

CIRAS Discussion Paper No. 108

蕉風・椰雨・犀鳥声

冷戦期の東アジア・東南アジアにおける華語出版ネットワーク

篠崎 香織・舩谷 鋭・山本 博之 編著

Banana, Coconut, and Hornbill: *Chao Foon Magazine* and the Chinese Publication Network in East and Southeast Asia during the Cold War

蕉風・椰雨・犀鳥声:《蕉風》與冷戦時期東亞和東南亞的華文出版網絡



京都大学東南アジア地域研究研究所



CIRAS Discussion Paper No. 108

蕉風・椰雨・犀鳥声

冷戦期の東アジア・東南アジアにおける華語出版ネットワーク

篠崎 香織・舩谷 鋭・山本 博之 編著



京都大学東南アジア地域研究研究所

CIRAS Discussion Paper No.108

SHINOZAKI Kaori, MASUTANI Satoshi and YAMAMOTO Hiroyuki (eds.)

Banana, Coconut, and Hornbill:

***Chao Foon Magazine and the Chinese Publication Network
in East and Southeast Asia during the Cold War***

蕉風、椰雨、犀鳥聲：《蕉風》與冷戰時期東亞和東南亞的華文出版網絡

©Center for Southeast Asian Studies, Kyoto University

46 Shimoadachi-cho, Yoshida Sakyo-ku, Kyoto-shi,

Kyoto, 606-8501, Japan

TEL: +81-75-753-7302

FAX: +81-75-753-9602

March, 2022

目次

刊行にあたって

前言 《蕉風》與冷戰時期東亞和東南亞的華文出版網絡

Introduction: *Chao Foon Magazine* and the Chinese Publication Network in East and Southeast Asia during the Cold War.

山本 博之 (YAMAMOTO Hiroyuki) 5

第1章

シンガポールと香港をつなぐ

教科書供給ネットワークの形成と展開

連接新加坡和香港的教科書供應網路的形成和發展

Formation and Development of a Textbook Supply Network

Linking Singapore and Hong Kong.

篠崎 香織 (SHINOZAKI Kaori) 12

第2章

友聯社の創立と東南アジアとの出版ネットワーク

友聯社の成立及其於東南亞的出版網絡

The Establishment of the Union Cultural Organization and

Its Publishing Network with Southeast Asia.

谷垣 真理子 (TANIGAKI Mariko) 24

第3章

マレーシアのサイノフォン文芸誌『蕉風』書誌ノート

马来西亚的华语语系文学杂志《蕉风》备忘录

Bibliographic Note on Sinophone Magazine “*Bulanan Chao Foon*” of Malaysia.

舂谷 鋭 (MASUTANI Satoshi) 38

第4章

書評 林春美『《蕉風》与非左翼的馬華文學』(台湾:時報文化、2021)

林春美 2021 《《蕉風》與非左翼的馬華文學》

(臺北市:時報文化出版企業股份有限公司)

Book Review: Lim Choon Bee, *Chao Foon and the Non-Leftist Mahua Literature*, Taipei: China Times Publishing, 2021.

及川 茜 (OIKAWA Akane) 46

第5章

華語文芸雜誌『蕉風』の世界

—— 総目次 (1955-1999年) に見る言語と領域

《蕉風》的世界：華文文學雜誌《蕉風》目錄中的語言、體裁和地區(1955-1999年)

The World of *Chao Foon*: Languages, Genres, and Regions in the List of Contents of the Chinese Literary Magazine *Chao Foon* (1955-1999).

山本 博之(YAMAMOTO Hiroyuki) 49

『蕉風』第1号(1955年11月号)～第488号(1999年2月号) 総目次

華文文學雜誌《蕉風》的文章目錄：從1955年到1999年

An Index to the Articles in the Chinese Literary Magazine *Chao Foon*, 1955-1999.

山本 博之(YAMAMOTO Hiroyuki) 60

執筆者一覧 282

刊行にあたって

山本 博之

本書は、1950年代から1960年代に活発化した東南アジアと東アジアを結ぶ華語¹⁾ 出版ネットワークの形成と展開を明らかにするとともに、シンガポール（後にマレーシア）で刊行され、1955年の創刊から今日まで刊行が続いている華語文芸誌『蕉風』を用いて、1950年代から今日に至る東南アジア域内および東南アジアと東アジアの間の文芸交流を跡付ける共同研究の中間報告である²⁾。

2000年代以降、大陸中国が中華世界の中心であることを自明視せず、華南から東南アジアにかけての地域などの大陸中国の外部（「外中華」——後述）に居住する華人に着目して中華性を捉えようとする研究が活発化している。文学研究で華語圏を扱うサイノフォン (sinophone) 研究では、地域の文脈に即して地域ごとの華語文学の系譜を捉えた上で、それを地域の文学史に留めず、地域を架橋する中華文化の実践を捉える分析枠組や方法論としてサイノフォンという視点の構築が目指されている。さらにサイノフォンを「華夷風」と読み替えることで、文学だけでなく文化や社会をも研究対象に含め、中国と外部の文化混成社会における中華性の実践に目を向ける取り組みも始められている（王徳威ほか編『華夷風——華語語系文學讀本』台北：聯經出版、2016年）。

東南アジアでは、非国語あるいはマイノリティ言語による新聞・雑誌は図書館等に収集・所蔵されずに

死蔵または放置されているものも少なくない。言語の別を問わずにプロ作家がほとんどいない東南アジアの文壇において、60年間以上にわたって500号以上が刊行されてきた華語文芸雑誌『蕉風』は貴重な情報源である。

1955年に創刊された『蕉風』は、シンガポール発行でありながら香港でも読まれるほどの文学性を誇っていた。その成長期には、主に香港経由で東南アジアに渡ってきた華人作家たちが関わることで土台が築かれた。『蕉風』はまた、台湾留学組を中心にマレーシア華人を主な読者とし、編集人に常に新しい人材を入れ続け、台湾と東南アジアの結節点となっている台湾熱帯文学を支える場を提供してきた。

『蕉風』は1950年代末に発行地をマラヤ（現マレーシア）に移し、華語が国語でない地域で最も充実したマレーシアの華語教育制度に支えられ、華人の民族文化の発表の場として、主に現地在住華人の投稿によって成り立ってきた。台湾文学・中国文学のみならず、マレー文学やインドネシア文学などの東南アジアの他民族の文学も紹介する場を提供するとともに、モダニズム作家の牙城として、1980年代まで本流と捉えられてきたリアリズム文学と常に対峙してきた。

本研究は、CIRASセンターおよびその前身である京都大学地域研究統合情報センター(CIAS)で実施されてきたいくつかの公募共同研究の蓄積を踏まえて構想されたものである。それらの共同研究は、東南アジア華人の現地社会への同化と統合に関する研究および雑誌記事データベースの作成を通じた社会史の研究の2つの分野に大別できる。以下では筆者が加わった共同研究のいくつか簡単に触れつつ、本研究の実施に至る背景および本研究が目指すところを紹介する³⁾。

3) 京都大学東南アジア研究所（現東南アジア地域研究研究所）の「東南アジア研究の国際共同研究拠点」(IPCR)で筆者が関わった共同研究を含む。

1) 華僑・華人の呼称についてはさまざまな議論があるが、本稿では大陸中国・台湾・香港の出身者とそれ以外の地域の出身者を合わせて捉えるため、前者を含めて中華系住民を「華人」と呼び、その共通語を「華語」と呼ぶ。

2) 本書は京都大学東南アジア地域研究研究所共同利用・共同研究拠点「地域情報資源の共有化と相関型地域研究の推進拠点」(CIRASセンター)の公募共同研究「東南アジアの中国語文芸誌研究——『蕉風』を中心に」(研究代表者：舛谷鋭)および公募共同研究「1950年代・60年代のシンガポールと香港を結ぶ出版ネットワーク」(研究代表者：篠崎香織)がもとなっている。本稿の一部は2つの共同研究の報告書を再構成したものであり、舛谷氏と篠崎氏の本書所収の論考と記述が重なっている箇所がある。

外中華とプラナカン—— 東南アジア華人の現地社会への同化と統合

東南アジアでは、中国の政治経済的な影響力の増大に対して現地在住の華人の間で歓迎と警戒が入り混じった態度が見られる。このことを理解するには、東南アジアの華人が国内の多数派民族にどれだけ同化・統合しているかという「華僑から華人へ」というアイデンティティの変化で捉えるのではなく、居住地の環境に応じて華人性を選択的に維持してきた結果として東南アジアの華人を捉える方法がある。中華世界という観点から捉える「外中華」と、マレー世界（島嶼部東南アジア）という観点から捉える「プラナカン」の2つのアプローチである。

大陸中国・台湾・香港では華人が多数派を占めるために中華文化の実践が容易であるのに対し、東南アジアでは、中華文化の実践のための道具立てが十分に揃っていないことや、外来者で少数派である華人による文化実践に対して多数派から疑いの目を向けられるのではないかという心理的な制限などのため、中華文化の実践に制約がある。このような観点から、華人が居住する東南アジアを中華世界の一部と見つつ、大陸中国・台湾・香港の外にある中華世界という意味で、「外中華」と呼ぶことにする。外中華では、中華文化を維持発展させたいと思っても設備の不足や社会の眼差しなどのために部分的にしか実施できず、どの要素を残してどの要素を手放すかという選択と決断の積み重ねの結果として中華文化が現れる⁴⁾。

インドネシアの華人を題材とした映画に、家系を継承するには男児の出産が必要であるという信念を持つが、男児を設けることなく妻に先立たれた華人男性が、現地のムスリム女性と再婚し、男児を得て家系の継承という責務を果たしたことに安堵するのと引き換えに、結婚によってイスラム教に改宗したことでそれまでの信仰や慣習を失うというものがある。この物語が示すように、東南アジアでは華人が現地社会に同化しているように見えても、それは中国から居留地へとという一方向の同化ではなく、中華文化のどの要素を残してどの要素を手放すかという選択

の積み重ねの結果なのである。

個人による選択と決断は個別の実践の観察によって捉えることができるが、集合的な選択と決断を捉えるには活字メディアや映像メディアが重要な資料となる。マレーシアの華語文学についても、マレー人が多数派を占める現地社会において少数派である華語文学が維持されてきたと見るのではなく、世界各地から人々や文物が集まるマレーシアで、マレー語文学やそれ以外の文学・芸術との関係において中華文化が選択的に維持されて展開してきた過程の反映と捉えることができる⁵⁾。

また、マレー世界において外来の移住者による現地社会の多数派に対する選択的な同化を社会全体の統合という観点から捉えたものがプラナカンである。プラナカンとは、マレー語で「混血者」と「現地生まれ」の2つの意味をあわせ持ち、マレー世界を訪れた外来者が現地住民と家庭を築いて設けた子やその子孫を指す。プラナカンは一方の親（多くは父親）の家系を通じて外部世界の文物に触れ、もう一方の親（多くは母親）の家系を通じて地元文化を身に付けており、外来文化と地元文化の両方の要素を兼ね備えている。プラナカンは地元文化を選択的に取り入れながら多数派に部分的に同化していき、社会全体が緩やかに統合されていく。その過程で、プラナカンが持ち込んだ外来の文物を取り入れることで多数派も変容する⁶⁾。

歴史的に見ると、中華系のプラナカンはマレー世界において地元文化を受け入れつつも中華文化を選択的に維持し、現地社会への同化が進む過程で、多数派であるマレー人に中華文化の影響を及ぼしてきた。この仕組を現在の中国と東南アジアの関係に援用するならば、東南アジアにおける中国の影響力が増大している今日、マレーシア華人が中国に進出する機会が増えているが、それは在外の華人が中国に帰還して中国人に戻るということではなく、かつて中華系プラナカンがマレー世界で果たした役割と同じように、マレーシア華人が中国で地元文化に同化していく過程で中国に東南アジア文化の影響を及ぼして

4) 共同研究「大衆文化のグローバル化に見る包摂と排除の諸相——マレーシア映画を事例として」(2010年度)

5) 共同研究「混成アジア映画に見る世界——潮流としてのマレーシアを中心に」(2012年度)

6) 共同研究「マレー・イスラム圏における国民・民族概念の展開——プラナカン概念の再検討を通じて」(2010年度IPCR)

いくと捉えることが可能になる。

東南アジアにおいて中国の影響が増すことの意味を考える上では、東南アジアにおける華人の現地社会への同化・統合について、政治・経済面だけでなく社会・文化面を捉えることも重要であり、1950年代から今日まで刊行が続く文芸誌『蕉風』はそのための貴重な研究資料である。

「編集された知」—— 『イスラム雑誌『カラム』』の記事データベース化

『蕉風』は1999年から2002年まで一時休刊しており、1955年の創刊から1999年の一時休刊までの旧版の刊行時期は東西冷戦の時期にほぼ相当する。本研究ではそのうち1950年代と1960年代に焦点を当てている。

東南アジア諸国の多くは第二次世界大戦中を経て1940年代に独立し、1970年代に開発の時代を迎えた。1950年代と1960年代は、国家のあるべき姿を巡って文字通り武力による戦いが繰り返されていた1940年代と、国家の経済開発と安全保障が優先されて国家のあるべき姿についての多様な意見による議論が低調になった1970年代以降の時期の狭間にあたる。独立した国民国家の枠はできたものの、その内実はまだ十分に固まっておらず、また、国家の枠を越えた組み換えへの願望や可能性も残っている時代であり、自分たちを取り巻く世界をどのように捉え、そこに自分たちをどのように位置づけるかについて言葉で議論を戦わせた時代でもある⁷⁾。

新聞・雑誌は20世紀初頭前後にマレー世界に持ち込まれ、20世紀を通じて重要な活字メディアとなった。当初は設備や権限を持つ一部の人間しか発信できず、「編集された知」が発信された。「編集された知」とは、出版時にレイアウトを整えたり文法上の間違いを修正したりした情報のことではなく、与えられた枠内に収まるように選ばれて整えられた情報を意味する。発信する情報を選択し編集するのは直接的には編集者や発行者であるが、編集者や発行者が意識的に情報を選別している場合もあれば、無意識のうちに選好が働くこともある。

新聞や雑誌であれば紙誌面、テレビやラジオであれば放送時間といった枠があり、それを分け合う形で絞り込まれた情報が発信される。そのため、個別には重要度が高い情報でも相対的に重要度が低い場合に発信されないこともある。また、発信に設備や手続きが必要で、さまざまな人が関わることから、発信にコストがかかる。発信結果が読者や視聴者に購読・視聴されることで収益があり、それによって発信が継続される仕組みのため、発信のターゲットである読者・視聴者に購読・視聴されることが重要であり、発信内容に間接的に社会の意向が反映されると考えられる。新聞・雑誌の記事から刊行時の世相を明らかにする研究はこの考え方がもとになっている⁸⁾。

これに対し、とりわけ1990年代以降の通信技術の発達により、今日では情報の発信が容易かつ低コストになり、枠をほとんど気にすることなく発信が可能になっている。これによって特別の設備や権限を持たないさまざまな人が個人として意見を表明する機会を得た一方で、「編集された知」ではない情報が膨大に発信されるようになった。もはや1つ1つのテキストを全て読んで全体像を掴むことは不可能であり、膨大なデータをどのように整理して全体像を掴むかが課題となっている。ただし、データの総量が大きくなると、「ある／ない」はわかってもそこに価値を読みこむことが難しくなり、せいぜい「好き／嫌い」の二者択一がわかる程度である。しかもその情報は「揮発性」が高く、与えられたデータ群の傾向がわかっただけで、それをもとに現実世界における人々の考えや行動の理解にどのように反映させられるのかといった課題がある。

膨大なデータから人々の考えや行動を捉えるという課題の橋渡しとして、月刊誌『カラム』の記事から「意味の束」を抽出する研究がある。『カラム』は、1950年から1969年まで刊行されたジャウィ（アラビア文字表記のマレー語）のイスラム月刊誌である。シンガポールで創刊され、後にマレーシアに発行地を移した。図書館等に体系的に所蔵されていないため、共同研究を通じてほぼ全ての号を収集して全ての誌面をデジタル化し、さらに全記事をローマ字に翻字

7) 共同研究「脱植民地化期の東南アジアにおけるムスリム社会の動態」(2010-2011年度)、「島嶼部東南アジアにおける国民国家形成とマレー・ムスリムのネットワーク」(2012年度)。

8) 共同研究「脱植民地化期の東南アジア・ムスリムの自画像と他者像」(2013-2014年度)、「1950・60年代の東南アジア・ムスリムの社会史」(2015年度)。

した記事データベースを作成・公開した⁹⁾。

『カラム』の連載記事のうち創刊号から最終号までほぼすべての号に掲載されていた「千一問」は、読者からの質問に『カラム』編集部がイスラム教の見地から回答するもので、質問からは当時の社会の関心を、回答からは当時のイスラム知識人の認識を伺うことができる。共同研究では「千一問」の全記事の日本語訳を進めるとともに、質問と回答の分類に取り組んできた。マレーシアの大学図書館では米国議会図書館分類表によって蔵書を分類しているが、これに従って「千一問」を分類すると特定の項目に記事が集中して、全体像がうまく把握できない。これに対し、イスラム法学者が一般信徒の質問に対して提示する法的見解(ファトワ)の分類方法を援用することで、「イスラム的な知」の分類方法を用いて「千一問」の質問と回答を分類する研究も取り組まれている¹⁰⁾。

本研究は、『カラム』に関する共同研究の経験を踏まえて、『カラム』と同じ時期に同じ地域で刊行され、ジャンルの重なりがあり(イスラム雑誌と文芸誌)、ただし『カラム』と異なる読者層を対象として異なる言語で書かれた『蕉風』を題材としている。『カラム』研究プロジェクトにおける記事データベース作成や記事分類などの研究を踏まえて、情報技術を用いた『蕉風』の記事分析を進めると同時に、データベース化したときにデータベースに載らずに切り落とされる情報の扱いなど、定期刊行物記事の情報処理についても寄与することも期待されている。

『蕉風』 ——東南アジアと東アジアの国際共同研究

東南アジアの華人についての研究では、現地社会の多数派住民への文化的同化が進んで華語による読み書きを行っていない人々が相当数いることを反映して、華語ではなく各国語の文献が資料とされることが多い。これに対して『蕉風』は華語で執筆されていたため、シンガポール(後にマレーシア)を刊行

拠点としながらも、読者はシンガポール/マレーシア以外の東南アジアや東アジアに及んでいた。『蕉風』を利用した研究を行う上では、シンガポール/マレーシアの研究者だけでなく、東南アジアおよび東アジアの研究者との国際共同研究が必要となる。

本研究では、舛谷鋭氏、篠崎香織氏、筆者の3名がこれまでそれぞれマレーシア華人に関する共同研究を行ってきたマラヤ大学、新紀元大学学院、南方大学学院の研究者をはじめとする東南アジア・東アジアの研究者と国際共同研究を進める準備として、『蕉風』研究の基盤整備および香港研究者と台湾研究者を交えた共同研究を行った。

『蕉風』研究の基盤整備では、複数の共同研究プロジェクト¹¹⁾の協力によって購入された『蕉風』のバックナンバーが京都大学東南アジア地域研究研究所図書館の所蔵となり、また、新型コロナウイルス感染症がまだ収まっていないマレーシアを舛谷鋭氏が訪れて関係組織との交渉と調整に尽力し、『蕉風』全誌面の電子版を立教大学と京都大学の学内で閲覧することが可能になった。

日本に『蕉風』の研究基盤が整備されたことは、研究者のポジショナリティと日本における東南アジア研究(より一般的には地域研究)の意義に関連して重要な意味を持つ。かつての地域研究は開発途上国を研究対象とするものが多く、研究対象諸国では教育研究の水準が十分でないために欧米や日本の科学技術に学ぶことがしばしば見られた。しかし今日では研究対象諸国の教育研究が大きく発展し、分野によっては日本に学ぶことの優位性が失われていると思われるものもある。現地出身の研究者が活躍するようになった状況で、日本に拠点を置く地域研究者が現地社会の研究を行う意義はどこにあるのかが問われることになる。

研究には費用がかかり、また、研究者は生身の人間であるためにその生活を維持するための経費がかかることから、研究は研究費の提供者をはじめとする環境的な制約から完全に逃れることはできない。研究は必ずいずれかの場所に拠点を置かざるを得ず、その場所性によって有形無形の影響(制約)を受ける

9) 共同研究「東南アジアのムスリムをめぐる社会的亀裂とその対応」(2016年度)、「東南アジアの国民国家の形成過程における民族・宗教の対立(2017-2018年度)」、「東南アジアの脱植民地化におけるイスラムと政治」(2019年度)。

10) 共同研究「東南アジアのムスリム社会における女性の社会的地位」(2019年度)、「東南アジアの多宗教社会におけるムスリム女性の家族形成と宗教実践」(2020年度)、「東南アジアのムスリム社会の近代化とジェンダー規範の変容」(2021年度)。

11) すでに挙げたもののほかに共同研究「冷戦下における華人の文化表象「空白期」についての比較研究——インドネシア、タイ、フィリピンを中心に」がある。

ことになる。ここでいう影響とは、データを得るための適正な方法を歪めたり、得られたデータの解釈を恣意的に行ったりするような個別の研究の妥当性を損ねるものではなく、研究のトレンドなどのテーマ設定の方向付けなどを指す。

研究がその拠点を置く場所の影響を完全に排除することができない以上、研究の拠点を置く場所をなるべく多様にすることが研究全体にとって肝心である。そのためには、欧米や東南アジアで東南アジア研究が行われるだけでなく、日本でも東南アジア研究が行われることは、世界全体の東南アジア研究（ひいては地域研究）の発展のために大きな意義がある。

とりわけ華人研究に関しては、東アジアと東南アジアの間で国境を越えた出版ネットワークが存在した一方で、政治体制の違いなどのために行政上の地域ごとに利用可能な資料が異なる状況があり、中華世界のすぐ外側である日本に研究資料が整備されていることの意義は大きいと言える。

本書の構成

本書は4編の論考・書評および資料編から成る。執筆者は、共同研究メンバーのうち、ペナンやシンガポールの海峡植民地を中心にマラヤ／マレーシア華人の歴史と社会の研究に取り組んできた篠崎香織氏（第1章）、香港研究を拠点として華南から東南アジアにおよぶ華人世界の研究を行ってきた谷垣真理子氏（第2章）、日本における「馬華文学」¹²⁾研究の第一人者として『蕉風』の研究を続けてきた舩谷鋭氏（第3章）、マレーシア出身の台湾在住作家による小説の翻訳も手掛けている及川茜氏（第4章）、そしてボルネオ島に焦点を当ててマレーシア研究を行ってきた筆者（資料編）である。

第1章はシンガポールと香港をつなぐ教科書供給ネットワークの形成と展開を論じる。1910年代以降に東南アジア各地で華語で教える小学校が設立されると、シンガポールでは1920年代に華語書店・出版社が設立され、中国から教科書を輸入して東南アジ

アに流通させる拠点となった。しかし1949年に中華人民共和国が成立すると、東南アジア諸国では中国から教科書を輸入することが厳しく制限され、シンガポールの書店・出版社は東南アジア各地の教育カリキュラムに準じた教科書を開発することになり、文学者の一部も香港からシンガポールに拠点を移した。シンガポールは1950年代後半以降に香港の出版産業を自国の出版産業の脅威と見るようになり、1970年代初頭までには教科書を国内で作成するようになった。

第2章は友聯社の創立と東南アジアとの出版ネットワークを論じる。米ソ冷戦期、アメリカはアジアで積極的に文化広報宣伝活動を展開した。アメリカの支援を受けて1940年代後半に香港で設立された友聯社は、アメリカの財団からの支援が終わった後も活動を継続し、複数の定期刊行物を発行した。本章は、友聯社幹部へのインタビュー集をもとに、友聯社の設立の背景を明らかにし、シンガポールやマレーシアでの友聯社の活動をまとめている。日本軍政終了後の香港の外省人コミュニティを背景に持って創立された友聯社は、東南アジアには華人コミュニティがあつて華語教育が行われていたことから、華語書籍（とくに教科書）の需要を見込んで東南アジアに事務所を構え、『学生周报』とともに『蕉風』を刊行した。

第3章はマレーシアのサイノフォン文芸誌『蕉風』の書誌ノートである。言語を問わずプロ作家がほとんどいない東南アジアの文壇において奇跡的に60年間にわたり500号以上が刊行されているマレーシアの華語文芸誌『蕉風』について、関連する『蕉風』の主要な記事を訳出して紹介しながら、『蕉風』発刊の経緯、冷戦下での『蕉風』の道のり、マラヤの華語文学雑誌としての『蕉風』の位置づけ、『蕉風』を巡る人的リソース、『蕉風』の1999年の休刊から2003年の復刊に至る経緯、近年の『蕉風』研究の高まり、『蕉風』の所蔵状況などについて項目ごとに整理している。

第4章は林春美による『《蕉風》与非左翼的馬華文学』（台湾：時報文化、2021年）の書評である。林春美はマレーシアのペナン出身で、現在はマレーシアのプトラ大学で中国文学を教えている。散文作家でもあり、2003年に復刊した後の『蕉風』の編集を担当した経歴も持つ。作者、编者、読者という複数の立場で、研究と出版活動の両面から『蕉風』および馬華文学に関わってきた。本章は、同書の内容紹介を通じて内側

12)「馬華文学」をどう捉えるかはそれ自体が研究の対象であるため、具体的には本書の各論考を参照していただくことにして、ここではさしあたり「マレーシア華語文学」という説明に留める。

から見た『蕉風』および馬華文学を提示するとともに、台湾の出版界における同書の位置づけを考察し、同書は馬華文学研究者のネットワークを可視化したものであると論じる。

第5章は、巻末の『蕉風』総目次(1955-1999)をもとに、『蕉風』の歩み、特集記事に見られる『蕉風』の関心、「馬」と「華」から見る馬華文学について概観する。『蕉風』は、主に西洋文学と華語文学の大きな潮流を受け、ラテンアメリカ文学やソ連文学そして日本の文学・映画にも関心を向け、マレー語文学との関係を意識しながら、「馬」と「華」の意味を臨機応変に読み替えていくことで時代の要請に即した馬華文学を発展させようとしてきた。マレー語で創作する華人作家が登場する一方で、ボルネオ(特にサラワク)との関係では、サラワクの独自性を強調するとマラヤの作家から異質扱いされ、マラヤの作家の中に入ろうとするとサラワクの独自性が失われる状況も見られ、本章は馬華文学のありうる姿について思いを巡らせている。

巻末には『蕉風』の第1号(1955年11月号)～第488号(1999年2月号)の総目次を掲載した。

蕉風・椰雨・犀鳥声

最後に馬華文学のありうる姿に関して本書の題名に一言触れておきたい。馬華文学に関連して「蕉風椰雨」という言い方がある。「蕉」(バナナ)も「椰」(ヤシ)も東南アジアを代表する植物であり、「風」も「雨」もまた東南アジアを代表する天候である。かつて中国から東南アジアに渡った人々は、移住先の土地で風や雨に象徴される大変な苦労を経験したが、それらを乗り越えて現地に根を生やし、バナナやヤシの実を結ぶまでになったという東南アジア華人の苦労と成功を象徴する表現である。

ここで「風」と「雨」は東南アジアでの暮らしの厳しさを示すものとして挙げられているが、「風」と「雨」は東南アジアに固有のものではなく、地域によっては荒々しい天候を示すとは限らない。例えばこれに「声」を加えて「風雨声」とすると、中国の漢詩の世界が立ち上がってくる。その「風」と「雨」の上にそれぞれ「蕉」と「椰」が載ることで、1300年以上の昔から連続と続く中華文化の土台の上に東南アジ

アで育った実が結んでいる様子が思い浮かぶ。さらにそれを「蕉風」と「椰雨」の2つに切り離すことで暴風雨のイメージが失われ、『蕉風』の表紙に毎号のように描かれたさまざまな姿のバナナの葉のように、豊かな熱帯でバナナの葉が風にそよぐ涼しげな木陰の光景が思い浮かんでくる。

馬華文学が実を結んだ後には、羽ばたいて別の地域に実を運び、あるいは別の地域から実を持ち帰り、馬華文学はさらなる発展の段階を迎えることになる。そのことを念頭に置き、本書の題は「蕉風・椰雨・犀鳥声」とした。犀鳥(サイチョウ)は東南アジアに広く見られ、ボルネオ島のサラワクの州鳥でもある。サラワク出身者が橋渡し役となることで馬華文学がさらなる発展を遂げることへの期待も込められている。

本書の刊行およびそのもととなる共同研究の実施では京都大学東南アジア地域研究研究所共同利用・共同研究拠点「地域情報資源の共有化と相関型地域研究の推進拠点」(CIRASセンター)による支援を受けた。

前言

《蕉風》與冷戰時期東亞和東南亞的華文出版網絡

本研究通過華文文學雜誌《蕉風》追溯了1950年代和1960年代連接東南亞和東亞華文出版網絡的形成和發展，並回顧1950年代至今東南亞內部和東南亞與東亞之間的文學交流。該雜誌最初在新加坡（後來在馬來西亞）出版，並從1955年開始持續出版。這項研究由京都大學東南亞地域研究研究中心（Center for Southeast Asian Studies: CSEAS）主持，為馬來西亞／新加坡，香港和臺灣的歷史，文化和社會研究人員組織的聯合研究項目。通過這個項目，《蕉風》的所有期刊都提供給立教大學和京都大學，這本書包含了該雜誌從1955年創刊到1999年暫時關閉的完整目錄。我要感謝新紀元大學學院文平強教授，南方大學學院許通元先生，立教大學舩谷銳教授和北九州市立大學篠崎香織教授在進行這項研究時提供的幫助。

Introduction

Chao Foon Magazine and the Chinese Publication Network in East and Southeast Asia during the Cold War.

This study traces the formation and development of a Chinese publishing network linking Southeast Asia and East Asia in the 1950s and 1960s. It follows literary exchange within Southeast Asia and between Southeast Asia and East Asia from the 1950s to the present day, using the Chinese literary magazine *Chao Foon*, which was first published in Singapore (and later in Malaysia) and has continued to be published since 1955. This study, hosted by the Center for Southeast Asian Studies (CSEAS), Kyoto University, was organised as a joint research project by researchers on the history, culture, and society of Malaysia/Singapore, Hong Kong, and Taiwan. Through this project, all issues of *Chao Foon* have been made available to Rikkyo University and Kyoto University. Further, this book contains a catalogue of the magazine's complete table of contents from its inception in 1955 to its temporary closure in 1999. I would like to thank Professor Voon Phin Keong of New Era University College, Mr. Kho Tong Guan of Southern University College, Professor Satoshi Masutani of Rikkyo University, and Professor Kaori Shinozaki of the University of Kitakyushu for their help in carrying out this study.

シンガポールと香港をつなぐ 教科書供給ネットワークの形成と展開

篠崎 香織

はじめに

本論は、1950年代から1960年代のシンガポールと香港をつなぐ出版ネットワークの形成を、教科書の供給ネットワークを中心に捉えるものである。具体的には、(1)香港を供給元とするシンガポールへの教科書供給ネットワークの形成、(2)同ネットワークの他の文芸分野への発展、(3)同ネットワークの展開の過程を明らかにする。教科書に着眼するのは、香港、シンガポール、さらには中国を含め、華語出版業界では教科書の出版・販売が書店の設立・事業拡大につながり、文芸活動の活性化に資した部分が大きかったためである。

香港を供給元とするシンガポールへの教科書の供給ネットワークの存在は、書店の歴史の記述の中で断片的に示されてきた。例えば上海書局について〔陳2013a; 2013b〕や〔香港中文大学図書館2014〕がある。また、世界書局について〔香港中文大学図書館2013〕がある。本論ではこれらの資料に依拠し、シンガポールで刊行されていた新聞で情報を補いながら、個々の書店の歴史を超えた包括的な見取り図の提示を試みる。新聞資料は、華語新聞の『南洋商報』と『星洲日報』¹⁾、および英語新聞の『ストレイツ・タイムズ(*The Straits Times*)』を主に参照する。

本論で着目するシンガポールおよびマラヤ／マレーシア²⁾の華語学校向けの教科書は、国民教育制度の一部を構成してきた。シンガポールでは英語中心の国民教育制度が構築されたが、1980年代半ばまで華語を主な教授言語とする華語学校が国民教育制度の一部を構成していた。英語と母語を必修とする2言語政策の下で、英語を主な教授言語とする学校においても、華語は主に華人学生の必須科目とされてきた。また、香港からシンガポールに輸入された教科書はマラヤ／マレーシアに広く流通した。マラヤ／マレーシアではマレー語中心の国民教育制度が構築されたが、華語とタミル語で教授する学校も初等教育において国民教育制度の一部を構成することとなった。シンガポールおよびマラヤ／マレーシアの華語学校はいずれも国民教育制度の一部であり、したがって本論で着目する華語学校向けの教科書も基本的に国民教育制度の一部を構成するものである。

シンガポールとマラヤ／マレーシアでは、華語学校向けの教科書の大部分は1960年代半ば頃まで香港からの輸入に頼っていた。シンガポールとマラヤ／マレーシアでは、脱植民地化期および国民国家形成期のナショナリズムの時代に、国外の文化資源に頼りながら国民教育制度が形成された側面があった。国境を越えた教科書供給ネットワークは、シンガポールとマレーシアが開発の時代に入った1970年代

1) 『南洋商報』は1923年にタン・カーキー(Tan Kah Kee/陳嘉庚)が創刊し、『星洲日報』は1929年にオー・ブンホー(Aw Boon Haw/胡文虎)が創刊した。両紙は1920年代から1960年代にかけてシンガポールのみならずマラヤ全体でも最も広く読まれた華語新聞となった〔王1998:107〕。1939年の時点で『南洋商報』の発行部数は朝刊と夕刊を合わせて4万4,000部であり、『星洲日報』の発行部数は朝刊と夕刊を合わせて5万部であった〔沈2013:81〕。ちなみに同年の『ストレイツ・タイムズ』の発行部数は1万5,000部であった〔*Straits Times* 1953. 1. 18〕。

2) マラヤは今日の半島部マレーシアを指す。マラヤにはイギリスの植民地行政単位として1946年にマラヤン連合(Malayan Union)が発足し、1948年にマラヤ連邦(Federation of Malaya)が発足した。シンガポールは1946年以降、植民地行政上マラヤから切り離され、単独のイギリス直轄領となった。マラヤ連邦は1957年にイギリスから独立し、1963年にシンガポール、サバ、サラワクとともにマレーシアを結成した(シンガポールは1965年にマレーシアから分離独立した)。煩雑さを避けるため、マラヤとマレーシアの名称は時期によって書き分けるのではなく「マラヤ／マレーシア」と書く。

頃から新たな展開を遂げた。本論では以上の変遷をとらえるとともに、その背景を明らかにする。

1. シンガポールにおける書店の設立——上海とのつながり(1910年代～1941年)³⁾

1819年以降イギリス領の自由港として開発が進展したシンガポールは、20世紀半ばにかけて、マラヤやオランダ領東インドで産出された農産物と鉱産物を欧米市場に輸出する一大交易センターとなった。シンガポールはマラッカ海峡の域内外をつなぐ航路の結節点となり、マラッカ海峡を航行する人たちが往来する場となった。とりわけシンガポールとマラヤとの経済的・人的なつながりは強かった。また、シンガポールはマラッカ海峡地域の情報の拠点としての機能も果たし、英語や華語、マレー語など複数言語で新聞や書籍などの出版物が刊行された。これらの刊行物の中にはマラヤに読者をもつものも多かった。

1902年に中国・清朝で算数や地理、歴史、理科などを教授する近代的な教育制度が導入された。その制度に基づきカリキュラムを組み、華語を教授言語とする学校(華語学校)が1904年以降シンガポールとマラヤで設立された。シンガポールとマラヤを合わせて、1937年までに華語学校の数は1,180校まで増加し、華語学校で学ぶ学生数は9万4,516人に達した[鄭1998: 296-297]。

シンガポールとマラヤの華語学校の増加と、そこで学ぶ生徒数の増加は、シンガポールに華語書店・出版社が設立される背景となった。中国・上海を拠点とする商務印書館と中華書局が1910年代半ばにシンガポールに進出した。1897年に上海で設立された商務印書館も、同書店から独立して1912年に設立された中華書局も、中国での教科書の販売で事業を拡大させていた。『南洋商報』から上海に派遣されていた記者は、中国全土の小中学生という固定的な販路をもつ教科書の出版は出版業で最も利益が多い事業であり、中国の大きな書店はいずれも教科書の出版・販売で事業を拡大したと指摘している[王1948]。

商務印書館と中華書局は、マラヤでの教科書の需要の高まりを受けて、シンガポールに支店を開設した。商務印書館は1915年に初の海外支店をシンガポールに置いた[周星衢基金 2016: 33-34]。中華書

3) 篠崎[2020]でより詳細に論じている。合わせて参照されたい。

局は1914年にシンガポールに代理店を置き、1923年に支店を開設した[周星衢基金 2016: 43-46]。

1920年代には、上海書局と世界書局が華語書店・出版業界に新たに参入した。上海書局は陳岳書と王叔陽が1925年に設立し、世界書局はチョウ・シンチュー(Chou Sing Chu/周星衢)が1924年に設立した正興公司を前身として1934年に設立した[周星衢基金 2016: 53-54; 63-64]。両書店は、華語学校向けの教科書の出版・販売に参入するとともに、新文化運動のもとで出版が活発化した中国で出版された文学作品を上海や北京から輸入し販売することにより事業を拡大した[周星衢基金 2016: 54]。

2. 教科書の調達元の変化——上海から香港へ(1945年～1949年)

マラヤおよびシンガポールの華語学校は日本占領期に閉校を余儀なくされたが、日本軍の撤退後に再開し、生徒数が増加した。1941年にマラヤの華語学校の学生数は12万1,000人であったのに対し、1947年前半には20万人に増加し、シンガポールの華語学校の学生数も合わせると25万人に達した[南洋商報 1947.7.20]。学生数が増加するなかで、華語で書かれた各科目の教科書の調達が大きな課題の1つとなっていた。それは量と質の両側面で問題となっていた。

中国では国民党中央海外部が海外の華語学校における教科書不足を把握していた。同部は国立編譯館に国定教科書を早急に編集するよう命じるとともに、中国国内で教科書を供給する7社聯合供給所⁴⁾と広州の教科書供給委員会が協力しながら海外の華語学校に教科書を提供するとしていた[南洋商報 1946.5.20; 1946.9.11]。

これに対してシンガポールの書店は、中国からの教科書の供給をただ待つのではなく、主体的に対応を講じた。商務印書館シンガポール支店の陳雲卿經理は、1945年末に上海に行き、教科書の調達を試みた。しかし戦後の混乱や価格の高騰などにより、シンガポールとマラヤで需要を満たすのに十分な部数の教科書を調達することができなかった。中国国内における参考書の価格は第二次世界大戦前の1000倍となっていた。陳雲卿は香港に向かった。商務印書館は

4) 商務印書館、中華書局、大東書局、開明書店、正中書局、世界書局、文通書局の7社により構成されていた[南洋商報 1948.1.13]。

1914年に香港に支店を設立していた。香港の商務印書館は日本軍により封鎖されたが、日本占領期以前の在庫が日本占領期を経て日本軍の撤退後も保管されていた。陳雲卿は香港に残っていた教科書の在庫をシンガポールに輸送し、シンガポールとマラヤでの需要を満たすことができた。シンガポールでの在庫が不足したらシンガポール支店で教科書を複製した〔南洋商報 1946. 9. 7; 1947. 2. 8〕。

中華書局の經理鐘振家によれば、同社はシンガポールで教科書を複製したり、戦前の南洋向けの教科書を使ったりして、中国からの供給不足をしのいでいた。しかしシンガポールでは人件費や材料費が戦前よりも数倍高くなっており、シンガポールでの教科書の印刷はコストがかかるとしていた。中華書局の香港支社が操業を再開してフル稼働すれば教科書の価格は下がるだろうとの期待をかけていた〔南洋商報 1946. 9. 7〕。中華書局の香港支社は1927年に設立された⁵⁾。

量の面では、香港に供給を依存したり、シンガポールで複製したりすることで、なんとか調達は可能であった。しかし華語学校や書店からは、質の面での問題も指摘されていた。

第二次世界大戦後のシンガポールとマラヤで学校が急増した背景の1つに、中国の政治組織の関与があった。植民地当局は、これらの政治組織が、とりわけ中国共産党およびその関連の組織が、学校教育を通じて児童や生徒に政治思想を宣伝しようとしていると懸念していた。シンガポール教育局は各校に対して学校での政治宣伝を禁止するとの文書を発出した〔南洋商報 1946. 9. 6; *Straits Times* 1946. 10. 25〕。このことを背景に、1946年9月に政府の代表者と華語学校の教員が出席し、マラヤおよびシンガポールの華語学校における教科書について会議が行われた。政府の代表者は、華語学校で使用する教科書に早急かつ大幅にマラヤ色を反映させるよう求めた〔*Straits Times* 1946. 9. 13〕。

商務印書館の陳雲卿は、中国で編集・出版される国定教科書がマラヤとシンガポールの自然・社会環境に適しているかという問題があると指摘していた〔南洋商報 1946. 9. 7〕。中華書局の鐘振家經理も、上海

5) 香港の中華書局の設立時期については1913年と1927年の2つの説があり、1927年に設立されたとする説が有力とされている〔周 2016: 9-10〕。

から調達した国定教科書の見本を各校に提供したが、マラヤとシンガポールの自然・社会環境が異なるため、多くの学校が中国の国定教科書の採用を見合わせていると述べていた。鐘は、マラヤおよびシンガポールの教育局が教科書を編集し、それを書店が販売し、華語学校に通う生徒たちに教科書を提供するのがよいとの考えを示した〔南洋商報 1946. 9. 7〕。

1947年2月に華語学校教育諮詢会議が開催され、シンガポールおよびマラヤの華語学校で使用される教科書の改訂について話し合われた〔南洋商報 1947. 2. 6〕。シンガポールの教育局は、華語学校の教科書を改訂する上での原則を以下のように決定し、商務印書館と中華書局に伝えた。その原則とは、(1)小学校低学年の教科書はカラーの図を多くすること、(2)教科書や教材の内容はシンガポールおよびマラヤの気候や風土、人口構成を多く取り入れることであった。例えば、中国の教科書にクルミが出てくるが、シンガポールやマラヤにクルミは自生していないため、シンガポールおよびマラヤに一般的に見られる植物に置き換えて教材を作るべしとされた〔南洋商報 1947. 2. 8〕。

商務印書館は、教育局に求められた華語学校の教科書の改訂方針を上海本社に送り、上海で南洋に通じた専門家を交えながら編集作業を行った。中華書局は、小学校低学年向けの教科書はシンガポールで編集し、高学年向けの教科書は上海の本部に送って改訂した〔南洋商報 1947. 2. 8〕。

商務印書館と中華書局は、シンガポールおよびマラヤの実情に即し、シンガポールおよびマラヤの教育局が求めるような華語教科書を1949年6月頃まで上海で編集・印刷していたようである。しかし国共内戦下で上海の情勢は緊張し、市場の変動も大きく物価が上昇し、輸送のための船舶の手配も困難となった。そのためシンガポールの商務印書館と中華書局は教科書の調達における香港への依存を強めた。香港では、小中学生用の教科書が150%値上がりし、参考書は100%値上がりした。これは上海情勢の余波を受けてのものであったと報道されている〔南洋商報 1949. 5. 14〕が、シンガポールやマラヤなど東南アジアへの需要に応えるためでもあったものと思われる。

さらに1949年6月に中国共産党が中国国内の小中学校の教科書の編集方針を規定したことにより、上海から教科書を調達することは不可能となった。こ

の編集方針は、教科書の内容は人民の利益に沿うものでなければならず、地主や官僚資本主義などに利するものであってはならず、西洋文化を無批判に模倣してはならないと規定した。また、反共的であってはならず、反帝国主義、反専制、反官僚資本主義であるべきだとした。中国共産党当局は、商務印書館、中華書局、開明書店、世界書局の各出版社を交えて出版委員会を組織し、小中学校の教科書の作成の管理・監督を担っているとした〔南洋商報 1949. 6. 17〕。

シンガポールの書店が華語教科書の調達元としてきた中国の書店は、共産主義が色濃く反映した教科書の編集・販売を担うこととなった。シンガポールとマラヤで教科書を確実に販売するためには、上海の書店に教科書の作成・調達を依存するわけにはいかなかった。このためシンガポールとマラヤの書店の香港に対する依存は一層強まることとなった。

上海書局のように早くから香港を拠点としていた出版社もあった。上海書局は1947年に香港上海書局を設立した。また、1948年に現代版教科書編集委員会を設立し、香港に滞在していた作家や教育者たちを集めて中国国外の華語学校向けに教科書の編集・出版事業を開始した。教科書の出版に商機を見いだしたのは上海書局の創設者・陳岳書の娘婿の温平で、人材を集めたのは夏衍⁶⁾であった。編集長を宋雲彬⁷⁾が、副編集長を孫起孟⁸⁾がそれぞれ務め、著名な教

育家である葉聖陶⁹⁾が監修を務めた〔陳 2013a〕。これらの人たちは中国共産党と関係が深く、いずれも1949年の中華人民共和国の建国前後に中国に戻った。1949年以降は香港に留まった人たちが上海書局の教科書の編集を引き継いだ¹⁰⁾。

世界書局も1949年に香港に世界出版社を設立した。出版、印刷、中国語書籍の輸入の拠点とした。新文学作品や青少年・子供向けの書籍、教科書などを東南アジア向けに提供した〔香港中文大学図書館 2013〕。

1949年に改訂された上海書局の教科書を見てみる。公民の教科書の表紙にはシンガポールのキャピトル (Capitol) 劇場のイラストが描かれている。国語 (華語) の教科書の中には、中国に関する話題もあるが、南洋を舞台とした文章や、マラヤを含む東南アジアに広く伝わる民話「マメジカとワニ」の話も収録されている¹¹⁾。

他方で1951年に公表された「フェン・ウー報告」 (Fenn-Wu Report)¹²⁾ は、マラヤおよびシンガポールの華語学校で使用している教科書はまだ中国的な要素が多いと指摘していた。同レポートは、華語学校の学生が自分たちのルーツである中国について理解を深めることは重要であるとしたうえで、マラヤの要素をもっと盛り込み、中国的な要素とマラヤ的な要素とのバランスを取るべきであるとした〔Fenn-Wu

6) 1900年中国浙江省生まれ。1927年に中国共産党に入党。1929年以降、演劇や映画の脚本を多数手がけた。外国文学の翻訳や新聞記者としての活動も行った。1941年から1942年と、1946年から1949年に香港に滞在し、中国共産党の機関紙『華商報』に従事した。1947年3月半ばにシンガポールに渡ったが、9月にイギリス植民地政府により香港に強制送還された。1949年4月に北京に戻って以降、中国共産党の要職を務めるとともに、映画や話劇の脚本や文芸理論や評論文を多数執筆した〔神崎 1997; 侯 2009: 244〕。

7) 1897年中国浙江省生まれ。1924年に中国共産党に入党。上海で開明書店に入り編集を担った。日中戦争期に桂林で中国共産党が設立した文化供給社出版部主任、桂林師範大学教授となり、夏衍らと雑誌『野草』を編集した。日中戦争の終結後に香港に滞在し、香港文化供給社や『文匯報』、達徳学院など中国共産党系の機関に従事した。1949年に中国に戻ってから1950年代にかけて多数の歴史書を著すとともに、地方政府や出版社で教科書の編集に携わった〔王 (長堀) 2007〕。

8) 1911年中国安徽省生まれ。1929年に蘇州の東呉大学を卒業後、江蘇省立蘇州女子師範学校や上海中華職業学校で教員を務め、日中戦争期は重慶中華職業教育社四川辦事處に従事した。1945年に商工業者など財界人を主なメンバーとする中国民主建国会の設立に携わり、1947年に同会の香港駐在代表として派遣された。1948年に中国に戻り、1950年に中国共産党に入党した〔郭 2008〕。

9) 1894年中国江蘇省生まれ。1912年に中等学校を卒業し、小学校の教員をしながら詩や小説を創作し、童話集や小説集を編集した。1923年に商務印書館に入り、1930年に開明書店に移った。日中戦争期は四川省で過ごし、1946年に上海に戻った。1949年に中国共産党に招かれ、上海から香港経由で北京に移り、教科書出版、教育、出版、文学活動に従事した〔葉聖陶研究会 2022〕。

10) 〔香港中文大学図書館 2014〕は編集部の人員として趙克任 (編集長)、李怡、歐陽乃霽などの名前を挙げている。李怡は1936年広州生まれで、幼少期を北京と上海で過ごし、日中戦争期は安徽省で過ごした。1948年に香港に移り、左派系の学校で学んだ後に香港上海書局に入った。中国共産党を支持し、1970年に雑誌『七十年代』(のちに『九十年代』に改称)を創刊したが、1981年以降は中国共産党に批判的な論調に転じた。1995年より『蘋果日報』に評論「李怡專欄」を連載した〔莊 2020〕。2013年に出版した『香港思潮——本土意識的興起與爭議』が2020年に日本語に翻訳され、『香港はなぜ戦っているのか』として出版された (坂井臣之助訳、草思社)。歐陽乃霽は1931年に広東省で生まれ、7歳から香港に居住し、西洋画を学んだ。1950年代から1980年代にかけて上海書局や美術雑誌の美術編集を務めた〔侯 2016〕。

11) 教科書の内容の分析は稿を改めて論じたい。

12) シンガポールとマラヤ連邦の華語学校のあり方への提言。マラヤ連邦政府に依頼され、中国で高等教育機関の運営経験を持つウィリアム・フェン (William P. Fenn) と国連職員のうち・テヤオ (Wu Teh-yao/呉徳耀) がマラヤ連邦とシンガポールの華語学校を視察して作成した。

Report 1951]。この報告を受けて1952年以降、教科書が再度改訂されることとなった。

3. シンガポールとマラヤの 国民教育制度を支えた香港の出版業界

シンガポールとマラヤでは、1950年代から1960年代に国民教育制度が確立していく過程で、英語、マレー語、華語、タミル語で教授するそれぞれの学校が国民教育制度の一部として存続した。シンガポールでは1950年代半ばまで英語を重視する教育政策がとられ、華語やマレー語、タミル語など英語以外の言語で教授する学校への政府の助成は英語学校への助成ほど手厚いものではなかった。しかし1956年以降はマレー語、華語、タミル語を教授言語とする学校も英語学校と同等の待遇を得た[田中1987: 101-103]。マラヤでは、イギリス植民地期の1952年11月に教育令(Education Ordinance)が施行され、マレー語または英語で教授する学校が国民学校として政府の全額補助を受けることとなった。華語学校およびタミル語学校は国民学校とはならなかったが、閉鎖はされず存続した。政府の財政不足により国民学校の全国展開が停滞し、華人にとっては華語学校が就学先の受け皿となった側面もあった。1957年に教育令が改正され、マレー語および英語で教授する学校は政府が全額を助成する国民学校(national school)に、華語やマレー語で教授する学校は政府が一部を助成する国民型学校(national-type school)にそれぞれ位置付けられた¹³⁾。

この間、1952年から1953年にかけて教科書が再度改訂された。英語、マレー語、華語、タミル語の各学校で使われていた教科書は、マラヤおよびシンガポールの実情に即した同一の内容に基づき、かつそれぞれの文化的要素も反映させて改訂することとなった[*Straits Times* 1952.10.13]。華語学校の教科書の改訂にあたり、政府代表11名(マラヤ連邦7名、シンガポール4名)と民間人代表9名(マラヤ連邦7名、シンガポール2名)で構成される華語学校教科書中央委員会と、すべて民間人(マラヤ連邦10人、シンガポール4人)で構成される諮詢委員会が設置され、

1952年4月以降、協議が重ねられた[南洋商報1952.4.17; 1953.1.1]。マラヤおよびシンガポールの実情に即し、生徒にマラヤ人意識を醸成することと中国文化を維持することが両立する方向で教科書を編集するという方針がまとまった[南洋商報1952.10.13]。

当初シンガポールとマラヤ連邦の両政府は、教科書の編集・出版は政府が指定した統一の業者が行うという方針を掲げていた。中華書局、商務印書館、上海書局、南洋書局の4社合同で聯営出版社を設立し、同社が政府から委託を受け、教科書の編集・出版を行うことが計画されていた[星洲日報1952.3.21]。しかしこれに対して諮詢委員会は、定められた方針の範囲内で出版社が教科書を独自に編集し、政府の許可を得たうえで教科書を独自に出版することと、学校ごとに教科書をそれぞれ独自に選定・採用することを求めた[星洲日報1952.9.15]。

聯営出版社は設立され、教科書の編集・出版・販売について政府と契約した[星洲日報1953.1.1]。しかし同社は実質的に世界書局により運営されることとなり、中華書局、商務印書館、上海書局、南洋書局は参加しなかった¹⁴⁾。聯営出版社以外の出版社も独自に教科書を編集し、政府の許可を得たうえで出版・販売ができることとなった。

中華書局と商務印書館は2社合同で教科書を編集・出版した。その拠点は香港に置かれた。中華書局と商務印書館の香港支社は、東南アジアの市場を確保するため、東南アジア向けの教科書を開発した。「中商聯合版海外課本」というタイトルで、甲種と乙種が作成された。甲種はインドネシア政府から承認を得た。乙種はシンガポールとマラヤ連邦における教科書改訂の方針に即して大幅に改訂したもので、シンガポールとマラヤ連邦で承認を得ることを目指していた。南洋書局と上海書局も華語学校向けの教科書の開発を行い、政府の認可を得てそれぞれ出版した[星洲日報1955.12.15]。

1954年から1956年にシンガポールおよびマラヤの教科書市場は競争が激化した。競って割引くなどした結果、どの書店も利益を得られなくなった[星洲日報1957.9.23]。書店間の競争を緩和するべく、

13) マラヤ連邦において華語やタミル語を教授言語とする学校が国民教育制度外から国民教育制度内に位置付けられていく過程については[Tan 1997]を参照。

14) この経緯については[周2017]が詳細に整理している。ただし聯営出版社に複数の出版社が参加しなかった経緯については資料がなく、背景がよくわからないとしている。

1957年に新聯営社が設立された。香港商務印書館印刷工場長の張子宏と香港中華書局の呉叔同董事長がシンガポールを訪問し、新聯営社の設立を主導した。新聯営社には、商務印書館と中華書局の他に、聯営出版社、南洋書局、上海書局も参加し、さらにほかの書店の参加も得た。各出版社は政府の認可を得た教科書を新聯営社に渡し、新聯営社が価格を統一して販売し、売り上げの20～25%が出版社に還元された[星洲日報 1957. 10. 24]。

新聯営社の設立以降も、学校側は教科書を独自に選択する裁量を維持し[星洲日報 1957. 10. 24]、新聯営社以外の出版社による教科書の出版は続いた。大馬出版供給社は国民型華語小学校向けにマレー語、華語、算数、公民、衛生、自然、英語、地理、歴史の教科書を刊行した。マラヤの実情に即してマラヤの教育課程に準拠したこれらの教科書は、香港で編集されてシンガポールに輸送された[星洲日報 1962. 12. 11]。

香港の出版社もシンガポールおよびマラヤの教科書市場に参入した。香港大公書局¹⁵⁾は海外の華語学校向けに編集・出版した教科書にシンガポール政府の認可を受け、マラヤおよびシンガポールの華語学校で教科書として採用する学校もあった[南洋商報 1955. 1. 9; 1955. 12. 8]。香港語文出版社は、マレー語の作文の指南書「馬來作文指導」や、マレー語の手紙の書き方の指南書「馬來書信指導」などを出版した。マレー語、華語、英語の3言語で併記され、小中学校で教科書や参考書として活用された[星洲日報 1961. 2. 7]。

一部の教科書はシンガポールで印刷されたため、シンガポールの印刷業は成長し、華人が経営する印刷所の数は1955年までに100か所を越えた。しかし朝鮮戦争の終結後、1953年頃からシンガポールの印刷業は停滞するようになった。シンガポールでは1953年以降、景気が全体的に低調となったものの、生活水準が上昇し人件費が上がった[南洋商報 1955. 10. 17]。また、シンガポールでは、一部の大きな印刷所を除き、中小の印刷所は古い印刷機器を使い、商標や店舗名を印刷した包装紙や領収書の作成を主に扱っていた[南洋商報 1957. 6. 6]。

これに対して香港では、質・量ともに教科書の印刷に耐えうる設備が整い、しかも人件費が安かった。海外からシンガポールに輸入された教科書の総額は、1960年頃に450万ドルに達するとの記事がある[南洋商報 1960. 2. 23]。その多くが香港からの輸入で占められていたと思われる。1967年の統計でも、シンガポールが香港から多くの印刷物を輸入していたことがわかる。香港は50か国に合計1,260万シンガポールドルの出版物を輸出しており、その最大の顧客はシンガポールであった。香港からシンガポールへの輸出額はおよそ300万ドルで、輸出額全体の26%を占めていた[南洋商報 1968. 9. 16]。

1972年に世界書局からマレー語の単語に華語と英語で訳を付けた『マレー語大辞典(Kamus Umum Bahasa Malaysia/馬來語大辞典)』を出版したヤンクイイー(Yang Quee Yee/楊貴宜)は、1960年代末頃のマレーシアとシンガポールの印刷技術はまだ満足が行く水準に達しておらず、長い原稿は一般に香港に送られて印刷されていたと回顧している。ヤンはまた、シンガポールと香港にまたがる組版とゲラ刷りの校正作業に多大な時間がかかったこと、校正作業の最終局面では出版社から香港に滞在してゲラ刷りを直接チェックするよう求められ、香港に1か月滞在したことを述懐している[Yang 2006: 464-468]。この回想には、遠隔での情報のやり取りが可能な通信技術がまだ一般的ではなかった時代に円滑に出版するには、印刷所から地理的に近い場所で編集作業を行わざるを得なかった様子が垣間見える。

他方でこの時期に、香港からシンガポールおよびマラヤに拠点を移す文芸・出版従事者もいた。香港で設立された友聯出版社がその例である。同社は1955年11月にシンガポールで『蕉風』を創刊したことで知られるが、それに先駆けて華語学校向けの教材を出版していた。同社は、中国文学の優良作品200編を収めた教材『友聯活葉文選』が中国国外でよく売れたことを受けて、シンガポールおよびマラヤ向けに129編の文学作品を収めた教材を出版した。『友聯活葉文選』は、解題や注釈が正確で詳しく、レイアウトや印刷が美しいことに加え、文語文に詳しい注釈が付いているうえに、全文口語訳されていたことで人気となった[南洋商報 1955. 7. 8]。『友聯活葉文選』の編集を担当した友聯社の姚拓は、1957年2月に香港か

15) 広州商務印書館に勤務していた浙江省紹興出身の徐少眉が1937年に設立した[許 2020: 220]。

らシンガポールに移り、『学生週報』と『蕉風』の編集に携わることとなった[国立台湾師範大学図書館・南方学院馬華文学館 2022]。

4. 華語書籍の一大供給源の喪失と新たな供給源の構築

シンガポールとマラヤにとって、中国は1950年代後半まで華語書籍の一大供給地であり続けた。1960年代・70年代にシンガポールの上海書局で編集者や取締役を務めた陳蒙志は、1954年に上海から香港に移って香港上海書局の経理を務めた黄国祥の回想録¹⁶⁾に基づき、1950年代にシンガポール、マラヤ、香港、マカオの華語書籍の80%は中国を供給元としていたとする[陳 2013b]。

1957年頃の状況を以下のように伝える記事もある。シンガポールでは過去1年間、文芸書籍がほとんど出版されず、書店にあるのは中国や香港で出版されたものばかりである。中国で出版された書籍は古典文学か翻訳文学ばかりで、翻訳文学は十数年から二十年前に出版された古いものである。香港の出版物は、お色気やホラー、暴力的な内容が多い。外部に文化の供給を頼るばかりでなく、自分たちの社会の固有性に即して文化を創造し、自分たちが必要とする出版物を創り出すべきである[南洋商報 1957. 11. 2]。

シンガポールとマラヤでは1950年代末以降、中国からの書籍の供給が大幅に制限されるようになった。1949年に制定された有害出版物令 (Undesirable Publication Ordinance of 1949)、1956年出版物販売流通禁止令 (Ban on the Sale and Circulation Publications Ordinance of 1956)、およびこれら条例を引き継いで制定された1958年輸入出版物統制法 (Control of Imported Publications Act 1958) などに基づき、輸入書籍の取り締まりが強化された。

1957年1月にマラヤ連邦政府は、中国と香港の29の出版社が出版した書籍を分野や内容にかかわらず一律に販売禁止とした(表1)。これら29社の出版社は共産主義者によりコントロールされているというのが販売禁止の理由であった。商品が回収され、損失を抱え、倒産する書店もあった[南洋商報 1957. 1. 25]。29社の出版社の中には、『三国志』や『紅樓夢』、

16) 黄国祥 1990「回憶香港上海書局」上海書局(新嘉坡)編(1990)『源遠流長——上海書局65周年紀念刊』新嘉坡、吉隆坡: 上海書局、51-59がある。筆者は未見である。

表 1

人民出版社	時代出版社	
解放社	人民文学出版社	
三聯書店	人民美術出版社	
新華書店	工人出版社	
新中国書局	海燕書局	
開明書店	上海出版社	
大衆書局	文化供应社	
大東出版社	立明出版社	
北新書局	少年儿童出版社	
新民主出版社	中国青年出版社	
青年出版社	学文書店	香港
新文艺出版社	求实出版社	香港
文化工作社	自学出版社	香港
朝花美術出版社	晨光出版社	香港
新美術出版社		

[南洋商報 1957. 1. 25]

表 2

高等教育出版社	北京	兒童讀物出版社	上海
人民衛生出版社	北京	科學技術出版社	上海
科學出版社	北京	新知識出版社	上海
科學普及出版社	北京	古典文學出版社	上海
人民文學出版社	北京	上海衛生出版社	上海
作家出版社	北京	少年兒童出版社	上海
人民郵便出版社	北京	上海文化出版社	上海
中國青年出版社	北京	中國唱片廠	上海
朝花美術出版社	北京	建築工程出版社	上海
生活・讀書・新知・三聯出版社	北京	新文芸出版社	上海
古籍出版社	北京	上海雜誌公司	上海
財政經濟出版社	北京	學習生活出版社	上海
人民體育出版社	北京	教育圖片出版社	上海
人民出版社	北京	人民美術出版社	上海
中華全國化學技術普及協會	北京	北新書局	上海
電力工業出版社	北京	平明出版社	上海
人民教育出版社	北京	人間書屋	広州
中国科学院	北京	求实出版社	香港
通俗讀物出版社	北京	晨光出版社	香港
輕工業出版社	北京	香港學生書店	香港
機會工業出版社	北京	文學出版社	香港
音樂出版社	北京	香港自學出版社	香港
民族出版社	北京	華僑學生出版社	香港
中國戲劇出版社	北京	香港學文出版社	香港
新華書店	北京	香港中流出版社	香港
工人出版社	北京	性教育叢書社	香港
		香港文宗出版社	香港

[星洲日報 1958.10.23]

『水滸伝』などの古典文学や、シェイクスピアやアンデルセンなどの海外作家の翻訳文学など、共産主義と無関係の書籍も含まれていた。それらさえ販売できないのは書店にとって大きな損失であるとの不満が聞かれた[南洋商報 1957. 1. 25]。

1958年10月にはシンガポール政府が、共産主義のプロパガンダを含んでいるとして中国と香港の53の出版社の書籍を一律に販売禁止とした(表2)。シンガポールのある書店の店主は、53の出版社の書籍は商品の80%を占めていると語っていた[星洲日報

1958.10.24]。陳蒙志も、これらの輸入・販売の制限により、当時シンガポールとマラヤの華語出版市場で流通していた9割以上が販売できなくなったと回想している[陳 2013a]。

中国から輸入書籍が入りにくくなった空白を埋めたのは、香港に拠点を置いていた出版社であった。編集を担当する部署を香港に置き、シンガポールとマラヤに教科書を供給する流通網を構築していた上海書局や世界書局は、品不足の解消のために対応を講じた。上海書局は香港で新たな出版社¹⁷⁾を設立し、中国で出版された書籍の著作権を得て、シンガポールとマラヤ向けに刊行した。また香港の作家、編集者を組織してシンガポールとマラヤ向けに書籍を刊行した[陳 2013b]。陳蒙志は黄国祥の回想を引き、1950年代に香港で出版された華語書籍の7割以上がシンガポールとマラヤを市場としていたとする[陳 2013a]。

1966年から1976年にかけて中国で文化大革命が展開した。陳蒙志は、中国の出版物は革命を宣伝するものばかりになったため、香港の出版業界はシンガポールとマレーシアを含む海外への出版物を充実させ、販路をさらに拡大し、一層の成長を遂げたとする[陳 2013a]。

シンガポール政府は、一律販売禁止とされた中国と香港の出版社の書籍は、書店から申請があれば審査を経て販売禁止を解除するとした[南洋商報 1958.10.25]。1959年から1960年にかけて販売禁止が解除された書籍は、古典文学や翻訳文学、参考書、科学技術、生活知識の分野の書籍で、政治に関する書籍はほとんど含まれていない[星洲日報 1959.5.23; 1959.8.22; 1959.10.19; 1959.11.21; 1959.11.29; 1960.1.16]。

シンガポールとマラヤで確実に書籍を販売するには、政治の分野の書籍を避け、文学や生活知識、科学技術の分野の書籍を輸入することが安全だと認識されたことは想像に難くない。シンガポールとマラヤで政治に関する書籍を華語で出版することも慎重を期したことであろう。世界や地域の政治の動向や知識、理論などを提供するうえで、新聞や雑誌などの定期刊行物の役割が大きくなったものと思われる。ま

17) 上海書局の傘下に香港で設立された出版社に以下があげられている。天地圖書公司、大光出版社有限公司、利通圖書有限公司、中流出版社、基本出版社、宏業出版社、文苑出版社、益群出版社、大中書店、日新書店、文芸世紀社[陳 2013a]。

た、政治を直接論じているわけではない文学作品が政治に関する課題を考えるうえで参照される機会も増えたのではないかと推測される。

5. 香港における教科書供給資源のシンガポールとマレーシアでの内在化

シンガポールとマラヤでは、教科書の調達を香港に依存することについて、1950年代後半頃から批判的な意見が聞かれ始めていた。それは国内の産業保護と経済開発という論点からの批判であった。

シンガポールとマラヤには印刷業者が多いものの、印刷設備と人材が足りず、人件費が高いため、品質が高くコストが低い香港との競争に負けていると指摘する記事が1950年代末頃から現れた。例えば、香港の印刷コストはシンガポールの3分の2程度で、シンガポールの印刷業は香港の印刷業に対して不利な状況にあるとの指摘があった[南洋商報 1957.11.2]。こうした見方は、香港から教科書を輸入し続けると印刷業における香港の優位性を維持することになり、ひいてはシンガポールとマラヤの経済成長に不利となるとの論点につながった。

シンガポールおよびマラヤには先進的な印刷機器をもつ大企業は2、3社あるが、これらの機械を操れる印刷技師が少ないため、印刷技師を育成する教育機関を設立すべきであることが指摘された[南洋商報 1957.12.18]。また、シンガポールの印刷業は香港や日本との競争にさらされているため、政府はシンガポールの印刷業を保護する対応を取るべきであるとの意見も聞かれるようになった。その方策として、シンガポールおよびマラヤの学校で使う教科書を国内で印刷・出版すべきであるとの提案がなされた[南洋商報 1959.7.9; 1960.2.23]。ストレイツ・タイムズでゼネラル・マネージャーを務めていたロナルド・スコットは、1963年にシンガポール印刷業被雇用者組合が主催した会合で、シンガポールの印刷産業にとって香港は脅威であるとし、シンガポールに印刷物を輸入する場合、その印刷物がシンガポールで印刷できない理由を示した書類の提出を課すなどしてシンガポールの印刷業を保護するべきであると語った[Straits Times 1963.3.11]。

1957年8月にイギリスから独立したマラヤ連邦では、国会でマレー人議員が中国・香港・台湾の教科書

は反体制的であるため輸入すべきでないと発言した。これに対してアブドゥル・ラザク副首相は、教科書の出版部数が不足しているために海外からの教科書の輸入をすぐに禁止できないが、今後検討すると回答した[星洲日報 1960.7.7, *Berita Harian* 1960.7.7]。

シンガポールは1963年9月にマレーシアに参加してイギリスから独立したのち、1965年8月にマレーシアから分離独立した。これ以降シンガポールは小国の生き残りをかけて経済開発を推進していった。シンガポール政府は様々な産業の育成に着手し、その中に印刷業も含まれた。シンガポール政府は1967年に印刷産業諮問委員会 (Printing Industry Advisory Council) を設置した[*Straits Times* 1970.8.2]。また、1968年に印刷産業を支える人材開発の学校を設立した[*Straits Times* 1968.8.25]。

1972年頃までにシンガポールの印刷業は日本や香港に比肩する水準に成長したようである。香港では人件費が値上がりし、日本では円高となり、それぞれに印刷コストが上がったことに加え、シンガポールの印刷業の育成の成果が現れ始めた。シンガポールの印刷所の数は約220か所に増え、その多くが日本から輸入した新しい印刷機器を導入し、政府の印刷学校で印刷技術を習得した人材を迎えるようになった。書店に並ぶ書籍のほとんどはシンガポールで印刷された書籍となった[*New Nation* 1972.6.26]。

シンガポールでは1973年に教育省の教育出版社が「若いシンガポール人」(Young Singaporean) という出版社を設立して教科書の出版を開始した[*New Nation* 1973.9.29]。ただし政府の出版社のみが教科書を独占的に出版するようになったわけではなく、民間の出版社による教科書の出版も継続した[*Straits Times* 1973.10.9]。マレーシアでも、教科書の出版・流通は国営化するのではなく民間業者が担うものとされた[*Straits Times* 1974.8.4]。シンガポールでもマレーシアでも、華語学校の教科書の編集・出版は民間の出版社が担い続け、民間の出版社が参入できる余地は残った¹⁸⁾。しかし両国のいずれにおいても、教

18) 1965年以降のシンガポールは英語中心の国づくりを推進した。1970年代以降、主に英語で教授する英語学校に進学する学生の割合が増え、華語、マレー語、タミル語で教授する学校への進学者が減少した。1984年には小学校の入学者のほぼ100%が英語学校を選択し、1987年以降すべての小学校が英語学校となった[田中 1987: 103-105]。華語学校は閉校したが、英語と母語を必修とする2言語政策が実施されており、華語は主に華人生徒の必修科目として今日まで存続する。

科書は国内で印刷・出版されるべきであるとの風潮が強まり、教科書の印刷・出版が可能な印刷機器が導入されて人材育成も進展したため、1970年代以降には香港から華語学校向けの教科書を輸入することはほとんどなくなった。

1970年代以降、シンガポールとマレーシアで出版された華語学校向けの教科書の中には、香港から移ってきた文芸従事者が支えていたものも少なくなかった。例えば、『学生週報』と『蕉風』の編集に携わった友聯社の姚拓¹⁹⁾は、1970年に友聯社傘下のマレーシア文化事業社(馬來西亞文化事業有限公司)²⁰⁾で文芸担当の編集長を務めたのち、1975年に教科書担当の編集長となり、マレーシアとシンガポールで使用する小中学校の教科書の出版を多数手掛けた²¹⁾[国立台湾師範大学図書館・南方学院馬華文学館 2022]。香港で教科書の供給を支えてきた人的資源は、シンガポールとマレーシアに内在化されて両国の教科書の開発を担い続けた。

おわりに

「はじめに」で提示した3つの着目点に即して本論の議論をまとめる。

1つ目の着目点は、香港を供給元とするシンガポールへの教科書供給ネットワークの形成である。同ネットワークは1945年末から形成され始めた。第二次世界大戦が終結し、学校が再開し、華語学校への入学者も増大することが予想されたなかで、教科書販売で利益をあげてきた書店が必要部数を確保すべく早くから奔走した結果であった。上海では必要部数が確保できず、香港が調達先として浮上した。1946年に入ると、イギリス植民地政府は華語学校向けの教科書を早急にマラヤ化するように求めた。教科書を

19) 1959年に『学生週報』と『蕉風』の拠点がクアラルンプールに移ったのに伴い、姚拓もクアラルンプールに移っていた。

20) 林は、マレーシア文化事業社を含む友聯社傘下の事業が『蕉風』を資金面で支えていたと指摘する。友聯社傘下の事業として、他にマラヤ図書社(馬來亞圖書公司)、マラヤ印刷社(馬來亞印刷公司)、シンガポール友聯書局、怡和書局などがあげられている[林 2021]。

21) 小中学校向けの教科書の例として以下が挙げられている。マレーシアの中等教育の教科書『華文』(1960年から1986年)、シンガポール初等教育の教科書『華語』(1970年から1980年)、マレーシアの国民型華語小学校の教科書の『華語』、『数学』、『道德教育』、『人文與環境』(1980年から1996年)[国立台湾師範大学図書館・南方学院馬華文学館 2022]。

確実に売りたい書店は、上海や香港の編集拠点で、シンガポールおよびマラヤの自然・社会環境に即した教科書を作成するようになった。1949年に中華人民共和国が成立し、中国で出版する教科書は共産主義を支持し反植民主義的であるべきと規定されたため、シンガポールは上海から教科書を輸入することができなくなり、教科書の供給元は香港に一元化された。一部の教科書はシンガポールで印刷・出版されたが、教科書を出版できる印刷所の数は限られていた。そのため教科書の多くは、印刷技術が高く、コストが安い香港で印刷されることとなった。

2つ目の着目点は、香港を供給元とするシンガポールへの教科書供給ネットワークの他の文芸分野への発展である。香港ではシンガポールおよびマレーシア向けの教科書や教材を開発・販売する出版社が増えた。その中には友聯社のようにシンガポールおよびマレーシアに進出した出版社もあった。1950年代後半にシンガポールとマラヤ連邦で中国からの書籍の輸入が大きく制限されると、香港からシンガポールに教科書を供給するネットワークを構築していた上海書局や世界書局などがシンガポールとマラヤへの書籍の供給に力を入れた。ただし、中国からの書籍の輸入は、文学や生活知識、科学技術、参考書などの分野であれば、審査を経て輸入・販売も可能となった。政治の分野の書籍は引き続き厳しく制限された。

3つ目の着目点は、香港を供給元とするシンガポールへの教科書供給ネットワークの展開の過程である。シンガポールでは1950年代末頃から、品質の高い印刷物を低コストで提供する香港はシンガポールの印刷産業にとって脅威であるとの見方が現れた。シンガポールの印刷産業を保護し、雇用を確保し、シンガポールの経済開発を推進するために保護的な措置を取るべきだとの意見が聞かれるようになった。シンガポール国内で使う教科書はシンガポールで印刷すべきだという意見も聞かれるようになった。シンガポールは、マレーシアから分離独立して小国の生き残りをかけて経済開発を推進したなかで、国内の印刷産業も育成した。1970年代以降、シンガポール国内で使用する教科書はおおむねシンガポール国内で印刷されるようになった。その編集・出版を支えた人材の中には、香港からシンガポールおよびマレーシアに移った文芸従事者が存在した。

以上の3点を明らかにする中で、以下の点が付随して見えてきたことを指摘しておきたい。1950年代末以降、シンガポールおよびマラヤでは、香港から書籍を輸入するうえでも、シンガポールおよびマラヤで書籍を印刷・出版するうえでも、政治分野の書籍を扱うことはリスクを伴った。そのため、政治分野の情報や知識を得るうえで新聞や雑誌などの定期刊行物の役割が重要性を増したことが推察される。また、政治を直接論じていない書籍や論考が、国際社会や地域社会の政治的な課題を念頭に置いたうえで読まれていた可能性も考えられる。こうした可能性を念頭において『蕉風』をはじめとする定期刊行物を読むことにより、定期刊行物の制作にかかわった人びとと読者について、またその人たちが生きた時代と地域について、新たな理解が得られるものと思われる。

参考文献

日本語

- 王凡西 [長堀祐造訳・解題] (2007) 「宋雲彬と許志行を思う」『慶應義塾大学日吉紀要 言語・文化・コミュニケーション』39、210-182。
- 神崎麻里子 (1997) 「夏衍」大阪外国語大学青野研究室 (1997) 『オンライン中国20世紀文学辞典索引』 https://www.lang.osaka-u.ac.jp/~s_aono/zjcidian/pyall.htm。
- 篠崎香織 (2020) 「1950-60年代のシンガポールにおける華語文芸世界とマレー語文芸世界との交差」光成歩・山本博之編『『カラム』の時代XI——マレー・イスラム世界の女性と近代』(CIRAS discussion paper No.92)、61-74。
- 田中恭子 (1987) 「シンガポールの言語政策」『国際政治』84、95-117。

英語・マレー語

- Fenn-Wu Report. (1951) “Chinese Schools and Education of Chinese Malaysians: The Report of a Mission Invited by the Federation Government to Study the Problem of the Education of Chinese in Malaya”. June 1951.
- Tan Liok Ee. (1997) *The politics of Chinese education in Malaya, 1945-1961*. Kuala Lumpur: Oxford University Press.
- Yang Quee Yee. (2006) *Memoir Yang Quee Yee: Penyusun Kamus Anak Penoreh*. Bangi:

Penerbit Universiti Kebangsaan Malaysia.
2006.

華語

陳蒙志 (2013a)「上海書局的時代印記(上)」《今日大馬》
2013年1月25日(2013年1月27日更新)〈<https://www.malaysiakini.com/columns/219894>〉。

陳蒙志 (2013b)「上海書局的時代印記(下)」《今日大馬》
2013年1月27日(2013年1月28日更新)〈<https://www.malaysiakini.com/columns/220026>〉。

國立台灣師範大學圖書館·南方學院馬華文學館(2022)
「專家作品展——姚拓」馬華文學數位典藏系統、
〈<http://da.lib.ntnu.edu.tw/mahua/ug-401.jsp>〉。

郭楨(2008)「孫起孟」中國政府網、〈http://big5.www.gov.cn/gate/big5/www.gov.cn/gjjg/2008-12/02/content_1165805.htm〉。

侯桂新(2009)「從香港想像中國——香港南來作家研究(1937-1949)」香港嶺南大學博士論文、〈http://dx.doi.org/10.14793/chi_etd.3〉。

侯紹政(2016)「一筆一畫一生 我手寫我心——訪香港老畫家歐陽乃沾先生」藝術香港編輯部、灼見名家、2016年8月25日、〈<https://www.master-insight.com/一筆一畫一生-我手寫我心-訪香港老畫家歐陽乃沾>〉。

林春美(2021)『《蕉風》與非左翼的馬華文學』台北：時報文化出版。

王季深(1948)「從上海文化街看中國出版事業」『南洋商報』1948年1月13日。

王慷鼎(1998)「獨立前華文報刊」林水燦、何啓良、何國忠、賴觀福『馬來西亞華人新編 第3冊』吉隆坡：馬來西亞中華大會堂總會、87-130。

沈儀婷(2013)『譜寫虎標傳奇——胡文虎及其創業文化史』新加坡：國立新加坡大學中文系、新加坡茶陽(大埔)會館客家文化研究室、八方文化創作室。

香港中文大學圖書館(2013)「館藏精粹：世界書局與世界出版社」『香港文學通訊』第121期(2013年8月28日)、〈<https://hklit.lib.cuhk.edu.hk/newsletter/?issue=121#3>〉。

香港中文大學圖書館(2014)「館藏精粹：香港上海書局」『香港文學通訊』第126期(2014年1月24日)、〈<https://hklit.lib.cuhk.edu.hk/newsletter/?issue=126#2>〉。

許定銘(2020)『從書影看香港文學』香港：初文出版社有限公司。

葉聖陶研究會(2022)「葉聖陶生平」、〈https://www.mj.org.cn/zsjg/ytyjh/ytyshp/201911/t20191126_132320.htm〉。

周佳榮(2012)「中華書局百年史略」周佳榮編 2012『百年傳承——香港學者論中華書局』香港：中華書

局(香港)、3-13。

周維介(2017)「殖民地政府干預華校教科書始末」『怡和世紀』32、34-43。

周星衢基金編著(2016)『致讀者——新加坡書店故事1881-2016』新加坡：周星衢基金。

莊曉彤(2020)「國安法令李怡糾結——國家之外沒有人安全 但我仍選擇自由」『眾新聞』2020年8月2日12:48:27、〈<https://www.hknews.com/article/32342/李怡-國安法-寫作-32515/國安法令李怡糾結：國家之外沒有人安全-但我仍選擇自由>〉。

連接新加坡和香港的教科書供應網路的形成和發展

新加坡從1910年代中期開始，成為向馬來亞和東南亞其他地區的華語學校供應教科書的中心。起初，新加坡依靠上海的供應，但在1945年底以後，變得越來越依賴香港，從1949年起，香港成為其唯一的供應來源。香港有從中國南下的文藝工作者和教育工作者，還有高超的印刷技術和低廉的勞動力成本。1950年代末，新加坡和馬來亞嚴格限制從中國進口書籍後，以香港為來源的教科書供應路線成為採購華文書籍的供應管道。一些文學工作者將他們的基地從香港轉移到新加坡和馬來亞。另一方面，1950年代末開始，新加坡國內越來越多的人認為香港對新加坡印刷業的發展構成威脅，新加坡使用的教科書應該在新加坡印刷。新加坡政府致力發展印刷業，到1970年代初，新加坡已經具備了製作教科書的設備和人力，再加上從香港移居新加坡的文學工作者的支持，使得新加坡能夠在國內製作教科書。

Formation and Development of a Textbook Supply Network Linking Singapore and Hong Kong.

In the mid-1910s, Singapore became a centre for the supply of textbooks to Chinese schools in Malaya and other parts of Southeast Asia. While Singapore initially relied upon Shanghai for its supply, after 1945, it became increasingly dependent upon Hong Kong, which became its sole source of supply after 1949. Hong Kong was home to many of the literati and educators who had migrated from China. Hong Kong had also made considerable printing technology advances, and labour costs there were low. After the import of books from China was severely restricted in Singapore and Malaya in the late 1950s, the textbook supply route from Hong Kong also became the general book supply route. Thereafter, some of the literati moved their bases from Hong Kong to Singapore and Malaya. However, from the late 1950s onwards, there was growing consensus in Singapore that Hong Kong was a threat to the development of Singapore's printing industry and that textbooks for use in Singapore should be printed in Singapore. The Singapore government subsequently made efforts to develop the printing industry, and by the early 1970s, Singapore had the equipment and workforce to produce its own textbooks. This change was partly supported by those literati who had moved from Hong Kong to Singapore and Malaya.

友聯社の創立と 東南アジアとの出版ネットワーク

谷垣 真理子

「1950年代・60年代の香港とシンガポールの出版ネットワーク」というテーマは、香港の多面性を浮かび上がらせる。香港はイギリス植民地として155年の歴史を有し、中国世界と西洋世界をつなぐ存在として語られてきた。「西洋世界」とはとりもなおさずイギリスであった。しかし、「西洋世界」にアメリカを加えると、香港は別の側面を見せる。1950年代と1960年代という時期を設定することで、アメリカを中心とする冷戦構造に香港がいかに巻き込まれたのかという視点を立てることができる。香港にとっての冷戦構造の影響は、中継貿易港としての機能が壊滅的な打撃を受けただけではないことが浮かび上がってくる。

本プロジェクトの中で筆者に求められているのは、「1950年代・60年代の香港とマレーシア、シンガポールとの出版ネットワーク」について、香港側の状況を明らかにすることである。本稿はそのための下準備的な論稿である。筆者は友聯社を取り上げ、冷戦構造の中で香港がいかに文化的な側面でも影響を受けたのかを明らかにしたい。

冷戦期、アメリカは世界規模で文化広報宣伝活動を展開し、フォード財団やアジア財団は積極的にアジアで文化活動を支援した。友聯社はこうした支援を受けた「美元団体」「緑背団体」(美元は米ドルの意。米ドル札は緑が基調。緑背はアメリカの支援を受けたという意)のひとつであった。

友聯社はアメリカの財団からの支援が終了しても存続し、「美元団体」の中ではもっとも成功した団体であった。同社にはチャイナ・ウォッチングの基地としての友聯研究所、友聯出版社、印刷所が備わっていた。対外的にはチャイナ・ウォッチングの基地としての友聯研究所が著名であり、香港域内では友聯社は

中国大陸に焦点をあてた『祖国週刊』、中学高校生の投稿を主に受け付けた『中国学生週報』のほか、子ども向けの『児童樂園隔週刊』、大学生以上に向けた『大学生活隔週刊』など、複数の定期刊行物を発行した。

本稿では友聯社幹部へのインタビュー集を利用し、まず、友聯社の成立の背景について、インタビュー集からその成立の経緯を整理する。次に、在米の著名な歴史家であった余英時 (Yu Ying-shih) が回想録でまとめていた創立幹部の特徴を、インタビュー集からも後付けしたい。その上で、マレーシア・シンガポールで友聯社が行った活動を、インタビュー集と友聯社が発行した文芸雑誌『蕉風』から整理して、来年度のプロジェク活動の基礎としたい。

なお、馬華文学とはマラヤ半島における華語文学を指す。マラヤ半島の政治的状況によって、「馬」を「マラヤ」もしくは「マレーシア」と訳出しわけなければならないので、本稿では混乱を避けるために「馬華文学」を使用し、必要がある時にのみ「馬」の表す内容を説明する。

1. 友聯社をめぐる資料と研究

盧瑋鑾と熊志琴 (共編) による『香港文化衆声道』が友聯社の基礎資料を提供する [盧・熊 2014, 2017]。同書は2巻本であり、友聯社が発行した『中国学生週報』の編集に中心にかかわった18名の幹部についてのインタビュー集である。『中国学生週報』(*The Chinese Student Weekly*) は友聯社傘下の友聯出版社から1952年から74年まで発行された週刊誌である。この時期の香港や東南アジアの華僑華人の若者に影響を与えたと言われる。これに先立って、盧瑋鑾は2003年に香港中文大学図書館の「香港文学資料庫」

に『中国学生周報』を全号デジタル化して公開した[香港中文大学大学図書館 2003]。

盧と熊の資料集には、創立に直接かかわったメンバーへのインタビューは含まれておらず、それらの創立メンバーと直接交流のあったメンバーにインタビューが実施されている。友聯社の創立早期に関わった余英時の回想録[余 2018]もよく読まれている。

香港出版学会による『書山有路』[香港出版学会 2018]は、友聯社の関係者について『児童樂園』の張浚華以外直接取り扱っていないものの、第二次世界大戦後の香港の出版業界全体の発展を把握するうえで有用な1冊である。前半の「香港出版業発展」では中華人民共和国に共感を寄せる香港左派の出版人が主体であるが、後半の「香港出版專題」ではそれ以外の出版人も取り上げている。

2. 友聯社の創立

友聯社の成立を前述の[盧・熊 2014]と[余 2018]をもとに整理してみよう。

余英時は、友聯社は香港に南下してきた知識青年によって発足したと語っている。創立幹部には、香港生まれはおろか、広東人もいない。余によれば、最も初期の設立メンバーは約20名で、約10名のリーダーを中心としたグループであった。その年齢は、24歳から32歳までで、1949年以前に中国大陸で大学を卒業し、香港へと南下してきた移民であった[余 2018: 135-136]。

たとえば、『児童樂園』の編集を1994年まで担当した張浚華(1938年香港生まれ、本籍は広東新会)は、友聯社の年長の幹部を次のように語っている。

「友聯」の燕雲は「燕大」[燕京大学]の出身で、徐東濱は「北大」[北京大学]の出身で、英語は秀逸で、国際社会との距離を感じさせない存在でした。私は『(中国学生)周報』でまだ彼らと知り合っていませんでしたが。(友聯社の幹部の)中には広東語が本当にわからない人もいました。たとえば、趙聰がそうでした。彼も北京大学出身で、中国の古典文学の知識を言うならば、彼が最も精通していました。彼は文学や歴史の世界に遊び、それを楽しんでいるようで、香港の社会に

溶け込むつもりはほとんどないように思えました。友聯の一部の先輩には語学の素質がない人や、広東語を学ぶ気持ちもない人もいました[盧・熊 2017: 193]¹⁾。

このように、友聯社の創立期のメンバーは中国大陸から香港に移民してきた者が多く、「広東語ができず、香港の社会に溶け込むつもりもない」ような外省人的雰囲気があった。友聯社が正式発足する以前、許冠三や陳思明などの創立に関わったメンバーは「自由出版社」に集っていた。

自由出版社は、1950年代初めに米国広報文化交流局(United States Information Agency)から資金援助を受けた文化出版機構の1つである。謝澄平が総責任者(主要負責人)であり、司馬長風(胡欣平)、徐速、黃思騁などの著名な作家が同社の編集やデザインの仕事を担当していた。同社の出版物には反共産主義、望郷、ギャング(反共、懷郷、流氓)をテーマにしたものが多い。同社が発行する週刊誌『自由陣線』では、第三勢力の政治思想をアピールする記事が多く掲載されたほか、1958年にノーベル文学賞を受賞したソ連のバステルナークの小説『ドクトル・ジバゴ』を許冠三と齊桓合が翻訳している[香港中文大学大学図書館 2008]。

自由出版社は、第三勢力に属した中国青年党との関係が深かった。自由出版社に出入りしていた友聯社の創立メンバーは、青年党の左舜生や李璜との往来が密であった[盧・熊 2014: 11]。このため、創立メンバーは香港の第三勢力と関係を構築し、邱然と陳思明、胡欣平、徐東濱、許冠三が民主中国青年大同盟に参加していた[陳 2011: 92]。民主中国青年同盟は、謝澄平が第三勢力の人材若返りのために組織した[陳 2014]。

第三勢力とは、中国国民党とも中国共産党とも異なる第三の道を希求するグループである。第三勢力は(1)中華民国の中国大陸時期と(2)1950年代の香港で運動が展開された時期に分かれる。中村元哉の整理によれば、中華民国期の第三勢力は中国青年党(1923

1) 原文:「友聯」的燕雲是「燕大」[燕京大学]的, 徐東濱是「北大」[北京大学]的, 英文了得, 跟國際社會都沒有距離, 我在『周報』還未認識他們呢! 有些廣東話真的不懂, 例如趙聰, 他也是「北大」的, 論中國古典文學知識, 他最淵博。他游走於文學歷史世界, 自得其樂, 似乎無意融入香港社會。有些「友聯」前輩沒有語言天分, 有些不願學廣東話。

年にパリで結成)、国家社会党(1932年に結成、のちの中国民主社会党)、中華民族解放行動委員会(前身は中国国民党臨時行動委員会、のちの中国農工民主党)、救国会、中華職業教育社、鄉村建設協會を指す総称として使われた。これらは統一建国同志会を基盤にして中国民主政団同盟(1941年)、後に中国民主同盟(1944年)を結成した[中村 2018: 234-235]²⁾。

第二次世界大戦後に国民党主導の憲政移行に反対したため、中国民主同盟は1947年に解散に追い込まれた。一部は中国大陸に残り、中国に協力したが、香港に渡ってアメリカの支援を受けて活動を続けた人びともいる。国民党香港工作組による「留港華人政治活動現状」(香港在住華人の政治活動現状)についての報告書は、第三勢力の主要なリーダーとして、許崇智(民主反共同盟)と張發奎(桂系[新広西系]の軍人)、顧孟餘(国民党左派の要人)、黄旭初(桂系の軍人)、任援道(汪精衛政権で陸海軍を統括)、謝澄平(『自由陣線』を主催)をあげた[黄 2020: 241-242]。その顔ぶれは汪精衛と繋がった汪派と桂系の軍人がめだつ。中村によれば、日中戦争勃発後、中国の主要都市は次々と陥落し、その時、研究者やジャーナリスト、文化人などの知識人の避難先のひとつが、広西の桂林であった。広西では李宗仁の国民党広西派が優勢であり、李宗仁は蒋介石との対抗関係において、共産党や左派関係者を受け入れていた[中村 2018: 140-141]。

友聯社の発足が何年かは正確にわかっていない。インタビューイーの何振亜は、友聯社が出版を始めたのが1949年末か1950年初めなので、友聯社の発足は1940年代後半だと語っている[盧・熊 2014: 11]。創立当時の友聯社の考え方を示すのが、3冊の本(友聯のパンフレットと出版目録)である。何へのインタビューの際に何が盧に紹介している[盧・熊 2014: 11-12]。友聯社の設立趣旨は「政治は民主的であれ。経済は公平であれ。社会は自由であれ(政治民主、経済公平、社会自由)」であった。パンフレットの中で、友聯社は自らを次のように紹介している。

2) 陳正茂は中華民国期の第三勢力を「三党」(中国青年党と鄧演達の第三党(1930年、国民党臨時行動委員会)、張君勱の国家社会党)と「三派」(梁漱溟の鄉村建設派と黄炎培の職業教育社、沈鈞儒の救国会)と整理している[陳 2011: 2]。その構成団体は中村の整理とは変わらない。

中共が優勢になってから、多くの中国人が大陸から自由世界へと逃げてきた。彼らの逃亡は、その多くは肅清から逃れるためであるが、ある人々には別の考え方があった。彼らが[中国]大陸に残っても、肅清されることはなかったであろう。実際、彼らが望めば、特権階級に加わって他人を肅清することも可能であった。彼らが自由世界にやってきたのは、彼らが自由を選択しただけでなく、彼らは責任感を持ち、[中国]共産党統治を打ち砕き、中国の民主社会の建設に貢献しようとして決意したからであった。これらの人々の中には、すでにこの運動に自分の身を投じた青年知識人がいた。彼らは大陸が陥落する以前に、青年組織を組織して文化工作の仕事を進めていた。この結果、2か所の学校とひとつの研究所、2つの雑誌を始めていた。今、彼らは人も土地にも慣れていない香港で難民となった。彼らは本当に貧しく、ある者は、香港に到着した時、歯ブラシ1本をわずかに手にするのみであった[盧・熊 2014: 13]³⁾。

創立趣旨では、友聯は中国共産党への反対を明らかにしている。王健武(シンガポール・マラヤに10年滞在)は、「当時、われわれ一群の人間は、国内の情勢には賛同できないから出国した。国民党でもないし、共産党に賛同するわけでもない。これらのひとつは出国してきても、台湾にも行きたくはなかった。それで多くの人々は「友聯」は第三勢力だとみなした⁴⁾と述べている[盧・熊 2014: 148-149]。ただし、奚会暉は「『友聯』は反共産党であり、反台湾であるから、第三勢力だ」というロジックには異議を唱えている。「国民党が大陸時代に行った一連の政策には反対しており、台湾に移動してから民主を実施していない」こ

3) 原文：自從中共開始得勢，許多中国人逃出大陸到自由世界來。他們的逃亡，多半是為了避免被清算；可是有些人是另有想法的。他們如果留在大陸，並不会被清算；事實上如果他們願意，他們大可以投身特權階級去清算別人。他們到自由世界來，並不僅為他們選擇自由，而是帶着責任感，懷着決心要貢獻身與共產統治的摧毀，和中國民主社會的建立。

在這些人之中，有一群早已貢獻於這一運動的青年知識份子；他們在大陸淪落以前曾經進行組織工作和文化工作，辦了兩所學校，一個研究所和兩個雜誌。現在他們能在人地生疏的香港成為難民。他們很窮；有的人到香港是，隨身只待了一柄牙刷。

4) 原文：當時，我們這群人，都是對國內清醒不贊同而出來的，既不是國民黨，也不贊同共產黨，這群人出來以後，台灣也不想去，所以很多人為「友聯」是第三勢力。

とを批判するが、必ずしも反台湾ではないと語っている[盧・熊 2014: 62-63]。

友聯の創立趣旨は同時に、香港を含む海外へと逃れた知識青年の中には、知識人としての責任感を持ち、自由民主の社会を構築することを目指す一群がいることを主張している。友聯の早期のメンバーに新亜書院の出身者がもっとも多かった[盧・熊 2014: 11, 15]のは、「知識人としての責任感」と「自由民主の社会の構築」が新亜書院の建学の精神と共鳴しているのではないだろうか。新亜書院は1949年に、北京大学教授であった錢穆(思想史)が中心となって設立された。宋・明代の学問のエッセンスと西欧の大学の個別指導体制を融合させた教育機関を設立することが目指された。唐君毅や牟宗三、徐復観など新儒家の思想家をはじめとして、中国大陆からの移民学者が講義を担当した。書院の授業言語は中国語であり、錢穆は新亜書院を中国儒学の復興基地としてとらえた。1963年には、新亜書院は崇基書院(1951年に香港のプロテスタント教会が設立)と聯合書院(1956年に私立学校8校が合併して設立、中文大学発足時は5校)とともに香港中文大学を発足させた[谷垣 2018: 367-368]。盧と熊の『香港文化衆声道』2巻の18名のインタビューイのうち、新亜書院出身者は6名、香港中文大学出身者は3名であった。ただし、新亜書院出身者が友聯社には多かったが、派閥は作らなかったと何振亜は回顧している[盧・熊 2014: 15]。

3. 友聯社の創立幹部

『香港文化衆声道』のインタビューイのうち、友聯への参加がもっとも早かったのは何振亜であり、次いで奚会暉であった。回想録の中で友聯に言及した余英時は奚会暉と同時期に友聯に参加している。以下、これら3人のインタビューと回想録から人物像を整理してみよう。

何振亜は自身が1950年に友聯社に参加した時には、陳思明と史誠之、許冠三がいたこと、その後の活動では陳思明と邱然、徐東濱がコアメンバーであったと述べている[盧・熊 2014: 15, 17]。何振亜より少し遅れて1951年に友聯社に参加した奚会暉は、創立時のコアメンバーとして、陳思明と徐東濱、胡欣平、史誠之、邱然をあげた[盧・熊 2014: 55]。奚会暉と

同じ時期に友聯社に参加した余英時はコアメンバーとして、徐東濱と胡欣平、邱然の3人をあげ、創立時のメンバーとして許冠三を、友聯社の企業的基礎を築いたメンバーとして陳思明と奚会暉をあげた[余 2018: 136-140]。傅葆石は、友聯社とアジア財団の関係をアジア財団の資料を使って論文にまとめたが、友聯社の発起人として陳思明と徐東濱、余徳寛の3名をあげている[傅 2019: 68]。

以下、友聯社の創立幹部を、(1)創立時に参加したが、何らかの理由で友聯社を脱退した者、(2)友聯社の創立初期のコアメンバー、(3)友聯社の企業化に努力したメンバーに分けて列挙する。インタビュー集の中では、何振亜と奚会暉は創立時のコアメンバーを語るという姿勢であったが、ふたりもまた友聯社の企業化に貢献しているので創立メンバーに入れる。

(1) 創立期参加メンバー

創立時には参加していたが、許冠三はまもなく友聯社を去り、史誠之は早くに他界した。

許冠三：許冠三は1925年生まれで、1947年に東北大学を卒業した。許冠三は、自由出版社の謝澄平の要請を受け1950年に香港に来港し、自由出版社の編集業務を担当した。その縁で友聯の発足にもかかわった[余 2018: 139]。謝澄平は許冠三の大学時代の恩師で、1949年には台北に移動し、傅斯年・台湾大学校長の秘書を務めた。余は友聯社が第三勢力の中でもっとも成功した原因を「お互いを尊重した」ことに求めており、「許冠三は唯一の例外であり、別々の道を歩まざるをえなかった」と述べている[余 2018: 139]。許冠三はその後、孫述憲と人人出版社をつくり、『人人文学』を発行した。許はまた香港中文大学で教鞭を執り、『我所了解的自由』『新史学九十年』『史学与史学發展』を著した[盧・熊 2014: 13]。

史誠之：史誠之は、何と奚のほかにも孫述宇も友聯の最高層としてあげている[盧・熊 2014: 127]。『歴史転排拆与中国前途——論解放軍的過去与中共的未来』や『論中共的軍事發展』を著したが、王健武は「史誠之は最も早く他界した」[盧・熊 2014: 149]と語り、古梅も「彼は[早くに]他界して長い時間が経っており、彼について知っている者はそれほど多くない」と語っている[盧・熊 2014: 100]。

(2)友聯社の創立初期のコアメンバー

何振亜、奚会暉、余英時の3人のインタビューや回想録から、友聯社のコアメンバーとして徐東濱、胡欣平、邱然の3人と、陳思明の存在は大きかったと考えてよいだろう。

徐東濱：徐東濱は1927年に北平（現在の北京）で生まれ、本籍は湖北省恩施県であった。徐東濱は香港で一時期許崇智という別名も使ったが、もともとの徐東濱に戻した。そのほか岳中石、岳心、蕭独、藕芽生、呉拾桐、祁弾、張西望、呂洞賓、王延芝など複数のペンネームがあった[盧・熊 2014: 167]。日中戦争中に北京大学、清華大学、南開大学が合併した国立西南聯合大学の外国語学部に入學した。戦時中は通訳の訓練を受け、アメリカ空軍に通訳として働き、戦後は北京大学の西洋言語学科に再入學した。友聯では英語力を買われて、アジア財団などのアメリカの財団との交渉や連絡にあたった。中国の対外関係や国際政治への理解も深く、友聯出版社の編集長兼社長、友聯研究所の所長などを歴任した[余 2018: 136]。

1959年に友聯社と星島系新聞社がマラヤ連邦のクアラ Lumpur で『中文虎報』（吉隆坡虎報として知られる）を準備して立ち上げた。同報が廃刊すると、1964年に香港に戻り、『星島日報』で主筆を務めた[盧・熊 2014: 168]。その後コラムを担当した。1973年から78年まではTIMEで『時代叢書』の総編集を、1981年には『明報』の総主筆を務め、社説を書いた。1989年には引退してサンフランシスコに居を定めたが、1995年初めまで『明報』に社説を毎週1回執筆していた。1995年10月に他界した[盧・熊 2014: 167]。

胡欣平⁵⁾：本名は胡若谷で、胡永祥、胡靈雨、胡越、胡欣平とも称した。ペンネームとしては秋貞理、曾雍也、范澎濤、林吟、羅晴、高節、巖静文などがある[盧・熊 2014: 34]⁶⁾。余によれば、マルクス主義や中国共産党に関する著作では胡越、文学などの著作では司馬長風を使ったという[余 2018: 137]。

胡は東北で生まれ、国立北平大学を卒業し、日中戦争勝利後、国民大会代表となった。1940年代後期に香港に来港し、民主中国青年大同盟のメンバーとなり、友聯社の創立に関わった。その後、香港で樹仁学院

や香港浸会書院で教鞭を執り、1980年代にアメリカニューヨークで病死した[盧・熊 2014: 34]。著書に『中国新文学史』や『郷愁集』がある。友聯社では『祖国周刊』の初代編集長をつとめた[余 2018: 137]。

邱然：邱然はマリア・イェン (Maria Yen) であり、友聯社では「燕帰来」として知られていた。ペンネームは燕雲である。北京大学西洋言語学科で徐の一級下で、英語と中国語に精通していた。

邱の父は中国における自由主義の先駆者の邱椿（字は大然）で、胡適と同世代であった。邱椿は北平師範大学や北京大学、北京師範大学（北京大学の教育系が北京師範大学に編入）で教鞭を執った。邱椿は青年党に参加した関係で国民党から除籍された⁷⁾。邱椿は1948年に健康上の理由で香港に渡れず、1949年の中華人民共和国の成立後、北京師範大学の教授を務めた。1966年の文化大革命のときにたびたび批判され、その年の9月に他界している[従 2019]。

邱然も友聯社の創立者のひとりであり、友聯出版社秘書長、友聯研究所所長をつとめた。友聯では徐と同じく、アジア財団などアメリカとの交渉・連絡役をつとめた[余 2018: 137-138]。邱然の父の友人であった桂中枢⁸⁾がアジア財団の香港責任者のジェームス・アイヴィー (James Ivy) を邱然に紹介し、アジア財団と友聯社との関係が構築された[盧・熊 2014: 65-66; 傅 2019: 69]。邱然は1967年に友聯社を離れると、香港中文大学に短期間勤務し、ドイツで大学院に進み、博士号を取得し、チューリッヒ大学で教鞭を執った。邱然の著作には『紅旗下の大学生活』や『謝謝你們：雲、海、山』がある[盧・熊 2014: 63]⁹⁾。余によれば、邱は文化冷戦の中で重要な活動家であっただけでなく、散文や詩を発表した。また、1970年代末くらいにドイツの修道院に入り、彼女が人生

7) 従立新の論稿には「邱椿は1946年春に帰国すると、青年党から国民参政会参政員に推薦されたが、固辞して青年党を台頭した。同年夏に国民政府から江西省政府委員兼教育庁長に推薦されたが、これも固辞したところ、国民党を自動的に除籍された(1946年春帰国後、曾經由青年党推荐担任国民参政会参政員、堅辞未就并退出該党。同年夏、国民政府任命邱椿為江西省政府委員兼教育庁長、亦堅辞未就并自動脫離国民党)」とある。同時期に両党籍を維持できたかどうか不明。

8) 四川省開県の生まれ。義和團事変後、最初の留学生としてアメリカに留学。1920年代に帰国して上海で『中国評論週報』(The China Critic) を発行。東呉大学で法律を学び、1928年に弁護士となり事務所を開設。1949年に香港に一家で移動。英文紙の Hong Kong Standard で編集に携わった。

9) 邱然についての記述は、特筆しないかぎり、[盧・熊 2014: 63] による。

5) 『香港文化衆声道』は司馬長風で立項している。

6) 胡欣平についての記述は、特筆しないかぎり、[盧・熊 2014: 34] による。

の後半でよりどころとしたのは信仰であったという
[余 2018: 138]。

陳思明：陳思明は陳維瑋、陳濯生とも名乗った。ペンネームは薛洛である。国立中央大学を卒業した。民主中国青年大同盟のメンバーであり、1950年代に『自由陣線』の編集を行い、その後、友人と友聯社を創立した。1955年にマラヤ連邦で友聯社の業務の発展にあたり、後にアメリカに移住した[盧・熊 2014: 11]。陳は丁庭標の娘婿であった[盧・熊 2014: 177]。丁庭標は国民政府立法委員を務め、江蘇省青年党のリーダー(負責人)であった。丁庭標は1949年に香港に移り、自由中国運動に参加し、自由出版社に入り、『自由陣線』の出版に携わった[盧・熊 2014: 177]。丁庭標は丁文江の叔父にあたった。丁文江は民国期の著名な地質学者・文筆家で、胡適や梁啓超、傅斯年の友人であった。丁文江の弟、丁文淵は同済医学印を卒業して、ドイツに留学し、国民政府行政院参議や考試院参議をつとめ、日中戦争の時期には同済大学校長もつとめた。丁文淵は1949年に台湾に行き、その後、香港に移住し、1950年に雑誌『前途』を創刊した[盧・熊 2014: 178]。

余德寬：余德寬は于之洋、蘇更生とも名乗った。ペンネームは申青である。北京輔仁大学を卒業し、香港に来てから『中声報』の編集にあたり、『中国学生周報』創刊時の発行人であった。1954年にシンガポールに行き、『学生周報』(シンガポール・マラヤ版『中国学生周報』)と『蕉風』を創刊した[盧・熊 2014: 18]。

(3) 友聯社の企業化に尽力したメンバー

余は、友聯が他の「美元団体」と異なり、アメリカからの支援がなくなっても存続したのは、友聯社が現代的な企業に発展し、「友聯文化事業有限公司」となったことをあげている[余 2018: 139-140]。余は陳濯生(陳思明)と自身の友人であった奚の貢献が大きかったと述べている。兄・孫述憲が友聯社の創立に関わった孫述宇は、史誠と陳思明と並べて、何が友聯社の経理の仕事を担当したことを特筆している[盧・熊 2014: 120]。

何振亜：何振亜は1925年に上海で生まれた。本籍は安徽省である。国立中央大学に進学して、その後、青年軍に参加して従軍した。翻訳官を務めた他、落下傘部隊にも参加した。1949年に香港に来港し、1950

年に友聯社に参加した。何は著述を発表しなかったが、総経理として友聯の業務工作全般に責任を負い、友聯社を離れてからも、友聯関係者と連絡をとってきた。2003年に香港中文大学図書館に『中国学生周報』に関する資料を大量に寄付し、数年後に上海に定住した。2009年に台北にて客死した[盧・熊 2014: 9]。

奚会暉：奚会暉は1929年に瀋陽で生まれた。本籍は何と同じく安徽省である。1949年に香港に来港し、同年新亜書院経済系に入学した。新亜書院在学時代に、院長の錢穆の勧めで友聯社の活動に参加するようになった。1953年に新亜書院を卒業すると、友聯社でフルタイムで働くようになり、翌1954年『中国学生周報』の督印人(発行者)となった。1956年から59年にかけてシンガポールとマラヤ連邦で、友聯の活動の展開を図り、当地で『学生周報』の社長となった。1960年にアメリカに留学、1963年に工商管理修士学位(MBA)を取得して香港にもどり、友聯とアジア基金会(Asia Foundation)との連絡役となった。友聯出版社社長や友聯研究所秘書長を歴任し、1967年に家庭の事情でアメリカに移住した[盧・熊 2014: 49]。

(4) 何と余、奚の友聯への参加のきっかけ

何振亜の友聯への参加は、後述する創立メンバーのひとりである陳思明とある日偶然道で出会ったことがきっかけであった[盧・熊 2014: 10]。奚と、錢穆の推薦で友聯に参加するようになった。邱然が1951年頃、新亜書院の錢穆を訪ね、何人か出色の学生を紹介してほしいと要請したことによる。錢は邱の父の中国大陸時代の長年の友人であった[盧・熊 2014: 54-55]。その時に推薦されたのが、奚と余英時であった[盧・熊 2014: 55]。

余は「1952年7月に友人から誘われて『中国学生周報』の総編集の職に就いた」と回想しているが、3か月ほどで辞め、『自由陣線』の兼職に戻った。余は自身自身が学生向け出版物の編集にはあまり向いていないこと、恩師である錢穆が新亜研究所を立ち上げるころであり、余はその手伝いをするため、長期にわたって『中国学生周報』には携わることができなかった[余 2018: 141]。余の経歴は以下のとおりである。

余英時：余英時は1930年に天津で生まれ、本籍は何と奚と同じく安徽であった。ペンネームは艾群で

ある。1937年に日中戦争が勃発すると、余は安徽省の父の実家で過ごした〔余 2018: 15〕。1946年に父が東北中正大学の分学院院長代理として校務にあたると、余も同大学で補習を受け、翌年の大学受験に備えた〔余 2018: 64〕。1948年に余は燕京大学に入学した〔余 2018: 77〕が、国共内戦を避けて香港に南下し、新亜書院に転学した〔余 2018: 93, 95〕。1952年に同院の第1期生として卒業した。卒業後、香港の中学で教鞭を執ったが、55年に渡米し、ハーバード大学で学び、博士号を取得した。その後の人生の多くをアメリカで過ごし、ハーバード大学やイエール大学、プリンストン大学で教鞭を執り、一時期、香港の新亜書院の院長を兼任した。1974年に中央研究院院士に選ばれ、2006年には、人文科学分野のノーベル賞と呼ばれる Kluge Prize を受賞した。著書に『史学与伝統』、『猶記風吹水上鱗——錢穆与現代中国學術』、『人文与民主』などがある〔盧・熊 2014: 54〕。

4. 友聯の香港での活動

第2節で紹介した「友聯出版社」の創立趣旨から、1955年の段階で友聯出版社は「2か所の学校とひとつの研究所、2つの雑誌」を始めていたのがわかる〔盧・熊 2014: 13〕。2つの学校は特定できていないが、インタビュー集から、鄭萼芬が友人と夜間義学の形で開校していたこと、その後1960年代初めから『中国学生周報』からの支援を受けて政府に象徴的に1ドルの賃貸料を払い、黄大仙の公共団地の屋上で昼間授業を行う日校を開校した〔盧・熊 2014: 149〕ことがわかる。創刊年から類推して、2つの雑誌は『中国学生周報』と『祖国周刊』であり、ひとつの研究所とは、『祖国周刊』を発行した友聯研究所であろう。

友聯社傘下の友聯研究所は、1950年代から60年代にかけて現代中国研究者の間でよく知られた存在であった。冷戦時代、香港は西側諸国が「竹のカーテン」の向こう側の中華人民共和国（以下、中国）を観察するための「窓」の役割を果たしていた。この時期、チャイナ・ウォッチャーが必ず利用したのが、九龍塘壘皆老街155号の大学服務中心（Universities Service Centre, 以下USC）と、その近くの書院道9号の友聯研究所（Union Research Institute, 以下URI）であった。ふたつの機関はともに米国中央情報局（Central

Intelligence Agency）から財政支援を受けたと噂されてきた。ともに「美元団体」に属し、アメリカの文化広報活動を通じた文化冷戦の一部であった。

1968年に香港に着任したイギリスのジョン・ギティンクス（John Gittings）¹⁰は、1972年に発表した小論〔Gittings 1972〕の中で、香港でのチャイナ・ウォッチング活動を次のように説明している。彼は香港が反中国のプロパガンダや情報収集の拠点として機能していることを指摘している。香港で最大の情報収集拠点はアメリカ総領事館であった。これに対して、イギリスについては*Far Eastern Economic Review* という時事評論誌、外務省の地域情報局（Regional Information Service）、英国軍情報部、BBCのモニタリング・サービスの重要性を指摘している。

冷戦時代のチャイナ・ウォッチャーにとって、香港のUSCとURIはチャイナ・ウォッチングの重要な知的インフラであった。USCは、マッカーシズムが終息した時、アメリカの中国研究関係者がアメリカの中国研究を再度活性化するために1963年に香港で創設した機関であった。USCはアメリカからの中国研究者や博士課程院生の研究拠点であった。

一方、友聯社は1940年代後半には成立しており、その傘下のURIは1950年代から現代中国に関する新聞や定期刊行物のクリッピングを行っていた。中国で発行された新聞以外にも、香港や東南アジアで発行された新聞もその対象としていた。USCは友聯に使用料を払うことで友聯のクリッピングファイルを利用していた。しかし、1966年以降、友聯社によるコレクションの更新ができなくなったため、USCは独自にコレクションを拡充するようになった〔Vogel 2004: 13〕。

URIの資料は香港浸会大学（Hong Kong Baptist University）が購入し、1985年には現代中国研究コレクション（Contemporary China Research Collection）が発足した。その後、1990年代にかけて、浸会大学の図書館スタッフが、URIのインデックスにしたがって香港の新聞をクリッピングした。このコレクションには、1950年から1990年代までの6,500

10) ギティンクスは王立国際関係研究所（Royal Institute of International Relations, London）、国際関係研究所（Institute of International Relations, Santiago）を経て、ロンドン大学東洋アフリカ研究学院（School of Oriental Studies）の現代中国研究所（Contemporary China Institute）に所属した。

冊のモノグラフやワーキングペーパー、4,000巻のマイクロフィルム、新聞や定期行物の新聞や定期行物からの1万4,000枚の切り抜きが含まれている [Hong Kong Baptist University Library 2019]。

5. 友聯のシンガポール・マラヤ／マレーシアでの活動

友聯社の質の高い刊行物は、香港だけでなく海外でも影響力を持った。『祖国週刊』や『中国学生週報』は同地に輸出された [余 2018: 140]。

(1) 東南アジアでの中文図書ビジネス

『書山有路』では、第二次世界大戦後の香港にとっての東南アジアとの書籍ビジネスについて1章を割いている。シンガポール華僑が開設した上海書局で、羅琅は1951年から働き、1970年代半ばから自身の書店と出版社を経営した。羅琅は、香港の東南アジアとの書籍ビジネスについて、以下のように語っている。

戦前の香港は中継貿易港で、多くの業界が東南アジアと貿易を行っており、出版業もまた例外ではなかった。その当時の「南洋」 [羅琅の用法、東南アジアの意] はまだ社会が十分に発展しておらず、自国で図書出版業が存在しなかった。そのため、華僑学校の教科書はすべて中国大陸の書店から輸入しており、主な供給先は商務印書館、中華書局、大東書局、世界書局、開明書店であった。シンガポールだけは、「華僑」 [羅琅の用法] がシンガポールで書局を開き、図書の輸入ビジネスを行い、毎年春と秋に教科書と雑誌を供給した。その中で比較的成功していたのが、上海書局と世界書局であった [香港出版学会 2018: 45-46]。

羅琅が勤めていた上海書局は陳岳書と王叔暘が開業した。陳岳書が上海書局を開業する理由は興味深い。陳はもともと1920年代に上海の実業公司につとめており、東南アジアに国貨 (中国産品) の輸出営業のため、タイやシンガポール、マラヤ、サラワク、蘭領東インドに派遣された。各地で注文を受けて、上海で注文の品物を調達する仕事を担当し、その後、シンガポールで僑興国貨公司を開業して、上海からの物資の小売り卸を行った。当初は日用雑貨を扱ったが、ある時、シンガポールまでの船上での時間があまりに長かったため、時間つぶしのために雑誌や書籍も仕入れた。その本と雑誌に予想以上に引き合いが

あったので、陳は商機を見て取り、上海にいた王叔暘と上海書局を開業し、雑誌の小売りと教科書の華僑学校への納入を始めた [香港出版学会 2018: 46]。羅琅によれば、世界書局も同様の状況であったという。

当初のビジネスモデルは、学校に必要な本が何かを知ると、上海か香港でその図書を購入し、上海からタイやマラヤ、シンガポールまで2ヶ月ほどの時間をかけて船で輸送した。しかし、本が売り切れると、新たな補充は難しかった。当時の教科書供給元は中華書局と商務印書館であった。両者は、輸送の時間を少なくするため、香港に印刷所を設置し、香港から直接東南アジアに輸送するモデルを構築した。商務印書館は香港島の北角に、中華書局は九龍土瓜湾に印刷工場を作った [香港出版学会 2018: 46]。

1949年に中華人民共和国が誕生すると、それ以前に編集した教科書は新中国の政策に合致せず、印刷発行できなくなった。このため、香港の商務印書館と中華書局では印刷する新書がなくなった [香港出版学会 2018: 47-48]。しかし、香港と東南アジアでは教科書の需要は存在した。現地で教学のためのシラバスはできておらず、第二次世界大戦前の中華民国の教科書を使い続けた。中華人民共和国の成立後は、中国大陸から教科書現物が輸入できないため、書店は販売する本がない状態であった。中にはマカオで海賊版や旧版の教科書を仕入れて、香港市場に供給する者もいた。

一方、日中戦争の時期に香港や東南アジアに避難した「文化人」も少なくなかった。香港については本稿の中で出てきた新亜書院や友聯社の関係者はその一群に入るであろう。東南アジアに避難した文化人の中には、現地での生活の中で、中華書局や商務印書館の旧版の教科書は東南アジアの実情に合致しておらず、東南アジアの事情に合わせた新しい教科書を編集しようという機運も生まれていた。かくて、第二次世界大戦後、シンガポールで『南僑日報』を創刊した胡愈之が、上海書局の陳岳書と王叔暘を説得して、教科書作成に乗り出した。陳岳書の妹婿の方志勇が香港で文化人滞留の文化人を組織して、シンガポール・マラヤ地区に合致した教科書を編集し始め、3年のうちに『現代小学課本』を完成した。香港に注目して言えば、香港の印刷所と出版人材が結合して、東南アジアの華僑学校教科書を出版したのである。

(2)友聯のマレーシア・シンガポールでの活動

1956年に友聯はマラヤ連邦とシンガポールでの業務の拡大を決定した〔盧・熊 2014: 61〕。前後してマラヤ連邦とシンガポールにはまず余徳寛、陳思明、邱然と奚会暉が向かい、その後、王健武、張海威、姚天平、古梅、黄崖、黎永振などが向かった。

この時期、マラヤ連邦では、マラヤ共産党による武力闘争が行われていた。友聯社のメンバーがマラヤ連邦各地を移動することそのものが危険を伴った。たとえば、食べ物を携帯していれば、政府からマラヤ共産党への支援物資と誤解されて逮捕・収監される可能性があったという〔盧・熊 2014: 60-61〕。こうした友聯社の活動を支えたのは、ふたりのマラヤの華人リーダーであった。

ひとりにはリョン・ユウコー (Leong Yew Koh, 梁宇皋) であった〔盧・熊 2014: 21, 60〕。梁の妻と汪精衛の妻は実の姉妹であった〔盧・熊 2014: 21〕。リョンは敬虔なカトリック教徒であり、友聯社の活動を評価していた。何や奚がマラヤ連邦に行った時、リョンは衛生部長を務めており、独立後はマラッカの州長を務めた〔盧・熊 2014: 60〕。何振亜によれば、リョンからマラヤで青年のために文化活動やメディアでの活動を行うように働きかけがあったという〔盧・熊 2014: 21〕。リョンは香港のカトリック教会のネットワークを通じて友聯社に接触したと推測される。

もうひとりにはロク・ワントー (Loke Wan Tho, 陸運濤) であった。ロクはキャセイ・オーガニゼーション (国泰機構) を経営し、シンガポールやマラヤ域内での映画館やレストラン、ホテルの経営にとどまらず、1953年には映画制作にのりだした。1956年には香港の永華電影を買い取り、国際電影懋業有限公司の創業者となった。ロクは奚を弟のように可愛がった。リョンが家庭の経済的事情から「州長」の座を降りなければならない時、奚はシンガポールのロクをたずねて事情を話し、リョンへの小切手を融通してもらった〔盧・熊 2014: 21, 61-62〕。このほか、邱然もマラヤの華人コミュニティで講演し、友聯を紹介し、民主思想を宣伝した。邱はしばしば農村や辺鄙な場所へと足を運んだので、リョン・ユウコーが同道することもあった〔盧・熊 2014: 65〕。

友聯社は『学生周報』(『中国学生周報』のシンガポール・マラヤ版) を発行するほか、華語教科書や文

芸誌『蕉風』を出版し、それらを販売する書店を開いた。『学生周報』はシンガポールやマラヤの各都市に拠点を作り、華語中学 (中高一貫) から優秀な学生を通訊員にスカウトし、香港と同様に合唱団や劇、文芸創作などの課外活動的活動を提供した。その主眼は「華僑青年に民主思想を宣伝し、中華文化を保存する」ことであった〔盧・熊 2014: 60〕。

奚会暉のインタビューから、奚と古梅は『中国学生周報』と学生活動を行い、その後黎永振や劉国堅が加わり、陣容が強化されたことがわかる。友聯社は香港でも評判の良かった『友聯活葉文選』をマラヤ連邦でも販売した〔盧・熊 2014: 152〕。『友聯活葉文選』は注釈が詳しく、香港の各中学が採用したテキストをほぼ収録していた。このため、香港の中学生は教科書と合わせて『友聯活葉文選』を購入した。友聯の翻訳書も校対を重ねて『三国(史演義)』『水滸伝』『紅樓夢』『金瓶梅』なども出版した〔盧・熊 2014: 149〕。

王健武 (本籍は安徽省、上海生まれ) は新亜書院経済学系に入学すると、在学時から『中国学生周報』の通訊部主任を務め、新亜書院を卒業すると友聯社でフルタイム勤務した〔盧・熊 2014: 141〕。王は1955年にはマラヤ連邦に渡り、1965年に帰国するまで、シンガポールに5年間、マレーシアに5年間滞在〔盧・熊 2014: 61〕しており、王が語る友聯社のマラヤでの活動は、他のインタビューイヤーよりも詳しい。

たとえば、王がマラヤに到着して最初に言われたのは、劇団を立ち上げることであった。王健武が設立した芸聯劇団は『北京人』、『花木蘭』、『秋海棠』、『雷雨』を公演した。友聯社のメンバーも俳優をやり、前述の奚会暉は『秋海棠』の主役をつとめた〔盧・熊 2014: 149〕。また、重要な学生活動に、キャメロン高原での3週間のキャンプ (生活営) があった。1948年のマラヤ共産党の武装蜂起に対して、山間部でのゲリラ活動での食糧・物資の供給源を断つために、地方部で華人を強制的に集住させて管理した。集住のために作られたのが新村であり、1954年までにマラヤ全域に480の新村が建設された〔坪井・村井 2011: 77〕。新村は鉄条網で周囲を囲まれており、友聯社によるキャンプが参加した通訊員にとってどれだけ印象深かったか、想像に難くない。王によれば、半世紀経っても連絡を取る者がいた〔盧・熊 2014: 153〕。また、当時の通訊員には後に香港中文大学で教鞭を

執った黄枝連がいた[盧・熊 2014: 23]。

なお、古梅(本籍は広東省、南京生まれ)は1955年から57年まで友聯社で仕事をし[盧・熊 2014: 83]、マラヤでの友聯社の仕事について次のように語っている[盧・熊 2014: 94]。華語教育の推進が大きな柱であり、そのために学生への働きかけが重要であった。マラヤで、華語は公用語ではなく、華語学校も多くなかったので、友聯社関係者は華語学校の学生と連絡を取り、通訳員のネットワークを構築し、華語による創作活動を奨励した。通訳員とのキャンプは、参加者は各校から優秀な学生を選抜し、2週間ほど実施したと回想している。

友聯社はその後、東南アジア現地に印刷工場を建てた。馬來文化公司是俞南琛と胡德馨の協力を得て、はじめて実現した。胡德馨は浙江大学附属中学の校長で、国立中央大学の教授を後に務めた。王健武は胡の附属中学時代の学生であり、陳思明と袁林、何振亜は国立中央大学時代の学生であった[盧・熊 2014: 155]。密な人間関係のネットワークの中で、友聯社は印刷所を建設し、地元の教員と協力して地元の実情にあった教科書を作成・印刷した。

(3)『蕉風』の文学観の変化

こうした現地化は『蕉風』の記事の変化にみられる。

『蕉風』はマレーシアでもっとも長い歴史を持つ華語による文芸誌である[黄 2021: 推薦序]。同誌は1955年11月10日にシンガポールで創刊された。マラヤ連邦の独立(1957年)の前に『蕉風』は創刊されたことになる。当初は32頁でB5判の文芸誌で月に2回発行される半月刊であった[謝 2019: 第1章第1節]。京都大学東南アジア地域研究研究所所蔵の『蕉風』のうち、第70期は1958年9月号、第71期は1958年10月号となっており、月刊誌に移行していたことがわかる。

1958年に『蕉風』はシンガポールからクアラルンプールに移転し、マラヤ連邦で出版されるようになった。その後、『蕉風』は第488期まで連続して出版されたが、1999年1・2月号をもって休刊した。『蕉風』は商業的な成功を目指してはおらず、毎号赤字が出ており、それをクアラルンプールの友聯文化事業会社が負担していた。しかし、長年編集を務めた姚拓が退職すると、『蕉風』は独立採算となり、休刊を余儀なくされた。

その後、出版基金を集め、ジョホールバルの南方学院の馬華文学館が出版を引き継ぎ、年に2回の形で『蕉風』を復刊させた[謝 2020: 第1章第1節]。京都大学の所蔵分で確認すると、2009年まで年に2回発行され、それ以降は年に1回の発行になったようだ。

京都大学東南アジア地域研究研究所所蔵の『蕉風』のうち、もっとも古いのが第70期であった¹¹⁾。第70期や第71期には、前述の王健武が発足させた劇団公演のうち『秋海棠』が紹介されている[滄海客 1958, 翁平 1958, 小丞 1958]。

『秋海棠』は、鴛鴦胡蝶派の作家・秦瘦鷗(1908-1993)の小説であり、『申報』紙上で連載(1941年1月から1942年2月まで。全332回)された後、単行本として刊行され、滬劇(申曲)、話劇、映画などへと改編された。主人公・秋海棠は京劇の男旦(おんながた)である。軍閥の袁宝藩は秋海棠の庇護者である。袁宝藩は学校視察の際に目にとまった女学生・羅湘綺を「姨太太」(第二夫人)とする。秋海棠は羅湘綺と情を交わすようになり、羅湘綺は妊娠してしまう。袁宝藩はふたりの仲に気が付き、秋海棠の顔を傷つけ、男旦として舞台上がれないようにしてしまう。この後、秋海棠は羅湘綺と離れ、娘・梅宝を連れて放浪する。再度流れ着いた上海で、梅宝は実の母である羅湘綺に会う。再会を前にして、秋海棠は、自らの傷ついた顔を見せぬよう自殺してしまう[三須 2020: 1737-1738]。

『秋海棠』は中国文学の直輸入であったが、京都大学所蔵の『蕉風』を閲覧していくと、第115期に「馬來文学与文化的形成」という記事が見つかる[温 1962: 3]。そこでは「マラヤ文学(馬來文学)」という用語が使われ、マラヤ連邦という独立した新たな国家の中で「われわれは団結と平等の原則を保持し、各民族の相互理解を促進するよう努力し、民主的な考えへの忠実からマラヤ(馬來)の新しい文化が生み出されれば、それはマラヤ(馬來)の各民族を融合させ新たに統一された民族を生み出すであろう」と述べている。温はペナン光華日報の副刊の編集者をつとめ[小木 1977: 195(1021)]ており、独立後のマレーシアで華人がどのように国民統合に参加する

11) 京都大学東南アジア地域研究研究所の所蔵は第70期、第71期、第91期、第96期、第98期、第104号から第234号までは欠号はあるがおおむね所蔵がある。第340号から最新号までもほぼ所蔵されている。

のか、その議論の一端がうかがえる。

その後、1963年と1966年に行われた2回の文芸座談会では、より詳細にマレーシアという新しい国家の中での文学創作者の役割について議論されている。

1963年8月10日の座談会には26人の文学創作者が参加した[宋 1963: 2]。出席者はすべて漢字名で表記され、会議の記録は中国語でとられており、しかも翻訳の項目で「マレー(馬來)文学」という用語が見られる。実際に座談会で議論されたのは「馬華文学」であった[座談会1963a: 3-4]。1963年8月11日の座談会にも22名以上の文学創作者が参加した[座談会1963b: 3]。「馬華文壇」という用語が使われ、「馬華文学」について正面から議論がたたかわされている。

筆者にとって印象的だったのは、馬華文壇で強調されている「新現実主義」はマラヤ共産党の「革命現実主義」であり、文学を革命闘争の道具として指摘していることである[座談会 1963b: 4]。「美元団体」、「緑背団体」であり、反共を掲げる友聯社の座談会ならではの指摘ではないだろうか。ただし、座談会の最後には「文芸工作者は、この新しく誕生した国家の中で、百花齊放で鳥が歌い花が咲く文芸の園を開拓せねばならない(文芸工作者必能在我們這個新興的国家裏, 開拓出一片百花齊放, 鳥語花香織的文藝園圃来)」という表現が使われ、独立したマレーシア国家の中での華語文学という位置づけが強く認識されている。

1966年の座談会は、1963年の座談会の議論を踏まえて、小人数でより踏み込んだ議論を行っている。最初の回の座談会には7名が参加し、最初回でマレーシアにおける文学作品の読者と作品を分析した[本刊文芸座談会 1966a: 4-7]。この座談会で扱ったのは「馬華文学」であった。読者層は中高生、家庭の主婦、職業青年、知識人に分けられるが、一番多いのが中高生であり、職業青年が続き、もっとも少ないのが知識人である。文学性の低い作品ほど読者から歓迎される。また、マレーシアのローカルな生活を反映した作品がもっとも求められている。ビジネス上の計算から、マレーシアで文学作品を出版するのをためらう出版社は多いが、実際にはマレーシアには華語文学の受容層が一定程度存在し、香港の文学作品の主な市場となっていることが指摘された。

1966年の2回目の座談会も6人と小規模であった

が、「マレーシア文学(馬來西亜文学)」の定義をめぐり、使用言語をめぐってより深い議論が交わされた[本刊文芸座談会1966b: 4-5]。マレーシア文学とはマレーシアの各民族が理解することのできる文学であり、国語、すなわちマレー語を通じてはじめて実現できるものである。しかし、現実には国語を使って文学作品を創作できる作家は限られており、座談会は「マレー語で表現された作品こそがマレーシア文学である」に見解を取収させていない。言い換えれば、マレー語を習得するまでの過渡期において、マレー語を使用しない馬華文学もまたマレーシア文学の一部である。また、「馬華文学」(マラヤ/マレーシア華語文学)で使われる/使われてきた華語は文法や用語の面で中国の華文とは異なり、すでに多くのマレー語やインド系の言語が浸透している。

1962年の記事は半ページであったが、1963年の座談会の記事は要約が2ページにわたって掲載された。それが1966年になると、4ページの記事となり、座談会での個々人の発言までを採録するようになってきた。さらに1971年の第220期(1971年4月5月合併号)では「馬來文学」特集号が企画された。しかも、1963年と66年の座談会とは異なり、71年の特集号では馬華文学を取り扱っていない。「マレー文学」特集号では、マレー語で表記されたマレーシア文学と、インドネシア語で表記されたインドネシア文学のみを取り上げた。これは友聯社の現地化の進展を象徴しているように思われる。

以上より、1950年代から60年代の友聯社の『蕉風』は、新たな国民国家の中での現地化と、マラヤ共産党とは一線を画した華語文学活動というふたつの大きな課題に取り組んでいたと、資料から読み取れる。マラヤの地で、アメリカに支援された「緑背」である友聯社が、マラヤ共産党に支援された「紅背」グループと文学をめぐる競争を繰り広げたことは、冷戦構造を象徴しているように筆者には思える。友聯社がマレーシアで「紅背」に対抗して文学活動を展開していたことこそが、文化冷戦の展開の事例ととらえることができるのではないだろうか。

おわりに

本稿では、盧瑋鑾と熊志琴(共編)による『香港文

化衆声道』と香港出版学会による『書山有路』を利用して、友聯社の成立、シンガポールやマレーシアでの活動についてまとめた。この2つの資料から、創立期の友聯は日本軍政終了後の香港の外省人コミュニティを背景に持っていることがわかった。香港の東南アジアとの書籍ビジネスを概観することで、友聯が東南アジアに事務所を構えたことは、経済効率を無視したものではないことがわかる。当地には華僑華人コミュニティが存在し、華僑学校もあり、そこで使う書籍には多大な需要があった。古梅は「マレーシアは香港よりも面が大きく、シンガポールとマレーシアに行くのは新しい市場を開拓することだった」、「発展の空間も大きく、需要も大きかった。華文教育を推進しようとするなら、華文教科書の需要は小さくなくなった」と語っている[盧・熊 2014: 98]。

次の課題として、『蕉風』を通して、いかに香港とシンガポールとマレーシアとの間で文化交流があったのかを、2つの地域に跨って活躍していた文化人の例を整理してみたい[余 2018: 140; 小木 1976; 小木 1977]。たとえば、劉以鬯は日本軍政終了後の南来文人の代表として香港で評価されているが、1952年から1957年までシンガポールに滞在した[香港出版学会 2018: 22]。『蕉風』第143期は「革新号」と題され、『蕉風』事務所がシンガポールからマレーシアへと移った時期と重なる。その号では劉以鬯が「借り物の論理と技巧(借来的論理与技巧)」を寄稿[54 1964: 19-21]しており、香港とシンガポール・マレーシアとの交流の一端がうかがえる。

前述の1963年と1966年の座談会を主催した黄崖は1950年に香港に移民し、『大学生活』や『中国学生週報』の編集に参加し、1959年からマラヤ(マレーシア)で『蕉風』や『学生週報』を編集した。文学創作では現地を題材にとった作品があり、1992年にバンコクで永眠した[小木 1977: 192(1018); 盧・熊 2014: 19]。長年『蕉風』の編集をつとめた姚拓も1950年に香港に移民し、その後友聯社に参加した。1957年にシンガポール・マラヤに移住し、『学生週報』『蕉風』などの編集作業にあたった。短編小説の創作を得意としたが、題材は現地ではないものが多かった。2009年にマレーシアで永眠した[小木 1976: 218 (820); 盧・熊 2014: 19]。

本稿執筆を通して、台湾における馬華文学の研究

成果にも気がついた。『蕉風』については、林春美の『《蕉風》与非左翼的马華文学』(2021)がある。謝川成の『馬華現代主義文学的伝播 1959-1989』も『蕉風』をとりあげている。謝川成の『馬來西亞天狼星詩社創辦人:温任平作品研究』(2014)と、温任平のシンポジウムでの講演記録やワーキングペーパーを集めた『馬華文学板塊觀察』(2015)も出版されている。温任平は、マレーシアのペラ州イポーの生まれで、天狼星詩社(1972年-1989年)を創立した[小木 1977: 1021]。弟の温瑞安は香港や中国大陆で武俠小説を発表し、金庸と古龍、梁羽生とともに四大武俠小説家と称された[丁 2019: 222]。このような個々の事実にも注目しながら、香港とシンガポール・マレーシアとの交流、香港とシンガポール・マレーシアとの出版ネットワークの展開について分析を進めていきたい。

参考文献

日本語

- 小木裕文(1976)「馬華作家小伝(馬華文学参考資料)」(上)『中京大学教養論叢』第17巻第3号、793-825頁。
- 小木裕文(1977)「馬華作家小伝(馬華文学参考資料)」(下)『中京大学教養論叢』第17巻第4号、1005-1048頁。
- 篠崎香織(2020)「1950-60年代のシンガポールにおける華語文芸世界とマレー語文芸世界との交差」光成歩・山本博之編『『カラム』の時代XI——マレー・イスラム世界の女性と近代』(CIRAS discussion paper No. 92)、61-74頁、https://doi.org/10.14989/CIRASDP_92_61。
- 坪井祐司・村井寛志(2011)「マレーシア華人新村の形成過程と地方政治——スレンバン近郊の2新村における現地調査から」『人文学研究所報』(神奈川大学)、第45号、77-84頁。
- 中村元哉(2018)『中国、香港、台湾におけるリベラリズムの系譜』有志舎。
- 三須祐介(2020)「『秋海棠』から『紅伶涙』へ——近現代中国文芸作品における男旦と“男性性”をめぐる」『立命館文学』第667号、1738-1723頁。

英語

- Gittings, John. (1972) “China-watch in Hongkong.” *Journal of Contemporary Asia*. 2(4). pp.415-425.

- Hong Kong Baptist University Library. (2019) "About the Collection". Contemporary China Research Collection, Hong Kong Baptist University Library. <<https://library.hkbu.edu.hk/collections/special-collections-archives/contemporary-china-research-collection/ccrc-about/>> (2022年1月23日最終閲覧).
- Vogel, Ezra. F. (2004) "The First Forty Years of the Universities Service Centre for China Studies" 『香港中文大学中国研究服務中心』、香港：香港中文大学中国研究服務中心。作成されたのは、内容から考えて2019年以降と推測される。2020年末香港まで中文大学中国研究服務中心のウェブサイトに掲載されていた。同中心が2022年1月に中文大学図書館の一部となって以降、同資料はウェブサイトには見当たらない。Vogel氏の論稿は香港中文大学中国研究服務中心のウェブサイト内の「民間歴史」の中で閲覧可能。<<http://mjsh.usc.cuhk.edu.hk/book.aspx?cid=2&tid=8313&pid=12928>> (2022年1月23日閲覧).
- 中国語**
- 本刊文芸座談会 (1966a) 「馬來西亞的讀者和作品」『蕉風』第167期 (1966年9月号)、4-7頁。
- 本刊文芸座談会 (1966b) 「馬來西亞文学」『蕉風』第169期 (1966年11月号)、4-7頁。
- 滄海客 (1955) 「『秋海棠』的人物形象」『蕉風』第70期 (1958年9月25日号)、10-13頁。
- 陳正茂 (編著) (2011) 『五〇年代香港第三勢力運動蒐秘』台北：秀威資訊科技股份有限公司。
- 陳正茂 「第三勢力運動——『自由陣線』集团的興衰」『新浪網——歷史頻道』2014年12月21日。<<http://history.sina.com.cn/bk/mgs/2014-12-21/2124112860.shtml>> (2022年1月24日最終閲覧)。
- 從立新 (2019) 「『文革』時期北京師範大学的非正常死亡(上)」『文革博物館通訊 (998)・華夏文摘增刊第1166期 (zk1903b)』中国新聞電腦網絡 (CND) 主辦、2019年3月5日出版、<<http://www.cnd.org/cr/ZK19/cr998.gb.html>> (2022年1月23日最終閲覧)。
- 丁倩 (2019) 「温瑞安小说中的詩情画意」『戲劇之家』第18号、222-224頁。温瑞安について Wikipedia も百度も立項。台湾への留学、台湾からの国外退去処分 (1980年)、香港定住 (1981年)、中国大陸での滞在 (1990-98年) などの記述あり。
- 傅葆石 (2019) 「文化冷戰在香港——『中国学生周報』与亞洲基金会、1950-1970(下)」『二十一世紀』第174期 (2019年8月号)、67-82頁。<<https://www.cuhk.edu.hk/ics/21c/media/articles/c173-201901012.pdf>> (2022年1月24日最終閲覧)。
- 黃錦樹 (2021) 「推薦序」林春美『『蕉風』与非左翼的馬華文学』台北：時報出版文化出版企業股份有限公司 (Kindle版)。
- 黃克武 (2020) 『顧孟餘的清高——中国近代史的一種可能』香港：香港中文大学出版社。
- 林春美 (2021) 『『蕉風』与非左翼的馬華文学』台北：時報出版文化出版企業股份有限公司 (Kindle版)。
- 劉以鬯 (1964) 「借来的理論与技巧」『蕉風』第143期 (1964年9月号)、19-21頁。
- 盧瑋鑾・熊志琴 (2014) 『香港文化衆声道』第1卷、香港：三聯書店 (香港) 有限公司。
- 盧瑋鑾・熊志琴 (2017) 『香港文化衆声道』第2卷、香港：三聯書店 (香港) 有限公司。
- 宋子衡 (1963) 「編者的話」『蕉風』第131期 (1963年9月号)、2頁。
- 温任平 (2015) 『馬華文学板塊觀察』台北：秀威資訊科技股份有限公司。
- 温梓川 (1962) 「馬來亞文学与文化的形成」『蕉風』第115期 (1962年5月号)、3頁。
- 翁平 (1955) 「我看『秋海棠』」『蕉風』第71期 (1958年10月10日号)、12-13頁。
- 香港出版学会 (2018) 『書山有路——香港出版人口述歷史』、香港：香港出版学会。
- 香港中文大学大学図書館 (2003) 「『中国学生周報』(網上版) 七月廿一日面世」香港中文大学大学図書館文学資料庫、2003年7月18日、<<https://hklit.lib.cuhk.edu.hk/newsletters/%E3%80%8A%E4%B8%AD%E5%9C%8B%E5%AD%B8%E7%94%9F%E5%91%A8%E5%A0%B1%E3%80%8B%E5%EF%BC%88%E7%B6%B2%E4%B8%8A%E7%89%88%E5%BB%BF%E4%B8%80%E6%97%A5%E9%9D%A2%E4%B8%96/>> (2021年12月15日最終閲覧)。
- 香港中文大学大学図書館 (2008) 「自由出版社」『香港文学通訊』第56期、2008年3月25日、<<https://hklit.lib.cuhk.edu.hk/newsletter/?issue=56#2>> (2022年1月2日最終閲覧)。
- 小丞 (1955) 「由秋海棠想到劉喜奎」『蕉風』第71期 (1958年10月10日号)、14-15頁。
- 謝川成 (2014) 『馬來西亞天狼星詩社創辦人：温任平作品研究』台北：秀威資訊科技股份有限公司。
- 謝川成 (2019) 『馬華現代主義文学的傳播 1959-1989』台北：秀威資訊科技股份有限公司 (Kindle版)。
- 余英時 (2018) 『余英時回憶錄』台北：允晨文化實業股份有限公司。
- 座談会 (1963a) 「我們的基本信念」『蕉風』第131期 (1963年9月号)、3-4頁。
- 座談会 (1963b) 「我們对馬華文壇的看法」『蕉風』第133期 (1963年11月号)、3-4頁。

友聯社的成立及其於東南亞的出版網絡

1950和60年代，香港被捲入以美國為中心的冷戰體系中。而冷戰對香港的影響不限於對其轉口貿易功能的破壞，文化一環也深受影響。本文會以友聯社作為分析對象，以助將來進一步探討冷戰對香港文化方面的影響。友聯社是美國支持的「綠背團體」中最成功的一個。本文根據盧瑋鑾和熊志琴合編的《香港文化眾聲道》訪談集，梳理了該會創立時的情況和創會幹部的特點。創會幹部於1949年前從中國大陸的大學畢業後南下香港，採取明確的反共立場，同時與第三勢力保持密切聯繫。香港出版業在二戰前已視東南亞的華人為圖書業務的市場。友聯社也在1955年發展至新加坡，發行了文藝雜誌《蕉風半月刊》，並辦理《中國學生周報》等友聯出版社的書刊代理業務，後於1958年將辦事處遷往吉隆坡，《蕉風》改在馬來西亞出版。從其創刊的《蕉風》的座談會記事中可見，星馬友聯社將華文文學的發展與馬來亞共產黨支持的「紅背團體」劃清界線，並試圖在剛建國的馬來西亞發展華文文學。

The Establishment of the Union Cultural Organization and Its Publishing Network with Southeast Asia.

In the 1950s and 1960s, Hong Kong was involved in the structure of the Cold War, with the United States at its center, not only in the economic aspect but also in a cultural sense. This article takes the Union Cultural Organization as the subject of analysis. The Union was one of the most successful of the US-supported 'greenback groups.' This article explains the circumstances of the Union's establishment and the characteristics of its founding core members, based on a collection of interviews with Lo Wai Luen and Jean Hung's *Xianggang wenhua zhongshengdao* (A Kaleidoscope of Hong Kong Culture). The founding core members arrived in Hong Kong in the post-1949 period, were university graduates in mainland China, and adopted a clear anti-Chinese Communist Party stance while maintaining close ties with the Third Force. The Union opened a Singapore office in 1955 and subsequently moved its office to Kuala Lumpur in 1958. In fact, the Hong Kong publishing industry had already made overseas Chinese in Southeast Asia its market for books during the pre-war period. As the articles in the *Chaofoon* shows, the Union tackled two agendas: localization and competition with the Malayan Communist Party-supported 'red-back groups.' In the newly-independent Malaysia, the Union searched for a development direction for literature written by Chinese language.

マレーシアのサイノフォン文芸誌 『蕉風』書誌ノート¹⁾

舛谷 鋭

はじめに

東南アジアの非国語あるいはマイノリティ言語による新聞、雑誌は、それぞれの国語刊行物と異なり、公立の図書館や文書館、大学など研究機関の図書館でも死蔵や放置、あるいはそもそも収集されないことも多い。しかし、最近もインドネシアの『共栄報』など、中国語新聞が日本人研究者によって台湾で復刻、日本で発売される[津田 2019]など、未開の地域情報資源の共有という観点で可能性がある。

本稿は言語を問わずプロ作家がほとんどいない東南アジアの文壇において、奇跡的に60年間、500冊以上刊行されているマレーシアの中国語文芸雑誌『蕉風』(*Bulanan Chao Foon*)の現時点で判明している書誌状況を中心に紹介する。

発刊の経緯

1955年に方天(張海威)の主編で発刊した『蕉風』はシンガポール発行ながら、当初香港でも読まれるほどの文芸性の高さを誇っていた。これは、中国大陸から香港経由でマラヤに渡った多作な長篇作家黄崖が編集をつとめたり、香港や台湾から徐速、劉以鬯、白先勇、余光中らの有力な作家の作品を掲載していたりしたためである[黄傲雲 1986, 28]。

張海威は毛沢東に追われた中国共産党の有力者、張国壽の実子であり、こうした創成期に関わった作家文人の移動とライフストーリーは、冷戦初期の資

料的空白を埋める意義がある。『蕉風』発刊詞は次の通りだ。

「文化の砂漠」という四文字でマラヤの文化を形容する人がいるが、このことばは妥当でなく、マラヤの文化人にとって一種の揶揄であろう。(中略)

マラヤはわれわれ中華民族が全人口の半分以上を占め、今後長きに渡りわれわれは他のマラヤの民族と協調し、ともに生活して行かねばならない。(中略)

文化界の友人達と上記のような問題を話し合う度に、共通して感じ一致して思うことは、今日のマラヤに純マラヤ的な文芸雑誌を創刊することが急務だということである。(後略)[蕉風創刊号]²⁾

冷戦下『蕉風』の道のり

『蕉風』は1950年代末には発行地を当時のマラヤに移し、その後も中国語を非国語とする地域では最も充実したマレーシアの中国語教育制度、支援に支えられ、華人の民族文学の発表の場として、主に現地華人の投稿によって継続してきた。中国大陸以外の中国語文壇で屈指の長篇作家で、1987年の国内治安法発令時にマレーシアを離れ、その後1992年にタイで客死した前述の黄崖や、アジア通貨危機後の1999年まで物心共に『蕉風』を支え続けたマレーシア華人文学大賞(1993)作家の姚拓ら、主に香港経由で東南アジアに「南下」してきた『学生週報』ゆかりのサイノ

2)『蕉風そよぐオアシス——創刊詞』『蕉風』1期(384期にも再録されている)。

1) 本稿は京都大学東南アジア地域研究研究所CIRASセンター共同研究「東南アジアの中国語文芸誌研究——『蕉風』を中心に」(Study of Sinophone magazine “*Bulanan Chao Foon*” at Malaysia、代表:舛谷鋭)の成果の一部である。

フォン（華語話者文学³⁾）作家たちがかわり、最初の40年で『蕉風』の土台が築かれた。これまで華人文学の正史であった現実主義と呼ばれるリアリズム系の方修文学史では『蕉風』は傍流だが、文学的な質と読者数で凌駕していた『蕉風』現代派と呼ばれるモダニズム系の、黄崖、姚拓ら華僑一世作家と後に作者となる彼らの読者の関係性から、今世紀に入ってからの「台湾熱帯文学」⁴⁾（台湾馬華文学）への流れが確認できる。

『蕉風』はマレー文学やインドネシア文学など、東南アジアの国語文学や、台湾文学、中国現代文学の紹介の場を果たすとともに、現代派作家の牙城であり、それらは社会主義流で、後述の方修文学大系によって構築され、1980年代まで本流と捉えられてきた現実主義文学と常に対峙してきた。冷戦下のイデオロギー対立の1つである、リアリズム対モダニズムは、初期『蕉風』のなかではせめぎあい、のちに後者で埋め尽くされる。

書誌的には、海外華語媒体で常に問題となる使用字体の問題に触れておくべきだろう。『蕉風』は当初繁体字で、435期（1990年3・4月）から簡体字の採用を始め、437期（1990年7・8月）では大部分で簡体字を採用している。これはマレーシア国内の華語教育が簡体字で行われているため、繁体字のままでは識字できない層が増えたための措置だった。インドネシアではスハルト政権下で一貫して漢字、特に共産中国のシンボルである簡体字が禁止だったことを思えば、背景としてはバリン会議後でマラヤ共産党の明瞭な退場ということも影響しているかもしれない。

マレーシアでは若者達は簡体字を学んでおり、『蕉風』は繁体字を堅持し続ければ『蕉風』を読める者は段々少なくなり、市場も益々狭くなり、この先続けていけなくなるおそれがあります。よって『蕉風』を簡体字に変えて印刷することを繁体字擁護の読者、作者、編者に懇願するものであります。簡体字が美観と正確さにおいて繁体字に及ばないことは認めざるを得ません。しかし簡体字

3) 多文化社会東南アジアの文脈では、華語系華人文学と言ってもよいだろう。

4) 台湾馬華文学はジャンル化し、日本でも「台湾熱帯文学」シリーズ（人文書院）として2010から2011年にかけて4冊が翻訳出版された。

を使っている国の文学水準がそのために衰えているとも思えません。『蕉風』の水準を保つことは必要で、また『蕉風』を売ることも必要なのです。私たちは今号から徐々に簡体字の採用を進めて行きます（後略）〔「編集記」435期〕。

「マラヤ」華語文学雑誌として

1970年代には現代シンガポールを代表する芸術家、陳瑞獻（Tan Swie Hiam）も『蕉風』の編集をつとめている。1965年以前は「マラヤ」としてマレーシアと一体であったシンガポールの華語文芸だが、現在ではマレーシアの華人作家は意外とシンガポールと疎遠なケースが多い。その点『蕉風』はシンガポールに発売所（友聯書局）を持ち、少なくとも1970年代まではシンガポールで意見交換の場を設けたり、投稿を多く受けたりと接点があった。陳瑞獻については、2021年新暦晦日のマレーシア『星洲日報』文芸副刊「文藝春秋」で特集が組まれ、陳の『蕉風』との関係が1980年の月刊時代⁵⁾の11月332号の陳特集を回顧引用して書かれている〔李 2021〕。

一方、マレー語文学を華語翻訳で紹介するいわゆる華馬文学は、1980年代までは「マレー文学作品選訳」や「マレー文学講座」などが見られたが、それ以降は掲載なく、国立言語・書籍局（Dewan Bahasa dan Pustaka: DBP）の翻訳情報委員会華語チーム（1983）を前身とする、マレー語が堪能な馬華文学作家によるマレーシア翻訳と創作協会（創訳会）の活動へ道を譲った感がある。

実質的によやく年刊という復刊前後以降はタイミングが合わないが、90年代までは国際的な認知の基準という面からノーベル賞に相当の関心を払っており〔舂谷 1992〕、受賞者決定後に刊行された年末出版号にはその年の受賞作家の作品とプロフィールが紹介されていた。中でもラテンアメリカのスペイン語文学への国際的評価は、地域と言語源流に食い違いのあるポストコロニアル文学の世界文学としての評価、たとえばラテンアメリカ～スペイン語文学、マレーシア～中国語文学という共通点から馬華作家を鼓舞したと思しい⁶⁾。同様に移民文学への関心も高

5) 1990年から隔月刊に変更されている。

6) 『蕉風』391期（1986年5月）にラテンアメリカ文学特集が掲載されている。

く、関連するものに「現代ソ連移民詩人特集」(『蕉風』410期、1987年12月)などがあった。

海外文学の中で特に注目したいのは台湾文学の紹介である。華人作家が華語同時代文学の前衛を知ろうとすれば、まず母語の文献を探すのが自然だが、中国語訳となると台湾、香港出版のものに頼ることになる。文革後の中国新時期文学において台湾現代派文学へ関心が払われたことに先んじて、マラヤの華人作家の一部は冷戦下では反共の砦、民主化以前の台湾の文学を高く評価していた。あくまで一方通行であったこの間の事情を、『シンガポール共和国華文学選集』[柏 1982]を編集した台湾作家柏楊は次のように述べている。

シンガポール、マレーシアとの文化交流はすべて中国語を媒介としております。更にこれらの国は台湾文壇を大変良く理解しています。ところがわれわれはそれらの国の文壇について少しも理解せず、大変不公平です。これは台湾にとって損失であるとも言えます。なぜならシンガポールやマレーシアの文壇は成果をあげているからです。少なくともある作家達の作品はとてもレベルが高いと思います。また一方でシンガポール、マレーシアの文学史を編纂することは文化交流を進めることにもなります[蕉風 350期]。

冷戦後の台湾におけるモダニズムは担い手の欧米留学経験などからも、西側直系と言える。たとえば小説におけるモダニズム手法を代表する「意識の流れ」が、中国語では前述の劉以鬯によって60年代に初めて使用されたが、大陸では改革開放後の新時期文学で王蒙によってようやく使われたことは一例として挙げられる。こうした台湾などから伝わった現代派文学に対して、馬華文学の本流は中国経由の現実主義文学であると言われていた。しかし80年代時点でも現代派は数十年の文学的営為を積み重ねていた。彼らの文芸作品についても散逸を防ぐための資料収集が、特に出版物以外で急務であろう。元マラヤ大学中文系の故陳応徳は『蕉風』誌上で『馬華新文学大系——1960～1990』の編集を提唱している[蕉風 445期]。確かに方修編の『馬華新文学大系』が1919年から1956年まで(詩集は1971年まで)、苗秀ら編

の『新馬華文学大系』は1945年から1965年までで、他にも1980年代までの作品を網羅したアンソロジーはあるが、それらはいずれも現実主義作家の作品が中心で、特に1960年代以降の現代派作品がすっぽり抜け落ちている。

一方、『蕉風』の編集者の姚拓は馬華文学の文芸理論を現実主義、社会主義リアリズム、芸術至上主義、現代派の4つに分け、現代派の説明として以下のよう

(前略) 4つ目は現代詩を書く青年作家達で、現代派と呼ばれる。現代詩が最初に現れたのは1959年『学生周刊』誌上である。その後だんだん多くなり、現在『蕉風』は現代派の牙城と言われている。実際には『蕉風』の作品すべてが現代派の作品という訳でない。しかし『蕉風』が現代派の作品を最も多く掲載している雑誌であるということも、また事実である[蕉風 394期]。

馬華文学の伝統である現実主義文学の呪縛から逃れるために、馬華文学は台湾から現代派文学を受容した。そして台湾文学が1960年代にモダニズム受容をしたことを、大陸文学にないひとつの達成として受け止めている。このように、台湾文学がアジアを中心にサイノフォンを理論的に先導した時期があることは間違いない。

しかし現代派作家は現実主義作家ら現地派から遠ざけられがちであった。確かに台湾留学経験者と現代派作家は多くの場合に重なっている。とはいえ、現代派作家と作品はすでに50年を超える蓄積がある。たとえば、2021年11月にベテラン作家張弓(1939-2021、本名は張子深、他のペンネームに張寒)の訃報が伝えられているが、そこでは高校生のときに『蕉風』に投稿を始めたところから文業が紹介されている。

なお、中国、台湾、マラヤという三角関係で見た場合、1930-40年代の中国文学との関係を断ち切られた戦後台湾文学や、台湾作家の中国語による文学的実験を目にしなかった中国大陸文学に対して、実は馬華文学は非常に有利な立場にあった時期があるという事実は見逃せない。大陸で改革開放が始まらんとする年に、以下のようなエッセイが『蕉風』に掲載されている。

こうして見ると、シンガポール、マレーシア、香港の華語作家は何と幸運なことだろう！中国文学のすべての伝統が、詩経から五四文学に至るまで彼らに対しては中断していない。しかし台湾作家について見るとまさに中断している。先輩の五四作家が何を書いたのか、何を試したのか、また西洋文芸思潮として何を紹介したのかも知らない。台湾の作家にとって中国文学は清朝まで終わり、五四口語新文学は無かったことになっている〔頼 1978〕。

『蕉風』を巡る人的リソース

姚拓の「蕉風は文芸誌であり、文芸学校でもある」⁷⁾という言葉通り、『蕉風』は誌面を通じて数多くの作家を育ててきた。編集に携わるのも専門編集者でなく若手の作家達で、特に1970年代以降、『蕉風』から育つ書き手や、華語新聞の文芸副刊編集者は数多い。

そんな中で現在でも「蕉風の保母」〔鄭 1985〕として編集の地位にあり、経済的な支柱でもあるのが他ならぬ姚拓である。

姚拓は1922年河南省の生れで、1950年に香港に移り『中国学生週報』の編集に携わった。その後1957年にシンガポールで学生週報社が設立され、この『学生週報』(後の『学報半月刊』)編集のためにシンガポールへ渡ってきたという。1985年の『蕉風』30周年記念特別号で、経済面も含めて以下のように述懐している。

隠しだてすることはないと思うが、『蕉風』には毎月必ず欠損があり、こうした赤字は一切クアラランプールの友聯文化事業有限公司の負担になっており、月に凡そ2,000から2,500リングに上る。『蕉風』を印刷しているマラヤ印務公司も友聯文化有限公司の関連会社の一つで、『蕉風』はタイプ、組版、印刷という基本的な問題をクリアできたからこそ、厳しい中でも今日を迎えることができた。マラヤ印務公司の『蕉風』に対する貢献は大である。もちろん友聯文化事業公司の助けがなければ『蕉風』はとっくに停刊になっていたろう。ある理事が冗談めかしに言った。「月2,500リングで30年ならビルが建つじゃないか」。

7) 筆者の聞き取り(1991年2月28日)による。

『蕉風』創刊30周年記念号誌上を借りて、私はもう一度皆さんに説明しようと思う。毎月2,500リングのマイナスがあって、30年もの長きに渡り文芸誌を続けられるのだろうか？

私は思う。雑誌の出版経費を維持することは非常に重要である。が、さらに重要なのは、「誰」が手を煩わせつつ、怨みを買いつつ文芸誌を編集し続けるかだ。

『蕉風』が1955年11月に創刊されて以来、歴代の編集、主編が全ての義務を負ってきた。こうした伝統は今日に至るまで変っていない。このようなたわけた編者たちが一代また一代と引き継いでこなかったなら、『蕉風』が今日まで出版されていることは決してなかったろう。

『蕉風』にいったいどれだけの編集者が関わってきたかは、30年後の今日では私にもはっきりしない。創刊した頃私は香港にいてまだ南来していなかった。当時主編は方天で編集委員には申青、馬摩西、范経、李如霖、陳振珽(白蒂)がいた。私は1957年2月にシンガポールに着き、編集に加わった。1959年、マラヤ印務公司がクアラランプールにでき、学生週報と蕉風はクアラランプールに移って出版されることになった。この頃方天がカナダに移住し、シンガポールの編集委員がいなくなったので主編は彭子敦に代わり、続いて黄思騁、黄崖が主編を勤め、大体1970年から後は編集に加わる者も多くなった。白垚、周喚、谷川、肖凌、牧玲奴、張錦忠、周清嘯、紫一思や現在の梅淑貞らである。『学生週報』(後の『学報』)と『蕉風』はずっと姉妹雑誌だったので、『学報』の編集を担当すれば必ず蕉風の編集委員になった〔姚拓 1985〕。

一方、姚拓と共に香港から南来し、ネームバリューを活かして香港にも販路を拓いた黄崖は、姚拓より10歳年下の1932年生まれである。やはり香港の『中国学生週報』編集を経て1959年クアラランプールに来て華語新聞の文芸副刊の編集を担当し、『蕉風』では1959年から10年ほど編集に携わっている。

こうした中国生まれの移民第1世代の編集者の他、1980年代になると現地生まれで『蕉風』を読んで育った梅淑貞、張錦忠、王祖安、許友彬らが編集に加

わっている。特に1987年から2年間主編を務めた王祖安は、その後『星洲日報』の文芸副刊「文芸春秋」編集部に移っている。また444期(1991年9・10月)から481期(1997年11・12月)にかけて現地の高等教育機関であるマラヤ大学卒の小黑が夫人の朶拉と編集に加わっている。さらにこの号から編集顧問(複数)——編集執行(1名)体制が編集顧問(複数)——編集執行(複数)になり、姚拓は前者から後者に名を移している。

小黑は編集に加わった444期の巻頭でマレー文芸誌を引き合いに出し、次のように述べている。

良い雑誌は必ず優れた作家達の強力な支持があり、素晴らしい秀作を提供してくれる。これが大変重要なポイントである。(中略)刊行物について言えば、マレー文学雑誌『文学月刊』(Dewan Sastera)に最も興味を覚えます。この雑誌はマレー文壇の代表誌で、シャノン・アフマド(Shahnon Ahmad)、A.サマッド・サイード(A. Samad Said)、ウスマン・アワン(Usman Awang)ら著名作家が大作を発表する他、ディンスマン(Dinsman)のような若い前衛作家から大学で教鞭を執る学者(例えば最近国家文学賞を受賞したハジ・ムハンマド・サレー(Hj Muhammad b. Salleh)教授)も強く支持しており、しばしば雑誌に文学問題の探究稿を載せます。ここからマレー文学の盛んさが感じられ、瞠目させられます。ここ数年、華字新聞の文芸版は増えたものの良田も耕す者なしといった体です。国内のいくつかの文芸誌も道の両側の良田をほうり放しのままです。これはまともな状況ではありません。『文学月刊』を読んでいると羨望の他、境界に立たされた者は深く考えます。時代は経済発展に向かい、社会も急変しているのに、馬華作家は更に自己強化を図るべきでないのか?更に真剣に、更に積極的に文学事業を發展させていくべきではないのか?〔「編集記」444期〕

この期以降「東南アジアのマレーシアの中の華人」といった視点の記事が増しており、上記のDBPの文学賞の推移と歴代受賞者の紹介〔碧澄 1991〕やタイ国が設けている東南アジア作家賞を受賞したマレー

人作家の紹介〔碧澄 1992〕などもある。

復刊まで

こうして、奇跡的に50年近く刊行され続けていた『蕉風』だったが、1999年2月、488号で停刊するに至る。アジア通貨危機に伴うマレーシア経済低迷の中でも、装丁を変えたり、中学生向けの『少年蕉風』を添付したりと工夫していたが、蕉風出版基金会の設立も空しく休刊に及んだ。創刊当初から毎号赤字を出し続けていた公称2,000部の文芸誌が生きながらえたのは、実業家としても成功した姚拓を中心とする華人作家らの無償の庇護によるものだったが、それも積み重なる欠損には耐えかねた。

しかし華人社会は『蕉風』を、馬華文学を見捨てなかった。シンガポール対岸ジョホールバルの、華人系私立カレッジである南方大学学院図書館内に設置された「馬華文学館」を中心に、2002年末に復刊が決まり、2003年に『蕉風』489号から再発行が果たされた。復刊時の主編はシンガポール在住のマレーシア人で自身作家でもある許維賢で、地の利を生かしシンガポール、台湾など、執筆陣と販路を拡大した〔馬華文学館 2022〕⁸⁾。

その後主編は南方学院勤務のサラワク出身作家、許通元が務め、復刊当時は年2回の半年ごとが目標だったものの、2004、2008、2010、2012、2013、2015～2019、2021の年刊となり、514号まで発行され、515号の原稿募集がポストコロナ、90年代生まれ(九字輩)作家などのテーマで始まっている。しかし、早くて年1度という時間のかかっている状況で、連載をしふる作家もいるようだ⁹⁾。

蕉風研究の高まり

『蕉風』本誌や70年代から90年代にかけて70冊近く出版された「蕉風叢書」を馬華文学のテキストとして読む研究でなく、文学雑誌としての研究については、2010年に『シンガポール文学現代主義文学運動

8) フェイスブックの「蕉風 Chao Foon」ページも参照(<https://www.facebook.com/groups/273462052799/>、2022年1月1日閲覧)。

9) 南方大学学院(南院)の世界ランキング重視、英語化への変質に対して、ジョホール出身者を中心にマレーシア華人社会への公開書簡が発表される状況もある〔黄 2022〕。

研究』が出版され、シンガポールの新聞文芸副刊とともに復刊以前の『蕉風月刊』が対象となっている[方2010]。シンガポール国立大学(National University of Singapore: NUS)にも2010年代以降、サイノフォン研究で『蕉風』を資料の一部とした博士論文はあるようだが、タイトルに明記されているものはない。一方南洋理工大学(Nanyang Technological University: NTU)では、以下の通りタイトルに『蕉風』を冠した博士論文が同じく2010年代以降に3編現れている。

- 陳苗苗(2014)『《蕉風》的馬來亞化(1955-1959)』
- 賀淑芳(2017)『《蕉風》創刊初期(1955-1960)的文学觀通變』
- 楊哲欣(2021)『『姚拓』与《蕉風》(1955-1963)的反共論述』

特に賀淑芳は日本語翻訳もある馬華文学の現役作家で知名度も高い。こうした2010年代資料を活用した書籍が、夫の張永修とともに『蕉風』復刊前最後の7期の編集経験もある、現プトラ大学(UPM)外国語学部中国語文学科教員の林春美の『《蕉風》与非左翼的馬華文学』である[林2021]。創刊の1950年代から1970年代までを扱ったこの研究書は、NTUの学位論文同様、冷戦下の馬華文学で主流だった現実主義文学と対照的に「非左翼」現代派文学を描いている。これまでも囁かれ、米国公文書公開資料の活用も少なからず出始めたところだが、創刊から1999年の休刊までの版元友聯文化機構へのアメリカアジア基金会からの反共資金援助によって、この冷戦下の文芸雑誌はプロパガンダと言い切ってもよいかについても触れられている。私見は別稿に譲るが、現在「文化英雄」としてマレーシアの私立中高生や華人カレッジ生に仰ぎ見られている留台作家らのサイノフォンが、馬華文学伝統の現実主義文学より『蕉風』を中心に醸成されてきた現代派に接続していることを指摘しておきたい。

『蕉風』はどこで読めるか

林(2021)の出版後に、日本の台湾文学研究者から『蕉風』はどこで読めるのかという問合せが数件あっ

た。大部ながら日本でも2巻本で翻訳出版された陳芳明の『台湾文学史』(2011、邦訳2015)の一節「馬華文学の中国性と台湾性」が台湾馬華文学を論じ、「その言説を1980年代以降の歴史的脈絡から引き抜いてしまったなら、台湾文学は当然、巨大な欠損部分ができるであろう」と記していることと無関係ではないだろう。それは台湾「住民文学」などとともに、中国大陆にはない台湾独自の文化要素の一部なのだ。

『蕉風』復刊後の489号以降は、台湾の華藝線上図書館(<https://www.airitilibrary.com/>)で高価ながら記事ごとにダウンロードできる。問題は創刊号から488号で、揃いで持っているのはジョホールバルの馬華文学館と南洋大学資料を受け継いだNUS中文図書館だが、所蔵調査中に欠号を照らし合わせたところ、両館が寄贈交換すれば揃いになることに気づき、筆者自身が橋渡しできたのはよい思い出。

日本ではマラヤ大学教員だった呉天才の蔵書(Goh Collection)を立教大学図書館が購入した際に混ざっていた分と、姚拓氏より筆者が手渡された分、そして筆者の個人所蔵分を寄贈し、1966年から欠号ありだが488号まで、復刊後分489号以降は内山書店に国内代理をお願いし日本でも入手できるようにし、もちろん立教大学図書館では定期購読して、製本保存している。京都大学図書館でも収集が開始され、日本国内でも東西で現物の一部を手にとって見られるのは吉報だろう。なお、2016年にNUSが制作した電子版について、館内利用のみになるが立教大学と京都大学で入手予定であることを記しておく。

その他、クアラルンプールのスランゴール中華大会堂内の華社研究センター集賢図書館にも姚拓氏寄贈分などがあつたかと思うが、揃いにはほど遠かった。カジャンの新紀元大学学院の陳六史図書館の方が、方修書庫や李錦宗馬華文学資料館など、近年現地文芸資料収集と現地華人からの寄贈を積極的に受け入れており、今後の馬華文学資料拠点として期待できる(表1)。南洋大学設立の立役者、陳六史の名を冠した図書館を持つ、元ムルデカ(独立)大学予定地に立つ華人カレッジならではの親和性であろう。

表1 新紀元大学学院の復刊以前の『蕉風』の収集状況

陳六使図書館	41, 97, 106, 110, 111, 115-119, 121-133, 135, 138, 142, 146-168, 173-179, 181-183, 187, 188, 202, 205, 207, 208, 211, 215-234, 236-254, 256-264, 266, 268-360, 362-367, 369-379, 383, 386, 387, 391-398, 400-418, 420-429, 432-457, 459-488
方修書庫	1, 4, 5, 25, 28, 30, 34, 46, 47, 49, 51, 52, 54, 57-59, 63, 67, 69, 79, 82, 120, 134, 136, 137, 144, 145, 151, 153, 155-157, 161, 167-172, 174-178, 180, 181, 183, 185, 186, 188, 191, 194, 195, 197-207, 209-214, 217, 221, 227-229, 231, 233, 235, 237-245, 247-249, 254-256, 258, 260-262, 272, 284-286, 291, 292, 297, 298
李錦宗華文学資料館	11, 25-36, 49-72, 83, 85, 86, 96, 98, 102-105, 107-109, 155 (1965/9) -160, 174-184, 186, 188-199, 201, 203-243, 245, 246, 248, 249, 251, 252, 254, 256-261, 263-281, 283-298, 300, 302, 304-307, 309, 310, 312, 314, 317-338, 340, 343-366, 368-382, 385-405, 407-417, 419-425, 427-439, 441, 446, 448, 449, 455, 456, 458, 462, 469, 475, 476, 487, 488

参考文献

『蕉風』

350期、1982年6月。

384期、1985年5・6月。

394期、1986年8月。

445期、1991年11・12月。

『蕉風』掲載記事

碧澄 (1991)「Muhammad Haji Salleh 第6回国家文学賞受賞者」『蕉風』444期、1991年9・10月。

碧澄 (1992)「第13回東南アジア作家賞受賞者、Jihaty Abadi」『蕉風』448期、1992年5・6月。

「編集記」『蕉風』435期、1990年3・4月。

「編集記」『蕉風』444期、1991年9・10月。

頼山舫 (1978)「五四作家」『蕉風』303期、1978年5月。

姚拓 (1985)「老いてなお盛ん、壮心は止まず」『蕉風』384期、1985年5・6月。

日本語論文・書籍

津田浩司監修・解題 (2019)『共栄報 1942-1945』第1冊～32冊、別冊、ゆまに書房。

舩谷鋭 (1992)「マレーシア華語華人文学の過去と未来」『海燕』1992年10月、pp. 202-203。

華語論文・書籍

柏楊 (1982)『新加坡共和国華文文学選集』台北：時報文化出版。

方桂香 (2010)『新加坡華文現代主義文学運動研究：以新加坡南洋商報副刊《文芸》《文叢》《珈琲座》

《窓》和馬來西亞文学雜誌《蕉風月刊》為個案』新加坡：創意圈出版社。

黄傲雲 (1986)『中国作家与南洋』九龍：科華圖書出版公司。

黄建榮 (2022)「盼南院回帰初衷」『星洲日報』2022年1月22日。

李有成 (2021)「陳瑞獻与『蕉風』」『星洲日報』2021年12月31日。

林春美 (2021)『《蕉風》与非左翼的馬華文学』台北：時報文化出版。

馬華文学館「蕉風復刊」〈<https://www.southern.edu.my/mclc/jiaofeng.php>〉

鄭百年 (1985)「自序」『中央之國』蕉風出版社。

马来西亚的华语语系文学杂志《蕉风》备忘录

马来西亚历史最悠久的华文文学杂志《蕉风》于1955年首次出版。创刊词〈蕉风吹遍绿洲〉说，有人常以「文化沙漠」四个字来形容马来亚文化，这句话是非常不公道，并且对于马来亚的文化人来讲，显然是一种揶揄。……星马两地，我们华族后裔占了全部人口的半数以上，在今后悠长的岁月里，我们还要与其他马来亚民族协调的生活在一起。……一起认为在今日的星马，创办一份纯马来亚化的文艺刊物，实在太需要了。《蕉风》出版后三十年间都是冷战时代。《蕉风》也是由从中国大陆南下的第三势力开始出版的。但马华文学传统的五四运动源流现实主义文学和《蕉风》现代派文学好像是冷战东西对立一样分开。这世纪以后的冷战研究来看《蕉风》是文化冷战的典型例子。它也是这世纪10年代开始的华语语系文学的摇篮。我们冷战背景，现代派作品，南来作家的三方面可以分析这份杂志。

Bibliographic Note on Sinophone Magazine “*Bulanan Chao Foon*” of Malaysia.

Bulanan Chao Foon, Malaysia's longest-running Sinophone literary magazine, was first published in 1955. The inaugural issue, “Chao Foon Blows Over the Oasis,” stated that the term “cultural desert,” which is often used to describe Malayan culture, is very unfair and clearly disparaging of Malayan culture... We of Chinese descent make up more than half of the population in both Malaya and Singapore, and we will have to coexist with the other ethnic groups in Malaya for a long time to come... In both Malaya and Singapore today, there is just an even greater need for a purely Malayan literary publication. 30 years since the launch of *Chao Foon* have been the Cold War era. *Chao Foon* was also published by a third force that had migrated south from mainland China. However, the Mahua literary tradition of May 4 Movement realist literature and *Chao Foon's* modernist literature was separated as if they were opposing axes of the Cold War. A study of the Cold War since this century shows that *Chao Foon* is a characteristic of a cultural Cold War. It is likewise the birthplace of Sinophone since the 2010s. We can analyze this magazine from three perspectives: the context of the Cold War, modernist work, and writers to the south.

林春美『《蕉風》与非左翼的馬華文学』

(台湾:時報文化、2021)

及川 茜

文芸誌『蕉風』は、1955年の創刊から1999年まで488期に及ぶ歴史を有し、「純文芸」を謳い、馬華文学(マレーシア中国語文学)の重要な舞台となった。友聯文化機構の傘下に属し、シンガポールで創刊され、数年後にクアラルンプールに拠点を移している。1999年に一度停刊したものの、2002年に南方学院大学馬華文学館が引き継ぎ、第489期から刊行を継続し、2021年5月の最新号までに514期を数えている。

著者の林春美(Lim Choon Bee)はマレーシア・ペナン出身で、シンガポール国立大学で博士号を取得し、現在はプトラ大学中国文学専攻准教授を務める。馬華文学館に移管後の『蕉風』編集の任にも当たった時期があり、編者として散文や小説のアンソロジーも手がけるなど、同時代的に馬華文学の生産にも携わっている。散文作家として著書もあり、作者と編集者、そして読者という複数の立場から文学空間に参与している。それはすなわち、著者自身が研究と出版活動の両面から、今まさに馬華文学史の構築の一翼を担っているということを示す。本書において『蕉風』を「マレーシア建国前後の異なる歴史的段階を閲してきた純文学の刊行物として、文学的資産であり、馬華文学史のエッセンスの資料庫である」(15頁)と位置付けるのは、その意味において、現在に直結するものと捉え連続性を見出す姿勢の表れでもあるだろう。

本書に収録された論考は「緒言」を入れて9編で、1編を除き2010年からのほぼ10年間に発表された。『蕉風』の創刊から1970年代までをカバーし、対象とする年代に沿って排列されている。『蕉風』はそもそも香港の友聯文化機構を母体として刊行された文芸誌であり、研究史においては冷戦構造とモダニズムの2つの面から多く論じられてきたと指摘される。友聯は米国広報文化交流局と密接なつながりを有し

ていたことが明らかにされているが、著者はそれを踏まえた上で、緒言の中で、冷戦構造や米国の支援による文化的影響が「文学生産の唯一可能な、あるいは最も合理的な説明なのだろうか」(23頁)との疑問を提起している。友聯の刊行による『蕉風』の終点から振り返るなら、モダニズムが必然的に「非左翼馬華文学」の唯一の到達点となるわけではない。採算上の困難を抱えながら発行が継続されてきたこの「非左翼馬華文学」雑誌には、本質的には素朴な文学の非功利性が貫かれていたというのがその指摘である。

馬華文学の担い手とマラヤ/マレーシアとの関連を論じた部分を中心に見てゆこう。本書では方天(Fang Tian)と白垚(Bai Yao)という、共に『蕉風』主編を務めながら後に北米に移住した作家が取り上げられる。この2人について、近年編まれた選集のうち、1939年を起点に創作の言語を問わずマレーシア華人作家の作品を集めた『回到馬來亞』(マラヤへの帰還)[張・黄・莊 2008]、2013年から2016年の馬華小説を集めた『野芒果 馬華当代小説選 2013-2016』(野生のマンゴー)[林・高 2019]を試みに見ると、前者には方天の小説「爛泥河的嗚咽」(泥の河の嗚咽、1956)が、後者には白垚の自伝的小説『繡雲前書』からの抜粋「書生意気」(書生の気概、2016)が収録されている。馬華作家という身分は必ずしもマレーシア国籍とは結びつけられないが、80年代までマレーシアに暮らした白垚はともかく、方天に至ってはわずか数年のマラヤ在住経験が記録されるのみである。彼の足跡は、いかなる意味で馬華文学史に位置付けられるのだろうか。

馬華作家であり研究者である黄錦樹(Ng Kim Chew)はかつて、「馬華文学的国籍」という一文を物し[黄 2015]、華人民族主義とマレー民族主義、そしてマ

レーシア・ナショナリズムのいずれの角度からも、馬華文学が国家の枠組みでは受け入れられず無国籍状態であることを示した。林春美は本書の中で、創刊当時の『蕉風』が「純マラヤ化」を謳っていたことを示す。当時のマラヤ化とは、単一の民族文化に融合することではなく、「各民族文化を融合させた新たな文化」(39頁)であるべきだと考えられていた。その理想が実現していれば、国籍を得た馬華文学の未来を描くことは可能だっただろう。しかし、現実には、1956年の方天の小説「一個大問題」(ある重大な問題)に描かれるように、華人にとっては文学以前に自身の公民権取得すらたやすく解決できる問題ではなかった。とりわけ、マラヤにやって来て日の浅い「新客」作家たちにとって、その現実には平面的な背景ではあり得ず、民族問題から目を逸らすことは不可能だった。著者は彼らの焦慮と、その理想が現実の前についえる姿を『蕉風』誌面から再現してゆく。

創刊当初の編集を担った方天について論じた「想像方天, 以及他的時代」(想像の方天および彼の時代)は、2000年初出の短論である。方天は上海の大学を卒業した後、1953年から54年まで香港で友聯の刊行物の一つである『中国学生周報』の編集を務め、55年にシンガポールに渡るも、57年頃香港に戻り、58年にはカナダに渡った。『蕉風』編集を務めた時期には諸説あり、本書では慎重を期して期間を狭く取り、創刊号から18期までを方天の編集と仮定している。彼がマラヤを去ることになった経緯は不詳だが、独立前夜の『蕉風』には、主体的にマラヤの文化建設に携わろうと作者や読者に呼びかける文言も見え、マラヤの民間伝説や風習、マレー文学の翻訳などを積極的に紹介するその編集態度から、当時は彼もマラヤに根をおろすつもりであったことが推測される。

「非左翼の本邦——《蕉風》及其「馬來亞化」主張」(非左翼の本邦——『蕉風』およびその「マラヤ化」の主張)では、1950年代の『蕉風』に掲載された文章を例に論じられる。冷戦を背景に『蕉風』の母体である友聯が米国の資金提供を受けていたことを踏まえれば、マラヤを「永久に住み続ける郷里」とするという編集部の「マラヤ化」の主張は、共産主義に傾斜せず「自由世界」を守ることを可能にするものでもあった。ただし、1957年のマラヤ独立憲法発布の前後には、公民権や言語、マレー人の特別な地位をめぐる激し

い議論が闘わされており、『蕉風』誌面にもその現実を反映した小説が掲載される。しかしこうした問題は、1969年の5月13日事件以降は、センシティブな問題として長期にわたり馬華文学の禁忌であり続けた。続く論考「独立前の《蕉風》与馬來亞之國族想像」(独立前の『蕉風』とネーションとしてのマラヤの想像)では、創刊からマラヤ独立までの期間に範囲を絞り、同時期の世論を背景に、編集側の主張とその理念の実践、掲載されたテキストから、編者と作者たちが新たに生まれようとしているネーションをどのように想像し呼びかけていたかが検討される。当時の『蕉風』編集部は、香港からやって来た友聯メンバーである南来文人(方天・申青)と、マラヤの文化教育界で十年近く活動した経験を持つ人々から構成されていた。『蕉風』が謳った「純マラヤ化文芸」の旗印は、マラヤ社会の民族的・文化的多元性の認知と、それを理解しようという渴望の上に築かれており、創刊から半年間はほぼどの号にも翻訳文学も含めマラヤを知るための様々な文章が掲載されている。そこには多民族社会としてのマラヤへの帰属意識が窺える反面、創作の面では、自らの民族的帰属が主流を成すマレー社会に受け入れられないことへの焦慮の念が反映されている。この2つの論考の結論部分には、「未完」(未竟)との語が反復される。「マラヤ化の主張は、政治的に正確であったにもかかわらず、『蕉風』の創刊から現在に至るまで、未完の志業であり続けている」(68頁)、また「マラヤ(およびそのやや後のマレーシア)のネーション構築は、国家が独立を獲得してから半世紀以上を闊した今、なお未完の政治的課題である」(88頁)という文言からは、一度は描かれたマラヤの可能性を現在地から振り返り、そのあるべき延長線上に未来を構想する視線を読み取るべきだろう。

白垚を論じた文章は2編収録されている。「馬華現代主義文学的起始」(馬華モダニズム文学の起点)においては、いわゆる「第一波モダニズム」の旗手としての白垚と、彼の主張した「新詩の再革命」の意味が説き明かされる。「身世的杜撰与建構——白垚再南洋」(経歴の創作と構築——白垚の再南洋)では、米国移住後、晩年に執筆したマラヤ/マレーシア時代を回顧する大量の文章について、「再南洋」という視点から論じ、それが馬華作家としての文学的な「入籍」であると結論づけられる。白垚(1934-2015)は広東

省生まれで、1949年に香港に亡命し、台湾大学歴史学部を卒業した後、シンガポールに渡って友聯に参加したが、1980年代には米国に移住している。1960年代中期にマレーシアで執筆した「漢麗宝」(ハン・リーポー)と「中国寡婦山」(キナバル山)は、それぞれ『スジャラ・ムラユ』と民間伝説に基づく語り物『龍舟三十六拍』を元にした戯曲である。いずれも中国への航海の場面から始まり、中国の公主ハン・リーポーもドゥソンの姫の二娃も死によって夫への貞節を示す。中国古典文学では男女の関係が君主と臣民の関係に重ねて示されることが多いが、白焄はさらにこの伝統的な君臣関係を国家と国民の関係に読み替えた。著者はこれを「落地生根」のこの上ない説明として読み解いている。だが現実には、白焄はマラヤの地に根をおろすことはなく米国に移住した。回想録を含む作品集『繡雲起於緑草』(2007)、自伝体の長編小説『繡雲前書』(2016)という大部の書籍は、いずれも晩年に米国で著され、マレーシアで刊行されたものである。彼の遺骨の一部は、遺族の手でハン・リーポーの旅路の終着点であるマラッカの海に散骨されたという。彼は「我々」「マレーシア華人」の集団の来歴を創作したが、それ以上にマレーシア華人としての自身を構築することに尽力した。この晩年の執筆こそが長くたゆまぬ帰郷の旅路であった。こうした白焄の「再南洋」の営為の前には、国籍によって文学的属性を切り分けることは粗雑で暴力的でさえあると指摘される。

そのほかには「黄崖与一九六〇年代馬華新文学体制之建立」(黄崖と一九六〇年代馬華新文学体制の創立)、「張寒与梁園——一九六〇年代《蕉風》「現代派」的兩個面向」(張寒と梁園——一九六〇年代『蕉風』「モダニズム派」の二つの側面)、「蕉風吹到大山脚——一九七〇年代小説敘事」(蕉風が山のふもと(ブキッ・ムルタジャム)へと吹いてきた)の4編の論考が収録される。馬華モダニズムの角度から『蕉風』を経年順に分析した3編に加え、2018年の「大山脚文学国際学術研討会」で発表されたブキッ・ムルタジャムの作家群像を描く異色の論考が掉尾を飾る。

最後に、台湾の出版界における本書の位置付けにも触れておこう。馬華文学研究はマレーシアのほか、台湾にも拠点が築かれている。本書は台湾の時報文化出版社から「浮羅人文」シリーズの一冊として刊行

された。「浮羅」はマレー語のpulauをはじめ、マレー・ポリネシア語族の「島嶼」を指す語彙の音訳である。島々をつなぐ海域アジアの視点から、様々な人文書を出版するもので、最新のラインナップにはミャンマーの女性作家ヌヌイー(インワ)(Nu Nu Yi, Inwa)によるトランスジェンダーの霊媒を描いた小説集の翻訳が見える。また、学術書のシリーズでは聯経出版から「South書房」として、東南アジアを扱った海外の書籍が翻訳刊行されている。こうした出版事業の背景には台湾と東南アジア各地の間での人の移動と、それに伴う日常生活から経済、政治、また学術的範囲に及ぶ東南アジアへの関心の高まりがあることは想像に難くない。また、上記のいずれのシリーズもマレーシア出身の研究者や出版人が企画に関わっており、台湾の出版界とマレーシアとの結びつきを示す例としても注目されるであろう。本書はその結節点にあり、国籍の枠を超えた馬華文学研究者のネットワークを可視化したものでもある。

参考文献

- 黄錦樹(2015)「馬華文学的国籍」『華文小文学的馬来西亜個案』、台北:麦田出版。
- 張錦忠・黄錦樹・莊華興編(2008)『回到馬来亜』、雪蘭莪:大将出版社。
- 林春美・高嘉謙編(2019)『野芒果——馬華当代小説選2013-2016』、吉隆坡:三三出版社。

華語文芸雑誌『蕉風』の世界

総目次(1955-1999年)に見る言語と領域

山本 博之

本稿は、『蕉風』の1955年11月の創刊から1999年2月の一時休刊までの488号分の記事見出しの総目次(以下、『蕉風』総目次。本論集所収)をもとに『蕉風』の記事の概要を示し、『蕉風』を利用した馬華文学研究の入り口の1つを提示する試みである。

馬華文学に関する研究は数多くあり、『蕉風』についてもすでに複数の研究がある。本稿ではそれらをサーベイして既存の議論を紹介することはせず、『蕉風』総目次を通じて見えることをなるべく網羅的に並べるよう心がけた。はじめに44年3か月に及ぶ『蕉風』の歩みについて、多くの人が編集・刊行に関わることで『蕉風』の内容と形態がさまざまに変化してきた様子を概観する。次に、『蕉風』の特集記事を分類することで、『蕉風』が文学の世界をどのように捉え、その中に自らをどのように位置づけていたかを示す。その上で、『蕉風』の誌面を通じて馬華文学がどのように展開してきたかについて、マラヤ／マレーシアの民族関係史に置いて捉えるとともに、特にマレー語文学とボルネオ文学の2つの観点から検討する。

本稿では、『蕉風』の特集・コラム・記事(以下、「記事等」)のタイトルは原則として日本語訳を添えずに華語のまま記した。記事等の繁体字・簡体字・異体字等の表記方法は『蕉風』総目次に従った。記事等の後の丸括弧内の数字はその記事等の掲載号を示している。

1. 『蕉風』の歩み

『蕉風』の記事分類に従えば、488号分の約12,000件の記事の内訳は、詩(23%)、小説(16%)、散文(13%)、随筆(11%)、特集(9%)、批評(5%)、創作

(4%)となる¹⁾。

創刊から1999年の休刊までの間に『蕉風』は絶えずさまざまな企画を取り入れて変容してきた。その様子は『蕉風』の記事等に見ることができる。例えば梅淑貞によるコラム「人間集」の「蕉風」(374)、「我們的刊物」(375)、「周報和學報」(376)には、1955年から1983年までの『蕉風』の編集体制および刊行の様子がまとめられている。「蕉風記憶」(482-487)でも『蕉風』の歴史が回顧されている。

ただしここでは『蕉風』の編集・刊行に携わってきた人々の思いに分け入ることはせず、形式面を中心に『蕉風』の44年3か月間の歩みを列挙することで概観を捉えることにする。

『蕉風』は創刊当初から非華語の文学作品を積極的に翻訳して紹介した。初期の翻訳では著者名が記されずに訳者名のみ記されるのが一般的で、作品名に原題が添えられないことや、著者名が音訳された漢字名だけであることも多かった。他の刊行物の記事を翻訳して掲載した場合でも、転載元の情報が示されることはほとんどなかった。

購読者の拡大と書き手の発掘のための工夫として論文コンテストが企画された。「我的生活」と「我最難忘的」をテーマにした論文を公募し、優秀作品が誌上で発表された(175-187)。

第202号から判型が変わったことに伴って誌面が一新された。この頃から非華語圏の人名にローマ字表記が添えられることが増え、他の雑誌等からの転載記事には原典が示されるようになった。末尾に脱稿日を書き添える記事等がしだいに増えていき、執

1) 2%以下のものでも主なものには、研究、書評、翻訳、美術、映画がある。なお、ここでの分類は各号の目次に記された記事分類をもとに機械的に算出したもので、特集に分類されたものの中に小説や詩があるなど、厳密な数値ではないことに注意されたい。

筆地を書き添えるものも現れた²⁾。

創刊当初は映画に関する記事はほとんどなく、『戦争と平和』(キング・ヴィダー監督、1956年)(37)や『不夜城』(湯曉丹監督、1957年)(156)の記事がある程度だった。第235号で映画の特集が生まれ、それ以後は毎号のように映画に関する記事が掲載された。映画『ラストエンペラー』(415)の座談会も行われた。

毎号の表紙や裏表紙のカラーページをはじめ多数の美術作品が掲載された。それらの多くは他の記事等と同様に白黒で印刷されたが、色刷りの図画ページが挿入されたこともある(303, 459)。「陳瑞獻紙刻展」(317)の特集を画期に美術の記事が増え、第342号からは巻末付録として美術版が設けられた³⁾。シンガポール画家特集(368)や版画(344)のように美術についての座談会も組まれた。

『蕉風』には批評や研究も掲載された。第281号からは比較文学の論文の翻訳が断続的に掲載された(281-295)。

創刊30周年記念特大号(384)では創刊号の巻頭言が再掲された。

このように、『蕉風』では多くの人が編集に関わりながら内容や形態をさまざまに変えてきた。その変化の背景は編集後記や投書欄に相当する記事を通じて知ることができる。創刊号から第391号までは編集後記が巻末に置かれ⁴⁾、第392号から第488号までは巻頭に置かれた⁵⁾。編集室によるコラムとして、「風聲」(301-387)は主に出版・イベント情報を掲載した。「風箋」(301-387)は主に作家の近況短報や読者の投稿を掲載し、それらのうち投稿は「読者、作者、編者」(392-420)を経て「風箋」(424-443)に引き継がれた。

2) 当初は執筆地が書き添えられた記事は1号あたり1件程度だった。第202号から5年間で書き添えられた執筆地は以下の通り(大括弧内の数字は登場回数、ただし1回の場合は省略)。マラヤ……ブキムルタジャム(ペナン州)[5]、スプラン・プライ(ペナン州)[4]、プタリン[2]、クダ州、マラッカ州、イポー(ペラ州)、クアラルンプール。シンガポール[6]。サラワク……シブ[2]、ラジャン。東南アジア……インドネシア、ビルマ。東アジア……台北[4]、台湾大学、香港、九龍(香港)、萊陽(山東省)、北海道、横浜磯子区。オーストラリア……シドニー[4]、オーストラリア、モナシュ大学。欧米諸国……カナダ、ベルリン、アメリカ。

3) 確認できた限りでは美術版は第250号まで9号掲載された。

4) 記事名は「読者、作者、編者」(1-81, 150-185)、「編者的話」(85-149, 186-201)、「風訊」(202-391)と変わった。

5) 「編輯筆記」(392-400, 404-421)、「編者筆記」(401-403)、「編輯桌上」(422-443)、「編輯人語」(444-481)、「編輯室報告」(482-488)。

複数の執筆者が入れ替わりで執筆する連載記事には、「寓言」(11-29, 61, 93, 224-308, 464)、「文藝沙龍」(135-201)、「作家信箱」(152-166, 213)、「風向」(288-318, 346-388)、「浮生記」(393-418)、「天涯書」(393-425)、「蕉風信箱」(482-488)など多数ある⁶⁾。

1人の執筆者が継続して執筆する連載記事(專欄)には、「姚拓録」(掲載回数127回)や「人間集」(同67回)をはじめとするさまざまなものがある。執筆者ごとに連載開始時期の順に並べると、劉藹如の「文壇雜話」(41-76)、温梓川の「文壇憶旧」(164-201)、黄潤岳の「閒思録」(203-385)と同「乱弾集」(409-442)、劉放の「流放集」(217-245)、邁克の「輕描集」(250-340)、鄭百年の「學與思」(264-299)、同「文史叢談」(306-326)、同「百年專欄」(339-370)、同「香江隨筆」(437-452)、梅淑貞の「人間集」(301-381)、爾然の「清涼集」(424-463)⁷⁾などがある。

2. 世界の中の『蕉風』 ——特集に見る『蕉風』の関心

T.S.エリオット記念特集(149)以降、『蕉風』ではテーマごとの特集⁸⁾が組まれるようになり、特集は『蕉風』の記事見出しの約1割を占めるまでになった。特集は常設ではなく、特集がない号もあれば、1つの号に複数の特集が組まれることもあり、その時々に関心が誌面に反映されたものと見ることができる。特集をいくつかに分類して提示することで『蕉風』の関心の所在を概観する。

文学

特定の言語圏に限定されない文学に関する特集として、西洋文学(234)、詩(267, 484)、SF(313)⁹⁾、散文(320)、小小説(348)、書と読書(395)、児童詩(396, 397)、鬼[幽霊](414)、女性作家(445)、童話(449)、文学批評の必要性(486)などがある。特集ではない

6) 連載記事の個々の記事には『蕉風』や馬華文学についての見解を含むさまざまなことがら記されているが、本稿では取り上げていない。

7) ここに挙げたもののほか、掲載回数が20回以下のものに「輕評集」(何榮良、280-295)、「頼山舫」(頼山舫、299-306)、「冷水集」(沙禽、318-324)、「雨花隨筆」(郝毅民、341-388)、「蛙鳴集」(姚拓、434-442)、「情緣集」(姚拓、449, 453)、「他山之石」(楊現、454-456)などがある。

8) 「小輯」「特輯」「專題」「專頁」などさまざまな呼ばれるが、本稿では区別せず「特集」とする。

9) これ以後、第318号までSF出版年表が掲載された。

が、これらと関連する座談会として、創作の良心と自覚(212)、文学の口語化(215)、散文(246)¹⁰⁾、現代詩(353)、大学生と文学創作(397)、女性の自覚(415)がある。

文学以外の特集として、舞台芸術に関して戯劇(328, 329)、映像芸術に関して映画(235)がある¹¹⁾。

非華語圏の文学

非華語圏(主に西洋)の文学への特集として以下のものがある。名前の後の国名は出身地または主な活動地を示す。なお、『蕉風』はノーベル文学賞に強い関心を持っていたことから、ノーベル文学賞受賞者の名前には*をつけた。

T.S.エリオット*[英](149)、W.B.イエイツ[アイルランド](155)、アラン・ロブ=グリエ[仏](211)、フランツ・カフカ[チェコ](218)、アーネスト・ヘミングウェイ*[米](222, 223)、ソール・ベロウ*[米](286)、アンドレ・マルロー[仏](287)、ロバート・アルトマン[米](308)、アイザック・バシエヴィス・シンガー*[ポーランド/米](309)、アイザック・アシモフ[米](313)、カート・ヴォネガット[米](313)、D. H. ロレンス[英](321)、オデュッセアス・エリテイス*[ギリシャ](322)、ジャン=ポール・サルトル*[仏](328)、アーサー・ミラー[米](336)、エリアス・カネッティ*[英](344)、バーナード・マラムッド[米](350)、アントニー・バージェス[英](367)、ウィリアム・ゴールディング*[英](372)、フランソワ・トリュフォー[仏](379)、クロード・シモン*[仏](390)¹²⁾。

ラテンアメリカ文学に関する特集にはガブリエル・ガルシア=マルケス*[コロンビア](356)とラテンアメリカ文学特集(391)がある。ソ連の文学に関する特集にはヴァーツラフ・ニジンスキー(214)、アレクセ

イ・ソルジェニーツィン*(215, 253)、ソ連移民詩人特集(410)がある。エジプトの文学に関してナギーブ・マフフーズ*(421)の特集がある。

非華語圏の文学作品についての特集には『ユリシーズ』(211)と『ゴドーを待ちながら』(285)がある。

東アジアへの関心

日本の文学、映像芸術、美術にも関心が向けられている。特集以外の記事も含めて紹介する。

文学では、三島由紀夫の特集(216)が組まれたほか、三島由紀夫(57, 217, 241)、中島敦(123)、芥川龍之介(131)、森鷗外(168-173, 206)、小泉八雲(173)、高井有一(181)、国木田独歩(213)、川端康成(231)の記事が掲載された。「日本新詩選」(133)では八木重吉、坪井繁治、岩佐東一郎、武者小路実篤が紹介されている。

映像芸術では、黒澤明の特集(341)が組まれたほか、大島渚(235)、黒澤明(236, 352)、成瀬巳喜男(404)の記事が掲載された。

美術では前田真三(写真、311, 314)や斎藤清(版画、405, 408, 409, 419)が紹介された。

これらのほか、第318号では日本文学の中国現代作家への影響についての論文が掲載され、第392号では今富正巳(東洋大学)の馬華文学研究が紹介されている。

日本への関心が高いのと対照的に韓国/朝鮮に対する関心は低く、記事見出しを見る限りでは金北鳴¹³⁾の小説(28)とイ・ボムソンの『かもめ』(336)が紹介されているのみである。

華語圏の文学

華語圏の作家に関する特集を初出が早い順に挙げると、牧鈴奴(211)、宋子衡(240, 320)、陳瑞獻(240, 317, 332, 442, 459)、余光中(276)、何其芳(295)、小黒(305)、黄継豪(342)、楊煉(398)、梁實秋・沈從文(414)、方北方(452)、陳強華(454)、韋暈(455)、林幸謙(456, 469)、姚拓(457)、王徳志(465)、張瑋栩(468)、方路(470)、沙河(473)、呉岸(475)、陳大為(480)、劉育龍(481)、翠園(481)、梁放(483)、雨川(487)となる。

また、「大山脚」(ベナン州ブキ・ムルタジャム地方)

13) 詳細は不明。記事では「朝鮮の作家」と紹介されている。

10) この座談会では参加者の職業と年齢が記されており、『蕉風』の常連執筆者たちが10代の若さであることに驚かされる。

11) これら以外の特集に、客連小説奨受賞作品(446, 447)、マレーシア旅台文学奨(440)、新声代(454)などがある。また、『蕉風』に関する特集に30周年記念(384)と『蕉風』38年(458)がある。

12) 特集以外のノーベル文学賞受賞者の記事には以下のものがある。ウィリアム・フォークナー[米](179)、川端康成[日](231)、サミュエル・ベケット[アイルランド](205)、パブロ・ネルーダ[チリ](391)、パトリック・ホワイト[オーストラリア](249)、エウジェニオ・モンターレ[伊](273)、ソール・ベロウ[米](285, 297)、ピセンテ・アレクサンダー[スペイン](297, 299)、チェスワフ・ミウォシュ[ポーランド](334)、クロード・シモン[仏](390)、ヨシフ・プロツキー[米](334)、オクタビオ・パス[メキシコ](324)、デレック・ウォルコット[セントルシア](453)。

の作家特集(375, 429)および5回シリーズの馬華作家特集(雨川(420)、洪泉(423)、方昂(426)、李宗舜(431)、艾文(433))もある。

華語圏の詩についての特集に香港現代詩(293)と台湾新生代詩(478)がある。関連して、中国語文学の目録に中国新詩集総目録(283-287)と台湾現代詩集目録(288-295)がある。

文学以外の特集に、張泛の詩楽(314)、黄益恵の紙刻(319)、南洋美専マレーシア校友美展(343)、マレーシア影芸協会(346)、顧媚と丁衍鏞(香港画家)(348)、胡德馨の版画(349)などがある。

華語圏の文学作品についての特集に『猫恋』¹⁴⁾(428)と『孤舟神話』(488)がある。

東南アジアの文学

マラヤの近隣地域の文学に関する特集を地理的・言語的に分けると以下ようになる。ここでは特集を地理的・言語的に並べて示すことを目的としており、それぞれについての検討は次節で行う。

シンガポールに関するものとして、シンガポール詩人作品(416)とシンガポール作家(458)の特集がある。

サラワクに関するものとしてサラワク(411, 460)とサラワク五作者(477)、サバに関するものとしてサングカン文芸協会(432)の特集がある。

インドネシアに関するものは、インドネシア出身の華人で主に華語で創作を行うロミオ・チェン(柔密欧・鄭)の特集(445, 464)がある。

マレー語圏(マレーシア、シンガポール、インドネシア)以外の華語文学に関して、フィリピンの華語文学(菲華文学)(413)や、米国で中国からの移民一世の娘として生まれ、米国で文筆活動を行っているマキシーン・ホン・キングストン(湯婷婷)(337)の特集がある。

マレー語文学については、第220号でマレー作家の特集が生まれ、同じ号にはトンカット・ワラント、ヤハヤ・イスマイル、アブドゥル・ラティフ・モヒディンらの小特集も組まれた。それ以外のマレー語作家の特集にザカリア・アリ(326)およびマレー文学界の華裔作家(485)がある。インドネシア現代文学(311)の特集も組まれている。

14)『猫恋』は第428号に掲載されている。

3. 『蕉風』の自画像 ——「馬」と「華」から見る馬華文学

『蕉風』では、マラヤ独立を1年後に控えた1956年8月から8回にわたって文芸座談会が行われた。テーマは、馬華文壇(20, 22)、愛情と色情(24)、華語学校の戯劇(27)、1957年の馬華文壇の展望(29)、小説創作(31)、詩の創作(33)、報告文学(35)であり、創刊当初から「馬華文芸」をめぐる議論が行われていた。

ただし、当初は記事見出しでは「馬華文芸」または「馬華文壇」が使われ、「馬華文学」は見られない。「馬華文学」は第181号にいったん登場するが¹⁵⁾、再び登場して定着するのは第251号以降で、これと入れ替わりになる形で「馬華文芸」と「馬華文壇」が使われなくなる。以下では「馬華文学」に「馬華文芸」や「馬華文壇」を含めている。

「馬華文学」が何を意味するのかは、「馬」と「華」をそれぞれどのように解釈するかによる。「馬」には民族・言語名の「馬來」(マレー)および地名・国名の「馬來亞」(マラヤ)および「馬來西亞」(マレーシア)などの複数の意味があることを念頭に置き、『蕉風』の記事見出しをもとに、「馬」に注目して馬華文学が指すものを考えてみたい。

(1)マレーシアと馬華文学

マラヤは1957年8月にマラヤ連邦としてイギリスから独立した。独立にあたり、独立すなわち統治の「マラヤ化」とは、マラヤの原住民で多数派であるマレー人の手に統治が渡されることなのか、それとも民族の別なくマラヤの人々の手に統治が渡されることなのかに関心が向けられ、『蕉風』に「馬來亞化是什麼?」(16)や「馬來亞化與馬來化」(18)などの記事が掲載された¹⁶⁾。

これは、自分たちが植民地の臣民ではなく独立国家の国民になることへの自覚を持ち、国内の他民族と一緒に国家運営の応分の責任を負うとともに、そ

15)「馬華文學的重要性」(181)は投書記事「不要劃分界線! 一位香港詩人的來信」(177)に回答したもの。もとの投書記事に「馬華文学」の表現はない。

16)1957年のマラヤ独立から1963年のマレーシア結成までに書かれた「馬華文芸」に関する記事に、「馬華文藝的時代性與獨立性寫在馬來亞獨立的前夕」(44)、「展望馬華文藝的遠景 為『蕉風』三週年而作」(72)、「改版的話 兼論馬華文藝的發展路向」(78)などがある。

れにふさわしい地位を認めてもらいたいという前向きな態度の表われと理解できる。ただし、マラヤという領域を持った国家が意識されることで、それ以外の地域との区別が意識されるという別の意味が生まれることになる。

以下では、マラヤ(後にマレーシア)という国家内部での「馬」(マレー)との関係における「華」の位置づけの変遷と、それに伴うマラヤ以外の地域(香港・台湾、シンガポール、ボルネオ)との関係における「馬」と「華」の位置づけについて見ていきたい。

●マレーシア結成(1963年)

1963年9月のマレーシア結成を経て、『蕉風』は1966年9月から「馬來西亞的讀者和作品」(167)、「詩人看馬華詩壇」(168)、「馬來西亞文學座談會記錄」(169)、「青年作者與馬華文壇」(172)の座談会を連続して行うとともに、4回にわたって「過去の烙印 戦後馬華新詩的發展」(168-171)を掲載した¹⁷⁾。

そこでの議論を踏まえて、『蕉風』は第174号から編集方針を「マラヤ化」から「マレーシア化」に変更した。このことは、マレーシア以外の地域(香港・台湾やシンガポール)の文学は馬華文学に含まれないのかという疑問を招いた¹⁸⁾。『蕉風』の「マレーシア化」により香港や台湾の作家が門外に置かれてしまうことへの異議表明(「不要劃分界線！一位香港詩人的來信」(177))がなされた。これを受けて「馬華文學的重要性」(181)や「馬華文壇與寫實主義」(189)の記事が掲載されたほか、「文藝沙龍」欄でもそれぞれの作家の見解が表明された¹⁹⁾。

●シンガポール分離独立(1965年)

マラヤとシンガポールは歴史的にも文化的にも互いに密接な関係にあった。しかし、第二次世界大戦後にこの地に復帰したイギリスが1946年にマラヤとシンガポールを切り離して統治し、さらに1957年8月にマラヤが独立したことで、マラヤとシンガポ-

ールの間の行政上の壁は一層高くなった。シンガポールは1963年9月のマレーシア結成に参加したが、2年後にマレーシアから離脱し、マレーシアとシンガポールは独立した国家どうしの関係になった。

「馬」をマラヤまたはマレーシアという地域として見るならば、シンガポールは「馬」の外部の存在である。ただしシンガポールではマレー語が公用語の1つであり、「馬」を言語・文化的に見るならば、シンガポールには今日に至るまで「馬」が存在しているとも言える。

1965年以降の『蕉風』では、シンガポール(「星」または「新」とマレーシア(「馬」)は行政上は異なるが社会・文化的には一体であるという考え方を反映して、「新馬」「星馬」「馬新」と書かれた記事や座談会記録²⁰⁾が掲載され、第205号には増刊冊子で「星馬詩人作品」が特集された。また、これと同時にシンガポールを単独で取り上げる特集も生まれ、特別号「潮變時候 新加坡年輕作者」(319)のほか、美術版の「新加坡現代畫會作品選」(368)²¹⁾や小特集「新加坡作家」(458)などが掲載された。

●民族暴動「5月13日事件」(1969年)

マレーシアでは1969年5月10日の総選挙で与野党の獲得議席数が拮抗し、同年5月13日に与党支持者と野党支持者の双方による勝利デモが衝突して暴動に発展した。暴動はほぼ1日で終息したが、与党支持者側にマレー人が多く、野党支持者側に華人が多かったことから、民族衝突の形をとって波及し、公式発表によれば数日間で死者196人の犠牲を出す大惨事になった。この事件は5月13日事件と呼ばれる。

非常事態宣言によって停止されていた国会が1971年2月に再開され、ブミプトラ(マレー人と先住諸族)の経済的地位向上を図る新経済政策(ブミプトラ政策)が始まるとともに、マレーシアの国民文化は土着文化であるマレー文化を基盤とし、それに抵触しない限りにおいて他の文化も含められると国民文化

17) この前後の馬華文学に関する記事に「我們對馬華文壇的看法」(133)、「一九六四年的馬華文壇」(151)、「青年作者與馬華文壇」(172)、「評「戦後馬華詩歌發展一瞥」」(172, 173)などがある。

18) 注15も参照。

19) 「文藝沙龍」欄の記事には「馬華文藝的復興」(190)、「馬華文壇是毒草叢生嗎？」(190)、「今年是馬華文藝復興年！」(195)、「某先生抵得上半個馬華文壇」(195)、「馬華文藝界的了解和連繫」(196)などがある。

20) 「星馬」の例に「星馬現代畫家介紹」(168-170)、「星馬畫家介紹」(173)、「星馬現代詩集內容提要」(221)、「星馬華文文學縱橫談 黃孟文博士訪問記」(359)、「新馬」の例に「解放的新世界 新馬現代文學的發展」(232)、「以新馬華人為例子談 社會組織和文化」(272)、座談会「現代詩在新馬的地位與風貌」(307)、「馬新」の例に「寫實兼寫意 馬新留台作家初論」(419, 420)などがある。

21) 全ての画家の名前と略歴が華語と英語の二言語表記になっている。

の定義が発表された。

『蕉風』は1973年11月に「馬來西亞華裔的文化」(249) およびそれに対する批評「談「馬來西亞華裔的文化」一文中的文學藝術論點」(249) を掲載した。次の号では「討論(馬來裔的文化)」(250) の欄を設けて「對馬來西亞華裔文化的一些見解」「華裔文化通訊談」「論創造大馬文化之道」の3つの論考を掲載し、それと別に「馬華作者的歸向」(250) も掲載した。さらに次の号では、「討論(馬來西亞華裔的文化)」(251) の欄に「漫談華裔文化」「怎樣才算是馬華文藝?」「從「馬華文學」到「國家意識」「文化是甚麼」などの記事を掲載した。この議論は「澄清馬華「文學觀念」要緊」(252) や「再談馬華作者的歸向」(255) などの記事で継続された。

1974年に温任平らによって書籍『馬華文學』が刊行され、「温任平等著「馬華文學」」(270)、「我底辯白關於「馬華文學」這本書」(272) などの批評が掲載された。

また、馬華文学に関する座談会(筆談会)が行われ、「現代詩座談會 馬華現代詩、詩評、詩方向」(292)、「馬華小説的探討」(327) などの記録が掲載された²²⁾。

●大量逮捕事件「オペラシ・ララン」(1987年)

1987年10月、警察による大規模な取り締まりが行われ、令状なしの逮捕と裁判なしの勾留を認める国内治安法 (ISA) によって100人以上が逮捕・勾留され、華語日刊紙『星洲日報』を含む3紙が停刊処分になった。直接の背景は、華語教育を受けていない華人教員が華語学校の管理職に任命されたことに華人社会が反発し、民族間の緊張が高まったために民族暴動の発生を防ぐためとされた。マレー語で「ララン」と呼ばれる茅の草刈りにたとえて「茅草行動」(マレー語ではオペラシ・ララン) と呼ばれた。

この頃、『蕉風』では5回シリーズの馬華作家特集(雨川(420)、洪泉(423)、方昂(426)、李宗舜(431)、

22) この時期の馬華文学に関する記事に、「馬華現代詩與馬華社會」(292)、「馬華寫作者所要認清的處境和歸向」(303)、「華人社會和馬華文學」(311)、「馬華現代文學的意義與未來發展」(317)、「略論馬華現代短篇小說的題材與表現」(338)、「五四格律詩的傳統與馬華詩人」(341)、「買「馬華文學」罐頭」(353)、「星馬華文學縱橫談」(359)、「華裔馬來西亞文學」(374)、「談馬華現代詩在取材方面的問題」(376)、「馬華當代文學選(散文)導論」(383)、「與今富正已教授談馬華文學」(392)、「馬來西亞獨立後馬華文學的發展」(394)、「內行的心情・外行的看法 馬華文學的發展方向」(398) などがある。

艾文(433) が掲載され、座談会「當今馬華文學的趨向《蕉風》作者座談會」(427) が掲載された²³⁾。

1990年2月の第435号から表記が繁体字から簡体字に切り替えられた²⁴⁾。1994年2月には「『蕉風』38年」(458) の特集が生まれ、「《蕉風》与马华文学 一个读者心目中的《蕉風》」や「马华文学摇篮 《蕉風》欢庆38岁 姚拓数前尘」などの記事が掲載された²⁵⁾。

(2)マレー語文学と馬華文学

マラヤでは多数派であるマレー人に対して華人やインド人や先住諸族が少数派であり、華人にとって国内の民族間関係と言えども「馬」対「華」であると言える²⁶⁾。馬華文学の鏡像にあたるマレー語文学を『蕉風』がどのように捉えていたかを整理しよう。

なお、以下ではマラヤ/マレーシアのマレー語文学だけでなくインドネシアのインドネシア語文学も含めている。マラヤ/マレーシアの国語であるマレー語と、隣国インドネシアの国語であるインドネシア語は、同根の言語で相互に理解可能であり、とりわけ書き言葉では共通である度合いが大きい。そのため、マラヤ/マレーシアやシンガポールの華人にはマレー語文学にインドネシア文学を含める考え方がある。

『蕉風』は創刊当初からマラヤに関心を向けている。「馬來亞的天氣」(4) や「馬來亞的服裝」(15) などの記

23) この時期の馬華文学に関する記事に、「誤讀指南 馬华文学怎样变?」(444)、「九十年代马华文学展望」(448)、「马华文学 马大中文系扮演什么角色?」(454)、「马华文学与文化属性 以独立前若干文学活动为例」(455)、「留台学生与马华文学」(456) などがある。

24) 簡体字から繁体字への実際の切り替えは第435号以降に段階的に進められた。詳しくは『蕉風』総目録を参照。

25) この時期の馬華文学に関する記事に、「略談中国大陆文坛对马华文学的研究」(460)、「漫谈马华文学走向世界」(464)、「论马来西亚华文文学的本土特色」(465)、「写在读者心版上的人格芬芳 论马华诗人田思及其诗作」(469)、「椰风蕉雨话诗坛 从十年蕉风看当代马华诗坛」(470)、「马华新诗的新形象《马华当代诗选》扫描」(473)、「回归文学 无声的马华文学运动」(482)、「中国影响论与马华文学」(484)、「现代性与文化属性 论60、70年代马华现代诗的时代性质」(488) などがある。

26) 『蕉風』ではマラヤのインド人にもほとんど関心が向けられていない。見出しに「印度」が登場する記事のほとんどは外国であるインドの話である。マラヤ/シンガポールのインド人を扱った記事は、「印度人的婚禮」(10)、「我所知道的印度人」(17)、「老印度花販和花」(214)、「印度」(219)、「那些印度人」(342)、「印度風味」(403) のように数えるほどしかない。また、先住諸族に関する記事に「沙蓋」(サカイ) (58, 60, 68) がある。なお、「サカイ」とはかつてマラヤの先住諸族の総称として使われていたが、「奴隸」などの侮蔑の意味を含むため、1960年代に「サカイ」にかえて「オラン・アスリ」が使われるようになった。

事が掲載され、「馬來亞青年園地」(13)などの欄を設けている。「遊記」(6-21)では作家たちがマラヤ各地の訪問記を掲載している²⁷⁾。これらの記事等には自分たちがマラヤの一員であるという意識がうかがえる。

これと同時に、『蕉風』は多民族社会マラヤを構成する隣人であるマレー人の社会と文化にも関心を向けている。「捕虎記」(1)、「馬來詩兩首」(2)、「馬來人的魔術」(3)といったマレー人に関する本の翻訳や、「馬來人的婚俗」(6)や「馬來人為什麼忌食豬肉呢？」(15)などの記事を掲載している。

『蕉風』はマレー文学にも関心を向け、「亞都拉和海盜」(1, 2)、「百年前的星洲天地會」(3-5)、ハン・トゥア物語²⁸⁾、「馬六甲公主」(6-22)を連載している。もっとも、これらはいずれもマレー古典文学の翻訳であり、マレー語近代文学には関心が向けられていない。マレー語近代文学への関心はマラヤではなくインドネシアの文学に向けられ、1957年のマラヤ独立までに、ウトゥイ・タタン・ソントニ (21, 32, 33)、アブドゥル・マリク・カリム・アマルッラー (ハムカ) (26, 42)、ルスマン・スティアスマルガ (29) の記事が掲載された²⁹⁾。

初期の『蕉風』ではマラヤのマレー語現代文学はほとんど紹介されてこなかったが³⁰⁾、マラヤ独立から10年を迎えようとする1967年4月に開始された「馬來文學譯介」(174-197)で、国民的文学者³¹⁾であるトンカット・ワラン** (175, 177, 220)、クリス・マス** (188-190, 197, 321)、シャノン・アフマド** (191-192, 220)、カリド・アッバス (193-194) の作品が翻訳された³²⁾。1968年にはモハマド・ハッサン (187) の小説の翻訳も掲載された。

27)「遊記」のコラムは第278号まで続くが、第22号以降の一時中断を経て、第44号以降は主に外国の旅行記になった。

28)「勇士漢都亞的童年」(3, 4)、「勇士漢都亞的成名」(5, 6)、「漢都亞揚名爪哇」(8, 10)、「漢都亞成仙」(23)に分けて掲載された。

29)1957年以降に掲載されたインドネシアの作家に関する記事に、ウトゥイ・タタン・ソントニ (88)、アリ・スカルディ (100)、ハイリル・アンワル (205) がある。

30)紹介されたものにアブドゥル・ラーマン・モハマド・アリ (96) がある。ほかにA.Z. Hamzah (59)、巫安 (85)、默漢默・沙立夫 (89) もあるが、詳細は不明。

31)マレーシアでは1981年に国民文学賞が創設され、2019年までに14人が受賞している。国民文学賞受賞者には初出時に名前の後に**を付けた。

32)「馬來文學譯介」以外に記事が掲載された号も示している。なお、「馬來文學譯介」の第1回はマレー古典文学の「獠牙王」(ブルシオン王) (174) が掲載された。

1971年5月は、マレー／インドネシア文学に関する複数の特集が掲載され、全体でマレー語文学の特別号になった。「馬來文學的現況與發展」特集 (220) ではサラワクのマレー語文学やインドネシア文学を含む「馬來文學」が紹介された。「馬來短篇小說選譯」欄 (220) では、モハマド・イサ・イスマイル、シャノン・アフマド、ハッサン・アフマド、S・マラ、ヤハヤ・イスマイルの作品が紹介された。「馬來(印尼)文學名著評論」特集 (220) ではアフディアット・カルタ・ミハルジャの作品評が掲載された。また、トンカット・ワラン、ヤハヤ・イスマイル、アブドゥル・ラティフ・モヒディンの作家ごとの特集が組まれた。

これ以降、マレー語作品の翻訳が積極的に掲載されるようになり、マスリ (221)、ザイド・アフマド (221)、アブドゥル・ラティフ・モヒディン (224)³³⁾ の作品が掲載されたほか、「馬來婦女在文學方面的活動」(223) のような評論・研究も掲載された。

1973年1月にはマレー語文学の翻訳欄が設けられ、シワル (239)、アンワル・リドワン** (243)、ガザリ・M・A (245)、ヤスミン・アブドゥッラー (249)、アニス (251)、シデック・ババ (251)、アフマド・マフムド (256)、ラーマン・シャアリ (268)、ムハンマド・サレー** (290, 299, 444)、アジジ・アブドゥッラー (291, 312)、ファティマ・ブス (293)、バハ・ザイン** (294)、N・アズラック (306) の小説、ラティフ (260, 265, 288, 297) の詩、ディンスマン (291, 302, 328) の戯劇が紹介された。

1978年2月からは、14回のマレー語文学講座と2回のインドネシア文学講座を含む全16回の「馬來文學講座」が始まり、ムンシ・アブドゥッラー (300)、「國家編纂局」(301, 304)、「回教作者」(306)、「草創時期的新詩」(307)、「教師出身的寫作者」(309)、「新作家行列」(310)、「編纂局與新作家行列之外的作品」(315)、「記者出身的寫作者」(316)、「四五十年代作家陣線」(318, 321)、「五十年代作家行列」(323)、「馬來近代文學作品」(324, 326) および「印尼近代文學作品」(334, 335) が掲載された。

1979年1月にインドネシア現代文学の特集「印尼現代文學譯介」(311) が組まれた。アブドゥル・ハディ (310, 311, 312) とレンドラ (311) の詩が紹介され、イ

33)アブドゥル・ラティフ・モヒディンは第203号以降、頻繁に掲載された。以下、「ラティフ」と表記する。

ワン・シマトゥパンによる『朝聖者』(巡礼)(311-316)の翻訳の連載が始まった³⁴⁾。

これ以降、ザカリア・アリの特集(326)のほか、個別の記事として、ザカリア・アリ(323)、アブドゥル・アジズ・ダウイ(358)、カディジャ・ハシム(448)の小説、サマド・サイド** (324)、ラティフ(325)、ズリナ・ハッサン** (325)、ジハティ・アバディ(ヤハヤ・フシン)(448)の詩、ジョハン・ジャアファル(328-330)の戯劇、シャリファ・ファティマ・サイド・ズビル(399)の膠彩画、ソハイミ・アブドゥル・アジズ(483)の批評・研究が掲載された。

1998年8月にはマレー語で執筆する華人³⁵⁾作家の特集「马来文学界的华裔作家」(485)が生まれ、ジョン・チアンライ(Jong Chian Lai)³⁶⁾、リム・スィーティン(Lim Swee Tin)³⁷⁾、アワン・アブドゥッラー(Awang Abdullah)³⁸⁾が紹介された。ここにおいて「馬華」は「馬」(マレー語)で執筆する「華」(華人)を意味し、「華」には言語ではなく血統の意味が与えられており、「馬華文学」が新たな状況を迎えていると言える。

ジョン・チアンライはサラワクで生まれ育ち、サラワクの社会や歴史を反映した作品の執筆で知られる。2006年には東南アジア文学賞を受賞している。長編小説『蜂起』(1994)³⁹⁾は、マレー人、華人、イバン人が連携して白人ラジャのブルックに反乱を起こす内容で、マレー人作家から批判を受けた。サラワクの華人作家は華語で創作する限りはサラワクの独自性を織り込むと馬華文学の枠組みに入りにくい、マレー語で創作することでマレーシア国民文化の枠組みに入り、批評の対象になることを示している。

(3)ボルネオと馬華文学⁴⁰⁾

ボルネオ島のサラワクとサバは1963年8月にイ

34) これ以降に掲載されるインドネシア文学に関する記事はモフルル・ルビス(392)とハイリル・アンワル(484)に関するものである。

35) 原文では「華裔」だが、ここでは「華人」と「華裔」についての議論に立ち入らず「華人」と書く。

36) 漢字名は田江来。サラワク出身。

37) 漢字名は記事によって林瑞禎、林瑞汀、林天英と書かれる。

38) 華語名はPui Tiong Gee(漢字名は不明。裴忠義か)。クランタン出身。

39) 原題はマレー語で『Pemberontakan』。「叛亂」「叛變」と訳すか「起義」と訳すかによって蜂起に正義があると見るか否かという評価が含まれることから、華語の文では書名を訳さずPemberontakanのまま使われることも多い。本稿では「蜂起」と訳した。

40) 「西マレーシア」「東マレーシア」という言い方は、後にマレーシア国内の分断を意識させるとして公的文書では使われなく、

ギリスから独立し、同年9月にマラヤ連邦とシンガポールとともに連邦国家マレーシアを結成した。サラワクとサバから見れば、マラヤはもともと海の向こうにある別の国で、1963年に一緒にマレーシアを結成したパートナーどうしの関係である。しかしマレーシアでは基本的にマラヤの仕組みが使われたため、サラワクやサバの人たちから見ると、マレーシア結成によってマラヤの仕組みや考え方が押し付けられたと感じられることになった。

「馬」がマレーシアを指すのであれば、サラワクやサバの仕組みや考え方も採り入れて新たに「馬」が作られるべきだが、現実には「馬」はマラヤで、それがサラワクとサバに押し付けられたと映った。しかしその主張はマラヤには理解されず、サラワクとサバは過去の経緯を持ち出して不満ばかり言うという印象だけ与え、この掛け違いの解消は現在に至るまで課題であり続けている。

1969年5月に『蕉風』に「加强東西馬文藝界聯繫」(199)が掲載された。黄崖がサバ州のサンダカンを訪れたところ、会員数400人以上のサンダカン青年文芸協会が活発に活動していることを知り、西マレーシア(マラヤ)と東マレーシア(ボルネオ)が協力してマレーシアの文芸界の連携を強めようと呼びかけた。もっとも、サバについてはその20年後にサンダカン文芸協会の特集(432)が組まれた程度で、連携が目に見える形で進んだとは言いがたい。それと対照的であるのがサラワクである。

先の記事から16年後の1985年7月、「東馬一読者」(東マレーシアの一読者)による「一點感想」(385)と題する投書が掲載された。少なくとも1982年以来、『蕉風』には東マレーシアの作家も画家も掲載されておらず、『蕉風』は東マレーシアには掲載に値する作家も画家もいないと見ているのかという批判だった⁴¹⁾。

実際には、謝永成(217)や謝永就(223, 244, 327)などのサラワク出身の作家の作品も掲載されていたし、『蕉風』の美術面は黄乃群がいなければ成り立たないほどであり、ボルネオ(とりわけサラワク)は『蕉

なつたが、今日に至るまで(主にマラヤの人々によって)使われている。本稿ではできる限り「マラヤ」と「ボルネオ」と書くが、『蕉風』の記事に「西馬」「東馬」とある場合には、当時の言い方に従い、それぞれ「西マレーシア」「東マレーシア」と書く。

41) 1982年以来というのは、1982年12月号の美術版にサラワク美術協会の特集(357)が組まれたことを指しているものと考えられる。

風』に相当の貢献をしていたと言える。ただし、サラワク出身者であることを明示しない限りマラヤや他地域の作家に紛れ込んでしまい、サラワクの作家が活躍しているとは見えにくいという事情もあった。

ただし、この投書が投げかけた問題の本質は、サラワクやサバの暮らしを主題にした作品は『蕉風』に（そして馬華文学に）受け入れられるのかということだったように思われる。サラワクやサバではマレー人は少数派で、日常的に「馬」と「華」が対立関係で捉えられることはほとんどない⁴²⁾。日常的に感じられるのは、「馬」とも「華」とも異なる先住諸族（例えばサラワクでは「伊」⁴³⁾）との関係である。サラワクやサバの華人の間で先住諸族は「友族」と総称されており、民族関係を対立関係で捉えるマラヤとの違いが見て取れる。しかし、この感覚は、日常的に「馬」と「華」を対立関係で捉える傾向があるマラヤの華人には理解されにくい。

この投書の後、謝永就の詩（387-407）が数号にわたって掲載され、これに続いてサラワクに関する特集が3回組まれた。1回目のサラワク特集（411）には謝永就や方秉達など19人の作品が掲載された。

2回目のサラワク作家特集（460）では、沈庆旺による「加威安都」（ガワイ・アントゥ＝死者祭宴）をはじめとするサラワクの土地や風物を題材とした詩が多数掲載された。李笙は「独立」と題する詩で「八三ーか九一六か」と問いかけた。1957年8月31日にマラヤ連邦が独立し、1963年9月16日にマレーシアが結成されたため、サラワクやサバから見ればマレーシアの独立（成立）記念日は9月16日であるはずだが、マレーシア結成後も独立記念日は8月31日とされた。サラワクとサバはマラヤと対等の立場でマレーシアを結成したと認識しているのに対し、マラヤはサラワクとサバを吸収したと認識していることを象徴的に示すもので、この詩ではマレーシアにおけるサラワクとサバの扱われ方に対する違和感が表明されている⁴⁴⁾。

42) ここでの議論は『蕉風』(旧版)が刊行されていた1950年代から1990年代までを念頭に置いている。1990年代以降にはマレー人を名乗る人が増えた(特にサバで顕著に見られる)。

43) イバン(伊班)人はサラワクの先住諸族のうち最大のもの。

44) なお、サラワクとサバの粘り強い交渉の末、2010年から毎年9月16日が「マレーシアの日」の祝日とされた。8月31日は「ムルデカ(独立)の日」の祝日で、マレーシアには独立・建国にかかわる祝日が2回ある。

この特集では、掲載された作品の多くでマラヤと大きく異なるサラワクの風土が強く表われており、サラワクという独特の土地の存在を顕在化させることに大きく寄与したと言える。ただしそれと引き換えに、マラヤの読者の目に、サラワクは独特の風土を持つためにマラヤとは異質な土地であり、自分たちの文学と直接の接点を持ちにくいという印象を与えた可能性も考えられる。

この後、サラワク五作家特集(477)で石覚天、林离、藍波、田思、順子の5人の作品が掲載され、また、サラワク出身の吳岸(475)と梁放(483)の特集も生まれ、『蕉風』におけるサラワク出身作家の認知度はいっそう高まったように見える。

もっとも、吳岸は1950年代に詩作を開始し、サラワクの主要河川であるラジャン川にちなんで「ラジャン河畔の詩人」と呼ばれた著名な詩人であり、「東馬一讀者」が前掲の投書(385)で筆頭に挙げたサラワクの作家であったことを考えるならば、吳岸の特集が組まれたのはかなり遅いと言えるだろう。

また、梁放は1953年にサラワクで生まれ、イギリスで土木工学を学んだ後にサラワク州水利灌漑局に勤め、エンジニアとして勤務する傍ら小説や詩の創作を行っている。梁放に対するインタビュー記事「生活的一切比什么艺术都丰富 纸上谈梁放」(483)では、何の留保もなく梁放を馬華文学者として馬華文学について尋ねている。サラワク出身の作家が馬華文学の中でプレゼンスを高めると馬華文学との一体化が進み、サラワク出身作家としての固有性が見えなくなるという仕組みをよく示している。

4. むすび

本稿では『蕉風』(旧版)の総目次をもとに『蕉風』がどの方向に関心を向けているのかを概観した。主に西洋文学と華語(中国語)文学の2つの大きな潮流を受け(ラテンアメリカ文学やソ連文学、そして日本の文学や映画にも関心を向け)、マレー語文学との関係を意識しながら、「馬」と「華」の意味を臨機応変に読み替えていくことで時代の要請に即した馬華文学を発展させようとしてきたことがわかった。マレー語文学との関わりでは、民族性は華人であるがマレー語で創作する作家が生まれている一方で、ボル

ネオの文学との関わりでは、サラワクの独自性を強調するとマラヤの作家から異質扱いされ、マラヤの作家の中に入ろうとするとサラワクの独自性が失われるという状況も明らかになった。

『蕉風』の第482号に「新人館」欄が新設され、毎号数人の作家に掲載の機会が与えられた。その第一期生の1人として『蕉風』でデビューしたのがサラワク出身の許通元である。当時マレーシア工科大学の学生だった許通元はその後も作家としての経歴を重ね、1999年に休刊した『蕉風』が2002年12月に復刊した際にはその中心的な役割を担い、『蕉風』の編集・刊行を担って今日に至っている。サラワク出身でマラヤを拠点に活動している許通元のような人たちが『蕉風』の編集・刊行を担っていくことで、『蕉風』と馬華文学がどのような展開を見せていくのかが注目される。

《蕉風》的世界：華文文學雜誌《蕉風》目錄中的語言、體裁和地區（1955-1999年）

本文根據華文文學雜誌《蕉風》自創刊（1955年11月）至1999年2月暫時停刊期間的488篇文章標題清單（收錄在本書中），對馬華文學的發展進行了研究。在其存在的44年中，《蕉風》在內容和形式上經歷了許多變化，這是由許多為其寫作，編輯和出版作出貢獻的人的熱情所推動的。專題文章的陣容表明，該雜誌在發展馬華文學時，對西方和中國文學有濃厚的興趣，對拉美，蘇聯和日本文學有關注，對藝術和電影有興趣，並認識到它與馬來文學的關係。馬華文學隨著時代的需要而發展，對「馬」（馬來語／馬來亞／馬來西亞）和「華」（華文／華人）的含義在不同時期有不同的理解。隨著婆羅洲（尤其是砂拉越）作家的影響越來越大，以及華人作家用馬來語寫作的出現，馬華文學如何進一步發展，將是一個有趣的問題。

**The World of *Chao Foon*:
Languages, Genres, and Regions in the List of Contents of
the Chinese Literary Magazine *Chao Foon* (1955–1999).**

This article examines the development of Mahua literature in the Chinese literary magazine *Chao Foon*. The study is based on a list of article headlines in 488 issues of the magazine from its first issue (November 1955) until its temporary closure in February 1999 (included in this book). In its 44 years of existence, the content and form of *Chao Foon* has transformed, driven by the enthusiasm of the contributors in the writing, editing and publication of the magazine. The analysis of the feature articles shows that the magazine has developed Mahua literature with a strong interest in Western and Chinese literature, an eye for Latin American, Soviet and Japanese literature, an interest in art and film, and an awareness of its relationship with Malay literature. Mahua literature has evolved in response to the needs of the times, with the meanings associated with 'ma' (Malay/Malaya/Malaysia) and 'hua' (Chinese) being read differently from time to time. With the growing influence of writers from Borneo (especially Sarawak) and the emergence of Chinese writers writing in Malay, it will be interesting to see how Mahua literature develops further.

『蕉風』

第1号(1955年11月号)～

第488号(1999年2月号) 総目次

山本博之

『蕉風』は1955年11月に創刊され、1999年2月刊行の第488号をもって休刊となり、2002年12月に復刊されて現在に至っている。本稿は創刊から休刊までの全488号の総目次である。

創刊号から第72号までは月2回刊行、第73号から第433号までは月刊、第434号から第488号までは隔月刊だった¹⁾。刊行期間を通じての編集方針の変遷などについては本論集所収の別稿も参照していただきたい。

1. 文字について

(1) 字体

文字の表記は原則として誌面に書かれたものを用いた。そのため、繁体字、簡体字、異体字の混在は解消していない。ただし、技術上の問題により一部で日本語の漢字で表示されている文字がある。

パソコン上で表示できなかった文字(4種5か所)は「■」で置き換えて備考欄に注記した。

目次と記事で表記が異なる場合は原則として記事に従った。そのため、1人の名前に異なる字体が混在していること²⁾、同じ掲載号の中で記事によって同一人の名前の表記が異なること³⁾、同一の人名の表記が掲載号によって異なること⁴⁾などがある。

1) 1号あたりのおよそのページ数は、34ページ(第1号-第18号、以下同様)、24ページ(19-72)、36ページ(73-99)、24ページ(100-142)、76ページ(143-173)、102ページ(174-185)、54ページ(186-201)、98ページ(202-262)、84ページ(263-271)、98ページ(272-300)、122ページ(301-349)、48ページ+美術版(350-390)、64ページ+美術2ページ(391-411)、56ページ(412-430)、64ページ+美術2ページ(431-433)、64ページ(434-481)、82ページ(482-487)、120ページ(488)。

2) 例えば「劉杰」など。

3) 例えば第339号の「陳強華」と「陳強華」、第347号の「黃乃羣」と「黃乃群」など。

4) 例えば「渺群傲」は第388号のみ「渺羣傲」、それ以外の号では

(2) 簡体字と繁体字

『蕉風』は創刊号より基本的に繁体字を使用し、第435号から簡体字に切り替えた。ただし切り替え後しばらくは繁体字と簡体字が混在した⁵⁾。

コラム名は第438号からほぼ全て簡体字に切り替えられたが、ロゴ化されたコラム名では第438号以降も繁体字が残った⁶⁾。

執筆者名では人によって繁体字と簡体字の使用が揃っていない⁷⁾。

(3) 漢字以外

アルファベットで書かれたものは、原則として目次または記事に従った。そのため、本来必要なアクセント符号が付いていないものがある。

漢字とアルファベット以外の文字⁸⁾は原表記の通り記載した。

2. 人名・書名について

西洋人やマレー人など原語が漢字表記ではない人名の表記は、原則として記事の署名に従ってローマ字で表記したが、目次に漢字表記がある場合には漢字で表記したものがある。

非華語の作品名、非漢字圏の人名、漢字圏以外の地名については、判明したものについて備考欄に原語

「渺群傲」と記されている。総目次では第388号を「渺羣傲」として備考欄で注記した。

5) 例えば「鄭傳安」や「范鴻英」など。

6) 例えば「蛙鳴集」や「亂彈集」は第442号の最終回までコラム名が繁体字で書かれた。

7) 例えば「鄭百年」は、目次では第437号から「鄭百年」と表記されたが、記事の署名では第452号まで「鄭百年」、第462号以降は「鄭百年」と表記された。

8) 第424号のひらがな(2か所)および第454号の注音符號。

表記と日本語表記を記した。原語がローマ字以外で表記される言語の場合、原語表記のかわりに英語訳を記載したものがある⁹⁾。

非漢字圏の人名のカタカナ表記は日本での翻訳書や研究を参考にした。ミドルネームを省略したものや一部をイニシャルにしたものがある。同じ綴りでも人物によって異なる表記をしたものがある¹⁰⁾。

特集記事¹¹⁾では、特集名に関わる人名等の原語・日本語表記は特集内の最初の記事にのみ記した。

明らかな誤記がある場合は修正した。誤記ではなく認識違いと考えられる場合は備考に記した¹²⁾。

3. 地名等

マレーシアおよびシンガポールの地名は、わかる範囲で備考欄にローマ字表記とカタカナ表記を記した。マレーシアの地名のうち州にあたるものは「(州)」を添え、州よりも小さい領域を指すものは州名を添えた。

近隣地域(主にインドネシア)の地名は、わかる範囲で備考欄にローマ字表記とカタカナ表記を記した上で国名を添えた。

マレーシアおよびシンガポールに関わるものごとで、現地語(主にマレー語)の借用語または音訳については、わかる範囲で備考欄に原語表記とカタカナ表記を記した¹³⁾。

4. 記載の基準

(1)「号」

号数を算用数字で記した。刊行号数は原語では「期」で数えているが、本稿は日本語の「号」で数えている。

(2)「刊行年月日」

第1号～第72号(隔月刊)は刊行年月日、第73号～第433号(月刊)および第434号～第488号(隔月刊)は刊行年月を記した。刊行年月が複数の年月にまたがる場合(たとえば1971年4月/5月刊行の第220号)は、最も遅い年月(第220号であれば1971年5月)を記した。

(3)「開始頁」

記事の掲載ページ(掲載が複数ページにわたる場合は記事が始まるページ)のページ番号を記した。

表表紙とその裏のページにページ番号が打たれていない場合、その次のページのページ番号が「3」である場合は表表紙とその裏のページ番号をそれぞれ「1」「2」とし、「1」である場合は表表紙とその裏のページ番号をそれぞれ「i」「ii」とした。

裏表紙とその裏にページ番号が打たれていない場合は、その前のページから連続するページ番号を記した。

附録の小説等があることが確認できた場合(第79号～第141号)、附録のページ番号は「99」とした¹⁴⁾。

連続する2つのページの間ページ番号がないカラーページが4ページ挿入されている場合、挿入ページの「開始頁」は挿入ページの次のページのページ番号を記した¹⁵⁾。

(4)「記事種別」

記事種別は、「詩」「小説」「散文」などの文章の種類または特集名・コラム名を記した。1つの記事に該当する記事種別が複数ある場合は、特集名、コラム名、文章の種類順に優先して1つを記した。

表現は原則として『蕉風』の目次または記事に従った。目次が欠落している号の記事種別は、コラムや連載記事など前後の号から類推できるものはそれを記し、それ以外のは空欄にした。

連載の途中で記事分類が変わったもの¹⁶⁾や、同じ

9) 愛称や略称はローマ字表記や日本語表記しなかった。例えば「玉婆」(エリザベス・テイラー)や「沙氏」(ウィリアム・シェイクスピア)など。

10) 例えば「ウィリアム」と「ウイリアム」、「トマス」と「トーマス」など。ただし同一人物の表記は揃えた。

11) 「專輯」「專題」「專頁」「特輯」「小輯」など。

12) 例えば第133号の「Ei Yamaguchi」は「Jukichi Yagi」(八木重吉)の誤りなど。

13) 例えば「班敦」(pantun) = 詩、「巴利」(pasar) = 市場など。

14) 第174号から各号のページ数が100を超えているため、第174号以降の「99」は附録ではなく本体の99ページを指す。

15) 第303号の24ページと25ページの間挿入ページのページ番号は「25」、第459号の33ページと34ページの間挿入ページのページ番号は「34」とした。

16) 例えば「馬六甲公主」の「記事分類」は、「中篇連載歴史小説」(第6号～第13号)、「歴史故事」(第14号～第18号)、「中篇連載歴史小説」(第20号～第22号)に変わった。

記事種別が刊行時期によって「記事種別」から「記事名」に変わったもの¹⁷⁾なども、原則として目次または記事に従い、不統一はそのまま残した。

複数号にわたって掲載される記事には、「上」「下」や通し番号が記されているものがあり、初回だけつけられているものや第2回以降のみにつけられているものもある。原則として目次または記事に従い、不統一はそのまま残した。ただし明らかな誤記は修正した¹⁸⁾。

第395号から挿絵に署名が付くようになった。ただしこの総目次では記事の挿絵である図画の情報は採録していない。図画が記事の主である場合には図画の情報を採録し、記事種別に「図画」と記した。

(5)「記事名」

目次と記事で記事名が異なる場合、原則として記事に従った。明らかな誤記は修正した結果のみ記し、そうでないものは備考欄で注記した¹⁹⁾。

(6)「著者・訳者名」

非華語作品の翻訳の場合、著者名には記事の表記に従って「著」「作」などを添えた。翻訳者名には「譯」を添えた。著者名がなく翻訳者名のみ書かれているものは翻訳者名のみ記した。

第484号では16編の詩の著者名を読者が当てる企画があり、記事では著者名が「詩人番号1」～「詩人番号16」と匿名にされ、第485号で正解が発表された。第484号の詩の「著者・訳者名」には「詩人番号1」「詩人番号2」のように記し、備考欄に第485号で示された正解を記した。

5. 謝辞

この目録の作成に当たっては以下の方々および組織の協力を得た。ここに記して感謝の意を表したい。新紀元大学学院 (New Era University College) の文平強 (Voon Phin Keong) 先生は、大学院生だった筆

者を学生として受け入れてマレーシア研究の手ほどきをしてくださって以来、筆者の研究の相談に乗っていただいていた。本研究では新紀元大学学院の所蔵資料の調査を行う機会を与えていただいた。

南方大学学院 (Southern University College) の許通元 (Kho Tong Guan) 氏とは、以前より京都およびジョホールバルでマレーシアの文学や映画について意見交換を行っており、『蕉風』を活用した研究を着想するきっかけとなった。また、南方大学学院図書室で『蕉風』の調査を行う機会を与えていただいた。

京都大学東南アジア地域研究研究所共同利用・共同研究拠点「地域情報資源の共有化と相関型地域研究の推進拠点」の公募共同研究「東南アジアの中国語文芸誌研究——『蕉風』を中心に」(研究代表者: 舂谷鋭) および同公募共同研究「1950年代・60年代のシンガポールと香港を結ぶ出版ネットワーク」(研究代表者: 篠崎香織) の共同研究を通して『蕉風』の総目次を作成することになった。舂谷鋭氏には研究会および私的な通信を通じて「馬華文学」および『蕉風』についてご教示を受けるとともに、2021年度にはコロナ禍のマレーシアで『蕉風』の所蔵状況の調査と資料収集を行っていただき、立教大学と京都大学で『蕉風』を利用可能にするためにご尽力いただいた。『蕉風』の目次項目の入力・確認では篠崎香織氏にご協力いただいた。

京都大学の同上公募共同研究「冷戦下における華人の文化表象「空白期」についての比較研究——インドネシア、タイ、フィリピンを中心に」(研究代表者: 黄蘊) には、『蕉風』(旧版)の紙版を研究資料として購入して京都大学東南アジア地域研究研究所図書室に寄贈していただいた。

京都大学東南アジア地域研究研究所CIRASセンターには本目録を含むディスカッションペーパーの刊行を補助していただいた。

17) 例えば「蕉窓閑話」は、「記事名」(第15号～第38号)から「記事種別」(第39号～第64号)に変わった。

18) 例えば第148号の「郁達夫別傳(八)」は「郁達夫別傳(六)」に修正した。

19) 例えば第167号の「生命中最後兩個鐘頭」(記事)と「生命的最後二十五分鐘」(目次)、第194号の「平安夜」(記事)と「聖誕夜」(目次)、第236号の「舂艇舟」(記事)と「舂艇舟」(目次)など。

華文文學雜誌《蕉風》的文章目錄：從1955年到1999年

本目錄列出了華文文學雜誌《蕉風》自創刊(1955年11月)至1999年2月暫時停刊的488期目錄。下列人士和組織協助了本目錄的編制工作。筆者要感謝他們所有人。

感謝新紀元大學學院副校長文平強教授，是筆者在馬來西亞研究方面的導師，允許筆者使用該學院的收藏。

感謝南方大學學院圖書館馬華文學館主任許通遠先生，是筆者在文學和電影方面的學術師兄，讓筆者有機會探索該中心的圖書館藏書。

本目錄是在京都大學東南亞地域研究研究中心(CSEAS)主持的兩個研究項目的合作下完成的，這兩個項目是由兩位著名的馬來西亞華社研究學者領導的。感謝立教大學的舩谷銳教授，是研究馬華文學的主要學者，在馬來西亞收集了《蕉風》，並提供給立教大學和京都大學的研究使用。感謝北九州市立大學的筱崎香織教授，是馬來西亞華人歷史和社會的重要著作的筆者，幫助我們輸入和核對《蕉風》的目錄。

感謝尚綱大學的黃蘊副教授也為《蕉風》的編目工作做出了貢獻，《蕉風》是通過她領導的一個研究項目購買的，現在保存在京都大學CSEAS圖書館。

An Index to the Articles in the Chinese Literary Magazine *Chao Foon*, 1955–1999

This catalogue lists the table of contents of 488 issues of the Chinese literary magazine *Chao Foon* from its first issue (November 1955) until its temporary cessation in February 1999. The following people and organisations have assisted in the preparation of this catalogue. I would like to thank them all.

Professor Voon Phin Keong, Vice-Chancellor of New Era University College and my mentor in Malaysian Studies, allowed me to use the College's collection.

Mr. Kho Tong Guan, the Head of the Malaysian Chinese Literature Centre at Southern University College and my academic senior in literature and film, gave me the opportunity to explore the library holdings of the Centre.

This catalogue has been made possible through the collaboration of two research projects hosted at the CIRAS Centre of the Center for Southeast Asian Studies (CSEAS), Kyoto University, led by two renowned researchers on Malaysian Chinese studies. Professor Masutani Satoshi of Rikkyo University, a leading scholar of Mahua literature, collected *Chao Foon* materials in Malaysia and made them available for research at Rikkyo University and Kyoto University. Professor Shinozaki Kaori of the University of Kitakyushu, who is the author of a major work on the history and society of the Malaysian Chinese, helped me to enter the table of contents of *Chao Foon*.

Huang Yun, Associate Professor at Shokei University, also contributed to the cataloguing of *Chao Foon*, which was purchased through a research project led by her and is now held in the CSEAS library at Kyoto University.

『蕉風』 第1号(1955年11月号)~第488号(1999年2月号) 総目次

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
1	1955	11	10	2	創刊詞	蕉風吹遍綠洲		
1	1955	11	10	3		沙漠的邊緣	馬摩西	
1	1955	11	10	6	詩	燕子的歌	晴空	
1	1955	11	10	7		「食風樓隨筆」叙	蕭遙天	
1	1955	11	10	9	小説	空頭支票	白蒂	
1	1955	11	10	12		玉皇大帝發動細菌戰	中青	
1	1955	11	10	13		新嘉坡掌故談	許雲樵	
1	1955	11	10	14	漫畫	勞資協調	岳	
1	1955	11	10	14		蛇的傳說	抗兜	
1	1955	11	10	15		一八四一的一夜	辛生	
1	1955	11	10	17		椰樹下感懷	山東佬	
1	1955	11	10	18	詩	荒山之夜	高路	
1	1955	11	10	18		行在獅城	邱絮絮	
1	1955	11	10	22	獨幕劇	亞都拉和海盜	余壽浩	亞都拉=Abdul/アブドゥル
1	1955	11	10	25	小説	膠淚	方天	
1	1955	11	10	28	詩	風暴的消息	雨燕	
1	1955	11	10	29	翻譯小説	捕虎記	W. Menard 著; 鍾劍雄 譯	
1	1955	11	10	31	圖片(油畫)	風景	蔡名智	
1	1955	11	10	33		讀者、作者、編者		
1	1955	11	10	34	圖片(木刻)	修船	嚴景南	
1	1955	11	10	ii	圖片(攝影)	挑得水來日落西	謝國霖	
2	1955	11	25	2	文藝理論	此時此地的文學	李亨	
2	1955	11	25	4		芭蕉的又一性格	申青	
2	1955	11	25	5	小説	殺雞警猴	尖人	
2	1955	11	25	9		新嘉坡掌故談	許雲樵	
2	1955	11	25	10	詩	馬來亞頌	馬摩西	
2	1955	11	25	12		食風與沖涼	蕭遙天	
2	1955	11	25	14	民間傳說	孕婦島	辛生	
2	1955	11	25	16	漫畫	人生蛋	丘岳	
2	1955	11	25	18	小説	第二代	白蒂	
2	1955	11	25	23	詩	失去的春天	江韻	
2	1955	11	25	24	獨幕劇	亞都拉和海盜	余壽浩	亞都拉=Abdul/アブドゥル
2	1955	11	25	26	小説	膠淚	方天	
2	1955	11	25	29	詩	挖蚶	林風	
2	1955	11	25	30	書刊評介	杜思妥也夫斯基的處女作	黃昱	杜思妥也夫斯基= Fyodor Dostoevsky/ フョードル・ドストエフスキー
2	1955	11	25	33		讀者、作者、編者		
2	1955	11	25	34	圖片(油畫)	馬來甘榜	鍾泗濱	甘榜=kampong/カンボン
2	1955	11	25	i	圖片(粉畫)		葉資威	
2	1955	11	25	ii	圖片(膠彩)	窮苦人家多悲哀	林學大	
3	1955	12	10	3		百年前的星洲天地會	押都拉・門西 著; 姚鴻聲 譯	押都拉・門西=Abdullah Munshi/ アブドゥラー・ムンシ
3	1955	12	10	7		豆腐擋邊	方天	
3	1955	12	10	9		漫步	林風	
3	1955	12	10	10	小説	教師節	重陽	
3	1955	12	10	14		勇士漢都亞的童年	余壽浩	漢都亞=Hang Tuah/ハン・トゥア
3	1955	12	10	15		我要的衣服	中石	
3	1955	12	10	16		畫家鍾泗濱	椰雨館主	
3	1955	12	10	18		馬來詩兩首	A. W. Hamilton 著; 藍天 譯	A. W. Hamilton/A・W・ハミルトン
3	1955	12	10	18		新嘉坡掌故談	許雲樵	
3	1955	12	10	19		阿叔待聘	申青	
3	1955	12	10	21	小説	第二代	白蒂	
3	1955	12	10	27		食風與沖涼	蕭遙天	
3	1955	12	10	29		談馬來詩歌「班敦」	胡德本	班敦=pantun/パントゥン
3	1955	12	10	32		馬來人的魔術	Amynedd 作; 鍾劍雄 譯	
3	1955	12	10	33		讀者、作者、編者		
3	1955	12	10	34	圖片(攝影)	梔林	景南	
3	1955	12	10	ii	圖片(油畫)	曬紗籠		紗籠=sarong/サロン
4	1955	12	25	2		文學的現實性	李亨	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
4	1955	12	25	4		旅行の生機	馬摩西	
4	1955	12	25	7		馬來亞的天氣	蕭遙天	
4	1955	12	25	11	小説	教師節	重陽	
4	1955	12	25	14	詩	一教員	常夫	
4	1955	12	25	15	民間傳說	鬼獵人	疾風 譯	
4	1955	12	25	20	小説	大家姐	西林	
4	1955	12	25	23		碎話	萍	
4	1955	12	25	24		百年前的星洲天地會	押都拉・門西 著； 姚鴻聲 譯	押都拉・門西=Abdullah Munshi/ アブドゥラー・ムンシ
4	1955	12	25	27		勇士漢都亞的童年	余壽浩	漢都亞=Hang Tuah/ハン・トゥア
4	1955	12	25	30	小説	火	文鶯	
4	1955	12	25	30	漫畫	老天真	弓子	
4	1955	12	25	32		讀者、作者、編者		
4	1955	12	25	33	歌曲	朝霞	許建吾 詩；古軒 曲	
4	1955	12	25	34	圖片(攝影)	遙望	謝國霖	
4	1955	12	25	i	圖片(油畫)		劉抗	
4	1955	12	25	ii	圖片(木刻)	等待開鑼	景雲	
5	1956	1	10	2		封建主義的文學	李亭	
5	1956	1	10	4	詩	明天	林風	
5	1956	1	10	6	小説	山野底孩子	白蒂	
5	1956	1	10	10		談藏書	黃昱	
5	1956	1	10	12	小説	祖傳秘方	尖人	
5	1956	1	10	16		勇士漢都亞的成名	余壽浩	漢都亞=Hang Tuah/ハン・トゥア
5	1956	1	10	18	詩	生存的價值	忍冬	
5	1956	1	10	19		食風與冲涼	蕭遙天	
5	1956	1	10	20	詩	願	林子基	
5	1956	1	10	21		我看曾后希的畫	曾鐵忱	
5	1956	1	10	23	小説	歧途	重陽	
5	1956	1	10	27		百年前的星洲天地會	押都拉・門西 著； 姚鴻聲 譯	押都拉・門西=Abdullah Munshi/ アブドゥラー・ムンシ
5	1956	1	10	29	漫畫	迫！	司徒然	
5	1956	1	10	30	書刊評介	獅城與馬來散記	馬摩西	
5	1956	1	10	33		讀者、作者、編者		
5	1956	1	10	34	圖片(國畫)	青竹	曾后希	
5	1956	1	10	i	圖片(國畫)		曾后希	
5	1956	1	10	ii	圖片(攝影)	寫生	林樹華	
6	1956	1	25	2	中篇連載歷史小説	馬六甲公主	予生 譯	馬六甲=Malacca/マラッカ(州)
6	1956	1	25	5	詩	西濱園夜雨	晴空	
6	1956	1	25	6		馬來人的婚俗	繡英	
6	1956	1	25	7	詩	不眠的心	雨燕	
6	1956	1	25	8	小説	山野底孩子	白蒂	
6	1956	1	25	12	馬來亞民間傳說	巴豆的故事	疾風 譯	
6	1956	1	25	15	漫畫	大難館中的小樂趣	駿馬	
6	1956	1	25	16	記事	母土的呼喊	黎青	
6	1956	1	25	18		熱帶女兒	蕭遙天	
6	1956	1	25	21	詩	給孩子	方天	
6	1956	1	25	22	小説	梅	絮絮	
6	1956	1	25	27	小説	巴士站賣糖的小孩子	寒夜	
6	1956	1	25	28		勇士漢都亞的成名	余壽浩	漢都亞=Hang Tuah/ハン・トゥア
6	1956	1	25	29	遊記	淡寫新山	馬摩西	
6	1956	1	25	33		讀者、作者、編者		
6	1956	1	25	34	圖片(油畫)	牛	陳文希	
6	1956	1	25	i	圖片(國畫)		張丹農	
6	1956	1	25	ii	圖片(攝影)	點出人生的火花	黃源茂	
7	1956	2	10	2	小説	十八溪墘	方天	
7	1956	2	10	7	詩	葡萄牙的老美人	黃昱	
7	1956	2	10	8	小説	瘋■姆	靜華	■=[女へんに查]
7	1956	2	10	11	詩	浮漾在小山頂	雨燕	
7	1956	2	10	12	隨筆	熱帶女兒	蕭遙天	
7	1956	2	10	16	漫畫	美學淺說	丘岳	
7	1956	2	10	17		過年	邱霜	
7	1956	2	10	18	小説	山野底孩子	白蒂	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
7	1956	2	10	19	遊記	淡寫新山	馬摩西	
7	1956	2	10	26	中篇連載 歴史小説	馬六甲公主	予生 譯	馬六甲=Malacca/マラッカ(州)
7	1956	2	10	30	小説	阿春嫂	朱焰明	
7	1956	2	10	33		讀者、作者、編者		
7	1956	2	10	34	圖片(油畫)	河岸	棟文希	
7	1956	2	10	i	圖片(國畫)		陳文希	
7	1956	2	10	ii	圖片(攝影)	眺望	林樹華	
8	1956	2	25	2		街戲	白蒂	
8	1956	2	25	6	詩	雨中激遊	晴空	
8	1956	2	25	7	小説	甘榜之戀	鄉華	甘榜=kampong/カンボン
8	1956	2	25	11	詩	可敬的文化勇士	何人詩	
8	1956	2	25	12		打漁彭亨海面	山芭仔 譯	彭亨=Pahang/パハン(州)
8	1956	2	25	13	小説	十八溪墘	方天	
8	1956	2	25	16		椰花酒	瓊山	
8	1956	2	25	18	中篇連載 歴史小説	馬六甲公主	予生 譯	馬六甲=Malacca/マラッカ(州)
8	1956	2	25	21	遊記	淡寫新山	馬摩西	新山=Johor Bharu/ ジョホールバル(ジョホール州)
8	1956	2	25	23	詩	月	石中	
8	1956	2	25	24	馬來傳說	漢都亞揚名爪哇	余壽浩	漢都亞=Hang Tuah/ハン・トゥア
8	1956	2	25	26	詩	等待	林子基	
8	1956	2	25	27	隨筆	熱帶女兒	蕭遙天	
8	1956	2	25	29		語絲	胡瓊球	
8	1956	2	25	30	小説	宋伯	零丁	
8	1956	2	25	31	漫畫	人上人	翁詩誠	
8	1956	2	25	32		富有歷史性的怪石	Donald 作; 鍾劍雄 譯	
8	1956	2	25	34	圖片(油畫)	靜物	黃葆芳	
8	1956	2	25	i	圖片(國畫)		黃葆芳	
8	1956	2	25	ii	圖片(木刻)	芭蕉下	鍾泗濱	
9	1956	3	10	2		還我的孩子來	白蒂	
9	1956	3	10	6	三幕劇	山芭姑娘	金槐	
9	1956	3	10	10		由「沙漠的邊緣」說起	海燕	
9	1956	3	10	11		大肚國王與千里香	辛生	
9	1956	3	10	15	詩	夜思	雨燕	
9	1956	3	10	16	漫畫	死	大宇	
9	1956	3	10	17	小説	甘榜之戀	鄉華	甘榜=kampong/カンボン
9	1956	3	10	21		語絲	胡瓊球	
9	1956	3	10	22	中篇連載 歴史小説	馬六甲公主	予生 譯	馬六甲=Malacca/マラッカ(州)
9	1956	3	10	24	詩	聞歌	杜予	
9	1956	3	10	26		天水	士默	
9	1956	3	10	28	遊記	淡寫新山	馬摩西	新山=Johor Bharu/ ジョホールバル(ジョホール州)
9	1956	3	10	32		馬來甘榜	山芭仔 譯	甘榜=kampong/カンボン
9	1956	3	10	34	圖片(攝影)	一枝獨秀	黃源茂	
9	1956	3	10	i	圖片(國畫)			
9	1956	3	10	ii	圖片(國畫)	煙溪沽酒	劉源沂	
10	1956	3	25	2	詩	馬來亞的黎明	薛樂	
10	1956	3	25	3	小説	年閏	重陽	
10	1956	3	25	6	詩	椰樹	朱焰明	
10	1956	3	25	7		印度人的婚禮	繡英	
10	1956	3	25	10	小説	還我的孩子來	白蒂	
10	1956	3	25	14		百年前來自中國的帆船	大威斯 作; 鍾劍雄 譯	
10	1956	3	25	15		山豬糞	穎然	
10	1956	3	25	18		雜感	江南春	
10	1956	3	25	19	三幕劇	山芭姑娘	金槐	
10	1956	3	25	23	中篇連載 歴史小説	馬六甲公主	予生 譯	馬六甲=Malacca/マラッカ(州)
10	1956	3	25	26	小説	弄璋之喜	士默	
10	1956	3	25	27		寓言二則	劍影	
10	1956	3	25	28	馬來傳說	漢都亞揚名爪哇	余壽浩	漢都亞=Hang Tuah/ハン・トゥア; 爪哇=Java/ジャワ

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
10	1956	3	25	31	遊記	記打西汝咯村	林我	打西汝咯=Tasek Gelugor/ タシク・グルゴル(ペナン州)
10	1956	3	25	34	圖片(攝影)	漁家子女	李呈淵	
10	1956	3	25	i	圖片(國畫)		黃獨峯	
10	1956	3	25	ii	圖片(木刻)	補傘	孫琴安	
11	1956	4	10	2	小說	又是你!	西林	
11	1956	4	10	5	文藝理論	談新詩	黃昱	
11	1956	4	10	7	素描	冷水河新村掠影	可人	
11	1956	4	10	8	詩	被遺忘了的勇士	何人詩	
11	1956	4	10	9	遊記	馬來亞去來	紫燕	
11	1956	4	10	12	寓言	兔子和山羊	劍影	
11	1956	4	10	13	三幕劇	山芭姑娘	金槐	
11	1956	4	10	16		一個舞女的自述	凌茵	
11	1956	4	10	19	詩	獻給	杜予	
11	1956	4	10	20	小說	還我的孩子來	白蒂	
11	1956	4	10	27	中篇連載 歷史小說	馬六甲公主	予生 譯	馬六甲=Malacca/マラッカ(州)
11	1956	4	10	30		馬來人捕鱷魚	丁乙	
11	1956	4	10	31	小說	英姐	胡瓊球	
11	1956	4	10	33		讀者、作者、編者		
11	1956	4	10	34	圖片(國畫)	芭蕉	笠摩法師	
11	1956	4	10	i	圖片(國畫)		陳宗瑞	
11	1956	4	10	ii	圖片(油畫)	郊遊	謝玉謙	
12	1956	4	25	2	詩	日子	葉綠素	
12	1956	4	25	3	小說	一個大問題	辛生	
12	1956	4	25	7	詩	燈蛾	興周	
12	1956	4	25	8	童話	斷舌的麻雀	劉強	
12	1956	4	25	10	小說	牛車水交響曲	尖人	
12	1956	4	25	16	遊記	馬來亞去來	紫燕	
12	1956	4	25	18	詩	別把朋友忘	白天	
12	1956	4	25	18	詩	友情	李國興	
12	1956	4	25	19	散文	捕鼠的故事	扶風	
12	1956	4	25	20	小說	某夜	田里夫	
12	1956	4	25	22	中篇連載 歷史小說	馬六甲公主	予生 譯	馬六甲=Malacca/マラッカ(州)
12	1956	4	25	25		隨感	念玲	
12	1956	4	25	26		馬來人與弄迎	丁乙	
12	1956	4	25	27		楊連叔娶山番女 華橋拓 荒軼事	鄉華	
12	1956	4	25	32	信箱			
12	1956	4	25	33		讀者、作者、編者		
12	1956	4	25	34	圖片(紙刻)	安息	李紀文	
12	1956	4	25	i	圖片(國畫)		陳楷	
12	1956	4	25	ii	圖片(國畫)	駿馬	張丹農	
13	1956	5	10	2	詩	原始森林	晴空	
13	1956	5	10	3	小說	回家	西林	
13	1956	5	10	9	雜感	人是有靈魂的嗎?	蔣保	
13	1956	5	10	10	漫畫	掃除	翁詩誠	
13	1956	5	10	11	童話・寓言	百羚鹿的故事	劉強	
13	1956	5	10	13	小說	我是一個推銷員	萍	
13	1956	5	10	15	馬來亞風土 介紹	沙蓋	原素	
13	1956	5	10	16	小說	棍賭徒	寒夜	
13	1956	5	10	18	詩	明天	黃枝連	
13	1956	5	10	19	雜文	文希畫集序	瑪戈	
13	1956	5	10	20	遊記	馬來亞去來	紫燕	
13	1956	5	10	22	童話・寓言	猴子與山豬	清農	
13	1956	5	10	23	小說	理髮椅上	鄉華	
13	1956	5	10	25	中篇連載 歷史小說	馬六甲公主	予生 譯	馬六甲=Malacca/マラッカ(州)
13	1956	5	10	28	馬來亞青年 園地	妳的眼睛	抗照	
13	1956	5	10	28	馬來亞青年 園地	新枝	子基	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
13	1956	5	10	28	馬來亞青年園地	椰樹	秀來	
13	1956	5	10	28	馬來亞青年園地	給詩人	黃則盛	
13	1956	5	10	29	馬來亞青年園地	菜販的心聲	江南春	
13	1956	5	10	30	馬來亞青年園地	膠林裏	斯尊叢	
13	1956	5	10	30	馬來亞青年園地	雨夜	素常	
13	1956	5	10	30	馬來亞青年園地	狗眼看人低	梁成	
13	1956	5	10	31	馬來亞青年園地	哥打素描	竇英	哥打 = Kota Tinggi / コタティンギ (ジョホール州)
13	1956	5	10	32	蕉風信箱	忙裡偷閒談「某夜」	寒影	
13	1956	5	10	33		讀者、作者、編者		
13	1956	5	10	34	圖片(漆畫)	啼鳥	何榮華	
13	1956	5	10	i			林學大	
13	1956	5	10	ii	圖片(木刻)	下一代	許振第	
14	1956	5	25	1	詩歌	獅子城	山芭仔	
14	1956	5	25	4	采風	馬來人的風俗	劉強	
14	1956	5	25	8	遊記	葫蘆島遊記	山東佬	
14	1956	5	25	10	遊記	福陵港風光綺麗	何榮華	福陵港 = Fraser's Hill / フレイザーズ・ヒル (パハン州)
14	1956	5	25	12	小說	渣滓	白蒂	
14	1956	5	25	17	小說	在監獄裡	胡瓊球	
14	1956	5	25	18	小說	蔴河之水慢慢流	瓊山	蔴 = Muar / ムアール (ジョホール州)
14	1956	5	25	21	美術	榜徨	謝玉謙	
14	1956	5	25	22	散文	夜襲榴槤園	昭麟	
14	1956	5	25	23	散文	黃昏	鄉華	
14	1956	5	25	24	雜感	「一個舞女的自述」讀後	歲寒心	
14	1956	5	25	25	雜感	閒話命運	榮全	
14	1956	5	25	26	歷史故事	馬六甲公主	予生 譯	馬六甲 = Malacca / マラッカ (州)
14	1956	5	25	28	青年園地	阿才孀	高原	
14	1956	5	25	29	青年園地	黃萬通變了!	春曉	
14	1956	5	25	29	青年園地	近打河畔	毅勇	近打 = Kinta / キンタ (ペラ州)
14	1956	5	25	30	青年園地	今天	筆心	
14	1956	5	25	31	青年園地	黑夜	韓泰豐	
14	1956	5	25	31	青年園地	謨拜	堅兵	
14	1956	5	25	31	青年園地	啼啣!	鍾源興	
14	1956	5	25	31	青年園地	旅行	黃宇宙	
14	1956	5	25	32	信箱	為「青年園地」的開關而歡呼!	寒影	
14	1956	5	25	33		讀者、作者、編者		
14	1956	5	25	34	圖片(畫作)	牛鼻子駕牛車	黃堯	
15	1956	6	10	1	詩歌	椰箭上的弓月	晴空	
15	1956	6	10	2	采風	馬來亞的服裝	梅井	
15	1956	6	10	5	采風	馬來人為什麼忌食豬肉呢?	魯秀	
15	1956	6	10	6	雜感	蕉窗閒話	蔣保	
15	1956	6	10	8	散文	祝福	彬彬	
15	1956	6	10	9	散文	給一個女孩子	王子	
15	1956	6	10	10	寓言	會說話的岩洞	葉新華	
15	1956	6	10	10	寓言	兔小姐搭火車	劍影	
15	1956	6	10	11	寓言	獅子和小山羊	向日葵	
15	1956	6	10	12	遊記	再遊馬六甲記	劉強	馬六甲 = Malacca / マラッカ (州)
15	1956	6	10	14	小說	苦酒	杜予	
15	1956	6	10	17	小說	他和她	子健	
15	1956	6	10	19	小說	渣滓	白蒂	
15	1956	6	10	23	戲劇	發財前後	杜亮	
15	1956	6	10	26	歷史故事	馬六甲公主	予生 譯	馬六甲 = Malacca / マラッカ (州)
15	1956	6	10	28	青年園地	誤會	小玲	
15	1956	6	10	28	青年園地	飢餓的呼聲	梁成	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
15	1956	6	10	29	青年園地	鬼的故事	蘇同和	
15	1956	6	10	29	青年園地	碎語	黃愛民	
15	1956	6	10	30	青年園地	這是罪過嗎？	清農	
15	1956	6	10	31	青年園地	窗外集	喚雲	
15	1956	6	10	31	青年園地	星之戀	李興	
15	1956	6	10	32	信箱	對「蕉風」的一個建議	夜路	
15	1956	6	10	34		峇厘風情	鍾泗濱	峇厘=Bali/バリ(インドネシア)
16	1956	6	25	1	小說	暴風雨	方天	
16	1956	6	25	6	雜感	馬來亞化是什麼？	慧劍	
16	1956	6	25	7		虎在新加坡	鍾劍雄 譯	
16	1956	6	25	8	小說	文化生意	順風舟	
16	1956	6	25	10	記事	捕象記	呂卓 譯	
16	1956	6	25	12	散文	純潔的心地	文影	
16	1956	6	25	13	詩	埋葬及其他	黃枝連 等	
16	1956	6	25	14	寓言	兩蛙的旅行	劉強	
16	1956	6	25	15	寓言	豬兄弟	清農	
16	1956	6	25	16	人物介紹	牛鼻子寫真記	興周	
16	1956	6	25	18	小說	渣滓	白蒂	
16	1956	6	25	24	戲劇	發財前後	杜亮	
16	1956	6	25	26	歷史故事	馬六甲公主	予生 譯	馬六甲=Malacca/マラッカ(州)
16	1956	6	25	28	青年園地	無知的女人	葉新華	
16	1956	6	25	29	青年園地	母與女	毓艷	
16	1956	6	25	29	青年園地	一得集	龔立心	
16	1956	6	25	30	青年園地	阿冬姐之死	迅基	
16	1956	6	25	30	青年園地	我要歌唱	黃宇宙	
16	1956	6	25	31	青年園地	弄迎舞曲	朱焰明	
16	1956	6	25	31	青年園地	一個小販的遭遇	扶桑	
16	1956	6	25	32	信箱	大家都來培植這株幼苗	光輝	
16	1956	6	25	32	信箱	關於用方言寫作的商榷	微塵	
16	1956	6	25	34	圖片(攝影)	將到的風暴	謝國霖	
17	1956	7	10	1	采風	榴槤季節話榴槤	潮州峇峇	
17	1956	7	10	3	雜感	燈下散草	黃昌虎	
17	1956	7	10	4	小說	換亞答	萬古愁	亞答=atap/アタップ
17	1956	7	10	6	語絲	心窗夜語	陳世能	
17	1956	7	10	7	馬來亞民間傳說	蟋蟀老人	疾風 譯	
17	1956	7	10	11	散文	守榴槤記	萌季	
17	1956	7	10	13	小說	暴風雨	方天	
17	1956	7	10	18	散文	錫蘭的烏鴉	老鴉	
17	1956	7	10	19	采風	我所知道的印度人	繡英	
17	1956	7	10	20	散文	兒童節	岳減山	
17	1956	7	10	20	詩	膠樹的話	黃枝連	
17	1956	7	10	21	詩	可愛的椰樹	何人	
17	1956	7	10	21	詩	新村底夜	山芭仔	
17	1956	7	10	21	詩	給殘廢了的朋友	魯巴	
17	1956	7	10	22	小說	墮落的妹妹	石宣	
17	1956	7	10	25	歷史故事	馬六甲公主	予生 譯	馬六甲=Malacca/マラッカ(州)
17	1956	7	10	26	寓言	蠢驢子	仁丁	
17	1956	7	10	26	語絲	論暴怒	敏強	
17	1956	7	10	27	青年園地	懺悔	露水	
17	1956	7	10	28	青年園地	受騙記	偉	
17	1956	7	10	28	青年園地	馬來民歌選譯	智集	
17	1956	7	10	29	青年園地	熱鬧的早晨	孤蓬	
17	1956	7	10	29	青年園地	乞丐	黃則盛	
17	1956	7	10	30	青年園地	雨夜	王裕藩	
17	1956	7	10	30	青年園地	牽牛花的悲歎	吳均克	
17	1956	7	10	31	信箱	揭發文抄公	作義、愚江	
17	1956	7	10	33		讀者、作者、編者		
17	1956	7	10	34	圖片(攝影)	出污泥而不染	劉佐職	
17	1956	7	10	i			劉抗	
18	1956	7	25	1		馬來亞化問題	馬摩西	
18	1956	7	25	4		馬來亞化與馬來化	海燕	
18	1956	7	25	5	詩	燕子	燕燕	
18	1956	7	25	5	詩	登山	征雁	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
18	1956	7	25	6	小説	窮人娶媳難！	萌季	
18	1956	7	25	8	散文	橋	斌君	
18	1956	7	25	9	寓言	大樹與山藤	抗生	
18	1956	7	25	10	散文	養狗的故事	習者	
18	1956	7	25	11		碎語	梁成	
18	1956	7	25	12	采風	馬來人的生活	劉強	
18	1956	7	25	14	小説	愛莎	曹兮	
18	1956	7	25	18	漫畫	掃出去	榮康	
18	1956	7	25	19	散文	種椰子	伯力	
18	1956	7	25	20	散文	釣魚記	夏蘭	
18	1956	7	25	20	小説	亞女死了	江南春	
18	1956	7	25	22	小説	終身大事	胡瓊球	
18	1956	7	25	23		閒話開書	慶星	
18	1956	7	25	24	散文	黑路	寒影	
18	1956	7	25	24	詩	寂寞	向毛	
18	1956	7	25	25	遊記	遊傍鵝記	克勝	
18	1956	7	25	26	歷史故事	馬六甲公主	予生 譯	馬六甲=Malacca/マラッカ(州)
18	1956	7	25	27	漫畫		駿馬	
18	1956	7	25	28	青年園地	奔走	雲霧	
18	1956	7	25	29	青年園地	山	喚雲	
18	1956	7	25	29	青年園地	深夜	賴玲念	
18	1956	7	25	29	青年園地	水災	燭火	
18	1956	7	25	30	青年園地	根變了	林友清	
18	1956	7	25	31	青年園地	媽媽再嫁	李牛才	
18	1956	7	25	32	信箱	芭蕉花開了	楊梅	
18	1956	7	25	i			黃葆芳	
19	1956	8	10	1	圖片(封面)	芭蕉下	劉抗	
19	1956	8	10	2	圖片	湖濱公園萬花齊放		
19	1956	8	10	3	理論	向馬來亞文化節歡呼	蔣保	
19	1956	8	10	4		談遊記	杜榮	
19	1956	8	10	5	詩	草原的故事	山芭仔	
19	1956	8	10	8	雜感	蕉窗閒話	申青	
19	1956	8	10	9	小説	走險	夜之炎	
19	1956	8	10	14	散文	憶湘苹	重陽	
19	1956	8	10	14		記憶	葉綠素	
19	1956	8	10	15		夜心	寒影	
19	1956	8	10	16	馬來民間故事	太陽神之子	劉湘茵 譯	
19	1956	8	10	18		由竹玩藝說到 馬六甲的 竹葉	海燕	馬六甲=Malacca/マラッカ(州)
19	1956	8	10	19	小説	仙方	李定華	
19	1956	8	10	22		海外詩人燕歸來	馬摩西	
19	1956	8	10	24		讀者、作者、編者		
20	1956	8	25	1	圖片(插圖)	賣雞蛋	鍾泗濱	
20	1956	8	25	3		漫談馬華文藝		
20	1956	8	25	5	雜感	蕉窗閒話 準時入席	申青	
20	1956	8	25	6	小品	星星之戀	小鳥	
20	1956	8	25	6	小説	光榮的馬來家庭	馬摩西	
20	1956	8	25	8	新詩	我該向你學習	常夫	
20	1956	8	25	8	新詩	早晨的陽光	陳世能	
20	1956	8	25	8	新詩	存峯巔上	溜民 譯	
20	1956	8	25	9	小説	風塵三女性	江陵	
20	1956	8	25	13	小説	小阿飛的懷戀	蕭艾	
20	1956	8	25	14	小品	勢利的狗	吳勉昌	
20	1956	8	25	15	記事	百年前的星洲奴隸市場	呂卓 譯	
20	1956	8	25	16	新詩	謀殺	曹兮	
20	1956	8	25	18	小品	一個娘惹的故事	湘茵	
20	1956	8	25	19	童話	聰明的龜	劉強	
20	1956	8	25	20		語絲	李文影	
20	1956	8	25	21	中篇連載 歷史小説	馬六甲公主	予生 譯	馬六甲=Malacca/マラッカ(州)
20	1956	8	25	22	寓言	獅子和抓狸	秋雁	
20	1956	8	25	23	圖片(版刻)	馬來風光	陳龍玉	
20	1956	8	25	24		讀者、作者、編者		

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
21	1956	9	10	1	圖片(油畫)	漁村	陳文希	
21	1956	9	10	3		文藝與現實	如微	
21	1956	9	10	4	論著	色情與愛情	高宇	
21	1956	9	10	5	雜感	蕉窗閒話	申青	
21	1956	9	10	6	小說	一個排字女工的日記(上)	阿瓊	
21	1956	9	10	8	小說	拉圾堆邊	文生	
21	1956	9	10	9	散文詩	太平湖之戀	山芭仔	
21	1956	9	10	11	詩	時代的哀歌	冰雁	
21	1956	9	10	12	遊記	古城行蹤	煙圈	
21	1956	9	10	13	小說	風塵三女性	江陵	
21	1956	9	10	15	雜感	燈下散草	黃昌虎	
21	1956	9	10	16	詩	割膠人	村笛	
21	1956	9	10	17	譯著	沙末的商品	孫達尼作;呂卓譯	孫達尼=Utuy Tatan Sontani/ ウトウイ・タタン・ソントニ; 沙末的商品=Usaha Samad
21	1956	9	10	18	小說	表姊的歸宿	杜亮	
21	1956	9	10	19	中篇連載 歷史小說	馬六甲公主	予生譯	馬六甲=Malacca/マラッカ(州)
21	1956	9	10	21		艱難的行程	馬摩西	
21	1956	9	10	24	圖片(水彩)	路邊小販	王潤昌	
22	1956	9	25	1	圖片(國畫)	依水人家	陳楷	
22	1956	9	25	3		再談馬華文藝		
22	1956	9	25	6	理論	果戈理是怎樣寫作的	知微	果戈理=Nikolai Gogol/ ニコライ・ゴーゴリ
22	1956	9	25	8	新詩	寫在月明的晚上	常夫	
22	1956	9	25	8	新詩	膠樹	葉綠素	
22	1956	9	25	9	論文	堅忍與懶惰	碧	
22	1956	9	25	10	雜感	談批評	抗誌	
22	1956	9	25	10	雜感	原形畢露	丁香	
22	1956	9	25	10	雜感	所謂尊嚴	丁香	
22	1956	9	25	11	小說	禁菓	泰放	
22	1956	9	25	13	小品	故地的一夜	史偉	
22	1956	9	25	14	新詩	鄉村里的鐵匠	H. W. Longfellow; 謝世禎譯	Henry Wadsworth Longfellow/ ヘンリー・ワーズワース・ロング フェロー
22	1956	9	25	14	新詩	蚊	王裕藩	
22	1956	9	25	14	新詩	衰老	心笛	
22	1956	9	25	14	新詩	新生	蘇蕭	
22	1956	9	25	14	新詩	自己的歌	無涯	
22	1956	9	25	14	新詩	歌唱	趙宗信	
22	1956	9	25	15	新詩	向風抗議	興周	
22	1956	9	25	15	新詩	耕犁	川芳	
22	1956	9	25	15	新詩	在海的邊緣	鄭少煜	
22	1956	9	25	16	小說	淪落	吳應祥	
22	1956	9	25	18	小品	天才的神騙	江南春	
22	1956	9	25	18	小說	醒悟	譚流蘭	
22	1956	9	25	19		詩	鴻雁	
22	1956	9	25	20	小品	我懷念著你 宋溪麗茂	克滕	
22	1956	9	25	21	中篇連載 歷史小說	馬六甲公主	予生譯	馬六甲=Malacca/マラッカ(州)
22	1956	9	25	24	圖片(水彩)	甘榜風貌	潘先鋒	甘榜=kampong/カンポン
23	1956	10	10	1	圖片(油畫)	老巴剎	陳文希	巴剎=pasar/パスアル
23	1956	10	10	3	理論	文藝創作的價值	沙風	
23	1956	10	10	5	理論	巴爾扎克論創作	辛生擇錄	巴爾扎克=Honoré Balzac/ オノレ・ド・バルザック
23	1956	10	10	6	雜感	蕉窗閒話 沒有椰樹的地方 /賺人眼淚的文章	申青	
23	1956	10	10	7	雜感	兩者之間/自打嘴巴	芙蓉客	
23	1956	10	10	7	雜感	驕傲和自滿	流風	
23	1956	10	10	8	新詩	開芭人的行列	黎青	
23	1956	10	10	9	小說	一個排字女工的日記(下)	阿瓊	
23	1956	10	10	12	小品	在高原上	西林	
23	1956	10	10	13	寓言	胖了的豬/玩火的狐狸	韓泰豐	
23	1956	10	10	13	雜感	對反黃的幾點意見	愛文	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
23	1956	10	10	14	寓言	愚笨的老虎	陸傳	
23	1956	10	10	14	小品	寂寞的靈魂	夢人	
23	1956	10	10	15	新詩	沙漠中的呼聲	雪飄	
23	1956	10	10	16		雜感	林群燕	
23	1956	10	10	17	小說	賭	寒夜	
23	1956	10	10	18	新詩	紅色的陽光	西塞	
23	1956	10	10	19	小品	結了婚的人是幸福的	莊綺 譯	
23	1956	10	10	20		早年的新加坡	鍾劍雄 譯	
23	1956	10	10	20		祝福	黃懷雲	
23	1956	10	10	21	馬來亞傳記	漢都亞成仙	余壽浩	漢都亞=Hang Tuah/ハン・トゥア
23	1956	10	10	24	圖片(木刻)	脩路工人	何家良	
24	1956	10	25	1	圖片(封面)	竹	吳在炎	
24	1956	10	25	3	理論	論文藝批評	白蒂	
24	1956	10	25	5	小說	微笑的魔鬼	穆安奈斯 著;馬摩西 譯	穆安奈斯=Husayn Mu'nis/ フサイン・ムーニス
24	1956	10	25	9		語絲	羅強	
24	1956	10	25	10	理論	愛情與色情 文藝座 談之三		
24	1956	10	25	12	漫畫	無路可去!	亞榮	
24	1956	10	25	13	散文	金馬崙山上	古梅	金馬崙山=Cameron Highlands/ キャメロン高原(パハン州)
24	1956	10	25	14		蕉窗閒話 活命與騙 術/怪人之婦	中青	
24	1956	10	25	15	小說	沉渣	李定華	
24	1956	10	25	16		損人利己	莊誌雄	
24	1956	10	25	17	雜感	難忘的遊蹤	興周	
24	1956	10	25	19	新詩	貴族的女兒	Cambell 作;仁丁 譯	
24	1956	10	25	20	小說	爛泥河的嗚咽	辛生	
24	1956	10	25	23		讀者、作者、編者		
24	1956	10	25	24	圖片(板刻)	造船	陳龍玉	
25	1956	11	10	1	圖片(封面)	夕陽楓林	沉雁	
25	1956	11	10	3	理論	談戲劇批評	範提摩	
25	1956	11	10	5	新詩	黑巷	蕭朗	
25	1956	11	10	6	小說	三兄弟	江陵	
25	1956	11	10	9	理論	理論與實踐	今木	
25	1956	11	10	12	寓言	汽車與牛	斜坡	
25	1956	11	10	12	寓言	狐狸與啄木鳥	天涯	
25	1956	11	10	12	寓言	馬和驢	葉新華	
25	1956	11	10	12	新詩	伴月星	晴空	
25	1956	11	10	13	小說	蘇丹娜(上)	莎菲格 著;馬摩西 譯	莎菲格=Shafiq/シャフィーク
25	1956	11	10	17	新詩	近打河的潮聲	喚雲	近打=Kinta/キンタ(ペラ州)
25	1956	11	10	17	新詩	花輪 子山岡十二年 祭/葉	崑木羚	
25	1956	11	10	18	小品	紅豆	蕭遙天	
25	1956	11	10	20	戲劇批評	評「劇作選輯」中的 諸劇	辛生	
25	1956	11	10	22	新詩	馬來班頓	呂卓 譯	班敦=pantun/パントウン
25	1956	11	10	24		修建	鄭應強	
26	1956	11	25	1	圖片(油畫)	選檳榔	鍾泗濱	
26	1956	11	25	3	理論	漫談戲劇創作	沙里明	
26	1956	11	25	4	新詩	盲校工	常夫	
26	1956	11	25	4	新詩	椰樹	蕭朗	
26	1956	11	25	5	小說	深淵	王明	
26	1956	11	25	6	寓言	守財奴	彭立明	
26	1956	11	25	6	寓言	天文家	彭立明	
26	1956	11	25	7	新詩	高山的雲	晴空	
26	1956	11	25	7	新詩	日里河 歌唱吧!	林炎海	
26	1956	11	25	8	馬來亞生活 素描	神經病患者之鄉 紅 毛丹	萬景添	紅毛丹=rambutan/ランブータン
26	1956	11	25	9	新詩	牆頭草	李興	
26	1956	11	25	9	新詩	望夫石下	力匡	
26	1956	11	25	10	小說	賣雪條的孩子	阿馬魯拉 作;呂卓 譯	Haji Abdul Malik Karim Amarullah/アブドゥル・マリク・ カリム・アマルッラー

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
26	1956	11	25	12		文藝語録	陳世能	
26	1956	11	25	13	小品	紅豆	蕭遙天	
26	1956	11	25	15	小説	輻梟車邊	習者	
26	1956	11	25	17	小品	電髮	美蘭	
26	1956	11	25	18	小品	美麗的小鬥士	黃昌虎	
26	1956	11	25	19	小品	哭美人	林明	
26	1956	11	25	20	小説	蘇丹娜(下)	莎菲格 著;馬摩西 譯	莎菲格=Shafiq/シャフィーク
26	1956	11	25	24	圖片(油畫)	漁網	鍾泗濱	
27	1956	12	10	1	圖片(封面)	峇厘舞姿	許西亞	峇厘=Bali/バリ(インドネシア)
27	1956	12	10	3		當前華校戲劇問題 文藝座談之四	範提摩	
27	1956	12	10	8	小説	獨生子	古跡	
27	1956	12	10	10	詩	懸思	常夫	
27	1956	12	10	11	小品	我和小黑人生活在一起	李定華	
27	1956	12	10	12	詩	忍耐	矮人 譯	
27	1956	12	10	13	小説	綠的原野	馬摩西 譯	
27	1956	12	10	14	小説	一間合意的屋子	百木	
27	1956	12	10	16	馬來亞 生活素描	馬來亞漁區 邦咯島的 風光	郭升新	邦咯=Pangkor/パンコール(ペ ラ州)
27	1956	12	10	17	馬來亞 生活素描	勞勿金礦	文紫裳	勞勿=Raub/ラウブ(パハン州)
27	1956	12	10	18	小説	聽來的故事	丁湘	
27	1956	12	10	18		華巫婚俗的異同	燈籠椒	
27	1956	12	10	20	小品	山的感想	寒衣	
27	1956	12	10	20	小品	太陽尚未升起	魯滯	
27	1956	12	10	20	小品	等待	鬚瓊球	
27	1956	12	10	21	寓言劇	編輯室風波	蕭蒙	
27	1956	12	10	24	圖片(水彩)	船	王潤昌	
28	1956	12	25	1	圖片(封面)	靜思	劉源沂	
28	1956	12	25	3	理論	創作的動機與目的	洛萍	
28	1956	12	25	5	理論	劇作者、演員、導演	司馬萍	
28	1956	12	25	7	新詩	鐘	藍朋	
28	1956	12	25	7	新詩	秋聲	力匡	
28	1956	12	25	8	小説	帶來死亡的人	金北鳴 著;端木矜 譯	
28	1956	12	25	10	童話	勇敢的孩子	方天	
28	1956	12	25	13	小説	陋室	百木	
28	1956	12	25	14	隨筆	雞的幻想曲	馬摩西	
28	1956	12	25	17	隨筆	星洲的舊名・舊詩・舊事	洛楓	
28	1956	12	25	18	獨幕劇	守信約的人	金槐	
28	1956	12	25	21	隨筆	我的博士論文	金然	
28	1956	12	25	24	圖片(油畫)	開建	鄭應強	
29	1957	1	10	1	圖片(封面)	沙諾海濱	陳宗瑞	
29	1957	1	10	3		一九五七年馬華文壇的 展望 文藝座談之五		
29	1957	1	10	6	小説	布加西姑娘	蘇的亞蘇馬 作;呂卓 譯	蘇的亞蘇馬加=Rusman Setiasumarga/ルスマン・ステ アスマルガ;布加西姑娘=Gadis Bekasi/ブカシの娘
29	1957	1	10	8	新詩	心	常夫	
29	1957	1	10	8	新詩	為什麼?	爽伯	
29	1957	1	10	9	散文	照X光記	曾森	
29	1957	1	10	10	新詩	割膠的人	李旺開	
29	1957	1	10	11	小説	水沖走了希望	李定華	
29	1957	1	10	13	散文	夢原集 再不會來了/ 回頭/日子	黃懷雲	
29	1957	1	10	13	新詩	第二個夢鄉	蕭遙天	
29	1957	1	10	13	新詩	番茉莉與番柘榴	蕭遙天	
29	1957	1	10	14	小説	最後的一年	莊綺 譯	
29	1957	1	10	16	散文	當伙記	申敏	
29	1957	1	10	16	小説	心疚	寒影	
29	1957	1	10	18	散文	可憐明日又天涯	曾鐵忱	
29	1957	1	10	19	馬來亞素描	司南馬散記	司馬奔野	
29	1957	1	10	20	新詩	晦夕行	端木矜	
29	1957	1	10	21		略談「蕉風」的創作小説	司徒克	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
29	1957	1	10	22	寓言	麻雀	魯巴	
29	1957	1	10	23		讀者、作者、編者		
29	1957	1	10	24		新年短編小説微文比賽辦法		
30	1957	1	25	1	圖片(粉畫)	木工	嚴景南	
30	1957	1	25	3	理論	論作家的思想氣質與生活	沙里明	
30	1957	1	25	5	新詩	你說	常夫	
30	1957	1	25	6	小説	暗流	呂朗	
30	1957	1	25	9	散文	池塘	江紅	
30	1957	1	25	10	小説	幸福的日子	愛敏 著;馬摩西 譯	愛敏=Ahmad Amin/アフマド・アミン
30	1957	1	25	12	新詩	想像	蕭朗	
30	1957	1	25	13	小説	預感	方天	
30	1957	1	25	15	新詩	雨落在夜裡的村莊上	高寧	
30	1957	1	25	17	小説	解脫	紅葉	
30	1957	1	25	22		略談「蕉風」的創作小説(續)	司徒克	
31	1957	2	10	1	圖片(封面)	霾柳雙競	張丹農	
31	1957	2	10	3		論小説創作問題 文藝座談之六	沙里明	
31	1957	2	10	7	獨幕劇	悲沉的子夜	紅蕉	
31	1957	2	10	10	新詩	馬場馬	常夫	
31	1957	2	10	11	小説	添丁	天亮	
31	1957	2	10	14	新詩	珠寶行	葉綠素	
31	1957	2	10	15	小品	胡姬	蕭遙天	
31	1957	2	10	17	小説	新婚之夜	穆安奈斯 作; 馬摩西 譯	穆安奈斯=Husayn Mu'nis/フサイン・ムーニス
31	1957	2	10	19	馬來亞素描	馬來亞的漁區 龍運	蔡徵師	
31	1957	2	10	19	馬來亞素描	吉蘭丹首府 哥打峇汝	邱開德	吉蘭丹=Kelantan/クランタン(州);哥打峇汝=Kota Bharu/コタバル(クランタン州)
31	1957	2	10	20	小説	轉筒	李定華	
31	1957	2	10	21	新詩	三個人	寒行	
31	1957	2	10	22	小説	淪落	江迅	
31	1957	2	10	24		新年短編小説微文比賽辦法		
32	1957	2	25	1	圖片(封面)	朦朧煙水朦朧月	余雪曼	
32	1957	2	25	3		論文學創作的語言運用	沙里明	
32	1957	2	25	5	小説	虧蝕	羅紫	
32	1957	2	25	7	詩	海洋	鎮榮	
32	1957	2	25	8	小説	奸滑	穆安奈斯 著; 馬摩西 譯	穆安奈斯=Husayn Mu'nis/フサイン・ムーニス
32	1957	2	25	12	詩	死	常夫	
32	1957	2	25	13	散文	小黑人與峇不帶	李定華	
32	1957	2	25	14	詩	開墾	寒苗	
32	1957	2	25	15	小説	教師日記	紅蕉	
32	1957	2	25	17	獨幕劇	女招待	孫達尼 作;呂卓 譯	孫達尼=Utuy Tatan Sontani/ウトウイ・タタン・ソントニ
32	1957	2	25	21		評江陵的新著「從黑夜到天明」	興周	
32	1957	2	25	24		新年短編小説微文比賽辦法		
33	1957	3	10	1	圖片(封面)	椿咖哩粉	郭若萍	
33	1957	3	10	3		詩的創作問題 文藝座談之七	範提摩	
33	1957	3	10	8	新詩	給	常夫	
33	1957	3	10	10	小説	迫害與受罪	穆安奈斯 作; 馬摩西 譯	穆安奈斯=Husayn Mu'nis/フサイン・ムーニス
33	1957	3	10	12	新詩	我願	力匡	
33	1957	3	10	13	散文	祝福	綵玉	
33	1957	3	10	13	新詩	弔魂	端木矜	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
33	1957	3	10	14		沒落	胡帆	
33	1957	3	10	16	兒童故事	小孩與雞	紅葉	
33	1957	3	10	17	新詩	豬	心藝	
33	1957	3	10	17	新詩	燒芭	蔣惠	
33	1957	3	10	18	小說	求醫記	後遷	
33	1957	3	10	19	詩評	撼人肺腑的詩篇	江楠	
33	1957	3	10	20	獨幕劇	女招待	孫達尼作;呂卓譯	孫達尼=Utuy Tatan Sontani/ ウトウイ・タタン・ソントニ
34	1957	3	25	1	圖片(封面)	雞雜	吳在炎	
34	1957	3	25	3	理論	論文藝創作的內容與形式	白蒂	
34	1957	3	25	5	小說	第二個	呂朗	
34	1957	3	25	8	散文	漁棚記遊	邱亞皎	
34	1957	3	25	9	散文	風砂、黃河、麥浪、驟羣	古梅	
34	1957	3	25	10	新詩	日曆	力匡	
34	1957	3	25	11	小說	心的覺醒	穆安奈斯作;馬摩西譯	穆安奈斯=Husayn Mu'nis/ フサイン・ムーニス
34	1957	3	25	14	散文	夢原集 車輪/用不著/只長 咁巴的人	黃懷雲	
34	1957	3	25	15	新詩	熟習的聲音	思影	
34	1957	3	25	15	新詩	偉大底勞動者	白水	
34	1957	3	25	15	新詩	我曾經	李影	
34	1957	3	25	15	新詩	活躍的生命	凌宇	
34	1957	3	25	16	小說	芭園的劫難	黃愛民	
34	1957	3	25	18	散文	寶蓮	朝陽	
34	1957	3	25	19	獨幕劇	要走正路的孩子	羅紫	
34	1957	3	25	22	馬來亞素描	吡叻北端的小山城 仁丹	曾玉祥	吡叻=Perak/ペラ(州);仁丹 =Intan/インタン(ペラ州)
35	1957	4	10	1	圖片(封面)	農夫	劉抗	
35	1957	4	10	3		談報告文學 文藝座談之八	範提摩	
35	1957	4	10	7	散文	創痕夢憶	方生	
35	1957	4	10	8		蕉窗閒話 太極拳的啓示	申青	
35	1957	4	10	9	小說	賭博世家(上)	江陵	
35	1957	4	10	11	新詩	過去和現在	夢冰	
35	1957	4	10	14	新詩	牆	常夫	
35	1957	4	10	15	小說	飯桶	古梅	
35	1957	4	10	17	新詩	懷念	朱文	
35	1957	4	10	19	小說	再會吧, 夏天!	芥瑪蒂作;馬摩西譯	
35	1957	4	10	22	馬來亞素描	吉打的第三大城 居林	洪永松	吉打=Kedah/クダ(州); 居林=Kulim/クリム(クダ州)
35	1957	4	10	22		女人的暗語	莊綺	
35	1957	4	10	24		新年短編小說徵文比賽揭曉		
36	1957	4	25	1	圖片(木刻)	小橋流水人家	陳洪甄	
36	1957	4	25	3	理論	劇本的主題與人物	範提摩	
36	1957	4	25	5	理論	文藝的新使命	馬摩西	
36	1957	4	25	6	新詩	椰樹林	風之	
36	1957	4	25	7	小說	阿末與阿蘭	羅紀良	
36	1957	4	25	17	新詩	摯情 給我的大孩子	晴空	
36	1957	4	25	17	新詩	小河的話	黎青	
36	1957	4	25	18	散文	在松樹下面	百木	
36	1957	4	25	19	小說	賭博世家(中)	江陵	
36	1957	4	25	22		編者的話		
36	1957	4	25	23		蕉窗閒話 人不如雞/寒窗 與鐵窗	申青	
37	1957	5	10	1	圖片(木刻)	邊疆舞	何恭上	
37	1957	5	10	2		本刊小說徵文頒獎		
37	1957	5	10	4	卷首語	一張新的菜單		
37	1957	5	10	6	小說	生病	夢君	
37	1957	5	10	9		蕉窗閒話 漫談英雄崇拜	申青	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
37	1957	5	10	10	新書評介	亦莊亦諧的集愚集	柯坎	
37	1957	5	10	12	小説	賭博世家(續)	江陵	
37	1957	5	10	15	散文	熱帶的熱天	皇甫光	
37	1957	5	10	16	漫畫人物	丘岳筆下的漫畫	爰桑	
37	1957	5	10	17	影評	推薦「戰爭與和平」	白蒂	
37	1957	5	10	18	文壇雜話	沈從文其人其事	柳風	
37	1957	5	10	19	現代佳作選	黑夜	沈從文	
37	1957	5	10	23		文訊		
38	1957	5	25	1	圖片(木刻)	希望	陳洪甄	
38	1957	5	25	3		萬里望		
38	1957	5	25	4	論文	不朽的屈原	任千里	
38	1957	5	25	6	小説	徬觀者	黃思騁	
38	1957	5	25	7	新詩	一株樹的枯萎	力匡	
38	1957	5	25	8	小説	太陽出來的時候	呂朗	
38	1957	5	25	13		蕉窗閒話 從流行性感冒談起	中青	
38	1957	5	25	14	小説	賭博世家(續)	江陵	
38	1957	5	25	17	小品	南來散記	皇甫光	
38	1957	5	25	18	新詩	最後的愛	蔣惠	
38	1957	5	25	20	文壇雜話	象徵派詩人李金髮	馬摩西	
38	1957	5	25	21	現代佳作選	巴黎之夜景	Paul Verlaine 著; 李金髮 譯	Paul Verlaine/ポール・ヴェルレーヌ
38	1957	5	25	23		文訊		
39	1957	6	10	1	圖片(木刻)	傷秋	何恭上	
39	1957	6	10	3		萬里望		
39	1957	6	10	4	讀書札記	兩個悲慘動人的故事 杜思妥也夫斯基處女作「窮人」的插曲	高宇	杜思妥也夫斯基=Fyodor Dostoevsky/フョードル・ドストエフスキー
39	1957	6	10	7	蕉窗閒話	曇花一現	中青	
39	1957	6	10	8	報告文學	開芭	李定華	
39	1957	6	10	10	小説	馬路將軍	斌子	
39	1957	6	10	12	小説	小貓	姚拓	
39	1957	6	10	16	詩	馬行小唱	端木矜	
39	1957	6	10	17	蕉風小説微文選評	評「生病」	文光	
39	1957	6	10	18	雜文	談魅力	莊綺	
39	1957	6	10	19	文壇雜話	新月派大詩人徐誌摩	範提摩	
39	1957	6	10	20	詩	徐誌摩的詩選	徐誌摩	
39	1957	6	10	22	現代佳作選	想飛	徐誌摩	
39	1957	6	10	23		文訊	徐誌摩	
39	1957	6	10	23		讀者、作者、編者		
40	1957	6	25	1	圖片(木刻)	河畔	邱陵	
40	1957	6	25	3		萬里望		
40	1957	6	25	4		教師手記	文丁	
40	1957	6	25	6		酒吧女郎	阿麗	
40	1957	6	25	8		出海	郭升新	
40	1957	6	25	11		賣酒者	火日	
40	1957	6	25	12		新村廿四小時	定華	
40	1957	6	25	14		膠工生活一頁	管絃	
40	1957	6	25	15		舞女淚	麗娜	
40	1957	6	25	16		小伙計的一日	淳夫	
40	1957	6	25	17		一個排字女工	文韻	
40	1957	6	25	18		校對瑣記	老岳	
40	1957	6	25	19		是日也	小職員	
40	1957	6	25	20		一頁流水賬	王建林	
40	1957	6	25	21		編輯的牢騷	夏炎	
40	1957	6	25	22		送別	高峯	
40	1957	6	25	23		課餘拾零	西江月	
40	1957	6	25	24		民防練習	林玉夫	
40	1957	6	25	26		車禍	岑樵	
40	1957	6	25	26		讀者、作者、編者		
40	1957	6	25	27		文訊		

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
41	1957	7	10	1	圖片(木刻)	芭剎	何恭上	芭剎=pasar/パサール
41	1957	7	10	3		萬里望		
41	1957	7	10	4	小說	骷髏	黃思聰	
41	1957	7	10	7	隨筆	未定草	狂士	
41	1957	7	10	8	詩	愛之組曲	端木矜	
41	1957	7	10	9	散文	厝・相片及其他	皇甫光	
41	1957	7	10	10	報告文學	我的芭場生活	李定華	
41	1957	7	10	12	小說	慧慧的眼淚	呂湘	
41	1957	7	10	15	蕉窗閒話	造謠的藝術	申青	
41	1957	7	10	16	書評	讀「集愚集」	傅清	
41	1957	7	10	18	文壇雜話	補記徐誌摩	劉謫如	
41	1957	7	10	19	馬來亞一日	苦惱的一天	思風	
41	1957	7	10	20	馬來亞一日	娜娜	嚴斐	
41	1957	7	10	21	馬來亞一日	命運的襲擊	文奇	
41	1957	7	10	22	馬來亞一日	機械式的一天	白念	
41	1957	7	10	22		讀者、作者、編者		
41	1957	7	10	23		文訊		
42	1957	7	25	1	圖片(木刻)	田園	陳洪甄	
42	1957	7	25	3		萬里望		
42	1957	7	25	4		陶淵明的思想・人格和作品	王恢	
42	1957	7	25	6	文壇雜話	魯迅與「阿Q正傳」	趙聰	
42	1957	7	25	7	小說	失蹤的儿子	阿姆魯拉作;呂卓譯	阿姆魯拉=Haji Abdul Malik Karim Amarullah/アブドゥル・マリク・カリム・アマルッラー
42	1957	7	25	10	蕉窗閒話	初為人父	申青	
42	1957	7	25	11	散文	寒暄	錦堂	
42	1957	7	25	12		「爛泥河的嗚咽」評介	杜明	
42	1957	7	25	14		汪闊嘴	王明	
42	1957	7	25	17		南洋的天氣	思空	
42	1957	7	25	18	三幕劇	天亮了(第一幕)	劉瑜	
42	1957	7	25	22	新詩	風雨	雲奇	
42	1957	7	25	22	新詩	聽潮	燕青	
42	1957	7	25	22	新詩	瀑流	青涯	
42	1957	7	25	22		讀者、作者、編者		
42	1957	7	25	23		文訊		
43	1957	8	10	1	圖片(木刻)	青春之舞	何恭上	
43	1957	8	10	3		萬里望		
43	1957	8	10	4	文壇雜話	浪漫作家郁達夫	趙聰	
43	1957	8	10	5	文壇雜話	郁達夫在星洲	劉謫如	
43	1957	8	10	6	小說	烏水港	鄉華	
43	1957	8	10	10	報告文學	苦中有樂話種菸	李定華	
43	1957	8	10	12	小說	「六六二」的孽債	羅紫	
43	1957	8	10	15	蕉窗閒話	名字的妙用	申青	
43	1957	8	10	16	書評	我看「食風樓隨筆」	皇甫光	
43	1957	8	10	18	三幕劇	天亮了(第二幕)	劉瑜	
43	1957	8	10	22	散文	浪人的懷念	曾倩	
43	1957	8	10	23		文訊		
44	1957	8	25	1	圖片(木刻)	母與子	何政廣	
44	1957	8	25	3		萬里望		
44	1957	8	25	4	文藝理論	馬華文藝的時代性與獨立性 寫在馬來亞獨立的前夕	蔣保	
44	1957	8	25	6	童話	小松鼠	新人	
44	1957	8	25	8	小說	懷念遠方的媽媽	李牛才	
44	1957	8	25	10	小說	荒唐的事	黃思聰	
44	1957	8	25	12	書評	推薦「趕路」	任重	
44	1957	8	25	14	新詩	歡呼	雲奇	
44	1957	8	25	14	新詩	八月	炎影	
44	1957	8	25	14	遊記	溫莎行	蒙崧	
44	1957	8	25	15	新詩	糊塗	斌子	
44	1957	8	25	16	報告文學	盤中粒粒皆辛苦	李定華	
44	1957	8	25	18	采風	馬來民族的習俗	莫斯存	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
44	1957	8	25	19	三幕劇	天亮了(第三幕)	劉瑜	
44	1957	8	25	22		讀者、作者、編者		
44	1957	8	25	23		文訊		
45	1957	9	10	1	圖片(封面)	晴雨歸漁	蔡震青	
45	1957	9	10	3		萬里望		
45	1957	9	10	4		脚本佳人	李牛才	
45	1957	9	10	7		捉姦的代價	歐陽吉士	
45	1957	9	10	8		罪與罰	白念	
45	1957	9	10	9		太太的生日	文明	
45	1957	9	10	10		無端端發達	獨孤燕	
45	1957	9	10	11		良緣	同盟	
45	1957	9	10	12		在馬場中	馬迷	
45	1957	9	10	13		騙子	敏靜	
45	1957	9	10	14		萬世師表	黃山	
45	1957	9	10	15		冲喜	峇峇	
45	1957	9	10	16		橫禍	菁楓	
45	1957	9	10	17		守夜	淳青	
45	1957	9	10	18		停電之夜	方夏	
45	1957	9	10	19		黑色的星期五	魯利蘆	
45	1957	9	10	20		象虎大戰	李華	
45	1957	9	10	21		瘋狂世界	兒靈	
45	1957	9	10	22		讀者、作者、編者		
45	1957	9	10	23		文訊		
46	1957	9	25	1	圖片(木刻)	進香	嚴景南	
46	1957	9	25	3		萬里望		
46	1957	9	25	4	文壇雜話	被時代遺棄的周作人	趙聰	
46	1957	9	25	6	小說	鬃毛狗	黃思驍	
46	1957	9	25	9	蕉窗閒話	觀畫	申青	
46	1957	9	25	10	歷史故事	紅孃	慕容羽軍	
46	1957	9	25	13	雜文	倒黴的日子	李旺開	
46	1957	9	25	14	新詩	惆悵	力匡	
46	1957	9	25	14	新詩	生命	瓊瓏	
46	1957	9	25	14	藝苑人物	陶壽伯的金石書畫	王恢	
46	1957	9	25	15	新詩	別離	雲寄	
46	1957	9	25	16	小說	白蒂那	高雅領	
46	1957	9	25	19	小說	保護費	王炳炎	
46	1957	9	25	20	小說	向日葵	胡牧	
46	1957	9	25	22		讀者、作者、編者		
46	1957	9	25	23		文訊		
47	1957	10	10	1	圖片(木刻)	凝思	陳其茂	
47	1957	10	10	3		萬里望		
47	1957	10	10	4	文壇雜話	硃舜水的人格和學術思想	王恢	
47	1957	10	10	6	美國通訊	飛越太平洋	黃潤岳	
47	1957	10	10	7	小品	鄭曼青書畫欣賞會	王震	
47	1957	10	10	8	小說	七個世紀以後	姚拓	
47	1957	10	10	12	書評	「牆外集」讀後感	杜明	
47	1957	10	10	14	小說	養鷄	言午	
47	1957	10	10	16	蕉窗閒話	沉思	申青	
47	1957	10	10	17	報告文學	包粟好喫且易種	李定華	
47	1957	10	10	18	小說	卑賤的人	亮刃	
47	1957	10	10	19	新詩	除下你的黑眼鏡	何方	
47	1957	10	10	20	小說	阿牛爺	林猷天	
47	1957	10	10	21	散文	喜相逢	周亮	
47	1957	10	10	22		讀者、作者、編者		
47	1957	10	10	23		文訊		
47	1957	10	10	24	圖片(木刻)	檳城「蛇廟」	陳洪甄	
48	1957	10	25	1	圖片(指畫)	竹	吳在炎 作;張大韃 題	檳城=Penang/ペナン(州)
48	1957	10	25	3		萬里望		
48	1957	10	25	4		酒逢知己千杯少	高峯	
48	1957	10	25	6		吳在炎一指震撼世界藝壇	王恢	
48	1957	10	25	7		吳在炎先生指畫	王震	
48	1957	10	25	8		吳在炎譽滿天下		

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
48	1957	10	25	10		談國畫之氣韻	吳在炎	
48	1957	10	25	12	美國通訊	美京華盛頓	黃潤岳	
48	1957	10	25	13	小說	尋求幸福的人	沙漠浪	
48	1957	10	25	14		太平山下的故事	皇甫光	
48	1957	10	25	17	報告文學	守稻	李定華	
48	1957	10	25	18	文壇雜話	許地山逝世十六週年	劉譔如	
48	1957	10	25	19	散文	我的褲袋	半顛者	
48	1957	10	25	20	名著譯介	介紹普希金的 高加索的俘虜(上)	呂湘	普希金=Aleksandr Pushkin/アレクサンドル・プーシキン; 高加索的俘虜=The Prisoner of the Caucasus/コーカサスの虜
48	1957	10	25	22		讀者、作者、編者		
48	1957	10	25	23		文訊		
49	1957	11	10	1	圖片(木刻)	午睡	陳其茂	
49	1957	11	10	3		萬里望		
49	1957	11	10	4	香港通訊	國際筆會第廿九屆年會	黃思騁	
49	1957	11	10	6	名著譯介	介紹普希金的 高加索的俘虜(下)	呂湘	普希金=Aleksandr Pushkin/アレクサンドル・プーシキン
49	1957	11	10	9	蕉窗閒話	內疚	中青	
49	1957	11	10	10	小說	流浪的賣藝人	魯莽	
49	1957	11	10	12	旅美見聞	美國雜碎	黃潤岳	
49	1957	11	10	13	新詩	惜別詞	端木矜	
49	1957	11	10	14	小說	孩子的心	山芭仔	
49	1957	11	10	17	小品	人性的呼喚	君紹	
49	1957	11	10	18	名著譯介	男與女	Dorothy Parker 著; 劉唸慈 譯	Dorothy Parker/ドロシー・パーカー
49	1957	11	10	19	散文	祝福妳, 倔強的芭蕉!	金石堅	
49	1957	11	10	20	小說	老乞丐	子凡	
49	1957	11	10	22		讀者、作者、編者		
49	1957	11	10	23		文訊		
49	1957	11	10	24	圖片(木刻)	同心協力	陳洪甄	
50	1957	11	25	1	圖片(木刻)	青春	陳洪甄	
50	1957	11	25	3		萬里望		
50	1957	11	25	4	小說	未了情	方然	
50	1957	11	25	9	文壇雜話	傅斯年七週年祭	劉譔如	
50	1957	11	25	10	小說	蘭娜果園的來賓	杜北汜	
50	1957	11	25	12	書簡	日子河	斯遐	
50	1957	11	25	13	小品	兩天談雨	韓微漣	
50	1957	11	25	14	蕉窗閒話	讀「麥塞塞奮鬥史」後	中青	
50	1957	11	25	15	新詩	夢醒	炎影	
50	1957	11	25	15	新詩	別時	紫燕	
50	1957	11	25	15	新詩	寒夜	端木矜	
50	1957	11	25	15	新詩	懷疑	林為之	
50	1957	11	25	15	新詩	星光	國風	
50	1957	11	25	16	美國通訊	愉快的週末	黃潤岳	
50	1957	11	25	17	雜文	泡沫集 夜讚/詩話	新客	
50	1957	11	25	18	中篇連載小說	秋情曲	黃崖	
50	1957	11	25	22		讀者、作者、編者		
50	1957	11	25	23		文訊		
51	1957	12	10	1	圖片(木刻)	知音何處	陳洪甄	
51	1957	12	10	3		萬里望		
51	1957	12	10	4		天才·靈感·推敲 草原詩簡之一	端木矜	
51	1957	12	10	6	小說	文竹	謝冰瑩	
51	1957	12	10	9	小品	生命的花朵	克北	
51	1957	12	10	10	文壇雜話	錢玄同與新文學運動	劉譔如	
51	1957	12	10	11	小說	守財奴的兒子	黃思騁	
51	1957	12	10	13	小品	談消閒	新客	
51	1957	12	10	14	小說	聖潔的靈魂	雲碧琳	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
51	1957	12	10	16	新詩	速寫 為本期封面而作	雲寄	
51	1957	12	10	16	新詩	無題	狂生	
51	1957	12	10	16	新詩	昨夜	錦堂	
51	1957	12	10	16	新詩	窗子	力匡	
51	1957	12	10	16	新詩	短章 日子/時計/黃昏	亞父	
51	1957	12	10	17	小説	愛與恨	韶岩	
51	1957	12	10	18	報告文學	製糖	李定華	
51	1957	12	10	19	散文	雨天的遐想	懷音	
51	1957	12	10	20	中篇連載 小説	秋情曲	黃崖	
51	1957	12	10	22		讀者、作者、編者		
51	1957	12	10	23		文訊		
52	1957	12	25	1	圖片(封面)	白頭巾	劉抗	
52	1957	12	25	3		萬里望		
52	1957	12	25	4	小説	化粧舞會	黃思騁	
52	1957	12	25	8	文壇雜話	負才早逝的女作盧隱	劉譔如	
52	1957	12	25	9	散文	寂寞底心	李靖寰	
52	1957	12	25	10	小品	回憶·遙寄·祝福	鄭翼材	
52	1957	12	25	13	雜感	新年快到的時候	王老二	
52	1957	12	25	14	戲劇欣賞	看「北京人」排演以後	高峰	
52	1957	12	25	15	新詩	海的斷想	燕青	
52	1957	12	25	15	新詩	聖誕小唱	斯人	
52	1957	12	25	15	新詩	歲暮之歌	常風	
52	1957	12	25	15	新詩	抒情短章	流芳	
52	1957	12	25	16	小説	寶寶真累人	羅紫	
52	1957	12	25	19		兩地書	佚名	
52	1957	12	25	20	中篇連載 小説	秋情曲	黃崖	
52	1957	12	25	22		讀者、作者、編者		
52	1957	12	25	23		文訊		
53	1958	1	10	1	圖片(木刻)	星星的依戀	陳洪甄	
53	1958	1	10	3		萬里望		
53	1958	1	10	4		籬籬神話(上)	程兆熊	
53	1958	1	10	8		「北京人」人物及本事 原著者 曹禺, 演出者 藝 聯劇團	梁清	
53	1958	1	10	10		關於「北京人」	曾森	
53	1958	1	10	12		魁北克之遊	黃潤岳	
53	1958	1	10	14		被封鎖的橋	阿曆山大·里約 作; 呂卓 譯	阿曆山大·里約=Alex Leo Zulkarnaen/アレックス・レオ・ ズルカルナエン
53	1958	1	10	17		續絃	李靖寰	
53	1958	1	10	18	新詩	回春曲	高明	
53	1958	1	10	18	新詩	新歲篇	斯年	
53	1958	1	10	18	新詩	河水吟	前人	
53	1958	1	10	18	新詩	平安字	亮刃	
53	1958	1	10	19		房客	沙風	
53	1958	1	10	22		讀者、作者、編者		
53	1958	1	10	23		文訊		
54	1958	1	25	1	圖片(木刻)	牧羊童	何恭上	
54	1958	1	25	3		萬里望		
54	1958	1	25	4		籬籬神話(下)	程兆熊	
54	1958	1	25	9	文壇雜話	艱苦力學的王光祈	劉譔如	
54	1958	1	25	10	小説	林妹妹	司徒樂樂	
54	1958	1	25	12		人類的希望 觀「北京 人」公演後有感	紹軍	
54	1958	1	25	14	小説	苦命	江紅	
54	1958	1	25	16	雜文	割眼記	野草	
54	1958	1	25	17	新詩	心絃律	雲寄	
54	1958	1	25	17	新詩	窗前月	章君	
54	1958	1	25	17	新詩	榴蓮花	明狄	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
54	1958	1	25	17	新詩	好事近	冰苗	
54	1958	1	25	18	小説	祖父の奇遇	苗青	
54	1958	1	25	20	名著譯介	人心	Georgieri-Contri 作; 尹文 譯	
54	1958	1	25	22		讀者、作者、編者		
54	1958	1	25	23		文訊		
54	1958	1	25	24		藝聯劇團公演「北京人」 劇照		
55	1958	2	10	1	圖片(剪紙)	鳥巢	杜塞	
55	1958	2	10	3		萬里望		
55	1958	2	10	4	小説	最不能忘記的一張臉	姚拓	
55	1958	2	10	8	印尼民間故事	正直的漁夫	陳寂	
55	1958	2	10	10	文壇雜話	懷劉士木先生	劉謫如	
55	1958	2	10	11	小品	談愛情	李靖寰	
55	1958	2	10	12	童話	成人的童話 母雞和蛋 /貓狗之爭/鱷魚與人	馬亞來	
55	1958	2	10	14	新詩	頑童	為之	
55	1958	2	10	14	新詩	輓歌	高青	
55	1958	2	10	14	新詩	濁流	亮刃	
55	1958	2	10	14	新詩	雨夜	浪客	
55	1958	2	10	15	采風	舊曆新年習俗談	唐人	
55	1958	2	10	16	小説	癡情男人	黃樺	
55	1958	2	10	18	小説	此恨綿綿	洪于獻	
55	1958	2	10	19	遊記	美國東南行腳	黃潤岳	
55	1958	2	10	22		讀者、作者、編者		
55	1958	2	10	23		文訊		
56	1958	2	25	1	圖片(木刻)	負重	方向	
56	1958	2	25	3		萬里望		
56	1958	2	25	4	小説	逆子	黃思騁	
56	1958	2	25	9		馬來班敦十首	阿黑	班敦=pantun/パントゥン
56	1958	2	25	10	遊記	哥倫比亞浮雕	黃潤岳	
56	1958	2	25	11	人物	謝冰瑩與我	煥樂	
56	1958	2	25	12	戲劇談叢	續「北京人」	高峯	
56	1958	2	25	14	名著選譯	未會過面的大情人	查理・傑克遜 作; 日月明 譯	查理・傑克遜=Charles R. Jackson/ チャールズ・ジャクソン
56	1958	2	25	17	小品	檳榔櫟葉雜話	李定華	
56	1958	2	25	18	文壇雜話	散文作家朱自清	劉謫如	
56	1958	2	25	19	小説	阿嬌的死	余振聲	
56	1958	2	25	20	小説	大年夜	天亮	
56	1958	2	25	22		除夕的回憶	小柱	
56	1958	2	25	22		讀者、作者、編者		
56	1958	2	25	23		文訊		
57	1958	3	10	1	圖片(木刻)	剖椰	陳洪甄	
57	1958	3	10	3		萬里望		
57	1958	3	10	4	小説	吸血的女人	黃樺	
57	1958	3	10	7	隨筆	日曆	平原	
57	1958	3	10	8	散文	海的懷念	淳青	
57	1958	3	10	10	小説	蘇菲	杜北汜	
57	1958	3	10	13	新詩	白雲・青山和大海	亮刃	
57	1958	3	10	14	名著譯介	報紙的幻想	三島由紀夫 著;經綸 譯	三島由紀夫=Mishima Yukio;報紙 的幻想=Shimbun-gami/新聞紙
57	1958	3	10	16	小説	覺醒的靈魂	方夏	
57	1958	3	10	17	童話	街燈	方艾	
57	1958	3	10	18	文壇雜話	沈從文的作品及其他	廢名	
57	1958	3	10	19	雜文	檳榔櫟葉補遺	易水	
57	1958	3	10	20	遊記	旅美見聞 學校與監獄 /養生和送死	黃潤岳	
57	1958	3	10	22		讀者、作者、編者		
57	1958	3	10	23		文訊		
57	1958	3	10	24	圖片(木刻)	任重道遠	臥雲	
58	1958	3	25	1	圖片(木刻)	後院	何敬先	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
58	1958	3	25	3		萬里望		
58	1958	3	25	4	美國通訊	「我的朋友胡適之」會見記	黃潤岳	
58	1958	3	25	6	小說	表妹	梓人	
58	1958	3	25	8	文壇雜話	蔡元培遺愛在人	劉藹如	
58	1958	3	25	9	新詩	出發	錦堂	
58	1958	3	25	9	新詩	迷惘	詩斌	
58	1958	3	25	9	新詩	希望	白川	
58	1958	3	25	9	新詩	晚晴	藍冰	
58	1958	3	25	9	新詩	心語	流芳	
58	1958	3	25	9	新詩	輕風	懷照	
58	1958	3	25	10	小說	聖女之歌	黃錦堂	
58	1958	3	25	11	散文	夜行	冰子	
58	1958	3	25	11	散文	高牆	冰苗	
58	1958	3	25	12	書刊評介	讀「鷄尾酒會」後	滄海客	
58	1958	3	25	14	小說	盲戀	張子深	
58	1958	3	25	16	雜感	主奴之分	溫知新	
58	1958	3	25	17	采風	馬來亞的沙蓋族	寒草	沙蓋=Sakai/サカイ
58	1958	3	25	18	小說	立群伯伯	苗青	
58	1958	3	25	20	小說	人約黃昏	羅紫	
58	1958	3	25	22		讀者、作者、編者		
58	1958	3	25	23		文訊		
59	1958	4	10	1	圖片(木刻)	趕集	鍾泗濱	
59	1958	4	10	3		萬里望		
59	1958	4	10	4	小說	被侮辱的媽媽	A. Z. Hamzah 作; 呂卓 譯	
59	1958	4	10	7	文壇雜話	遭受清算的丁玲	劉藹如	
59	1958	4	10	8	小說	馬校長	羅紫	
59	1958	4	10	11	新詩	誤會	雲汛	
59	1958	4	10	11	新詩	夜吟 星星/月亮/太陽	何方	
59	1958	4	10	11	新詩	按摩	錦堂	
59	1958	4	10	11	新詩	鐘聲	高青	
59	1958	4	10	12	小說	無字天碑	申青	
59	1958	4	10	15	散文	寂寞的平原	斯遐	
59	1958	4	10	16	小說	逃婚	劍峯	
59	1958	4	10	19		評介「陽光下的人群」	任千里	
59	1958	4	10	20		匕首集 午睡禮讚/新相對論/不要怕老/酒醉心得	金石堅	
59	1958	4	10	22	小品	英雄的歲月	淳青	
59	1958	4	10	22		讀者、作者、編者		
59	1958	4	10	23		文訊		
60	1958	4	25	1	圖片(木刻)	市場一角	陳潤宗	
60	1958	4	25	3		萬里望		
60	1958	4	25	4	中國民間故事	石氏女神話	程兆熊	
60	1958	4	25	9	遊記	芝加哥剪影	黃潤岳	
60	1958	4	25	10	散文	散文二章 竹蔭/黃昏	黃錦堂	
60	1958	4	25	11	小說	鄉土之戀	Thu Ramamurthy 作; 魄力 譯	
60	1958	4	25	12	報告文學	我所見到的沙蓋人	高峯	沙蓋=Sakai/サカイ
60	1958	4	25	14	文壇雜話	寫「再寄小讀者」的冰心	劉藹如	
60	1958	4	25	15	小品	狗命	田夫	
60	1958	4	25	16	小說	最後一學期	黃思聘	
60	1958	4	25	19		談滾蛋	李介仙	
60	1958	4	25	20	新詩	四月吟	雲奇	
60	1958	4	25	20	新詩	夜懷曲	夢苗	
60	1958	4	25	20	新詩	唱片會	林間	
60	1958	4	25	20	新詩	田間集 播種/天旱/黎明 /燈下	黃隼	
60	1958	4	25	21	小說	轉變	鄭天曉	
60	1958	4	25	22	采風	馬來亞的矮黑族	方生	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
60	1958	4	25	22		讀者、作者、編者		
60	1958	4	25	23		文訊		
61	1958	5	10	1	圖片(木刻)	櫻桃熟了	凌晨	
61	1958	5	10	3		萬里望		
61	1958	5	10	4	中國民間故事	石氏女神話	程兆熊	
61	1958	5	10	7		彭剛直的梅花情史	逸樵	
61	1958	5	10	8	小說	人情冷暖	黃樺	
61	1958	5	10	10		中國文學淺識	王恢	
61	1958	5	10	11	寓言	狐狸和鶴	余知非	
61	1958	5	10	12	散文詩	無聲的樂曲	金華	
61	1958	5	10	16	新詩	轉變	影天	
61	1958	5	10	16	新詩	初戀	錦堂	
61	1958	5	10	16	新詩	遊子	似華	
61	1958	5	10	16	新詩	短歌	憂草	
61	1958	5	10	16	新詩	趕墟	黃隼	
61	1958	5	10	17	文壇雜話	胡適與台灣	劉譔如	
61	1958	5	10	18	遊記	走馬看台灣	劉永和	
61	1958	5	10	20	小說	愛的漩渦	川助	
61	1958	5	10	22	散文	春天來到人間	宗信	
61	1958	5	10	22		讀者、作者、編者		
61	1958	5	10	23		文訊		
62	1958	5	25	1	圖片(木刻)	松風	派克女士	
62	1958	5	25	3		萬里望		
62	1958	5	25	4	文藝思潮	自然主義的法國文學(上)	鍾期榮	
62	1958	5	25	8	散文詩	飛, 飛吧!	山芭仔	
62	1958	5	25	10	小說	情債	墨人	
62	1958	5	25	15	遊記	南天洞和三寶洞	李定華	
62	1958	5	25	16	小品	小黃狗	王炳炎	
62	1958	5	25	17	新詩	薄暮	雲寄	
62	1958	5	25	17	新詩	羊羣	子南	
62	1958	5	25	17	新詩	妓女	林夜	
62	1958	5	25	17	新詩	鑄情	麗人	
62	1958	5	25	17	新詩	河流	黃隼	
62	1958	5	25	18	雜文	會心集 民主一課/成名之道/人與禽獸	未名	
62	1958	5	25	19	小說	人心大快	鄭天曉	
62	1958	5	25	20	小說	新生	顏燕 譯	
62	1958	5	25	22	文壇雜話	陳獨秀生前死後	劉譔如	
62	1958	5	25	22		讀者、作者、編者		
62	1958	5	25	23		文訊		
63	1958	6	10	1	圖片(繪)	晚村	王漁洋	
63	1958	6	10	3		萬里望		
63	1958	6	10	4	文藝思潮	自然主義的法國文學(下)	鍾期榮	
63	1958	6	10	8		馬來情詩選譯	魄力	
63	1958	6	10	9	雜文	熱腸冷語	馬亞來	
63	1958	6	10	10	小說	兵役	中青	
63	1958	6	10	15	新詩	單戀	愛惜	
63	1958	6	10	15	新詩	空虛	海山	
63	1958	6	10	15	新詩	遙唸	白川	
63	1958	6	10	15	新詩	寄語	夢苗	
63	1958	6	10	15	新詩	奠詞	萍卿	
63	1958	6	10	16	小說	歧路	梓人	
63	1958	6	10	17	采風	朝拜聖地的回教徒	白石	
63	1958	6	10	18	散文	青春的驕傲	詩遐	
63	1958	6	10	20	小說	遺產	雪清	
63	1958	6	10	21	遊記	重遊舊金山	黃潤岳	
63	1958	6	10	22	小品	象徵和平的鴿子	苗長秀	
63	1958	6	10	22		讀者、作者、編者		
63	1958	6	10	23		文訊		
63	1958	6	10	24		山頭小憩		
64	1958	6	25	1	圖片(紙刻)	小販	徐國基	
64	1958	6	25	3		萬里望		
64	1958	6	25	4		我看屈原	楚客	
64	1958	6	25	6		屈原「國殤」試譯	夏日炎	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
64	1958	6	25	7		端節小景	伊人	
64	1958	6	25	7		關於粽子	易水	
64	1958	6	25	7		五月雜拾	文丁	
64	1958	6	25	7		重五閒話	萍卿	
64	1958	6	25	8	小品	一個香港人看星洲	力匡	
64	1958	6	25	10	小說	圈套	陸星	
64	1958	6	25	15	詩	音樂會 鋼琴獨奏/女高音獨唱/小提琴獨奏/男音四重唱/交響樂/「聖母頌」	黃隼	
64	1958	6	25	16	小說	小花瓶	洪秉因	
64	1958	6	25	18	蕉窗閒話	看魚打架	申青	
64	1958	6	25	19	報告文學	割膠記	雅芽	
64	1958	6	25	20	小說	太平湖之戀	李牛才	
64	1958	6	25	22	文壇雜話	周作人遺憾終生	劉藹如	
64	1958	6	25	22		讀者、作者、編者		
64	1958	6	25	23		文訊		
65	1958	7	10	1	圖片(剪紙)	寶蟾送酒	何恭上	
65	1958	7	10	3		萬里望		
65	1958	7	10	4	小說	四個結婚的故事	姚拓	
65	1958	7	10	9	新詩	生命篇	金華	
65	1958	7	10	9	新詩	流浪者	成宗	
65	1958	7	10	9	新詩	心語錄	夢苗	
65	1958	7	10	9	新詩	懷鄉曲	藍冰	
65	1958	7	10	10	小說	歌聲淚影	王炳炎	
65	1958	7	10	12		酒會約則	亞答厝主	
65	1958	7	10	13	報告文學	王梨的裁法及其他	李定華	
65	1958	7	10	14	小說	夢娜	何榮華	
65	1958	7	10	16	小品	一個香港人看星洲	力匡	
65	1958	7	10	18	小說	科長的皮鞋	萍卿	
65	1958	7	10	21	文壇雜話	劉半農的風趣	劉藹如	
65	1958	7	10	22	散文	第一次飛！	詩遐	
65	1958	7	10	22		讀者、作者、編者		
65	1958	7	10	23		文訊		
66	1958	7	25	1	圖片(粉畫)	小妹妹	劉抗	
66	1958	7	25	3		萬里望		
66	1958	7	25	4	小說	四個結婚的故事(下)	姚拓	
66	1958	7	25	7	雜文	內有惡犬	馬亞來	
66	1958	7	25	8	散文	北國的春天	秋貞理	
66	1958	7	25	10	新詩	椰樹	雨季	
66	1958	7	25	10	新詩	失眠	夢苗	
66	1958	7	25	10	新詩	寂寞	靜茵	
66	1958	7	25	10	新詩	樹下	黃隼	
66	1958	7	25	11	小說	女兒心事	梓人	
66	1958	7	25	13	中國民間故事	無事生非	滄海客	
66	1958	7	25	14	散文	母親的生日	謝冰瑩	
66	1958	7	25	15	雜文	話說廣告	巨川	
66	1958	7	25	16	小說	大樹的故事	黃思聰	
66	1958	7	25	18	小品	一個香港人看星洲	力匡	
66	1958	7	25	20	小說	求職記	魯凡	
66	1958	7	25	22	文壇雜話	黃君璧享譽美洲	劉藹如	
66	1958	7	25	22		讀者、作者、編者		
66	1958	7	25	23		文訊		
67	1958	8	10	1	圖片(紙刻)	木匠	黃崙	
67	1958	8	10	3		萬里望		
67	1958	8	10	4	小品	戴淺藍色帽子的人	百木	
67	1958	8	10	7	報告文學	「椰羅冬」與「玻拉子」	李定華	
67	1958	8	10	8	小說	開會	原上草	
67	1958	8	10	11	散文	夢影集 黃昏/河邊/池畔	文敏	
67	1958	8	10	12	小說	媒婆	王炳炎	
67	1958	8	10	14	戲劇	引人同情的「秋海棠」	高峯	
67	1958	8	10	16	新詩	薄暮	金汀	
67	1958	8	10	16	新詩	無題	天華	
67	1958	8	10	16	新詩	變幻	夢苗	
67	1958	8	10	16	新詩	晨歌	亮刃	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
67	1958	8	10	17	小説	意外	紅葉	
67	1958	8	10	21	讀書札記	閒話「水滸」	亞答厝主	
67	1958	8	10	22	文壇雜話	蘇雪林著作等身	劉藹如	
67	1958	8	10	22		讀者、作者、編者		
67	1958	8	10	23		文訊		
67	1958	8	10	24	圖片(版畫)	村景	古塔羅沙特	
68	1958	8	25	1	圖片(紙刻)	採椰	黃崑	
68	1958	8	25	3		萬里望		
68	1958	8	25	4	文藝思潮	法國現代文學的動態和特色	鍾期榮	
68	1958	8	25	7	幽默篇	論語新編	小丞	
68	1958	8	25	8	小説	怒海	黃思驄	
68	1958	8	25	10	食風樓隨筆	曇花與瓊花	蕭遙天	
68	1958	8	25	13	新詩	山徑	伊人	
68	1958	8	25	13	新詩	現實	雲影	
68	1958	8	25	13	新詩	小花	錦堂	
68	1958	8	25	13	新詩	雨夜	章君	
68	1958	8	25	13	新詩	憧憬	文渚	
68	1958	8	25	13	新詩	露珠	方息	
68	1958	8	25	13	新詩	沉默	夢苗	
68	1958	8	25	14	古城遊踪	馬六甲檳州長探病記	趙爾謙	馬六甲=Malacca/マラッカ(州)
68	1958	8	25	15	隨筆	蟋蟀	張弓	
68	1958	8	25	16	小説	報復	斯人	
68	1958	8	25	17	小品	聽雨的情調	亞答厝主	
68	1958	8	25	18	報告文學	沙蓋的愛情故事	亞文	沙蓋=Sakai/サカイ
68	1958	8	25	20	小品	一個香港人看星洲	力匡	
68	1958	8	25	22	文壇雜話	羅家倫二三事	劉藹如	
68	1958	8	25	22		讀者、作者、編者		
68	1958	8	25	23		文訊		
69	1958	9	10	1	圖片(木刻)	鹿	陳洪甄	
69	1958	9	10	3		萬里望		
69	1958	9	10	4	小品	火車轟隆隆地跑著	百木	
69	1958	9	10	7	散文	浪人吟	雲奇	
69	1958	9	10	8	小説	伙夫李林	謝冰瑩	
69	1958	9	10	11	日記一頁	黑色的星期日	一新	
69	1958	9	10	12	名著選譯	不能降服的女子	毛姆 著; 鍾劍雄 譯	毛姆=Somerset Maugham/サム セット・モーム;不能降服的女子=The Unconquered/征服されざる者
69	1958	9	10	15	戲劇	藝聯劇團與「秋海棠」	林清	
69	1958	9	10	16	小説	從湖到海	詩遐	
69	1958	9	10	19	新詩	山之頌	錦堂	
69	1958	9	10	19	新詩	動物篇	金華	
69	1958	9	10	19	新詩	霧茫茫	方息	
69	1958	9	10	19	新詩	聲聲怨	滄海	
69	1958	9	10	20	小説	長相憶	何榮華	
69	1958	9	10	21	讀書劄記	孔誕日期的商榷	馬亞來	
69	1958	9	10	22	文壇雜話	豐子愷的哀鳴	劉藹如	
69	1958	9	10	22		讀者、作者、編者		
69	1958	9	10	23		文訊		
70	1958	9	25	1	圖片(木刻)	報曉	何政廣	
70	1958	9	25	3		萬里望		
70	1958	9	25	4		胡適紅樓夢考証質疑(上)	潘重規	
70	1958	9	25	9	詩	貝殼	錦堂	
70	1958	9	25	9	詩	皮鞋	金華	
70	1958	9	25	9	詩	牧人	子深	
70	1958	9	25	9	詩	心語	白梅	
70	1958	9	25	9	詩	鏡前	櫻子	
70	1958	9	25	10		「秋海棠」的人物形象	滄海客	
70	1958	9	25	14	小説	親愛的姐姐	梓人	
70	1958	9	25	15	歌	中國民間的情歌	高山青	
70	1958	9	25	16		談詩創作	合金	
70	1958	9	25	17		靜靜的園林	君紹	
70	1958	9	25	18	小説	不能降服的女子	毛姆 著; 鍾劍雄 譯	毛姆=Somerset Maugham/サム セット・モーム;不能降服的女子=The Unconquered/征服されざる者

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
70	1958	9	25	22		歌德與「少年維特的煩惱」	樂人	歌德=Johann Wolfgang von Goethe/ ヨーハン・ヴォルフガング・フォン・ゲーテ; 少年維特的煩惱=Die Leiden des jungen Werthers/若きウェルテルの悩み
70	1958	9	25	22		讀者、作者、編者		
70	1958	9	25	23		文訊		
71	1958	10	10	1	圖片(木刻)	天鵝湖	陳洪甄	
71	1958	10	10	3		萬里望		
71	1958	10	10	4		胡適紅樓夢考証質疑 (下)	潘重規	
71	1958	10	10	10	小說	紅毛丹成熟的時候	君紹	紅毛丹=rambutan/ランブータン
71	1958	10	10	11	新詩	雨夜	浩泉	
71	1958	10	10	11	新詩	探索	李興	
71	1958	10	10	11	新詩	農村	黃隼	
71	1958	10	10	12		我看「秋海棠」	翁和	
71	1958	10	10	14		由秋海棠想到劉喜奎	小丞	
71	1958	10	10	16	小說	在阿爾瑪的日子	漢生	阿爾瑪=Alma/アルマ(ベナン州)
71	1958	10	10	17		秋戀	麗文	
71	1958	10	10	18	小說	土生伯的瓜園	洪景同	
71	1958	10	10	20		我的孩子	淑君	
71	1958	10	10	21		罷工記	雅芽	
71	1958	10	10	22		可憐的小婦人	櫻子	
71	1958	10	10	22		讀者、作者、編者		
71	1958	10	10	23		文訊		
71	1958	10	10	24		「秋海棠」劇照		
72	1958	10	25	3		萬里望		
72	1958	10	25	4		展望馬華文藝的遠景 為「蕉風」三週年而作	中青	
72	1958	10	25	5		愛之深 責之切	一讀者	
72	1958	10	25	6		神曲的作者但丁	D. L. 湯瑪斯 著; 力匡 譯	湯瑪斯=D. L. Thomas;但丁=Dante Alighieri/ダンテ・アリギエーリ
72	1958	10	25	10		中國寡婦山神話	魯莽	中國寡婦山=Mt. Kinabalu/キナバル山
72	1958	10	25	13		心的蓓蕾 朝陽/醉 人/三絃	汪洋	
72	1958	10	25	14		貓的風波	茹士	
72	1958	10	25	17		黎明之前	余振聲	
72	1958	10	25	18		誰之過?	魯凡	
72	1958	10	25	19	新詩	我控訴	金人	
72	1958	10	25	19	新詩	癡情話	江華	
72	1958	10	25	19	新詩	一隻船	白冰	
72	1958	10	25	19	新詩	大風暴	亮刃	
72	1958	10	25	19	新詩	向日葵	薛君	
72	1958	10	25	20		為「秋海棠」落淚	台下人	
72	1958	10	25	20		人生就是舞台 看 「秋海棠」有感	黃潤岳	
72	1958	10	25	22		漢明威的「戰地春夢」	孔斯文	
72	1958	10	25	22		讀者、作者、編者		
72	1958	10	25	23		文訊		
73	1958	11		3		萬里望		
73	1958	11		4		存在主義與沙爾特	鍾期榮	沙爾特=Jean Paul Sartre/ジャン=ポール・ サルトル
73	1958	11		7		小黑人的工藝	李定華	
73	1958	11		8		納素波神話	程兆熊	
73	1958	11		13	新詩	愁思	雲寄	
73	1958	11		13	新詩	旅人	藍川	
73	1958	11		13	新詩	古堡	蘭心	
73	1958	11		13	新詩	老屋	林間	
73	1958	11		14		情歌一束	小丞	
73	1958	11		16		湖之戀	陳立文	
73	1958	11		18		我看過「十誠」	東祥	
73	1958	11		20		戲子	王炳炎	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
73	1958	11	21			馬來甘榜的亞答	何榮華	甘榜=kampong/カンポン; 亞答=atap/アタップ
73	1958	11	22			坎提伯里的瞻禮者喬叟	D. L. 湯瑪斯 著; 力匡 譯	D. L. 湯瑪斯=D. L. Thomas; 坎提伯里=Canterbury/カンタベリー; 喬叟=Geffrey Chaucer/ジェフリー・チャーサー
73	1958	11	25			無言之美	江上秋	
73	1958	11	26			鬥爭	原上草	
73	1958	11	32			評介「文論」	王韶生	
73	1958	11	34		文壇雜話	鄭振鐸魂歸天上	劉藹如	
73	1958	11	34			讀者、作者、編者		
73	1958	11	35			文訊		
74	1958	12	3			萬里望		
74	1958	12	4		文藝理論	論小說與故事	文思奇	
74	1958	12	6		作家小論	田園作家喬治桑	張兆	喬治桑=George Sand/ジョルジュ・サンド
74	1958	12	7		創作散談	意外的結局	姚拓	
74	1958	12	8		特稿	舊馬來文學	T. P. C. Sulopo 作; 詩遐 節譯	
74	1958	12	9		采風	我所見到的星洲	潔心	
74	1958	12	10		小品	鴉片與舊生活	蕭遙天	
74	1958	12	13			小河的懷念	惠子	
74	1958	12	14		小說	少女的畫像	居之安	
74	1958	12	16		隨筆	生死之間	黃潤岳	
74	1958	12	17			不念舊惡	晏子後	
74	1958	12	18		談詩創作	嘗嘗詩的味道	孫仲宏	
74	1958	12	21			畫展	韞絲	
74	1958	12	22		新詩	落日	君紹	
74	1958	12	22		新詩	假如	豪歌	
74	1958	12	22		新詩	凋落	紫燕	
74	1958	12	22		新詩	悲歌	白川	
74	1958	12	23		新詩	懷舊	雲寄	
74	1958	12	23		新詩	夜雨	桑白	
74	1958	12	23		新詩	無題	李青	
74	1958	12	23		新詩	晨舞	林間	
74	1958	12	24		小說	此恨綿綿	梓人	
74	1958	12	28		報告文學	老園主阿山	卿華	
74	1958	12	29		名作譯介	盼郎歸	Darma Satria 作; 呂卓 譯	Darma Satria/ダルマ・サトリア
74	1958	12	31			綠色的日子	林醉	
74	1958	12	32		散文	義順湖	藍葉	
74	1958	12	34		文壇雜話	柳亞子身後是非	劉藹如	
74	1958	12	34			讀者、作者、編者		
74	1958	12	35			文訊		
75	1959	1	1		圖片(封面)	澳洲原始民族傳說中的人類始祖 聖達羅利亞像		
75	1959	1	3			萬里望		
75	1959	1	4		文藝理論	漫談文學批評	謝冰瑩	
75	1959	1	5			胡適的過年詞	劉九華	
75	1959	1	11		名著介紹	短篇小說之王的短篇	魯文	
75	1959	1	12		小品	綽號的研究	蕭遙天	
75	1959	1	18		雜文	巴士車站	引流	
75	1959	1	20		小說	人月圓	萍卿	
75	1959	1	23			我走進琴聲裏	文影	
75	1959	1	24		報告文學	小琉璃妹的日記	方文	
75	1959	1	26			南洋最早的革命報紙	小丞	
75	1959	1	28		詩人小傳	高原的詩人朋斯	D. L. 湯瑪斯 著; 力匡 譯	D. L. 湯瑪斯=D. L. Thomas; 朋斯=Robert Burns/ロバート・バーンズ
75	1959	1	6		小說	錶	黃思聰	
75	1959	1	8		隨筆	「莊子」和我的心臟病	黃潤岳	
75	1959	1	33		散文	村居散草	原上草	
75	1959	1	34		文壇雜話	林語堂論「紅樓夢」	劉藹如	
75	1959	1	34			讀者、作者、編者		
75	1959	1	35			文訊		

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
76	1959	2		3		萬里望		
76	1959	2		4	名著介紹	「簡・愛」の寫作技巧	張兆	簡・愛=Jane Eyre/ ジェーン・エア
76	1959	2		6	小説	不喫早餐の早晨	梓人	
76	1959	2		9		苦命的膠工	雅芽	
76	1959	2		10		台灣十年來的新詩	覃子豪	
76	1959	2		12	小説	子夜歌	郭嗣汾	
76	1959	2		16	小品	筷子與刀叉	黃潤岳	
76	1959	2		17		吉隆坡開埠巨人 葉德來	六生	吉隆坡=Kuala Lumpur/ クアラルンプール
76	1959	2		18	新詩	戀情	合金	
76	1959	2		18	新詩	懷念	子深	
76	1959	2		19	新詩	小溪	臥月	
76	1959	2		19	新詩	八月	子斯	
76	1959	2		19	新詩	流螢	櫻子	
76	1959	2		19	新詩	寒夜	靜茵	
76	1959	2		20		兒歌的特質	小丞	
76	1959	2		22		病中雜記	姚拓	
76	1959	2		26	小説	同病相憐	金華	
76	1959	2		28	廣播劇	關不住的春光	心田	
76	1959	2		32		民歌畫意	廢名	
76	1959	2		33	散文	蛙的懷念	君紹	
76	1959	2		34	文壇雜話	迷信命卜的林庚白	劉藹如	
76	1959	2		34		讀者、作者、編者		
76	1959	2		35		文訊		
77	1959	3		3		萬里望		
77	1959	3		4	馬來文學研究	馬來民族的詩	盛世樂	
77	1959	3		6	創作散談	寫作雜感	佚名	
77	1959	3		8	讀書札記	中國小説劇曲之悲劇意識	王恢	
77	1959	3		9	散文	自然的謳歌	江上青	
77	1959	3		10	法國文學作家 簡介	時代尖端的孟典蘭	鍾期榮	孟典蘭=Henry de Montherlant/ アンリ・ド・モンテルラン
77	1959	3		11		狐狸和山羊	梓雁	
77	1959	3		12	名著分析	「波華利夫人」與寫實主義	區月姬	波華利夫人=Madame Bovary/ ボヴァリー夫人
77	1959	3		13		「苦難篇」序	蕭遙天	
77	1959	3		14	小説	捉賭	原上草	
77	1959	3		17	雜文	榴蓮的栽種及其他	黃聯湖	
77	1959	3		18	隨筆	元旦發筆	黃潤岳	
77	1959	3		19	報告文學	膠工日記	雅芽	
77	1959	3		20	小説	沒有尾巴的燒豬	黃思聰	
77	1959	3		22	新詩	春語 除夕/元宵	白垚	
77	1959	3		22	新詩	悲歌	李韻	
77	1959	3		22	新詩	烏鴉	櫻子	
77	1959	3		23	新詩	時間	成宗	
77	1959	3		23	新詩	旗子	力匡	
77	1959	3		23	新詩	月夜	傅詩	
77	1959	3		24	馬來小説翻譯	漢都亞萬靈藥	鴨都拉 作; 呂卓 譯	漢都亞=Hang Tuah/ハン・トゥア; 鴨都拉=Abdullah/アブドゥラー
77	1959	3		26	小説	不了情	居士	
77	1959	3		28	獨幕劇	插譯作家	Eddie Davis 作; 丘一丁 譯	Eddie Davis/エディ・ディヴィス
77	1959	3		30	散文	散文兩章 信/快樂	王敬羲	
77	1959	3		31	生活一頁	守夜	魯莽	
77	1959	3		32		第一株椰樹	文奇	
77	1959	3		33		不可思議的「真頭」	方生	
77	1959	3		34	人物介紹	當代畫聖張大千	鈞叟	
77	1959	3		34		讀者、作者、編者		
77	1959	3		35		文訊		
78	1959	4		1	圖片(封面)	亞當與夏娃		
78	1959	4		2	圖片	峇厘少女	鍾泗濱	峇厘=Bali/バリ(インドネシア)
78	1959	4		3		改版的話 兼論馬華文藝 的發展路向		

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
78	1959	4		4	文藝理論	文藝の個體主義	魯文	
78	1959	4		6	文藝理論	文學上の風格は甚麼？	黃思聘	
78	1959	4		7	新詩	古戰場	平盾	
78	1959	4		8	遊記	太平山遊記	謝冰瑩	
78	1959	4		11	新詩	海岸上の灰衣人	周垂	
78	1959	4		12	小説	禮服	威莉作;流金譯	威莉=I. A. R. Wylie/I・A・R・ワイリー
78	1959	4		13	新詩	八達嶺の早晨	白垚	八達嶺=Petaling Jaya/プタリンジャヤ(スランゴール州)
78	1959	4		14	作家及作品	一串耀目奪魄の寶石 評介羅曼羅蘭の「約翰・克利斯朵夫」	張兆	羅曼羅蘭=Romain Rolland/ロマン・ロラン;約翰・克利斯朵夫=Jean-Christophe/ジャン・クリストフ
78	1959	4		16	小説	「油炸糰」之淚	權利	油炸糰=You Char Kway/ヨウチャークエ
78	1959	4		19	文藝理論	新詩の再革命	凌冷	
78	1959	4		20	作家及作品	寂寞のC. G. 蘿蕾蒂	申強	C. G. 蘿蕾蒂=Christina Rossetti/クリスティーナ・ロセッティ
78	1959	4		21	新詩	中午の鄉村	F. Jammes 作; 覃子豪譯	Francis Jammes/フランシス・ジャム
78	1959	4		22	散文	含羞草及其他	原上草	
78	1959	4		23	童話	漂泊の心	季薇	
78	1959	4		24		讀者、作者、編者		
79	1959	5		1	圖片(木刻)	豐收	克雷爾・雷頓	克雷爾・雷頓=Clare Leighton/クレア・レイトン
79	1959	5		2	圖片(木刻)	寢	英風	
79	1959	5		3	文藝理論	重新發現文藝本身的真正價值	齊樑	
79	1959	5		4	文藝理論	新詩的道路	凌冷	
79	1959	5		8	文藝理論	小説は怎樣完成的？	黃思聘	
79	1959	5		10	小説	搬家	原上草	
79	1959	5		13	小品	英雄	西樺	
79	1959	5		13	新詩	門	亞汀	
79	1959	5		14	散文	故鄉秋收的時候	秋貞理	
79	1959	5		16	小説	離開了你以後	梓人	
79	1959	5		19	新詩	酋長之夜	白垚	
79	1959	5		20	散文	村居集 日出/星星/烏鴉	君紹	
79	1959	5		22	散文	菩提樹	艾薇	
79	1959	5		23	小品	孩子的玩具	黃潤岳	
79	1959	5		24		讀者、作者、編者		
79	1959	5		99	小説	婚事	王敬羲	
80	1959	6		3		人性尊嚴在文學上的表現	高歌	
80	1959	6		5		超現實主義的詩	鍾期榮	
80	1959	6		9		論詩的含蓄	合金	
80	1959	6		10		哈代的思想	心晶	哈代=Thomas Hardy/トーマス・ハーディ
80	1959	6		11		忠於藝術 熱愛人生	季薇	
80	1959	6		12		孩子底心	佚名	
80	1959	6		15		早起	黃潤岳	
80	1959	6		16		大清河的嗚咽	公孫燦	
80	1959	6		18		舞會	丁當	
80	1959	6		21		酒杯	光弧	
80	1959	6		22		摸魚・捕鳥・煨山芋	山楓	
81	1959	7		1	圖片(木刻)	明天	S. 沙維治	
81	1959	7		2	圖片(木刻)	展望	何恭上	
81	1959	7		3	作家及作品	梭羅的「湖濱散記」	葉上詩	梭羅=Henry David Thoreau/ヘンリー・デイヴィッド・ソロー;湖濱散記=Walden; or, Life in the Woods/ウォールデン 森の生活
81	1959	7		4	文藝理論	作家應有的創作態度	高歌	
81	1959	7		6	寫作經驗談	我是怎樣寫小説的？	謝冰瑩	
81	1959	7		9	現代詩	視之野	向明	
81	1959	7		10	小説	翡翠貓	聶華苓	
81	1959	7		14	作家及作品	拉・封登的寓言詩	謝世清	拉・封登=Jean de La Fontaine/ジャン・ド・ラ・フォンテーヌ
81	1959	7		15	小品	文人相輕	王是	
81	1959	7		16	小説	拉單絃琴的人	黎于慧	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
81	1959	7		20	散文	新傘	王敬羲	
81	1959	7		21	散文	灰色的童年	文冰	
81	1959	7		22	現代詩	四月已過	白垚	
81	1959	7		22	現代詩	陰陽界	平盾	
81	1959	7		22	現代詩	你走了	羅曼	
81	1959	7		22	現代詩	眸之呢喃	李迎	
81	1959	7		23	散文	陽光及其他 陽光/小橋/流雲	櫻子	
81	1959	7		24		讀者、作者、編者		
81	1959	7		99	小説	黑而亮的眼睛	姚拓	
82	1959	8		2	圖片	人生幾何	何鐵華	
82	1959	8		3	文藝理論	論小説的對話	王平陵	
82	1959	8		4	文藝理論	談素材	季薇	
82	1959	8		5	文藝理論	話說雜文	羽軍	
82	1959	8		6	詩評	新詩的轉變 評蕉風文叢新詩選「美的V形」	凌冷	
82	1959	8		8	作家及其作品	北歐作家赫姆生	黎康	赫姆生=Knut Hamsun/クヌウト・ハムスン
82	1959	8		8	新詩	天橋	楚戈	
82	1959	8		8	新詩	冬夜	蘇美怡	
82	1959	8		9	新詩	當你離去	白芷	
82	1959	8		9	新詩	雨季	林北	
82	1959	8		10	小説	愛與恨	文甫	
82	1959	8		13	散文	島上書	林北	
82	1959	8		14	散文	秋的留痕	桑白	
82	1959	8		15	小説	靈丹	朱西寧	
82	1959	8		17	新詩	淚水	宗漢	
82	1959	8		17	新詩	寂寞	柏雄	
82	1959	8		18	小説	接受施捨的人	王敬羲	
82	1959	8		20	小説	心臟病患者	王村	
82	1959	8		22		馬來民族工藝美術之一 臘染畫	平原	
82	1959	8		23	作家及其作品	華爾華斯的田園詩	葉珊	華爾華斯=William Wordsworth/ウィリアム・ワーズワース
82	1959	8		99	小説	荒島行	黃思聰	
83	1959	9		2	圖片(版畫)	飛鳥	李奧納德	
83	1959	9		3	文藝理論	真純的美與樸素的美	兆奇	目次では著者名は「季薇」
83	1959	9		5	文藝理論	象徵與比喻	覃子豪	
83	1959	9		8	小説	歸來	原上草	
83	1959	9		14	小説	橋	聶華苓	
83	1959	9		18	散文	看戲的日子	張兆	
83	1959	9		19	散文	散文兩章 咖啡渣/假日	王敬羲	
83	1959	9		20	散文	漁村	周垂	
83	1959	9		21	作家簡介	馬雷伯與波亞露	謝世清	馬雷伯=François de Malherbe/フランソワ・ド・マレルブ;波亞露=Nicolas Boileau Despreaux/ニコラ・ボワロー=デプレオー
83	1959	9		23	小説	公鷄	陶金海 著;汪度 譯	
83	1959	9		99	詩集	郊遊	端木玲 等	
84	1959	10		2	圖片	Woman	Mrs Masil Lees	
84	1959	10		3	文藝理論	文學創作與時代	金陵	
84	1959	10		4	名著評介	A. 紀德的「田園交響樂」	魏子雲	A. 紀德=Andre Gide/アンドレ・ジッド;田園交響樂=La Symphonie Pastorale/田園交響樂
84	1959	10		7	文藝理論	甚麼是短篇小説?	Berg Esenwein 作;薩滿 譯	Joseph Berg Esenwein/ジョセフ・バーグ・エセンウェイン
84	1959	10		8	小説	石縫中的一朵小花	姚拓	
84	1959	10		10	新詩	燈下書	辛鬱	
84	1959	10		12	小説	媽!我怕!	劉念慈	
84	1959	10		14	散文	風,這頑皮的孩子	雲寄	
84	1959	10		15	散文	夕照	東方青	
84	1959	10		16	小説	母與子	大荒	
84	1959	10		18	散文	墳場行	玄五	
84	1959	10		20	小説	褐綠色的肥皂水	王敬羲	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
84	1959	10		22	散文	「天之驕子」の年紀！	張兆	
84	1959	10		23	散文	往事	黃潤岳	
84	1959	10		24	新詩	獻	前人	
84	1959	10		24	新詩	溪水	戴清壽	
84	1959	10		24	新詩	月夜	亞汀	
84	1959	10		24	新詩	初戀	趙淑俠	
84	1959	10		24	新詩	海港・夜燈	黎于慧	
84	1959	10		99	小説	驚濤駭浪	黃崖	
85	1959	11		2	圖片	挑繩戲 日本浮世繪		
85	1959	11		3	文藝理論	文學上的風格和人格	兆奇	
85	1959	11		4	文藝理論	新詩？新詩！新詩。 評九月份蕉風詩集「郊遊」	白垚	
85	1959	11		6	小説	賭徒	陳建成	
85	1959	11		9	新詩	「美」的攝影場	羅門	
85	1959	11		10	小説	擺脫	藍影	
85	1959	11		12	小説	婆媳之間	蔡文甫	
85	1959	11		14	小説	不打孩子的爸媽	胡鳴	
85	1959	11		15	小説	巴士車站	山芭仔	
85	1959	11		16	小説	碼頭上的驪歌	江聲華	
85	1959	11		17	小説	我的芳鄰們	巫安作；呂卓譯	
85	1959	11		18	新詩	譯詩兩首 遺言/懷念	C. Rossetti 作； 萍君譯	Christina Rossetti/クリスティーナ・ロセッティ
85	1959	11		19	小品	減肥有感	黃潤岳	
85	1959	11		20	散文	綠的默想	季薇	
85	1959	11		20	小品	午睡	鳴岡	
85	1959	11		21	散文	池塘	宣建人	
85	1959	11		22	散文	原野上的牧鈴	淳青	
85	1959	11		22		編者的話		
85	1959	11		23	新詩	文藝女神的淚	郭漢宗	
85	1959	11		23	新詩	為選擇而來	汪洋	
85	1959	11		23	新詩	夜行人	趙淑俠	
85	1959	11		24	小品	談老	謝冰瑩	
85	1959	11		99	小説	一個陌生人	王敬義	
86	1959	12		2	圖片	雕刻家	Max Becmkaum	Max Beckmann/マックス・ベックマン
86	1959	12		3	文藝理論	一首詩的完成	彭邦禎	
86	1959	12		4	文藝理論	文藝欣賞的「尺子」	魯文	
86	1959	12		5	作家及其作品	義詩人瓜西摩多	木一	瓜西摩多=Salvatore Quasimodo/ サルヴァトーレ・クアジモド
86	1959	12		6	小説	心靈的荊刺	梓人	
86	1959	12		9	新詩	葬禮/禮鐘	林綠	
86	1959	12		10	作家及其作品	不朽的聖・艾克余柏利	鍾期榮	聖・艾克余柏利=Antoine de Saint-Exupéry/ アントワーヌ・ド・サン＝テグジュペリ
86	1959	12		11		毛姆語錄	俠名	毛姆=Somerset Maugham/サマセット・モーム
86	1959	12		12	小説	綠色的手帕	鄭樹欽	
86	1959	12		15	新詩	低級的舞廳	櫻子	
86	1959	12		16	小説	平安夜	野馬	
86	1959	12		19	雜文	在聖保羅城的茶橋上	銀河	
86	1959	12		20	散文	狂風	原上草	
86	1959	12		20	新詩	黃昏的遭遇	楚戈	
86	1959	12		21	散文	抒情短章 白色的夜/愛的黎明	季薇	
86	1959	12		22	小品	樹木的美	松秀	
86	1959	12		23	小品	二月裡的風箏	張兆	
86	1959	12		99	小説	逆流	黃潤岳	
87	1960	1		2	圖片(木刻)	三代	牟榮松	
87	1960	1		3	文藝理論	一朵野花・一座天堂	季薇	
87	1960	1		6	作家及其作品	托爾斯泰寫作年譜	謝冰瑩	托爾斯泰=Lev Tolstoy/レフ・トルストイ
87	1960	1		7	作家及其作品	A.卡繆的「異鄉人」	魏子雲	A.卡繆=Albert Camus/アルベール・カミュ；異鄉人=L'Étranger/異邦人
87	1960	1		9		迎一九六〇年恭祝讀者進步		

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
87	1960	1		10	小説	丘陵上	姚拓	
87	1960	1		13	新詩	送殯	羊城	
87	1960	1		14	小説	暴風雨	沙風	
87	1960	1		17	散文	潮來の波德申海濱	原上草	波德申=Port Dicskon/ポートディクソン(ヌグリ・スンビラン州)
87	1960	1		19	小品	開玩笑	黃潤岳	
87	1960	1		20	小説	歌聲	劉杰	
87	1960	1		22	小品	病中の生活體驗	方叔	
87	1960	1		23	書刊評介	「教師雜誌」評介	湘人	
87	1960	1		24	新詩	最後的愛	蕭憶	
87	1960	1		99	小説	世仇	黃思騁	
88	1960	2		2	圖片	花與果	約翰・納許	約翰・納許=John Nash/ジョン・ナッシュ
88	1960	2		3	文學研究	由抽象到具象	覃子豪	
88	1960	2		6	小説	麥杜威爾醫生	王是	
88	1960	2		8	小説	新房客	汪度	
88	1960	2		11	名著譯介	隱痛	Karoly Kisfaludi 作; 薩滿 譯	Károly Kisfaludy/キシュファルディ・カーロイ
88	1960	2		13	雜文	我的侄兒	七郎	
88	1960	2		14	名著譯介	一張畫	孫達尼 作;呂卓 譯	孫達尼=Utuy Tatan Sontani/ウトウイ・タタン・ソントニ
88	1960	2		15	新詩	群星	潘兆賢	
88	1960	2		16	小説	祖與孫	宣建人	
88	1960	2		17	新詩	荒塚	蕭憶	
88	1960	2		18	遊記	怡保去來	原上草	怡保=Ipoh/イポー(ペラ州)
88	1960	2		20	新詩	音樂台的側面	李國彬	
88	1960	2		21	散文	遙遠的懷念	羊令野	
88	1960	2		22	小品	面子問題	黃潤岳	
88	1960	2		23		不曾揭露的祕密	張兆	
88	1960	2		99	小説	還鄉	劉念慈	
89	1960	3		3	文學評論	談談「班頓」	飛雲	班敦=pantun/パントウン
89	1960	3		4	文學評論	散文發展的悠長途程(上)	季薇	
89	1960	3		5	新詩	憂鬱的小船	海綿	
89	1960	3		6	文學評論	屠格涅夫の思想和作品	方夏	屠格涅夫=Ivan Turgenev/イワン・ツルゲーネフ
89	1960	3		7	新詩	怨	方山	
89	1960	3		7	新詩	心菱	懷德	
89	1960	3		8	小説	窗前絮語	郭衣東	
89	1960	3		11	新詩	放逐底愛情	蒲青揚	
89	1960	3		11	新詩	冬之沉默	潘兆賢	
89	1960	3		12	小説	長工包阿松	王是	
89	1960	3		14	小説	禮物	陳建成	
89	1960	3		16	小説	布達	果毅	
89	1960	3		17	譯文	鯨海回憶錄	Amos Smalley; 牛撫東 譯述	Amos Smalley/エイモス・スモリー
89	1960	3		19	新詩	完成	向明	
89	1960	3		19	新詩	小夜曲	潘亮	
89	1960	3		20	譯文	我在一個島上	默漢默・沙立夫 作; 呂卓 譯	
89	1960	3		22	散文	五月的斷想	懿銘	
89	1960	3		23	散文	馬戲棚外	歐陽筠	
89	1960	3		24		等待	凌冷	
89	1960	3		99	小説	愛與恨	謝冰瑩	
90	1960	4		3	文學理論	莫泊桑談小説	黃思騁	莫泊桑=Guy de Maupassant/ギイド・モーパッサン
90	1960	4		5	新詩	雨夜	凌楓	
90	1960	4		6	文學理論	散文發展的悠長途程(下)	季薇	
90	1960	4		9	新詩	終曲	白垚	
90	1960	4		10	散文	住的煩惱	沙風	
90	1960	4		12	散文	自白	君紹	
90	1960	4		13	小説	暴雨驟來	王敬羲	
90	1960	4		15	散文	靜靜的呀吃河	羅門	呀吃=Langat/ランガット(スランゴール州)
90	1960	4		16	小説	大雨	南井	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
90	1960	4	19		散文	過年	黃潤岳	
90	1960	4	20		小說	疑	皇甫光	
90	1960	4	23		小說	跳芭蕾舞的女孩	蔡文甫	
90	1960	4	24		新詩	塔形的年代	羅門	
90	1960	4	99		小說	真實的神話	黃思聰	
91	1960	5	2			編者的話		
91	1960	5	3		小說	開帳大吉	原上草	
91	1960	5	7		小說	孀婦	莫泊桑	莫泊桑=Guy de Maupassant/ギイ・ド・モーパッサン;孀婦=Une veuve/寡婦
91	1960	5	9		散文	憶	子青	
91	1960	5	10		小說	外科手術	安東・契訶夫	安東・契訶夫=Anton Chekhov/アントン・チェーホフ;外科手術=Surgery
91	1960	5	12		詩歌	談談福建的民歌	張金傘	
91	1960	5	13		散文	難寫的信	李興	
91	1960	5	14		散文	風雨之夜	雅芽	
91	1960	5	15		散文	生活在膠園的一天	雲飛	
91	1960	5	16		散文	小夜曲	周喚	
91	1960	5	16		散文	沉默	周喚	
91	1960	5	17		散文	海戀	江夢	
91	1960	5	17		詩	雲	淑慧 譯	
91	1960	5	18		小說	空葬	黃思聰	
91	1960	5	21		遊記	板城山水	蕭遙天	
91	1960	5	99		小說	航程	黃崖	
92	1960	6	2			編者的話		
92	1960	6	3		散文	麥笛	季薇	
92	1960	6	4		小說	貓蛋	黃思聰	
92	1960	6	6		小說	阿欽婆婆的土法治病	彭同光	
92	1960	6	7		散文	杜鵑花	李季秀	
92	1960	6	7		詩	生命之歌	梅占魁	
92	1960	6	8			散文詩斷章 六月/我將要流浪/ 項鍊/告別憂鬱/藍色童夢/赴海/ 湖邊/憧憬之舟/仲夏夜之夢	柏雄	
92	1960	6	9		散文	月夜篇	原上草	
92	1960	6	10		散文	水碓	桑園	
92	1960	6	11		論文	文學與道德	陳銀漢	
92	1960	6	12		小說	告密的心	E. 愛倫坡	E. 愛倫坡=Edgar Allan Poe/エドガー・アラン・ポー;告密的心=The Tell-Tale Heart/おしゃべり心臓
92	1960	6	14		小說	聖誕禮物	奧・亨利	奧・亨利=O. Henry/オ・ヘンリー;聖誕禮物=The Gift of the Magi/賢者の贈り物
92	1960	6	16		散文	海	靜風	
92	1960	6	17		散文	祝福	藍影	
92	1960	6	17		散文	等待	暉萍	
92	1960	6	18		散文	古老的火車頭	歐陽筠	
92	1960	6	19		散文	霧裏的生活	瑩珍	
92	1960	6	20		散文	貞德隆素描	動靜	
92	1960	6	20		詩	舵邊	痲弦	
92	1960	6	21		小說	山芭裏的奇遇	陳志成	
92	1960	6	22		詩	破紙傘	黃思聰	
92	1960	6	23			公開的覆信		
92	1960	6	99		小說	某少男的日記	于蒼	
93	1960	7	2			編者的話		
93	1960	7	3		小說	柯爾尼老爹的秘密	都德	都德=Alphouse Daudet/アルフォンス・ドーデー;柯爾尼老爹的秘密=Le Secret de maître Cornille/コルニエ親方の秘密
93	1960	7	6		散文	童年的景象	動靜	
93	1960	7	7		散文	體育山上	周喚	
93	1960	7	8		戲劇	寓字票	幼珍	
93	1960	7	9		散文	墓旁	迺芳	
93	1960	7	10		散文	父親	櫻子	
93	1960	7	11		散文	和光陰賽跑	沈彌平	
93	1960	7	11		詩	楓	慕娜桑	
93	1960	7	12		寓言	獨立	崖風	
93	1960	7	12		散文	在黯澹的日子裏	君紹	
93	1960	7	12		詩	信奉	黃思聰	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
93	1960	7	7	13	散文	學習日文的日記	蕭遙天	
93	1960	7	15	15	小説	走死運の人	姚拓	
93	1960	7	18	18	散文	遐思	藍影	
93	1960	7	19	19	語録	詩語録	袁漢疆	
93	1960	7	19	19	詩	懷古	症弦	
93	1960	7	20	20	散文	在橋上	懿銘	
93	1960	7	20	20	小説	打鐘的老頭	科羅連訶	科羅連訶=Vladimir Korolenko/ウラジーミル・コロレンコ;打鐘的老頭=The Old Bell-Ringer/老いたる鐘つき
93	1960	7	22	22	詩	彩衣/給自己的詩	辛鬱	
93	1960	7	23	23	詩	公開的覆信		
93	1960	7	99	99	小説	親情的呼喚	段盈	
94	1960	8	2	2		編者的話		
94	1960	8	3	3	散文	橡林裏的夜聲	魯莽	
94	1960	8	5	5	小説	驚魂的一夜	史靈	
94	1960	8	6	6	詩	篝火	方山	
94	1960	8	7	7	詩	當你走後	白焄	
94	1960	8	7	7	小説	走失的鷄子	黃華	
94	1960	8	9	9	散文	午安・我愛	安東尼	安東尼=Anthony
94	1960	8	9	9	詩	青春的歡唱	黃亮	
94	1960	8	10	10	小説	妹妹下坡那天	麗磚	
94	1960	8	11	11	散文	走親戚	張兆	
94	1960	8	12	12	小説	等待上帝的真理	托爾斯泰	托爾斯泰=Lev Tolstoy/レフ・トルストイ
94	1960	8	15	15	散文	山湖寄簡	王嬭	
94	1960	8	16	16	散文	露營的晚上	莊牧	
94	1960	8	17	17	散文	無名橋	唐牧	
94	1960	8	18	18	散文	開門見山的怡保	林方	怡保=Ipoh/イポー(ペラ州)
94	1960	8	19	19	散文	自剖/頌歌	林雨	
94	1960	8	19	19	詩	聖地之歌	萍白汀	
94	1960	8	20	20	詩	布穀	華滋華斯	華滋華斯=William Wordsworth/ウィリアム・ワーズワース;布穀=To the Cuckoo/カッコウに寄す
94	1960	8	21	21	論文	從詩的本質看新詩	馬放	
94	1960	8	22	22	詩	足跡/荒夜	若賓	
94	1960	8	23	23		給一個青年詩人的信	黎爾克	黎爾克=Rainer Maria Rilke/ライナー・マリア・リルケ;給一個青年詩人的信=Letters to a Young Poet/若き詩人への手紙
94	1960	8	24	24	詩	在板城渡輪上	林蕙	板城=Penang/ペナン(州)
94	1960	8	25	25	論文	新詩的前途 摘自名詩論家林以亮的詩論	林以亮	
94	1960	8	25	25		蕉風對新詩創作所採的立場		
94	1960	8	26	26	論文	千頭萬緒話新詩	林音	
94	1960	8	28	28		公開的覆信		
94	1960	8	99	99	小説	獵虎者	黃思聰	
95	1960	9	2	2		編者的話		
95	1960	9	3	3	小説	阿敏娜	梁園	
95	1960	9	4	4	詩	河流	夢華	
95	1960	9	5	5	小説	養鴨的故事	山芭仔	
95	1960	9	6	6	散文	夜訪燕子城	魯莽	
95	1960	9	8	8	散文	大塊假我以文章	流流	
95	1960	9	9	9	詩	訴 獻給我底愛人	碧玉	
95	1960	9	10	10	小説	不拿刀的劊子手	戴文東	
95	1960	9	12	12	小説	猴子的風波	傑倫	目次では著者名は「史靈」
95	1960	9	13	13	散文	懷念	薩那隆	
95	1960	9	14	14	散文	磨頂放踵的三日 為本校售義續券而作	漪漣	
95	1960	9	16	16	詩	夜雨	陳愕	
95	1960	9	16	16	小説	母與女	丘華	
95	1960	9	17	17	小説	第一課	馬漢	
95	1960	9	19	19	散文	舊夢讀影錄	蕭遙天	
95	1960	9	21	21	散文	陽光	君紹	
95	1960	9	21	21	詩	眷念	紅葉	
95	1960	9	22	22	小説	有迴音的房子	鮑斯威 著;王載寶 譯	鮑斯威=T. F. Powys/ T・F・ポウイス;有迴音的房子=The House With the Echo/木靈のする家

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
95	1960	9		23	散文	黃昏的礦場	沈彌平	
95	1960	9		24	散文	站住吧, 詩人們!	童蒙	
95	1960	9		26	散文	詩與感情	陸林	
95	1960	9		99	小說	五里凹之花	姚拓	
96	1960	10		2		編者的話		
96	1960	10		3	小說	不速之客	賈乃德	
96	1960	10		6	散文	迎春記	古月	
96	1960	10		7	散文	榴槤的懷念	林方	
96	1960	10		7	詩	寂莫的詩篇	陳世能	
96	1960	10		8	小說	一輛老爺車	Abd. Rahman bin Mohd. Ali 著; 黃堯高 譯	Abdul Rahman bin Mohd. Ali/アブドゥル・ラーマン・モハマド・アリ
96	1960	10		9	散文	紅葉之歌	君紹	
96	1960	10		9	詩	另一世代的春天	黃亮	
96	1960	10		10	小說	麥克威廉夫婦的故事	馬克・吐溫	馬克・吐溫 = Mark Twain/マーク・トウェイン; 麥克威廉夫婦的故事 = The McWilliamses And The Burglar Alarm/マックウィリアムズ夫妻と盗難警報器
96	1960	10		12	詩	五月	汀白萍	
96	1960	10		13	散文	舊夢讀影錄(下)	蕭遙天	
96	1960	10		15	小說	市政長官	法朗士	法朗士 = Anatole France/アナートル・フランス
96	1960	10		17	散文	鷹	魯莽	
96	1960	10		18	詩	遠洋感覺	痙弦	
96	1960	10		19	小說	不合時宜的一刀	史靈	
96	1960	10		20	散文	啟蒙老師	宣建人	
96	1960	10		21	散文	新詩的出路	趙康棣	
96	1960	10		23	散文	新派詩平議	徐速	
96	1960	10		25	散文	新詩舊談	唐承慶	
96	1960	10		27	散文	談新詩	岳騫	
96	1960	10		28		公開的覆信		
96	1960	10		99	小說	吡叻河的哀怨	黃崖	吡叻 = Perak/ペラ(州)
97	1960	11		2		編者的話		
97	1960	11		3	散文	失落的雨傘	林蕙	
97	1960	11		4	散文	感恩	君紹	
97	1960	11		4	詩	往事	宇文慧	
97	1960	11		4	詩	邊疆小夜曲	痙弦	
97	1960	11		5	詩	海底懷念/夜記/初沱	王葛	
97	1960	11		5	詩	鐘聲	何原	
97	1960	11		5	詩	黃昏二重奏	林方	
97	1960	11		6	小說	睦鄰	村生	
97	1960	11		7	小說	少女的悲哀	陳建成	
97	1960	11		8	散文	細雨/夜	遊塵	
97	1960	11		9	散文	緘默	文慧	
97	1960	11		9	詩	尋覓	閃亮	
97	1960	11		9	詩	天涯	戴清壽	
97	1960	11		9	詩	有一個晚上	冷燕秋	
97	1960	11		10	散文	兩天・漲溪・捉魚	樑誌慶	
97	1960	11		10	詩	心願	秋人	
97	1960	11		10	詩	小河	龍留	
97	1960	11		11	散文	粉筆生涯	李旺開	
97	1960	11		12	詩	慾的塑像	羅門	
97	1960	11		13	散文	潮聲	夢華	
97	1960	11		14	散文	童年的一頁回憶	沈彌平	
97	1960	11		15	小說	一個畫家的誕生	莫洛亞	莫洛亞 = André Maurois/アンドレ・モーロワ
97	1960	11		16	詩	肥/瘦	林東山	
97	1960	11		17	小說	生活的風波	原上草	
97	1960	11		20	散文	新詩的形式和內容	秋沙	
97	1960	11		22	散文	末日	維林	
97	1960	11		23	論文	經驗告訴我	王平陵	
97	1960	11		24	詩	懷想	子鳳	
97	1960	11		25	詩	我願	林莪	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
97	1960	11		26		公開の覆信		
97	1960	11		27	小説	孤獨の人	思加	
97	1960	11		29	小説	褲子	張子深	
98	1960	12		2		蕉風月刊第一百期改版啓事		
98	1960	12		3	散文	散文詩四章	屠格涅夫	屠格涅夫=Ivan Turgenev/イワン・ツルゲーネフ
98	1960	12		4	散文	隣家の孩子	麗磚	
98	1960	12		6	小説	最後一課	都德	都德=Alphouse Daudet/アルフォンス・ドーデー;最後一課=La Dernière Classe/最後の授業
98	1960	12		7	散文	夢醒的時候	陳敏方	
98	1960	12		8	散文	鵝嘜河	莊牧	鵝嘜=Gombak/ゴンバック(スランゴール州)
98	1960	12		9	詩	我懷唸妳, 在遠方	寒星	
98	1960	12		9	詩	逆旅者的憂鬱	紅葉	
98	1960	12		9	詩	作晚的夢	林蕙	
98	1960	12		9	詩	村晚	廣德	
98	1960	12		10	散文	第一次嘗試謀生	王觀新	
98	1960	12		12	小説	披髮的女鬼	黃堯高	
98	1960	12		14	詩	牧者	何原	
98	1960	12		14	詩	組曲	汀白萍	
98	1960	12		15	散文	殺豬似的剃頭滋味	姚拓	
98	1960	12		16	小説	苦命的霜梅	史靈	
98	1960	12		18	散文	釣魚樂	君紹	
98	1960	12		20	散文	苦旱的農村	高烽	
98	1960	12		21	小説	李大媽之死	王俠	
98	1960	12		22	詩	慰	冷燕秋	
98	1960	12		23	散文	從小處看世事	集點	
98	1960	12		99	小説	酒鬼的故事	契訶夫	
99	1961	1		2		本刊啓事		
99	1961	1		3	散文	婚喪大典	徐速	
99	1961	1		5	詩	你的名字	黃戈二	
99	1961	1		6	詩	黃葉	王淡寧	
99	1961	1		7	散文	平凡的吧羅	集點	
99	1961	1		8	散文	苔蘚	魯莽	
99	1961	1		9	詩	銀睡鞋	痲弦	
99	1961	1		10	散文	烏鴉	山芭仔	
99	1961	1		10	書簡	心曲	于青	
99	1961	1		11		喀爾巴阡山的玫瑰	比爾・卡瑪拉	比爾・卡瑪拉=Pierre Gamarra/ピエール・ガマラ;喀爾巴阡山的玫瑰=La rose des Karpathes/カルパティア山脈の薔薇
99	1961	1		14	散文	神燈	含格	
99	1961	1		15	散文	遊萬拉峇魯	林楓	萬拉峇魯=Bandar Baharu/バンドルバル(クダ州)
99	1961	1		15	詩	沙啞的腔調	閃亮	
99	1961	1		16	小説	晚年	區璣	
99	1961	1		18	散文	瀑布	王驥	
99	1961	1		18	散文	倔強的生命	趙深	
99	1961	1		18	詩	沙灘上/藍空/貝壳	休莪	
99	1961	1		18	詩	晨歌	李巍	
99	1961	1		18	詩	詩人	林蕙	
99	1961	1		19	雜文	亞答樓隨筆 談人名/舊書/書捲氣	新客	
99	1961	1		20	散文	蝴蝶	君紹	
99	1961	1		21	小説	我中福利彩票那天	方大靖	
99	1961	1		24		讀者來函		
99	1961	1		99	小説	拱橋	郭衣洞	
100	1961	2		2		本刊啓事		
100	1961	2		3	散文	飢餓的光芒	林蔭	
100	1961	2		4	詩	雨夜	慕燕	
100	1961	2		4	詩	電光遠逝/深秋・庭園	羅門	
100	1961	2		4	詩	詩人底嘆息	艾文	
100	1961	2		5	散文	勞碌	原上草	
100	1961	2		6	小説	一粒子彈	阿利・蘇卡迪	阿利・蘇卡迪=Ali Sukardi/アリ・スカルディ作;呂卓譯

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
100	1961	2	7		詩	悼 致老祖母的亡魂	紅葉	
100	1961	2	8		小説	暹羅一婦人	樑園	暹羅=Siam/シャム
100	1961	2	9		散文	告別記憶	君紹	
100	1961	2	10		散文	風箏	宣建人	
100	1961	2	11		遊記	我在拉坑	廖迅	
100	1961	2	12			托爾斯泰逝世五十周年	筱臣	托爾斯泰=Lev Tolstoy/レフ・トルストイ
100	1961	2	14		小説	翁媳之間	蔡文甫	
100	1961	2	15		散文	叮嚀	阮清	
100	1961	2	15		詩	三部曲 生命底火花/心曲/倩影	艾夫	
100	1961	2	16		散文	木偶戲及其他	姚拓	
100	1961	2	17		散文	新年絮語	新客	
100	1961	2	19		小説	驚夢記	霍桑	霍桑=Nathaniel Hawthorne/ナサニエル・ホーソーン
100	1961	2	23		散文	熱心朋友	萬家笠	
100	1961	2	24			給讀者的報告		
101	1961	3	2			編者的話		
101	1961	3	3		散文	捨下巴骨的日子	黃牧文	
101	1961	3	4		詩	午夜	戰鴻	
101	1961	3	5		散文	紅豆的懷念	淡瑩	
101	1961	3	6		散文	手錶	辜健智	
101	1961	3	7		散文	狗	艾芸	
101	1961	3	8		小説	癡心女子	鍾虹	
101	1961	3	9		散文	陌生的搭客	陳郁	
101	1961	3	10		散文	在五嶼島的一天	麗博	
101	1961	3	11		詩	在巴特申山上	君紹	
101	1961	3	11		詩	海上的記憶	陳慧樺	
101	1961	3	11		詩	古琴	綠穗	
101	1961	3	12		散文	半塊燒餅	姚拓	
101	1961	3	14		散文	愛情的遐想	夢華	
101	1961	3	15		小説	迎駕	馬漢	
101	1961	3	17		雜文	閑花集 哀哀父母/文章憎命	藍空	
101	1961	3	18		散文	搬家	黃光華	
101	1961	3	19		童話	快樂王子	王爾德	王爾德=Oscar Wilde/オスカー・ワイルド; 快樂王子=The Happy Prince/幸福の王子
101	1961	3	20		詩	恐怖之夜	藏風	
101	1961	3	20		詩	感	黑三雪	
101	1961	3	23		小説	藝術家	李崇陽	
101	1961	3	24		散文	問題	可人	
101	1961	3	99		中篇文叢	浪花	黃崖	
102	1961	4	2			編者的話		
102	1961	4	3		散文	現代馬來文學	黃堯高	
102	1961	4	5		隨筆	談「斧刑」	徐速	
102	1961	4	7		散文	晏斗河戀歌	憂蕙	
102	1961	4	8		散文	海鷗	魯莽	
102	1961	4	10		小説	獄聲	陳啟迅	
102	1961	4	11		詩	孕婦島	周喚	
102	1961	4	12		散文	獨遊者的獨白	陳容子	
102	1961	4	13		散文	流水	藍影	
102	1961	4	14		隨筆	老年人的茶店	史靈	
102	1961	4	15		小説	彷徨	黃亮	
102	1961	4	16		詩	黑夜行車	林蕙	
102	1961	4	17		散文	街頭	高樑秀	
102	1961	4	18		散文	花朵	君紹	
102	1961	4	18		散文	一個晚上	光榮	
102	1961	4	19		散文	養蠶的興緻	張兆	
102	1961	4	20		詩	陰雲蓋著天宇	綠穗	
102	1961	4	21		小説	酷刑	陸羽	
102	1961	4	99		中篇文叢	騎馬的將軍	黃潤岳	
103	1961	5	2			編者的話		
103	1961	5	3			簡介艾略特和「荒原」	葉逢生	艾略特=T. S. Eliot/T・S・エリオット;荒原=The Waste Land/荒地
103	1961	5	4		詩	荒原	T. S. Eliot 作; 維廉譯	T. S. Eliot/T・S・エリオット;荒原=The Waste Land/荒地

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
103	1961	5	6		散文	絮絮	葉光榮	
103	1961	5	8		小説	炎熱の午後	黃崖	
103	1961	5	12		小説	客來前後	王敬羲	
103	1961	5	13		散文	無名湖	林霖	
103	1961	5	14		小説	三代	蔡文甫	
103	1961	5	16		散文詩	散文詩兩章 船/公園	痲弦	
103	1961	5	17		散文	窗及其他 窗/星星/草場	高峯	
103	1961	5	18		詩	一瞬	周喚	
103	1961	5	18		詩	黃昏	徐柏雄	
103	1961	5	18		詩	父親墓前	林蕙	
103	1961	5	19		小説	少爺	麗磚	
103	1961	5	21		散文	人情味	徐速	
103	1961	5	99		中篇文叢	賽納姑娘	端木虹	
104	1961	6	2			編者的話		
104	1961	6	3		論文	談「意識流」小説	莊重	
104	1961	6	5		小説	三封信	楊思謙	
104	1961	6	7		散文	潮起潮落	魯莽	
104	1961	6	9		小説	義務媒人	姚拓	
104	1961	6	12		詩	暮雨	小峰	
104	1961	6	12		詩	靜靜的夜	陳慧樺	
104	1961	6	13		小説	病	黃戈二	
104	1961	6	15		小説	爐邊	陸林	
104	1961	6	18		小説	心事	吳玉音	
104	1961	6	19		散文	夜街	陳郁	
104	1961	6	20		散文	捕魚記	村生	
104	1961	6	22		詩	荒原	T. S. Eliot 作; 維廉 譯	T. S. Eliot/ T・S・エリオット; 荒原 = The Waste Land/ 荒地
104	1961	6	24		詩	讓我重歸存在	彭邦禎	
104	1961	6	99		小説	歸來	馬漢	
105	1961	7	2			編者的話		
105	1961	7	3		論文	伍爾芙夫人	林音	伍爾芙 = Virginia Woolf/ ヴァージ ニア・ウルフ
105	1961	7	5		小説	傳統	梁園	
105	1961	7	6		詩	三月的雨	徐虹	
105	1961	7	6		詩	戀	有恆	
105	1961	7	6		詩	吉芙道上	林蕙	
105	1961	7	6		詩	在落花飄香的果樹下	艾草	
105	1961	7	7		散文	黃昏散記	靜子	
105	1961	7	8		小説	無弦琴	黃崖	
105	1961	7	11		散文	觀摩大會	張兆	
105	1961	7	13		小説	清明節	孟瑤	
105	1961	7	15		散文	赤道的春天	李旺開	
105	1961	7	16		論文	談文藝批評的態度「星星、 月亮、太陽」是黃色的嗎?	丁星文	
105	1961	7	18		小説	遺產	Virginia Woolf 著; 張曼儀 譯	Virginia Woolf/ ヴァージニア・ウル フ
105	1961	7	20		詩	悲劇年代	周喚	
105	1961	7	20		詩	火盜	白垚	
105	1961	7	21		小説	栽培	原上草	
105	1961	7	23		詩	黃昏	黑三雪	
105	1961	7	23		詩	吹簫者	覃子豪	
105	1961	7	99		小説	雁語	張子深	
106	1961	8	2			編者的話		
106	1961	8	3			悼海明威	莊重	海明威 = Ernest Hemingway/ アー ネスト・ヘミングウェイ
106	1961	8	5		小説	殺人者	海明威	海明威 = Ernest Hemingway/ アー ネスト・ヘミングウェイ
106	1961	8	9		散文	愁之女	季薇	
106	1961	8	10		小説	飢餓之火	陳孟	
106	1961	8	11		詩	赤道之歌	馬角	
106	1961	8	11		詩	甘榜加拉里的夜晚	林莪	甘榜加拉里 = Kampung Keladi/ カ ンボン・クラディ(クダ州)
106	1961	8	12		小説	晨曦之前	林蔭	
106	1961	8	13		詩	六月之外	周夢蝶	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
106	1961	8		14	散文	記憶裡的山	靜子	
106	1961	8		15	小説	微笑	野薔薇	
106	1961	8		17	散文	含羞草	憂蕙	
106	1961	8		18	散文	沙灘	樑誌慶	
106	1961	8		19	散文	思念	易草舒	
106	1961	8		19	散文	浪花	陳桃	
106	1961	8		20	小説	鼻子	Alberto Moravia 作; 魏子雲 譯	Alberto Moravia/アルベルト・モラヴィア
106	1961	8		22	小説	歌手	嚴青	
106	1961	8		23	詩	深夜吟	龔虹	
106	1961	8		24	散文	斷想	于青	
106	1961	8		25	小説	湖上盪舟	蔡文甫	
106	1961	8		27	詩	凝望	徐柏雄	
106	1961	8		99	中篇文叢	在夾縫中	集文	
107	1961	9		2		編者的話		
107	1961	9		3	論文	文壇奇人 康拉第	林音	康拉第=Joseph Conrad/ジョセフ・コンラッド
107	1961	9		5	小説	生日	秋朗	
107	1961	9		8	散文	落日	魯莽	
107	1961	9		10	小説	鳥語花香	樑園	
107	1961	9		11	詩	夜曲	辛鬱	
107	1961	9		11	詩	繫星的殘月	陳錦標	
107	1961	9		11	詩	桑門篇	林苓	
107	1961	9		12	散文	海	憂草	
107	1961	9		13	小説	酒醒後	馬漢	
107	1961	9		16	詩	海灘之夜	張曼儀	
107	1961	9		16	小説	狗	李崇陽	
107	1961	9		17	詩	在榴蓮芭	星月虹	
107	1961	9		18	小説	淺湖	康拉第 著;琦童節 譯	康拉第=Joseph Conrad/ジョセフ・コンラッド; 淺湖=The Lagoon/潟
107	1961	9		21	散文	故園	莊牧	
107	1961	9		22	詩	夜森林	周喚	
107	1961	9		22	詩	夢之視境	彭邦禎	
107	1961	9		23	散文	紙鷲	年紅	
107	1961	9		24	散文	榕樹之憶	原上草	
107	1961	9		25	小説	三個十字架	黃崖	
107	1961	9		28	詩	夜航	林蕙	
107	1961	9		28	詩	離別	冷燕秋	
107	1961	9		99	中篇文叢	鉄棘藜內	黃戈二	
108	1961	10		2		編者的話		
108	1961	10		3	論文	威廉・佛克納	莊重	威廉・佛克納=William Faulkner/ウィリアム・ フォークナー
108	1961	10		5	小説	拋錨	葉逢生	
108	1961	10		8	散文	夜,我有無盡 的思潮	陳容子	
108	1961	10		10	小説	誘惑	葉曼沙	
108	1961	10		11	詩	動物園的下午	馬角	
108	1961	10		13	散文	西瓜園之行	村生	
108	1961	10		14	詩	解嘲	白屏	
108	1961	10		14	詩	百貨公司	羊城	
108	1961	10		15	小説	孤寂的老人	集文	
108	1961	10		17	散文	山城的懷念	靜子	
108	1961	10		18	小説	熊	威廉・佛克納 著; 聶華苓 譯	威廉・佛克納=William Faulkner/ウィリアム・ フォークナー;熊=The Bear/熊
108	1961	10		21	小説	沉船	郭衣洞	
108	1961	10		23	詩	生命之歌	童常	
108	1961	10		23	詩	六月之晨	林北岸	
108	1961	10		23	詩	都市	林莪	
108	1961	10		99	中篇文叢	科學家的夢	黃潤岳	
109	1961	11		2		編者的話		
109	1961	11		3	論文	到燈塔去!	林音	
109	1961	11		5	小説	父與子	陳孟	
109	1961	11		7	散文	烏鴉	冰谷	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
109	1961	11		7	詩	豊收	丘梅	
109	1961	11		8	小説	美好的時刻	馬漢	
109	1961	11		10	詩	黎明來自鳥聲中	林蕙	
109	1961	11		11	散文	失落的愛	陳容子	
109	1961	11		12	小説	石碑上的微笑臉孔	姚拓	
109	1961	11		14	詩	鵝	秋朗	
109	1961	11		14	詩	瘋狂的時刻	覃子豪	
109	1961	11		15	小説	傘	古寅	
109	1961	11		16	小説	熊	佛克納 著;聶華苓 譯	佛克納=William Faulkner/ウィリアム・フォークナー;熊=The Bear/熊
109	1961	11		18	詩	春	彭邦禎	
109	1961	11		19	散文	產婆	謝冰瑩	
109	1961	11		20	詩	樹的贊歌	郭江	
109	1961	11		21	小説	生日禮物	藍影	
109	1961	11		22	散文	夜街	陳慧樺	
109	1961	11		22	散文詩	散文詩三章	沈甸	
109	1961	11		23	散文	雨夜	艾文	
109	1961	11		99	小説	夢與醒	黃崖	
110	1961	12		2		編者的話		
110	1961	12		3	論文	湯瑪斯・曼	莊重	湯瑪斯・曼=Thomas Mann/トーマス・マン
110	1961	12		5	小説	庸人	葉逢生	
110	1961	12		8	散文	天綫桿	魯莽	
110	1961	12		9	詩	別語	秋朗	
110	1961	12		10	詩	逍遙遊	周夢蝶	
110	1961	12		10	詩	我曾深愛過你	林蕙	
110	1961	12		11	小説	打虎英雄	梁園	
110	1961	12		12	詩	青春	有恆	
110	1961	12		13	散文	健園	王敬羲	
110	1961	12		14	小説	卑微的人	郭良蕙	
110	1961	12		18	散文	墾荒記	靜子	
110	1961	12		18	詩	長街	管管	
110	1961	12		19	小説	過節	阿然	
110	1961	12		20	散文	萬年青	馬琦	
110	1961	12		20	詩	浪人吟	周喚	
110	1961	12		21	小説	預言者之家	湯瑪斯・曼 著;張先諸 譯	湯瑪斯・曼=Thomas Mann/トーマス・マン;預言者之家=Beim Propheten/預言者の家で
110	1961	12		24	散文	飛的嚮往	憂草	
110	1961	12		99	小説	尋人	白樺	
111	1962	1		2		編者的話		
111	1962	1		3	論文	良知的召喚者 卡謬	于蓬	卡謬=Albert Camus/アルベール・カミュ
111	1962	1		5	小説	前夜	馬漢	
111	1962	1		7	詩	薔薇園	彭邦禎	
111	1962	1		8	散文	海濱遐思	樑瑞明	
111	1962	1		10	小説	罪過	集文	
111	1962	1		11	詩	空間之書	愛倫	
111	1962	1		11	詩	子夜	子穆	
111	1962	1		12	散文	晚渡	羅苓	
111	1962	1		13	散文	雨季	原上草	
111	1962	1		14	小説	死	陳孟	
111	1962	1		15	散文	吡叻河之戀	林霖	吡叻=Perak/ペラ(州)
111	1962	1		16	散文	叮嚀和關懷	張子深	
111	1962	1		18	詩	詩二章	白垚	
111	1962	1		19	小説	天亮之前	仁政	
111	1962	1		20	散文	閒情	陳桃	
111	1962	1		21	散文	迎神的日子	陳慧樺	
111	1962	1		22	小説	日兒與月女	曼殊斐兒 作;薩滿 譯	曼殊斐兒=Katherine Mansfield/キャサリン・マンズフィールド;日兒與月女=Sun and Moon/サンとムーン
111	1962	1		24	散文	芽苞	君紹	
111	1962	1		99	小説	春夢	李萌	
112	1962	2		2		編者的話		

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
112	1962	2		3	論文	薛西弗斯的神話	A. 卡謬 作; 朱乃長 譯	卡謬=Albert Camus/アルベール・カミュ; 薛西弗斯的神話=The Myth of Sisyphus/シーシュポスの神話
112	1962	2		4	詩	燈	覃子豪	
112	1962	2		5	小說	羊	梁園	
112	1962	2		6	散文	燈下兩題	憂草	
112	1962	2		7	小說	懺悔	黃崖	
112	1962	2		11	散文	圓鬧鐘	吳靜子	
112	1962	2		12	詩	閒描	喬靜	
112	1962	2		12	詩	無題	麥留芳	
112	1962	2		12	小說	旅途	藍影	
112	1962	2		13	詩	米鄉頌歌	林蕙	
112	1962	2		13	詩	啊, 晴天!	綠穗	
112	1962	2		14	散文	虎	莎鈴	
112	1962	2		15	小說	怒吼	蔡文甫	
112	1962	2		16	詩	神語	金沙	
112	1962	2		17	散文	靜夜的思潮	冰谷	
112	1962	2		18	散文	狗的故事	梁誌慶	
112	1962	2		20	小說	鑽石吉他	杜魯門 作; 魏子雲 譯	杜魯門=Truman Capote/トルーマン・カポーティ; 鑽石吉他=A Diamond Guiter/ダイヤのギター
112	1962	2		22	詩	沉西的落日	羊城	
112	1962	2		99	中篇文叢	花灘溪之戀	黃潤岳	
113	1962	3		2		編者的話		
113	1962	3		3	評論	祝新綠出版社的成立	林音	
113	1962	3		3	評論	讓青年作家站起來!	俞安	
113	1962	3		4	評論	門外談詩	古劍	
113	1962	3		4	評論	建立良好的批評風氣	李伶	
113	1962	3		5	小說	原野風雨	陳孟	
113	1962	3		7	散文	新婦	彭邦禎	
113	1962	3		9	散文	春酒	陳容子	
113	1962	3		10	小說	魚與熊掌	葉逢生	
113	1962	3		13	詩	致唱者	冷燕秋	
113	1962	3		14	散文	我的太太	李旺開	
113	1962	3		15	小說	補贖	集文	
113	1962	3		17	散文	春天・晨街	原上草	
113	1962	3		18	小說	鐘聲	年紅	
113	1962	3		19	雜文	機械文明的功過	黃思騁	
113	1962	3		20	詩	美的投影	汀白萍	
113	1962	3		21	散文	爐火	君紹	
113	1962	3		22	小說	玩具銀行	William March 著; 樹南 譯	William March/ウィリアム・マーチ; 玩具銀行=The Toy Bank
113	1962	3		24	散文	靜寂的園子	林蔭	
113	1962	3		24	詩	歲末	張力	
113	1962	3		99	中篇文叢	職業病	姚拓	
114	1962	4		2		編者的話		
114	1962	4		3	小論	值得提倡的聚餐會	丁文	
114	1962	4		3	小論	思想害了我們	劉丕	
114	1962	4		4	小論	詩人, 請聽我說!	古劍	
114	1962	4		4	小論	創辦小型文藝刊物	李茹	
114	1962	4		5	小說	春聯	梁園	
114	1962	4		6	散文詩	刀鷹及其他	沈甸	
114	1962	4		7	散文	祝福青春	憂草	
114	1962	4		8	詩	海洋幻覺詩	金沙	
114	1962	4		9	小說	她的煩惱	秋朗	
114	1962	4		11	散文	父親的糞籃	張兆	
114	1962	4		12	詩	期待	山芭仔	
114	1962	4		12	詩	劫後	林方	
114	1962	4		12	詩	哦, 憂鬱!	綠穗	
114	1962	4		13	小說	大人小事	易草舒	
114	1962	4		14	詩	深夜行	林蕙	
114	1962	4		15	散文	陽光	魯莽	
114	1962	4		17	散文	春天	吳靜子	
114	1962	4		18	小說	在長途「的士」上	余適文	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
114	1962	4	22		散文	感激の心	陳慧樺	
114	1962	4	23		詩	現代西洋詩選 山崗上	A. E. Housman; 王美日 譯	Alfred Edward Housman/アルフレッド・エドワード・ハウスマン
114	1962	4	23		詩	現代西洋詩選 練習曲	R. M. Rilke; 羅珞加 譯	Rainer Maria Rilke/ライナー・マリア・リルケ
114	1962	4	23		詩	現代西洋詩選 蘋果島	Robert Graves; 芝行 譯	Robert Graves/ロバート・グレーヴス
114	1962	4	23		詩	現代西洋詩選 最終的理由	Stephen Spender; 黃仲蓉 譯	Stephen Spender/スティーヴン・スペンダー
114	1962	4	24		詩	現代西洋詩選 小人物	Emily Dickinson; 李盈 譯	Emily Dickinson/エミリー・ディキンソン
114	1962	4	24		詩	現代西洋詩選 放浪	Ezra Pound; 陳進成 譯	Ezra Pound/エズラ・パウンド
114	1962	4	24		詩	現代西洋詩選 西風	J. Masefield; 葉珊 譯	John Masefield/ジョン・メイスフィールド
114	1962	4	24		詩	現代西洋詩選 冬日市肉	Oscar Williams; 周英雄 譯	Oscar Williams/オスカー・ウィリアムズ
114	1962	4	99		小説	帶殼的蝸牛	王是	
115	1962	5	2			編者的話		
115	1962	5	3		論文	名氣是害人的	呂良	
115	1962	5	3		論文	馬來亞文學與文化的形成	溫梓川	
115	1962	5	4		論文	新！新！！新！！！！	尤青	
115	1962	5	5		小説	二姐	陳孟	
115	1962	5	6		詩	思念	周喚	
115	1962	5	6		詩	時代	馬角	
115	1962	5	7		散文	湖濱	瑞明	
115	1962	5	7		詩	爸爸睡了	艾草	
115	1962	5	8		小説	籃毬場上	馬漢	
115	1962	5	10		詩	我在沙漠裏謳歌	廖迅	
115	1962	5	10		詩	第一次的微笑	狄遲荐	
115	1962	5	11		散文	靜夜遐思	藍影	
115	1962	5	12		詩	夜行	冰谷	
115	1962	5	12		詩	夜歌	艾文	
115	1962	5	13		小説	晚餐	吳靜子	
115	1962	5	14		詩	三月時	秋吟	
115	1962	5	15		散文	印第安鐘	王敬羲	
115	1962	5	16		小説	愛與死	年紅	
115	1962	5	17		散文	等待	林放	
115	1962	5	18		散文	鞭子	沙河雁	
115	1962	5	19		小説	孤島逐客	阿蒙斯壯;石夫 譯	阿蒙斯壯=Martin Armstrong/マーティン・アームストロング
115	1962	5	24		散文	雨過天青	梁誌慶	
115	1962	5	99		小説	三十四歲的小姐	黃崖	
116	1962	6	2			編者的話		
116	1962	6	3		小論	不能再袖手旁觀！	孫源	
116	1962	6	3		小論	我們應有的瞭解	莊重	
116	1962	6	4		小論	歡迎春天的使者	俞安	
116	1962	6	5		小説	賣田地	梁園	
116	1962	6	6		詩	檻外的黑豹	金沙	
116	1962	6	6		詩	蠟炬	林方	
116	1962	6	7		散文	八角亭裡的一夜	原上草	
116	1962	6	9		小説	海派作風	趙同	
116	1962	6	12		散文	牆	憂草	
116	1962	6	13		小説	法庭內外	洪亮	
116	1962	6	16		散文	我與白話文	謝冰瑩	
116	1962	6	17		詩	迷惘之歌	羊城	
116	1962	6	17		詩	綠色的夢	林綠	
116	1962	6	18		小説	歌女	集文	
116	1962	6	20		小説	阿蕾與橡籽	季河沙	
116	1962	6	21		詩	飛瀑	張力	
116	1962	6	22		小説	世紀末	李崇陽	
116	1962	6	23		詩	我和海的樂曲	戴清壽	
116	1962	6	24		散文	照明彈	君紹	
116	1962	6	99		小説	療養院	劉前度 譯	Somerset Maugham/サマセット・モーム;療養院=Sanatorium/サナトリウム

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
117	1962	7		2		編者の話		
117	1962	7		3	評論	自信與狂妄	許願	
117	1962	7		3	評論	文藝作品的價值	葉逢生	
117	1962	7		4	評論	寫詩不是成功的捷徑	劉茵	
117	1962	7		5	小説	悲劇的序幕	黃崖	
117	1962	7		8	散文	月夜	薩那隆	
117	1962	7		8	詩	難忘	冷燕秋	
117	1962	7		9	小説	開玩笑的代價	陳孟	
117	1962	7		10	詩	世紀末	周喚	
117	1962	7		11	散文	生命的舞躑	莊牧	
117	1962	7		12	小説	新車	年紅	
117	1962	7		13	詩	午	傅家文	
117	1962	7		14	散文	黃昏的夢	林綠	
117	1962	7		15	小説	不安的心	蔡文甫	
117	1962	7		17	散文	小狗與花貓	曉曉	
117	1962	7		18	散文	我的丈夫	文芝	
117	1962	7		19	詩	高原之歌	陳慧樺	
117	1962	7		20	傳記	薛伍德・安特生	溫梓川	薛伍德・安特生=Sherwood Anderson/ シャーウッド・アンダースン
117	1962	7		21	小説	還鄉記	安特生 作; 溫梓川 譯	安特生=Sherwood Anderson/ シャーウッド・アンダースン
117	1962	7		24	散文	五月的清晨	于青	
117	1962	7		99	小説	失落的愛	張寒	
118	1962	8		2		編者的話		
118	1962	8		3	小論	悼福剋納	林音	福克納=William Faulkner/ ウィリアム・フォークナー
118	1962	8		4	小論	轉機・危機・生機	于聰	
118	1962	8		5	小説	好女婿	原上草	
118	1962	8		7	詩	污潭	金沙	
118	1962	8		8	小説	醜惡的人	余無愁	
118	1962	8		11	小説	飛機場送行記	姚拓	
118	1962	8		14	詩	瘋狂的海	秋吟	
118	1962	8		14	詩	盲者	馬角	
118	1962	8		14	詩	雨中歸來	艾文	
118	1962	8		14	詩	鷹隼	胎鎮	
118	1962	8		15	散文	晚潮	樑瑞明	
118	1962	8		16	小説	一個殺人犯的日記	葉曼沙	
118	1962	8		19	散文	深更	憂草	
118	1962	8		21	小説	還鄉記(下)	安特生 作; 溫梓川 譯	安特生=Sherwood Anderson/ シャーウッド・アンダースン
118	1962	8		24	詩	斑鳩	紫荊	
118	1962	8		99	小説	報恩	梁園	
119	1962	9		2		編者的話		
119	1962	9		3	小説	樓頂上的瘋漢	Aziz Nesin 作; 金玉滿 譯	Aziz Nesin/アズィズ・ネシン; 樓頂上的瘋漢=There Is a Nut on the Roof
119	1962	9		4	詩	仙人掌	林方	
119	1962	9		5	隨筆	水滸雜話	溫梓川	
119	1962	9		6	詩	錦思集	林蕙	
119	1962	9		7	小説	楊桃樹下	陳孟	
119	1962	9		8	詩	殘燼	童常	
119	1962	9		9	散文	「牛皮靴」與「小女孩」	王敬羲	
119	1962	9		10	小説	考驗	馬漢	
119	1962	9		12	詩	我的存在	張力	
119	1962	9		13	散文	船	梁誌慶	
119	1962	9		14	小説	偏照的陽光	夢平	
119	1962	9		16	詩	舞	秋朗	
119	1962	9		17	散文	友情	吳靜子	
119	1962	9		18	小説	走向光明	林綠	
119	1962	9		20	散文	第一顆星星	藍影	
119	1962	9		21	隨筆	戒煙	黃思聰	
119	1962	9		22	小説	兩個理髮師	羅軍	
119	1962	9		23	詩	歌及其他	Christina Rossetti; 張曼儀 譯	Christina Rossetti/ クリスティーナ・ロセッティ

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
119	1962	9	99		小説	窗内・窗外	黃崖	
120	1962	10	2			編者の話		
120	1962	10	3		小論	並不糊塗的糊塗蟲	李源	
120	1962	10	3		小論	談文藝批評	莊重	
120	1962	10	4		小論	挖臭腳，洗臭腳！	梁園	
120	1962	10	5		小説	掃墓	尓無愁	
120	1962	10	8		詩	浪曲	金沙	
120	1962	10	9		散文	難行的夜路	原上草	
120	1962	10	10		詩	故鄉的路	周喚	
120	1962	10	11		小説	穀子熟了	憂草	
120	1962	10	12		詩	夜市後	喬靜	
120	1962	10	13		散文	波光綠影裡的太平湖	冰谷	
120	1962	10	14		小説	迷途	年紅	
120	1962	10	17		小説	方炳生	李旺開	
120	1962	10	18		小説	快擇	秋朗	
120	1962	10	20		散文	想飛	瑞明	
120	1962	10	21		散文	海洋的思念	莎青	
120	1962	10	22		詩	古渡頭	麥穗	
120	1962	10	23		評介	世界文壇 歌頌心靈的詩人 康明斯		康明斯=E. E. Cummings/ E・E・カミングズ
120	1962	10	99		小説	在郵輪上	劉前度 譯	在郵輪上=Winter Cruise/冬の船旅
121	1962	11	2			編者の話		
121	1962	11	3		小説	白獅	Mauro Senesi 作； 錢歌川 譯	Mauro Senesi/マウロ・セネシ；白獅=The White Lion
121	1962	11	5		小説	殘陽	斌子	
121	1962	11	7		詩	歌海篇	張力	
121	1962	11	8		詩	南方小夜曲	林蕙	
121	1962	11	9		散文	小皮匠	王敬羲	
121	1962	11	10		小説	誤會	黃崖	
121	1962	11	13		散文	自由的召喚	沈安琳	
121	1962	11	14		散文	街頭的鑼聲	原上草	
121	1962	11	15		小説	阿茵	陳孟	
121	1962	11	17		詩	愛的輓歌	沙河燕	
121	1962	11	17		詩	落雨的黑夜	秋吟	
121	1962	11	17		詩	方程式	林方	
121	1962	11	17		詩	昨天	狄遲荐	
121	1962	11	18		散文	馳赴黎明的列車	魯莽	
121	1962	11	21		小説	午後	于翎	
121	1962	11	23			世界文壇		
121	1962	11	24		散文	在海之濱	于青	
121	1962	11	24		詩	穿過公園的日午	王憲陽	
121	1962	11	99		小説	冷若夢	張子滢	
122	1962	12	2			編者の話		
122	1962	12	3		小論	所謂「反映現實」與「表現個人」	莊重	
122	1962	12	4		論文	人類的亮光 斯坦貝克	方其明	斯坦貝克=John Steinbeck/ジョン・スタインベック
122	1962	12	6		小説	莎伊娜	夢平	
122	1962	12	8		詩	銅馬	曹介直	
122	1962	12	9		散文	大山與他	憂草	
122	1962	12	10		散文	夢囈	藍影	
122	1962	12	11		小説	破壞和建設	黃思驄	
122	1962	12	13		小説	進退之間	張望	
122	1962	12	16		小説	一家	馬漢	
122	1962	12	18		小説	心靈上的暗影	年紅	
122	1962	12	20		小説	愛與被愛	林綠	
122	1962	12	21		詩	昇	龔虹	
122	1962	12	22		散文	松樹・笑	瑞明	
122	1962	12	23		小説	有朋自遠方來	K. Palamas 作； 子雲 譯	Kostis Palamas/コスティス・パラマス
122	1962	12	24		散文	燕子	吳靜子	
122	1962	12	99		小説	奇蹟	魯文	
123	1963	1	2			編者の話		
123	1963	1	3		小論	現實主義的陷阱	高文	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
123	1963	1		4	小論	自尊・自信・自立	陳源	
123	1963	1		5	隨筆	小説瑣談	溫梓川	
123	1963	1		8	小説	報復	陳孟	
123	1963	1		10	小説	雷聲	梁園	
123	1963	1		12	散文	綠	宋子衡	
123	1963	1		13	散文	五隻小雞	林方	
123	1963	1		13	詩	雨後的膠林	秋吟	
123	1963	1		14	小説	同行之間	原上草	
123	1963	1		17	散文	夜路	沙河雁	
123	1963	1		18	小説	熬煉	李牛才	
123	1963	1		20	詩	星期日下午	王憲陽	
123	1963	1		21	詩	憂鬱的五線譜	喬靜	
123	1963	1		21	詩	克拉凱陶	金沙	克拉凱陶=Krakatau/クラカタウ(インドネシア)
123	1963	1		21	詩	別了, 春天	林蕙	
123	1963	1		21	詩	懷唸曲	冷燕秋	
123	1963	1		22	小説	他的愛人	張寒	
123	1963	1		99	小説	李陵	中島敦 著; 劉果因 譯	中島敦=Nakajima Atsushi
124	1963	2		2		編者的話		
124	1963	2		3	小論	永恆的存在	莊重	
124	1963	2		4	小論	漫談愛情小説	齋樑	
124	1963	2		5	小説	貓	山芭仔	
124	1963	2		6	詩	末日	狄遲荐	
124	1963	2		7	散文	海鷗	莊牧	
124	1963	2		9	小説	頭獎綵票	高德望	
124	1963	2		10	詩	平衡的感覺	馬角	
124	1963	2		11	散文詩	異鄉人	沈甸	
124	1963	2		11	詩	蘇河第一月	冷燕秋	蘇=Muar/ムアール(ジョホール州)
124	1963	2		12	小説	定情日	余自清	
124	1963	2		15	散文	茅草	冰谷	
124	1963	2		16	小説	遺囑	姚拓	
124	1963	2		19	詩	孤峯頂上	周夢蝶	
124	1963	2		20	小説	燈塔守望者	顯克微支 作; 劉前度 譯	顯克微支=Henryk Sienkiewicz/ヘンリック・シェンキエーヴィチ; 燈塔守望者=Latarnik/灯台守
124	1963	2		23		世界文壇		
124	1963	2		24	詩	夜的木刻	羊城	
124	1963	2		99	小説	最後的晚餐	梁園	
125	1963	3		2		編者的話		
125	1963	3		3	小説	陰謀	薩洛揚 作; 魏子雲 譯	薩洛揚=William Saroyan/ウィリアム・サローヤン; 陰謀=Plot
125	1963	3		4	詩	除夕	笛宇	
125	1963	3		5	小説	婚事	馬漢	
125	1963	3		7	散文	致時光	沈安琳	
125	1963	3		8	散文	遙寄	瑞明	
125	1963	3		8	詩	悔	麥穗	
125	1963	3		9	小説	尋覓者	蕭白	
125	1963	3		12	散文	離別	藍影	
125	1963	3		13	小説	癡情	原上草	
125	1963	3		14	詩	湖	馬角	
125	1963	3		15	小説	在海邊	夢平	
125	1963	3		17	詩	未題	喬靜	
125	1963	3		18	小説	徬徨	年紅	
125	1963	3		20	小説	燈塔守望者	顯克微支 作; 劉前度 譯	顯克微支=Henryk Sienkiewicz/ヘンリック・シェンキエーヴィチ; 燈塔守望者=Latarnik/灯台守
125	1963	3		22	詩	夜與老人	秋吟	
125	1963	3		23	小論	悼佛洛斯特	陸離	佛洛斯特=Robert Frost/ロバート・フロスト
125	1963	3		24	詩	河隄之夜	周喚	
125	1963	3		99	小説	十字架上的愛神	黃崖	
126	1963	4		2		編者的話		
126	1963	4		3		諾貝爾文學獎金	溫梓川	
126	1963	4		5		妳的眼瞞	秋吟	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
126	1963	4		5		狂人	冷燕秋	
126	1963	4		6		信念	余無愁	
126	1963	4		9		佛洛斯特詩選	睦離 試譯	佛洛斯特=Robert Frost/ロバート・フロスト
126	1963	4		10		老人與我	陳孟	
126	1963	4		12		午後的蒼白	白岸	
126	1963	4		12		葬世紀	歐陸	
126	1963	4		12		情屑	靜松	
126	1963	4		13		野鴿打從那裡來	季河沙	
126	1963	4		15		阿姨	李牛才	
126	1963	4		18		第一夜	秋朗	
126	1963	4		19		老與少	高適	
126	1963	4		19		踱步	笛宇	
126	1963	4		20		婆媳之間	沙風	
126	1963	4		23		淚外	藍蕾	
126	1963	4		24		雨	吳靜子	
126	1963	4		99	中篇文叢	打火機的故事	蔡文甫	
127	1963	5		2		編者的話		
127	1963	5		3		為甚麼沒有偉大作品	高文	
127	1963	5		3		為現代文學申辯	陸星	
127	1963	5		4		迎合讀者與愛護讀者	文傑	
127	1963	5		5	小說	瘋子	梁園	
127	1963	5		7	詩	鏃風	金沙	
127	1963	5		8	小說	肥皂泡	黃崖	
127	1963	5		8		燈影篇	沙楊琳	
127	1963	5		12	詩	天空	馬角	
127	1963	5		12	詩	醉	羅濤	
127	1963	5		12		霹靂河的召喚	冰谷	霹靂=Perak/ペラ(州)
127	1963	5		13	小說	一個女人	山芭仔	
127	1963	5		14	詩	連環	周夢蝶	
127	1963	5		15	小說	老爺車	魯莽	
127	1963	5		17	詩	心笛	冷若冰	
127	1963	5		18	小說	炎熱的早晨	丘瑞河	
127	1963	5		19	小說	割牌	原上草	
127	1963	5		20	詩	哀愁	伊雯	
127	1963	5		21		河與橋	李旺開	
127	1963	5		22	小說	不堪回首	Graham Greene 作; 王敬義 譯	Graham Greene/グレアム・グリーン
127	1963	5		24	詩	孤獨的老樹	憂蕙	
127	1963	5		24		海鷗	樑瑞明	
127	1963	5		99	小說	綁票	陳孟	
128	1963	6		2		編者的話		
128	1963	6		3		現代文學的缺點	江清	
128	1963	6		3		我們有救了!	高賓	
128	1963	6		4		打開門戶!	何方	
128	1963	6		4		不要做駝鳥	白萍	
128	1963	6		5	小說	相親記	蔡文甫	
128	1963	6		6	詩	風雨	雲鶴	
128	1963	6		6	詩	懷	陳恩	
128	1963	6		7		叛逆	憂草	
128	1963	6		8	小說	快樂誕辰	馬漢	
128	1963	6		10		好伴侶	沈安琳	
128	1963	6		11	小說	趙倫	高秀	
128	1963	6		13	詩	望	笛宇	
128	1963	6		14	小說	幕啓・幕落	張秀亞	
128	1963	6		15	小說	困	年紅	
128	1963	6		17		含羞草	吳靜子	
128	1963	6		18	詩	園坵之夜	陳慧樺	
128	1963	6		18	小說	聾啞者	其戈	
128	1963	6		19	小說	蛇	薩洛揚 作; 魏子雲 譯	薩洛揚=William Saroyan/ウィリアム・サローヤン; 蛇=Snake
128	1963	6		21	詩	當你去時	秋吟	
128	1963	6		21	詩	訊息	小夜曲	
128	1963	6		21	詩	海頌	林方	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
128	1963	6	22		小説	張冠李戴	黃思騁	
128	1963	6	24		詩	稻草人	王憲陽	
128	1963	6	99		小説	翠華山	余問蒼	
129	1963	7	2			編者的話		
129	1963	7	3			必須向前邁進	丁莊	
129	1963	7	3			無聊・無理・無稽	童申	
129	1963	7	3			如何連接環結	馬各	
129	1963	7	4			堅毅・熱誠・信心	高文	
129	1963	7	5		小説	請帖	章以挺	
129	1963	7	6		詩	杜鵑・憶	羊城	
129	1963	7	7			晚星	沙燕	
129	1963	7	8		詩	世紀之夢	冷若冰	
129	1963	7	9		小説	出軌	余無愁	
129	1963	7	11		詩	三月	張梓	
129	1963	7	11		詩	蹀鈴	力崙	
129	1963	7	12		小説	霓虹燈	沙河雁	
129	1963	7	13		小説	先知	山芭仔	
129	1963	7	15		小説	試煉	李牛才	
129	1963	7	16		小説	朝陽	樑瑞明	
129	1963	7	17		小説	半駝馮	夢平	
129	1963	7	19		詩	夜霧	葉曼沙	
129	1963	7	19		詩	昨夜	溫乃堅	
129	1963	7	20		小説	斷想篇	冰谷	
129	1963	7	21		小説	醉漢	F. 奧康諾 作; 王敬義 譯	F. 奧康諾 = Frank O'Connor/フランク・オコナー
129	1963	7	24		詩	尋	周夢蝶	
129	1963	7	99		小説	詩人方如夢	原上草	
130	1963	8	2			編者的話		
130	1963	8	3			詩人的運命 釋佛洛斯的「述懷」	錢歌川	佛洛斯特 = Robert Frost/ロバート・フロスト
130	1963	8	4			某人	德拉美爾 作; 林湖 譯	德拉美爾 = Walter De La Mare/ウォルター・デ・ラ・メア
130	1963	8	5		小説	答案	楊平	
130	1963	8	8		小説	麻雀	呂晨沙	
130	1963	8	9		小説	失聲之痛	蔡文甫	
130	1963	8	10		詩	低喚	秋朗	
130	1963	8	10		詩	四月	曹逢甫	
130	1963	8	11			種花	吳靜子	
130	1963	8	12			世界文壇		
130	1963	8	13		詩	給寂寞	葉珊	
130	1963	8	14		小説	大象	陳孟	
130	1963	8	15		詩	在候車亭裏	笛宇	
130	1963	8	16		小説	小路	沈安琳	
130	1963	8	17		詩	窗外・六月	秋吟	
130	1963	8	17		詩	古老的夢夜	憂蕙	
130	1963	8	17		詩	訴	藍蕾	
130	1963	8	18		小説	獻金	高秀	
130	1963	8	20		小説	寂寞的長街	陳慧樺	
130	1963	8	22		小説	眞字	李旺開	
130	1963	8	99		小説	兩代	張寒	
131	1963	9	2			編者的話		
131	1963	9	3			我們的基本信念		
131	1963	9	5		小説	遠行	孟瑤	
131	1963	9	7		詩	黑森林	林方	
131	1963	9	8			野鴿	白荻	
131	1963	9	10		小説	酒鬼	黃崖	
131	1963	9	13			世界文壇		
131	1963	9	15		小説	糾紛	沙風	
131	1963	9	18		詩	黑色的聯想	胡品清	
131	1963	9	18			無邪的孩子	蕪野	
131	1963	9	19		小説	木屋裡的老婦	史靈	
131	1963	9	21		詩	南窗	王憲陽	
131	1963	9	21		詩	孤獨	莎鈴	
131	1963	9	22		詩	聯想	曹逢甫	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
131	1963	9	22		小説	舞	古寅	
131	1963	9	23		小説	橘子	芥川龍之介 作; 林明德 譯	芥川龍之介=Akutagawa Ryunosuke; 橘子=Mikan/蜜柑
131	1963	9	24		詩	普代	王愷	
131	1963	9	99		小説	陌生人	梁園	
132	1963	10	2			編者の話		
132	1963	10	3			談近代英國散文	思果	
132	1963	10	6		小説	一夜	玉敬義	
132	1963	10	7		詩	南方	張梓	
132	1963	10	8		小説	夜的河邊	莊牧	
132	1963	10	10		小説	三隻狗	黃戈二	
132	1963	10	12		小説	兩顆橡籽	冰谷	
132	1963	10	13		詩	落在靈魂上的雨	笛宇	
132	1963	10	14		小説	同情	集文	
132	1963	10	15		詩	夢幻曲	羊城	
132	1963	10	15		詩	感情線外	冷燕秋	
132	1963	10	16		小説	蠟螺	原上草	
132	1963	10	17		小説	恥	年紅	
132	1963	10	18		小説	寂寞	丹楓	
132	1963	10	20		小説	責任	山芭仔	
132	1963	10	21		詩	虛空的擁抱	周夢蝶	
132	1963	10	22		小説	旅途	華山	
132	1963	10	23		小説	作客	Thomas Wolfe 作; 宣誠 譯	Thomas Wolfe/トーマス・ウルフ
132	1963	10	24		詩	那老頭	洛冰	
132	1963	10	99		小説	懦夫	余問蒼	
133	1963	11	2			編者の話		
133	1963	11	3			我們對馬華文壇的看法		
133	1963	11	5			兇手	陳孟	
133	1963	11	6			鳥的飛翔	溫健騮	
133	1963	11	7			信念的萌育	魯莽	
133	1963	11	8			日本新詩選 我坐在草 坪上	Ei Yamaguchi 作; 林蕙 譯	Ei YamaguchiはJukichi Yagi/八木 重吉の誤り
133	1963	11	8			日本新詩選 故鄉	Gukichi Yogi 作; 林蕙 譯	Gukichi YogiはJukichi Yagi/八木 重吉の誤り
133	1963	11	8			日本新詩選 即使當我 沉默	Shigeji Tsuboi 作; 林蕙 譯	Shigeji Tsuboi/壺井繁治
133	1963	11	8			日本新詩選 寂寞	Soneatsu Mushanokoji 作; 林蕙 譯	Saneatsu Mushanokoji/武者小路 実篤
133	1963	11	8			日本新詩選 我的詩	Toichio Iwasa 作; 林蕙 譯	Toichiro Iwasa/岩佐東一郎
133	1963	11	9			孩子的心事	秋朗	
133	1963	11	12			我們不會上當!	江河	
133	1963	11	12			光明的前途	陳治	
133	1963	11	13			一個請教	高弓	
133	1963	11	14			太太是自己的好	梁園	
133	1963	11	17			重遊王城	陳慧樺	
133	1963	11	18			阿拉貝	J. 喬哀思 作;王敬義 譯	喬哀思=James Joys/ジェイムズ・ ジョイス;阿拉貝=Araby/アラビー
133	1963	11	21			海	呂晨沙	
133	1963	11	21			真和假	蔡文甫	
133	1963	11	24			長廊	王憲陽	
133	1963	11	24			想起	周喚	
133	1963	11	24			夜渡	藍蕾	
133	1963	11	99		中篇文叢	失喪者	黃崖	
134	1963	12	2			編者的話		
134	1963	12	3			藍・奧佛拉赫蒂	溫梓川	藍・奧佛拉赫蒂=Liam O'Flaherty/ リアム・オフラハーティ
134	1963	12	6		小説	獵	年紅	
134	1963	12	7		詩	蠟淚	喬靜	
134	1963	12	7		詩	晨霧裏	秋吟	
134	1963	12	8		小説	陷阱的陰影	冰谷	
134	1963	12	9		詩	八月	張梓	
134	1963	12	9			虔誠的呈獻	蕪野	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
134	1963	12	10		小説	大風	李牛才	
134	1963	12	11			籐蔓	李旺開	
134	1963	12	12			淺談「表達」與「傳達」	高文	
134	1963	12	12			文藝界？文藝界！	施菲	
134	1963	12	13			奴隸的悲哀	余立	
134	1963	12	13			連接環結的我兒	應心	
134	1963	12	14			孤獨語	憂草	
134	1963	12	15		小説	竹柳聲中	夢平	
134	1963	12	17		小説	在途中	晋斌	
134	1963	12	18		小説	鋼筆	古寅	
134	1963	12	19			田納西・威廉斯	薩滿	田納西・威廉斯=Tennessee Williams/テネシー・ウィリアムズ
134	1963	12	20		詩	樹的短歌	夏菁	
134	1963	12	21		小説	赴宴	沙風	
134	1963	12	99		小説	愛的迴鏢	蔡文甫	
135	1964	1	2			編者的話		
135	1964	1	3		作家介紹	希臘詩人兼外交家	魯佛	
135	1964	1	4		佳作選譯	我們自己的太陽	喬治・賽菲立斯 作； 天羽 譯	喬治・賽菲立斯=Giorgos Seferis/イオルゴス・セフェリス
135	1964	1	4		詩	輓詩三首	夏菁	
135	1964	1	5		小説創作	衣架	黃戈二	
135	1964	1	6		詩	圍牆	周喚	
135	1964	1	6		詩	夜曲	潛石	
135	1964	1	7		詩	神聖的崗位	斌子	
135	1964	1	9		詩	無聲的交响	張健	
135	1964	1	10		小説創作	橫禍	黃思驄	
135	1964	1	11		詩	莎娜的眼睛	洪觀勝	
135	1964	1	12		文藝沙龍	花言巧語的撒旦	高弓	
135	1964	1	12		文藝沙龍	虛偽的寫實主義者	董聰	
135	1964	1	12		文藝沙龍	談書評	歸人	
135	1964	1	13		文藝沙龍	不必投機	沉源	
135	1964	1	13		文藝沙龍	致軍揚君		
135	1964	1	14		小説創作	死亡的約會	張寒	
135	1964	1	16		創作經驗	找怎樣寫「波浪」	伍爾芙夫人 作； 汪亦度 譯	伍爾芙=Virginia Woolf/ヴァージニア・ウルフ；波浪=The Waves/波
135	1964	1	17		散文・隨筆	松濤	沙燕	
135	1964	1	18		散文・隨筆	「自由的召喚」序	黃潤岳	
135	1964	1	19		作品評介	「德莫福夫人」的悲哀	岳心	德莫福夫人=Madame de Mauves/マダム・ド・モーヴ
135	1964	1	20		佳作選譯	木馬	勞倫斯 著；蕭笛 譯	勞倫斯=D. H. Lawrence/D・H・ローレンス
135	1964	1	23		小説創作	人販	高小峰	
135	1964	1	99		中篇文叢	無形的謀殺	山芭仔	
136	1964	2	2			編者的話		
136	1964	2	3		作家介紹	我的父親湯瑪士・曼	蒙尼卡 作；汪亦度 譯	蒙尼卡=Monica Mann/モーニカ・マン；我的父親湯瑪士・曼=Thomas Mann: Memories of my father/わが父トーマス・マン
136	1964	2	4		詩	黑咖啡	林方	
136	1964	2	5		小説創作	閒話	原上草	
136	1964	2	7		詩	悶午	張梓	
136	1964	2	8		散文・隨筆	蜻蜓及停屍間	聶華苓	
136	1964	2	9		作品評介	詩的速度	耶律歸	
136	1964	2	10		小説創作	海之歌	憂草	
136	1964	2	11		詩	送走黃昏後	王潤華	
136	1964	2	11		詩	我們要揚帆	綠穗	
136	1964	2	12		文藝沙龍	制裁他！	文君	
136	1964	2	12		文藝沙龍	寫實主義乎，政治工其乎？	李想	
136	1964	2	13		文藝沙龍	葡萄是酸的嗎？	施菲	
136	1964	2	14		小説創作	微誠	夢平	
136	1964	2	16		詩	神聖的崗位	斌子	
136	1964	2	18		散文・隨筆	五分錢	吳靜子	
136	1964	2	19		小説創作	姓楊這一家	季河沙	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
136	1964	2	21		小説創作	一朵花	古寅	
136	1964	2	22		佳作選譯	木馬(完)	勞倫斯 著;蕭笛 譯	勞倫斯=D. H. Lawrence/D・H・ローレンス
136	1964	2	24		詩	寂寞	慧慧	
136	1964	2	99		中篇文叢	久遠陽光的人	王敬羲	
137	1964	3	2			編者的話		
137	1964	3	3		作家介紹	約翰・奧赫拉的世界	薩滿	約翰・奧赫拉=Monica Mann/モーニカ・マン
137	1964	3	4		詩	旅途	秋吟	
137	1964	3	4		詩	雨中街	笛宇	
137	1964	3	5		小説創作	夜醫生	年紅	
137	1964	3	7		散文・隨筆	水落石出	李金髮	
137	1964	3	11		作品評介	諷刺與憂鬱	Michael Frayn 作; 江天 譯	Michael Frayn/マイケル・フレイン
137	1964	3	12		文藝沙龍	不能變鳳凰的鴛鴦	白垚	
137	1964	3	13		文藝沙龍	為葉長樓答辯	勇揚	
137	1964	3	14		散文・隨筆	苦刑	沈安琳	
137	1964	3	15		小説創作	收盤	秋朗	
137	1964	3	18		散文・隨筆	看戲的日子	冰谷	
137	1964	3	19		小説創作	驚覺	梁園	
137	1964	3	20		詩	詩兩題	冷燕秋	
137	1964	3	21		小説創作	病	華山	
137	1964	3	22		佳作選譯	屋	莫洛亞 著;劉道傑 譯	莫洛亞=André Maurois/アンドレ・モーロワ
137	1964	3	23		小説創作	前夜	晋斌	
137	1964	3	24		詩	遠方人	沙河雁	
137	1964	3	99		中篇文叢	烈火的音響	李士源	
138	1964	4	2			編者的話		
138	1964	4	3		作家介紹	心靈的探索者 莫瑞亞珂	張秀亞	莫瑞亞珂=François Mauriac/フランソワ・モーリアック
138	1964	4	5		小説創作	盲目者	蔡文甫	
138	1964	4	8		散文・隨筆	懷念豐盛	梁誌慶	
138	1964	4	9		詩	海之歌	林方	
138	1964	4	10		小説創作	藥壺	黃戈二	
138	1964	4	11		詩	收音機裏的早晨	笛宇	
138	1964	4	12		文藝沙龍	當車的螞蟥	白垚	
138	1964	4	13		文藝沙龍	勇揚的尾巴	雁來紅	
138	1964	4	13		文藝沙龍	百尺竿頭更進一步	林風	
138	1964	4	14		小説創作	白日夢	史靈	
138	1964	4	16		詩	多餘的四月	蓉子	
138	1964	4	17		作品評介	腐壞的百合	岳心	殘百合=A Lost Lady/迷える夫人
138	1964	4	18		散文・隨筆	打齋	原上草	
138	1964	4	19		小説創作	出院	李牛才	
138	1964	4	20		散文・隨筆	心絃的波動	應心	
138	1964	4	21		佳作選譯	肥皂	沙基 著;方孫 譯	沙基=Saki/サキ
138	1964	4	22		小説創作	愛神的叛逆	李旺開	
138	1964	4	99		中篇文叢	夕陽	張寒	
139	1964	5	2			編者的話		
139	1964	5	3		作家介紹	現代美國文學作家及其作品	錢歌川	
139	1964	5	6		小説創作	一隻歌唱的畫眉鳥	王敬羲	
139	1964	5	7		詩	常春藤	周雄	
139	1964	5	7		詩	南方的雨	林蕙	
139	1964	5	8		散文・隨筆	影子篇	丹楓	
139	1964	5	9		詩	淚	慧慧	
139	1964	5	9		詩	海之歌	林方	
139	1964	5	10		小説創作	愛	山芭仔	
139	1964	5	11		詩	上墳	黃思騁	
139	1964	5	12		文藝沙龍	蚊雷並不兆雨	白垚	
139	1964	5	13		文藝沙龍	支持革新	柳風 等	
139	1964	5	14		小説創作	森林和孩子	憂草	
139	1964	5	17		詩	流浪的紅毛人	吳靜子	
139	1964	5	18		小説創作	竹竿下的影子	夔平	
139	1964	5	20		佳作選譯	金馬刺	摩菲 著;方孫 譯	摩菲=Mud Murphy

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
139	1964	5	22		詩	圓山・霞天・迷霧	藍影	
139	1964	5	24		詩	元宵	笛宇	
139	1964	5	99		中篇文叢	後湖的黃昏	黃潤岳	
140	1964	6	2			編者的話		
140	1964	6	3		作家評介	杜斯妥也夫斯基與現代小說	薩滿	杜思妥也夫斯基=Fyodor Dostoevsky/ フョードル・ドストエフスキー
140	1964	6	4		詩	安息青春	麥留芳	
140	1964	6	6		小說創作	殲鼠記	王是	
140	1964	6	7		詩	別後	周喚	
140	1964	6	8		散文・隨筆	熬煎	黃潤岳	
140	1964	6	10		佳作選譯	做修女去	K. 曼殊斐兒 著; 汪亦度 譯	曼殊斐兒=Katherine Mansfield/ キャサリン・マンズフィールド
140	1964	6	12		文藝沙龍	藏拙不如出醜	白垚	
140	1964	6	13		文藝沙龍	忠誠的支持	江帆	
140	1964	6	13		文藝沙龍	我的看法	文漢	
140	1964	6	14		小說創作	棋逢敵手	秋朗	
140	1964	6	17		散文・隨筆	養狗篇	呂晨沙	
140	1964	6	18		小說創作	煙	年紅	
140	1964	6	20		散文・隨筆	乞丐與破廟	斌子	
140	1964	6	21		小說創作	夫與妻	陳慧樺	
140	1964	6	23		作品評介	釋「走私來的」	錢歌川	走私來的=The Contraband
140	1964	6	24		散文・隨筆	白鴿	燕野	
140	1964	6	99		中篇文叢	偷心記	梁園	
141	1964	5	2			編者的話		
141	1964	5	3		作家評介	威斯特和「漁人之鞋」	汪亦度	威斯特=Morris West/モリス・ウェ スト;漁人之鞋=The Shoes of the Fisherman/漁師の靴
141	1964	5	5		小說創作	金龜婿	蔡文甫	
141	1964	5	7		詩	詩兩首	笛宇	
141	1964	5	8		散文・隨筆	勝利的喜悅	黃潤岳	
141	1964	5	8		散文・隨筆	熬煎(二)	黃潤岳	
141	1964	5	9		詩	庭院	痙弦	
141	1964	5	10		小說創作	神經病患者	張寒	
141	1964	5	12		文藝沙龍	升起現代文藝的大霧	余光中	
141	1964	5	13		文藝沙龍	多角的鑽石	白垚	
141	1964	5	14		小說創作	香港腳	黃思聰	
141	1964	5	15		詩	唇	慶麟	
141	1964	5	16		散文・隨筆	愛花者的獨語	東方月	
141	1964	5	17		佳作選譯	第三個人	Marie Coleridge 著; 筑筑 譯	Marie Coleridge/メアリー・エリザベス・ コールリッジ
141	1964	5	19		散文・隨筆	病中雜記	吳靜子	
141	1964	5	20		詩	五月	周夢蝶	
141	1964	5	20		詩	圓心	阮囊	
141	1964	5	21		小說創作	大夢初醒	李金髮	
141	1964	5	99		中篇文叢	人・神	黃崖	
142	1964	6	3			現代法國文壇	R. Kanters 著;王江 譯	Robert Kanters/ロバール・カンテール
142	1964	6	5			奇異的一夜	原上草	
142	1964	6	8			良知	山芭仔	
142	1964	6	9			池畔的暮雨	金沙	
142	1964	6	10			失	漢馬	
142	1964	6	12			三月	周夢蝶	
142	1964	6	12			夜店	呂晨沙	
142	1964	6	12			飛燕	應心	
142	1964	6	14			陽光	燕野	
142	1964	6	14			在走向海的路上	林蕙	
142	1964	6	15			哥打河	華山	
142	1964	6	16			癩	梁園	
142	1964	6	18			宇宙的迴响	李旺開	
142	1964	6	19			離情的波瀾	夢平	
142	1964	6	22			咬牙籤的人	黃戈二	
143	1964	9	4		文藝理論	自然與詩人	陳紹鵬	
143	1964	9	9		短篇小說	避風港	郭嗣汾	
143	1964	9	13		詩	序	周鼎	
143	1964	9	14		散文・隨筆	過橋	賽珍珠 著;陳一德 譯	賽珍珠=Pearl Buck/パール・バック

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
143	1964	9		16		編者の話		
143	1964	9		17	短篇小説	賭	王敬羲	
143	1964	9		18	詩	孤獨	白鷗	
143	1964	9		19	文藝沙龍	借來的理論與技巧	劉以鬯	
143	1964	9		20	散文・隨筆	囊中物	G. K. Chesterton 作; 錢歌川 譯	G. K. Chesterton/G・K・チェスター トン
143	1964	9		22	散文・隨筆	中年的感喟	徐速	
143	1964	9		24	詩	群讚	張默	
143	1964	9		25	創作經驗	我怎樣寫「不安的故事」	康拉第 著;關琪桐 譯	康拉第=Joseph Conrad/ジョセフ・ コンラッド;不安的故事=Tales of Unrest/不安の物語
143	1964	9		27	短篇小説	湖上仙子	M. Sadoveanu 作; 楊彥 譯	Mihail Sadoveanu/ミハイル・サド ヴァーヌ;湖上仙子=The Fairy of the Lake/湖の妖精
143	1964	9		29	詩	海・沙灘・女郎	大荒	
143	1964	9		30	文藝沙龍	英國文學漫談	思果	
143	1964	9		31	散文・隨筆	哭罷, 蠢男!	沈甸	
143	1964	9		32	中篇小説	百合花	墨人	
143	1964	9		42	散文・隨筆	大姑和二姑	李輝英	
143	1964	9		43	詩	外外集	洛夫	
143	1964	9		44	短篇小説	巴黎旅館的一夜	Stacy Aumonier 作; 陳森 譯	Stacy Aumonier/ステーシー・ オーモニア;巴黎旅館的一夜=Miss Bracegirdle does Her Duty/恐怖 の一夜
143	1964	9		50	佳作評介	水滸人物散論	岳騫	
143	1964	9		53	傳記文學	熬煎(三)	黃潤岳	
143	1964	9		54	詩	憂鬱	痙弦	
143	1964	9		55	傳記文學	郁達夫別傳(一)	溫梓川	
143	1964	9		58	散文・隨筆	心園將蕪	李素	
143	1964	9		59	詩	季末的跽音	梅新	
143	1964	9		60	短篇小説	十月與六月	奧亨利 作;易得 譯	奧亨利=O. Henry/O・ヘンリー;十 月與六月=October and June/十月 と六月
143	1964	9		61	詩	澈夜	王綠松	
143	1964	9		62	佳作評介	薩林格的「法蘭妮與蘇 益」	佚名	薩林格=J. D. Salinger/J・D・サリン ジャー;法蘭妮與蘇益=Franny and Zooey/フラニーとゾーイー
143	1964	9		65	作家印象	海明威與威士忌	列登納	海明威=Ernest Hemingway/アー ネスト・ヘミングウェイ
143	1964	9		66	散文・隨筆	野火	斌子	
143	1964	9		67	詩	冬季機場	葉珊	
143	1964	9		68	傳記文學	浮生總記	李金髮	
143	1964	9		71	作家書信	我的寫作態度	契訶夫	契訶夫=Anton Chekhov/アントン・ チェーホフ
143	1964	9		72	長篇小説 連載	太陽下	孟瑤	
144	1964	10		4	論文	自然主義與美國文學	Rod W. Horton/ Herbert W. Edwards 著;景新漢 譯	Rod W. Horton/ロッド・W・ホートン; Herbert W. Edwards/ハーバート・W・ エドワーズ
144	1964	10		8	短篇小説	減料	吳癡	
144	1964	10		11	詩	怨女	王愷	
144	1964	10		12	散文・隨筆	召喚	John W. Gardner 作; 梁實秋 譯	John W. Gardner/ジョン・ガードナー
144	1964	10		13	短篇小説	迷惘	郭良蕙	
144	1964	10		17	散文・隨筆	愛和書	季薇	
144	1964	10		19	詩	眼光的獨白	施明正	
144	1964	10		20	短篇小説	生的呼喊	K. Hamsun 作; 古有成 譯	Knut Hamsun/クヌウト・ハムスン
144	1964	10		22		編者の話		
144	1964	10		23	短篇小説	老鄉	黃崖	
144	1964	10		26	散文・隨筆	我的徬徨	沙千夢	
144	1964	10		27	詩	給橋	痙弦	
144	1964	10		28	中篇小説	瘡痕的歌聲	桑品載	
144	1964	10		41	散文・隨筆	釣魚	胡佛 作;朱瑞祥 譯	胡佛=Herbert Hoover/ハーバート・ フーヴァー

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
144	1964	10		42	作家印象	「飄」的作者宓西爾	A. D. Edwards 作; 寧育豊 譯	Michael Edwards/マイケル・エド ワーズ;宓西爾=Margaret Mitchell/ マーガレット・ミッチェル;飄=Gone with the wind/風と共に去りぬ
144	1964	10		45	作家書信	給仙茜亞夫人	羅倫斯	羅倫斯=D. H. Lawrence/D・H・ ローレンス;仙茜亞夫人=Cynthia Asquith/シンシア・アスキス夫人
144	1964	10		46	佳作評介	評介福克納的重要作品	佚名	福克納=William Faulkner/ウィリア ム・フォークナー
144	1964	10		48	散文・隨筆	蔡夢香先生	蕭遙天	
144	1964	10		49	詩	賭場	黃崖	目次では著者名は「王慶麟」
144	1964	10		50	佳作評介	水滸人物散論	岳騫	
144	1964	10		51	詩	踪跡	葉珊	
144	1964	10		52	傳記文學	熬煎(四)	黃潤岳	
144	1964	10		53	詩	歌	梅德林克 作;之琳 譯	梅德林克=Maurice Maeterlinck/モ リス・メーテルリンク
144	1964	10		54	創作經驗	我寫「苔蘇」	哈代	哈代=Thomas Hardy/トーマ ス・ハーディ;苔蘇=Tess of the d'Urbervilles/テス
144	1964	10		56	傳記文學	郁達夫別傳(二)	溫梓川	
144	1964	10		58	短篇小說	鐘盒裏的龍	M. Lean Craig 作; 李明 譯	
144	1964	10		61	傳記文學	浮生總記(二)	李金髮	
144	1964	10		64	短篇小說	失約	黃思騁	
144	1964	10		67	短篇小說	紅鶴	張時 譯	
144	1964	10		70	散文・隨筆	寫給女兒的信	Edward L. Stokes 作; 陳耀祖 譯	Edward L. Stokes/エドワード・L・ ストークス
144	1964	10		72	長篇小說連載	太陽下(二)	孟瑤	
145	1964	11		4	論文	Percy Bysshe Shelley 的詩	錢歌川 譯注	P. B. Shelley/ P・B・シェリー
145	1964	11		6	散文・隨筆	舊書舖之戀	余西堂	
145	1964	11		7	散文・隨筆	我的嗜好	謝冰瑩	
145	1964	11		8		編者的話		
145	1964	11		9	短篇小說	兩張手術台	馮馮	
145	1964	11		11	詩	擺渡船上	周夢蝶	
145	1964	11		12	散文・隨筆	窗及其他	Charles Baudelaire 作; 黎烈文 譯	Charles Baudelaire/シャルル・ボ ードレール;窗=Les Fenêtres/窓
145	1964	11		15	短篇小說	小陽春	夏楚	
145	1964	11		19	詩	死了的蝙蝠和昔日	痙弦	
145	1964	11		20	散文・隨筆	海德公園瑣憶	羅斯福夫人 著; 陳耀祖 譯	羅斯福=Eleanor Roosevelt/エレノ ア・ルーズベルト
145	1964	11		22	詩	現實	白鷗	
145	1964	11		23	短篇小說	無價之寶	聶華苓	
145	1964	11		28	短篇小說	安和牝牛	J. V. Jensen 作; 金橋 譯	Johannes Vilhelm Jensen/ヨハネス・ ヴィルヘルム・イェンセン;安和牝牛 =Ann and the Cow/アーネと牝牛
145	1964	11		29	詩	六月冰冷	雪桑	
145	1964	11		30	佳作評介	評「流犯與王國」	N. Podhoretz 作; 朱乃長 譯	Norman Podhoretz/ノーマン・ ポドレツ;流犯與王國=L'Exil et le Royaume/追放と王国
145	1964	11		33	傳記文學	浮生總記(三)	李金髮	
145	1964	11		37	中篇小說	瑪猛哈雅家的旅行	段彩華	
145	1964	11		47	佳作評介	水滸人物散論	岳騫	
145	1964	11		50	短篇小說	一夜驚魂	Graham Greene 作; 注亦度 譯	Graham Greene/グレアム・グリーン
145	1964	11		56	傳記文學	郁達夫別傳(三)	溫梓川	
145	1964	11		58	創作經驗	作家的心靈	喬治・桑	喬治・桑=George Sand/ジョルジュ・ サンド
145	1964	11		60	散文・隨筆	愛的呼喚	Jean Renoir 作; 王啟先 譯	Jean Renoir/ジャン・ルノワール
145	1964	11		61	詩	音樂	波特來 作;之琳 譯	波特來=Charles Baudelaire/シャル ル・ボードレール
145	1964	11		62	傳記文學	熬煎(五)	黃潤岳	
145	1964	11		65	作家印象	火星子	勃羅美	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
145	1964	11		67	詩	灌木叢詩抄	沈甸	
145	1964	11		68	散文・隨筆	望遠篇	憂草	
145	1964	11		69	短篇小説	遺棄	S. Asch 作; 鮑平 譯	Sholem Asch/ショーレム・アッシュ
145	1964	11		70	作家書信	湯麥司・卡萊爾	愛默生	湯麥司・卡萊爾=Thomas Carlyle/トーマス・カーライル
145	1964	11		72	長篇小説 連載	太陽下(三)	孟瑤	
145	1964	11		76		一九六四年度文藝作品 比賽		
146	1964	12		4	論文	談現代小説	William van O'Connor 著; 立青 譯	William van O'Connor/ウィリアム・ ヴァン・オコナー
146	1964	12		7	論文	Samuel Taylor Coleridge 的詩	錢歌川	Samuel Coleridge/サミュエル・コ ールリッジ
146	1964	12		9	散文・隨筆	一片葉子	謝冰瑩	
146	1964	12		10	短篇小説	幻覺	王敬羲	
146	1964	12		12		編者的話		
146	1964	12		13	文藝沙龍	莎士比亞的作品是誰作 的?	Dora Jane Hamblin 著; 梁實秋 譯	Dora Jane Hamblin/ドーラ・ジェ ーン・ハンブリン; 莎士比亞=William Shakespeare/ウィリアム・シェイク スピア
146	1964	12		15	詩	懷人	痙弦	
146	1964	12		16	短篇小説	趙跛子	黎錦揚	
146	1964	12		18	詩	第一交響詩	吳望堯	
146	1964	12		20	短篇小説	花燭劫	墨人	
146	1964	12		24	散文・隨筆	萬點星光	葉珊	
146	1964	12		26	作家軼事	不朽的羅曼史	明珠 譯	
146	1964	12		29	作家書信	愛的開端	白朗寧夫婦	白朗寧夫婦=Robert & Elizabeth Barrett Browning/ロバート&エリ ザベス・バレット・ブラウニング
146	1964	12		31	中篇小説	古堡	馮馮	
146	1964	12		41	詩	詩人的日記	吳瀛濤	
146	1964	12		42	短篇小説	無賴漢	Alberto Moravia 著; 孟恪 譯	Alberto Moravia/アルベルト・モラ ヴィア
146	1964	12		44	詩	給 奇凱	蔣勳	
146	1964	12		45	佳作評介	水滸人物散論	岳騫	
146	1964	12		49	短篇小説	父女	薩洛揚 作; 安詳 譯	薩洛揚=William Saroyan/ウィリア ム・サローヤン
146	1964	12		51	散文・隨筆	屋後那條有楓樹的小路	管管	
146	1964	12		52	傳記文學	郁達夫別傳(四)	溫梓川	
146	1964	12		54	創作經驗	小說的構築	詹姆士 著; 侯健 譯	詹姆士=Henry James/ヘンリー・ジェ イムズ
146	1964	12		55	詩	子夜沉沉	綠踪	
146	1964	12		56	傳記文學	熬煎(六)	黃潤岳	
146	1964	12		57	詩	過瀟之石質	彩羽	
146	1964	12		58	獨幕劇	快樂誕辰	沙千夢	
146	1964	12		66	詩	存在	施明正	
146	1964	12		67	佳作評介	從「包法利夫人」談到 福樓拜的藝術	光中	包法利夫人=Madame Bovary/ボ ヴァリー夫人; 福樓拜=Gustave Flaubert/グスタフ・フローベール
146	1964	12		70	文藝沙龍	正視兒童讀物	Phyllis McGinley 作; 胡道金 譯	Phyllis McGinley/フィリス・マッギ ンリー
146	1964	12		72	長篇小説 連載	太陽下(四)	孟瑤	
147	1965	1		4	論文	沙特筆下的世界	曹龍	沙特=Jean Paul Sartre/ジャン=ポー ル・サルトル
147	1965	1		8	論文	沙特語錄	沙特	沙特=Jean Paul Sartre/ジャン=ポー ル・サルトル
147	1965	1		10	論文	東方學人看沙特	胡秋原 等	沙特=Jean Paul Sartre/ジャン=ポー ル・サルトル
147	1965	1		12	精選小祝	牆	沙特 作; 崔文瑜 譯	沙特=Jean Paul Sartre/ジャン=ポー ル・サルトル; 牆=Le mur/壁
147	1965	1		21	佳作評介	「牆」與現代文學	陸依靈	沙特=Jean Paul Sartre/ジャン=ポー ル・サルトル; 牆=Le mur/壁
147	1965	1		23	論文	John Keats 的詩	錢歌川	John Keats/ジョン・キーツ
147	1965	1		25		編者的話		
147	1965	1		26	短篇小説	假戲真做	蔡文甫	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
147	1965	1	30		詩	葬曲	痲弦	
147	1965	1	31		傳記文學	郁達夫別傳(五)	溫梓川	
147	1965	1	33		詩	藤蘿架	方華	
147	1965	1	34		短篇小説	骷髏	泰戈爾作; 靡文開譯	泰戈爾=Rabindranath Tagore/ラ ビンドラナート・タゴール; 骷髏=The Skeleton/骸骨
147	1965	1	37		散文・隨筆	殘餘的晚霞	葉珊	
147	1965	1	38		詩	慾像	羅門	
147	1965	1	39		短篇小説	黃昏	黃崖	
147	1965	1	42		佳作評介	水滸人物散論	岳騫	
147	1965	1	44		詩	哀思錄引	李經	
147	1965	1	45		作家軼事	沙特的自述	黃沙	沙特=Jean Paul Sartre/ジャン=ポール・ サルトル
147	1965	1	46		傳記文學	浮生總記(四)	李金髮	
147	1965	1	50		短篇小説	酒家女	賽珍珠作;張時譯	賽珍珠=Pearl Buck/パール・バック
147	1965	1	55		詩	月下的木刻	世春	
147	1965	1	56		詩	風景綫	景翔	
147	1965	1	56		創作經驗	詩的譬喻	佛洛斯特作; 余光中譯	佛洛斯特=Robert Frost/ロバート・フ ロスト
147	1965	1	58		散文・隨筆	我的母校	趙爾謙	
147	1965	1	60		短篇小説	東床快婿	姚拓	
147	1965	1	63		詩	酩酊	蔣勳	
147	1965	1	64		傳記文學	熬煎(七)	黃潤岳	
147	1965	1	66		短篇小説	徹底	李素	
147	1965	1	71		作家書信	致未婚妻	雨果	
147	1965	1	72		長篇小説連載	太陽下(五)	孟瑤	
148	1965	2	4		短篇小説	觀音禪院	海雲	
148	1965	2	7		詩	馬纓花	葉珊	
148	1965	2	8		文藝沙龍	斷想偶記	趙聰	
148	1965	2	10		短篇小説	願望	郭嗣汾	
148	1965	2	16		論文	Conrad Potter Aiken 的詩	錢歌川	Conrad Aiken/コンラッド・エイケン
148	1965	2	18		短篇小説	癡狂世界	楚卿	
148	1965	2	22		詩	慈恩	景翔	
148	1965	2	23		傳記文學	浮生總記(五)	李金髮	
148	1965	2	26		論文	論散文	季薇	
148	1965	2	29		短篇小説	浴	劉大任	
148	1965	2	31		詩	五月	白鷗	
148	1965	2	32		傳記文學	郁達夫別傳(六)	溫梓川	記事では「郁達夫別傳(八)」
148	1965	2	34		中篇小説	湖畔	陳秀美	
148	1965	2	44			編者的話		
148	1965	2	45		佳作評介	水滸人物散論	岳騫	
148	1965	2	48		散文・隨筆	熱	謝冰瑩	
148	1965	2	49		短篇小説	綠湖石屋	李輝英	
148	1965	2	53		作家書信	寫在被判死刑之日	杜思妥耶夫斯基	杜思妥也夫斯基=Fyodor Dostoevsky/ フョードル・ドストエフスキー
148	1965	2	55		短篇小説	斜坡	叢甦	
148	1965	2	60		詩	藏匿	馬覺	
148	1965	2	61		佳作評介	凱斯訥的重要作品	細雨	凱斯訥=Erich Kästner/エーリッヒ・ケ ストナー
148	1965	2	64		短篇小説	碎陶	人木	
148	1965	2	65		散文・隨筆	捉夜魚	黃思驊	
148	1965	2	66		作家軼事	福克納二三事	何欣	福克納=William Faulkner/ウィリアム・ フォークナー
148	1965	2	67		短篇小説	游泳	薩洛揚作;諾音譯	薩洛揚=William Saroyan/ウィリアム・ サローヤン
148	1965	2	70		散文・隨筆	新的旅程	H. G. Green 作; 淡青譯	Graham Greene/グレアム・グリーン
148	1965	2	72		長篇小説連載	太陽下(六)	孟瑤	
149	1965	3	4		特輯 (艾略特紀念)	艾略特的詩境	錢歌川	艾略特=T. S. Eliot/T・S・エリオット
149	1965	3	7		特輯 (艾略特紀念)	談談「荒原」	羅繆	荒原=The Waste Land/荒地
149	1965	3	10		特輯 (艾略特紀念)	焚燬的諾墩	艾略特作; 伍希雅譯	焚燬的諾墩=Burnt Norton/バートン・ ノートン

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
149	1965	3	12		特輯 (艾略特紀念)	「焚燬的諾墩」之世界	葉維廉	焚燬的諾墩=Burnt Norton/バートン・ノートン
149	1965	3	14		特輯 (艾略特紀念)	T(homas) S(tearns) Eliot 的詩	錢歌川	
149	1965	3	15		詩	小巷	狄遲荐	
149	1965	3	16		短篇小說	一滴泡沫	桑品載	
149	1965	3	21		詩	花間路	胡品清	
149	1965	3	22		散文	愛情和詩	憂草	
149	1965	3	23		短篇小說	作風	郭良蕙	
149	1965	3	26		佳作評介	水滸人物散論	岳騫	
149	1965	3	28		短篇小說	浴	左拉作;黎烈文譯	左拉=Émile Zola/エミール・ゾラ
149	1965	3	32		傳記文學	浮生總記(六)	李金髮	
149	1965	3	34		短篇小說	陽關酒店	大荒	
149	1965	3	40		散文	坐筵	姚詠萼	
149	1965	3	43		短篇小說	最後的審判	潘壘	
149	1965	3	46		傳記文學	熬煎(八)	黃潤岳	
149	1965	3	49		短篇小說	李老爹	耕心	
149	1965	3	53		詩	前夕	葉珊	
149	1965	3	54		傳記文學	郁達夫別傳(七)	溫梓川	
149	1965	3	57		短篇小說	大明星	薩勃隆作;吳偉立譯	薩勃隆=Gilbert Cesbron/ジルベール・セブロン
149	1965	3	61		作家書信	個性及其他	李爾克	李爾克=Rainer Maria Rilke/ライナー・マリア・リルケ
149	1965	3	63		中篇小說	琴	松青	
149	1965	3	70		詩	這天我很幸福	慧適	
149	1965	3	70		詩	谷風	景翔	
149	1965	3	70		詩	赤涇	徐柏雄	
149	1965	3	70		詩	詩人日記	吳瀛濤	
149	1965	3	71		長篇小說連載	太陽下(七)	孟瑤	
149	1965	3	76			編者的話		
150	1965	4	4		論文	在退潮的文藝沙灘上	徐訏	
150	1965	4	6		中篇小說	十二月的港灣	夏楚	
150	1965	4	14		詩	懶惰者	趙靜	
150	1965	4	15		散文	黎明	佚名	
150	1965	4	16		論文	Lord Byron 的詩	錢歌川	George Gordon Byron/ジョージ・ゴードン・バイロン
150	1965	4	18		短篇小說	一串山楂果	張菱舛	
150	1965	4	19		散文	調寄小連瑣	葉珊	
150	1965	4	20		短篇小說	飛去的小客人	嚴友梅	
150	1965	4	24		散文	秋雁	丹楓	
150	1965	4	25		傳記文學	郁達夫別傳(八)	溫梓川	
150	1965	4	28		短篇小說	一個乾燥無雨的下午	童真	
150	1965	4	31		散文	給聖誕老人的一封信	清音譯	
150	1965	4	32		論文	論妙玉	南島居士	
150	1965	4	34		短篇小說	菊子	徐尹秋	
150	1965	4	37		傳記文學	浮生總記(七)	李金髮	目次では「浮生總記(八)」
150	1965	4	41		短篇小說	天梯	叢甦	
150	1965	4	44		論文	亨利・詹姆士與其小說	林以亮	亨利・詹姆士=Henry James/ヘンリー・ジェームズ
150	1965	4	47		詩	昂平	徐柏雄	
150	1965	4	48		論文	論亨利・詹姆士的早期作品	Stephen Spender作;朱乃長譯	Stephen Spender/スティーヴン・スペンダー;亨利・詹姆士=Henry James/ヘンリー・ジェームズ
150	1965	4	53		精選小祝	紳士淑女	亨利詹姆士作;陳明煊譯	亨利詹姆士=Henry James/ヘンリー・ジェームズ
150	1965	4	62			讀者、作者、編者		
150	1965	4	64		散文	車裡的幽思	原上草	
150	1965	4	65		短篇小說	友情	吳癡	
150	1965	4	68		傳記文學	熬煎(九)	黃潤岳	
150	1965	4	70		長篇小說連載	太陽下(八)	孟瑤	
150	1965	4	75		詩	現代人之風習	痙弦	
150	1965	4	76		詩	旅程・蛙聲	黃懷雲	
151	1965	5	4		論文	Robert Browning 的詩	錢歌川	Robert Browning/ロバート・ブラウニング

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
151	1965	5		6	詩	季候病	痙弦	
151	1965	5		6	詩	夜訪	黃懷雲	
151	1965	5		7	短篇小説	蒼蠅	黃崖	
151	1965	5		10	散文	懷恨的代價	Ardis Whitman 作; 梁實秋 譯	Ardis Whitman/アルデイス・ウィットマン
151	1965	5		12	中篇小説	第四個女人	郭良蕙	
151	1965	5		28	詩	元宵夜	慧適	
151	1965	5		28	詩	停雲	葉珊	
151	1965	5		29	短篇小説	有孔的磁盤	蔡文甫	
151	1965	5		33	論文	水滸人物散論	岳騫	
151	1965	5		35	散文	琴夜	張菱舫	
151	1965	5		36	傳記文學	浮生總誌(八)	李金髮	
151	1965	5		39	論文	存在主義的接力者	胡品清 節譯	
151	1965	5		40	短篇小説	溪畔	童真	
151	1965	5		44	傳記文學	熬煎(十)	黃潤岳	
151	1965	5		46	短篇小説	邊緣	潘壘	
151	1965	5		50	論文	論卡繆的小説	Germaine Brée 著; 石莊 譯	Germaine Brée/ジャーメイン・ブリー; 卡繆=Albert Camus/アルベール・カミュ
151	1965	5		56	精選小祝	客人	卡繆 作; 朱乃長 譯	卡繆=Albert Camus/アルベール・カミュ; 客人=L'hôte/客
151	1965	5		61	短篇小説	人與狗	年紅	
151	1965	5		62		讀者、作者、編者		
151	1965	5		64	世界文壇	流行作家的新財源	伯明	記事には題名なし
151	1965	5		66	世界文壇	大陸整風在繼續中	趙聰	記事には題名なし
151	1965	5		68	世界文壇	舞台上的「原子之父」	貝娜苔	記事には題名なし
151	1965	5		69	世界文壇	一九六四年的馬華文壇	文兵	記事には題名なし
151	1965	5		72	長篇小説連載	太陽下(九)	孟瑤	
152	1965	6		4	作家信箱	李義山詩的特色	蘇雲林	
152	1965	6		5		讀者、作者、編者		
152	1965	6		6	論文	William Butler Yeats 的詩	錢歌川	William Butler Yeats/W・B・イエイツ
152	1965	6		8	散文	弔喪	思果	
152	1965	6		10	中篇小説	尚書第的故事	丁丁	
152	1965	6		17	詩	旅程	景翔	
152	1965	6		18	傳記文學	浮生總記(九)	李金髮	
152	1965	6		23	短篇小説	額穆索的狼	司馬桑敦	
152	1965	6		29	論文	水滸人物散論	岳騫	
152	1965	6		31	詩	詩二首	李經	
152	1965	6		32	短篇小説	鳳凰簫	意琴	
152	1965	6		34	詩	閃耀	馬覺	
152	1965	6		35	論文	潮, 看潮的人!	曹龍	
152	1965	6		37	短篇小説	最後的演出	馮馮	
152	1965	6		40	論文	韓馬修的遺作	羅繆	韓馬修=Dag Hammarskjöld/ダグ・ハマーショルド
152	1965	6		42	詩	企望渺渺	胡品清	
152	1965	6		42	詩	護士	痙弦	
152	1965	6		43	短篇小説	逃犯	楊思謙	
152	1965	6		44	詩	桃源洞	柏雄	
152	1965	6		45	世界文壇	新人的作品	趙聰	
152	1965	6		47	世界文壇	良知的搜索	貝娜苔	
152	1965	6		49	世界文壇	核子恫嚇	羅繆	
152	1965	6		50	短篇小説	白夜	張秀亞	
152	1965	6		54	詩	瀑布	周策縱	
152	1965	6		56	中篇小説	石蓮庵的風波	余之樂	
152	1965	6		65	傳記文學	郁達夫別傳(九)	溫梓川	
152	1965	6		69	短篇小説	如相和尚	周子強	
152	1965	6		74	長篇小説連載	太陽下(十)	孟瑤	
152	1965	6		76	詩	投影	洛夫	
153	1965	7		4	中篇小説	寺內	劉以鬯	
153	1965	7		21	作家信箱	浪漫主義並不浪漫	張沅長	
153	1965	7		22	論文	水滸人物散論	岳騫	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
153	1965	7	24		散文	釣絲岩	謝冰瑩	
153	1965	7	26		短篇小説	騙之欣賞	趙聰	
153	1965	7	30		論文	Eleanor Farjeon 的詩	錢歌川	Eleanor Farjeon/エリノア・ファー ジョン
153	1965	7	31		散文	渭城曲	憂草	
153	1965	7	32		短篇小説	蓉子	沙玉華	
153	1965	7	37		詩	協奏曲	痙弦	
153	1965	7	38		傳記文學	浮生總記(十)	李金髮	
153	1965	7	40		短篇小説	冷月	琦君	
153	1965	7	45		詩	臉兒曲	王祿松	
153	1965	7	46		短篇小説	琴妮	Albert Camus 著; 朱南度 譯	Albert Camus/アルベール・カミュ
153	1965	7	49			讀者、作者、編者		
153	1965	7	50		散文	病室雜記	王敬羲	
153	1965	7	50		散文	遙遠的懷念	丁平	
153	1965	7	52		短篇小説	重生之前	王潔心	
153	1965	7	56		詩	負	蔣勳	
153	1965	7	57		論文	楊萬里及其小詩	白鶴	
153	1965	7	58		詩	七月・離情道上	藍思	
153	1965	7	59		短篇小説	珠嫂	亞修	
153	1965	7	61		短篇小説	十七顆紅豆	張菱舛	
153	1965	7	62		傳記文學	郁達夫別傳(一〇)	溫梓川	
153	1965	7	67		短篇小説	復活巴士	黃戈二	
153	1965	7	68		詩	給亡命者及其他	周策縱	
153	1965	7	70		論文	美國文學的瑰寶 白鯨記	S. E. Morison 作; 彭歌 譯	Samuel Morison/サムエル・モリ ソン
153	1965	7	74		長篇小説連載	太陽下(十一)	孟瑤	
154	1965	8	4		長篇小説連載	傳記裡的青春	徐訏	
154	1965	8	13			讀者、作者、編者		
154	1965	8	14		世界文壇	整風臨到了夏衍	趙聰	
154	1965	8	16		世界文壇	慘痛的使命	羅烈	
154	1965	8	16		世界文壇	現代人的孤寂	艾明	
154	1965	8	18		論文	Randle Manwaring 的詩	錢歌川	Randle Manwaring/ランドル・マ ンワリング
154	1965	8	20		短篇小説	亂離	雨萍	
154	1965	8	24		詩	偶然的靜立	黃用	
154	1965	8	25		論文	水滸人物散論	岳騫	
154	1965	8	27		散文	掙扎	藍影	
154	1965	8	28		短篇小説	難演的角色	馮馮	
154	1965	8	31		詩	海之歌	痙弦	
154	1965	8	32		傳記文學	熬煎(十一)	黃潤岳	
154	1965	8	34		傳記文學	浮生總記(十一)	李金髮	
154	1965	8	38		中篇小説	八號房間的客人	段彩華	
154	1965	8	48		散文	馬山甲遊記	錢歌川	
154	1965	8	51		短篇小説	宮殿	童真	
154	1965	8	55		詩	山後的小部落	葉珊	
154	1965	8	55		詩	午夜的長街	黃懷雲	
154	1965	8	56		散文	死・夢・永生	丹楓	
154	1965	8	57		短篇小説	鄉下醫生	艾雯	
154	1965	8	62		短篇小説	小餐廳	張雪軍	
154	1965	8	65		作家信箱	偵探小説是文學作品嗎?	翁宗策	
154	1965	8	68		傳記文學	郁達夫別傳	溫梓川	
154	1965	8	70		論文	論「興仁嶺重臨記」	E. Wilson 著;王金 韜 譯	Edmund Wilson/エドマンド・ウィ ルソン;興仁嶺重臨記=Brideshead Revisited/ブライズヘッド再訪
154	1965	8	72		中篇小説	兇手	金恒杰	
155	1965	9	1		圖片(封面)	葉芝遺像	高斯特	葉芝=William Butler Yeats/W・B・ イエイツ
155	1965	9	4		特輯(葉芝誕 生百年紀念)	葉芝的生平反著作	樺安	葉芝=William Butler Yeats/W・B・ イエイツ
155	1965	9	6		特輯(葉芝誕 生百年紀念)	葉芝詩的進展	錢歌川	
155	1965	9	12		特輯(葉芝誕 生百年紀念)	葉芝與現代詩	罕可	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
155	1965	9		13	詩	沉寂之前	徐柏雄	
155	1965	9		14	中篇小説	大南河上的孤烟	夏楚	
155	1965	9		23	散文	懷念沈從文教授	馬逢華	
155	1965	9		27	短篇小説	嗶嗶	余之樂	
155	1965	9		30	傳記文學	浮生總記(十二)	李金髮	
155	1965	9		34	短篇小説	失嬰記	林海音	
155	1965	9		38	傳記文學	郁達夫別傳	溫梓川	
155	1965	9		40	短篇小説	幸福	高陽	
155	1965	9		44	詩	藍色的井	痲弦	
155	1965	9		45	論文	水滸人物散論	岳騫	
155	1965	9		47	短篇小説	悲喜須臾	何言浩	
155	1965	9		50	論文	舊小説與神話思想	依藤	
155	1965	9		53		讀者、作者、編者		
155	1965	9		54	短篇小説	週末	陳秀美	
155	1965	9		56	作家信箱	新詩・新詩・新詩	胡品清	
155	1965	9		59	傳記文學	熬煎(十二)	黃潤岳	
155	1965	9		62	世界文壇	高爾基與蘇聯新作家	羅繆	高爾基=Maxim Gorky/マクシム・ゴーリキー
155	1965	9		64	散文	抒情集	原上草	
155	1965	9		65	散文	在那邊,你活得更有勁	丁平	
155	1965	9		67	長篇小説連載	傳記裡的青春(二)	徐訏	
155	1965	9		76		文藝問答比賽		
156	1965	10		4	論文	關於詩經的常識和研究(上)	蘇雪林	
156	1965	10		9	論文	Alfred Tennyson 的詩	錢歌川	Alfred Tennyson/アルフレッド・テニスン
156	1965	10		11	詩	七夕	羊城	
156	1965	10		11	詩	天王星	葉珊	
156	1965	10		12	中篇小説	在那遙遠的地方	李藍	
156	1965	10		22	短篇小説	困惑	徐尹秋	
156	1965	10		24	散文	暗雨行	徐柏雄	
156	1965	10		25	傳記文學	郁達夫別傳	溫梓川	目次では「郁達夫別傳(一二)」
156	1965	10		27		風與夢	周英雄	
156	1965	10		28	短篇小説	霧	叢甦	
156	1965	10		35	論文	論鳳姐	南島居士	
156	1965	10		40	短篇小説	母與女	盧月化	
156	1965	10		42	傳記文學	浮生總記(十三)	李金髮	
156	1965	10		45	散文	茉莉	丹楓	
156	1965	10		46	短篇小説	朱門	松青	
156	1965	10		49		黃昏雨落着	王潤華	
156	1965	10		50	長篇小説連載	傳記裡的青春(三)	徐訏	
156	1965	10		61		握你的手	慧適	
156	1965	10		62	世界文壇	電影「不夜城」的批判	趙聰	
156	1965	10		64	世界文壇	現代英國文壇動態	錢歌川	
156	1965	10		66	世界文壇	走馬太平山下	趙聰	
156	1965	10		68	作家信箱	談現代詩的寫作	錢歌川	
156	1965	10		70	論文	水滸人物散論	岳騫	
156	1965	10		72	傳記文學	熬煎(尾聲)	黃潤岳	
156	1965	10		75		讀者、作者、編者		
156	1965	10		76		文藝問答比賽		
157	1965	11		4	世界文壇十年	「帶怒地回看」十年來的英國文壇	罕可	
157	1965	11		8	世界文壇十年	六十年代的美國文學	錢歌川	
157	1965	11		12	世界文壇十年	政治化裝宣傳十年紀略(上)	趙聰	
157	1965	11		18	世界文壇十年	路迢迢・行徐徐 談十年來的馬來文壇	文兵	
157	1965	11		22	世界文壇十年	文章千古事 回首十春秋	徐柏雄	
157	1965	11		26		讀者、作者、編者		
157	1965	11		27	中篇小説	叛徒	王潔心	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
157	1965	11		36	論文	關於詩經的常識和研究(中)	蘇雪林	
157	1965	11		40	論文	Sara Teasdale 的詩	錢歌川	Sara Teasdale/サラ・ティーズ デール
157	1965	11		42	短篇小説	三美團圓 五四遺事	張愛玲	
157	1965	11		46	論文	水滸人物散論 魯智深智勇 深沉	岳騫	
157	1965	11		49	作家信箱	散文詩與詩	孟瑤	
157	1965	11		50	作家信箱	關於文學的基本問題	張沅長	
157	1965	11		52	短篇小説	晚餐	聶華苓	
157	1965	11		57	詩	前臺之前	浮塵子	
157	1965	11		58	論文	論泰可卿	南島居士	
157	1965	11		62	短篇小説	她的選擇	於梨華	
157	1965	11		66	短篇小説	入院	白先勇	
157	1965	11		69	傳記文學	浮生總記	李金髮	
157	1965	11		73	散文	天堂的邊緣	意琴	
157	1965	11		76	傳記文學	郁達夫別傳	溫梓川	
157	1965	11		78	散文	憶西湖	謝冰瑩	
157	1965	11		80	詩	冷氣房裏的晨	林靖程	
157	1965	11		82	長篇小説連載	舞蹈家的拐杖	徐訏	
157	1965	11		91	詩	獨弦琴之音	文曉村	
157	1965	11		92		文藝問答比賽		
158	1965	12		4	世界文壇十年	荒謬・反叛・存在 十年來之 法國文壇諸貌	胡品清	
158	1965	12		7	世界文壇十年	太陽的季節	鄭鼎安	
158	1965	12		11	世界文壇十年	政治化裝宣傳十年紀要(下)	趙聰	
158	1965	12		16	詩	墳場	劉國全	
158	1965	12		16	詩	楓葉樹下	吳宏	
158	1965	12		17	短篇小説	畫像	Aldous Huxley 作 ; 鄒卓 譯	Aldous Huxley/オルダス・ハク スレー
158	1965	12		21	詩	孤星	慧生	
158	1965	12		23	文藝沙龍	可唱的燈謎!?	葛頌之	
158	1965	12		24	散文	窗外・陌生	丹楓	
158	1965	12		26		讀者、作者、編者		
158	1965	12		27	論文	Coventry Patmore 的詩	錢歌川	Coventry Patmore/コベント リー・パットモア
158	1965	12		29	傳記文學	郁達夫別傳	溫梓川	
158	1965	12		33	短篇小説	鴻溝	郭嗣汾	
158	1965	12		36	詩	不題	王渝	
158	1965	12		37	論文	論李紈	南士	
158	1965	12		40	短篇小説	晚宴	郭良蕙	
158	1965	12		46	散文	龍泓寺前	石堂	
158	1965	12		47	詩	不睡與沉思	李離	
158	1965	12		48	短篇小説	要喝冰水嗎?	林海音	
158	1965	12		50	論文	水滸人物散論 史進與孔穆 兄弟	岳騫	
158	1965	12		52	傳記文學	浮生總記	李金髮	
158	1965	12		56	論文	關於詩經的常識和研究(全 文完)	蘇雪林	
158	1965	12		62	長篇小説連載	舞蹈家的拐杖	徐訏	
158	1965	12		69	短篇小説	古香爐	童真	
158	1965	12		74	作家信箱	新詩的種種問題	梁文星	
159	1966	1		4	小説	炒麵	丁丁	
159	1966	1		13	詩	拂袖十四行	王愷	
159	1966	1		14	論文	Robert Bridges 的詩	錢歌川	Robert Bridges/ロバート・ブ リッジズ
159	1966	1		16	詩	桃花源	胡品清	
159	1966	1		17		讀者、作者、編者		
159	1966	1		18	傳記文學	浮生總記	李金髮	
159	1966	1		24	小説	英雄	師範	
159	1966	1		26	詩	我父與我	菩提	
159	1966	1		27	論文	水滸人物散論 李應和李雲	岳騫	
159	1966	1		29	詩	花之墓	管管	
159	1966	1		30	論文	文學的境界	梁實秋	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
159	1966	1		31	小説	小琳達	於梨華	
159	1966	1		39	詩	紅手絹	葡萄	
159	1966	1		40	小説	生命的歷史	楊海宴	
159	1966	1		43	作家信箱	說王國維的浣谿紗詞	勞榦	
159	1966	1		46	傳記文學	郁達夫別傳	溫梓川	
159	1966	1		49	論文	論巧姐	南島居士	
159	1966	1		53	散文	蝸居和漂鳥	叢甦	
159	1966	1		55	詩	遊子吟	王愷	
159	1966	1		56	詩	現代詩的幾個常見問題	易象	
159	1966	1		58	詩	尋覓	常青樹	
159	1966	1		59	小説	夢也悠悠	陌生人	
159	1966	1		62	世界文壇	「四史」	趙聰	
159	1966	1		64	世界文壇	日本小説之發展及其流派	林柏燕	
159	1966	1		68	小説	舞蹈家的拐杖	徐訏	
160	1966	2		4	短篇小説	尋歡者	郭良蕙	
160	1966	2		9	詩	浪子回家吧	辛鬱	
160	1966	2		9	詩	晚禱者	羊城	
160	1966	2		10	論文	William Blake的詩	錢歌川	William Blake/ウィリアム・ブレイク
160	1966	2		12	詩	獨思	方蘆荻	
160	1966	2		13	短篇小説	芽	余之雲	
160	1966	2		18	詩	春安, 陽光	張健	
160	1966	2		18	詩	乞丐自語	劉國全	
160	1966	2		19	論文	論賈府四春	南島居士	
160	1966	2		25		讀者、作者、編者		
160	1966	2		26	短篇小説	青春的夢	雨萍	
160	1966	2		30	論文	水滸人物散論 梁山泊上 三頭色狼	岳騫	
160	1966	2		32	詩	讓日子流過	常青樹	
160	1966	2		32	詩	安息	菩提	
160	1966	2		32	詩	夜語	蔣勳	
160	1966	2		33	短篇小説	痺	銅馬	
160	1966	2		36	詩	江江	蔡炎培	
160	1966	2		37	散文	涼棚下	琦君	
160	1966	2		38	作家信箱	神韻說與境界說	勞榦	
160	1966	2		41	中篇小説	水落石出	宋海屏	
160	1966	2		48	傳記文學	郁達夫別傳	溫梓川	
160	1966	2		52	短篇小説	富翁的聖誕	Marie Noel 作; 顧保鵠 譯	Marie Noel/マリー・ノエル
160	1966	2		54	散文	華燈夢尋	婁子匡	
160	1966	2		57	短篇小説	倦鳥	冷露	
160	1966	2		59	世界文壇	蘭亭序真偽的爭論	趙聰	
160	1966	2		60	世界文壇	現代法國詩的特徵	Wallace Fowlie 作; 葉維廉 譯	Wallace Fowlie/ウォレス・フォウリー
160	1966	2		64	長篇連載	舞蹈家的拐杖	徐訏	
161	1966	3		4	傳記文學	烽火斜陽影	易君左	目次では「烽火夕陽斜」
161	1966	3		7	詩	故事	小小	
161	1966	3		7	詩	三月	蓉子	
161	1966	3		8	論文	Christina Rossetti 的詩	錢歌川	Christina Rossetti/クリスティーナ・ ロセッティ
161	1966	3		10	小説	不平衡的偶力	夏楚	
161	1966	3		18	詩	午後的訪客	李經	
161	1966	3		19		讀者、作者、編者		
161	1966	3		20	論文	論探春	依藤	
161	1966	3		24	詩	詩兩首	洛夫	
161	1966	3		25	小説	一個夜晚	愚露	
161	1966	3		30	詩	浮雕集	余光中	
161	1966	3		31	傳記文學	浮生總記	李金髮	
161	1966	3		34	散文	老囚犯的哀	Pierre Loti 作; 黎烈文 譯	Pierre Loti/ピエール・ロティ
161	1966	3		35	詩	事件	馬覺	
161	1966	3		36	散文	漫談女人	梁實秋 譯	
161	1966	3		37	詩	黃昏	清涼	
161	1966	3		37	詩	有贈	林以亮	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
161	1966	3	38		論文	水滸人物散論 石秀獨具一格	岳騫	
161	1966	3	40		散文	婆婆	華燕	
161	1966	3	41		小説	為人師	章張	
161	1966	3	44		詩	黃昏以後	陳錦標	
161	1966	3	45		傳記文學	郁達夫別傳	溫梓川	
161	1966	3	47		文藝沙龍	馬來西亞青年的小説作品	白鶴	
161	1966	3	49		詩	湖(外一章)	夏菁	
161	1966	3	50		小説	衣錦榮歸	王乃珍	
161	1966	3	55		散文	最快樂的事	王文興	
161	1966	3	56		世界文壇	福勒書店	佚名	
161	1966	3	58		作家信箱	長門賦寫作技巧	葉慶炳	
161	1966	3	61		小説	那種微笑	汶津	
161	1966	3	63		散文	影子	羅蘭	
161	1966	3	64		世界文壇	吳晗賈禍	趙聰	
161	1966	3	69		世界文壇	現代法國詩人譜	Wallace Fowlie 作; 葉維廉 譯	Wallace Fowlie/ウォレス・フォウ リー
161	1966	3	72		詩	日午	袁德星	
161	1966	3	73		小説	燈塔船上的訪客	Arthur Quiller- Couch 作;陳紹鵬 譯	Arthur Quiller-Couch/アーサー・ キラークーチ
162	1966	4	4		世界文壇	美國現代詩的發展	錢歌川	
162	1966	4	8		詩	生命之歌	洪文	
162	1966	4	9		小説	巫女的棺材	徐訏	
162	1966	4	19		論文	水滸人物散論 忠義過人的燕青	岳騫	
162	1966	4	21		詩	滿室的夢	希霧	
162	1966	4	21		詩	等夏	羊城	
162	1966	4	22		傳記文學	浮生總記(全文完)	李金髮	
162	1966	4	25		小説	出賣自由的人	王潔心	
162	1966	4	31		詩	飾物	虞思	
162	1966	4	32		論文	Emily Dickinson的詩	錢歌川	Emily Dickinson/エミリー・ディ キンソン
162	1966	4	34		傳記文學	烽火斜陽影	易君左	
162	1966	4	39		小説	外表與現實	毛姆 著;軒轅軻 譯	毛姆=William Somerset Maugham/サマセット・モーム; 外表與現實=Appearance and Reality/仮象と真実
162	1966	4	43		詩	一瞥	白鶴	
162	1966	4	44		世界文壇	走私作品和非戰小説	趙聰	
162	1966	4	47		詩	紅塵	白垚	
162	1966	4	49		小説	故事	桑品載	
162	1966	4	53		論文	論史湘雲	依藤	
162	1966	4	57		詩	虹・公主	張牧	
162	1966	4	58		傳記文學	郁達夫作品及其他	溫梓川	
162	1966	4	61		詩	一縷煙	莫非是	
162	1966	4	62		作家信箱	白話・文言・新詩・舊詩	勞榘	
162	1966	4	64		小説	異國的春天	於梨華	
162	1966	4	74		詩	生命是一道溪流	林湖	
162	1966	4	76			讀者、作者、編者		
163	1966	5	4		短篇小説	巴士站	Istvan Seabo 作; 夏弦 譯	巴士站=Bus Stop
163	1966	5	7		論文	水滸人物散論	岳騫	
163	1966	5	9		詩	火焰・火焰	李國彬	
163	1966	5	10		短篇小説	炭頭・咪咪	愚露	
163	1966	5	12		散文	左手與右手	夏承楹	
163	1966	5	13		論文	論自由詩	T. S. Eliot 作; 余光中 譯	T. S. Eliot/T・S・エリオット;論自 由詩=Reflections on Vers Libre/ 自由詩をめぐって
163	1966	5	15		詩	一瞬之上	姚家俊	
163	1966	5	16		短篇小説	最後一顆眼淚	孟沙	
163	1966	5	20		詩	空宅	余光中	
163	1966	5	21		散文	憂樂和內外	李霖燦	
163	1966	5	22		論文	Thom Gunn的詩	錢歌川	Thom Gunn/トム・ガン
163	1966	5	24		短篇小説	蟹壳黃	林海音	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
163	1966	5	28		傳記文學	郁達夫別傳 達夫致死之謎	溫梓川	
163	1966	5	30		短篇小説	最後一計	Gene Caser 作; 葉慈 譯	Gene Caesar/ジーン・シー ザー
163	1966	5	32		詩	黑陽鏡下	黃懷雲	
163	1966	5	33		論文	輪薛寶釵(上)	依藤	
163	1966	5	36		散文	鬥鸚鵡	逢溪	
163	1966	5	38		作家信箱	談談儒林外史	許世瑛	
163	1966	5	42		短篇小説	劫數	郭良蕙	
163	1966	5	46		詩	蝙蝠	黃美之	
163	1966	5	47		散文	聽我細說	艾靖靖 譯	
163	1966	5	48		詩	印象	阮囊	
163	1966	5	49		文藝沙龍	小説的前途	吳魯芹	
163	1966	5	52		詩	登宴	陳慧樺	
163	1966	5	53		傳記文學	烽火斜陽影	易君左	
163	1966	5	59			讀者、作者、編者		
163	1966	5	60		短篇小説	摸秋	桂吟歸	
163	1966	5	66		詩	德國抒情詩選	黃佑 譯	
163	1966	5	68		長篇小説	巫女的棺材	徐訏	
164	1966	6	4		短篇小説	生命的哀歌	雨萍	
164	1966	6	15		詩	蝶之美學	羊令野	
164	1966	6	15		詩	望鄉的雲	曠中玉	
164	1966	6	15		詩	渡口	盧文敏	
164	1966	6	16		文壇憶舊	在廣州見到了魯迅	溫梓川	
164	1966	6	18			讀者、作者、編者		
164	1966	6	19		短篇小説	父子島	艾雯	
164	1966	6	23		詩	絕句	梁文星	
164	1966	6	24		論文	Edgar Allan Poe的詩	錢歌川	Edgar Allan Poe/エドガー・ アラン・ポー
164	1966	6	27		短篇小説	屈原之死	郭衣洞	
164	1966	6	31		論文	水滸人物散論 李俊可當大任	岳騫	
164	1966	6	33		詩	倫敦市上訪艾略特	李經	艾略特=T. S. Eliot/T・S・エ リオット
164	1966	6	34		短篇小説	出獵記	Borden Deal 作; 柳田 譯	Borden Deal/ボードン・ ディール
164	1966	6	39		論文	輪薛寶釵(下)	依藤	
164	1966	6	42		短篇小説	命運的迹線	王文興	
164	1966	6	47		散文	山水與人生	李霖燦	
164	1966	6	48		散文	月圓在千里外	慧適	
164	1966	6	48		詩	補牆	佛洛斯特 作; 梁實秋 譯	佛洛斯特=Robert Frost/ロ バート・フロスト
164	1966	6	50		世界文壇	清算田漢	趙聰	
164	1966	6	52		詩	夜的吟者	藍雁	
164	1966	6	52		詩	第幾春	劉修謙	
164	1966	6	53		短篇小説	祖母的教訓	Arturo Barea 著; 姜震 譯	Arturo Barea/アルトゥーロ・ バレア
164	1966	6	56			信	黎明高 譯	
164	1966	6	57		詩	尤娜路姆	愛倫坡 作;余光中 譯	愛倫坡=Edgar Allan Poe/ エドガー・アラン・ポー;尤娜 路姆=Ulalume/ウラルメ
164	1966	6	59		作家信箱	柳宗元的遊記	劉文獻	
164	1966	6	62		詩	心頭的綠	林靖程	
164	1966	6	64		創作經驗	我,和我第一篇發表的小説	郭良蕙	
164	1966	6	67		短篇小説	稚心	郭良蕙	
164	1966	6	68		長篇小説	巫女的棺材	徐訏	
165	1966	7	4		傳記文學	烽火斜陽影	易君左	
165	1966	7	10		短篇小説	山洞	盧文敏	
165	1966	7	14		論文	William Wordsworth的詩	錢歌川	William Wordsworth/ウィ リアム・ワーズワース
165	1966	7	16		散文	感激	李霖燦	
165	1966	7	17		短篇小説	五個硬幣	叢甦	
165	1966	7	24		詩	寄	慧慧	
165	1966	7	24		詩	畫景	羊城	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
165	1966	7	25		論文	水滸人物散論	岳騫	
165	1966	7	27		散文	不堪集	劉紹明	
165	1966	7	28		短篇小説	昂琪拉寡婦	聿禾 譯	
165	1966	7	33		詩	午後	沈鈞庭	
165	1966	7	34		論文	論賈寶玉	依藤	
165	1966	7	38		短篇小説	繡鳳記	金恆杰	
165	1966	7	45		詩	春雨	葡萄	
165	1966	7	46		散文	松鼠	J. D. Scott 作; 胡德齊 譯	J. D. Scott/J・D・スコット
165	1966	7	48		傳記	我的父親愛迪生	Charles Edison 作; 郭榮趙 譯	Charles Edison/チャールズ・エジソン
165	1966	7	50		詩	詩兩首	夏菁	
165	1966	7	51		作家信箱	虬髯客傳的寫作技巧	葉慶炳	
165	1966	7	55		短篇小説	水下逃生記	Richard E. Langford 作; 段續 譯	Richard E. Langford/リチャード・E・ラングフォード
165	1966	7	58		文壇憶舊	在廣州一年	溫梓川	
165	1966	7	60		詩	異象	馬覺	
165	1966	7	63		短篇小説	老藝人	孟瑤	
165	1966	7	67		詩	慾	雲鶴	
165	1966	7	67		詩	僧・僧院	小小	
165	1966	7	68		散文	美容	沈安琳	
165	1966	7	69		長篇小説	巫女的棺材	徐訏	
165	1966	7	76			讀者、作者、編者		
166	1966	8	4		論文	評巴斯透納克的齊伐哥醫生	Ernest J. Simmons 著; 南慶 譯	Ernest J. Simmons/アーネスト・ジョゼフ・シモンズ; 巴斯透納克=Boris Pasternak/ボリス・パステルナーク; 齊伐哥醫生=Doctor Zhivago/ドクトル・ジバゴ
166	1966	8	8		詩	幽夢影	家琛	
166	1966	8	8		詩	幻想曲	葉青	
166	1966	8	9		小説	被揉碎了的夢	盧克彰	
166	1966	8	12		論文	Robert Burns的詩	錢歌川	Robert Burns/ロバート・バーンズ
166	1966	8	14		小説	小小的心靈	王文興	
166	1966	8	20		散文	你的副業	史懷澤 作; 陳石孚 譯	史懷澤=Albert Schweitzer/アルベルト・シュヴァイツァー
166	1966	8	22		論文	水滸人物散論	岳騫	
166	1966	8	24		散文	懷念	M. E. Sangster 作; 李明 譯	Margaret Elizabeth Sangster/マーガレット・エリザベス・サングスター
166	1966	8	26		小説	緊急煞車	Fred Sparks 作; 張詠如 譯	Fred Sparks/フレッド・スパークス
166	1966	8	27		詩	額外的週末	葉日松	
166	1966	8	28		論文	我的寫作階段和路線	郭良蕙	
166	1966	8	30		詩	再來	蔡炎培	
166	1966	8	31		小説	海棠	艾雯	
166	1966	8	39		散文	給濟慈	葉珊	
166	1966	8	40		傳記文學	烽火斜陽影	易君左	
166	1966	8	46		詩	早春	洛夫	
166	1966	8	46		詩	驪曲	艾予	
166	1966	8	47		文壇憶舊	從倫敦回來的傅斯年	溫梓川	
166	1966	8	49		論文	論賈寶玉(下)	依藤	
166	1966	8	52		小説	怪賭	Roald Dahl 作; 彭中原 譯	Roald Dahl/ロアルド・ダール; 怪賭=Man from the South/南から来た男
166	1966	8	56		詩	雨中	夏菁	
166	1966	8	57		作家信箱	由人間詞話談到詩歌的欣賞	葉嘉瑩	
166	1966	8	60		小説	同謀者	Christopher Kavanagh 作; 有光 譯	Christopher Kavanagh/クリストファー・カヴァナ
166	1966	8	63		散文	寂寞的心	慧適	
166	1966	8	64		小説	李萬	余之樂	
166	1966	8	66		小説	姐姐	丁樹南	
166	1966	8	69		詩	城內, 事的早逝	張牧	
166	1966	8	70		特譯	和查理一同旅行	約翰・史坦貝克 作; 劉紀齡 譯	約翰・史坦貝克=John Steinbeck/ジョン・スタインベック; 和查理一同旅行=Travels with Charley in Search of America/チャーリーとの旅

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
166	1966	8		76		讀者、作者、編者		
167	1966	9		4		本刊文藝座談會 馬來 西亞的讀者和作品		
167	1966	9		8	論文	莎士比亞作品的翻譯	巴斯透納克 著； 梁實秋 譯	巴斯透納克=Boris Pasternak/ボリス・ パステルナーク；莎士比亞=William Shakespeare/ウィリアム・シェイク スピア
167	1966	9		11	小説	玩火	雨萍	
167	1966	9		17	詩	巴雷詩抄	巴雷	
167	1966	9		18	論文	Harold Monroの詩	錢歌川	Harold Monro/ハロルド・モンロー
167	1966	9		20	傳記文學	烽火斜陽影	易君左	
167	1966	9		26	詩	都市	羅門	
167	1966	9		27	論文	水滸人物散論	岳騫	
167	1966	9		29	詩	詩兩首	余光中	
167	1966	9		30	小説	巴士上	聶華苓	
167	1966	9		34	詩	夜	常青樹	
167	1966	9		35	論文	論林黛玉(上)	依藤	
167	1966	9		39	特譯	重返紅塵	Monica Baldwin 著； 魏克威 譯	Monica Baldwin/モニカ・ボールド ウィン
167	1966	9		46	文壇憶舊	我所認識的夏巧尊先生	溫梓川	
167	1966	9		48	小説	生命的奇幻	黃美之	
167	1966	9		53	散文	生命中的最後兩個鐘頭	芝行 譯	目次では「生命的最後二十五分鐘」
167	1966	9		55	詩	汨羅江畔	沈臨彬	
167	1966	9		56	文藝沙龍	文章是自己的好	黃潤岳	
167	1966	9		57	文藝沙龍	一貼瀉藥	何原	
167	1966	9		58	文藝沙龍	害人不淺	朱哲	
167	1966	9		59	文藝沙龍	老千世界	莫求	
167	1966	9		60	小説	自由街上唯一的男人	渺廉威明開里 作； 秋朗 譯	渺廉威明開里=William Melvin Kelley/ウィリアム・メルヴィン・ケ リー；自由街上唯一的男人=The only man on Liberty Street/リバティ街 でたった一人の男
167	1966	9		63	詩	鄉村日記	沉思	
167	1966	9		64	散文	憑弔諾曼第戰場	Colin Fletcher 作； 陳耀祖 譯	Colin Fletcher/コリン・フレッチャー
167	1966	9		66	小説	華月廬之戀	璇僊	
167	1966	9		74	散文	懶散	吳魯芹	
167	1966	9		76		讀者、作者、編者		
168	1966	10		4	論文	過去的烙印 戰後馬華 新詩的發展(一)	柯戈	
168	1966	10		8	小説	成見	鄺一行	
168	1966	10		12	散文	星隆車中	戈里	星=Singapore/シンガポール；隆 =Kuala Lumpur/クアラルンプール
168	1966	10		12	詩	西珈	梁文星	
168	1966	10		14	文藝座談會	詩人看馬華詩壇		
168	1966	10		16	散文	擬情書	張秀亞	
168	1966	10		17	論文	John Clareの詩	錢歌川	John Clare/ジョン・クレア
168	1966	10		19	小説	明明的婚事	翠筠	
168	1966	10		22	詩	舞之邊緣	夏菁	
168	1966	10		23	論文	莎士比亞作品的翻譯 (下)	巴斯透納克 著； 梁實秋 譯	巴斯透納克=Boris Pasternak/ボリス・ パステルナーク；莎士比亞=William Shakespeare/ウィリアム・シェイク スピア
168	1966	10		26	詩	二葉	龔虹	
168	1966	10		27	傳記文學	烽火斜陽影	易君左	
168	1966	10		29	詩	無題	周夢蝶	
168	1966	10		29	詩	孤獨的造型	清涼	
168	1966	10		29	詩	固執的愛情	帆影	
168	1966	10		30	小説	一言為定	阿歷克賽 著；蕭洛 譯	阿歷克賽=Aleksei
168	1966	10		32	論文	論林黛玉(下)	依藤	
168	1966	10		34	小説	塔屋的秘密	Arthur Elick 作； 戴天 譯	Arthur Elick/アーサー・エリック；塔 屋的秘密=The Tower Room
168	1966	10		36	詩	沙葬	吳望堯	
168	1966	10		37	文壇憶舊	活躍的秋野社	溫梓川	
168	1966	10		40	小説	第二夢	孟沙	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
168	1966	10	43		詩	白沙灣之慾	盧文敏	
168	1966	10	44		傳記文學	麥克阿瑟回憶錄 一場史無前例的戰爭	麥克阿瑟 著； 段續 譯	麥克阿瑟=Douglas MacArthur/ ダグラス・マッカーサー
168	1966	10	54		論文	水滸人物散論	岳騫	
168	1966	10	56		散文	稻鄉行	新堂	
168	1966	10	57		文藝沙龍	談口	朱哲	
168	1966	10	58		文藝沙龍	費字療飢	方艾	
168	1966	10	58		文藝沙龍	雜感	李建	
168	1966	10	59		文藝沙龍	樂在其中	楚人	
168	1966	10	60		文藝沙龍	毛先生的文藝妙論	章鑑	
168	1966	10	61		小說	教堂的鐘聲裡	王敬義	
168	1966	10	63		論文	日本文豪森鷗外	劉纘英	森鷗外=Mori Ogai
168	1966	10	68		中篇小說連載	雁	森鷗外 著； 劉纘英 譯	森鷗外=Mori Ogai；雁=Gan
168	1966	10	75			讀者、作者、編者		
168	1966	10	76		星馬現代畫家介紹	豪爽、固執、幽默的何和應	莊達	
169	1966	11	4		文藝座談會	馬來西亞文學座談會記錄		
169	1966	11	8		小說	懺悔	張雪軍	
169	1966	11	10		論文	Edmund Blunden的詩	錢歌川	Edmund Blunden/エドモンド・ブランデン
169	1966	11	12		論文	過去的烙印 戰後馬華新詩的發展(二)	柯戈	
169	1966	11	16		小說	乞丐	Felipe Alfau 作； 張時 譯	Felipe Alfau/フェリペ・アルファウ
169	1966	11	19			繁華的夢	梁文星	
169	1966	11	20		文壇憶舊	暨南文藝研究會 檳榔社	溫梓川	
169	1966	11	23		小說	親愛的貓	盧文敏	
169	1966	11	27		詩	安娜堡	馬逢華	
169	1966	11	28		傳記文學	烽火斜陽影	易君左	
169	1966	11	31		論文	水滸人物散論	岳騫	
169	1966	11	33		小說	灰眼黑貓	陳秀美	
169	1966	11	37		詩	給彗星馬科斯	黃用	
169	1966	11	38		我的生活	奔走在橡林裡	冰谷	
169	1966	11	39		我的生活	圓輪裡的青春	俊發	
169	1966	11	40		我的生活	夥計→跟車→泥工	宋子衡	
169	1966	11	42		傳記文學	不愛江山愛美人	溫莎公爵 著； 魏克威 譯	溫莎公爵=Duke of Windsor/ウィンザー公爵
169	1966	11	50		散文	給梵谷	慧適	梵谷=Vincent van Gogh/フィンセント・ファン・ゴッホ
169	1966	11	52		論文	論劉姥姥	依藤	
169	1966	11	55		詩	生命的飄帶	高虹	
169	1966	11	55		詩	夜聚	張健	
169	1966	11	55		詩	寫給自己	袁淺	
169	1966	11	56		小說	白癡	Q. 奧麗諾特斯 作； 徐韻梅 譯	
169	1966	11	62		詩	心之素描	永典	
169	1966	11	62		詩	詩二首	許國衡	
169	1966	11	63		文藝沙龍	江上數峰青	趙聰	
169	1966	11	64		文藝沙龍	老夫耄矣	黃潤岳	
169	1966	11	65		文藝沙龍	足下文化	謬齊	
169	1966	11	66		文藝沙龍	不亦快哉	丁當	
169	1966	11	67		小說	花和蝴蝶	鄭易	
169	1966	11	70		中篇小說連載	雁	森鷗外 著；劉纘英 譯	森鷗外=Mori Ogai；雁=Gan
169	1966	11	75			讀者、作者、編者		
169	1966	11	76		星馬現代畫家介紹	從容走向現代的陳培智	莊達	
170	1966	12	4		小說	黑河裏的人們	夏楚	
170	1966	12	15		散文	友誼	李霖燦	
170	1966	12	16		論文	水滸人物散論	岳騫	
170	1966	12	18		小說	夜來風雨聲	歐陽揚	
170	1966	12	24		散文	黑風洞	戈里	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
170	1966	12	25	論文	Lord Tennyson的詩	錢歌川	Lord Tennyson/アルフレッド・テニスン	
170	1966	12	26	詩	第一輪日	李國彬		
170	1966	12	27	遊記	歐遊印象記	瑪戈		
170	1966	12	31	小說	覓	張雪軍		
170	1966	12	34	我的生活	平凡的半生	謝冰瑩		
170	1966	12	38	我的生活	不為良相 當為良醫	林海圻		
170	1966	12	40	我的生活	血雨滋桃李	東方月		
170	1966	12	44	小說	盜馬記	Brian Cleeve 作; 路冰 譯	Brian Cleeve/ブライアン・クリーヴ;盜馬記=The Horse Thieves of Ballysaggert/バリサガートの馬泥棒	
170	1966	12	48	文壇憶舊	檳榔社的名人演講	溫梓川		
170	1966	12	50	詩	小路	戈里		
170	1966	12	51	文藝沙龍	狗	朱哲		
170	1966	12	52	文藝沙龍	培養新苗、鼓勵創作	李健		
170	1966	12	53	文藝沙龍	廢話和妙語	戈金		
170	1966	12	54	文藝沙龍	二竇洞與三保太監	新堂		
170	1966	12	54	文藝沙龍	咬文嚼字	張弓		
170	1966	12	55	小說	暢銷作家	安詳 譯		
170	1966	12	59	論文	論尤氏雙妹	依藤		
170	1966	12	62	詩	詩兩首	余光中		
170	1966	12	63	小說	維芬和凱撒	黃旗		
170	1966	12	68	論文	過去的烙印 戰後馬華 新詩的發展(三)	柯戈		
170	1966	12	72	中篇小說 連載	雁	森鷗外 著;劉纘英 譯	森鷗外=Mori Ogai;雁=Gan	
170	1966	12	75		讀者、作者、編者			
170	1966	12	76	星馬現代畫 家介紹	六個木刻家	文兵		
171	1967	1	4	中篇小說	煤炭山風雲	黃崖		
171	1967	1	18	散文	追念 詩的播種者覃子 豪先生	謝冰瑩		
171	1967	1	20	論文	Thomas Nash的詩	錢歌川	Thomas Nash/トマス・ナッシュ	
171	1967	1	21	詩	生之前窗向死的後窗	羅門		
171	1967	1	22	小說	海鷗・心湖・漣漪	兩萍		
171	1967	1	26	文壇憶舊	舞台春秋	溫梓川		
171	1967	1	30	小說	價書	Robert Standish 著; 彭憲成 譯	Robert Standish/ロバート・スタン ディッシュ	
171	1967	1	35	詩	佛洛斯特詩選	夏菁 譯	佛洛斯特=Robert Frost/ロバート・ フロスト	
171	1967	1	36	我的生活	屬於冬天的生活	兩萍		
171	1967	1	37	我的生活	在小地方開藥店	張今		
171	1967	1	38	我的生活	為豬獾服務	歐陽思軍		
171	1967	1	40	我的生活	軍營裏	綠筠		
171	1967	1	41	小說	糖水与同情	黃美之		
171	1967	1	43	散文	迂瀾之樂	李霖燦		
171	1967	1	46	遊記	歐遊印象記	瑪戈		
171	1967	1	49		迂闊之樂	李霖燦		
171	1967	1	50	論文	水滸人物散論	岳騫		
171	1967	1	52	散文	我的懺悔	山隱 譯		
171	1967	1	56	論文	論晴雯	依藤		
171	1967	1	59	詩	遇	吳晟		
171	1967	1	60	文藝沙龍	說名	朱啓		
171	1967	1	60	文藝沙龍	知堂老人的回憶錄	徐訏		
171	1967	1	61	文藝沙龍	禍水福水	茅叔		
171	1967	1	62	文藝沙龍	男性演員	谷小萍		
171	1967	1	62	文藝沙龍	批評與謾罵	張城北		
171	1967	1	63	文藝沙龍	閒話「筆友」	雷轟		
171	1967	1	64	論文	過去的烙印 戰後馬華 新詩的發展(完)	柯戈		
171	1967	1	69	中篇小說	雁	森鷗外 著;劉纘英 譯	森鷗外=Mori Ogai;雁=Gan	
171	1967	1	75	論文	英詩格律	錢歌川		
171	1967	1	76		讀者、作者、編者			
172	1967	2	4	文藝座談會	青年作者與馬華文壇			

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
172	1967	2	7		論文	Thomas Campbellの詩	錢歌川	Thomas Campbell/トーマス・キャンベル
172	1967	2	9		中篇小説	煤炭山悲歌	黃崖	
172	1967	2	19		詩	茶座中坐看瀑布	柯戈	
172	1967	2	20		文藝沙龍	談死	黃潤岳	
172	1967	2	21		文藝沙龍	如此平等	高立	
172	1967	2	22		文藝沙龍	文學與科學	易笑儂	
172	1967	2	23		論文	水滸人物散論	岳騫	
172	1967	2	25		小説	劉先生和阿李妹	王文興	
172	1967	2	28		詩	雨季	藍雁	
172	1967	2	29		論文	論襲人	依藤	
172	1967	2	33		小説	三個餘興節目	S. Krim 作; 微之 譯	
172	1967	2	35		詩	酋長的扇面	王憲陽	
172	1967	2	35		詩	我已經走向你了	龔虹	
172	1967	2	36		我的生活	向理想邁進	李建	
172	1967	2	37		我的生活	為人看管孩子	簡萍	
172	1967	2	39		我的生活	磨利切餅刀	蘇九雅	
172	1967	2	40			孤石	牧羚奴	
172	1967	2	41		論文	評「戰後馬華詩歌發展一瞥」	柯戈	
172	1967	2	45		文壇憶舊	「黑旋風」洪深	溫梓川	
172	1967	2	47		散文	墓裏，有一隻白鴿	李蒼	
172	1967	2	48		小説	當爸爸去世以後	Ralph Moody 作; 徐韻梅 譯	Ralph Moody/ラルフ・ムーディ
172	1967	2	53		詩	春天，遂想起	余光中	
172	1967	2	54		散文	臨別那個晚上	慧適	
172	1967	2	54		詩	詩三首	周夢蝶	
172	1967	2	56		小説	魔沼	端木虹	
172	1967	2	61		遊記	歐遊印象記	瑪戈	
172	1967	2	65		中篇小説	雁	森鷗外 著; 劉纘英 譯	森鷗外 = Mori Ogai; 雁 = Gan
172	1967	2	75		論文	英詩格律	錢歌川	
172	1967	2	76			讀者、作者、編者		
172	1967	2	i		圖片(木刻)	鳳凰山俯覽	林木化	
173	1967	3	4		論文	論生活與文學作品特性的關係	小泉八雲 作; 王潤華 譯	小泉八雲 = Koizumi Yakumo; 論生活與文學作品特性的關係 = On the Relation of Life and Character to Literature/生活と文学の關係
173	1967	3	8		小説	阿銀	王文興	
173	1967	3	13		詩	塑像	阮囊	
173	1967	3	14		文藝沙龍	喝茶「傾偈」	朱哲	
173	1967	3	15		文藝沙龍	談風度	李爾康	
173	1967	3	16		文藝沙龍	動口與動手	茅叔	
173	1967	3	18		論文	Henry Wadsworth Longfellow的詩	錢歌川	Henry Wadsworth Longfellow/ヘンリー・ワーズワース・ロングフェロー
173	1967	3	20		小説	空罐	特拉文 著; 蕭洛 譯	特拉文 = B. Traven/B・トレイヴン
173	1967	3	24		論文	水滸人物散論	岳騫	
173	1967	3	26		小説	針饅	牧羚奴	
173	1967	3	30		文壇憶舊	登龍有術	溫梓川	
173	1967	3	32		詩	華美的夜	胡品清	
173	1967	3	32		詩	三月	艾文	
173	1967	3	32		詩	直潭之晨	吳宏	
173	1967	3	33		小説	善與惡	林海音	
173	1967	3	40		詩	遲暮	尚明	
173	1967	3	41		論文	論鴛鴦	依藤	
173	1967	3	44		散文	金馬崙高原	戈里	金馬崙高原 = Cameron Highlands/キヤメロン高原(パハン州)
173	1967	3	45		小説	象牙扇子	荷琮華斯 作; 夢彬 譯	
173	1967	3	48		散文	白色的下午	洛夫	
173	1967	3	50		小説	櫻花夢	墨人	
173	1967	3	56		詩	海洋詩抄	陳英沐	
173	1967	3	57		散文	雨夜・鼓聲・回憶	公孫燕	
173	1967	3	58		小説	鎖匙	A. E. W. 糜純 作; 馬覺 譯	
173	1967	3	62		詩	五月之花	曹逢甫	
173	1967	3	62		詩	樹	吳晟	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
173	1967	3		63	論文	評「戦後馬華詩歌發展一瞥」	柯戈	
173	1967	3		64	詩	我無以膜拜	蓉子	
173	1967	3		65	遊記	歐遊印象記	瑪戈	
173	1967	3		69	中篇小説	雁	森鷗外 著;劉纘英 譯	森鷗外=Mori Ogai;雁=Gan
173	1967	3		74	詩	致雨	梁月衡	
173	1967	3		75		讀者、作者、編者		
173	1967	3		76	星馬畫家介紹	星馬當代傑出畫家陳文希	莊達	
173	1967	3		i	圖片(木刻)	劫後	林友權	
174	1967	4		2		讀者、作者、編者		
174	1967	4		3		四月的歌	憂草	
174	1967	4		4		煤炭山噩夢	黃崖	
174	1967	4		26		讀書和寫作	朱哲	
174	1967	4		27		異鄉風雨	冰谷	
174	1967	4		29	馬華新詩選	林英強作品選	魯銳 編	
174	1967	4		33	論文	水滸人物散論	岳騫	
174	1967	4		37		歐遊印象記	瑪戈	
174	1967	4		44	英詩研讀	William Allingham的詩	錢歌川	William Allingham/ウイリアム・アリンガム
174	1967	4		47	傳記文學	龍引十四年	黃潤岳	
174	1967	4		51		鵠立於寒意之上	淡瑩	
174	1967	4		52	世界現代文學 評介	認識卡謬和他的「黑死病」	王潤華	卡謬=Albert Camus/アルベール・カミュ;黑死病=La Peste/ペスト
174	1967	4		57	世界現代名著 精華	黑死病	卡謬 著;王潤華 譯	卡謬=Albert Camus/アルベール・カミュ;黑死病=La Peste/ペスト
174	1967	4		68	文壇憶舊	「世人皆欲殺」的羅隆基	溫梓川	
174	1967	4		73	馬來文學譯介	獠牙王	梅井	獠牙王=Raja Bersiong/ブルシオン王
174	1967	4		80		心底秘密	夢平	
174	1967	4		87		論平兒	依藤	
174	1967	4		90		屁股不可亂踢 給柯戈先生	英培安	
174	1967	4		99		蕉風日記	黃崖	
175	1967	5		2		讀者、作者、編者		
175	1967	5		3	散文	五月之歌	牧鈴奴	
175	1967	5		4	小説	天作之合	曉南	
175	1967	5		9	小説	五月有風的日子	碧金	
175	1967	5		12	詩	日中之日/風車轉走絕望	淡瑩	
175	1967	5		13		廿五歲的在哭泣	憂草	
175	1967	5		14	論文	水滸人物散論 樑山泊上一對花瓶	岳騫	
175	1967	5		17	詩	歸 悼Miss Nicol Smith	藍雁	
175	1967	5		18	小説	笨賊的自供	姚拓	
175	1967	5		25	散文	待月草	凌齡	
175	1967	5		27	詩	星河無渡	溫健騮	
175	1967	5		28		今之壽民	錢歌川	
175	1967	5		30	馬來文學譯介	人生何價	東革・華蘭 作; 馬卒 譯	東革・華蘭=Tongkat Warrant/トンカット・ワラント;人生何價=Harga Hidop/人生の価値
175	1967	5		35		兩也故鄉甜	北藍鈴	
175	1967	5		36	文壇憶舊	新月詩人徐誌摩	溫梓川	
175	1967	5		43	傳記文學	龍引十四年(二)	黃潤岳	
175	1967	5		48	詩	千燈	王憲陽	
175	1967	5		48	詩	微笑	年紅	
175	1967	5		49	論文	論平兒(下)	依藤	
175	1967	5		53		在江沙蕪錄金娜河上	其戈	在江=Kuala Kangsar/クアラカンサー(ペラ州);蕪錄金娜=Ulu Kenas/ウルクナス(ペラ州)
175	1967	5		54	小説	歡宴天香閣	繆齋	
175	1967	5		57	詩	憂鬱永不回頭	林過	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
175	1967	5	58		馬華新詩選	假期/奶牛/極樂寺/踏/冥想/人生短唱/看/慈母/海鷗頌/屠牛	吳白鶴 作;魯銳 編	
175	1967	5	63		散文	歐遊印象記	瑪戈	
175	1967	5	71		藝術	從中國繪畫說到葉醉白的馬	林英強	
175	1967	5	75		散文	姐姐	林鬱	
175	1967	5	76		徵文	生活在智慧的寶庫裏	平波	
175	1967	5	78		世界現代文學評介	沙特和嘔吐	王潤華	沙特=Jean-Paul Sartre/ジャン=ポール・サルトル;嘔吐=La Nausée/嘔吐
175	1967	5	83		世界現代名著精華	嘔吐	沙特 著;王潤華 節譯	沙特=Jean-Paul Sartre/ジャン=ポール・サルトル;嘔吐=La Nausée/嘔吐
175	1967	5	89		詩	晚禱	溫任平	
175	1967	5	90		徵文	我最難忘的秋葉	蘇興松	
175	1967	5	93		論文	屁股不可亂踢 給柯戈先生	英培安	
175	1967	5	98		詩	詩兩首 露/春	笛宇	
175	1967	5	99		散文	蕉風日記	黃崖	
176	1967	6	2			讀者、作者、編者		
176	1967	6	3		散文	六月抒情	慧適	
176	1967	6	4		小說	鞦韆架上的愛情	張寒	
176	1967	6	12		論文	「屁股不可亂踢」外一章	英培安	
176	1967	6	14		小說	煉	呂梅黛	
176	1967	6	31		散文	一雙小鳥	憂草	
176	1967	6	32		論文	論金玉兩釧	依藤	
176	1967	6	37		馬華新詩選	溫梓川作品選	魯銳 編	
176	1967	6	40		廣播劇	百萬富翁	馬克・吐溫 著; 華克・哈特 改譯	馬克・吐溫=Mark Twain/マーク・トウェイン
176	1967	6	54		文壇憶舊	光他人門楣的潘光旦	溫梓川	
176	1967	6	58		詩	夜、夜	王裕之	
176	1967	6	59		小說	訣絕	Ian S. Thompson 錢歌川	Ian S. Thompson/イアン・S・トムスン; 訣絕=Final Break/わかれ
176	1967	6	61		詩	框住記憶	淡瑩	
176	1967	6	62		散文	歐遊印象記	瑪戈	
176	1967	6	69		詩	這一季	Sara Van Alstyne Allen 作;遭逢甫 譯	
176	1967	6	70		徵文	淚沾縫紉機	依倫	
176	1967	6	72		傳記文學	龍引十四年(三)	黃潤岳	
176	1967	6	76		詩	禮拜日	王潤華	
176	1967	6	80		徵文	我最難忘的創傷	野藤	
176	1967	6	86		現代文學研究	論海明威的「永別了,武器」	王潤華	海明威=Ernest Hemingway/アーネスト・ヘミングウェイ;永別了,武器=A Farewell to Arms/武器よさらば
176	1967	6	92		小說	海濱的故事	東方月	
176	1967	6	98		散文	病中小札	李莎	
176	1967	6	99		散文	蕉風日記	黃崖	
176	1967	6	i		圖片(木刻)	皮影戲	朱慶光	
177	1967	7	2			讀者、作者、編者		
177	1967	7	3		散文	七月之歌	淡瑩	
177	1967	7	4		來書	不要劃分界線! 一位香港詩人的來信	馬覺	
177	1967	7	6		小說	女人・女人・女人	黃崖	
177	1967	7	8		散文	月暗	張菱舲	
177	1967	7	18		傳記文學	龍引十四年(四)	黃潤岳	
177	1967	7	26		論文	論紫鵲	依藤	
177	1967	7	31		詩	霧峯左側	王愷	
177	1967	7	32		小說	阿銀的命運	溫減	
177	1967	7	41		詩	投影	周喚	
177	1967	7	42		馬來文學譯介	東革・華蘭的詩	馬卒	東革・華蘭=Tongkat Warrant/トンカット・ワラント
177	1967	7	46		小說	是那慾望	張寒	
177	1967	7	55		散文	憤怒人	憂草	
177	1967	7	56		散文	月下絮語	瓊瓊	
177	1967	7	57		文壇憶舊	談梁實秋先生	溫梓川	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
177	1967	7		60	詩	詩兩首	艾文	
177	1967	7		61	小説	雨季將不再來	陳平	
177	1967	7		67	詩	海灘	沈鈞庭	
177	1967	7		68	散文	寫在水上的記憶	慧適	
177	1967	7		70	徵文	我最難忘的二媽	熱興光	
177	1967	7		76	散文	歐遊印象記	瑪戈	
177	1967	7		81	散文	青色的信箋	蘭詩	
177	1967	7		82	徵文	從小學徒到小老板	木易	
177	1967	7		84	徵文	敲鐘的人	不敷	
177	1967	7		85		月暗 給PS	張菱舲	
177	1967	7		87	詩	奉獻	曠中玉	
177	1967	7		88	小説	表妹	蔡阿莎	
177	1967	7		99	散文	蕉風日記	黃崖	
177	1967	7		i	圖片(木刻)	甘榜風光	林友權	甘榜=kampong/カンボン
178	1967	8		2		讀者、作者、編者		
178	1967	8		3	散文	八月的幽情	原上草	目次では「八月的抒情」
178	1967	8		4	傳記文學	龍引十四年(五)	黃潤岳	
178	1967	8		11	詩	露珠	周鼎	
178	1967	8		12	論文	論小紅	依藤	
178	1967	8		17	小説	女人・女人・女人	黃崖	
178	1967	8		26	詩	六月	沙軍	
178	1967	8		27	詩	火筈的構成	周喚	
178	1967	8		28	徵文	粉筆生涯	尼山人	
178	1967	8		31	來書	致馬覺先生	梁園	
178	1967	8		32	小説	毒紅雲	牧羚奴	
178	1967	8		38		影子	紫羅蘭	
178	1967	8		39	文壇憶舊	敢說敢為的葉公超	溫梓川	
178	1967	8		43	詩	椰子樹	藍心影	
178	1967	8		44	小説	喜宴	冷冰	
178	1967	8		52	散文	歐遊印象記	瑪戈	
178	1967	8		60	小説	杵歌	朱夜	
178	1967	8		67	散文	燈下	陳燕	
178	1967	8		69	論文	給詩歌註冊官XYZ先生	柯戈	
178	1967	8		75	小説	電單車	年紅	
178	1967	8		80	現代文學研究	今年獲普立茲戲劇獎的阿爾比及其「美國夢」	王潤華	普立茲戲劇獎=Pulitzer Prize/ピューリッツァー賞;阿爾比=Edward Albee/エドワード・オールビー;美國夢=American Dream/アメリカの夢
178	1967	8		86	詩	歷霜	葉珊	
178	1967	8		87	現代文學研究	美國夢	E. 阿爾比 著; 王潤華 節譯	阿爾比=Edward Albee/エドワード・オールビー;美國夢=American Dream/アメリカの夢
178	1967	8		98	散文	蕉風日記	黃崖	
178	1967	8		i	圖片(木刻)	後台春秋	林木化	
179	1967	9		2		讀者、作者、編者		
179	1967	9		3	散文	九月清唱	年紅	目次では「九月低唱」
179	1967	9		4	小説	竹青鬼	張寒	
179	1967	9		12	文壇憶舊	毀家興書的邵洵美	溫梓川	
179	1967	9		18	小説	楊桃的心事	楚卿	
179	1967	9		34	論文	論齡官芳官	依藤	
179	1967	9		39	詩	豹	R. M. Rilke 作; 光中 譯	Rainer Maria Rilke/ライナー・マリア・リルケ;豹=Der Panther/豹
179	1967	9		39	詩	給時間	葉珊	
179	1967	9		40	小説	流轉(上)	黃美之	
179	1967	9		60	徵文	在實驗室裏	詩悌	
179	1967	9		62	論文	地盤問題不值得重視!	牧羚奴	
179	1967	9		63	小説	小鳳	兆祥	
179	1967	9		70	詩	呢喃	冰谷	
179	1967	9		71	散文	歐遊印象記	瑪戈	
179	1967	9		78	小説	縣長下鄉記	梁園	
179	1967	9		82	論文	給詩歌註冊官XYZ先生	柯戈	
179	1967	9		86	現代文學研究	威廉・佛克納及其「愛蜜麗的玫瑰」	王潤華	威廉・佛克納=William Faulkner/ウィリアム・フォークナー;愛蜜麗的玫瑰=A Rose for Emily/エミリーに薔薇を

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
179	1967	9		90	現代文學研究	佛克納接受諾貝爾獎之演講	淡瑩 譯	佛克納=William Faulkner/ウィリアム・フォークナー
179	1967	9		91	現代文學研究	愛蜜麗的玫瑰	佛克納 著; 王潤華 譯	佛克納=William Faulkner/ウィリアム・フォークナー;愛蜜麗的玫瑰=A Rose for Emily/エミリーに薔薇を
179	1967	9		99	散文	蕉風日記	黃崖	
179	1967	9	i		圖片(木刻)	小販	朱慶光	
180	1967	10		2		讀者、作者、編者		
180	1967	10		3	詩	龍引十四年(六) 十月的脚步	葉曼沙	
180	1967	10		4	傳記文學	龍引十四年(六) 百年樹人	黃潤岳	
180	1967	10		11	詩	果實	R. M. Rilke 作; 牧矜奴 譯	Rainer Maria Rilke/ライナー・マリア・リルケ
180	1967	10		12	論文	論賈母(上)	依藤	
180	1967	10		15	小說	白雲青山	俊發	
180	1967	10		21	文壇憶舊	「現代派詩人」戴望舒	溫梓川	
180	1967	10		25	詩	舌根草	周喚	
180	1967	10		26	論文	說話要針鋒相對	馬覺	
180	1967	10		27	小說	流轉(中)	黃美之	
180	1967	10		45	散文	歐遊印象記	瑪戈	
180	1967	10		52	散文	夜讀	沈鈞庭	
180	1967	10		54	小說	金龜婿	曼娜	
180	1967	10		61	徵文	我最難忘的一段日子	忘憂草	
180	1967	10		67	現代文學研究	不屈	毛姆 著; 董玉霖 譯	毛姆=William Somerset Maugham/サマセット・モーム; 不屈=The Unconquered/征服されざる者
180	1967	10		89	論文	打倒豬八戒腦袋的批評家(上)	英培安	
180	1967	10		98	詩	新秋	夏菁	
180	1967	10		99	散文	蕉風日記	黃崖	
180	1967	10	i		圖片(木刻)	妙手回春	許振第	
181	1967	11		2		讀者、作者、編者		
181	1967	11		3	散文	十一月之歌	陌上桑	
181	1967	11		4	廣播劇	光明的希望	陶焜	
181	1967	11		17	詩	秋日	R. M. Rilke 作; 牧矜奴 譯	Rainer Maria Rilke/ライナー・マリア・リルケ;秋日=Herbst/秋
181	1967	11		18	論文	論賈母(下)	依藤	
181	1967	11		22	詩	孤獨夢	淡瑩	
181	1967	11		23	小說	流轉(下)	黃美之	
181	1967	11		36	傳記文學	龍引十四年(七) 英國官員	黃潤岳	
181	1967	11		45	詩	夏日啊, 夏日	小立	
181	1967	11		46	論文	馬華文學的重要性	梁園	
181	1967	11		48	詩	奠	士麟	
181	1967	11		49	文壇憶舊	三個一夜成名的青年作家	溫梓川	
181	1967	11		55	詩	棄	周喚	
181	1967	11		56	小說	珍珠項鍊	John Gingell 作; 錢歌川 譯	
181	1967	11		59	散文	歐遊印象記	瑪戈	
181	1967	11		66	散文	明月夜	憂草	
181	1967	11		67	散文	意志	丹楓	
181	1967	11		69	小說	繫	尼洛	
181	1967	11		76	現代文學譯介	北方的河流	高井有一 著; 衛校金 譯	高井有一=Takai Yuichi;北方的河流=Kita no Kawa/北の河
181	1967	11		94	論文	打倒豬八戒腦袋的批評家(下)	英培安	
181	1967	11		99	散文	蕉風日記	黃崖	
181	1967	11	i		素描	甘馬挽漁村	呂介文	甘馬挽=Kemaman/クママン(トレンガヌ州)
182	1967	12		2		讀者、作者、編者		
182	1967	12		3	散文	十二月	周鼎	
182	1967	12		3	小說	耐不住寂寞	張寒	
182	1967	12		16	論文	馬來新舊文學的分野	洛深 譯	
182	1967	12		18	文壇憶舊	三角戀愛小說商張資平	溫梓川	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
182	1967	12		22	小説	愛情！愛情・愛情？	喀羞莎	
182	1967	12		28	論文	論王夫人	依藤	
182	1967	12		33	詩	恆舞向你	淡瑩	
182	1967	12		34	小説	解不開的死結	徐秉鉞	
182	1967	12		56	徵文	孤獨花	陳小雲	
182	1967	12		60	散文	青苔	吳青亭	
182	1967	12		61	散文	歐遊印象記	瑪戈	
182	1967	12		66	詩	晨時的涼意	谷矜	
182	1967	12		69	小説	土地	梁園	
182	1967	12		72	詩	南歸	陳文藏	
182	1967	12		73	散文	看山	憂草	
182	1967	12		74	詩	訣	曹逢甫	
182	1967	12		75	廣播劇	來自荷花港的人	王欽明	
182	1967	12		98	詩	盼	曠中玉	
182	1967	12		99	散文	蕉風日記	黃崖	
182	1967	12		i	素描	晒網	余君明	
183	1968	1		2		讀者、作者、編者		
183	1968	1		3	散文	一月的歌	莫河	
183	1968	1		4	小説	生財之道	史立恆	
183	1968	1		6	論文	論邢夫人	依藤	
183	1968	1		10	散文	愛與罪的審判	金華	
183	1968	1		18	散文	回家	張秀亞	
183	1968	1		21	文壇憶舊	湘潭黎家子弟的聲光	溫梓川	
183	1968	1		27	小説	私戀	白黎	
183	1968	1		54	徵文	女店員側記	陽影	目次では著者名は「陽光」
183	1968	1		57	現代文學 譯介	恥痕	W. Heinrich 作; 白皚 譯	Willi Heinrich/ウィリー・ハインリッヒ; 恥痕=The Mark of Shame
183	1968	1		68	詩	死城	李蒼	
183	1968	1		69	散文	歐遊印象記	瑪戈	
183	1968	1		78	小説	心緣	子強	
183	1968	1		86	詩	水手	零點零	
183	1968	1		88	廣播劇	膠林風雨	聖燕	
183	1968	1		99	散文	蕉風日記	黃崖	
183	1968	1		i	素描		呂介文	
184	1968	2		2		讀者、作者、編者		
184	1968	2		3	小説	武林恨	張寒	
184	1968	2		11	散文	又見風雨	陌上桑	
184	1968	2		12	詩	詩二首	辛鬱	
184	1968	2		13	小説	心病	徐訏	
184	1968	2		19	詩	星期日的早晨	管管	
184	1968	2		20	論文	論尤氏	依藤	
184	1968	2		25	現代文學 譯介	第一個舞會	Katherine Monsfield 作; 南度 譯	Katherine Mansfield/キャサリン・マン スフィールド;第一個舞會=Her First Ball/初めての舞踏会
184	1968	2		29	詩	飄零的箋葉	鄭林	
184	1968	2		30	詩	紅海之雲	艾文	
184	1968	2		31	小説	太陽照在吡叻河上	梁園	吡叻=Perak/ペラ(州)
184	1968	2		35	詩	眼底	戴天	
184	1968	2		36	論文	論「查泰萊夫人的情人」	易水 譯	查泰萊夫人的情人=Lady Chatterley's Lover/チャタレイ夫人の恋人
184	1968	2		41	小説	酒吧間的泡沫	上官豹	
184	1968	2		43		十月	周夢蝶	
184	1968	2		44	文壇憶舊	「情書一束」和章衣萍	溫梓川	
184	1968	2		48	小説	漁家女	碧光	
184	1968	2		54	徵文	在工廠裡	棕林	
184	1968	2		58	小説	「早安坳方」	郭嗣汾	
184	1968	2		66	散文	歐遊印象記	瑪戈	
184	1968	2		74	小説	大都市的小故事	蔡阿莎	
184	1968	2		86	廣播劇	被熄滅的火	高秀	
184	1968	2		99	散文	蕉風日記	黃崖	
184	1968	2		i	素描		呂介文	
185	1968	3		2		讀者、作者、編者		
185	1968	3		3	傳記文學	龍引十四年(八) 課外活動	黃潤岳	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
185	1968	3		12	論文	論夏金桂	依藤	
185	1968	3		16	詩	三月	劉修謙	
185	1968	3		17	小説	校長夢	慈雲	
185	1968	3		22	文壇憶舊	新書業與作家	溫梓川	
185	1968	3		30	詩	黃昏・又醉了	荷野	
185	1968	3		31	小説	發霉的歲月	周子強	
185	1968	3		37	徵文	護士日記	田沙	
185	1968	3		42	小説	判我死刑吧！	張寒	
185	1968	3		51	散文	歐遊印象記	瑪戈	
185	1968	3		59	詩	告別台北	陌上桑	
185	1968	3		60	小説	她的悲哀	叢甦	
185	1968	3		75	散文	避債記	Thomas De Quincey 作;崔文瑜 譯	Thomas De Quincey/トマス・ド・ク インシー
185	1968	3		78	詩	小丑	零點零	
185	1968	3		79	廣播劇	長溝	周倫	
185	1968	3		99	散文	蕉風日記	黃崖	
185	1968	3		i	素描		呂介文	
186	1968	4		3		編者的話		
186	1968	4		4	文藝沙龍	氣人的事	文創	
186	1968	4		5	文藝沙龍	認清時代。認清藝術	玲子	
186	1968	4		7	文藝沙龍	蕉風, 我們支持你!	賴雨琴	
186	1968	4		8	論文	作家多少錢一斤?	外行人	
186	1968	4		11	小説	翻種	張寒	
186	1968	4		20	詩	四月, 寂寞一朵雲	北藍羚	
186	1968	4		22	散文	橋的故事	許斯能	
186	1968	4		25	詩	在黑壓壓的路上	笛宇	
186	1968	4		26	詩	午後印象	李蒼	
186	1968	4		27	徵文	行船工友	李良欽	
186	1968	4		30	小説	生路	史立恆	
186	1968	4		31	詩	夜	清強	
186	1968	4		32	文壇憶舊	大胆詩人汪靜之	溫梓川	
186	1968	4		35	小説	藍色的房間	梅里美 作;阿章 譯	梅里美=Prosper Merimee/プ ロスベル・メリメ;藍色的房間=La Chambre bleue/青い部屋
186	1968	4		42	散文	歐遊印象記	瑪戈	
186	1968	4		47	小説	月亮在我們腳下	梁園	
186	1968	4		52	傳記文學	龍引十四年(九) 兩 渡重洋	黃潤岳	
187	1968	5		3		編者的話		
187	1968	5		4	文藝沙龍	民間的封建思想	文創	
187	1968	5		5	文藝沙龍	晦澀與不達	陳軍	
187	1968	5		6	文藝沙龍	不用典故!?	李成	
187	1968	5		7	文藝沙龍	娛樂就是娛樂	張兆	
187	1968	5		8	論文	不要再做殖民地!	洪堪	
187	1968	5		11	小説	芳芳	水生	
187	1968	5		17	傳記文學	龍引十四年(九) 兩 渡重洋(下)	黃潤岳	
187	1968	5		18	小説	三舅媽	曹嵐	
187	1968	5		25	論文	論香菱	依藤	
187	1968	5		29	小説	報復	上官豹	
187	1968	5		31	文壇憶舊	大胆詩人汪靜之(下)	溫梓川	
187	1968	5		36	小説	阿拉的教規	Mohammed A. Hassan 作;疑雲 譯	Mohammed A. Hassan/モハマド・ ハッサン
187	1968	5		42	徵文	雜貨店的頭手	滄菱	
187	1968	5		44	詩	月下的雨	林靖程	
187	1968	5		46	小説	最後的勳章	張寒	
187	1968	5		50	散文	歐遊印象記	瑪戈	
187	1968	5		54	詩	夜歸	琦龍	
188	1968	6		3		編者的話		
188	1968	6		4	文藝沙龍	拿出你的貨色來	林丹	
188	1968	6		5	文藝沙龍	寫實的夢	李平	
188	1968	6		6	文藝沙龍	愛護或是摧殘?	朱娜	
188	1968	6		7	論文	獨立的文藝國	陳昨非	
188	1968	6		9	詩	霧・十二月	藍牧	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
188	1968	6	10		小説	風趣の老人	史立恆	
188	1968	6	13		散文	散草三章	原上草	
188	1968	6	15		小説	新一代	梁園	
188	1968	6	20		論文	論薛姨媽	依藤	
188	1968	6	24		詩	某日下午	黃漢	
188	1968	6	25		小説	捉鬼記	胡道	
188	1968	6	27		文壇憶舊	曾今可被罵留名	溫梓川	
188	1968	6	31		小説	在海邊	丁丁	
188	1968	6	36		傳記文學	龍引十四年(十) 下峇株	黃潤岳	
188	1968	6	41		馬來文學 譯介	他們不瞭解(上)	基利斯・瑪士 著; 馬卒 譯	基利斯瑪士=Keris Mas/クリス・ マス;他們不瞭解=Mereka Tidak Mengerti/彼らはわかってこない
188	1968	6	45		散文	歐遊印象記	馮戈	
188	1968	6	51		小説	朱莉	堯羽	
188	1968	6	54		散文	流浪, 孤獨的雲	北藍矜	
189	1968	7	1		圖片(封面)	小販	李明堂	
189	1968	7	3			編者的話		
189	1968	7	4		文藝沙龍	文學的自卑感	文創	
189	1968	7	5		文藝沙龍	填字的框框	李成	
189	1968	7	6		文藝沙龍	「亡羊補牢」與「吹毛求疵」	陳昨非	
189	1968	7	7		文藝沙龍	佞屈聾牙	姚拓	
189	1968	7	9		論文	馬華文壇與寫實主義	洪堪	
189	1968	7	11		小説	賣棺材的人	張寒	
189	1968	7	18		散文	兩地共此時	慧適	
189	1968	7	20		小説	她的心事	趙汝明	
189	1968	7	25		詩	移動	溫瑞安	
189	1968	7	26		傳記文學	龍引十四年(十一) 雙頭尾	黃潤岳	
189	1968	7	31		小説	第二個夢	蔡阿莎	
189	1968	7	35		詩	落葉季	陳華才	
189	1968	7	36		散文	黃昏的行徑	陳欣	
189	1968	7	37		小説	兩代恩怨	丁丁	
189	1968	7	45		散文	歐遊印象記	馮戈	
189	1968	7	51		馬來文學譯介	他們不瞭解(中)	基利斯・瑪士 著; 馬卒 譯	基利斯瑪士=Keris Mas/クリス・ マス;他們不瞭解=Mereka Tidak Mengerti/彼らはわかってこない
189	1968	7	54		詩	喚妳 母親	陌上桑	
190	1968	8	1		圖片(封面)	採椰子	謝有錫	
190	1968	8	3			編者的話		
190	1968	8	4		文藝沙龍	少理口號, 專心寫作!	林丹	
190	1968	8	5		文藝沙龍	管它什麼主義不主義	陳軍	
190	1968	8	6		文藝沙龍	馬華文藝的復興	堯高	
190	1968	8	7		文藝沙龍	馬華文壇是毒草叢生嗎?	余鳴	
190	1968	8	8		散文	赭色的河	原上草	
190	1968	8	9		小説	星光悄然	梁園	
190	1968	8	13		詩	牧守流星	陌上桑	
190	1968	8	14		傳記文學	龍引十四年(十二) 集團結婚	黃潤岳	
190	1968	8	18		詩	零下七度	雅波	
190	1968	8	19		小説	方茵美的苦惱	唐君復	
190	1968	8	26		文壇憶舊	「詩怪」林庚白	溫梓川	
190	1968	8	29		詩	詩兩首	琦龍	
190	1968	8	30		小説	再見	古寅	
190	1968	8	32		論文	馬來文學的發軔期 口語文學 時代	疑雲	
190	1968	8	36		散文	巴士站上的老頭	羽賓	
190	1968	8	38		小説	兩個打擊	丁丁	
190	1968	8	46		詩	不響的暮鐘	紫一思	
190	1968	8	47		散文	歐遊印象記	馮戈	
190	1968	8	52		馬來文學譯介	他們不瞭解(下)	基利斯・瑪士 著; 馬卒 譯	基利斯瑪士=Keris Mas/クリス・ マス;他們不瞭解=Mereka Tidak Mengerti/彼らはわかってこない
191	1968	9	1		圖片(封面)	水牛	李明堂	
191	1968	9	3			編者的話		
191	1968	9	4		文藝沙龍	文學第一!	林丹	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
191	1968	9		5	文藝沙龍	不可做大傻瓜！	洪堪	
191	1968	9		6	文藝沙龍	文壇垃圾	公孫哀	
191	1968	9		7	文藝沙龍	語文和文學	梁園	
191	1968	9		8	散文	三棵樹下的墳墓	慧適	
191	1968	9		10	小說	大冷門	張寒	
191	1968	9		18	詩	給愛雲的女孩	雅波	
191	1968	9		19	散文	滌塵	北藍羚	
191	1968	9		20	小說	芳隣	金堂	
191	1968	9		23	傳記文學	龍引十四年(十三) 寫 日記	黃潤岳	
191	1968	9		25	詩	單人床	李蒼	
191	1968	9		27	小說	喜訊	周少龍	
191	1968	9		29	文壇憶舊	被目為唯美派的作家滕固	溫梓川	
191	1968	9		33	小說	姐姐的道路	丁丁	
191	1968	9		39	論文	論薛蟠	依藤	
191	1968	9		43	小說	賭鬼	賀思奇	
191	1968	9		45	散文	歐遊印象記	瑪戈	
191	1968	9		49	詩	雨夜・歸途	陳華才	
191	1968	9		50	論文	馬來文學的發軔期 口 語文學時代	疑雲	
191	1968	9		52	馬來文學 譯介	陰霾(上)	Shahnon Ahmad 著; 鴻洲 譯	Shahnon Ahmad/シャノン・アフ マド
192	1968	10		1	圖片(木刻)	水樓	經國	
192	1968	10		3		編者的話		
192	1968	10		4	文藝沙龍	提防新的教條陷阱	洪堪	目次では「提防新的教條主義陷阱」
192	1968	10		5	文藝沙龍	是特色?是缺點?	文創	
192	1968	10		6	文藝沙龍	不要太刻薄!	余一文	
192	1968	10		7	文藝沙龍	文藝作者必須覺醒	林丹	
192	1968	10		8	散文	小野鴿	原上草	
192	1968	10		10	小說	且施利和拿督等等	梁園	且施利=Tan Sri/タンスリ;拿督 =Datuk/ダト
192	1968	10		14	論文	論賈政	依藤	
192	1968	10		18	散文	七月、雨的懷念	賴瑞和	
192	1968	10		19	小說	船	周樹	
192	1968	10		22	文壇憶舊	章回小說家張恨水	溫梓川	
192	1968	10		25	詩	祈夢室外	陌上桑	
192	1968	10		26	小說	天亮前後	上官牛	
192	1968	10		29	詩	花木有情	鍾瑜	
192	1968	10		30	傳記文學	龍引十四年(十四) 牙 齒痛	黃潤岳	
192	1968	10		33	散文	蟬聲燈影裡的馬大湖	鍾秋生	
192	1968	10		35	小說	姐姐的新生	丁丁	
192	1968	10		42	散文	那天,煙霧	余中生	
192	1968	10		43	散文	歐遊印象記	瑪戈	
192	1968	10		49	馬來文學 譯介	陰霾(下)	Shahnon Ahmad 著; 鴻洲 譯	Shahnon Ahmad/シャノン・アフ マド
192	1968	10		54	詩	靜立	沙河	
193	1968	11		1	圖片(木刻)	花	梅佳	
193	1968	11		3		編者的話		
193	1968	11		4	文藝沙龍	睜開眼睛看文藝問題	林丹	
193	1968	11		5	文藝沙龍	商業價值	仰青	
193	1968	11		7	文藝沙龍	少「出」多「創」!	賴艾軍	
193	1968	11		8	小說	標本	張寒	
193	1968	11		15	詩	向晨星許願	陌上桑	
193	1968	11		16	散文	二十六個秋天	蕭萌	
193	1968	11		18	小說	頭家的奇遇	上官豹	
193	1968	11		21	文壇憶舊	才氣橫溢的陳祖山	溫梓川	
193	1968	11		25	小說	陳大孀的煩惱	周少龍	
193	1968	11		27	傳記文學	龍引十四年(十五) 「打會」	黃潤岳	
193	1968	11		29	小說	弱點	秋朗	
193	1968	11		34	論文	馬來民間傳奇小說	疑雲	
193	1968	11		39	小說	波瀾	丁丁	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
193	1968	11		45	散文	石像の冥想	紫一思	
193	1968	11		47	詩	黄昏還沒有來	艾文	
193	1968	11		48	散文	憐憫	羽賓	
193	1968	11		50	詩	無題	鄭秋花	
193	1968	11		51	馬來文學 譯介	彭古魯的養女(上)	Khalid bin Abbas 著;施耐寒 譯	Khalid bin Abbas/カリド・アッバ ス;彭古魯的養女=Anak angkat Penghulu/プンフルの養女
194	1968	12		1	圖片(木刻)	河邊		
194	1968	12		3		編者的話		
194	1968	12		4	文藝沙龍	從武俠片的流行談起	黃崖	
194	1968	12		6	文藝沙龍	吹捧和介紹	黃原	
194	1968	12		7	文藝沙龍	爲什麼?	林丹	
194	1968	12		8	小說	會館裡	原上草	
194	1968	12		15	詩	致遠方的人兒	李谷川	
194	1968	12		16	散文	寄往水湄的信	慧適	
194	1968	12		17	詩	整個黑暗地帶的	葉曼沙	
194	1968	12		18	小說	都市的攻擊	梁園	
194	1968	12		22	詩	悼某同學	黃潤岳	目次では「悼一個同學」
194	1968	12		23	文壇憶舊	談饒百迎	溫梓川	
194	1968	12		25	詩	平安夜	藍平昌	目次では「聖誕夜」
194	1968	12		26	小說	窈窕淑女	雅波	
194	1968	12		29	論文	論賈赦	依藤	
194	1968	12		32	小說	初戀	芳草	
194	1968	12		35	傳記文學	龍引十四年(十六) 泰山其頽乎	黃潤岳	
194	1968	12		43	散文	雨落着, 在長長的大學路上	鍾秋生	
194	1968	12		45		尋夢園	潘文為	
194	1968	12		46	小說	希望	丁丁	
194	1968	12		51	詩	訣	賴瑞和	
194	1968	12		52	散文	尋夢者	王開成	
194	1968	12		53	馬來文學 譯介	彭古魯的養女(下)	Khalid bin Abbas 著;施耐寒 譯	Khalid bin Abbas/カリド・アッバ ス;彭古魯的養女=Anak angkat Penghulu/プンフルの養女
195	1969	1		1	圖片(木刻)	恭賀新禧		
195	1969	1		3		編者的話		
195	1969	1		4	文藝沙龍	今年是馬華文藝復興年!	羽羽	
195	1969	1		5	文藝沙龍	某先生抵得上半個馬華文壇	天兵	
195	1969	1		6	文藝沙龍	我所知道的觀止先生的寫作動機	忙人	
195	1969	1		8	小說	芭原的苦果	曹嵐	
195	1969	1		16	散文	大海・母親	冷兮兮	
195	1969	1		17	詩	紅燈	雲濟	
195	1969	1		18	論文	論賈珍	依藤	
195	1969	1		22	小說	夢迴	楓楓	
195	1969	1		26	詩	思鄉病	潘文為	
195	1969	1		27	文壇憶舊	瘐死獄中的李詞儻	溫梓川	
195	1969	1		31	散文	深山寄簡	雅波	
195	1969	1		35	小說	女神・神女	蔡阿莎	
195	1969	1		38	詩	想像・在八月	藍牧	
195	1969	1		39	傳記文學	龍引十四年(十七) 安息吧!	黃潤岳	
195	1969	1		43	小說	兩地書	丁丁	
195	1969	1		52	論文	班頓的產生(上)	疑雲	班頓=pantun/パントゥン
196	1969	2		1	圖片(木刻)	大地回春	丁喜	
196	1969	2		3		編者的話		
196	1969	2		4	文藝沙龍	馬華文藝界的了解和連繫	林丹	
196	1969	2		5	文藝沙龍	談方言寫作	陸菁	
196	1969	2		6	文藝沙龍	刊物和理想	梁園	
196	1969	2		8	小說	四萬度的近視	張寒	
196	1969	2		15	小說	在那冷寂的樓上	賀思奇	
196	1969	2		17	論文	論賈璉	依藤	目次では「論賈珍」
196	1969	2		20	詩	假花	谷矜	
196	1969	2		20	詩	假花	谷矜	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
196	1969	2		21	小説	避孕丸	梁園	
196	1969	2		25	散文	散文兩章	賴瑞和	
196	1969	2		26	傳記文學	龍引十四年(十八) 再見	黃潤岳	
196	1969	2		31	小説	自在飛花輕如夢	雅波	
196	1969	2		36	文壇憶舊	徐東甫・徐北甫	溫梓川	
196	1969	2		39	詩	倦眼	沙河	
196	1969	2		40	散文	熱帶風貌	穎川	
196	1969	2		41	散文	繁星	李生	
196	1969	2		42	小説	暴風雨之前	丁丁	
196	1969	2		48	論文	班頓的產生(下)	疑雲	班頓=pantun/パントゥン
196	1969	2		53	小説	童心	周少龍	
197	1969	3		1	圖片(木刻)	風景		
197	1969	3		3		編者的話		
197	1969	3		4	文藝沙龍	祝霹靂文藝研究會正式成立	黃崖 等	霹靂=Perak/ペラ(州)
197	1969	3		5	文藝沙龍	形象・真實	思蜀	
197	1969	3		6	文藝沙龍	「創新」與「莫名其妙」	黎兆文	
197	1969	3		8	馬來文學 譯介	指望	克里斯瑪 著;鴻洲 譯	克里斯瑪=Keris Mas/クリス・マス
197	1969	3		14	詩	龍引十四年代跋 敬悼振 中先生	黃潤岳	
197	1969	3		15	小説	逃	阿文	
197	1969	3		17	論文	論賈蓉	依藤	
197	1969	3		20	散文	消逝的音容	顏宏高	
197	1969	3		21	小説	酒醒	曹嵐	
197	1969	3		25	散文	過年, 在年幼時	南子	
197	1969	3		26	文壇憶舊	徐覺非和江晃西	溫梓川	
197	1969	3		30	小説	燭光	周樹	
197	1969	3		33	詩	母親的夢	左手人	
197	1969	3		34	散文	籠	冷兮兮	
197	1969	3		35	小説	春夢	穎川	
197	1969	3		39	詩	指環	雅波	
197	1969	3		40	小説	小風波	丁丁	
197	1969	3		48	論文	印度化時期的馬來文學 (上)	疑雲	
197	1969	3		52	散文	少年手記	賴瑞和	
197	1969	3		53	小説	山城小事	凝野	
198	1969	4		1	圖片(木刻)	甘榜	盧秀金	甘榜=kampong/カンポン
198	1969	4		3		編者的話		
198	1969	4		4	文藝沙龍	「龍引十四年」序	黃崖	
198	1969	4		5	文藝沙龍	拭淨你的眼鏡	賴敬文	
198	1969	4		6	文藝沙龍	迷者自由	鄭金川	
198	1969	4		7	文藝沙龍	何紹基論模仿和獨創	夏語	
198	1969	4		8	散文	生日的聯想	雅波	
198	1969	4		10	小説	除夕夜	賀思奇	
198	1969	4		13	詩	詩二首	潘文為	
198	1969	4		14	論文	論柳湘蓮	依藤	
198	1969	4		17	詩	那一天	江振軒	
198	1969	4		18	小説	渡輪上	梁園	
198	1969	4		22	文壇憶舊	喜歡寫詩的顧因明	溫梓川	
198	1969	4		25	散文	街燈・晚霞	川谷	
198	1969	4		26	小説	紛爭	丁丁	
198	1969	4		36	詩	我又來到那水邊	黃潤岳	
198	1969	4		37	小説	最後的犧牲者	期之	
198	1969	4		42	散文	第一個風景區	王文	
198	1969	4		45	詩	漸衰	琦龍	
198	1969	4		46	小説	霧眸	穎川	
198	1969	4		48	詩	月下	賴瑞和	
198	1969	4		49	論文	「漢都亞傳」考	施熙	漢都亞傳=Hikayat Hang Tuah/ハン・トゥア物語
199	1969	5		1	圖片(木刻)	女神		
199	1969	5		3		編者的話		
199	1969	5		4	文藝沙龍	文藝作者的崇高地位	林丹	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
199	1969	5	5	5	文藝沙龍	英國藝術的危機	Quentin Bell 作;車甫 譯	Quentin Bell/クウェンティン・ベル
199	1969	5	6	6	文藝沙龍	加强東西馬文藝界聯繫	黃崖	
199	1969	5	7	7	文藝沙龍	文藝作者的崇高地位	林丹	
199	1969	5	8	8	論文	論趙姨娘	依藤	
199	1969	5	12	12	小説	落葉湖	韻成	
199	1969	5	18	18	詩	給C	老高	
199	1969	5	19	19	散文	音樂欣賞	南子	
199	1969	5	20	20	散文	釋	張楹	
199	1969	5	21	21	小説	紅紗籠	曹嵐	紗籠=sarong/サロン
199	1969	5	30	30	文壇憶舊	不像詩人的詩人	溫梓川	
199	1969	5	32	32	詩	悼白鶴師	賴敬文	
199	1969	5	33	33	小説	報復	塘菱	
199	1969	5	35	35	詩	行歌	居山藍	
199	1969	5	36	36	詩	給梯下的人	弘康子	
199	1969	5	37	37	小説	烽火漫天	丁丁	
199	1969	5	47	47	散文	片斷	江振軒	
199	1969	5	49	49	論文	印度化時期的馬來文學 (下)	疑雲	
199	1969	5	53	53	散文	我家門前的曇花	陳奕	
199	1969	5	54	54	詩	午寐	濟雲	
200	1969	6	1	1	圖片(封面)	吉隆坡	莊金秀	吉隆坡=Kuala Lumpur/クアラ Lumpur
200	1969	6	3	3		編者的話		
200	1969	6	4	4	文藝沙龍	小説的危機	禪定	
200	1969	6	6	6	文藝沙龍	學生文壇 獅島文壇的 生力軍	林文文	獅島=Singapore/シンガポール
200	1969	6	6	6	文藝沙龍	風格乎?	魯愚	
200	1969	6	8	8	小説	瑪斯仁醫生	Yusuf Idris 著;鴻洲 譯	Yusuf Idris/ユースフ・イドリース
200	1969	6	14	14	散文	敬悼孔翔泰先生	黃潤岳	目次では「敬悼孔翔泰先生」
200	1969	6	17	17	散文	深山奇簡	雅波	
200	1969	6	18	18	詩	小搖籃	梁濟雲	
200	1969	6	19	19	小説	小師傅	嘉倫	
200	1969	6	21	21	散文	淡淡的、濃濃的感情	悒星	
200	1969	6	22	22	詩	破滅	楓	
200	1969	6	23	23	小説	神射手	周少龍	
200	1969	6	24	24	詩	伐木工人	潘文為	
200	1969	6	25	25	文壇憶舊	「無辦法的戀愛」的馬寧	溫梓川	
200	1969	6	28	28	小説	柏力與我	陳萍	
200	1969	6	38	38	論文	論秦鐘	依藤	
200	1969	6	41	41	小説	巨變	丁丁	
200	1969	6	49	49	論文	爪哇時期的馬來文學	疑雲	爪哇=Jawa/ジャワ(インドネシア)
201	1969	7	1	1	圖片(木刻)	河邊	符致珊	
201	1969	7	3	3		編者的話		
201	1969	7	4	4	文藝沙龍	文學教育的危機	Graham Hough 著; 諾夫 譯	Graham Goulden Hough/グレア ム・ハフ
201	1969	7	6	6	文藝沙龍	法官清堂的遺憾	張寒	
201	1969	7	7	7	文藝沙龍	她不需要的東西	駱宇根	
201	1969	7	8	8	小説	藍湖	李士源	
201	1969	7	18	18	文壇憶舊	劇戲家王紹清在檳城	溫梓川	檳城=Penang/ペナン(州)
201	1969	7	21	21	小説	生的祭禮	宋子衡	
201	1969	7	26	26	詩	大浩劫	賴敬文	
201	1969	7	27	27	小説	後巷	曹嵐	
201	1969	7	33	33	詩	夜已降臨	周愛玲	
201	1969	7	34	34	論文	論興兒	依藤	
201	1969	7	37	37	小説	在苦難中	丁丁	
201	1969	7	45	45	詩	晨的緣袖	吳偉才	
201	1969	7	46	46	論文	同化時期的馬來文學	疑雲	
201	1969	7	49	49	小説	追尋	燕妮	
201	1969	7	54	54	詩	傷口	綠浪	
202	1969	8	0	0	圖片 (封面設計)		牧羚奴	
202	1969	8	5	5		鷄尾上	牧羚奴	
202	1969	8	12	12		梅淑貞的詩 塵寰/波 光/靜思/藤蘿	梅淑貞	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
202	1969	8	16			我才不把你們放在眼裡	Henry Miller 作; 完顏藉 譯	Henry Miller/ヘンリー・ミラー
202	1969	8	20			月亮蒼白	李蒼	
202	1969	8	27			肩觸	葉蓁	
202	1969	8	33			從月球看新的人類	麥利斯 著;蘇濱郎 譯	麥利斯=Archibald Macleish/アー チボルト・マクリーシュ
202	1969	8	35			詩藝	麥利斯 著;蘇濱郎 譯	麥利斯=Archibald Macleish/アー チボルト・マクリーシュ
202	1969	8	37			麥利斯及詩藝的混合造像	牧鈴奴	麥利斯=Archibald Macleish/アー チボルト・マクリーシュ
202	1969	8	38			杭思朗的左脚伸出以後	苗苗	
202	1969	8	43			這是一個爛蘋果	戴天	
202	1969	8	46			協奏	孟仲季	
202	1969	8	50			野餐	南子	
202	1969	8	55			夜行	英培安	
202	1969	8	58			組屋	牧鈴奴	
202	1969	8	61			璃玻門	悄凌	
202	1969	8	67			紅	賀蘭寧	
202	1969	8	71			生日	地中海	
202	1969	8	73			瘋人院	零點零	
202	1969	8	75			論小說	羅倫斯 著;羅炎 譯	羅倫斯=D. H. Lawrence/D・H・ロレ ンス
202	1969	8	82			小屋來去	李蒼	
202	1969	8	85			那些舊事,無端的	白垚	
202	1969	8	92			風訊	編輯室	
203	1969	9	0		圖片 (封面設計)		鍾正山	
203	1969	9	4			沙漠湖	悄凌	
203	1969	9	8			丘瑞河的詩 惟我獨立/ 谷底下/夏季	丘瑞河	
203	1969	9	11		專欄 (閒思錄)	說閒	黃潤岳	
203	1969	9	14			陌生的事	張寒	
203	1969	9	31			拉笛夫的詩	拉笛夫 作; 牧鈴奴 譯	拉笛夫=Abdul Latiff Mohidin/アブ ドゥル・ラティフ・モヒディン
203	1969	9	36			論拉笛夫	賽利斯 作; 地中海 譯	賽利斯=Shaileish;拉笛夫=Abdul Latiff Mohidin/アブドゥル・ラティフ・ モヒディン
203	1969	9	40			與拉笛夫一敘	A.嘉化・依布拉欣 作; 梅淑貞 譯	A.嘉化・依布拉欣=Abdul Ghafar Ibrahim/アブドゥル・ガファール・ イブラヒム;拉笛夫=Abdul Latiff Mohidin/アブドゥル・ラティフ・モヒ ディン
203	1969	9	43			兩	姚拓	
203	1969	9	46			何謂高級?何謂低級?	孤鳴	
203	1969	9	50			川谷的散文 飛越/揮手	川谷	
203	1969	9	52			那一顆星是我?	陳君	
203	1969	9	56			割魚取鉤記	庫茲涅索夫 作; 完顏藉 譯	庫茲涅索夫=Anatoly Kuznetsov/ア ナトリー・クズネツォフ
203	1969	9	61			庫茲涅索夫給蘇聯作家聯 合會的信	修 譯	庫茲涅索夫=Anatoly Kuznetsov/ア ナトリー・クズネツォフ
203	1969	9	62			巴比牙	葉夫杜星可 作; 牧鈴奴 譯	葉夫杜星可=Yevgeny Yevtushenko/ エフゲニー・エフトウシェンコ;巴比 牙=Babi Yar/バビ・ヤール
203	1969	9	67		圖片	葉夫杜星可造像	牧鈴奴	葉夫杜星可=Yevgeny Yevtushenko/ エフゲニー・エフトウシェンコ
203	1969	9	68			葉夫杜星可素描	O. A. 卡萊 作; 牧鈴奴 譯	葉夫杜星可=Yevgeny Yevtushenko/ エフゲニー・エフトウシェンコ
203	1969	9	68			葉夫杜星可的民族主義	葉夫杜星可 作; 牧鈴奴 譯	葉夫杜星可=Yevgeny Yevtushenko/ エフゲニー・エフトウシェンコ
203	1969	9	69			堅・巴拉茲之歌	賴索霍斯基 作; 席瘦人 譯	賴索霍斯基=Ondra Lysohorsky;堅・ 巴拉茲=Jan Palach/ヤン・パラフ
203	1969	9	72			八十八人一封信	苗苗	
203	1969	9	76			寂寞	英培安	
203	1969	9	78			思采的散文 覺醒/星光 消逝	思采	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
203	1969	9		82		蟑螂	李蒼	
203	1969	9		92		工作中的詩人	牧鈴奴	
203	1969	9		95		風訊	編輯室	
204	1969	10		0	圖片(封面設計)		胡德馨	
204	1969	10		4		紅豆	何彬	
204	1969	10		8		霧	林綠	
204	1969	10		13	專欄(閒思錄)	閒與文化	黃潤岳	
204	1969	10		16		沒有人愛我	張寒	
204	1969	10		29		印象以外	思采	
204	1969	10		32		寺	蕤蕤	
204	1969	10		34		海員手札	期之	
204	1969	10		38		正午的陽光	陳君	
204	1969	10		42		湖邊的樹	吳偉才	
204	1969	10		44		太陽下	南子	
204	1969	10		47		幻象	梅淑貞	
204	1969	10		52		七千多個日子	歸雁	
204	1969	10		54		貓頭鷹	綠浪	
204	1969	10		56		門鈴	沙河	
204	1969	10		58		戀愛季	余中生	
204	1969	10		63		渡假	北藍羚	
204	1969	10		66		捉鬼記	姚拓	
204	1969	10		79		那算得甚麼	乃健	
204	1969	10		82		足的匆忙	謝清	
204	1969	10		84		船, 載得了你。我呢?	雅蒙	
204	1969	10		88		序牧鈴奴小說集	完顏藉	
204	1969	10		93		工作中的詩人	牧鈴奴	
204	1969	10		96		風訊	編輯室	
205	1969	11		0	圖片(封面設計)		陳瑞獻	
205	1969	11		4		一九六九年諾貝爾文學獎得主 沙姆爾·畢克小傳	黃裕	沙姆爾·畢克=Samuel Beckett/サミュエル・ベケット
205	1969	11		6		沙姆爾·畢克的詩	沙姆爾·畢克作; 施繆陀譯	沙姆爾·畢克=Samuel Beckett/サミュエル・ベケット
205	1969	11		8		詩人與時代 麥克里斯訪問談	孤鳴譯	麥克里斯=Archibald MacLeish/アーチボルト・マクリーシュ
205	1969	11		14		姐黛伊娃的詩 無題/一封 信/塔路沙的秋	姐黛伊娃 著; 李明村 譯	姐黛伊娃=Marina Tsvetaeva/マリーナ・ツヴェターエワ; 塔路沙=Tarusa/タルサ
205	1969	11		20		印尼新文學「四五年代」扛鼎詩人 凱力·安華	西阿漢	凱力·安華=Chairil Anwar/ハイリル・アンワル
205	1969	11		23		凱力·安華的詩 我/成雙/ 杜娣的冰淇淋/在教堂	凱力·安華 作; 西阿漢 譯	Chairil Anwar/ハイリル・アンワル
205	1969	11		27		U. 沙峇的「羊」	Janathan Levy 作; 羅德 節譯	Janathan Levy/ジョナサン・レビー; U. 沙峇=Umberto Saba/ウンベルト・サバ
205	1969	11		30		橄欖色的聲音 洛迦的詩	蕤蕤	洛迦=Federico Garcia Lorca/フェデリコ・ガルシア・ロルカ
205	1969	11		37		洛迦的詩	西子	洛迦=Federico Garcia Lorca/フェデリコ・ガルシア・ロルカ
205	1969	11		39		拉別里貝羅的詩	拉別里貝羅 作; 芝芥 譯	拉別里貝羅=Jean-Joseph Rabearivelo/ジャン＝ジョゼフ・ラベアリベロ
205	1969	11		42		論詩的現代化	孟仲季	
205	1969	11		57		釋波特萊爾的「交應」	Henry Peyre 作; 雙禾 譯	Henri Peyre/ヘンリ・ペール; 波特萊爾=Charles Baudelaire/シャルル・ボードレール
205	1969	11		62		摩根史登的詩	摩根史登 作; 施繆陀 譯	摩根史登=Christian Morgenstern/クリスティアン・モルゲンシュテルン
205	1969	11		65		多風之夜狂想曲	T. S. 艾略特 作; 牧鈴奴 譯	T. S. 艾略特=T. S. Eliot/T・S・エリオット; 多風之夜狂想曲=Rhapsody on a Windy Night/風の夜の狂詩曲
205	1969	11		69		艾略特的「多風之夜狂想曲」	M. C. Bradbrook 作; 牧鈴奴 譯	M. C. Bradbrook/M・C・ブラッドブルック; 艾略特=T. S. Eliot/T・S・エリオット; 多風之夜狂想曲=Rhapsody on a Windy Night/風の夜の狂詩曲

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
205	1969	11		74		玫瑰, 純粹的矛盾 里爾克畫像	J. R. von Salis 作; 李蒼蒲 譯	Jean Rudolf von Salis/ジャン・デュ・サリス;里爾克=Rainer Maria Rilke/ライナー・マリア・リルケ
205	1969	11		76		里爾克詩五首 早春/果實/秋日/詩人之死/你是未來	里爾克 作; 牧羚奴 譯	里爾克=Rainer Maria Rilke/ライナー・マリア・リルケ
205	1969	11		80		里爾克的兩部巔峯詩作	藁藁 輯譯	里爾克=Rainer Maria Rilke/ライナー・マリア・リルケ
205	1969	11		84		來自超現實主義星座的 R. 莎	叔海美 譯	R. 莎=Rene Char/ルネ・シャール
205	1969	11		87		詩人詩想		
205	1969	11		95		風訊	編輯室	
206	1969	12		0	圖片 (封面設計)		莊聲濤	
206	1969	12		4		班底亞齊的浮光	思采	班底亞齊=Pantai Acheh/パンタイ・アチェ(ペナン州)
206	1969	12		6		梅淑貞的散文 幾重青山/滿樓月色	梅淑貞	
206	1969	12		9		我們的厨司	期之	
206	1969	12		12		電梯	吳偉才	
206	1969	12		21		故事	完顏藉	
206	1969	12		26		你是誰呢?	綠浪	
206	1969	12		28	專欄 (閒思錄)	聖誕節漫談	黃潤岳	
206	1969	12		32		賴敬文的散文 走在心的荒岸上/想起南園	賴敬文	
206	1969	12		36		頒獎日	菊凡	
206	1969	12		40		走過一座天橋	肖凌	
206	1969	12		43		都爲了昨夜	小黑	
206	1969	12		46		午時	歸雁	
206	1969	12		48		故事之外	周喚	
206	1969	12		50		站哨的晚上	乃健	
206	1969	12		52		探險家	Gerald Borg 作; 羌緬 譯	
206	1969	12		59		豬瘟季	黃戈二	
206	1969	12		62		今年花季	余中生	
206	1969	12		64		街	零點零	
206	1969	12		66		夜的獨步	夏芷芳	
206	1969	12		68		樓	沙河	
206	1969	12		70		那些夜晚呵	陳君	
206	1969	12		73		病理學家的詩筆	丘引 譯	
206	1969	12		79		晶體的六面	賀蘭寧	
206	1969	12		82		半日	森鷗外 著; 劉纒英 譯	森鷗外=Mori Ogai;半日=Hanjitsu
206	1969	12		96		風訊	編輯室	
207	1970	2		0	圖片 (封面設計)		溫以敬	
207	1970	2		5		憇園	巴金 著;姚拓 編劇	
207	1970	2		62		憇園編後	姚拓	
207	1970	2		65		劇藝研究會公演憇園劇照	編輯室	
207	1970	2		67		愛, 閃在淚珠中	婁北燕	
207	1970	2		71		漢麗寶	劉戈	漢麗寶=Hang Li Po/ハン・リーポー
207	1970	2		132		漢麗寶史料附錄		漢麗寶=Hang Li Po/ハン・リーポー
207	1970	2		135		關於「漢麗寶」	劉戈	漢麗寶=Hang Li Po/ハン・リーポー
207	1970	2		138		畢卡索造像	牧羚奴	畢卡索=Pablo Picasso/パブロ・ピカソ
207	1970	2		139		畢卡索的怪劇	吳雨眠	畢卡索=Pablo Picasso/パブロ・ピカソ
207	1970	2		142		戲中有戲	Gerald Schoenewolf 作; 黎騷 譯	Gerald Schoenewolf/ジェラルド・シェインウルフ
207	1970	2		148		不要葉子	南子	
207	1970	2		152		艾略特的喜劇 鷄尾酒會	W. K. Wimsatt 著; 藁藁 譯	William K. Wimsatt/ウィリアム・K・ウィムザット;艾略特=T. S. Eliot/T. S. エリオット;鷄尾酒會=The Cocktail Party/カクテル・パーティー

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
207	1970	2		160		葬禮	Rabindranath Tagore 著; 郝小菲 譯	Rabindranath Tagore/ラビンドラ ナート・タゴール
207	1970	2		165		劇作家蕭伯納	孤鳴	蕭伯納=George Bernard Shaw/ ジョージ・バーナード・ショー
207	1970	2		172		夜	Harold Pinter 著; 黎驤 譯	Harold Pinter/ハロルド・ピンター
207	1970	2		177		關於賓特	黎驤 輯	賓特=Harold Pinter/ハロルド・ピンター
207	1970	2		180		滿紙荒唐言 小談初期的荒謬劇	完顏 籍	
207	1970	2		184		結局	Samuel Beckett 著; 安敦禮/ 牧鈴 譯	Samuel Beckett/サミュエル・ベケット; 安敦禮=Cédric Anthony; 結局=Fin De Partie/勝負の終わり
207	1970	2		232		沙姆爾・畢克像	編輯室	沙姆爾・畢克=Samuel Beckett/サミュエル・ベケット
207	1970	2		233		沙姆爾・畢克手稿	編輯室	沙姆爾・畢克=Samuel Beckett/サミュエル・ベケット
207	1970	2		234		沙姆爾・畢克與 Madeleine Renaud	編輯室	沙姆爾・畢克=Samuel Beckett/サミュエル・ベケット
207	1970	2		235		畢克與浪人的語言	Guy Dumur 作; 張庫 譯	畢克=Samuel Beckett/サミュエル・ベケット
207	1970	2		239		風訊	編輯室	
208	1970	3		0	圖片(封面設計)		陳惜耀	
208	1970	3		4		煙霧紛飛	思采	
208	1970	3		7		小樓昨夜	柯彬	
208	1970	3		10	專欄(閒思錄)	打倒.....	黃潤岳	
208	1970	3		12		淺介羅素	戴雪君	羅素=Bertrand Russell/バートランド・ラッセル
208	1970	3		16		訃聞	羅素 自撰; 詠桃 譯	羅素=Bertrand Russell/バートランド・ラッセル
208	1970	3		18		羅素言論錄	禪定/ 林雪梅 譯 輯	羅素=Bertrand Russell/バートランド・ラッセル
208	1970	3		25		拜一到禮拜	北藍 鈴	
208	1970	3		30		歸雁的詩 那塊腐肉/ 在你眼中	歸雁	
208	1970	3		34		武彝士商人	牧鈴 奴	
208	1970	3		36		聖保羅山	藁藁	聖保羅山=St. Paul's Hill/セントポールの丘(マラッカ州)
208	1970	3		38		詩說新語	藁藁	
208	1970	3		40		也談賓特和荒謬劇	溫祥英	賓特=Harold Pinter/ハロルド・ピンター
208	1970	3		46		黃昏時候	江振軒	
208	1970	3		48		是那些日子	凌高	
208	1970	3		52		希臘現代詩選	蘇濱 郎 譯	
208	1970	3		61		霓虹燈的熄滅	菊凡	
208	1970	3		67		屬於人性的告白書	雅蒙	
208	1970	3		94		風訊	編輯室	
209	1970	4		0	圖片(封面設計)		黃益舜	
209	1970	4		4	記錄文學	這一羣人, 說東說西地	編輯室	
209	1970	4		18	專欄(閒思錄)	五月花	黃潤岳	
209	1970	4		20	人物	羅素在中國	孤鳴	羅素=Bertrand Russell/バートランド・ラッセル
209	1970	4		24	創作	綠浪的詩 黑是純粹的/無窗無戶的石室	綠浪	
209	1970	4		27	創作	情侶	陳君	
209	1970	4		30	創作	臥在星空下	麥秀	
209	1970	4		37	創作	終於開始	林也	
209	1970	4		44	創作	命運線上的岔點	宋子衡	
209	1970	4		52	創作	在歸途上	忍者	
209	1970	4		57	創作	大戶人家	雨川	
209	1970	4		80	文學譯介	關於亨利・米修	陳慧樺 譯 輯	亨利・米修=Henri Michaux/アンリ・ミショー
209	1970	4		83	文學譯介	詩人旅行	亨利・米修 作; 陳慧樺 譯	亨利・米修=Henri Michaux/アンリ・ミショー

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
209	1970	4		86	文學譯介	亨利・米修作品選擇	陳慧樺 譯	亨利・米修=Henri Michaux/アンリ・ミショー
209	1970	4		94		風訊	編輯室	
210	1970	5		0	圖片 (封面設計)		岳瑞河	
210	1970	5		4	專欄(閒思錄)	趕上時代	黃潤岳	
210	1970	5		6	創作	阿楊, 唉, 阿楊	梅淑貞	
210	1970	5		8	創作	露營	北藍羚	
210	1970	5		11	創作	啞的週末	黃戈二	
210	1970	5		14	創作	羊齒類盆栽	菊凡	
210	1970	5		20	創作	死的設計	麥秀	
210	1970	5		26	創作	春祭	袁曼	
210	1970	5		37	創作	浪人吟	周喚	
210	1970	5		40	創作	沙河的詩 臉/早晨 的暖意	沙河	
210	1970	5		43	創作	我的抒情詩	艾文	
210	1970	5		46	創作	一隻年輕的死狗	李有成	
210	1970	5		48	人物	作風大胆的印尼現代 詩人冷迪拉	紀岳	冷迪拉=Rendra/レンドラ
210	1970	5		51	翻譯	尼金斯基日記 生命	陳瑞獻/郝小菲 譯	尼金斯基=Waslaw Nijinsky/ヴァーツラフ・ニジンスキー
210	1970	5		92	翻譯	「尼金斯基日記」序	羅萊拉・尼金斯基 作; 陳瑞獻/郝小菲 譯	羅萊拉・尼金斯基=Romola Nijinsky/ロモラ・ニジンスキー; 尼金 斯基=Waslaw Nijinsky/ヴァーツラ フ・ニジンスキー
210	1970	5		95		風訊	編輯室	
211	1970	7		0	圖片 (封面設計)		陳瑞獻	
211	1970	7		4	創作	叛	菊凡	
211	1970	7		10	創作	草	牧羚奴	
211	1970	7		14	創作	刺痛	李有成	
211	1970	7		28	創作	醉酒	藁藁	
211	1970	7		37	創作	漩	麥秀	
211	1970	7		44	創作	夢是一件事炸彈是一 件事	梅淑貞	
211	1970	7		49	創作	笑的影子	陳君	
211	1970	7		57	創作	貓屍	宋子衡	
211	1970	7		63	創作	輸一個馬鼻	張寒	
211	1970	7		72	創作	遭遇	謝清	
211	1970	7		77	專題(牧羚奴小 說)	不可觸的	牧羚奴	
211	1970	7		82	專題(牧羚奴小 說)	針釧	牧羚奴	
211	1970	7		90	專題(牧羚奴小 說)	論牧羚奴小說集	梅淑貞	
211	1970	7		109	專題(牧羚奴小 說)	游魂的控訴 論牧羚 奴的小說「不可觸的」	藁藁	
211	1970	7		131	專題(牧羚奴小 說)	「針釧」的解剖	流川	
211	1970	7		143	專題(阿倫・何 布 - 格力葉)	阿倫・何布 - 格力葉 畫像	牧羚奴	阿倫・何布 - 格力葉=Alain Robbe- Grillet/アラン・ロブ=グリエ
211	1970	7		144	專題(阿倫・何 布 - 格力葉)	場景	阿倫・何布 - 格力葉 著; 郝少菲 譯	
211	1970	7		150	專題(阿倫・何 布 - 格力葉)	新小說, 新人	阿倫・何布 - 格力葉 著; 伽芬 譯	
211	1970	7		157	編輯室報告	預告	編輯室	
211	1970	7		158	專題(E.M.福 斯德)	英國小說家福斯德逝 世	施繆陀	福斯德=E. M. Forster/ E・M・フォー スター
211	1970	7		162	專題(E.M.福 斯德)	社會對藝術家應負的 責任	E. M. Forster 著; 藁 藁 譯	
211	1970	7		165	專題(E.M.福 斯德)	談福斯德「賀華思莊」 裡的隔閡問題	林綠 作; 施繆陀 譯	
211	1970	7		170	小說選譯	將會見那人	James Baldwin 著; 吳偉才 譯	James Baldwin/ジェイムズ・ボー ルドウィン; 将会見那人=Going to Meet The Man/サニーのブルース

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
211	1970	7		188	專題 (尤里西斯)	紊亂中的統一 喬哀思 和「尤里西斯」淺述	豈凡	尤里西斯=Ulysses/ユリシーズ; 喬哀思=James Joys/ジェイムズ・ジョイス
211	1970	7		192	專題 (尤里西斯)	關於「尤里西斯」的第一 部第一章	完顏藉	
211	1970	7		196	專題 (尤里西斯)	詹姆斯・喬哀思畫像	牧鈴奴	詹姆斯・喬哀思=James Joys/ジェイムズ・ジョイス
211	1970	7		197	專題 (尤里西斯)	尤里西斯	喬哀思 著; 完顏藉 譯	喬哀思=James Joys/ジェイムズ・ジョイス
211	1970	7		219		風訊	編輯室	
212	1970	8		1	圖片 (封面設計)		陳瑞獻	
212	1970	8		5	座談會記錄	創作的良心與自覺	編輯室	
212	1970	8		12	小說家論社會 與政治	自由人與自由社會	君德・克拉士 作; 黃裕 譯	君德・克拉士=Günter Grass/ギュンター・グラス
212	1970	8		16	小說家論社會 與政治	一位印度小說家的意見 那拉彥訪談	小禾 譯	那拉彥=R. K. Narayan/R・K・ナーラーヤン
212	1970	8		22	小說家印象	海明威印象	Lillian Ross 作; 小菲 譯	Lillian Ross/リリアン・ロス; 海明威=Ernest Hemingway/アーネスト・ヘミングウェイ
212	1970	8		28	小說家印象	我遇見威廉・福克納	Calvin Israel 作; 小禾 譯	威廉・福克納=William Faulkner/ウィリアム・フォークナー
212	1970	8		33	小說家給母親 的信	霍桑給母親的信	小菲 譯	霍桑=Nathaniel Hawthorne/ナサニエル・ホーソーン
212	1970	8		35	小說家給母親 的信	莫泊桑給母親的信	小菲 譯	莫泊桑=Guy de Maupassant/ギイ・ド・モーパッサン
212	1970	8		37	小說家給母親 的信	喬治・桑給母親的信	小菲 譯	喬治・桑=George Sand/ジョルジュ・サンド
212	1970	8		40	小說家給母親 的信	哥斯特夫・福樓拜給母 親的信	小菲 譯	哥斯特夫・福樓拜=Gustave Flaubert/グスタフ・フローベール
212	1970	8		42	小說家介紹	短篇小說與莫泊桑	孤鳴	莫泊桑=Guy de Maupassant/ギイ・ド・モーパッサン
212	1970	8		46	小說家介紹	小說家亨利米勒的讀書 態度	孤鳴	亨利米勒=Henry Miller/ヘンリー・ミラー
212	1970	8		50	小說家介紹	一張亨利米勒的書單	孤鳴	亨利米勒=Henry Miller/ヘンリー・ミラー
212	1970	8		55	小說創作	悲劇以外	莫邪	
212	1970	8		59	小說創作	癱瘓的斷想	羅繆	
212	1970	8		64	小說選譯	猩猩	莫拉維亞 作; 羅繆 譯	莫拉維亞=Alberto Moravia/アルベルト・モラヴィア
212	1970	8		71	小說創作	聽不完的鐘聲	夏芷芳	
212	1970	8		77	小說創作	流言	黃潤岳	
212	1970	8		94		風訊	編輯室	
213	1970	9		0	圖片 (封面設計)		邁克	
213	1970	9		4	小說創作	瑩瑩	春桂	
213	1970	9		10	小說創作	中斷的回歸線	謝清	
213	1970	9		15	小說創作	日正當空	邁克	
213	1970	9		18	小說創作	黑	小黑	
213	1970	9		22	小說創作	街燈	陳君	
213	1970	9		28	小說創作	溢流	文愷	
213	1970	9		31	雜文	校慶前後	黃潤岳	
213	1970	9		37	小說翻譯	追求者	John Collier 著; 溫祥英 譯	John Collier/ジョン・コリア; 追求者=The Chaser/またのお越しを
213	1970	9		40	小說翻譯	童年的悲哀	國木田獨步 著; 劉纘英 譯	國木田獨步=Kunikida Doppo; 童年的悲哀=Shonen no Hiai/少年の悲哀
213	1970	9		47	詩創作	緩然	賴敬文	
213	1970	9		50	詩創作	七間亭子及其他	秋紅	
213	1970	9		54	詩創作	息羽	左手人	
213	1970	9		56	詩創作	髮的聯想	溫任平	
213	1970	9		58	詩創作	橋上橋下的悲哀	藁藁	目次では「橋上橋下」
213	1970	9		60	散文	舟子歸渡	賴瑞和	
213	1970	9		61	散文	走在風中	雅蒙	
213	1970	9		63	作家信箱	給「蕉風」的讀者和編者	完顏藉	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
213	1970	9		66	長篇名著選譯	尼金斯基日記 死亡	陳瑞獻/郝小菲 譯	尼金斯基=Waslaw Nijinsky/ヴァー ツラフ・ニジンスキー
213	1970	9		93		風訊	編輯室	
214	1970	10		0	圖片(鏤版畫)	莎士比亞	歹羊	莎士比亞=William Shakespeare/ウィ リアム・シェイクスピア
214	1970	10		4	散文	陌生人	尤妹	
214	1970	10		7	散文	我為何不再憎恨莎士 比亞	James Baldwin著; 羅炎 譯	James Baldwin/ジェイムズ・ボー ルドウィン;莎士比亞=William Shakespeare/ウィリアム・シェイク スピア
214	1970	10		11	小説創作	大減價	袁曼	
214	1970	10		19	戲劇創作	意料之外	姚拓	
214	1970	10		30	雜文	四大皆空	黃潤岳	
214	1970	10		34	蘇聯小説翻譯	一個濕熱的夜晚	尤里・雀弗諾夫 著; 小禾 譯	尤里・雀弗諾夫=Yury Trifonov/ユー リー・トリフォノフ
214	1970	10		39	詩創作	老印度花販和花	李有成	
214	1970	10		40	詩創作	被除籍的	孟仲季	
214	1970	10		44	詩創作	暮	艾文	
214	1970	10		46	評論	論近期的蕉風	也斯	
214	1970	10		47	專題(尼金斯基)	尼金斯基的日記 感 覺/尾聲	陳瑞獻/郝小菲 譯	尼金斯基=Waslaw Nijinsky/ヴァー ツラフ・ニジンスキー
214	1970	10		61	專題(尼金斯基)	關於尼金斯基	陳瑞獻/郝小菲	
214	1970	10		72	專題(尼金斯基)	尼金斯基造像	牧羚奴	
214	1970	10		73	專題(尼金斯基)	序中譯尼金斯基日記	郝毅民	
214	1970	10		79	名著選譯	尤里西斯	喬哀思 著; 完顏藉 譯	喬哀思=James Joys/ジェイムズ・ジョ イス;尤里西斯=Ulysses/ユリシース
214	1970	10		92	名著選譯	詹姆斯・喬哀思畫像	牧羚奴	喬哀思=James Joys/ジェイムズ・ジョ イス;尤里西斯=Ulysses/ユリシース
214	1970	10		93		風訊	編輯室	
215	1970	11		4	專題(一九七〇 年諾貝爾文學獎 得獎人)	蘇辛尼申畫像	牧羚奴	阿歷山大・蘇辛尼申=Alexandr Solzhenitsyn/アレクセイ・ソルジェ ニーツィン
215	1970	11		5	專題(一九七〇 年諾貝爾文學獎 得獎人)	小說家蘇辛尼申獲 1970年諾貝爾文學獎	黃裕	
215	1970	11		9	專題(一九七〇 年諾貝爾文學獎 得獎人)	1970年諾貝爾文學獎 得生 阿歷山大・蘇辛 尼申	James F. Clarity 作;梅淑貞 譯	
215	1970	11		12	專題(一九七〇 年諾貝爾文學獎 得獎人)	蘇辛尼申「伊凡・丹尼 賽域的一天」導言	Max Hayward/ Leopold Labeledz 作; 孤鳴 譯	伊凡・丹尼賽域的一天=A Day in the Life of Ivan Denisovich/イワン・デニー ソヴィチの一日
215	1970	11		14	專題(一九七〇 年諾貝爾文學獎 得獎人)	「第二政府」蘇辛尼申	李國威	
215	1970	11		19	專題(一九七〇 年諾貝爾文學獎 得獎人)	蘇辛尼申著:弔古戰場	A. 蘇辛尼申 著; 李國威 譯	
215	1970	11		26	創作	放逐	曉霞	
215	1970	11		29	創作	心向死亡	落葉	
215	1970	11		33	創作	又是一片陽光	陳君	
215	1970	11		39	創作	笑, 淚, 拿破崙的	圓心鵲	
215	1970	11		45	詩創作	有一條小溪	零點零	
215	1970	11		48	詩創作	無言劇	牧羚奴	
215	1970	11		49	詩創作	Memo	牧羚奴	
215	1970	11		50	詩評論	十五個詩人, 十五種風 格	何紹莊	
215	1970	11		64	戲劇創作	狗捉老鼠	姚拓	
215	1970	11		74	論述	更高的尊敬	賴瑞和	
215	1970	11		84	論述	更高的尊敬以外的	編輯室	
215	1970	11		88	座談會記錄	談文學的口語化	編輯室	
215	1970	11		91	名著選譯	尤里西斯	喬哀思 著; 完顏藉 譯	喬哀思=James Joys/ジェイムズ・ジョ イス;尤里西斯=Ulysses/ユリシース
215	1970	11		96		風訊	編輯室	
216	1970	12		0	圖片(封面設計)		牧羚奴	
216	1970	12		5	創作	那年的草色	乃健	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
216	1970	12		7	創作	清晨漫步	尤妹	
216	1970	12		9	創作	白色的網	沙燕	
216	1970	12		14	創作	趕路	水生	
216	1970	12		16	創作	昨日・今天	溫祥英	
216	1970	12		21	詩創作	存在之外	周喚	
216	1970	12		24	詩創作	聲音	溫任平	
216	1970	12		26	詩創作	站在河中	陳政欣	
216	1970	12		28	專題(日本名作家 三島由紀夫)	切腹	三島由紀夫 著; 行雄 譯	三島由紀夫=Mishima Yukio
216	1970	12		33	專題(日本名作家 三島由紀夫)	走入金閣寺	南子	
216	1970	12		38	專題(日本名作家 三島由紀夫)	那一刻 三島由紀夫的死	流川	
216	1970	12		41	專題(日本名作家 三島由紀夫)	一個武士的輓歌	Philip Shabecoff 著; 小禾 譯	Philip Shabecoff/フィリップ・シャ ベコフ
216	1970	12		45	專題(日本名作家 三島由紀夫)	三島由紀夫的思想・死 亡・影响	周喚 輯寫	
216	1970	12		56	名著選譯	尤里西斯	喬哀思 著; 完顏藉 譯	喬哀思=James Joys/ジェイムズ・ジョ イス;尤里西斯=Ulysses/ユリシース
216	1970	12		59	評論翻譯	生存的困境	林綠 作; 施繆陀 譯	
216	1970	12		65	詩創作	本事之二	冷燕秋	
216	1970	12		67	創作	白汽球	黃戈二	
216	1970	12		69	詩評論	詩談	謝清	
216	1970	12		81	詩創作	葉子的故事	歸雁	
216	1970	12		83	創作	我的懷念在雲南園	影	
216	1970	12		86	詩創作	無牆的孤單	秋紅	目次では「無情的孤單」
216	1970	12		88	評論翻譯	一篇涉及回教先知的小 說「陰霾密佈」及其他	紀岳	
216	1970	12		92	詩創作	家鄉	貝零	
216	1970	12		95		風訊	編輯室	
217	1971	1		0	圖片(剪紙)	中國河北剪紙藝術		
217	1971	1		4	小說	一個樺木酒櫃	柯彬	
217	1971	1		12	小說	一人之逝	邁克	
217	1971	1		16	小說	雨語	鍾瑜	
217	1971	1		20	小說	玻璃杯	落葉	
217	1971	1		23	小說	狂人	蕭史	
217	1971	1		33	理論評介	現實主義及其他	流川	
217	1971	1		39	理論評介	三島由紀夫 其人其事	孤鳴	三島由紀夫=Mishima Yukio
217	1971	1		46	散文	落在暮色裡的	蒼松	
217	1971	1		48	專欄(流放集)		劉放	
217	1971	1		56	詩	水患	梅淑貞	
217	1971	1		58	詩	河	英培安	
217	1971	1		60	詩	那座林/苔	野野	
217	1971	1		64	詩	檳城	李有成	檳城=Penang/ペナン(州)
217	1971	1		66	詩	在雨的海和島	謝永成	
217	1971	1		68	詩評介	以詩寫詩人	流川	
217	1971	1		76	詩評介	哀歌二三簡介	藁藁	
217	1971	1		85	戲劇	當你未老的時候	姚拓	
217	1971	1		94		風訊	編輯室	
218	1971	2		0	圖片(封面設計)		秦一蓮	
218	1971	2		4		「馬來文學專號」稿約	編輯室	
218	1971	2		5		兩地書	編輯室	
218	1971	2		11	散文	斷想	莊聲濤	
218	1971	2		16	散文	給我們	雨琴	
218	1971	2		18	小說	月亮	小黑	
218	1971	2		23	小說	除夕	小黑	
218	1971	2		25	小說	平貴別墅	鍾瑜	
218	1971	2		30	小說	Black Point	邁克	
218	1971	2		33	小說	法之外	何紹莊	
218	1971	2		38	專欄(閒思錄)	三萬	黃潤岳	
218	1971	2		41	專欄(流放集)		劉放	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
218	1971	2		46	戲劇	不義之財	姚拓	
218	1971	2		57		二一六期「生存的困境」一文更正	編輯室	
218	1971	2		58	詩	山靈	文愷	
218	1971	2		60	詩	當你歸來	期之	
218	1971	2		62	詩	詩贈	野野	
218	1971	2		64	詩	疑惑	苕白	
218	1971	2		66	專題(卡夫卡)	巨鱷	卡夫卡 著;陳慧樺 譯	卡夫卡=Franz Kafka/フランツ・カフカ;巨鱷=Der Riesenmaulwurf
218	1971	2		75	專題(卡夫卡)	判決	卡夫卡 著;郝怡 譯	判決=Das Urteil/判決
218	1971	2		84	專題(卡夫卡)	論卡夫卡及其短篇小說	Philip Rahv 著; 周小潔 譯	Philip Rahv/フィリップ・ラーヴ
218	1971	2		92		風訊	編輯室	
219	1971	3		5	理論評介	新加坡1970年的文壇	林也	
219	1971	3		15	專欄(閒思錄)	吃得是福	黃潤岳	
219	1971	3		19	小說	印度	李有成	
219	1971	3		24	散文	青山白雲	水生	
219	1971	3		26	詩創作	第一交響詩	溫任平	
219	1971	3		30	詩創作	獨撥琴弦三千響	期之	
219	1971	3		33	小說	復活前後	邁克	
219	1971	3		37	專欄	雜感篇	梁園	
219	1971	3		45	專欄(流放集)		劉放	
219	1971	3		51	散文	此苦與彼苦	凝野	
219	1971	3		52	散文	水浸那天	圓心顎	
219	1971	3		54	散文	那座墓園	蒼松	
219	1971	3		56	詩創作	一張夜椅的感觸	吳偉才	
219	1971	3		58	詩創作	短詩集	周喚	
219	1971	3		63	演講	現代人的生活與戲劇	楊際光 講;彭宗明 錄	
219	1971	3		69	理論評介	貝克特的果陀和疏離的神話	Gabor Mibalyi 著; 蔡進松 譯	貝克特=Samuel Beckett/サミュエル・ベケット
219	1971	3		74	小說	鄉下醫生	卡夫卡 著;王曉寒 譯	卡夫卡=Franz Kafka/フランツ・カフカ;鄉下醫生=Ein Landarzt/田舎医者
219	1971	3		81	小說	別哭, 曉陽	莫邪	
219	1971	3		84	詩創作	夜・漁港	謝清	
219	1971	3		86	詩創作	井	沈維廉	
219	1971	3		88	詩創作	蒿里曲	北藍羚	
219	1971	3		90	詩創作	乞丐	張宇川	
219	1971	3		93		風訊	編輯室	
220	1971	5		0	圖片(封面設計)		丘瑞河	
220	1971	5		5	專輯(馬來文學的現況與發展)	馬來新文學的發展	紀岳	
220	1971	5		21	專輯(馬來文學的現況與發展)	馬來長篇小說的興衰	李錦宗	
220	1971	5		26	專輯(馬來文學的現況與發展)	印尼文學的前途	劉卓羲	印尼=Indonesia/インドネシア
220	1971	5		34	專輯(馬來文學的現況與發展)	砂勝越的馬來文壇概況	Madzi Jahari 作; 亞珍 譯	砂勝越=Sarawak/サラワク(州)
220	1971	5		39	專輯(馬來文學的現況與發展)	我印象中的馬來文壇	梁園	
220	1971	5		42	專輯(馬來文學參考資料)	戰後馬來長篇小說出版一覽	嘉應子 編譯	
220	1971	5		58	專輯(馬來文學參考資料)	馬來(印尼)文學重要作品一覽	紀岳	印尼=Indonesia/インドネシア
220	1971	5		62	專輯(馬來文學參考資料)	文學術語	語文局 編;紀岳 譯	
220	1971	5		69	專輯(馬來文學參考資料)	別把馮京當馬涼	紀岳	
220	1971	5		71	馬來短篇小說選譯	鐵籬芭崩倒了	默罕末·依沙 著; 嘉應子 譯	默罕末·依沙=Mohamed Isa bin Haji Ismail
220	1971	5		83	馬來短篇小說選譯	烏爹	Shahnon Ahmad 著; 紀岳 譯	Shahnon Ahmad/シャノン・アフマド
220	1971	5		90	馬來短篇小說選譯	剛完成的小說	哈山·阿末 作; 沈默人 譯	哈山·阿末=Hassan Ahmad;剛完成的小說=Nobel Baru-ku

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
220	1971	5		96	馬來短篇小說 選譯	他的家燒毀了	S. Mala 著; 梅淑貞 譯	
220	1971	5		101	馬來短篇小說 選譯	他家燒毀了 蚊藥引 起的衝突	Yahaya Ismail 作; 梅淑貞 譯	Yahaya Ismail/ヤハヤ・イスマイル
220	1971	5		103	馬來(印尼)文學 名著評論	評阿克迪·卡達米哈的 「椰子樹」	流川	阿克迪·卡達米哈=Achdiat Karta Mihardja/アフディアット・カルタ・ ミハルジャ
220	1971	5		113	馬來(印尼)文學 名著評論	評阿克迪·卡達米哈的 「無神論者」	Takusui Lie 著; 陳麗清 譯	阿克迪·卡達米哈=Achdiat Karta Mihardja/アフディアット・カルタ・ ミハルジャ;無神論者=Atheis
220	1971	5		118	專題(東革華蘭)	東革·華蘭作品與思想論	Kelana C. M.	東革·華蘭=Tongkat Warrant/ト ンカット・ワラント
220	1971	5		136	專題(東革華蘭)	一個女人之死	東革華蘭 著;火焚 譯	一個女人之死=Matinya Seorang Perempuan/ある女性の死
220	1971	5		144	專題(東革華蘭)	阿里	東革華蘭 著;火焚 譯	
220	1971	5		149	專題(東革華蘭)	當月被雲蔽時	東革華蘭 著; 梅淑貞 譯	
220	1971	5		160	專題(耶哈耶伊 斯邁)	耶哈耶·依斯邁的生平 與作品	黎桂園	耶哈耶·依斯邁=Yahaya Ismail/ヤ ハヤ・イスマイル
220	1971	5		162	專題(耶哈耶伊 斯邁)	等待死神	Yahaya Ismail 著; 黎桂園 譯	
220	1971	5		171	專題(耶哈耶伊 斯邁)	文學評論	Yahaya Ismail 著; 狂人 譯	文學評論=Keritik Sastera
220	1971	5		174	專題(耶哈耶伊 斯邁)	文學與媒介	Yahaya Ismail 著; 黎桂園 譯	
220	1971	5		178	專題(耶哈耶伊 斯邁)	耶哈耶·依斯邁的書評	諾拉 著;黎桂園 譯	諾拉=Nora
220	1971	5		182	專題(拉笛夫)	拉笛夫的另一面	Dawn Zain 著; 何原 譯	拉笛夫=Abdul Latiff Mohidin/ア ブドゥル・ラティフ・モヒディン
220	1971	5		186	專題(拉笛夫)	拉笛夫與湄公河	M. Balfas 作; 梅淑貞 譯	Muhammad Salim Balfas/M. バ ルフアス;湄公河=Mekong River/ メコン川
220	1971	5		192	專題(拉笛夫)	拉笛夫詩選 你不會明 白/花園/室之戀/天下 板/拉浪草之舞/松樹/ 如果你要	拉笛夫 著;牧鈴奴/ 丘瑞河 譯	
220	1971	5		208	專輯(馬來作家 訪問)	專訪馬蘇里	流川	馬蘇里=Masuri S. N./マスリ・S・ N
220	1971	5		214	專輯(馬來作家 訪問)	文學批評家是失敗的文 學創作家	Masuri S. N. 作; 小浪 譯	馬蘇里=Masuri S. N./マスリ・S・ N
220	1971	5		219	專輯(馬來作家 訪問)	拉笛夫的世界 拉笛夫 訪問談	孤鳴	拉笛夫=Abdul Latiff Mohidin/ア ブドゥル・ラティフ・モヒディン
220	1971	5		226	專輯(馬來作家 訪問)	東革華蘭訪問記	小余	東革華蘭=Tongkat Warrant/ト ンカット・ワラント
220	1971	5		230	專輯(馬來作家 訪問)	印尼近代文學的監護人	小余	H. B. Jassin/H・B・ヤシン
220	1971	5		233	專輯(馬來作家 訪問)	H.B.雅新訪問記	格瑪拉 作; 鄭再九 譯	格瑪拉=Kemala;H. B. 雅新=H. B. Jassin/H・B・ヤシン
220	1971	5		239	專輯(馬來作家 訪問)	再訪雅新	余春成	雅新=H. B. Jassin/H・B・ヤシン
220	1971	5		243	作家介紹	印尼詩壇奇葩 凱里安哇	Zuber Usman 作; 劉卓羲 摘譯	凱里安哇=Chairil Anwar/ハイリル・ アンワル
220	1971	5		247	詩選譯	一座已死的鑛山	那瓦維·默罕末德 作; 刃貝 譯	那瓦維·默罕末德=Nawawi Muhammad
220	1971	5		248	詩選譯	藝術	Hasla 作;刃貝 譯	
220	1971	5		249		風訊	編輯室	
221	1971	6		0	圖片(封面設計)		陳幹運	
221	1971	6		5	散文	去國人語	藍影	
221	1971	6		10	小說	強姦	宋子衡	
221	1971	6		16	散文	散髮飄揚在風中	溫任平	
221	1971	6		19	小說	無花果	陳君	
221	1971	6		25	演講	戲劇與人生	黃潤岳	
221	1971	6		31	散文	遠在昨日	乃健	
221	1971	6		34	小說	鏡花水月	雅蒙	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
221	1971	6		38	小説	星期六的歌	落葉	
221	1971	6		44	小説	墨西哥跳豆	黃戈二	
221	1971	6		47	小説	短篇三個	黎亞男	
221	1971	6		55		星馬現代詩集內容提要	林也	
221	1971	6		73	翻譯	馬蘇里詩選	Masuri S. N. 著;梅淑貞 譯	馬蘇里 = Masuri S. N. / マスリ・S・N
221	1971	6		80	翻譯	事件	Zaid Ahmad 著;丹貝 譯	Zaid Ahmad/ザイド・アフマド;事件 = Peristiwa/事件
221	1971	6		93		風訊	編輯室	
222	1971	7		5	專欄(流放集)	加拿大何去何從?(上)	劉放	
222	1971	7		9	專欄(閒思錄)	受審記	黃潤岳	
222	1971	7		14	評論	從個人到非個人	林綠	
222	1971	7		21	散文	塔的守望	溫任平	
222	1971	7		24	小説	入土為安	陳君	
222	1971	7		28	散文	蒼白的感覺	蒼松	
222	1971	7		31	詩創作	吠月	沈本愛	
222	1971	7		33	詩創作	沙漠象徵	艾文	
222	1971	7		34	詩創作	上午或者下午	沙河	
222	1971	7		36	專欄	雜感篇	梁園	
222	1971	7		42	小説	熔岩	宋子衡	
222	1971	7		48	專題(海明威)	前言	賴瑞和	海明威 = Ernest Hemingway/アーネスト・ヘミングウェイ
222	1971	7		51	專題(海明威)	海明威作品裏的夢魔和祭禮	Malcolm Cowley 作;賴瑞和 譯	Malcolm Cowley/マルカム・カウリー
222	1971	7		64	專題(海明威)	海明威對人的宗教觀	Joseph Waldmeir 著;賴瑞和 譯	
222	1971	7		74	專題(海明威)	殺人者	海明威 著;徐文達 譯	殺人者 = The Killers/殺し屋
222	1971	7		86	專題(海明威)	罪惡的啓蒙 「殺人者」分析	Cleanth Brooks/Robert Peun Warren 著;賴瑞和 譯	Cleanth Brooks/クリーンス・ブルックス;Robert Penn Warren/ロバート・ペン・ウォレン;殺人者 = The Killers/殺し屋
222	1971	7		91	散文	十九歲的人生	李憶蒼	
222	1971	7		94		風訊	編輯室	
223	1971	8		5	專欄(閒思錄)	鄉土氣息	黃潤岳	
223	1971	8		8	專欄(流放集)	加拿大何去何從?(下)	劉放	
223	1971	8		12	小説	傾訴	廖湮	
223	1971	8		15	小説	美麗的迷失	宋子衡	
223	1971	8		18	小説	幻覺	邁克	
223	1971	8		21	小説	要是祖母還在	落葉	
223	1971	8		24	評論	釋「散發飄揚在風中」	賴瑞和	
223	1971	8		29	評論	論介葉維廉的「愁渡」五曲	溫任平	
223	1971	8		37	翻譯	馬來婦女在文學方面的活動	Nik Safiah Binti Haji Karim 著;維忠 譯	Nik Safiah binti Haji Abdul Karim/ニック・サフィア・アブドゥル・カリム
223	1971	8		41	新詩	巴基斯坦	艾文	
223	1971	8		46	新詩	諾言	苔白	
223	1971	8		47	新詩	十二行	謝永就	
223	1971	8		48	小説	局面	鍾瑜	
223	1971	8		52	新詩	詩兩首	余中生	
223	1971	8		54	新詩	欲臨	溫瑞安	
223	1971	8		57	專題(海明威)	海明威的文體	賴瑞和	
223	1971	8		63	專題(海明威)	「太陽照常上升」裏的愛情死亡	Mark Spilka 著;賴瑞和 譯	Mark Spilka/マーク・スピルカ;太陽照常上升 = The Sun Also Rises/日はまた昇る
223	1971	8		76	專題(海明威)	威士忌與文明人的真諦	知知 譯	
223	1971	8		79	專題(海明威)	海明威談寫作	黃天才 譯	
223	1971	8		83	專題(海明威)	關於海明威的.....	正士	
223	1971	8		89	小説	冷清清的火車站	朱牛人	
223	1971	8		93		風訊	編輯室	
224	1971	9		4	專欄	牧羚奴畫像	夕羊	
224	1971	9		5	小説	牆上的嘴	牧羚奴	
224	1971	9		33	小説	燈	牧羚奴	
224	1971	9		36	小説	蠟翅	牧羚奴	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
224	1971	9		42	詩	絶處	牧鈴奴	
224	1971	9		47	詩	訊號	牧鈴奴	
224	1971	9		48	詩	怪鴨	牧鈴奴	
224	1971	9		49	詩	粗月	牧鈴奴	
224	1971	9		51	劇本	獨幕劇 線人	牧鈴奴	
224	1971	9		65	劇本	啞劇 日過午	牧鈴奴	
224	1971	9		67	寓言	寓言四則 石猴/性狂熱/免醫/一隻渡渡鳥	牧鈴奴	
224	1971	9		72	翻譯	歸來	Charlotte Delbo 著; 牧鈴奴 譯	Charlotte Delbo/シャルロット・デルボ; 歸來= None of Us Will Return
224	1971	9		77	翻譯	瑪牙	拉笛夫 作; 牧鈴奴 譯	拉笛夫= Abdul Latiff Mohidin/アブドゥル・ラティフ・モヒディン; 瑪牙= Maya
224	1971	9		78	筆記	牧鈴奴筆記	牧鈴奴	
224	1971	9		104	散文	序「梅詩集」	牧鈴奴	
224	1971	9		106	散文	序流川詩集「晨城」	牧鈴奴	
224	1971	9		107	散文	黃明宗的雕塑	牧鈴奴	
224	1971	9		109		風訊	編輯室	
225	1971	10		0	圖片 (封面設計)		丘瑞河	
225	1971	10		5	訪問	答客問	牧鈴奴	
225	1971	10		19	寓言	「寓言二則」	牧鈴奴	
225	1971	10		21	專欄(間思錄)	方帽子	黃潤岳	
225	1971	10		24	小說	十一時正	朱牛人	
225	1971	10		33	散文	獨語的人生	溫瑞安	
225	1971	10		47	散文	寥湮的散文	寥湮	
225	1971	10		48	散文	自殺	純草	
225	1971	10		49	翻譯小說・ 評析	給愛密麗的玫瑰	William Faulkner 作; 賴瑞和 譯	William Faulkner/ウィリアム・フォークナー; 給愛密麗的玫瑰=A Rose for Emily/エミリーに薔薇を
225	1971	10		54	翻譯小說・ 評析	「給愛密麗的玫瑰」註釋	Cleanth Brooks/クリーン・ブルックス; Robert Penn Warren/ロバート・ペン・ウォレン 作; 賴瑞和 譯	Cleanth Brooks/クリーン・ブルックス; Robert Penn Warren/ロバート・ペン・ウォレン; 給愛密麗的玫瑰=A Rose for Emily/エミリーに薔薇を
225	1971	10		60	翻譯小說・ 評析	笑	David Herbert Lawrence 著; 季燁 譯	D. H. Lawrence/D・H・ローレンス; 笑= Smile/ほほえみ
225	1971	10		67	討論	影子迎與拒之間	溫任平	
225	1971	10		74	現代詩	路的變奏	沙禽	
225	1971	10		77	現代詩	水災	賴敬文	
225	1971	10		79	散文	故事	文鐵	
225	1971	10		83	現代詩	後山	紫一思	
225	1971	10		85	現代詩	行列的焦點	沙河	
225	1971	10		87	現代詩	有這樣的一天	張宇川	
225	1971	10		88	散文	理髮及其他	圓心鵲	
225	1971	10		90	現代詩	困著的草履虫	謝清	
225	1971	10		92		風訊	編輯室	
226	1971	11		5	討論	艾文給溫任平的一封信	艾文	
226	1971	11		6		藍影的散文	藍影	
226	1971	11		10		欄外的獨白	溫任平	
226	1971	11		15		死流	宋子衡	
226	1971	11		23		局部麻醉劑	Günter Grass 著; 完顏籍 譯	Günter Grass/ギュンター・グラス; 局部麻醉劑= Örtlich betäubt/局部麻醉をかけられて
226	1971	11		28		不是散文的詩	賴瑞和	
226	1971	11		31		幻象	沙禽	
226	1971	11		33		Stop No Entry	文愷	
226	1971	11		37		論詩的批評	流川	
226	1971	11		40		這是一個瘋狂世界	謝清	
226	1971	11		45		一種生物	心亞	
226	1971	11		47		某日・房間	朱牛人	
226	1971	11		49		秀秀	英培安	
226	1971	11		51		水仙	沈本愛	
226	1971	11		53		藝術中的文化	郭統界	
226	1971	11		58	專欄(間思錄)	甘願與不甘願	黃潤岳	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
226	1971	11		62		魔	純草	
226	1971	11		67		衣箱	梅淑貞	
226	1971	11		74	專欄(流放集)		劉放	
226	1971	11		77		快樂旅程	T. Wilder 著; 毛俊輝 譯	John T. Wilder/ジョン・T・ワイルダー
226	1971	11		88		懷爾德小傳		懷爾德=Thornton Wilder/ソートン・ワイルダー
226	1971	11		90		短詩集	周喚	
226	1971	11		95		風訊	編輯室	
227	1972	1		0	圖片(封面設計)		胡德馨	
227	1972	1		5	專欄(閒思錄)	參不透/鏡花水月	黃潤岳	
227	1972	1		12	創作	復活日記	朱牛人	
227	1972	1		16	創作	短命的浪花	落葉	
227	1972	1		19	創作	飛揚的塵土	陳婉容	
227	1972	1		22	詩創作	成長	沙禽	
227	1972	1		25	詩創作	雲及其他	張宇川	
227	1972	1		28	翻譯	瑪利・海明威訪問記	何秀蘭 譯	Oriana Fallaci/オリアーナ・ファラーチ; 瑪利・海明威=Marjorie H. Hemingway/マリエル・ヘミングウェイ
227	1972	1		41	詩創作	黑市票	鄭乃吉	
227	1972	1		43	詩創作	撐竿跳	流川	
227	1972	1		45	詩創作	廟	紫一思	
227	1972	1		47	詩創作	藍	吳偉才	
227	1972	1		48	翻譯	荒地	Robert Frost 作; 賴瑞和 譯	Robert Frost/ロバート・フロスト; 荒地=Desert Places/砂漠の地
227	1972	1		50	翻譯	釋佛洛斯特「荒地」	Cleanth Brooks/ Robert Penn Warren 作; 賴瑞和 譯	Cleanth Brooks/クリーン・ブルックス; Robert Penn Warren/ロバート・ペン・ウォレン; 佛洛斯特=Robert Frost/ロバート・フロスト; 荒地=Desert Places/砂漠の地
227	1972	1		53	創作	熱午及其他	許友莊	
227	1972	1		56	詩創作	月圓	歸雁	
227	1972	1		58	詩創作	檳城	綠浪	檳城=Penang/ペナン(州)
227	1972	1		60	創作	咬傷自己的人	溫任平	
227	1972	1		65	詩創作	詩兩首	黃遠雄	
227	1972	1		67	創作	溫瑞安散文	溫瑞安	
227	1972	1		71	詩創作	空	謝清	
227	1972	1		73	詩創作	神女之歌(外一首)	飄貝零	
227	1972	1		75	專欄(流放集)	星加坡人的類型	劉放	星加坡=Singapore/シンガポール
227	1972	1		79	創作	探索者的悲哀	宜迅	
227	1972	1		84	創作	鏡子及其他	園心鵬	
227	1972	1		86	創作	灰色的繭	梅萼	
227	1972	1		90	創作	門內門外	文鐵	
227	1972	1		92	詩創作	立於窗前	朱廣邦	
227	1972	1		95		風訊	編輯室	
228	1972	2		5	專欄(閒思錄)	我不入地獄	黃潤岳	
228	1972	2		9	專欄(流放集)		劉放	
228	1972	2		16	創作	人化神話劇	朱牛人	
228	1972	2		25	創作	魅的投影	溫任平	
228	1972	2		31	創作	惑	純草	
228	1972	2		37	創作	這一路的星光	溫瑞安	
228	1972	2		40	詩創作	葬・禪	張宇川	
228	1972	2		43	翻譯・論述	盲人國	H. G. 威爾斯 著; 禪淨節 譯	H. G. Wells=H. G. Wells/H・G・ウェルズ; 盲人國=The Country of the Blind/盲人國
228	1972	2		51	翻譯・論述	威爾斯的生命與創作	無名	威爾斯=H. G. Wells/H・G・ウェルズ
228	1972	2		53	詩創作	暮後(外一首)	風鈴	
228	1972	2		55	詩創作	驚夢	北藍羚	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
228	1972	2		59	翻譯・論述	好冷好冷的一天	威廉・薩洛揚 著； 葉子 譯	威廉・薩洛揚=William Saroyan/ウイリアム・サローヤン；好冷好冷的一天=A Cold Day
228	1972	2		66	詩創作	賴敬文的詩	賴敬文	
228	1972	2		70	創作	組屋	蒼松	
228	1972	2		73	創作	脆弱的夜	寥湮	
228	1972	2		76	詩創作	放逐	沙禽	
228	1972	2		78	詩創作	關窗與開窗之間	陳政欣	
228	1972	2		80	創作	獨語篇	朱廣邦	
228	1972	2		85	詩創作	黑娥(外一首)	紫一思	
228	1972	2		88	詩創作	一種交響	文鐵	
228	1972	2		90	詩創作	不能完成的	黃遠雄	
228	1972	2		92	詩創作	我的素描	飄貝零	
228	1972	2		93		風訊	編輯室	
229	1972	3		0	圖片 (封面設計)		黃玉治	
229	1972	3		5	專欄 (間思錄)	芸芸衆生	黃潤岳	
229	1972	3		8	翻譯・論述	缺乏戲劇特質的小說	賴瑞和	
229	1972	3		15	詩創作	月與哀愁	紫一思	
229	1972	3		17	詩創作	無題	園心穎	
229	1972	3		20	創作	最後一片葉子	溫任平	
229	1972	3		25	創作	圖案	朱牛人	
229	1972	3		28	詩創作	面夜	陳政欣	
229	1972	3		30	詩創作	沙漠象徵	艾文	
229	1972	3		33	翻譯・論述	花生米的世界	牧羚奴	花生米=Peanuts/ピーナッツ
229	1972	3		44	翻譯・論述	時代周刊如是說	研究花生書；陸離 譯寫	
229	1972	3		50	詩創作	兩聲更冷	賴敬文	
229	1972	3		52	創作	賭	落葉	
229	1972	3		55	翻譯・論述	占・覺特作品	占・覺特 作；也斯 譯	占・覺特=Jan Kott/ヤン・コット
229	1972	3		61	詩創作	短詩篇	張宇川	
229	1972	3		65	詩創作	啊死亡	溫瑞安	
229	1972	3		68	創作	譴責	周麗欣	
229	1972	3		77	詩創作	一瓣心香	飄貝零	
229	1972	3		80	詩創作	動物園和雨	歸雁	
229	1972	3		81	創作	小青欖	廖蕙瓊	
229	1972	3		88	創作	隱情	陽子	
229	1972	3		91	專欄 (流放集)	病嘔	劉放	
230	1972	4		0	圖片(封面)	樹和他的感覺	牧羚奴	
230	1972	4		5	文藝理論	爬山與文藝	完顏藉	
230	1972	4		7	文藝理論	文學革命	Jean-Claude Ibert 著； 牧羚奴 節譯	
230	1972	4		10	文藝理論	畫語	現代書會	
230	1972	4		14	詩	手掌集	辛笛	
230	1972	4		21	詩	老朋友	艾文	
230	1972	4		24	詩	花	零點零	
230	1972	4		26	詩	勞動的實踐	流川	
230	1972	4		28	詩評論	流川的軌域	南子	
230	1972	4		34	小說	椰子樹	沈璧浩	
230	1972	4		41	小說	虎	牧羚奴	
230	1972	4		45	小說	燈滿月圓	謝清	
230	1972	4		50	小說	夜宴	南子	
230	1972	4		53	小說	葉滴	漠北羊	
230	1972	4		56	散文	足印	蒼松	
230	1972	4		58	專欄 (間思錄)	變與常	黃潤岳	
230	1972	4		62	專欄 (流放集)	性與有關行業	劉放	
230	1972	4		66	翻譯	男人本色	烏納姆諾 著；施繆陀 譯	烏納姆諾=Miguel de Unamuno/ミゲル・デ・ウナムーノ；男人本色=Nada menos que todo un hombre/男
230	1972	4		80	翻譯	烏納姆諾的「男人本色」	編輯室	烏納姆諾=Miguel de Unamuno/ミゲル・デ・ウナムーノ；男人本色=Nada menos que todo un hombre/男

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
230	1972	4		83	翻譯	神的手筆	J. L. Borges 作; 冷宜 譯	Jorge Luis Borges/ホルヘ・ルイス・ ボルヘス; 神の手筆=A Escrita de Deus/神の書跡
230	1972	4		88		風訊	編輯室	
230	1972	4		94	圖片	祈之二	陳昇榮	
231	1972	5		0	圖片(封面)	林中之女	胡德馨	
231	1972	5		4		青年時代の魯迅		
231	1972	5		5	三四十年代作品研究	魯迅手稿 五猖會	魯迅	
231	1972	5		18	三四十年代作品研究	魯迅的少年時代	黃俊東	
231	1972	5		27	小説	千曲川	莫邪	
231	1972	5		32	小説	天爲什麼亮得那麼快	尚凌	
231	1972	5		36	小説	幻	林湘淇	
231	1972	5		39	小説	女人	菊凡	
231	1972	5		44	小説	太極拳卻敵	完顏藉	
231	1972	5		48	詩	詩兩首	狂人	
231	1972	5		50	詩	樹和他的感覺	文愷	
231	1972	5		52	詩	長信	溫瑞安	目次では「長詩」
231	1972	5		55	詩評論	平靜無波中的暗潮	溫瑞安	
231	1972	5		62	散文	思維歷程	謝清	
231	1972	5		65	專欄(閒思錄)	談自由	黃潤岳	
231	1972	5		68	翻譯	男人本色	烏納姆諾 著; 施繆陀 譯	烏納姆諾=Miguel de Unamuno/ ミゲル・デ・ウナムーノ; 男人本 色=Nada menos que todo un hombre/男
231	1972	5		80	翻譯	法蘭西士・培根訪談	牧鈴奴 譯	法蘭西士・培根=Francis Bacon/ フランシス・ベーコン
231	1972	5		87	作家研究	川端康成之死	丘瑞河 譯	川端康成=Kawabata Yasunari
231	1972	5		91		風訊	編輯室	
231	1972	5		96	圖片	「川端康成」畫像	牧鈴奴	川端康成=Kawabata Yasunari
232	1972	6		0	圖片(封面)	水族	鄭志道	
232	1972	6		5	小説	月照水澄澄	謝清	
232	1972	6		11	小説	老人	小黑	
232	1972	6		12	小説	戀人	亦斯	
232	1972	6		16	理論評介	星期日紳士 七分一君 子(一)	完顏藉	
232	1972	6		19	理論評介	娜泰莉・莎洛在工作中	Jean Louis de Rambures 作; 梅淑貞 譯	Jean Louis de Rambures/ジャン ・ルイ・ドゥ・ランビュール; 娜泰 莉・莎洛=Nathalie Sarraute/ナ タリー・サロート
232	1972	6		23	理論評介	「你聽見他們嗎？」樓 上的聲音	Jacqueline Piatier 作; 梅淑貞 譯	Jacqueline Piatier/ジャックリー ヌ・ピアティエ
232	1972	6		25	專論	解放的新世界 新馬現 代文學的發展	林也	
232	1972	6		47	詩	詩六首	牧鈴奴	
232	1972	6		52	詩	神木	葉蕓	
232	1972	6		54	散文	黃泥路	蒼松	
232	1972	6		56	專欄(流放集)	閒話兩則	劉放	
232	1972	6		60	專欄(閒思錄)	解放自己	黃潤岳	
232	1972	6		63	翻譯	男人本色	烏納姆諾 著; 施繆陀 譯	烏納姆諾=Miguel de Unamuno/ ミゲル・デ・ウナムーノ; 男人本 色=Nada menos que todo un hombre/男
232	1972	6		74	三四十年代作品研究	「文學巨人」茅盾的早 期生活	李立明	
232	1972	6		78	三四十年代作品研究	茅盾的兩部代表作品	李立明	
232	1972	6		82	三四十年代作品研究	茅盾有些甚麼創作? 出版於那一年?	編輯室	
232	1972	6		83	三四十年代作品研究	茅盾先生緘默了嗎?	李立明	目次では「茅盾先生沉默了嗎?」
232	1972	6		84	三四十年代作品研究	論入迷	茅盾	
232	1972	6		86	三四十年代作品研究	賣豆腐的哨子	茅盾	
232	1972	6		88		風訊	編輯室	
233	1972	7		0	圖片(封面設計)		張黛	
233	1972	7		5	文叢摘錄	點・線隨筆	夕羊	
233	1972	7		8	論述	寧靜與光榮	郎格非	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
233	1972	7		12	論述	星期日紳士 七分一君子(二)	完顏藉	
233	1972	7		15	論述	A. Alvarez談自殺	Henry Allen 作; 張乃管 譯	Alfred Alvarez/アルフレッド・アルヴァレス
233	1972	7		19	小説	她的拒絕	林湘淇	
233	1972	7		23	小説	向風望海	溫瑞安	
233	1972	7		28	小説	夢之一	梅淑貞	
233	1972	7		31	小説	飛機墳場	牧羚奴	
233	1972	7		39	小説	我已把握了永恆	藍影	
233	1972	7		42	翻譯	宋娜・曼星 我在空中舞蹈	Shyam R. Gupta 作; 梅淑貞 譯	Shyam R. Gupta/シャム・R・グプタ;宋娜・曼星=Sonal Mansingh/ソナル・マンシン
233	1972	7		46	翻譯	冰上的靈魂	Eldridge Cleaver 作; 一鳴 譯	Eldridge Cleaver/エルドリッジ・クリーヴァー;冰上的靈魂=Soul on Ice/氷の上の魂
233	1972	7		51	詩	我就轉向你	陳政欣	
233	1972	7		52	詩	浮沉	沈本愛	
233	1972	7		54	詩評	謝清的心	文愷	
233	1972	7		63	專欄(閒思錄)	煩惱與痛苦	黃潤岳	
233	1972	7		67	專欄(流放集)	答客問 談宗教與容忍	劉放	
233	1972	7		72	散文	谷裡	乃健	
233	1972	7		75	散文	山野	休止符	
233	1972	7		78	三四十年代作品研究	葉聖陶,一個教育家和作家	梅秀珍	
233	1972	7		83	三四十年代作品研究	從夢幻到悲哀	鄭振鐸	
233	1972	7		85	三四十年代作品研究	畫眉鳥	葉聖陶	
233	1972	7		89		風訊	編輯室	
234	1972	8		0	圖片(封面設計)		黃明宗	
234	1972	8		4	三四十年代作品研究	「隨風而去」詩五首	方平	
234	1972	8		12	三四十年代作品研究	序	臧克家	目次では「隨風而去」的序
234	1972	8		15	三四十年代作品研究	方平的詩	羅繆	
234	1972	8		17	論介及隨筆	情意動矣	完顏藉	
234	1972	8		22	論介及隨筆	現代文學	D. J. Enright 著; 狂人 譯	D. J. Enright/D・J・エンライト
234	1972	8		24	論介及隨筆	存在手記	溫任平	
234	1972	8		29	論介及隨筆	「解放的新世界」補遺之一	林也	
234	1972	8		32	小説	鏡子	刃貝	
234	1972	8		33	小説	SKETCHES	溫祥英	
234	1972	8		36	小説	終局	李憶蒼	
234	1972	8		45	小説	冒失客	何紹莊	
234	1972	8		48	小説	劈	愁中子	
234	1972	8		50	小説	壺	牧羚奴	
234	1972	8		52	專欄(流放集)	宗教人與社會人	劉放	
234	1972	8		57	專欄(閒思錄)	君子與英雄	黃潤岳	
234	1972	8		61	專欄(閒思錄)	蕉風文叢「閒思錄」後記	黃潤岳	
234	1972	8		63	散文	千山萬樹	陳婉容	
234	1972	8		65	散文	溪水潺潺	蒼松	
234	1972	8		67	專題(西洋文學)	森林裏的奧吉	Nelson Algren 著; 賴瑞和 譯	Nelson Algren/ネルソン・オルグレン
234	1972	8		76	專題(西洋文學)	窮人的零錢	Nelson Algren 著; 羅繆 譯	Nelson Algren/ネルソン・オルグレン;窮人的零錢=Poor Man's Penny
234	1972	8		82	專題(西洋文學)	關於阿爾根	賴瑞和	阿爾根=Nelson Algren/ネルソン・オルグレン
234	1972	8		84	專題(西洋文學)	愛荷華河上的金鸞人	殷允芃	
234	1972	8		90		風訊	編輯室	
235	1972	9		0	圖片(封面設計)		張黛	
235	1972	9		1	圖片	兩張歷史性的電影海報		

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
235	1972	9		4		内衝火而外涵靜 東方電影藝術的特徵	Satyajit Ray 著; 盧比 譯	Satyajit Ray/サタジット・レイ
235	1972	9		11		Satyajit Ray 與印度電影	Erik Barnouw/S. Krishnaswamy 著; 張那 譯	Erik Barnouw/エリック・バーナウ; S. Krishnaswamy/S. クリシュナスワミー; Satyajit Ray/サタジット・レイ
235	1972	9		28		走馬看花話李行	雅蒙	
235	1972	9		35		秋決	邁克	
235	1972	9		38		從幾個觀點看秋決	焚鶴人	目次では「從幾個觀點看秋決」
235	1972	9		42		一位西洋記者看「精武門」	孤鳴	
235	1972	9		46		以武揚名的演員 李小龍	孤鳴	
235	1972	9		51		世上第一家電影館	牧鈴奴	
235	1972	9		58		評論兩則	Stanley Kauffman 著; 能屈齊主 譯	Stanley Kauffmann/スタンリー・カウフマン
235	1972	9		65		美國獨立派電影	Andrew Sarris 著; 小犬 譯	Andrew Sarris/アンドリュー・サリス
235	1972	9		71		電影世代	Stanley Kauffman 著; 翠微 譯	Stanley Kauffmann/スタンリー・カウフマン
235	1972	9		76		訪問日本導演 大島渚	巴盧	大島渚 = Oshima Nagisa
235	1972	9		84		淺論差利・卓別靈	陶莊	差利・卓別靈 = Charles Chaplin/チャールズ・チャップリン
235	1972	9		88		「契爺」的一些内幕	宇文化	契爺 = The Godfather/ゴッドファーザー
235	1972	9		90		乾爸	Mario Puzo 著; 黎騷 譯	Mario Puzo/マリオ・プーゾ; 乾爸 = The Godfather/ゴッドファーザー
235	1972	9		103		風訊	編輯室	
236	1972	10		5	文藝評介	黎明	Arthur Rimbaud 作; 賴瑞和 譯	Arthur Rimbaud/アルチュール・ランボー; 黎明 = Aube/夜明け
236	1972	10		6	文藝評介	釋藍波的黎明	Henri Peyre 作; 賴瑞和 譯	Henri Peyre/ヘンリ・ペール; 黎明 = Aube/夜明け
236	1972	10		8	文藝評介	情意動矣	完顏藉	
236	1972	10		11	三四十年代作家與作品	左傾的文人	黃潤岳	
236	1972	10		16	三四十年代作家與作品	晚飯	許傑	
236	1972	10		22	三四十年代作家與作品	關於手掌集	公羽介 譯	
236	1972	10		25	創作	江湖	溫瑞安	
236	1972	10		29	創作	挑燈錄	謝清	
236	1972	10		32	創作	夢之二	梅淑貞	
236	1972	10		34	專欄(閒思錄)	菩薩與上帝	黃潤岳	
236	1972	10		38	專欄(流放集)	容忍異己	劉放	
236	1972	10		41	電影	淺談白景瑞及其作品	陽文	
236	1972	10		45	電影	赫賽的尋道者之歌	淡米	赫賽 = Hermann Hesse/ヘルマン・ヘッセ
236	1972	10		48	電影	訪問黑澤明	漢斯 譯	黑澤明 = Kurosawa Akira
236	1972	10		55	留學生作品	關於留學生作品	編輯室	
236	1972	10		56	留學生作品	風中口占	李蒼	
236	1972	10		58	留學生作品	破碎的藍玻璃	賴敬文	
236	1972	10		61	留學生作品	舢舨舟	柯彬	目次では「舢舨舟」
236	1972	10		66	留學生作品	尺蠖、芋麻蝶及其他	柯彬	目次では「尺蠖、芋麻蝶及其他」
236	1972	10		74	留學生作品	幻	朱牛人	
236	1972	10		90		風訊	編輯室	
237	1972	11		5	理論評介	中國古典詩裏的戲劇性表現	賴瑞和	
237	1972	11		12	理論評介	情意動矣	完顏藉	
237	1972	11		14	理論評介	「填鴨」自序	完顏藉	
237	1972	11		15	四十年代作家研究	李廣田和他的著作	黃俊東	
237	1972	11		23	四十年代作家研究	李廣田著作表	編輯室	
237	1972	11		24	四十年代作家研究	悲哀的玩具	李廣田	
237	1972	11		27	四十年代作家研究	綠	李廣田	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
237	1972	11		28	四十年代作家研究	手の用處	李廣田	
237	1972	11		30	小説	他半轉着身子	賴敬文	
237	1972	11		34	小説	濺血	溫瑞安	
237	1972	11		40	小説	幻	朱牛人	
237	1972	11		55	散文	白雲山上	蒼松	
237	1972	11		58	散文	沙跡和浪	文愷	
237	1972	11		59	散文	廢墟與城	文愷	
237	1972	11		60	詩及評詩	羽毛	梅淑貞	
237	1972	11		62	詩及評詩	青色噴泉	梅淑貞	
237	1972	11		63	詩及評詩	手斧	南子	
237	1972	11		65	詩及評詩	解析南子的「蛇」	流川	
237	1972	11		70	專欄(閒思錄)	筷子與刀叉	黃潤岳	
237	1972	11		74	專欄(流放集)	隨筆三則	劉放	
237	1972	11		78	電影	電影是……	濛濛	
237	1972	11		79	電影	烏龍的評價	期之	
237	1972	11		83	馬來文學研究	「滿途荊棘」的探討	Rohani B. H.	滿途荊棘=Ranjau Sepanjang Jalan/いばらの あぜ道
237	1972	11		92		風訊	編輯室	
238	1972	12		0	圖片(封面)	九色鹿和鳥	陳瑞獻	
238	1972	12		4	論述	從中國古典詩看中國人的思想諸貌	劉若愚 作; 賴瑞和 譯	
238	1972	12		17	論述	自毀滅中新生	梅淑貞 譯	
238	1972	12		20	論述	寓意的新寫實主義作家	余素	
238	1972	12		23	論述	三段戲文	完顏藉	
238	1972	12		32		「填鴨」的介紹與篇目	編輯室	
238	1972	12		33	小説	蚱蜢	宋子衡	
238	1972	12		44	小説	起終點	莫邪	
238	1972	12		49	小説	家在台北 家在星洲	孟仲季	星洲=Singapore/シンガ ポール
238	1972	12		56	詩及詩評	腦音詩十二首	牧矜奴	
238	1972	12		63	詩及詩評	南子的「蛇」與流川的 解析	何紹莊	
238	1972	12		65	散文	筠窗集	商晚筠	
238	1972	12		70	散文	那一籃子的……	廖湮	
238	1972	12		73	專欄(流放集)	痛心疾首話帮派	劉放	
238	1972	12		77	專欄(閒思錄)	毛筆與鋼筆	黃潤岳	
238	1972	12		81	四十年代作家和作品	何其芳的故事	黃俊東	
238	1972	12		83	四十年代作家和作品	何其芳三十年代詩選	何其芳	
238	1972	12		89	四十年代作家和作品	「刻意集」序	何其芳	
238	1972	12		93		風訊	編輯室	
238	1972	12		96	圖片	畫展作品兩幅	陳瑞獻	
239	1973	1		0	圖片(封面設計)		Zubir	
239	1973	1		5	三十年代作家和作品	從我怎樣學國文說起	朱光潛	
239	1973	1		14	三十年代作家和作品	美學家朱光潛	李立明	
239	1973	1		18	論述	談文藝批評的準繩	流川	
239	1973	1		31	論述	社會性失能與犯罪	劉放	
239	1973	1		38	專欄(閒思錄)	花雕與威士忌	黃潤岳	
239	1973	1		42	創作	我只是蛾	許友彬	
239	1973	1		47	創作	委曲	廖湮	
239	1973	1		49	創作	結局	溫瑞安	
239	1973	1		54	創作	武者日記	謝清	
239	1973	1		58	詩	門	斜攸陀	
239	1973	1		60	詩	剪不斷的思維	沙禽	
239	1973	1		62	詩	英血	何榮良	
239	1973	1		65	馬來文學作品選譯	不要再哭了	Siwar 著; 麥浪 譯	
239	1973	1		74	電影評論	想到就寫李翰祥	雅蒙	
239	1973	1		80	電影劇本選載	秋決	張永祥	
239	1973	1		117		風訊	編輯室	
240	1973	2		0	圖片(封面)	藍月上寒山	陳瑞獻	
240	1973	2		4		翻開梅詩集	莫邪	
240	1973	2		8		「填鴨」的滋味	南子	
240	1973	2		14		十九篇半	雅蒙	
240	1973	2		18		談一首英詩的四種中譯	賴瑞和	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
240	1973	2		22		試析文愷の「亂」	南子	
240	1973	2		27		評「鶴聲」	溫瑞安	
240	1973	2		30	專輯(陳瑞獻書展評介)	冥想之國	流川/ 南子 輯撰	
240	1973	2		43	專輯(陳瑞獻書展評介)	冥想變奏	文愷	
240	1973	2		45	專輯(陳瑞獻書展評介)	沉坐在一個冥想畫展之我的感覺	謝清	
240	1973	2		48		樂天廬夜宴	宋子衡	
240	1973	2		54	專輯(宋子衡短篇小說評介)	略論宋子衡短篇裏的衝突	溫瑞安	
240	1973	2		62	專輯(宋子衡短篇小說評介)	畧談宋子衡的小說「悲劇」	遊亞臯	
240	1973	2		65	專輯(宋子衡短篇小說評介)	我便說說宋子衡	艾文	
240	1973	2		70	專輯(宋子衡短篇小說評介)	天狼星詩社評論特輯 論「宋子衡短篇」	廖湮 等	
240	1973	2		93		風訊	編輯室	
240	1973	2		97	圖片	陳瑞獻作品兩幅		
241	1973	3		0	圖片(封面)		拉笛夫	
241	1973	3		5		天人五衰 天才之衰 三島由紀夫逝世二周年祭	司艾	三島由紀夫=Mishima Yukio
241	1973	3		9		訪顏元叔博士談民族文學	毛釋	
241	1973	3		20		漢園集在新詩發展上的意義	中國現代文學叢刊編委會	
241	1973	3		25		卡之琳詩選 記錄/一個和尚/古鎮的夢/還鄉/水成岩	卡之琳	
241	1973	3		31		李廣田詩選 流星/那座城/窗	李廣田	
241	1973	3		37		沉思水上, 站在河中	賴瑞和	
241	1973	3		40		美學批評實驗 論溫任平的「廟」	溫瑞安	
241	1973	3		50	專欄(閒思錄)	打拳和打球	黃潤岳	
241	1973	3		54	專欄(流放集)	少年犯罪研究初步報告	劉放	
241	1973	3		57		影子	李憶蒼	
241	1973	3		60		那一雙小手	潘友來	
241	1973	3		61		焚燒的繽紛	愁中子	
241	1973	3		62		述神引	溫瑞安	
241	1973	3		70		暮已闌珊, 夜已至	林山樓	
241	1973	3		75		「湄公河」前言	拉笛夫 著; 牧羚奴/ 梅淑貞 譯	拉笛夫=Abdul Latiff Mohidin/アブドゥル・ラティフ・モヒディン;湄公河=Mekong River/メコン川
241	1973	3		76		拉笛夫詩選	拉笛夫 著; 牧羚奴/ 梅淑貞 譯	拉笛夫=Abdul Latiff Mohidin/アブドゥル・ラティフ・モヒディン
241	1973	3		79		序子木小說集「白天的月亮」	牧羚奴	
241	1973	3		80		讀點線隨筆	季風	
241	1973	3		82		片言・片語	雅蒙	
241	1973	3		88		談現代電影	敬文	
241	1973	3		90		風訊	編輯室	
242	1973	4		0	圖片(木刻)	苗人酬神舞	黃永玉	
242	1973	4		4	翻譯	「落葉哀蟬曲」美國人談中國詩	Archibald MacLeish 作; 賴瑞和 譯	Archibald MacLeish/アーチボルト・マクリーシュ
242	1973	4		6	翻譯	真理的揭示	蘇辛尼辛 著; 方齡 譯	蘇辛尼辛=Alexandr Solzhenitsyn/アレクセイ・ソルジェニーツィン
242	1973	4		9	四十年代作品介紹	帶路的人	羅繆	
242	1973	4		15	四十年代作品介紹	梵樂希論詩	唐湜	梵樂希=Paul Valery/ポール・ヴァレリー
242	1973	4		18	四十年代作品介紹	新詩話	方敬	
242	1973	4		22	創作	泥漿	梅淑貞	
242	1973	4		24	創作	一個單身漢和鎖	小黑	
242	1973	4		31	創作	黃鼠狼鈎起的回憶	江起源	
242	1973	4		35	創作	超級市場	溫任平	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
242	1973	4		42	評論	試論溫瑞安的「結局」	藍啓元	
242	1973	4		46	評論	美學批評實驗 論溫任平的「廟」	溫瑞安	
242	1973	4		54	創作	末日	佐漢	
242	1973	4		55	創作	父親的聲音	蒼松	
242	1973	4		58	創作	心題	何榮良	
242	1973	4		61	創作	八陣圖	溫瑞安	
242	1973	4		72	專欄(間思錄)	隱士與喜痞	黃潤岳	
242	1973	4		77	詩	孤獨三十七行	沈本愛	
242	1973	4		80	詩	今夜風滿樓	商晚筠	
242	1973	4		83	影藝	性與其他	寧西沱	
242	1973	4		86	影藝	日本電影節四分之三	邁克	
242	1973	4		92		風訊	編輯室	
243	1973	5		0	圖片(封面)	畢卡索畫像	牧羚奴	畢卡索=Pablo Picasso/ パブロ・ピカソ
243	1973	5		5	理論評介	畢卡索如是說	畢卡索 著; 牧羚奴 譯	畢卡索=Pablo Picasso/ パブロ・ピカソ
243	1973	5		15	理論評介	閑筆	完顏藉	
243	1973	5		19	創作	多麼無奈的月亮	小黑	
243	1973	5		25	創作	時髦	沈壁浩	
243	1973	5		29	創作	我謳歌狼的生命	賴敬文	
243	1973	5		32	詩創作	惘然外記	溫瑞安	
243	1973	5		34	詩創作	狂題	王潤華	
243	1973	5		38	詩創作	再度	沙禽	
243	1973	5		40	詩創作	貓	艾文	
243	1973	5		43	馬來作品選譯	巴南區悲劇	Anwar Ridhwan 著; 麥浪 譯	Anwar Ridhwan/アンワ ル・リドワン
243	1973	5		51	專欄(流放集)	「汝之妻肯與呂布否?」	劉放	
243	1973	5		55	專欄(間思錄)	投資記趣	黃潤岳	
243	1973	5		60	文學評論	梁山泊的締造與幻滅	樂衡軍	
243	1973	5		74	文學評論	電影技巧在中國現代詩裏的運用	溫任平	
243	1973	5		89		風訊	編輯室	
243	1973	5		94	圖片	畢卡索名作 阿維娘的少女(一九〇七)	畢卡索	畢卡索=Pablo Picasso/ パブロ・ピカソ
244	1973	6		0	圖片(封面)	祈之二	陳升榮	
244	1973	6		5	詩及散文	琵琶·笛子·窗景	黃峯衍	
244	1973	6		8	詩及散文	四拍奏	李木香	
244	1973	6		11	小說	午餐時間	莫邪	
244	1973	6		14	小說	抓緊今天的陽光	南子	
244	1973	6		17	小說	山洪暴發	宋子衡	
244	1973	6		24	小說	玩具火車和木葉蝶	菊凡	
244	1973	6		31	小說	三人	雅蒙	
244	1973	6		39	小說	墓	小黑	
244	1973	6		43	影藝	好萊塢一九七三	寧西沱	
244	1973	6		47	專欄(流放集)	亡羊補牢	劉放	
244	1973	6		51	專欄(間思錄)	從頭做起	黃潤岳	
244	1973	6		54	詩	30行	謝永就	
244	1973	6		56	詩	無題三首	葉蕓	
244	1973	6		57	論述	電影技巧在中國現代詩裏的運用(下)	溫任平	
244	1973	6		71	論述	梁山泊的締造與幻滅(下)	樂衡軍	
244	1973	6		81	創作	人生就是這樣的嗎?	溫祥英	
244	1973	6		93		風訊	編輯室	
245	1973	7		0	圖片(封面設計)		曲之旋	
245	1973	7		5	理論評介	散文的寫實與寫意	溫任平	
245	1973	7		12	理論評介	浩然的「金光大道」 文革小說的樣板	章曼	
245	1973	7		18	理論評介	悲劇的觀念	Edith Hamilton 著; 賴敬文 譯	Edith Hamilton/エディ ス・ハミルトン
245	1973	7		28	理論評介	關於艾蒂·哈密頓	賴敬文 譯	艾蒂·哈密頓=Edith Hamilton/エディス・ハ ミルトン
245	1973	7		31	創作	墓之囚	林山樓	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
245	1973	7		35	創作	其實, 今天不是祖母的生日	小黑	
245	1973	7		40	創作	外面雨還在下嗎?	邁克	
245	1973	7		45	創作	醒覺	陳采伊	
245	1973	7		47	創作	加油站	休止符	
245	1973	7		50	創作	竹杖子	牧羚奴	
245	1973	7		59	詩	茫然外記	溫瑞安	
245	1973	7		61	馬來小說選譯	一個小孩的不幸遭遇	Ghazali M. A. 著; 麥浪 譯	Ghazali M. A./ガザリ・M・A; 一個小孩的不幸遭遇=Derita Seorang Anak
245	1973	7		69	影藝	烏鴉與楊梅	雅蒙	
245	1973	7		74	專欄(流放集)	有色顯微鏡	劉放	
245	1973	7		82	專欄(閒思錄)	答客問	黃潤岳	
245	1973	7		88	專欄	[獨中論叢]後記	黃潤岳	
245	1973	7		90		風訊	編輯室	
246	1973	8		0	圖片(封面設計)		陳惜耀	
246	1973	8		5	理論	對話錄	溫任平/溫瑞安	
246	1973	8		25	理論	散文的意象 雄偉與秀美	溫瑞安	
246	1973	8		32	創作	七曜	林山樓	
246	1973	8		39	創作	三題	邁克	
246	1973	8		42	創作	解說	謝清	
246	1973	8		44	創作	傘下	莫邪	
246	1973	8		46	創作	那六段路	商晚筠	
246	1973	8		55	創作	最後的華爾滋	梅淑貞	
246	1973	8		56	創作	散文兩則	圓心鸚	
246	1973	8		58	創作	看海	黃潤岳	
246	1973	8		60	創作	說也說不出來	俏凌	
246	1973	8		63	創作	死城	佐漢	
246	1973	8		64	創作	一箇全圖	溫任平	
246	1973	8		66	創作	親切的影子	蒼松	
246	1973	8		69	創作	雨霖鈴	梅	
246	1973	8		70	創作	夜與浪人	朱牛人	
246	1973	8		74	創作	嘆調	思采	
246	1973	8		76	評述	論思采的散文	溫任平	
246	1973	8		84	座談記錄	散文座談會		
246	1973	8		90		風訊	編輯室	
247	1973	9		0	圖片(封面設計)		君文	
247	1973	9		4	散文	黃芒日斜	謝清	
247	1973	9		8	散文	或人午夜說的	賴敬文	
247	1973	9		12	散文	女	何榮良	
247	1973	9		14	創作	內空之旅	牧羚奴	
247	1973	9		24	創作	愴然外記	溫瑞安	
247	1973	9		30	創作	蒼路黑黑	林山樓	
247	1973	9		40	專欄(閒思錄)	喜看雛鶴九霄翔	黃潤岳	
247	1973	9		42	專欄	依然外記	溫瑞安	
247	1973	9		46	專欄	釣	黃峯衍	
247	1973	9		48	專欄	象徵	李有成	
247	1973	9		50	專欄	山・霧・	羅青	
247	1973	9		52	譯詩	大地的香料匣	李安納柯恩 著; 邁克 譯	李安納柯恩=Leonard Cohen/レナード・コーエン; 大地的香料匣=The Spice- Box of Earth/大地の薬味入れ
247	1973	9		57	影藝	應召女郎	雅蒙	
247	1973	9		62	影藝	應召女郎	邁克	
247	1973	9		64	影藝	龍剛電影裏的女人	寧西沱	
247	1973	9		69	論介	詩有甚麼用?	Edith Sitwell 著; 宇文化 譯	Edith Sitwell/イーディス・シ トウェル
247	1973	9		73	論介	詩與其批評的一種觀點	慶明人	
247	1973	9		93		風訊	編輯室	
248	1973	10		0	圖片(封面)		Soelarojo	
248	1973	10		4	隨筆	隨筆兩則	邁克	
248	1973	10		8	隨筆	沉思手記	謝清	
248	1973	10		10	論述	歌德與中國小說和戲劇的 關係	羅錦堂	歌德=Johann Wolfgang von Goethe/ヨーハン・ヴォ ルフガング・フォン・ゲーテ

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
248	1973	10		32	詩	聲音	拉笛夫 著； 麥浪 譯	拉笛夫=Abdul Latiff Mohidin/ アブドゥル・ラティフ・モヒディン； 聲音=Suara/声
248	1973	10		34	詩	異象	飄貝零	
248	1973	10		36	詩	恍然外記	溫瑞安	
248	1973	10		40	小説	八月天	張瑞星	
248	1973	10		42	小説	緣	雅蒙	
248	1973	10		50	小説	不圓月	林山樓	
248	1973	10		58	小説	老屋	龍驤	
248	1973	10		62	小説	鏡子	新兒	
248	1973	10		68	散文	輕描四題	邁克	
248	1973	10		72	散文	終曲	許友彬	
248	1973	10		74	散文	巴士車票	蒼松	
248	1973	10		77	電影人物	漫談玉婆與胡適	環鼎	
248	1973	10		82	電影人物	玉婆自供	賴永宜 譯	
248	1973	10		91		風訊	編輯室	
249	1973	11		5	專論	談「馬來西亞華裔的文化」一文中的文學藝術論點	馬之華	
249	1973	11		14	專論	附錄 馬來西亞華裔的文化	鄭復興	
249	1973	11		24	論述	析論劉勰的「神思」及其他	流川	
249	1973	11		38	論述	附錄「神思」原文	劉勰	
249	1973	11		40	評介	簡介一九七三年的諾貝爾文學獎得主	賴瑞和 譯	
249	1973	11		42	評介	葛薇龍的悲哀	陳瑞文	
249	1973	11		45	評介	看「俠女」中的禪	謝清	
249	1973	11		48	散文	梅音散草	種梅音	
249	1973	11		54	散文	煙霧	落葉	
249	1973	11		56	詩	月亮又昇起來了	艾文	
249	1973	11		58	詩	時光	黃潤岳	
249	1973	11		59	創作	潑亂的水彩	賴敬文	
249	1973	11		64	創作	日光河	莫邪	
249	1973	11		66	創作	輕描集	邁克	
249	1973	11		69	專欄(閒思錄)	中秋	黃潤岳	
249	1973	11		71	譯詩	一個夢	Yasmin Abdullah 作； 蒼星 譯	Yasmin Abdullah/ヤスミン・アブ ドゥラー
249	1973	11		73	譯詩	拉笛夫詩兩首	蒼星 譯	拉笛夫=Abdul Latiff Mohidin/ アブドゥル・ラティフ・モヒディン
249	1973	11		75	小説譯作	一塊土地	Subramaniam 作；麥浪 譯	一塊土地=Sabidang Tanah
249	1973	11		79	三十年代作家介紹	語文教育家夏丏尊	李立明	
249	1973	11		83	三十年代作家介紹	夏丏尊的著作和翻譯	李立明	
249	1973	11		86	三十年代作家介紹	我的中學時代	夏丏尊	
249	1973	11		91		風訊	編輯室	
250	1973	12		5	討論(馬來裔的文化)	對馬來西亞華裔文化的一些見解	梁園	
250	1973	12		11	討論(馬來裔的文化)	華裔文化通訊談	劉放	
250	1973	12		15	討論(馬來裔的文化)	論創造大馬文化之道	李孝友	
250	1973	12		21	文藝評論	馬華作者的歸向	川谷	
250	1973	12		26	文藝評論	談七巧	陳瑞文	
250	1973	12		31	專欄(閒思錄)	教堂與廟堂	黃潤岳	
250	1973	12		35	專欄(輕描集)		邁克	
250	1973	12		38	創作	神鷄	宋子衡	
250	1973	12		45	創作	得失	早慧	
250	1973	12		46	創作	枯葉簡	鄭英豪	
250	1973	12		50	譯詩	那是你嗎？	拉笛夫 著； 麥浪 譯	拉笛夫=Abdul Latiff Mohidin/ アブドゥル・ラティフ・モヒディン
250	1973	12		54	創作	長亭更短亭	莫邪	
250	1973	12		56	創作	海在遠方	於圖	
250	1973	12		59	詩	處境	艾文	
250	1973	12		60	詩	地層下及愛之歌	綠浪	
250	1973	12		62	詩	牛在旱季	文愷	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
250	1973	12		64	論述	在詩中正視內容與技巧的配合	雅倫	
250	1973	12		78	訪問	宗教與文學 張曉風教授訪問錄	海瀾	
250	1973	12		91		風訊	編輯室	
251	1974	1		5	討論(馬來西亞華裔的文化)	漫談華裔文化	黃潤岳	
251	1974	1		10	討論(馬來西亞華裔的文化)	怎樣才算是馬華文藝?	梁園	
251	1974	1		14	討論(馬來西亞華裔的文化)	從「馬華文學」到「國家意識」	葉嘯	
251	1974	1		18	討論(馬來西亞華裔的文化)	文化是甚麼	編輯室輯錄	
251	1974	1		26	論述與訪問	染色者之手	W. H. Auden 作; 海涼 譯	W. H. Auden/W・H・オーデン; 染色者之手=The Dryer's Hand/ 染物屋の手
251	1974	1		32	論述與訪問	訪溫任平 談詩與散文	何永基 訪問;楊柳 記錄	
251	1974	1		40	論述與訪問	從「傾城之戀」看張愛玲的寫作手法	陳瑞文	
251	1974	1		47	小說	孤月照寒泉	謝清	
251	1974	1		52	小說	龍	梅淑貞	
251	1974	1		54	專欄(輕描集)		邁克	
251	1974	1		57	專欄(閒思錄)	談死	黃潤岳	
251	1974	1		59	小說	故人	鍾瑜	
251	1974	1		62	小說	二葉	西河洲	
251	1974	1		65	詩	柔荑	藍啓元	
251	1974	1		66	詩	盲	黃峯衍	
251	1974	1		68	詩	存在	文愷	
251	1974	1		70	散文	美麗的蒼涼	溫瑞安	
251	1974	1		73	散文	變形的經過	賴敬文	
251	1974	1		77	散文	午夜醒來的聲音	蒼松	
251	1974	1		79	當代馬來文學選譯	雅, 落伍了	Anis 著;麥浪 譯	
251	1974	1		84	當代馬來文學選譯	男孩子	Sidek Baba 作; 霧中雁 譯	Sidek Baba/シデック・ババ
251	1974	1		91		風訊	編輯室	
252	1974	2		0	圖片(剪紙)	八虎圖 民間剪紙藝術		
252	1974	2		5	論述	中國文學在世界文學中的意義	James Robert Hightower 作; 賴瑞和 譯	James Robert Hightower/ジェームズ・ロバート・ハイタワー
252	1974	2		13	論述	中國字的示意作用與中國詩	溫任平	
252	1974	2		23	論述	澄清馬華「文學觀念」要緊	陳徽崇	
252	1974	2		26	創作	伊連	梅淑貞	
252	1974	2		28	創作	小丑石	牧羚奴	
252	1974	2		33	創作	地平線	莫邪	
252	1974	2		36	創作	斷羽	葉嘯	
252	1974	2		38	詩	詩十五首	牧羚奴	
252	1974	2		47	專欄(閒思錄)	虎骨酒	黃潤岳	
252	1974	2		50	專欄(輕描集)		邁克	
252	1974	2		54	創作	墳墓的設計	賴敬文	
252	1974	2		58	創作	行屍	溫瑞安	
252	1974	2		64	詩	兩條狗的阮維道上	雪夫	
252	1974	2		66	詩	那節奏復响	拉笛夫 作;丘瑞河 譯	拉笛夫=Abdul Latiff Mohidin/ アブドゥル・ラティフ・モヒディン
252	1974	2		70	影訊	康城幾點	寧西沱	
252	1974	2		74	馬來文學選譯	願爸死去!	麥浪 譯	
252	1974	2		79	評介	於梨華的「柳家莊上」	陳瑞文	
252	1974	2		83	評介	生靈與湄公河	Gaharu 作;眉孃 譯	湄公河=Mekong River/メコン川
252	1974	2		86	評介	訪溫任平 談文學批評及其他	何永基 訪問;楊柳 記錄	
252	1974	2		93		風訊	編輯室	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
253	1974	3		0	圖片(封面)	蘇茲尼辛抵達西德受到貝爾的歡迎		蘇茲尼辛=Alexandr Solzhenitsyn/アレクセイ・ソルジェニーツィン
253	1974	3		5	特稿	李核集 無花果樹/姐妹/小過門兒/侏儒/你愛我們/三只金錢龜	李明 著;李治華 譯	李明=Ming Anthony
253	1974	3		17	專頁(蘇茲尼辛)	從藝術家變流放者	殷企儀	蘇茲尼辛=Alexandr Solzhenitsyn/アレクセイ・ソルジェニーツィン
253	1974	3		20	專頁(蘇茲尼辛)	俄國知識份子的反叛傳統	郭書遠	
253	1974	3		22	專頁(蘇茲尼辛)	沒落的右手	Solzhenitsyn 作;吳海涼 譯	沒落的右手=The Right Hand
253	1974	3		31	論述	拉笛夫的「湄公河」	拉笛夫・莫依汀 著;麥浪 譯	拉笛夫・莫依汀=Abdul Latiff Mohidin/アブドゥル・ラティフ・モヒディン;湄公河=Sungai Mekong/メコン川
253	1974	3		35	論述	台灣的新生代小說作者	文邦	
253	1974	3		43	創作	牧羚奴創作兩則	牧羚奴	
253	1974	3		46	創作	木化大炭小品	林木化	
253	1974	3		48	詩	新嫁	溫任平	
253	1974	3		49	詩	矛盾	黃昏星	
253	1974	3		50	專欄(閒思錄)	打落牙齒和血吞	黃潤岳	
253	1974	3		52	專欄(輕描集)		邁克	
253	1974	3		55	散文	更鼓	溫瑞安	
253	1974	3		60	散文	法遊散文六則	牧羚奴	
253	1974	3		66	散文	和夜一起	亭尼	
253	1974	3		68	散文	若我笑	冢毅	
253	1974	3		69	詩	青果販	文愷	
253	1974	3		70	詩	出車	何榮良	
253	1974	3		72	小說	變	落葉	
253	1974	3		77	小說	靈與肉	朱牛人	
253	1974	3		84	小說	賂金	麥浪	
253	1974	3		91		風訊	編輯室	
254	1974	4		5	論述	更深入自己	溫祥英	
254	1974	4		12	論述	評「翻譯研究」	賴瑞和	
254	1974	4		15	論述	澄清偏見	黃昏星	
254	1974	4		19	小說	控	朱牛人	
254	1974	4		36	小說	某夜	葉嘯	
254	1974	4		38	小說	遊戲	漢斯	
254	1974	4		40	小說	站不起來的	KEP	
254	1974	4		45	詩	新年	艾文	
254	1974	4		46	詩	剖析十九	沈本愛	
254	1974	4		48	詩	消息	沙河	
254	1974	4		50	詩	安樂島	文愷	
254	1974	4		54	專欄(輕描集)		邁克	
254	1974	4		57	專欄(閒思錄)	重遊雲頂	黃潤岳	雲頂高原=Genting Highlands/ゲンティンハイランド(パハン州)
254	1974	4		60	散文	兩則	早慧	
254	1974	4		62	散文	一家	亭尼	
254	1974	4		64	藝術	蒙太奇皮毛	邁克	
254	1974	4		67	作家研究	沈從文和他的小說	夏志清 著;劉紹銘 譯	
254	1974	4		84	作家研究	主婦	沈從文	
254	1974	4		94		風訊	編輯室	
255	1974	5		0	圖片(封面)	戰爭	亨利米梭	亨利米梭=Henri Michaux/アンリ・ミショー
255	1974	5		5	論述	中國文字學初步	流川	
255	1974	5		13	論述	「歸向」問題與「意識」問題	藍啓元	
255	1974	5		21	論述	再談馬華作者的歸向	川谷	
255	1974	5		24	散文	散文三則	蒼星	
255	1974	5		26	散文	暗香	溫任平	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
255	1974	5		29	詩	燈	梅淑貞	
255	1974	5		30	詩	碑帖	溫瑞安	
255	1974	5		36	專欄(閒思錄)	詩言志	黃潤岳	
255	1974	5		39	專欄(輕描集)		邁克	
255	1974	5		42	小説	雨下一滴滴	亨尼	
255	1974	5		46	小説	餘悸	家毅	
255	1974	5		49	詩	街心醉蝶	文愷	
255	1974	5		50	詩	牧羚奴詩八首	牧羚奴	
255	1974	5		56	詩	謝清詩二首	謝清	
255	1974	5		60	小説	救世	紀康	
255	1974	5		69	小説	車在行駛中	林山樓	
255	1974	5		73	小説	年輕的中尉	Ilse Aichinger 作; 沙禽 譯	Ilse Aichinger/イルゼ・アイヒンガー; 年輕的中尉=The Young Lieutenant
255	1974	5		76	影藝	奧斯卡一九七三	邁克	
255	1974	5		80	訪問及選載	拜訪亨利・米梭 秋日 記片斷	牧羚奴	亨利・米梭=Henri Michaux/アンリ・ ミショー
255	1974	5		86	訪問及選載	在魔境	亨利・米梭 著; 牧羚奴 譯	亨利・米梭=Henri Michaux/アンリ・ ミショー
255	1974	5		92		風訊	編輯室	
256	1974	6		5	論述	事實與雄辯	葉嘯	
256	1974	6		9	論述	與葉嘯談「意識」	周清嘯	
256	1974	6		16	專題	溫祥英短篇序	溫祥英	
256	1974	6		18	專題	學不來的教訓	溫祥英	
256	1974	6		20	專題	談溫祥英的「冷藏着的 世界」	游亞臯	
256	1974	6		24	專題	冷藏着的世界	溫祥英	
256	1974	6		33	詩	詩贈NO.3	野野	
256	1974	6		34	詩	罄竹	溫瑞安	
256	1974	6		42	詩	給艾娜絲	冷燕秋	
256	1974	6		43	專欄(閒思錄)	中畫與華樂	黃潤岳	
256	1974	6		46	隨筆	結婚紀要	劉放	
256	1974	6		51	散文	朝笏	溫任平	
256	1974	6		54	散文	涓點兩滴	早慧	
256	1974	6		56	散文	砒霜夜	藍啓元	
256	1974	6		59	小説	含羞草	方娥真	
256	1974	6		64	小説	緣份	陸永光	
256	1974	6		71	馬來小説譯作	長髮男子	Ahmad Mahmud 作; 麥浪 譯	Ahmad Mahmud/アフマド・マフ ムド;長髮男子=Lelaki Berambut Panjang/長髮的男
256	1974	6		81	書信譯作	給蘇聯領導人的一封信	蘇茲尼辛 著; 甘冰 譯	蘇茲尼辛=Alexandr Solzhenitsyn/ アレクセイ・ソルジェニーツィン;給 蘇聯領導人的一封信=Letter to the Soviet Leaders/クレムリンへの手紙
256	1974	6		93		風訊	編輯室	
257	1974	7		5	論述	文學批評的態度	藍啓元	
257	1974	7		8	論述	團而不圓	邁克	
257	1974	7		11	選載	蘇茲尼辛 一個偉大的 自由戰士	凌啟思	蘇茲尼辛=Alexandr Solzhenitsyn/ アレクセイ・ソルジェニーツィン
257	1974	7		19	選載	給蘇聯領導人的一封信	蘇茲尼辛 著; 甘冰 譯	蘇茲尼辛=Alexandr Solzhenitsyn/ アレクセイ・ソルジェニーツィン;給 蘇聯領導人的一封信=Letter to the Soviet Leaders/クレムリンへの手紙
257	1974	7		28	創作	那夜	張瑞星	
257	1974	7		31	創作	黑髮挽得住否	方蘭君	
257	1974	7		36	創作	一個閃電	許友彬	
257	1974	7		42	詩	沒有人告訴你	黃昏星	
257	1974	7		44	詩	如來	陳政欣	
257	1974	7		46	詩	存在兩首	文愷	
257	1974	7		48	專欄(閒思錄)	這一個時代	黃潤岳	
257	1974	7		53	專欄(輕描集)		邁克	
257	1974	7		56	隨筆	結婚紀要	劉放	
257	1974	7		62	詩	異夢	謝清	
257	1974	7		64	詩	玫瑰的象徵	飄貝零	
257	1974	7		66	詩	詩五首	朱牛人	
257	1974	7		71	創作	遊魂	溫瑞安	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
257	1974	7		79	創作	過渡	潘友來	
257	1974	7		84	創作	吉靈鬼	麥浪	
257	1974	7		92		風訊	編輯室	
258	1974	8		5	創作	鏡花	家毅	
258	1974	8		14	創作	一曲新詞	方娥真	
258	1974	8		23	詩	庭院	黃峯衍	
258	1974	8		26	詩	師60歲	牧矜奴	
258	1974	8		28	詩	我飛印度	何祭良	
258	1974	8		30	專欄(輕描集)		邁克	
258	1974	8		33	專欄(閒思錄)	延年益壽	黃潤岳	
258	1974	8		38	詩	戲言	藁藁	
258	1974	8		40	詩	景象	黃昏星	
258	1974	8		42	詩	地霜	葉綠素	
258	1974	8		44	散文	草芒三則	謝清	
258	1974	8		46	散文	那些遙遠的夜	蒼星	
258	1974	8		49	散文	溺在異鄉的	亭林	
258	1974	8		54	詩	歸	劉遨	
258	1974	8		56	詩	絕響	溫瑞安	
258	1974	8		61	詩	枯色的林	商晚筠	
258	1974	8		64	創作	兇手	溫瑞安	
258	1974	8		70	創作	婚姻	鍾瑜	
258	1974	8		74	翻譯	關於學校	R. Mukerji 作; 溫祥英 譯	
258	1974	8		76	隨筆	香燈	寧西沱	
258	1974	8		78	論述	從孫子兵法談起	鄭百年	
258	1974	8		82	選載	給蘇聯領導人的一封信	蘇茲尼辛 著; 甘冰 譯	蘇茲尼辛=Alexandr Solzhenitsyn/ アレクセイ・ソルジェニーツィン;給 蘇聯領導人的一封信=Letter to the Soviet Leaders/クレムリンへの手紙
258	1974	8		93		風訊	編輯室	
259	1974	9		0	圖片(銅版畫)	馬蹄聲碎	庫恩堡	
259	1974	9		4	論述	千年樹文化	鄭百年	
259	1974	9		9	論述	「詩情」與「詩想」的探討	流川	
259	1974	9		17	論述	一個新聞翻譯者的觀點	賴瑞和	
259	1974	9		20	專題	拜訪趙無極 秋日記片斷	牧矜奴	
259	1974	9		26	專題	繪畫夢與幻象	小菲 譯	
259	1974	9		29	專題	與庫恩堡談	牧矜奴	庫恩堡=Roland Grunberg
259	1974	9		34	詩	山的本色	小布	
259	1974	9		35	專題	將軍令	溫瑞安	
259	1974	9		42	專題	江湖路遠 「將軍令」跋	溫瑞安	
259	1974	9		45	專題	擊打著自己的旗 溫瑞安 「將軍令」序	溫任平	
259	1974	9		49	散文	夢話	溫任平	
259	1974	9		52	散文	二葉之二	西河洲	
259	1974	9		55	散文	蘆花遍山白	周清嘯	
259	1974	9		59	散文	這種眼神	何祭良	
259	1974	9		62	專欄(輕描集)		邁克	
259	1974	9		65	專欄(閒思錄)	道義	黃潤岳	
259	1974	9		69	小說	看一個多面琉璃球	謝清	
259	1974	9		74	小說	叛逆	小坦西	
259	1974	9		77	小說	有一種風	林燕何	
259	1974	9		85	小說	又是一天	陸永光	
259	1974	9		93		風訊	編輯室	
260	1974	10		0	圖片(封面)		趙無極	
260	1974	10		4	論述	問君能有幾多愁	藁藁	
260	1974	10		14	論述	從一無所知到事實真相之 嚴正指責	流川	
260	1974	10		19	論述	「談問題的重點」與「漫罵 文章」	黃昏星	
260	1974	10		24	論述	靈光慧眼	鄭百年	
260	1974	10		29	詩	木蘭舟渡	溫瑞安	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
260	1974	10		36	詩	短句六闕	藁藁	
260	1974	10		39	專欄(閒思錄)	死無葬身之地	黃潤岳	
260	1974	10		41	評論	「傳統的與現代的」	L. S. F.	
260	1974	10		44	評論	月亮、乳和髮	賴瑞和	
260	1974	10		47	詩	草	鄭乃吉	
260	1974	10		49	詩	老指揮官	拉笛夫 著; 麥浪 譯	拉笛夫 = Abdul Latiff Mohidin/ アブドゥル・ラティフ・モヒディン
260	1974	10		51	散文	兩篇馬來現代散文	麥浪 譯	
260	1974	10		54	散文	手記	賴敬文	
260	1974	10		56	小說	杜鵑紅	鍾瑜	
260	1974	10		60	小說	冷氣內的世界	陸永光	
260	1974	10		66	小說	鏡 玻璃	朱牛人	
260	1974	10		72	小說	鑿痕	溫瑞安	
260	1974	10		94		風訊	編輯室	
261	1974	11		5		多情應笑我早生華髮	鄭良樹	
261	1974	11		13		讀詞劄記	柳川	
261	1974	11		20		境界對境界	鄭百年	
261	1974	11		25		意高 逕遠 渾厚 細密	藁藁	
261	1974	11		43		杜牧的七絕	丘柳漫	
261	1974	11		61		談民間流傳的西廂記	藁藁	
261	1974	11		79		文心雕龍詮賦篇書後	鍾良森	
261	1974	11		89		左傳裏的鄭莊公	施繚沱	
261	1974	11		94		風訊	編輯室	
262	1974	12		5		從一則寓言說起	溫任平	
262	1974	12		8		一室生光	鄭百年	
262	1974	12		13		論孟浩然的詩中有畫	流川	
262	1974	12		21		中國的抒情傳統	陳世驥	
262	1974	12		27		杜牧的七絕	丘柳漫	
262	1974	12		41		談民間流傳的西廂記	藁藁	
262	1974	12		65		儒林外史的一些正派人物	順吉	
262	1974	12		72		中國古典小說	夏志清 著; 陳次雲 譯	
262	1974	12		91		風訊	編輯室	
263	1975	1		0	圖片(封面)	酒神之舞	畢卡索	畢卡索 = Pablo Picasso/パブロ・ピカソ
263	1975	1		5	論述	失去的金鈴子與入世小說	陳瑞文	
263	1975	1		12	論述	梁山泊一百零八好漢及其被「逼上梁山」之識辨	流川	
263	1975	1		14	論述	梁山泊三十六名天煞星	流川	
263	1975	1		21	訪談	快樂的藝術	蘇百良 訪問; 陳瑞獻 記錄	
263	1975	1		30	詩	輕功風	黑教徒	
263	1975	1		32	小說	哀矜	溫瑞安	
263	1975	1		41	小說	隱秘	麥浪	
263	1975	1		47	散文	賭	廖雁平	目次では記事名は「廖」
263	1975	1		48	散文	苦音	李木香	
263	1975	1		50	散文	素描兩章	子影	
263	1975	1		53	散文	斷腸的七夕	藍啓元	
263	1975	1		56	專欄(閒思錄)	代溝與迷失	黃潤岳	
263	1975	1		59	專欄(輕描集)		邁克	
263	1975	1		61	古典文學論析	談洛陽伽藍記	鄭百年	
263	1975	1		70	古典文學論析	佛教影响六朝文學小說之例証研究	黃繼豪	
263	1975	1		77	書評專欄	大馬詩選	郭書遠	
263	1975	1		79	書評專欄	林以亮論翻譯	賴瑞和	
263	1975	1		83		風訊	編輯室	
264	1975	2		0	圖片(封面)	催生	陳琪	
264	1975	2		5	訪談	天生的局限 寫詩演戲 訪印尼現代詩人兼劇作家 連德拉談創作工作	牧鈴奴 譯	連德拉 = Rendra/レンドラ
264	1975	2		12	古典文學論析	梁山泊三十六名天煞星	流川	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
264	1975	2		20	古典文學論析	也談西廂	鄭百年	
264	1975	2		21	詩論及詩	詩說新語	葉蓁	
264	1975	2		24	詩論及詩	8人詩選		
264	1975	2		31	詩論及詩	井	顏宏高	
264	1975	2		32	詩論及詩	屏風四扇門	溫瑞安	
264	1975	2		40	專欄(學與思)	影子和文學	鄭百年	
264	1975	2		47	專欄(閒思錄)	參禪悟道	黃潤岳	
264	1975	2		50	小說	晚風	鍾瑜	
264	1975	2		54	小說	箱子的傳統	葉蓁	
264	1975	2		58	散文	一個患上戀海症男人的癡狀	謝清	
264	1975	2		59	散文	振眉兩章	溫瑞安	
264	1975	2		64	散文	這是九月	溫任平	
264	1975	2		66	論述	淺說「白天的月亮」及其他	張瑞星	
264	1975	2		81		風訊	編輯室	
265	1975	3		0	圖片(封面)	魚	胡德馨	
265	1975	3		4	訪談	猴學人樣 譯者的苦役	Jean-Louis de Rambures 訪問; 牧羚奴 譯	Jean Louis de Rambures/ジャン・ルイ・ドゥ・ランビュール
265	1975	3		9	論述	建立真正的大馬文化	謝文慶 作; 沙漠 譯	謝文慶=Cheah Boon Kheng/チア・ブンケン
265	1975	3		12	論述	梁山泊三十六名天煞星	流川	
265	1975	3		18	論述	批評狂乎?	霜鶴	
265	1975	3		22	詩	大悲十九首	溫瑞安	
265	1975	3		26	詩	燃香	方娥真	
265	1975	3		28	詩	詩兩首	文愷	
265	1975	3		29	專欄(學與思)	人間詩譜	鄭百年	
265	1975	3		35	專欄(閒思錄)	傷別/老與退休	黃潤岳	
265	1975	3		40	散文	二幅	寧牧兒	
265	1975	3		43	散文	風動	溫瑞安	
265	1975	3		46	散文	飛渡	方娥真	
265	1975	3		48	散文	不知那兒傳來的琴聲	周清嘯	
265	1975	3		52	詩	語言不通	艾文	
265	1975	3		54	詩	尾聲	林山樓	
265	1975	3		56	譯詩	夜班火車	拉笛夫 作; 夢零 譯	拉笛夫=Abdul Latiff Mohidin/アブドゥル・ラティフ・モヒディン; 夜班火車=Keretapi Malam
265	1975	3		58	小說	Fragments	張瑞星	
265	1975	3		62	小說	週末	鍾瑜	
265	1975	3		67	小說	過路者	依邁	
265	1975	3		71	小說	冷夜	陸永光	
265	1975	3		80	書評	和亞丁談里爾克	L. S. F	里爾克=Rainer Maria Rilke/ライナー・マリア・リルケ
265	1975	3		82		風訊	編輯室	
266	1975	4		0	圖片(封面)	水上雙雙	丘瑞河	
266	1975	4		5	專欄(學與思)	詩禮發冢	鄭百年	
266	1975	4		10	論述	梁山泊三十六名天煞星	流川	
266	1975	4		19	論述	第一次械鬥	溫任平	
266	1975	4		22	專欄(輕描集)		邁克	
266	1975	4		24	專欄(閒思錄)	稚農先生二三事	黃潤岳	
266	1975	4		27	詩與詩人	家事	鄭乃吉	
266	1975	4		30	詩與詩人	Bartusek的詩	葉蓁	Antoinin Bartusek
266	1975	4		39	散文	一月八日一個多風的早晨	溫瑞安	
266	1975	4		46	散文	雜感・隨筆	葉蓁	
266	1975	4		52	小說	機械的謀殺	謝清	
266	1975	4		54	小說	客串	宋子衡	
266	1975	4		61	小說	母親	鍾瑜	
266	1975	4		66	小說	簫語	廖雁平	
266	1975	4		70	小說	客旅	潘友來	
266	1975	4		79	書評	「文學的前途」	郭書遠	
266	1975	4		82		風訊	編輯室	
267	1975	5		5	書評	「聖誕花開」	郭書遠	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
267	1975	5		9	專欄(學與思)	月和情人	鄭百年	
267	1975	5		16	專欄(輕描集)		邁克	
267	1975	5		18	小說	花濺淚	鍾瑜	
267	1975	5		24	小說	位置	宋子衡	
267	1975	5		34	小說	舅舅	羽裳	
267	1975	5		40	散文與詩	致洛夫	溫任平	
267	1975	5		42	散文與詩	海濱・夜宿・詩情	謝清	
267	1975	5		46	小說	天火	溫瑞安	
267	1975	5		55	小說	公孫倆	綠浪	
267	1975	5		60	專題(詩)	寶馬	孫毓棠	
267	1975	5		76	專題(詩)	我怎樣寫「寶馬」	孫毓棠	
267	1975	5		80	專題(詩)	讀「寶馬」	馮沅君	
267	1975	5		84		風訊	編輯室	
268	1975	6		5	論述	天問 南方神話的彙編	鄭百年	
268	1975	6		10	論述	余光中的創作道路	游社媛	
268	1975	6		32	詩	短歌行	沙禽	
268	1975	6		34	詩	古道	溫任平	
268	1975	6		36	詩	黎明長街	紫一思	
268	1975	6		38	詩	歌	左手人	
268	1975	6		40	散文	剖	寧牧兒	
268	1975	6		42	散文	愛蓮說	何祭良	
268	1975	6		44	散文	秋稻	周清嘯	
268	1975	6		46	散文	斷羽	葉嘯	
268	1975	6		47	小說	風塵劫	鍾瑜	
268	1975	6		54	當期小說評介	紅塵劫數	郭書遠	
268	1975	6		56	小說	劇台上下	朱牛人	
268	1975	6		62	小說	時間沒有留下痕跡	溫祥英	
268	1975	6		66	馬來小說選譯	祖父	Rahman Shaari 作; 麥浪 譯	Rahman Shaari/ラーマン・シャアリ
268	1975	6		72	書評	季薇著「散文研究」	張瑞星	
268	1975	6		74	書評	賴敬文著「賴敬文詩集」	凌院秋	
268	1975	6		77	書評	余光中著「聽聽那冷雨」	張筆傲	
268	1975	6		80		風訊	編輯室	
269	1975	7		1	圖片(封面設計)		寧可愉	
269	1975	7		4		青臉人	Gaston Chaissac	Gaston Chaissac/ガストン・シェサック
269	1975	7		5	訪談	訪陳瑞獻談法國現代畫展	林子基	
269	1975	7		12	論述	第二屆世界詩人大會回溯	溫任平	
269	1975	7		21	論述	短短感想	江南風	
269	1975	7		24	論述	形神和哲學	鄭百年	
269	1975	7		29	專欄(閒思錄)	旅加雜感	黃潤岳	
269	1975	7		32	專欄(輕描集)		邁克	
269	1975	7		34	詩	掛衣記	溫瑞安	
269	1975	7		42	散文	鬧鐘	陳政欣	
269	1975	7		44	散文	木碗之歌	黃繼豪	
269	1975	7		45	散文	疲乏的馬	溫任平	
269	1975	7		48	散文	巴士司機	林山樓	
269	1975	7		49	小說	麗人行	鍾瑜	
269	1975	7		57	小說	黑令	宋子衡	
269	1975	7		65	小說	野鴿的行程	謝清	
269	1975	7		69	詩	終站	黃繼豪	
269	1975	7		72	詩	星期旅征	林鶴華	
269	1975	7		75	戲劇	招魂	張瑞星	
269	1975	7		82		風訊	編輯室	
270	1975	8		1	圖片(封面設計)		陳銳利	
270	1975	8		5	論述	元代散曲文學研究	雲起時	
270	1975	8		19	電影	破壞行動	邁克	
270	1975	8		22	專欄(學與思)	談因緣	鄭百年	
270	1975	8		30	專欄(閒思錄)	旅加雜感	黃潤岳	
270	1975	8		32	詩	破題	溫瑞安	
270	1975	8		37	散文	庭院	藍啓元	
270	1975	8		40	散文	第一次秋天	方娥真	
270	1975	8		42	詩	斷橋	黃昏星	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
270	1975	8		44	小説	我兒我女	潘友來	
270	1975	8		59	小説	胭脂賦	鍾瑜	
270	1975	8		69	小説	蛋	宋子衡	
270	1975	8		80	書評	溫任平等著「馬華文學」	張瑞星	
270	1975	8		82		風訊	編輯室	
271	1975	9		0	圖片(封面)		Soulages	
271	1975	9		5	論述	元代散曲文學研究(二)	雲起時	
271	1975	9		17	詩論	燈籠	溫任平	
271	1975	9		20	詩論	那一明一滅的燈光	方娥真	
271	1975	9		36	詩	且說江湖	林山樓	
271	1975	9		38	詩	鞦韆	藍啓元	
271	1975	9		40	專欄(輕描集)		邁克	
271	1975	9		42	專欄(學與思)	一種呼喚	鄭百年	
271	1975	9		47	專欄(閒思錄)	煙和酒	黃潤岳	
271	1975	9		51	散文	天問	溫任平	
271	1975	9		54	散文	茨廠街	葉嘯	茨廠街=Petaling Street/プタリン通り(クアラルンプール)
271	1975	9		56	散文	感覺・隨筆	張瑞星	
271	1975	9		58	散文	雨落在三里外	黃繼豪	
271	1975	9		60	通訊	半個地球以外的世界	沈安琳	
271	1975	9		63	小説	白頭吟	鍾瑜	
271	1975	9		75	小説	誹謗上帝的人	菊凡	
271	1975	9		79	寓言	無人先生	陳政欣	
271	1975	9		81		風訊	編輯室	
272	1975	10		0	圖片(封面)		藍啓元	
272	1975	10		4	論述	元代散曲文學研究(三)	雲起時	
272	1975	10		14	論述	以新馬華人為例子談 社會組織和文化	鄭百年	
272	1975	10		24	詩	廣告詩三首	王潤華	
272	1975	10		26	詩	袈裟	溫瑞安	
272	1975	10		30	詩	窄門	方娥真	
272	1975	10		33	詩	巷尾	黃昏星	
272	1975	10		35	專訪	王潤華訪問記	黃繼豪	
272	1975	10		41	電影	聲音	邁克	
272	1975	10		43	戲劇	一個遊戲	張瑞星	
272	1975	10		46	散文	山的旋律	廖雁平	
272	1975	10		48	散文	一隻黑色的蝴蝶	梁紀元	
272	1975	10		50	散文	白度曲	林山樓	
272	1975	10		52	小説	貞操	羽裳	
272	1975	10		57	小説	當時光流去	李憶蒼	
272	1975	10		70	劇論	霧中悲劇	李有成	
272	1975	10		79	劇論	奧尼爾的自傳戲	喬志高	奧尼爾=Eugene O'Neil/ユージン・オニール
272	1975	10		92	劇論	奧尼爾的主要劇作	喬志高	奧尼爾=Eugene O'Neil/ユージン・オニール
272	1975	10		94	其他	我底辯白 關於「馬華文學」這本書	溫任平	
272	1975	10		96		風訊	編輯室	
273	1975	11		0	圖片(封面)		胡德馨	
273	1975	11		4	論述	元代散曲文學研究(四)	雲起時	
273	1975	11		15	論述	華人文化和馬來西亞文化	鄭百年	
273	1975	11		21	論述	意大利詩人孟泰爾	厚成	孟泰爾=Eugenio Montale/エウジェニオ・モンターレ
273	1975	11		24	詩	華年	溫瑞安	
273	1975	11		30	詩	溺與焚	沙河	
273	1975	11		32	詩	小路	方娥真	
273	1975	11		34	詩	年齡	余中生	
273	1975	11		36	詩	收割後的玉米田	李木香	
273	1975	11		39	詩	近水樓台	黑教徒	
273	1975	11		40	專欄(閒思錄)	我與神	黃潤岳	
273	1975	11		44	專欄(學與思)	書香世家	鄭百年	
273	1975	11		49	通訊	半個地球以外的世界(二)	沈安琳	
273	1975	11		54	散文	十年磨劍	何黎良	
273	1975	11		57	散文	高山流水輯 易水/燕雲	方娥真	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
273	1975	11		61	散文	午後/瑜伽	林月絲	
273	1975	11		62	小説	秘密	商晚筠	
273	1975	11		70	小説	暮色中的母親	菊凡	
273	1975	11		73	小説	蛋	溫祥英	
273	1975	11		77	小説	沉香記	鍾瑜	
273	1975	11		87	小説	一個盲人的愛情	Azizi Haji Abdul 作; 麥浪 譯	
273	1975	11		94	寓言	寓言四則	望無際	
273	1975	11		96		風訊	編輯室	
274	1975	12		0	圖片(封面)		丘瑞河	
274	1975	12		4	詩論	史詩的萌芽	周清嘯	
274	1975	12		14	專欄(學與思)	縹囊湘素	鄭百年	
274	1975	12		19	專欄(輕描集)		邁克	
274	1975	12		21	文藝通訊	在漸暗的窗邊點亮燈光	溫瑞安	
274	1975	12		28	詩	掛圖記	溫瑞安	
274	1975	12		32	詩	寒意	溫任平	
274	1975	12		34	詩	緣分	謝清	
274	1975	12		37	詩	悲哀是不是這樣的	艾文	
274	1975	12		39	詩	絕筆	沈穿心	
274	1975	12		41	書評	江湖寥落爾安歸	柳非卿	
274	1975	12		55	遊記	半個地球以外的世界(三)	沈安琳	
274	1975	12		63	散文	搖滾樂	商晚筠	
274	1975	12		69	散文	木碗之歌	黃繼豪	
274	1975	12		71	散文	長雨	何祭良	
274	1975	12		75	散文	斷羽	葉嘯	
274	1975	12		76	小説	進入撒哈拉	宋子衡	
274	1975	12		83	小説	焚琴錄	鍾瑜	
274	1975	12		89	小説	嘲諷	卡繆 譯;凌高 譯	卡繆=Albert Camus/ アルベール・カミュ
274	1975	12		96		風訊	編輯室	
275	1976	1		0	圖片(封面)		丘瑞河	
275	1976	1		4	論述	唐人小説裏的夢境研究(上)	黃繼豪	
275	1976	1		16	論述	「殺狗記」裏的人物和語言	陳慧樺	
275	1976	1		30	專欄(學與思)	文人的胸襟	鄭百年	
275	1976	1		36	專欄(輕描集)		邁克	
275	1976	1		39	詩	人間事	梅淑貞	
275	1976	1		40	詩	拇指印	歸雁	
275	1976	1		41	詩	變奏	顏宏高	
275	1976	1		46	詩	倒影・側影	方娥真	
275	1976	1		51	詩	詩人	陳婉容	
275	1976	1		52	詩	家畜小品	冬竹	
275	1976	1		54	詩	戀	余中生	
275	1976	1		55	評論	蛋・鐘樓・完美	張瑞星	
275	1976	1		59	遊記	半個地球以外的世界(四)	沈安琳	
275	1976	1		67	散文	匆匆北上	梁紀元	
275	1976	1		69	散文	看那盤冷冷的秋月	謝清	
275	1976	1		71	小説	玻璃	宋子衡	
275	1976	1		79	小説	玻璃	菊凡	
275	1976	1		84	小説	衣袂飄飄	紀小如	
275	1976	1		96		風訊	編輯室	
276	1976	2		0	圖片(封面)		龍	
276	1976	2		4	論述	唐人小説裏的夢境研究(下)	黃繼豪	
276	1976	2		18	專欄(閒思錄)	一年容易又雪飄	黃潤岳	
276	1976	2		20	詩	思念篇	商晚筠	
276	1976	2		24	詩	遇・古寺	丘壑	
276	1976	2		26	詩	問題	沙禽	
276	1976	2		28	詩	最初・出港	周清嘯	
276	1976	2		30	詩	長安	溫瑞安	
276	1976	2		33	小説	衣袂飄飄(下)	紀小如	
276	1976	2		45	小説	太陽季	卡當加	
276	1976	2		57	散文	一片水聲	梁紀元	
276	1976	2		59	散文	自然小語	蘿蔓蘿	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
276	1976	2		61	遊記	半個地球以外的世界(五)	沈安琳	
276	1976	2		64	專輯(余光中)	白玉苦瓜	余光中	
276	1976	2		65	專輯(余光中)	詩 不朽之盛事	黃維樞	
276	1976	2		78	專輯(余光中)	余光中詩裏的火焰意象	李有成	
276	1976	2		90	專輯(余光中)	蟋蟀與機關槍聲中的月	張瑞星	
276	1976	2		96		風訊	編輯室	
277	1976	3		0	圖片(封面)		丘瑞河	
277	1976	3		4	散文	偶然	張瑞星	
277	1976	3		6	散文	十月初一	梁紀元	
277	1976	3		9	詩	告別語言	沙禽	
277	1976	3		10	詩	回說	黃昏星	
277	1976	3		12	小說	攀牆花	落葉	
277	1976	3		17	小說	艷舞	溫祥英	
277	1976	3		22	論述	李文璐怎麼變?	郭書遠	
277	1976	3		26	專欄(間思錄)	一年容易又雪飄	黃潤岳	
277	1976	3		30	詩	小河	李木香	
277	1976	3		32	詩	一小孩	顏宏高	
277	1976	3		33	遊記	半個地球以外的世界(六)	沈安琳	
277	1976	3		40	散文	想	劉遨	
277	1976	3		41	散文	井	小黑	
277	1976	3		42	散文	余中生散文 街·正午的靈感	余中生	
277	1976	3		43	詩	再見	溫瑞安	
277	1976	3		48	詩	劇場	藍啓元	
277	1976	3		50	詩	詩三首 回訪/崁/給F	賴瑞和	
277	1976	3		53	小說	探情記	鍾瑜	
277	1976	3		64	論述	紅樓夢的文學理論與批評(上)	黃花燕	
277	1976	3		77	論述	李東陽的詩論及其影响(上)	蔡秀英	
277	1976	3		90		風訊	編輯室	
278	1976	4		4	散文	還你山河	何祭良	
278	1976	4		6	散文	梁紀元散文 聽雨/風動	梁紀元	
278	1976	4		9	專欄(間思錄)	風雪中漫步	黃潤岳	
278	1976	4		12	專欄(輕描集)		邁克	
278	1976	4		14	專欄(學與思)	說菊花	鄭百年	
278	1976	4		20	小說	跳崖的女孩	紀小如	
278	1976	4		28	詩	沙禽的詩 沒有奇蹟出現/去不到那裏	沙禽	
278	1976	4		31	詩	荒城	海涼	
278	1976	4		32	詩	邊界和以後	賴瑞和	
278	1976	4		34	遊記	半個地球以外的世界(七)	沈安琳	
278	1976	4		40	電影	野草莓(上)	英瑪·柏格曼作; 李南衡譯	英瑪·柏格曼=Ingmar Bergman/イングマール・ベルイマン;野草莓=Smultronstället/野いちご
278	1976	4		61	論述	濃茶與肉包	張瑞星	
278	1976	4		67	論述	紅樓夢的文學理論與批評(下)	黃花燕	
278	1976	4		80	論述	李東陽的詩論及其影响(下)	蔡秀英	
278	1976	4		94		風訊	編輯室	
279	1976	5		0	圖片(封面)		丘瑞河	
279	1976	5		4	小說	一個姦神的魂	紀小如	
279	1976	5		13	小說	墳場那條路	張瑞星	
279	1976	5		17	小說	布娃娃	落葉	
279	1976	5		20	小說	新婚之夜	Tommago Landolfi 著; 凌高譯	Tommago Landolfi/トマソ・ランドルフィ;新婚之夜=Wedding Night
279	1976	5		23	專欄(學與思)	秋聲樹樹	鄭百年	
279	1976	5		29	專欄(間思錄)	春分	黃潤岳	
279	1976	5		31	隨筆	「半生緣」隨寫	邁克	
279	1976	5		33	書評	這種不屈的眼神	張瑞星	
279	1976	5		36	評論	宋子衡的「五仁金腿」	游亞臯	
279	1976	5		39	詩譯介	許多壞戀	Roger McGough 著; 何祭良譯	Roger McGough/ロジャー・マクグー
279	1976	5		43	詩	掛劍記	溫瑞安	
279	1976	5		47	詩	叩門	沙禽	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
279	1976	5		50	詩	山水哲學	王潤華	
279	1976	5		52	詩	觀罷千佛寺	海涼	目次では「觀羅千佛寺」
279	1976	5		55	詩	琵琶曲	余中生	
279	1976	5		56	詩	風過葉下	陳文立	
279	1976	5		58	詩	戀痕・湖邊・公園	紅白	
279	1976	5		60	論述	詩經中的桑樹研究	李南發	
279	1976	5		67	散文	一個瘋狂畫匠的獨白	子木	
279	1976	5		70	散文	歲末隨筆	梁紀元	
279	1976	5		73	散文	關窗與開窗之間	陳政欣	
279	1976	5		74	散文	雨在五月潑打着	周清嘯	
279	1976	5		76	電影劇本	野草莓(中)	英瑪・柏格曼 作; 李南衡 譯	英瑪・柏格曼=Ingmar Bergman/ イングマル・ベルイマン;野草莓 =Smultronstället/野いちご
279	1976	5		94		風訊	編輯室	
280	1976	6		0	圖片(封面)		丘瑞河	
280	1976	6		4	專欄(學與思)	鐵筆和鋼刀	鄭百年	
280	1976	6		9	專欄(閒思錄)	做人難	黃潤岳	
280	1976	6		19	專欄(輕描集)		邁克	
280	1976	6		21	專欄(輕訴集)	我的大學 認識與失望	何祭良	
280	1976	6		27	詩	江南	溫瑞安	
280	1976	6		30	詩	苦行	沙河	
280	1976	6		31	詩	調寄小燕	歸雁	
280	1976	6		32	詩	不快	冬竹	
280	1976	6		33	詩	神引	林秋月	
280	1976	6		36	序文	「黃皮膚的月亮」序	溫任平	
280	1976	6		46	論述	航程的回顧	張瑞星	
280	1976	6		50	散文	蛋香和奶香	梁紀元	
280	1976	6		52	散文	絕句	方娥真	
280	1976	6		54	散文	湖中葉	海涼	
280	1976	6		57	散文	稻田話語	廖雁平	
280	1976	6		60	小說	西樓驚夢	鍾瑜	
280	1976	6		76	電影劇本	野草莓(下)	英瑪・柏格曼 作; 李南衡 譯	英瑪・柏格曼=Ingmar Bergman/ イングマル・ベルイマン;野草莓 =Smultronstället/野いちご
280	1976	6		94		風訊	編輯室	
281	1976	7		4	論述	比較文學的定義及其功能	Henry H. H. Remak 著;王潤華 譯	
281	1976	7		17	專欄(閒思錄)	五穀不分	黃潤岳	
281	1976	7		22	專欄(學與思)	智慧之手	鄭百年	
281	1976	7		27	專欄(輕描集)		邁克	
281	1976	7		30	專欄(輕訴集)	宋存壽心靈的鏡子	何祭良	
281	1976	7		34	詩	舉杯	方娥真	
281	1976	7		37	詩	傭人與露臺	溫任平	
281	1976	7		38	詩	端午	沙河	
281	1976	7		39	評論	宋子衡小說中的命運與完 美意識探索	張瑞星	
281	1976	7		46	詩	竹簡	殷乘風	
281	1976	7		49	詩	靈以外	冬竹	
281	1976	7		52	詩	異地	鍾羔音	
281	1976	7		53	散文	天色	落葉	
281	1976	7		55	散文	福隆四章	溫瑞安	
281	1976	7		58	散文	沙灘	顏宏高	
281	1976	7		60	散文	魂語	藍啓元	
281	1976	7		63	散文	河山	周清嘯	
281	1976	7		65	散文	相去千里的風雲	黃昏星	
281	1976	7		68	散文	隱情	Cancer	
281	1976	7		69	小說	迷情記	鍾瑜	
281	1976	7		82	訪談	英瑪・柏格曼訪問(上)	約翰・西門 著; 何祭良 譯	約翰・西門=John Simon;英瑪柏 格曼=Ingmar Bergman/イング マル・ベルイマン
281	1976	7		94		風訊	編輯室	
282	1976	8		0	圖片(封面)		丘瑞河	
282	1976	8		4	論述	報章副刊和閱讀習慣	鄭百年	
282	1976	8		12	論述	文學影響与比較文學研究	J. T. Shaw 著; 王潤華 譯	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
282	1976	8		22	專欄(閒思錄)	謝幕 古城之戀 序言	黃潤岳	
282	1976	8		24	專欄(輕描集)		邁克	
282	1976	8		27	專欄(輕訴集)	大學讀書筆記	何祭良	
282	1976	8		38	詩	長江	溫瑞安	
282	1976	8		41	詩	咖啡或者紅茶	顏宏高	
282	1976	8		42	詩	黑色情人	沙禽	
282	1976	8		44	詩	初綻	方娥真	
282	1976	8		47	詩	天涯	黃昏星	
282	1976	8		51	詩	寫草上的生活	望無際	
282	1976	8		53	詩	詩二首	杜南發	
282	1976	8		57	評論	淺論三詩人	張瑞星	
282	1976	8		66	散文	狗	黃繼豪	
282	1976	8		70	散文	加油工	西河洲	
282	1976	8		72	散文	過年	周清嘯	
282	1976	8		75	小說	瘋漢	麥浪	
282	1976	8		82	訪問	英瑪·柏格曼訪問(下)	約翰·西門 著; 何祭良 譯	約翰·西門=John Simon;英瑪柏格曼 =Ingmar Bergman/イングマール・ ベルイマン
282	1976	8		94		風訊	編輯室	
283	1976	9		0	圖片(封面)		陳銳利	
283	1976	9		4	小說	快·慢	葉誰	
283	1976	9		13	小說	跳舞	Stephen Matanle 作;凌高 譯	
283	1976	9		15	專欄(閒思錄)	鄉下人(古城之戀之一)	黃潤岳	
283	1976	9		21	專欄(輕訴集)	哈哈笑的龍剛	何祭良	
283	1976	9		23	詩	太極拳譜	淡瑩	
283	1976	9		26	詩	城中隱士	沙禽	
283	1976	9		28	詩	瞽	沙河	
283	1976	9		30	詩	潮	方娥真	
283	1976	9		32	詩	薤露曲	林山樓	
283	1976	9		34	論述	比較文學研究的一些基本觀念	Jan B. Corstius 著; 王潤華 譯	
283	1976	9		49	書評	陳若曦的『尹縣長』	張瑞星	
283	1976	9		58	史料	中國新詩集總目(一)	吳戈 編	
283	1976	9		65	散文	過客	梁紀元	
283	1976	9		68	散文	風寒月冷	廖雁平	
283	1976	9		70	散文	妻子	沈穿心	
283	1976	9		72	戲劇	動物園故事	Edward Albee 作; 賴瑞和 譯	Edward Albee/エドワード・オール ビー
283	1976	9		94		風訊	編輯室	
284	1976	10		0	圖片(封面)		陳銳利	
284	1976	10		4	專欄(閒思錄)	標語、匿名信及其他(古城之戀之二)	黃潤岳	
284	1976	10		10	專欄(輕訴集)	再見與祝福	何祭良	
284	1976	10		13	論述	談文化交流	溫任平	
284	1976	10		16	論述	「杜鵑窩」飛越得過?	顏元叔	
284	1976	10		20	論述	「飛越杜鵑窩」裏的隱喻 諷刺與希望	邱志宏	
284	1976	10		29	詩	聊齋新寫	溫任平	
284	1976	10		30	詩	韻	賴瑞和	
284	1976	10		32	詩	攬鏡	謝清	
284	1976	10		34	詩	風花雪月	張瑞星	
284	1976	10		37	詩	雪洗	方娥真	
284	1976	10		38	詩	悠悠栢南	鄭榮香	
284	1976	10		40	詩	初寒	周清嘯	
284	1976	10		42	評論	試剖顏元叔「舞會的裝飾人」	楊升橋	
284	1976	10		50	附錄	舞會的裝飾人	顏元叔	
284	1976	10		57	小說	放走了一隻狐	紀小如	
284	1976	10		61	小說	青灰色的濃痰	落葉	
284	1976	10		64	小說	張開的口流不出聲來	張瑞星	
284	1976	10		67	散文	望鄉亭	李木真	
284	1976	10		68	散文	無韻的海浪 手記難民	周望樺	
284	1976	10		71	散文	山的聊想	藍啓元	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
284	1976	10		73	散文	暮色椒林	夢羔子	
284	1976	10		75	散文	映影	李玉思	
284	1976	10		76	史料	中國新詩集總目(二)	吳戈 編	
284	1976	10		94		風訊	編輯室	
285	1976	11		0	圖片(封面)		Emil Schumacher	
285	1976	11		4	論述	埃佛勒斯峯十年	鄭百年	
285	1976	11		23	論述	簡介本屆諾貝爾文學獎得主沙白羅	鍾圓	沙白羅=Saul Bellow/ソール・ベロウ
285	1976	11		26	論述	文學作品的前後關係	Jan B. Corstius 作; 王潤華 譯	
285	1976	11		31	特輯(等待果陀)	安東尼・白萊斯如是說「等待果陀」導演的話	安東尼・白萊斯 作; 莫逆 譯	等待果陀=En attendant Godot/ゴドーを待ちながら;安東尼・白萊斯=Antony Price/アントニー・プライス
285	1976	11		32	特輯(等待果陀)	明日之歌	張瑞星	
285	1976	11		34	特輯(等待果陀)	等待果陀 簡介・分析・觀後感	瓊怡斯	
285	1976	11		38	專欄(輕訴集)	讀蘇東坡「水調歌頭」英譯	何黎良	
285	1976	11		43	詩	黃河(山河錄第四部份)	溫瑞安	
285	1976	11		47	詩	風情畫	賴瑞和	
285	1976	11		49	詩	艾文詩三首	艾文	
285	1976	11		52	詩	河上冥想	沙河	目次では「河山冥想」
285	1976	11		53	詩	樹	西河洲	
285	1976	11		55	詩	心香	尤索夫	
285	1976	11		57	小說	黑色勝利	紀文如	
285	1976	11		68	小說	惡魔之夜	麥浪	
285	1976	11		73	小說	是與否之間	卡繆 著;凌高 譯	卡繆=Albert Camus/アルベール・カミュ;是與否之間=Between Yes and No
285	1976	11		80	散文	海誓	黃昏星	
285	1976	11		82	散文	聲調	陸永漢	
285	1976	11		85	史料	中國新詩集總目(三)	吳戈 編	
285	1976	11		94		風訊	編輯室	
286	1976	12		5	專題(沙白羅)	前言:譯名小記	張瑞星	
286	1976	12		6	專題(沙白羅)	白羅先生的小說	賴瑞和	沙白羅=Saul Bellow/ソール・ベロウ
286	1976	12		9	專題(沙白羅)	沙白羅訪問記	Gordon Lloyd Harper 訪問;董橋 譯	Gordon Lloyd Harper
286	1976	12		19	專題(沙白羅)	沙白羅與何索(上)	Gabriel Josipovici 著; 艾倫 譯	Gabriel Josipovici/ゲイブリエル・ジョシポヴィッチ;何索=Herzog/ハーツォグ
286	1976	12		23	專題(沙白羅)	未來的父親	沙白羅 著;陳蕾多 譯	
286	1976	12		32	專題(沙白羅)	沙白羅作品、中譯及評論書目	郭書遠	
286	1976	12		35	專欄(閒思錄)	巴仙(古城之戀之三)	黃潤岳	
286	1976	12		43	專欄(輕描集)		邁克	
286	1976	12		45	論述	現代文學與心理分析(上)	Leon Edel 作; 王潤華 譯	Leon Edel/レオン・エデル
286	1976	12		54	詩	濁酒祭	歸雁	
286	1976	12		56	詩	容顏	方娥真	
286	1976	12		57	詩	冰雪時期	子凡	
286	1976	12		58	詩	發現那機織的一彎	陳家磊	
286	1976	12		59	詩	少年事	紅白	
286	1976	12		61	詩	驚鴻	廖雁平	
286	1976	12		63	小說	父親	小黑	
286	1976	12		69	小說	苦月爲何上升	紀文如	
286	1976	12		72	評論	空谷冥想曲	張瑞星	
286	1976	12		77	散文	仍然醒着	梁紀元	
286	1976	12		79	散文	街頭	周清嘯	
286	1976	12		81	序文	河在千里唱着悲歌	溫瑞安	
286	1976	12		85	報導	法國文壇巨星的隕落	景斯	
286	1976	12		87	史料	中國新詩集總目(四)	吳戈 編	
286	1976	12		94		風訊	編輯室	
287	1977	1		0	圖片(封面)		丘瑞河	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
287	1977	1		4	特輯(馬洛)	馬洛和戴高樂	Andre Brincourt 訪問;紫一思 譯	馬洛=André Malraux/アンドレ・マルロー
287	1977	1		13	特輯(馬洛)	馬洛的英雄崇拜	言行 譯	
287	1977	1		14	特輯(馬洛)	馬洛的自白	星洲法國新聞處稿	
287	1977	1		24	特輯(馬洛)	最後一位文藝復興人物	瓊瑜 譯	
287	1977	1		28	專欄(間思錄)	開會(古城之戀之四)	黃潤岳	
287	1977	1		33	詩	台北・一九七六年冬	賴瑞和	
287	1977	1		36	詩	歌	紫一思	
287	1977	1		38	詩	詩兩首	沙禽	
287	1977	1		41	詩	坐姿	淡瑩	
287	1977	1		42	論述	現代文學與心理分析(下)	Leon Edel 作; 王潤華 譯	Leon Edel/レオン・エデル
287	1977	1		48	論述	沙白羅與何索(下)	Gabriel Josipovici 作; 艾倫 譯	Gabriel Josipovici/ゲイブリ エル・ジョシポヴィッチ;沙白羅 =Saul Bellow/ソール・ベロウ; 何索=Herzog/ハーツォグ
287	1977	1		57	散文	稻子稻子	林燕何	
287	1977	1		58	小說	晨夕	溫瑞安	
287	1977	1		82	評論	海、風、詩的愛情小說	許書瑜	
287	1977	1		84	評論	楊先生的玩笑	畢漁	
287	1977	1		86	散文	透紅的大理石	鄭百年	
287	1977	1		90	散文	不再去走那條夜路	落葉	
287	1977	1		91	史料	中國新詩集總目(四)	吳戈 編	
287	1977	1		94		風訊	編輯室	
288	1977	2		4	小說	樹	葉千聲	
288	1977	2		13	當期小說評介	控訴和叛逆命運的浪漫	T. K. T.	
288	1977	2		16	小說	處境	溫瑞安	
288	1977	2		29	專欄(間思錄)	一校之長(古城之戀之五)	黃潤岳	
288	1977	2		38	專欄(輕訴集)	三篇月	何祭良	
288	1977	2		42	專欄(學與思)	濯我衣裳	鄭百年	
288	1977	2		46	詩	太極拳譜	淡瑩	
288	1977	2		50	詩	讀書人	沙禽	
288	1977	2		52	詩	四疊	顏宏高	
288	1977	2		57	詩	拉笛夫詩譯	A. Latiff Mohidin 作;詹錦 譯	Abdul Latiff Mohidin/アブドゥ ル・ラティフ・モヒディン
288	1977	2		61	電影	布紐爾與超現實主義	劉森堯	布紐爾=Luis Buñuel/ルイス・ ブニュエル
288	1977	2		73	散文	聆音三章	紀文如	
288	1977	2		78	散文	一個都市小女孩之側寫	謝清	
288	1977	2		80	散文	月圓	梁紀元	
288	1977	2		82	史料	台灣現代詩集總目(一)	吳戈 編	
288	1977	2		92	風向	只寫玩笑,不談小說	杜斜	
288	1977	2		94		風訊	編輯室	
289	1977	3		0	圖片(封面)		丘瑞河	
289	1977	3		4	三十年代作品介紹	『小文章』介紹	江旗	
289	1977	3		7	三十年代作品介紹	文人的三迷	侍桁	
289	1977	3		9	三十年代作品介紹	諷刺與被諷刺者	侍桁	
289	1977	3		11	三十年代作品介紹	時髦的書評	侍桁	
289	1977	3		13	三十年代作品介紹	批評與作家	侍桁	
289	1977	3		15	專欄(輕訴集)	回首看你,青色的月亮	何祭良	
289	1977	3		18	專欄(學與思)	滔滔東流水	鄭百年	
289	1977	3		22	專欄(間思錄)	過年(古城之戀之六)	黃潤岳	
289	1977	3		29	散文	劫後	林山樓	
289	1977	3		30	散文	拉笛夫書簡	詹錦 譯	拉笛夫=Abdul Latiff Mohidin/アブドゥル・ラティ フ・モヒディン
289	1977	3		32	論述	文學與傳記	Rene Wellek/ Austin Warren 作; 王潤華 譯	Rene Wellek/ルネ・ウエレック; Austin Warren/オースティン・ ウォーレン
289	1977	3		37	詩	石灘傳奇	西河洲	
289	1977	3		40	詩	鬼節三題	溫任平	
289	1977	3		42	詩	中元	沙河	
289	1977	3		44	詩	橋	沙禽	記事に題名なし
289	1977	3		46	詩	流向心裡的陽光	南子	
289	1977	3		48	詩	紀行詩鈔三首	張瑞星	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
289	1977	3		51	小説	吊胆記	陳政欣	
289	1977	3		59	小説	失	潘友來	
289	1977	3		69	小説	回家	謝清	
289	1977	3		72	小説	悔艾	張錦忠	
289	1977	3		74	史料	台灣現代詩集總目(二)	吳戈 編	
289	1977	3		84	風向	且說誤導	畢漁	
289	1977	3		86	風向	致畢漁先生函	楊升橋	
289	1977	3		94		風訊	編輯室	
290	1977	4		0	圖片(封面)		孫琴安	
290	1977	4		4	小説	殺鳥的人	愈彬	
290	1977	4		9	小説	安娜・安娜	白船	
290	1977	4		23	小説	馬來仔	麥浪	
290	1977	4		29	專欄(學與思)	師情	鄭百年	
290	1977	4		33	專欄(閒思錄)	好意的建議(古城之戀之六)	黃潤岳	
290	1977	4		41	專欄(輕訴集)	泣然大地	何榮良	
290	1977	4		45	詩	峨嵋(山河錄第五部份)	溫瑞安	
290	1977	4		48	詩	近作兩首 清明/北門	余中生	
290	1977	4		50	詩	尾聲	鄭榮香	
290	1977	4		52	詩	水影無限時	黃昏星	
290	1977	4		54	詩	流雲	陳月葉	
290	1977	4		56	詩	黃與黑	歸雁	
290	1977	4		59	論述	文學作品中的心理學問題	Rene Wellek/ Austin Warren 作; 王潤華 譯	Rene Wellek/ルネ・ウェレック; Austin Warren/オースティン・ ウォーレン
290	1977	4		62	電影	金盃(感激與致意)	邁克	
290	1977	4		64	馬來文學作品 譯介	『聲音』的英譯商榷	默漢末・哈芝・沙獵 作;瓊怡斯 譯	默漢末・哈芝・沙獵=Muhammad Haji Salleh/ムハンマド・サレー; 聲音=Suara/声
290	1977	4		68	散文	我們是一條河	李憶蓉	
290	1977	4		70	散文	淒傲山水	林山樓	
290	1977	4		72	散文	舢舨謠	周望樺	
290	1977	4		74	散文	落日	莊聲濤	
290	1977	4		76	散文	那條多風的走廊	落葉	
290	1977	4		78	風向	關於於玲華	楊升橋	
290	1977	4		80	書評	不死的與逝去的	張瑞星	
290	1977	4		83	史料	台灣現代詩集總目(三)	吳戈 編	
290	1977	4		94		風訊	編輯室	
291	1977	5		0	圖片(封面)	選自吉隆坡美術學院第 三屆畢業特刊		吉隆坡=Kuala Lumpur/クアラ ンプール
291	1977	5		4	史料	中國歷代書目提要	鄧嗣禹/Knight Biggerstaff 著; 賴瑞和 譯	Knight Biggerstaff/ナイト・ビッ ガースタッフ
291	1977	5		16	後記	「紫一思詩選」後記	紫一思	
291	1977	5		18	專欄(輕描集)		邁克	
291	1977	5		20	專欄(輕訴集)	大學讀書筆記	何榮良	
291	1977	5		25	專欄(學與思)	列子辨僞	鄭百年	
291	1977	5		29	專欄(閒思錄)	官與管(古城之戀之八)	黃潤岳	
291	1977	5		39	詩	烟	沙禽	
291	1977	5		40	詩	崑崙(山河錄第六部份)	溫瑞安	
291	1977	5		44	詩	曾經有人	殷乘風	
291	1977	5		46	詩	源流	黃昏星	
291	1977	5		48	詩	村魂之逝	謝清	
291	1977	5		50	戲劇	不是自縊	田斯門 著;瓊瑜 譯	田斯門=Dinsman/ディンスマン; 不是自縊=Bukan Bunuh Diri/自 殺ではない
291	1977	5		64	電影	第四十九屆	邁克	
291	1977	5		66	電影	黃昏	愈彬	
291	1977	5		70	電影	秋吉律	葉嘯	
291	1977	5		71	小説	煙草與煙絲盒	Azizi Hj. Abdullah 著;綠洲 譯	Azizi Hj. Abdullah/アジジ・アブ ドゥラー
291	1977	5		81	小説	路	喬納頓	
291	1977	5		87	史料	台灣現代詩集總目(四)	吳戈 編	
291	1977	5		92	風向	總目以外	尚源	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
291	1977	5		94		風訊	編輯室	
292	1977	6		0	圖片(封面)	屈原像	李龍眠	
292	1977	6		4	論述	天上人間我自有音樂	張瑞星	
292	1977	6		7	論述	馬華現代詩與馬華社會	何祭良	
292	1977	6		11	論述	雪花風葉知多少	江旗	
292	1977	6		15	論述	馬來新詩發展史	沙農亞末 著;溫斌 譯	沙農亞末=Shahnon Ahmad/シャノン・アフマド
292	1977	6		23	詩	梅淑貞詩二首 觀曬石灰/蓮	梅淑貞	
292	1977	6		24	詩	少林(山河錄第七部份)	溫瑞安	
292	1977	6		27	詩	虞姬	淡瑩	
292	1977	6		28	詩	舞者	溫任平	
292	1977	6		30	詩	棋子	沙禽	
292	1977	6		32	詩	藍色巴士窗外·錯過	張瑞星	
292	1977	6		34	詩	我已把你的心留在島上	何祭良	
292	1977	6		35	詩	荒蕪的臉	沙河	
292	1977	6		36	詩	落霞	紫一思	
292	1977	6		37	詩	烏嚙公園	南子	
292	1977	6		38	詩	娥眉賦	方娥真	
292	1977	6		42	詩	鼓手	黃昏星	
292	1977	6		43	詩	大夢	謝清	
292	1977	6		44	詩	孟仲季詩二首 熱浪/會考	孟仲季	
292	1977	6		46	詩	問	西河洲	
292	1977	6		47	詩	聲音	林山樓	
292	1977	6		48	詩	鎖清秋	歸雁	
292	1977	6		50	詩	黑夢	顏宏高	
292	1977	6		51	詩	酒醉話別	廖雁平	
292	1977	6		52	詩	撐傘	周清嘯	
292	1977	6		53	詩	聲息	殷乘風	
292	1977	6		54	詩	仰望	文愷	
292	1977	6		55	詩	日之曲	鄭榮香	
292	1977	6		56	詩	瞎	飄貝零	
292	1977	6		58	詩	虹以外	林秋月	
292	1977	6		59	詩	艷陽下	冬竹	
292	1977	6		60	詩	棄嬰	江振軒	
292	1977	6		61	詩	白鳥初甦	鄭英豪	
292	1977	6		62	詩	我聽見花草的聲音	張雲飛	
292	1977	6		63	詩	吟別	陳來水	
292	1977	6		64	詩	帆的記事	許是	
292	1977	6		65	評論	什麼生活寫什麼詩	葉嘯	
292	1977	6		80	評論	倒影與側影	溫瑞安	
292	1977	6		89	評論	成熟後的空洞	許書瑜	
292	1977	6		93	評論	余光中的「北望」和「九廣鐵路」	楊升橋	
292	1977	6		103	序	序「紫一思詩選」	溫任平	
292	1977	6		111	座談會	現代詩座談會 馬華現代詩、詩評、詩方向	天狼星詩社 主催	
292	1977	6		117	對話	對答錄 現代詩的時代精神	海涼	
292	1977	6		119		風訊	編輯室	
293	1977	7		0	圖片(水墨畫)	雨後山居	鄭浩千	
293	1977	7		4	論述	比較文學與中國文學	賴山舫	
293	1977	7		16	論述	比較文學的概念、歷史、研究方法及內容	王潤華 譯	
293	1977	7		21	論述	香港現階段現代詩概況	何福仁	
293	1977	7		27	論述	香港現代詩選	編輯室輯	
293	1977	7		33	小說	突	荒漠	
293	1977	7		38	小說	有, 爸爸吃魚還吃肉呢	小黑	
293	1977	7		43	專欄(學與思)	牧民	鄭百年	
293	1977	7		47	專欄(輕描集)		邁克	
293	1977	7		49	詩	海	王翔	
293	1977	7		50	詩	武當(山河錄第八部份)	溫瑞安	
293	1977	7		53	詩	情十五	野野	
293	1977	7		54	詩	嫦娥	南子	
293	1977	7		56	詩	週末	沙禽	
293	1977	7		57	詩	巴剎裏	楊柳	巴剎=pasar/パサール

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
293	1977	7		58	詩	洪翔美詩二首	洪翔美	
293	1977	7		59	詩	母親	顏宏高	
293	1977	7		60	詩	夭折	藍薇	
293	1977	7		62	散文	人在靈台方寸地	陳婉容	
293	1977	7		65	散文	那年, 太陽如笑醉的花	蘿蔓蘿	
293	1977	7		66	散文	時日悠悠	周清嘯	
293	1977	7		68	散文	惑	寧牧兒	
293	1977	7		70	馬來文學作品譯介	生活速寫	Fatimah Busu 作; 麥浪 譯	Fatimah Busu/ファティマ・ブス
293	1977	7		89	史料	台灣現代詩集總目(五)	吳戈 編	
293	1977	7		94		風訊	編輯室	
294	1977	8		0	圖片(版畫)	戀愛中	胡德馨	
294	1977	8		4	小說	透明的白	寧舟	
294	1977	8		12	小說	小鎮	溫瑞安	
294	1977	8		21	小說	熱夜	葉誰	
294	1977	8		32	專欄(閒思錄)	運氣(古城之戀之九)	黃潤岳	
294	1977	8		38	專欄(學與思)	天劫	鄭百年	
294	1977	8		46	專欄(輕描集)		邁克	
294	1977	8		49	專欄(輕訴集)	聽我楚狂聲	何榮良	
294	1977	8		52	詩	蒙古(山河錄第九部份)	溫瑞安	
294	1977	8		55	詩	成長曲	廖雁平	
294	1977	8		56	詩	依憑	黃昏星	
294	1977	8		58	詩	嚮往黃昏	郝藍山	
294	1977	8		60	散文	圓圈圈	周清嘯	
294	1977	8		63	散文	淒傲山水	林山樓	
294	1977	8		65	電影	南葛瓦	邁克	
294	1977	8		67	馬來文學作品譯介	女子與影子	巴哈·查韻 著; 李錦榮/何榮良 譯	巴哈·查韻=Baha Zain/バハ・ザ イン;女子與影子=Perempuan dan Bayang-Bayang
294	1977	8		72	其他	「黃皮膚的月亮」後記	溫任平	
294	1977	8		77	其他	納卜瓦訶夫 一八九九—一九七七	R. Z. 雪柏 著; 瓊瑜 譯	R. Z. 雪柏=R. Z. Sheppard;納 卜瓦訶夫=Vladimir Nabokov/ ウラジーミル・ナボコフ
294	1977	8		80	詩	激流	殷乘風	
294	1977	8		83	風向	民族音樂靈魂	陳徽崇	
294	1977	8		84	史料	台灣現代詩集總目(六)	吳戈 編	
294	1977	8		94		風訊	編輯室	
295	1977	9		0	圖片(版畫)		胡德馨	
295	1977	9		4	小說	林場之晨	丁雲	
295	1977	9		15	小說	嬰兒	落葉	
295	1977	9		20	論述	文學與社會	Rene Wellek/ Austin Warren 作; 王潤華 譯	Rene Wellek/ルネ・ウェレック; Austin Warren/オースティン・ ウォーレン
295	1977	9		27	專欄(閒思錄)	人情(古城之戀之十)	黃潤岳	
295	1977	9		32	專欄(學與思)	東方學院	鄭百年	
295	1977	9		36	專欄(輕訴集)	魂牽衆生	何榮良	
295	1977	9		40	詩	西藏(山河錄第十部份 完結篇)	溫瑞安	
295	1977	9		43	詩	吼月	飄貝零	
295	1977	9		48	詩	聊齋	方娥真	
295	1977	9		50	詩	次要詩人	沙禽	
295	1977	9		52	詩	雨的聯想	林秋月	
295	1977	9		54	詩	童年。流水。黃昏	古焦奴	
295	1977	9		56	散文	黃皮膚的月亮	溫任平	
295	1977	9		60	散文	抖下輕塵	李憶蒼	
295	1977	9		62	散文	散髮的意念	辛白	
295	1977	9		64	散文	畸	谷驄	
295	1977	9		66	散文	風仍狂烈	周清嘯	
295	1977	9		68	散文	杯傳千盞	陳婉容	
295	1977	9		70	特輯(何其芳)	黃色的槐花, 傷感的淚	李洛霞	
295	1977	9		73	特輯(何其芳)	夢中道路	何其芳	
295	1977	9		77	特輯(何其芳)	『還鄉雜記代序』	何其芳	
295	1977	9		83	特輯(何其芳)	何其芳詩選	編輯室輯	
295	1977	9		86		成都, 讓我把你搖醒		

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
295	1977	9		88	書評	評『台灣作家選集』	張瑞星	
295	1977	9		92	史料	台灣現代詩集總目(七)	吳戈 編	
295	1977	9		95		風訊	編輯室	
296	1977	10		0	圖片(封面)	兩女友	Conrad Westpfahl	
296	1977	10		4	小說	戲班子	商晚筠	
296	1977	10		10	小說	老女人的話	落葉	
296	1977	10		14	論述	文學在現代社會能做些什麼?	顏元叔	
296	1977	10		26	論述	詩的真實性及其社會功效	流川	
296	1977	10		30	散文	竹葉萬年青	廖雁平	
296	1977	10		32	專欄(學與思)	白金漢宮	鄭百年	
296	1977	10		36	專欄(輕描集)		邁克	
296	1977	10		38	序	序『刻背』	張瑞星	
296	1977	10		40	序	憂憂悲乾坤 「刻背」詩集後記	何祭良	
296	1977	10		46	詩	姻緣組曲	黃昏星	
296	1977	10		52	詩	檳城大雨	賴敬文	檳城=Penang/ペナン(州)
296	1977	10		54	詩	我與窗櫺(外一首)	藍采文	
296	1977	10		57	詩	戲子	鄭榮香	
296	1977	10		58	散文	夜,在蓮湖畔	周清嘯	
296	1977	10		61	詩	過客旅懷	冷燕秋	
296	1977	10		62	詩	落葉	古焦奴	
296	1977	10		64	詩	回渡	郁藍山	
296	1977	10		66	特輯(何其芳)	憂鬱迷離的何其芳	蕭艾	
296	1977	10		82	特輯(何其芳)	評何其芳『預言』一詩	顏秀剛	
296	1977	10		86	特輯(何其芳)	我讀「古城」	陳靜芳	
296	1977	10		94		風訊	編輯室	
297	1977	11		0	圖片(封面)		夕羊 遺筆	
297	1977	11		4	小說	癡女阿蓮	商晚筠	目次では著者名は「高晚筠」
297	1977	11		19	小說	死世界	李憶蒼	
297	1977	11		31	專欄(學與思)	莎氏樂府	鄭百年	
297	1977	11		35	專欄(輕描集)		邁克	
297	1977	11		38	評論	治藝者之逝	張瑞星	
297	1977	11		41	評論	夕羊的漫畫藝術	鍾斯	
297	1977	11		44	評論	梁園的「最後一根火柴」	楊升橋	
297	1977	11		50	評論	最後一根火柴	梁園 遺作	
297	1977	11		58	詩	獨身主義者	沙禽	
297	1977	11		60	詩	河的兩岸	鄭玉禮	
297	1977	11		62	詩	荒城	古焦奴	
297	1977	11		64	詩	繁華	周清嘯	
297	1977	11		66	詩	關懷	黃昏星	
297	1977	11		68	詩	凝點	柔密歐・鄭	
297	1977	11		69	雜文	天國移民	馬之航	
297	1977	11		73	散文	丁加奴的下午	藍采文	丁加奴=Terengganu/トレンガヌ(州)
297	1977	11		77	馬來文學作品選譯	拉迪夫詩譯	A. Latiff Mohidin 著; 麥浪 譯	Abdul Latiff Mohidin/アブドゥル・ラティフ・モヒディン
297	1977	11		80	諾貝爾文學獎得主介紹	文生・亞歷山卓	都與菊	文生・亞歷山卓=Vicente Aleixandre/ビセンテ・アレイクサンドレ
297	1977	11		86	諾貝爾文學獎得主介紹	諾貝爾文學獎演講詞	Saul Bellow 著; 楊澤 譯	Saul Bellow/ソール・ベロウ
297	1977	11		94		風訊	編輯室	
298	1977	12		0	圖片(封面)	一個詩人的房間	牧鈴奴	
298	1977	12		4	論述	美國文學 一個比較文學的觀點	Henry Gifford 作; 李有成 譯	Henry Gifford/ヘンリー・ギフォード
298	1977	12		11	專欄(賴山舫專欄)(賴山舫專欄)	文評的局限	賴山舫	
298	1977	12		15	專欄(輕描集)		邁克	
298	1977	12		18	專欄(學與思)	古風二首	鄭百年	
298	1977	12		28	專欄(間思錄)	讀哀微記	黃潤岳	
298	1977	12		30	詩	Par Avion	沙禽	
298	1977	12		33	詩	太陽十二行	西河洲	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
298	1977	12		34	小説	喬十三	鱷圖	
298	1977	12		39	小説	情折	佐漢	
298	1977	12		44		談博士學位	胡談	
298	1977	12		49	散文	家毅的散文	家毅	
298	1977	12		53	散文	兩篇 細訴死亡/心橋	謝清	
298	1977	12		56	散文	煙窗	變質岩	
298	1977	12		58	詩	短詩二首	南子	
298	1977	12		60	詩	貓	張塵因	
298	1977	12		62	詩	古老的井	樓雨安	
298	1977	12		64	詩	海峽的守更人	周望樺	
298	1977	12		65	小説	殺人電視機	陳政欣	
298	1977	12		68	小説	還珠記	鍾瑜	
298	1977	12		90	書評	重樓明鏡的冷寂	張瑞星	
298	1977	12		92		風訊	編輯室	
299	1978	1		0	圖片(水墨畫)	紫艷	陳銳利	
299	1978	1		4	書評	逃避與追求	T. K. T.	
299	1978	1		6	書評	西窗下的自我世界	琺卡	
299	1978	1		9	書評	淺說「婦女作品專集」	亦筆	
299	1978	1		13	詩	一炷香	淡瑩	
299	1978	1		14	詩	那人·水仙	謝清	
299	1978	1		16	專欄(賴山舫專欄) (賴山舫專欄)	詩的「演出」	賴山舫	
299	1978	1		18	專欄(學與思)	大英圖書館	鄭百年	
299	1978	1		22	散文	迷信的力量	胡談	
299	1978	1		25	電影	電影「德爾蘇·烏扎拉」	炎木	德爾蘇·烏扎拉=Dersu Uzala/ デルス・ウザーラ
299	1978	1		30	電影	德爾蘇·烏扎拉	邁克	德爾蘇·烏扎拉=Dersu Uzala/ デルス・ウザーラ
299	1978	1		32	散文	點燭	周清嘯	
299	1978	1		34	小説	困	小黑	
299	1978	1		40	小説	橋	曲歸	
299	1978	1		48	小説	沉落的魂	宋子衡	
299	1978	1		58	古典文學研究	徐禎卿「談藝錄」的解剖	流川	
299	1978	1		71	馬來文學作品選譯	穆罕默·哈芝·沙烈詩譯	Muhammad Haji Salleh 著;一雄 譯	穆罕默·哈芝·沙烈=Muhammad Haji Salleh/ムハンマド・サレー
299	1978	1		78	其他	一九七七年諾貝爾文學 獎得主 畢先德·阿雷 山得列及其詩	劉啓芬	畢先德·阿雷山得列=Vicente Aleixandre/ビセンテ・アレイク サンドレ
299	1978	1		89	散文	寫給零點零的一封信	文愷	
299	1978	1		94		風訊	編輯室	
300	1978	2		0	圖片(水墨畫)	馬	高一峯	
300	1978	2		4	小説	糕仔婆	原上草	
300	1978	2		16	專欄(賴山舫專欄) (賴山舫專欄)	驅魔的姿態	賴山舫	
300	1978	2		20	專欄(閒思錄)	外公	黃潤岳	
300	1978	2		24	散文	變色虹	齊斯	
300	1978	2		26	散文	冬記	家毅	
300	1978	2		28	散文	殘燭蟄居	變質岩	
300	1978	2		30	詩創作	虛無者	沙禽	
300	1978	2		32	詩創作	塵埃未了	左手人	
300	1978	2		34	詩創作	這個答覆是對妳的答覆	劉遨	
300	1978	2		36	馬來文學作品選譯	馬來文學講座 文西阿 都拉	疑雲 譯	文西阿都拉=Munshi Abdullah/ ムンシ・アブドゥラー
300	1978	2		43	小説	降頭	姚拓	
300	1978	2		62	隨筆	塗稿記	梅淑貞	
300	1978	2		64	隨筆	仁德仁術	馬之航	
300	1978	2		68	詩創作	等候和出發	黃昏星	
300	1978	2		70	詩創作	雨落雲南園	冷燕秋	
300	1978	2		71	翻譯	粉紅與藍	W. 卡羅斯威廉士 作;陳欣 譯	W. 卡羅斯威廉士=William Carlos Williams/ウィリアム・ カーロス・ウィリアムズ
300	1978	2		78	書評	帝女雀的悲劇	張瑞星	
300	1978	2		81	論述	「原野」所提倡的原始精 神 兼論其舞台技巧	劉紹銘	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
300	1978	2		95		風訊	編輯室	
301	1978	3		0	圖片(封面)	千年橄欖	牧羚奴	
301	1978	3		4	風向	兩種流行的批評文章	溫瑞安	
301	1978	3		5	風向	文學批評肩負重任	潘友來	
301	1978	3		6	風向	君非海明威此一起碼認識之必要	何宛秋	海明威=Ernest Hemingway/ アーネスト・ヘミングウェイ
301	1978	3		7	風向	致師姑書	姑云	
301	1978	3		8	論述	傳統與現代的結合	流川	
301	1978	3		23	書評	詩與「社會性」	葉嘯	
301	1978	3		26	專訪	訪黃宣範老師談 語言學與翻譯	賴瑞和 筆錄	
301	1978	3		31	專欄(閒思錄)	追尋自我	黃潤岳	
301	1978	3		36	專欄(人間集)	別人的文章	梅淑貞	
301	1978	3		38	專欄(賴山舫專欄) (賴山舫專欄)	現代小說裏的英雄	賴山舫	
301	1978	3		42	專欄(輕描集)		邁克	
301	1978	3		44	翻譯	兔	詹錦 譯	維拉斯・薩朗=Vilas Sarang/ ヴィラス・サラン
301	1978	3		51	翻譯	塞伯寓言三則	James Thurber 作; 李有成 譯	James Thurber/ジェームズ・ サーバー
301	1978	3		54	翻譯	馬來文學講座之二 國家編纂局(一)	陳鴻洲 譯	
301	1978	3		61	詩	熱帶水果皇族的家譜	王潤華	
301	1978	3		64	詩	那年秋天	冷燕秋	
301	1978	3		65	詩	吾與傘之緣	西河洲	
301	1978	3		66	詩	文字吟	沙禽	
301	1978	3		68	詩	忘	冬竹	
301	1978	3		71	散文	墓石鎮的不涕山	黃美之	
301	1978	3		76	散文	莫邪的散文2篇 最難將息/夢休	莫邪	
301	1978	3		77	散文	服飾	溫任平	
301	1978	3		78	散文	鳥	李憶蒼	
301	1978	3		79	散文	一張唱片	梁紀元	
301	1978	3		80	散文	清明落在雨聲蒼茫裏	周望樺	
301	1978	3		82	小說	獸夢	謝清	
301	1978	3		84	小說	謀之外	小黑	
301	1978	3		90	小說	煙	寧舟	
301	1978	3		101	小說	林外的樹	鱷圖	
301	1978	3		115		風箋		
301	1978	3		119		風聲	編輯室	
301	1978	3		120		風訊	編輯室	
302	1978	4		0	圖片(封面)	寫青	家毅	
302	1978	4		4	風向	空頭文學家	關無守	
302	1978	4		5	風向	「非詩」的深淵	子凡	
302	1978	4		6	風向	統一創作路綫?	葉嘯	
302	1978	4		7	風向	「無可奉答」	吳圓	
302	1978	4		8	專欄(人間集)	自己的文章	梅淑貞	
302	1978	4		10	專欄(閒思錄)	五育並進(古城之戀之十一)	黃潤岳	
302	1978	4		15	專欄(賴山舫專欄) (賴山舫專欄)	蒙塵的皇冠	賴山舫	
302	1978	4		18	專欄(輕描集)		邁克	
302	1978	4		20	荒謬劇	專家與鳥	謝清	
302	1978	4		25	翻譯	在沙南蒂島	Dinsman 作; 綠洲 譯	Dinsman/ディンスマン;在沙 南蒂島=Di Pulau Sadandi/ サダンディ島にて
302	1978	4		42	報導	詩與詩人的相聚 記新加坡詩人新詩朗誦會	周望樺	
302	1978	4		47	詩	斷層面	大理石	
302	1978	4		48	詩	喀秋莎的詩 襲/吹簫佬	喀秋莎	
302	1978	4		51	詩	將息	張瑞星	
302	1978	4		52	詩	吉隆坡之夢	莫邪	吉隆坡=Kuala Lumpur/クア ラルンプール
302	1978	4		54	詩	交通圈	文愷	
302	1978	4		56	詩	雪與你	淡瑩	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
302	1978	4		58	翻譯	亞歷山大詩作選譯		
302	1978	4		63	散文	雲南園去來	馬車行	
302	1978	4		66	散文	外婆家	冢毅	
302	1978	4		70	散文	憂鬱的蟲	寧牧兒	
302	1978	4		72	小説	出口	宋子衡	
302	1978	4		82	小説	蝶之生	葉誰	
302	1978	4		90	小説	臉	菊凡	
302	1978	4		99	小説	後患	君盈綠	
302	1978	4		104	論述	樓高燈亦愁 序方娥真的「娥眉賦」	余光中	
302	1978	4		113	書評	評潘友來小説集	西門泥	
302	1978	4		115		風箋		
302	1978	4		118		風聲	編輯室	
302	1978	4		119		風訊	編輯室	
303	1978	5		0	圖片(封面)	海國(原題:化粧仙人在盛裝的海上)	陳瑞獻	
303	1978	5		4	特輯	陳瑞獻大溪地書畫展特輯		
303	1978	5		6	特輯	瑞獻或出世行	戴文治	戴文治=Michel Deverge
303	1978	5		9	特輯	一個小人物內心的微笑 訪問陳瑞獻	蘇白良 提問; 鄭英豪 筆錄	
303	1978	5		13	特輯	立體主義 為欣賞瑞獻的畫特譯	Albert Leon Gleizes/ Jean Metzinger 著; 毅民 譯	Albert Leon Gleizes/ アルベール・グレーズ; Jean Metzinger/ ジャン・メツツァンジェ
303	1978	5		25	圖片(彩墨)	龍舟之閃現	陳瑞獻	24ページと25ページの間にカラー4ページ
303	1978	5		25	圖片(油)	臉內發光的詩人在馬羣中吸胡姬	陳瑞獻	24ページと25ページの間にカラー4ページ
303	1978	5		25	圖片(油・膠彩)	火燄 另相之門戶	陳瑞獻	24ページと25ページの間にカラー4ページ
303	1978	5		25	圖片(油・膠彩)	蓮邦	陳瑞獻	24ページと25ページの間にカラー4ページ
303	1978	5		34	風向	抉擇一條要走的路 馬華寫作者所要認清的處境和歸向	葉嘯	
303	1978	5		39	專欄(閒思錄)	詩教(古城之戀之十二)	黃潤岳	
303	1978	5		50	專欄(賴山舫專欄)(賴山舫專欄)	五四作家	賴山舫	
303	1978	5		52	專欄(人間集)	報紙和知識份子	梅淑貞	
303	1978	5		54	專欄(輕描集)		邁克	
303	1978	5		56	譯介	中國現代作家傳略	民國名人辭典稿; 郭書遠 譯	
303	1978	5		63	譯介	我要知道為什麼	Sherwood Anderson 著;淺秋 譯	Sherwood Anderson/ シャーウッド・アンダーソン
303	1978	5		71	譯介	一個啓蒙的故事 淺談「我要知道為什麼」	淺秋	
303	1978	5		73	詩	石頭記	子凡	
303	1978	5		74	詩	小詩三首	丘瑞懋	
303	1978	5		76	詩	周喚的詩	周喚	
303	1978	5		78	詩	回歸	左手人	
303	1978	5		80	詩	書成	何祭良	
303	1978	5		82	寓言	某種錯誤	陳政欣	
303	1978	5		86	散文	白廳堂	黃美之	
303	1978	5		90	散文	母親,你在何方?	劉放	
303	1978	5		93	小説	草地上的鞋子	張瑞星	
303	1978	5		102	小説	黯然記	邁克	
303	1978	5		108	小説	一個懼怕貝多芬的音樂家	張貴興	貝多芬=Ludwig van Beethoven/ ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン
303	1978	5		115		風箋		
303	1978	5		118		風聲	編輯室	
303	1978	5		119		風訊	編輯室	
303	1978	5		121	圖片(彩墨)	讀無字經	陳瑞獻	
304	1978	6		0	圖片(封面)	三聯屏(Triptych)	補壁先生	
304	1978	6		4	風向	長生的事	李雄芳	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
304	1978	6		5	風向	談一些「斷論」	可歌	
304	1978	6		6	風向	給批評家「們」的麻雀意見	呂露	
304	1978	6		8	小説	棕色世界	因摩	
304	1978	6		34	詩	嬰	南子	
304	1978	6		36	詩	冬暖	周清嘯	
304	1978	6		38	詩	熱帶水果皇族的家譜	王潤華	
304	1978	6		41	論述	詩語言的飛躍性	流川	
304	1978	6		48	翻譯	中國現代作家傳略	民國名人辭典稿； 郭書遠 譯	
304	1978	6		54	序	序「八月的庭院」	溫任平	
304	1978	6		56	序	「暮色中」自序	菊凡	
304	1978	6		57	翻譯	馬來文學講座之三 國家編 纂局(二)	陳鴻洲 譯	
304	1978	6		63	翻譯	安莉達·白莉妲詩譯	左斯 譯	安莉達·白莉妲=Amrita Pritam/アムリタ・プリタム
304	1978	6		68	散文	渡	佐漢	
304	1978	6		70	散文	不言	寧牧兒	
304	1978	6		72	小説	我的伯父傳文	菊凡	
304	1978	6		80	小説	五加皮	度果	
304	1978	6		85	散文	下午	黃昏星	
304	1978	6		88	散文	淒傲山水	林山樓	
304	1978	6		92	散文	山路歷程	謝清	
304	1978	6		93	散文	噴泉	葉嘯	
304	1978	6		94	書評	江湖與激情的迴響	亦筆	
304	1978	6		105	專欄(間思錄)	獎與罰(古城之戀之十三)	黃潤岳	
304	1978	6		111	專欄(輕描集)		邁克	
304	1978	6		114	專欄(人間集)	江河不擇細流	梅淑貞	
304	1978	6		116		風箋		
304	1978	6		118		風聲	編輯室	
304	1978	6		119		風訊	編輯室	
305	1978	7		0	圖片(水墨畫)	丁衍庸水墨畫	編輯室	
305	1978	7		4	專題(小黑)	小黑談小説	潘友來	
305	1978	7		11	專題(小黑)	論小黑的小説及其中心人物	葉嘯	
305	1978	7		22	專題(小黑)	誤	小黑	
305	1978	7		31	創作	山鳥·鼠鹿·鱷魚	張瑞星	
305	1978	7		34	創作	他的某一個晚上	寧牧兒	
305	1978	7		38	翻譯	秘密奇蹟	Jorge Luis Borges 作;凌高 譯	Jorge Luis Borges/ホルヘ・ ルイス・ボルヘス
305	1978	7		44	創作	棕色世界	因摩	
305	1978	7		58	創作	進香	荒漠	
305	1978	7		60	創作	食海的人	謝清	
305	1978	7		64	創作	夏麗赫	商晚筠	
305	1978	7		108	當期小説評析	評「夏麗赫」	柳非卿	
305	1978	7		112	評介	文化沒落的餘音	游亞臯	
305	1978	7		118		風聲	編輯室	
305	1978	7		119		風訊	編輯室	
306	1978	8		0	圖片(油畫)		丘易禾	
306	1978	8		4	風向	文學氣候對「抉擇」的影響	陳徽崇	
306	1978	8		6	風向	本地薑與外國月亮	荒漠	
306	1978	8		8	評論	析論方旗詩集「端午」	溫任平	
306	1978	8		21	專欄(賴山舫專 欄)(賴山舫專欄)	曹禺和國際化	賴山舫	
306	1978	8		24	專欄(人間集)	作家與責任	梅淑貞	
306	1978	8		27	翻譯	中國現代作家傳略	民國名人辭典稿； 郭書遠 譯	
306	1978	8		32	詩	蛇	沙禽	
306	1978	8		34	詩	文字吟	左手人	
306	1978	8		34	專欄(輕描集)		邁克	
306	1978	8		36	詩	Air Papan	謝清	Air Papan/アイルパパン (ジョホール州)
306	1978	8		38	散文	禿的橡樹	夢羔子	
306	1978	8		40	散文	葬國	何祭良	
306	1978	8		42	翻譯	馬來文學講座之四 回教作者	陳鴻洲 譯	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
306	1978	8		48	翻譯	心肝寶貝	N. Azrak 作; 陳鴻洲 譯	N. Azrak/N. アズラック;心肝 寶貝=Jantung Hati/愛しい子
306	1978	8		55	小説	棕色世界	因摩	
306	1978	8		76	小説	演出	落葉	
306	1978	8		80	詩	天問	文愷	
306	1978	8		82	專欄(輕描集)		邁克	
306	1978	8		84	專欄(文史叢談)	慷慨激昂的大時代	鄭百年	
306	1978	8		92	小説	香子	宋子衡	
306	1978	8		112	評論	二十二個「臉」	溫祥英	
306	1978	8		116		風聲	編輯室	
306	1978	8		118		風箋		
306	1978	8		119		風訊	編輯室	
307	1978	9		0	圖片(裱貼)	水患 梅詩境之一	Shep	
307	1978	9		4	風向	「評夏麗赫」文中的幾點謬誤	顏宏高	
307	1978	9		10	論述	不傳文的「我的伯父傳文」	溫祥英	
307	1978	9		15	專欄(人間集)	阿寶先生談「刻背」	梅淑貞	
307	1978	9		18	翻譯	中國現代作家傳略	民國名人辭典稿; 郭書遠 譯	
307	1978	9		25	專欄(閒思錄)	姑外公	黃潤岳	
307	1978	9		31	專欄(文史叢談)	大時代裏的大使命	鄭百年	
307	1978	9		38	翻譯	七種中文一般書目提要	鄧嗣禹/Knight Biggerstaff 著; 賴瑞和 譯	Knight Biggerstaff/ナイト・ ビッグースタッフ
307	1978	9		43	座談會	現代詩在新馬的地位與風貌		
307	1978	9		48	詩	謝清的詩 夜聚記/買畫記	謝清	
307	1978	9		50	詩	二零二碼頭	柔密歐・鄭	
307	1978	9		52	詩	無邊之境	何祭良	
307	1978	9		55	散文	雨路	落葉	
307	1978	9		58	序	序麥秀散文集「黃昏雨」	李有成	
307	1978	9		62	序	正視我們的創作態度 「奔 馳以外」代序	葉嘯	
307	1978	9		64	翻譯	懼的兩種	Liv Ullmann 作; 無羽 譯	Liv Ullmann/リヴ・ウルマン
307	1978	9		66	散文	空瓶・午後	溫任平	
307	1978	9		68	散文	解紙溫書十三折	家毅	
307	1978	9		71	論述	批評家安諾德	凌院秋	安諾德=Matthew Arnold/マ シュー・アーノルド
307	1978	9		77	翻譯	馬來文學講座之五 草創時 期的新詩	陳鴻洲 譯	
307	1978	9		86	詩	詩兩首 不起騷動/顫抖	周喚	
307	1978	9		88	詩	第五季	溫任平	
307	1978	9		90	散文	等你, 在小站	周清嘯	
307	1978	9		92	散文	小女守乙	劉放	
307	1978	9		96	小説	路	喬納頓	
307	1978	9		104	小説	工作假期	朱牛人	
307	1978	9		118		風聲	編輯室	
307	1978	9		119		風訊	編輯室	
308	1978	10		0	圖片(水墨畫)		黃乃羣	
308	1978	10		4	風向	反「反批評」	柳非卿	
308	1978	10		7	風向	「寄望」之後	夏日葵	
308	1978	10		10	特輯(羅拔・阿特曼)	阿特曼的電影		羅拔・阿特曼=Robert Altman/ロバート・アルトマン
308	1978	10		12	特輯(羅拔・阿特曼)	阿特曼與獅鬚	家毅	
308	1978	10		14	特輯(羅拔・阿特曼)	阿特曼的七三七四	公羽介	
308	1978	10		20	特輯(羅拔・阿特曼)	阿特曼與「三女性」	牛忠	三女性=3 Women/三人の女
308	1978	10		23	特輯(羅拔・阿特曼)	婚禮	邁克	婚禮=A Wedding/ウエディ ング
308	1978	10		26	特輯(羅拔・阿特曼)	納許村風景綫	邁克	納許村=Nashville/ナッシュ ビル

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
308	1978	10		33	論析	文字的迷宮美麗的魔障	眉孃	
308	1978	10		36	論析	熱愛國家的峭拔思想	流川	
308	1978	10		46	翻譯	中國現代作家傳略	民國名人辭典稿; 郭書遠 譯	
308	1978	10		50	詩	命運	艾文	
308	1978	10		52	詩	街景	余暉	
308	1978	10		53	散文	「流放是一種傷」後記	溫任平	
308	1978	10		58	散文	不解結	寧牧兒	
308	1978	10		60	散文	客串的步伐	黃繼豪	
308	1978	10		63	散文	子曰朋友	劉放	
308	1978	10		66	寓言	那人, 無法開窗...窗開了	陳政欣	
308	1978	10		67	寓言	如來五指	陳政欣	
308	1978	10		68	翻譯	水手男孩的故事	Isak Dinesen 作; 賴山舫 譯	Isak Dinesen/イサク・ ディナーセン;水手男孩 的故事=Skibsdrengens fortaelling/船乗りの少 年の話
308	1978	10		77	小說	費門夫	因摩	
308	1978	10		97	詩	傀儡	林燕何	
308	1978	10		98	詩	我們的詮釋	周清嘯	
308	1978	10		101	專欄(文史叢談)	苦心的安排 讀書・壯遊	鄭百年	
308	1978	10		109	專欄(輕描集)		邁克	
308	1978	10		112	專欄(人間集)	早餐桌上的報紙	梅淑貞	
308	1978	10		115		風聲	編輯室	
308	1978	10		116		風箋		
308	1978	10		119		風訊	編輯室	
309	1978	11		0	圖片(封面)	不可能之馬	陳瑞獻	
309	1978	11		4	特輯(本年度諾貝爾文學獎得主)	以撒・辛爾	賴山舫	以撒・辛爾=Isaac Bashevis Singer/アイザック・ バシェヴィス・シンガー
309	1978	11		7	特輯(本年度諾貝爾文學獎得主)	以撒・辛爾訪問記	Cyrena N. Pondrom 記; 劉紹銘 譯	以撒・辛爾=Isaac Bashevis Singer/アイザック・ バシェヴィス・シンガー
309	1978	11		14	特輯(本年度諾貝爾文學獎得主)	楊旭	Isaac Bashevis Singer 著; 賴瑞和 譯	Isaac Bashevis Singer/ アイザック・バシェヴィス・ シンガー
309	1978	11		23	特輯(本年度諾貝爾文學獎得主)	鳥	Isaac Bashevis Singer 著; 賴山舫 譯	Isaac Bashevis Singer/ アイザック・バシェヴィス・ シンガー
309	1978	11		30	詩	灶	牧羚奴	
309	1978	11		32	詩	失	邱樹榮	
309	1978	11		34	詩	梅淑貞的詩 繁體字/毛筆字	梅淑貞	
309	1978	11		37	論述・書評	盲人模象 菊凡「暮色中」的摸索	溫祥英	
309	1978	11		45	論述・書評	形影神詩組補談	毅民	
309	1978	11		49	散文	三代木	胡天任	
309	1978	11		50	散文	在此儒林居高山帶	陳來水	
309	1978	11		52	散文	舞者言	潘正鑄	
309	1978	11		54	散文	「人間煙火」序	溫任平	
309	1978	11		57	翻譯	馬來文學講座之六 教師出身的寫作者	陳鴻洲 譯	
309	1978	11		64	翻譯	舞台	Teresa Lim 著; 劉慧娟 譯	Teresa Lim/テレサ・リム
309	1978	11		70	詩	回訪 投宿或投荒之逆旅	鄭英豪	
309	1978	11		72	詩	分段詩三首	溫任平	
309	1978	11		74	詩	致愛詩簡	許是	
309	1978	11		76	詩	靈魂之死	冷燕秋	
309	1978	11		78	散文	燈籠	西河洲	
309	1978	11		80	散文	手冊	無際	
309	1978	11		81	小說	夕陽之旅	林山樓	
309	1978	11		94	小說	人鼠	小黑	
309	1978	11		103	專欄(文史叢談)	書生的夢魘	鄭百年	
309	1978	11		111	專欄(輕描集)		邁克	
309	1978	11		113	專欄(人間集)	文人	梅淑貞	
309	1978	11		115		風聲	編輯室	
309	1978	11		116		風箋		

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
309	1978	11		118		風訊	編輯室	
309	1978	11		120	圖片	虹山靈	陳瑞獻	
310	1978	12		0	圖片(油畫)	丘易禾油畫作品	丘易禾	
310	1978	12		4	風向	文壇土霸	霹靂火	
310	1978	12		5	風向	「開罪別人, 不討好自己」	方凌峯	
310	1978	12		6	風向	出書! 出書!	可歌	
310	1978	12		8	專欄(輕描集)		邁克	
310	1978	12		11	專欄(人間集)	詩	梅淑貞	
310	1978	12		16	專欄(文史叢談)	慘痛後的堅定	鄭百年	
310	1978	12		24	專欄(閒思錄)	答友人書	黃潤岳	
310	1978	12		26	論述	陶詩『停雲』的情意分析	毅民	
310	1978	12		35	論述	陶詩『形影神』與佛氏心理分析	毅民	
310	1978	12		41	電影	淺涉伊利·卡山	公羽介	伊利·卡山=Elia Kazan/エリア・カザン
310	1978	12		46	散文	舞獅	葉嘯	
310	1978	12		48	散文	遙遠的延綿	藍薇	
310	1978	12		50	散文	破貝箋	謝清	
310	1978	12		52	散文	椒林裏	夢羔子	
310	1978	12		55	翻譯	迷宮	Abdul Hadi W. M. 著; 李木真 譯	Abdul Hadi W. M. / アブドゥル・ハディ・W・M
310	1978	12		59	小說	致智弟書	朱牛人	
310	1978	12		65	小說	掠影	寧牧兒	
310	1978	12		72	翻譯	我所遺棄的城市	Jumanoh Abd. Bunga 著; 疑雲 譯	Jumanoh Abd. Bunga/ジュマノ・アブドゥ・ブンガ
310	1978	12		82	翻譯	馬來文學講座之七 新作家行列	陳鴻洲 譯	
310	1978	12		93	翻譯	蔣海澄(艾青)(中國現代作家傳略之六)	民國名人辭典稿; 郭書遠 譯	
310	1978	12		98	詩	簡體字	梅淑貞	
310	1978	12		100	詩	長成	洪翔美	
310	1978	12		102	詩	青色的蜘蛛	張愛倫	
310	1978	12		104	其他	小黑小說集『黑』序	小黑	
310	1978	12		106	其他	致老爺子書	溫任平	
310	1978	12		109	專訪	訪梁紀元談文學評論與文學獎	張瑞星 提問; 大竹 紀錄	
310	1978	12		114		風箋		
310	1978	12		117		風聲	編輯室	
310	1978	12		118		風訊	編輯室	
311	1979	1		0	圖片(攝影)		Shinzo Maeda	Shinzo Maeda/前田真三
311	1979	1		4	風向	華人社會和馬華文學	鄭百年	
311	1979	1		6	風向	「士」與官司	冷河	
311	1979	1		8	書評	『十三人散文』評	范爾康	
311	1979	1		10	專欄(人間集)	隱晦的鳥	梅淑貞	
311	1979	1		14	專欄(輕描集)		邁克	
311	1979	1		16	專欄(文史叢談)	司馬遷悲劇的投影(之一)	鄭百年	
311	1979	1		24	電影	下一站, 男人	公羽介	
311	1979	1		27	散文	情書	洪翔美	
311	1979	1		30	散文	白胡姬	拾一果	
311	1979	1		32	散文	說夢	張樹林	
311	1979	1		34	小說	香水的故事	葉誰	
311	1979	1		38	小說	愚弄	度果	
311	1979	1		46	小說	圓	朱牛人	
311	1979	1		55	詩	舊事	飄貝零	
311	1979	1		64	詩	天空驚雷	梅淑貞	
311	1979	1		66	專題(印尼現代文學譯介)	今日印尼現代詩的發展	Abdul Hadi W. M. 著; 之魚 譯	印尼=Indonesia/インドネシア; Abdul Hadi W. M. / アブドゥル・ハディ・W・M
311	1979	1		72	專題(印尼現代文學譯介)	傳統與現代 達曼陀與他的詩	Harry Aveling 著; 唐鐘文 譯	Harry Aveling/ハリ・エイヴリング; 達曼陀=Darmanto Jatman/ダルマント・ジャトマン
311	1979	1		75	專題(印尼現代文學譯介)	冷特拉眼中的傳統	Abdulaziz H. M. 著; 彬風 譯	Abdul Aziz H. M. / アブドゥル・アジズ・H・M.; 冷特拉=Rendra/レンドラ

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
311	1979	1		78	專題(印尼現代文學譯介)	冷特拉詩四首	辜景銘 譯	冷特拉=Rendra/レンドラ
311	1979	1		84	專題(印尼現代文學譯介)	A. Hadi. W. M. 詩二首	Abdul Hadi W. M. 著; 梅淑貞 譯	Abdul Hadi W. M./アブドゥル・ハディ・W・M
311	1979	1		88	專題(印尼現代文學譯介)	淺談印尼年輕一代的詩	鄭遠安	
311	1979	1		93	專題(印尼現代文學譯介)	印尼文學的新嘗試	Harry Aveling 著; 眉嬾 譯	Harry Aveling/ハリー・エイヴリング
311	1979	1		102	專題(印尼現代文學譯介)	關於『朝聖者』	Harry Aveling 著; 左斯 譯	Harry Aveling/ハリー・エイヴリング;朝聖者=Ziarah/巡礼
311	1979	1		105	專題(印尼現代文學譯介)	朝聖者(第一章)	Iwan Simatupang 著; 風山泛 譯	Iwan Simatupang/イワン・シマトゥパン;朝聖者=Ziarah/巡礼
311	1979	1		113	專題(印尼現代文學譯介)	今日印尼文壇風貌	詹錦 譯	
311	1979	1		118		風聲「文學研討會」總結	鄭良樹	
311	1979	1		120		風訊	編輯室	
311	1979	1		121	圖片(攝影)	舞者	李生祥	
312	1979	2		0	圖片(封面)	葉叢中的牧神	畢卡索	畢卡索=Pablo Picasso/パブロ・ピカソ
312	1979	2		4	風向	樹與林	風山泛	
312	1979	2		5	風向	本地的文壇	林燕何	
312	1979	2		8	訪問	以撒・辛爾訪問記	Luric Colwin 提問/ 記錄;劉凡 譯	以撒・辛爾=Isaac Bashevis Singer/アイザック・バシェヴィス・シンガー
312	1979	2		16	訪問	印尼現代時的維護者訪阿都・哈地談詩	鄭遠安 譯	阿都・哈地=Abdul Hadi W. M./アブドゥル・ハディ・W・M;印尼=Indonesia/インドネシア
312	1979	2		21	專欄(輕描集)		邁克	
312	1979	2		25	專欄(人間集)	『紅樓夢』裏的道白	梅淑貞	
312	1979	2		28	專欄(閒思錄)	我的母親	黃潤岳	
312	1979	2		32	論述	陶潛家族感情分析	毅民	
312	1979	2		38	論述	風格的形成	Scott Donaldson 著; 朱牛人 譯	
312	1979	2		42	論述	長寂之後	Cleanth Brooks/ Robert Penn Warren 著; 賴山舫 譯	Cleanth Brooks/クリアンス・ブルックス;Robert Penn Warren/ロバート・ペン・ウォレン
312	1979	2		44	詩	縱橫遊	沙禽	
312	1979	2		46	詩	因為我不再愛	溫任平	
312	1979	2		48	詩	沐浴鳥	張瑞星	
312	1979	2		50	詩	開籤	艾文	
312	1979	2		51	詩	鬱	文愷	
312	1979	2		52	小說	失足	Azizi Hj. Abdullah 著; 疑雲 譯	Azizi Hj. Abdullah/アジジ・アブドゥラー
312	1979	2		63	小說	草坪上的鳴聲	洪泉	
312	1979	2		72	小說	蛇隱	洪泉	
312	1979	2		77	小說	衝突	陸永光	
312	1979	2		84	散文	失約的蟬聲	瓊瓦	
312	1979	2		86	散文	給老鴨	湯米	
312	1979	2		89	散文	夜鳥節	家毅	
312	1979	2		90	書評	短評 流放是一種傷	楚男思	
312	1979	2		92	其他	『哈姆雷特』在中國	郭肖蘭	哈姆雷特=Hamlet/ハムレット
312	1979	2		96	其他	『流放集』自序	劉放	
312	1979	2		99	其他	周樹人(魯迅)(中國現代作家傳略之七)	民國名人辭典稿; 郭書遠 譯	
312	1979	2		114		風箋		
312	1979	2		116		風聲	辛棄文 輯	
312	1979	2		118		風訊	編輯室	
312	1979	2		121	圖片(雕塑)	山羊	畢卡索	畢卡索=Pablo Picasso/パブロ・ピカソ
313	1979	3		0	圖片(封面)		Prutueng Emujroen	
313	1979	3		5	專題(庫克・馮尼卡)	與庫克・馮尼卡一席談	David Standish 訪問; 明珠 譯	庫克・馮尼卡=Kurt Vonnegut/カート・ヴォネガット
313	1979	3		14	專題(庫克・馮尼卡)	論科學小說	Kurt Vonnegut 著; 呂應鐘 譯	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
313	1979	3	18		專題(庫克・馮尼卡)	嘿!織女星 妳好!	Kurt Vonnegut 著;呂應鐘 譯	
313	1979	3	20		專題(庫克・馮尼卡)	第五號屠場	呂應鐘	
313	1979	3	22		專題(以撒・阿西摩夫)	坐在家裏,神遊太虛 以撒・阿西摩夫	Martin Sherwood 著; 紫一思 譯	以撒・阿西摩夫=Isaac Asimov/ アイザック・アシモフ;Martin Sherwood/マーティン・シャー ウッド
313	1979	3	27		專題(以撒・阿西摩夫)	科幻小說在美國	Isaac Asimov 著; 梅淑貞 譯	
313	1979	3	33		專題(以撒・阿西摩夫)	公元三〇〇〇年	Isaac Asimov 著; 白水 譯	公元三〇〇〇年=The March of the Millenia/西曆3000年の人類
313	1979	3	44		專題(以撒・阿西摩夫)	如果我來設計女人	Isaac Asimov 著; 白水 譯	
313	1979	3	48		論述	海的死亡 及其他	公羽介	
313	1979	3	50		論述	談 超人列傳	寧西沱	
313	1979	3	52		論述	食花怪客的廬山面目	賈世源	
313	1979	3	54		創作	兩封電報	蘇念球	
313	1979	3	64		創作	洞	陳政欣	
313	1979	3	66		創作	舞會	謝清	
313	1979	3	69		創作	人之鳥幻	柴拾薪	
313	1979	3	70		譯作	旅鼠與科學家	James Thurber 著; 詹錦 譯	James Thurber/ジェームズ・サー バー
313	1979	3	72		譯作	萬花筒	Ray Bradbury 著; 眉孃 譯	Ray Bradbury/レイ・ブラッドベリ; 萬花筒=Kaleidoscope/万華鏡
313	1979	3	81		譯作	僵屍博士的小朋友	Robert Shckley 著; 紫一思 譯	Robert Shckley/ロバート・シェ クリイロバート・シェクリイ;僵屍 博士的小朋友=Doctor Zombie and His Furry Little Friends/ ドクター・ゾンビーと小さな毛むく じゃらの友人たち
313	1979	3	90		譯作	科恩禁狗法令	Steven Schrader 著; 冬弘 譯	Steven Schrader/スティーブ・ シュレイダー;科恩禁狗法令=The Cohen Dog Exclusion Act
313	1979	3	95		譯作	深淵裏	H. G. Wells 著; 眉孃 譯	H. G. Wells/H・G・ウェルズ;深淵 裏=In the Abyss/深海潛航
313	1979	3	106		譯作	葡萄藤	Kit Reed 著; 柏嘉枏 譯	Kit Reed/キット・リード;葡萄藤 =The Vine/ぶどうの木
313	1979	3	115		譯作	太空別墅	Nikola Šop 著; 梅淑貞 譯	Nikola Šop/ニコラ・ショプ;太空 別墅=Cottage in Space
313	1979	3	120		論述	米特拉談科幻小說	A. K. Ganguly 著; 冬弘 譯	A. K. Ganguly/A・K・ガングリー; 米特拉=Premendra Mitra/プレ メンドラ・ミトラ
313	1979	3	122		論述	科幻片譚	公羽介	
313	1979	3	131		論述	科學小說的評論与研究	佚名 著;蕉穎嬌 譯	
313	1979	3	132			風訊	編輯室	
313	1979	3	133		圖片	La Vue	Folon	Jean-Michel Folon/ジャン・ミシェ ル・フォロン
314	1979	4	0		圖片(攝影)		Shinzo Maeda	Shinzo Maeda/前田真三
314	1979	4	4		風向	釋 說夢	沈穿心	
314	1979	4	6		風向	以撒・辛爾十個寫兒童 書的理由	亦明 譯	以撒・辛爾=Isaac Bashevis Singer/アイザック・バシェヴィス・ シンガー
314	1979	4	8		專題(張泛「詩樂」)	走入詩中的歌者 張泛 夜談	杜南發	
314	1979	4	12		專題(張泛「詩樂」)	一個意念的浮現 南大 詩社詩樂演唱會前後	潘正鏞	
314	1979	4	16		專題(張泛「詩樂」)	屋外	王潤華 詩;張泛 曲	
314	1979	4	17		專題(張泛「詩樂」)	湖畔	杜南發 詩;張泛 曲	
314	1979	4	18		專訪	人生本質的捕捉 訪宋 子衡談小說	潘友來	
314	1979	4	28		專欄(人間集)	寫詩塞責	梅淑貞	
314	1979	4	30		專欄(輕描集)		邁克	
314	1979	4	32		專欄(閒思錄)	我的舅舅	黃潤岳	
314	1979	4	38		散文	思念飛撒於空中	瀟鬱霖	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
314	1979	4		40	散文	李憶著散文二篇 花 自己錢/老	李憶著	
314	1979	4		43	詩	煮酒論詩的日子	杜南發	
314	1979	4		44	詩	作品	艾文	
314	1979	4		46	詩	鏡	謝清	
314	1979	4		47	小説	怨情	林月絲	
314	1979	4		51	小説	重圍	洪泉	
314	1979	4		57	傳記	周作人(中國現代作家傳略之八)	民國名人辭典稿; 郭書遠譯	
314	1979	4		64	戲劇	屍體	Hatta Azad Khan 著;白水譯	Hatta Azad Khan/ハッタ・アザド・カーン;屍體=Mayat/死体
314	1979	4		78	長篇連載	朝聖者(第二章)	Iwan Simatupang 著;風山泛譯	Iwan Simatupang/イワン・シマトゥパン;朝聖者=Ziarah/巡礼
314	1979	4		96	專輯(科學小説書目)	星雲獎與囂俄獎	黑吉	星雲獎=The Nebula Awards/ ネビュラ賞;囂俄獎=The Hugo Awards/ヒューゴー賞
314	1979	4		105	專輯(科學小説書目)	諸家選集基本書目	黑吉	
314	1979	4		115	專輯(科學小説書目)	重要作家基本書目	James Gunn 著; 黑吉譯	James Gunn/ジェームズ・ガン
314	1979	4		116	其他	風箏		
314	1979	4		117	其他	風聲	辛棄文 輯	
314	1979	4		118	其他	風訊	編輯室	
315	1979	5		0	圖片(攝影)	柑菓	William Fotiades	
315	1979	5		4	風向	眾生的神 自序	溫任平	
315	1979	5		6	風向	「華文文化」	黃隱嘯	
315	1979	5		8	專訪	左瑟・希勒訪問記	Michael J. Bandler 訪問; 白水譯	左瑟・希勒=Joseph Heller/ジョセフ・ヘラー
315	1979	5		18	小説	松林	洪泉	
315	1979	5		23	小説	回家	黃美之	
315	1979	5		35	論述/詩話	讀述酒, 探詩心	毅民	
315	1979	5		50	論述/詩話	攤開手掌	張樹林	
315	1979	5		54	專欄(輕描集)		邁克	
315	1979	5		56	專欄(人間集)	文藝青年	梅淑貞	
315	1979	5		58	專欄(間思錄)	我的父親	黃潤岳	
315	1979	5		63	其他	朱湘(中國現代作家傳略之九)	民國名人辭典稿; 郭書遠譯	
315	1979	5		68	詩	行色	黃遠雄	
315	1979	5		71	詩	夜晚在小鎮	沙禽	
315	1979	5		72	詩	山裏, 有我的小樓	杜南發	
315	1979	5		73	詩	飄萍心境	謝清	
315	1979	5		74	小説	流轉	林月絲	
315	1979	5		86	小説	PSYLOPS	Brian W. Aldiss 著; 劉瑞芬譯	Brian W. Aldiss/ブライアン・W・オールディス;Psychlops/聲音
315	1979	5		97	長篇連載	朝聖者(第三章)	Iwan Simatupang 著;風山泛譯	Iwan Simatupang/イワン・シマトゥパン;朝聖者=Ziarah/巡礼
315	1979	5		106	散文	少年行	曲鳳還	
315	1979	5		108	散文	讀書人的光輝	孫譽	
315	1979	5		110	其他	馬來文學講座之八 編纂局與新作家行列 之外的作品	陳鴻洲譯	
315	1979	5		118		風聲	辛棄文 輯	
315	1979	5		120		風訊	編輯室	
316	1979	7		0	圖片(紙刻)	智慧樹	意會	
316	1979	7		4	風向	寫詩與時代感	謝川成	
316	1979	7		6	風向	小草與杯	七橋	
316	1979	7		7	風向	譯事難矣	夕洛	
316	1979	7		8	小説	獵人	吳煦斌	
316	1979	7		24	論述	讀「獵人」	木萌	
316	1979	7		32	小説	牛與生魚	洪泉	
316	1979	7		38	小説	通往寧萊鎮的捷徑	春安	
316	1979	7		43	小説	障礙	Kurt Vonnegut 著; 蕭開志譯	Kurt Vonnegut/カート・ヴォネガット;障礙=Harrison Bergeron/ハリスン・バージロン

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
316	1979	7		50	連載	朝聖者(第四章)	Iwan Simatupang 著; 風山泛 譯	Iwan Simatupang/イワン・シマトゥパン; 朝聖者=Ziarah/巡礼
316	1979	7		64	論述	悲劇的形成	謝川成	
316	1979	7		68	詩	揮別馬來半島	羅青	
316	1979	7		70	詩	青澀的菓實	林燕何	
316	1979	7		71	詩	狩獵	沈穿心	
316	1979	7		72	詩	工業文明	艾文	
316	1979	7		74	詩	張樹林詩2首 佛手/ 迷失在山霧裏	張樹林	
316	1979	7		76	散文	站輪	落葉	
316	1979	7		78	散文	遺情(外一篇)	向暹	
316	1979	7		80	散文	奈何情	林月絲	
316	1979	7		84	電影	奧斯卡	邁克	
316	1979	7		86	專欄	馬來文學講座之九 記者出身的寫作者	陳鴻洲 譯	
316	1979	7		94	專欄(閒思錄)	我的姨爹	黃潤岳	
316	1979	7		115	連載	科學小說發展年表簡編	網衣大士	
316	1979	7		116	專欄	風聲	辛棄文 輯	
316	1979	7		117	專欄	風箋		
316	1979	7		118		風訊	編輯室	
316	1979	7		121	圖片(紙刻)	意會紙刻插圖		
317	1979	8		0	圖片(封面)		胡先	胡先=M. F. Husain/M・F・フサイン
317	1979	8		4	專題(陳瑞獻紙刻展)	紙刻展	陳瑞獻	
317	1979	8		41	專題(陳瑞獻紙刻展)	陳瑞獻的刀藝	完顏藉	
317	1979	8		44	專題(陳瑞獻紙刻展)	陳瑞獻的紙刻	張瑞星	
317	1979	8		46	詩	杜南發詩2首 夜霧/ 回航	杜南發	
317	1979	8		48	小說	壓軸那場戲	宋子衡	
317	1979	8		60	小說	阿蒂麗	Issac B. Singer 著; 李黎 譯	Isaac Bashevis Singer/アイザック・バシェヴィス・シンガー; 阿蒂麗=Altele/アルテレ
317	1979	8		70	專欄(人間集)	人間問題	梅淑貞	
317	1979	8		72	專欄(文史叢談)	司馬遷悲劇的投影 士義	鄭百年	
317	1979	8		80	專欄(閒思錄)	六十自述	黃潤岳	
317	1979	8		83	論述	馬華現代文學的意義 與未來發展	溫任平	
317	1979	8		102	散文	心之所安	拾一果	
317	1979	8		113	連載	科學小說發展年表簡編	網衣大士	
317	1979	8		114	美術	閃爍的象形文字	E. Alkaji 著; 明珠 譯	Ebrahim Alkazi/エブラヒム・アルカジ
317	1979	8		118	專欄	風聲	辛棄文 輯	
317	1979	8		119		風訊	編輯室	
317	1979	8		121	圖片		胡先	胡先=M. F. Husain/M・F・フサイン
318	1979	9		0	圖片(油畫)	潛水猴	陳瑞獻	
318	1979	9		4	風向	詩的信條	Sutardji 著; 鄭遠安 譯	Sutardji Calzoum Bachri/スタルジ・カルゾウム・バフリ
318	1979	9		6	風向	從某些文人的打恭作揖說起	日音	
318	1979	9		8	論述・批評	日本文學潮流對中國 現代作家的衝擊	鄭清茂 著; 劉慧娟 譯	
318	1979	9		36	詩	傷痛十四行	沈穿心	
318	1979	9		41	詩	潘金蓮	董農政	
318	1979	9		42	小說	鑰匙	Isaac B. Singer 著; 白水 譯	Isaac Bashevis Singer/アイザック・バシェヴィス・シンガー; 鑰匙=The Key/鍵
318	1979	9		51	小說	迴	林月絲	
318	1979	9		58	論述・批評	趙弼生平與著述考	賴瑞和	
318	1979	9		63	論述・批評	淺評「易水蕭蕭」	溫任平	
318	1979	9		66	專欄(冷水集)	潑冷水聲明	沙禽	
318	1979	9		68	專欄(人間集)	文字玩弄	梅淑貞	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
318	1979	9		70	專欄(間思録)	可見一斑	黃潤岳	
318	1979	9		73	專欄(文史叢談)	司馬遷悲劇的投影之三 俠骨	鄭百年	
318	1979	9		81	專欄	馬來文學講座之十 四五十年代作家陣線1	陳鴻洲 譯	
318	1979	9		88	詩	大廈	艾文	
318	1979	9		90	散文	天地興亡兩不知	沈穿心	
318	1979	9		92	藏景篇	『談當前文藝』選刊	宣子 著; 編輯室摘錄	
318	1979	9		100	小說	一個精神焦慮者的莫明卷	洪泉	
318	1979	9		116	其他	科學小說發展年表簡編	網衣大士	
318	1979	9		117	專欄	風箋		
318	1979	9		118	專欄	風聲	辛棄文 輯	
318	1979	9		119		風訊	編輯室	
319	1979	10		0	圖片(彩色紙刻)	潮變時候	黃益惠; 林山樓 題字	
319	1979	10		4	座談會	我們所見的新加坡文壇 幾位年青作者的看法		
319	1979	10		20	論述	從文學期刊看新加坡文壇	杜南發	
319	1979	10		44	論述	新一代的表演模式 評兩 部得獎詩集	周望樺	
319	1979	10		54	散文	路經此地的一片雲彩	潘正鏞	
319	1979	10		58	散文	朵朵浪花擊心岩	璨穎	
319	1979	10		61	散文	走入戎裝	董農政	
319	1979	10		64	散文	燈河圖	寒嘯	
319	1979	10		66	散文	咖啡的眸色	瀟鬱霖	
319	1979	10		70	散文	螺情	秋思	
319	1979	10		72	散文	雨緣	艾宜	
319	1979	10		76	專題(黃益惠紙刻)	道地的新加坡藝術 黃益 惠和他的紙刻藝術	金兩田	
319	1979	10		80	專題(黃益惠紙刻)	意會紙刻	黃益惠	
319	1979	10		88	小說	哥哥的女兒	罕	
319	1979	10		108	小說	銀幣與玻璃	寧舟	
319	1979	10		114	詩樂	相命佬	潘正鏞 詩; 張泛 曲	
319	1979	10		115	詩樂	燈火廢墟	林山樓 詩; 張泛 曲	
319	1979	10		116	論述	內省與觀照	吳垠	
319	1979	10		118	詩	謊言	邱樹榮	
319	1979	10		120	詩	大理石詩2首 捕夢/小 孩子	大理石	
319	1979	10		124	詩	吳垠詩3首 和談/災後/ 寫照	吳垠	
319	1979	10		126	詩	凝止	鄭英豪	
319	1979	10		128	詩	泛潮時候	周望樺	
319	1979	10		130		風訊	編輯室	
320	1979	11		0	圖片(水墨畫)	相依為命	鄭月波	
320	1979	11		4	專題(散文)	五月柱與方格子	Maurice Hewlett 著; 明珠 譯	Maurice Hewlett/モリス・ヒュー レット;五月柱與方格子=The Maypole and the Column
320	1979	11		8	專題(散文)	葬禮	E. V. Lucas 著; 白河 譯	E. V. Lucas/ E・V・ルーカス;葬禮 =A Funeral/ある葬式
320	1979	11		11	專題(散文)	荷	溫任平	
320	1979	11		12	專題(散文)	與雷蒙・奧利斐共進餐 秋日記片斷	牧鈴奴	雷蒙・奧利=Raymond Oliver/レイ モン・オリヴェ
320	1979	11		20	專題(散文)	濺在甲板上的記憶	變質岩	
320	1979	11		26	專題(散文)	花愁	莫邪	
320	1979	11		28	專題(散文)	一個城裏人	梅淑貞	
320	1979	11		30	專題(散文)	樹林	小黑	
320	1979	11		32	專題(散文)	三更的海湄	梁紀元	
320	1979	11		34	專題(散文)	菓	艾驪	
320	1979	11		38	專題(散文)	陌生的夜	菊凡	
320	1979	11		40	專題(散文)	河岸	張樹林	
320	1979	11		42	專題(散文)	浪花裏的傳奇	謝清	
320	1979	11		44	專題(散文)	房間	向遠	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
320	1979	11		46	專題(散文)	輕描集 上班/快與慢/菊花	邁克	
320	1979	11		48	專欄(人間集)	擲地無聲	梅淑貞	
320	1979	11		50	專題(散文)	生活的提示(冷水集)	沙禽	
320	1979	11		53	專欄(閒思錄)	鞋的聯想	黃潤岳	
320	1979	11		57	專欄(文史叢談)	司馬遷悲劇的投影之四豪情	鄭百年	
320	1979	11		65	小說	瘦魚廖柔	川草	
320	1979	11		73	詩	螃蟹	洪翔美	
320	1979	11		74	詩	譯詩二首	賴芙 譯	
320	1979	11		76	詩	沙之城市	陳強華	
320	1979	11		78	詩	批灰塵而臥的古佛 曼谷雜感之一	羅青	曼谷=Bangkok/バンコク(タイ)
320	1979	11		79	專題(宋子衡小說)	冷場	宋子衡	
320	1979	11		95	專題(宋子衡小說)	潮漲的時候	宋子衡	
320	1979	11		100	專題(宋子衡小說)	尋求人的位置	張瑞星 提問; 宋子衡 筆答	
320	1979	11		104	專題(宋子衡小說)	淡中有味 談宋子衡的「虎骨酒」	游貴輝	
320	1979	11		107	專題(宋子衡小說)	戲在哪裏? 評析「壓軸那場戲」	溫臧	
320	1979	11		114	專題(宋子衡小說)	宋子衡短篇年表	宋子衡	
320	1979	11		116	專欄	風箋		
320	1979	11		117	專欄	風聲	辛棄文 輯	
320	1979	11		118		風訊	編輯室	
320	1979	11		121	圖片(指畫)	三日不知肉味	鄭月波	
321	1979	12		0	圖片(指畫)	代代平安	鄭月波	
321	1979	12		5	專題(D.H.羅倫斯)	論羅倫斯的詩	James Reeves 著;馬悠行 節譯	羅倫斯=D. H. Lawrence/D・H・ロレンス;James Reeves/ジェームズ・リーブズ
321	1979	12		11	專題(D.H.羅倫斯)	羅倫斯詩譯 另一次還鄉的尾聲/過來人之歌/蛇/死亡之舟/神秘/他們說海沒有愛/醒來	D. H. Lawrence 著;馬悠行 譯	
321	1979	12		20	專題(D.H.羅倫斯)	羅倫斯詩譯 巴威利亞龍膽/地鐘之光/散戲後	D. H. Lawrence 著;眉孃 譯	
321	1979	12		24	專題(D.H.羅倫斯)	鳥鳴	D. H. Lawrence 著;眉孃 譯	
321	1979	12		28	專題(D.H.羅倫斯)	老阿當	D. H. Lawrence 著;張媚兒 譯	
321	1979	12		43	專題(D.H.羅倫斯)	羅倫斯(人間集)	梅淑貞	
321	1979	12		46	專欄(冷水集)	諸般境况, 一般操守	沙禽	
321	1979	12		48	專欄(文史叢談)	文史兼治的鉅著	鄭百年	
321	1979	12		54	專欄(閒思錄)	孝子	黃潤岳	
321	1979	12		60	詩	空虛的人	梅淑貞	
321	1979	12		62	詩	自由式	莫邪	
321	1979	12		64	詩	沉思者	沙禽	
321	1979	12		66	詩	門內的聲音	張瑞星	
321	1979	12		68	詩	白蝶	謝清	
321	1979	12		70	散文	天長地久	陳蝶	
321	1979	12		72	論述	「哈姆雷特」裏的悲劇情調	謝川成	哈姆雷特=Hamlet/ハムレット
321	1979	12		76	專欄	朱自清(中國現代作家傳略之十)	民國名人辭典稿;郭書遠 譯	
321	1979	12		82	訪問	馬來文壇元老克里斯馬斯談 五十年代作家協會/思想革命/馬來文學	白水 譯	克里斯馬斯=Keris Mas/クリス・マス
321	1979	12		92	專欄	馬來文學講座之十一 四五十年代作家陣線2	陳鴻洲 譯	
321	1979	12		102	論述	藝術操守與文化理想	溫任平	
321	1979	12		116	專欄	風箋		
321	1979	12		117	專欄	風聲	辛棄文 輯	
321	1979	12		118		風訊	編輯室	
321	1979	12		121	圖片(水墨畫)	睡貓圖	鄭月波	
322	1980	1		0	圖片(油畫)		丘易禾	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
322	1980	1		4	散文	沉寂的輝煌	何謹	
322	1980	1		6	專題(七九年諾貝爾文學獎得主艾利蒂斯)	愛琴海詩人奧地賽·艾利蒂斯	賴英 譯	奧地賽·艾利蒂斯 =Odysseas Elytes/オデュッセアス・エリティス
322	1980	1		7	專題(七九年諾貝爾文學獎得主艾利蒂斯)	艾利蒂斯像	陳瑞獻	
322	1980	1		11	專題(七九年諾貝爾文學獎得主艾利蒂斯)	艾利蒂斯詩譯 瘋石榴樹/巖石上的瑪玲娜/紀念/愛琴的憂鬱/渴飲哥林多的陽光	眉嬾 譯	
322	1980	1		21	專題(七九年諾貝爾文學獎得主艾利蒂斯)	愛琴海詩人(人間集)	梅淑貞	
322	1980	1		24	專欄(冷水集)	如何做個詩人	沙禽	
322	1980	1		26	專欄(輕描集)	四元一打/癱瘓/呂蒙/老麥/葛芫是	邁克	
322	1980	1		29	專欄(閒思錄)	五遊尼加拉	黃潤岳	
322	1980	1		34	小說	稻草人	Hushang Golshiri 著; 東年 譯	Hushang Golshiri/フーシャング・ゴルシーリー
322	1980	1		43	小說	豬的黎明	洪泉	
322	1980	1		50	小說	生之音	罕	
322	1980	1		80	散文	心蛹	雙魚	
322	1980	1		83	散文	三更夜	艾宜	
322	1980	1		86	詩	我歌我詩	左手人	
322	1980	1		90	詩	山水	莫邪	
322	1980	1		92	詩	公式	艾文	
322	1980	1		94	詩	水牛本紀	羅青	
322	1980	1		96	論述	中國講史小說的主題與內容	馬幼垣 著; 賴瑞和 譯	
322	1980	1		118		風訊	編輯室	
323	1980	2		0	圖片(油畫)		丘易禾	
323	1980	2		4	詩	君德·葛拉斯的詩	Günter Grass 著; 無羽 譯	君德·葛拉斯 =Günter Grass/ギュンター・グラス
323	1980	2		6	詩	啞琴	莫邪	
323	1980	2		8	詩	M的夜行	張瑞星	
323	1980	2		10	詩	寫詩的我	陳政欣	
323	1980	2		11	論述	論張樹林的散文風貌	溫任平	
323	1980	2		20	小說	失落了珍珠	小黑	
323	1980	2		32	小說	蘇仙與歸來的詩人	Zakaria Ali 著; 白河 譯	Zakaria Ali/ザカリア・アリ
323	1980	2		39	散文	札卡里亞·阿里日記	Zakaria Ali 著; 白河 譯	札卡里亞·阿里 =Zakaria Ali/ザカリア・アリ
323	1980	2		50	散文	董農政手記	董農政	
323	1980	2		54	散文	散文二段	張樹林	
323	1980	2		56	專欄(人間集)	寡恩的讀者	梅淑貞	
323	1980	2		58	專欄(冷水集)	「文人」的「老闆」和「工會」	沙禽	
323	1980	2		60	專欄(閒思錄)	我的上司	黃潤岳	
323	1980	2		66	專欄(文史叢談)	柳宗元的永州雜記(一)	鄭百年	
323	1980	2		73	專欄	馬來文學講座之十二 五十年代作家行列	陳鴻洲 譯	
323	1980	2		85	小說	小說二篇	林燕何	
323	1980	2		91	小說	生之音(第二章)	罕	
323	1980	2		118		風訊	編輯室	
324	1980	3		0	圖片(攝影)		Tom McCarthy	Tom McCarthy/トム・マッカーシー
324	1980	3		4	論述/短評	孤寂的迷宮	也斯	
324	1980	3		16	論述/短評	詩人奧大維奧·帕斯簡介	維麗 譯	奧大維奧·帕斯 =Octavio Paz/オクタビオ・パス
324	1980	3		19	論述/短評	中國傳統小說的五種形式	馬幼恒/劉紹銘	
324	1980	3		24	論述/短評	評『中國傳統短篇小說選集』	Kenneth J. DeWoskin 著; 賴山舫 譯	
324	1980	3		28	論述/短評	『中國傳統短篇小說選集』短評	Bonnie R. Crown 著; 張景與 譯	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
324	1980	3	30		詩	A. 沙默・賽特詩2首	葉榆 譯	A. 沙默・賽特=A. Samad Said/A・サマド・サイド
324	1980	3	34		散文	天空	陸永漢	
324	1980	3	36		小説	長流	洪泉	
324	1980	3	43		小説	畫家的故事	劉文敏	
324	1980	3	47		小説	剩下的一日(流落組曲之一)	陳政欣	
324	1980	3	54		專欄(人間集)	創作者的狂喜	梅淑貞	
324	1980	3	56		專欄(冷水集)	攪苗助長	沙禽	
324	1980	3	59		專欄(文史叢談)	柳宗元的永州雜記(二)	鄭百年	
324	1980	3	67		專欄(閒思錄)	攝影雜談	黃潤岳	
324	1980	3	72		專欄	馬來文學講座之十三 近代馬來文學作品	陳鴻洲 譯	
324	1980	3	80		詩	井	艾文	
324	1980	3	81		詩	瓶花的錯誤	謝清	
324	1980	3	82		論述/短評	析管管的『鬼臉』	藍啓元	
324	1980	3	84		小説	嫁妝	雙魚	
324	1980	3	88		小説	富貴榮華	落葉	
324	1980	3	92		小説	生之音(第三章)	罕	
324	1980	3	118			風訊	編輯室	
325	1980	4	0		圖片(水彩)		賴耀發	
325	1980	4	4		專訪	拉笛夫變了	S. Jaafar Husin 著; 白水 譯	S. Jaafar Husin / S・ジャアファル・フシン; 拉笛夫=Abdul Latiff Mohidin/アブドゥル・ラティフ・モヒディン
325	1980	4	12		詩譯作	拉笛夫詩譯三首 小村咖啡店寄來的短簡/山的傳說/我們的老人	白水 譯	拉笛夫=Abdul Latiff Mohidin/アブドゥル・ラティフ・モヒディン
325	1980	4	16		詩譯作	朱麗娜・哈姍詩譯 火車窗外的生活/碼頭的黃昏/浪花在我腳下 在我心中	白河 譯	朱麗娜・哈姍=Zurinah Hassan/ズリナ・ハッサン
325	1980	4	23		論述/隨筆	李白與哥德	梁宗岱	哥德=Johann Wolfgang von Goethe/ヨーハン・ヴォルフガング・フォン・ゲーテ
325	1980	4	29		論述/隨筆	論詩	梁宗岱	
325	1980	4	42		論述/隨筆	訪梁宗岱學長	曾翠巧	
325	1980	4	44		專欄(人間集)	梁宗岱的「詩論」	梅淑貞	
325	1980	4	46		專欄(閒思錄)	張牛肉與宋牛皮	黃潤岳	
325	1980	4	52		專欄(文史叢談)	論柳宗元的『永州遊記』(三)	鄭百年	
325	1980	4	58		散文	李姿	雙魚	
325	1980	4	60		詩創作	茨廠街的歲晚	梅淑貞	茨廠街=Petaling Street/プタリン通り(クアラルンプール)
325	1980	4	62		詩創作	世事	宇禾	
325	1980	4	64		詩創作	La Chanson des vieux amants	梁爾煦	La Chanson des vieux amants/懐かしき恋人たちの歌
325	1980	4	66		論述/隨筆	『八方』之一:白與陳	柳承音	
325	1980	4	69		小説	蝸牛の日記	Günter Grass 著; 吳煦斌 譯	Günter Grass/ギュンター・グラス; 蝸牛の日記=Aus dem Tagebuch einer Schnecke/蝸牛の日記から
325	1980	4	76		小説	與浪一起的生活	Octavio Paz 著; 吳煦斌 譯	Octavio Paz/オクタビオ・パス; 與浪一起的生活=Mi vida con la ola/波と暮らして
325	1980	4	81		小説	生之音(第三章/續完)	罕	
325	1980	4	98		小説	輕舟	李葉	
325	1980	4	102		小説	愛情與蜜糖	季亞	
325	1980	4	106		小説	洪泉短篇三篇 鏡子/速寫簿/餘	洪泉	
325	1980	4	117			風訊	編輯室	
326	1980	5	0		圖片(油畫)	凌晨二時	Tan Hon Yin	
326	1980	5	4		專題(札卡里亞・阿里)	詩與經驗	Zakaria Ali 著; 白河 譯	札卡里亞・阿里=Zakaria Ali/ザカリア・アリ
326	1980	5	8		專題(札卡里亞・阿里)	Flores de Carmen	Zakaria Ali 著; 白河 譯	Flores de Carmen/カルメンの花
326	1980	5	10		專題(札卡里亞・阿里)	河	Zakaria Ali 著; 白河 譯	河=Sungai/河

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
326	1980	5	11		專題 (札卡里亞・阿里)	南下	Zakaria Ali 著; 白水 譯	南下=Arah ke Selatan/南へ
326	1980	5	18		評析	黑暗的心 短評小黑的 『失落了珍珠』	李書芹	
326	1980	5	20		評析	評『中國抒情傳統的轉變』	劉若愚 著; 賴山舫 譯	
326	1980	5	25		詩	『江雪』變奏	黃峯衍	
326	1980	5	26		詩	夸父二首	董農政	
326	1980	5	28		詩	我只要妳鬢邊的那一朵 梅花	飄貝零	
326	1980	5	34		詩	人際	宇禾	
326	1980	5	35		詩	一個人	梅淑貞	
326	1980	5	36		詩	釵頭鳳	莫邪	
326	1980	5	37		詩	Spike Milligan的詩	無羽 譯	Spike Milligan/スパイク・ミリガン
326	1980	5	40		小說	一個透明的晚上	葉誰	
326	1980	5	61		散文	鑰匙	陸永漢	
326	1980	5	64		專欄(輕描集)	栗子/名女人/水與煙/加 里斯杜加	邁克	
326	1980	5	68		專欄(人間集)	喇叭手和喇叭	梅淑貞	
326	1980	5	70		專欄(文史叢談)	論柳宗元的『永州遊記』 之四	鄭百年	
326	1980	5	78		專欄	馬來文學講座之十四 馬來近代文學作品(二)	陳鴻洲 譯	
326	1980	5	87		小說	遷移	何謹	
326	1980	5	94		小說	春之聲音	藍藍	
326	1980	5	120			風訊	編輯室	
327	1980	6	0		圖片(油畫)	雲與虹	丘易禾	
327	1980	6	4		筆談會	馬華小說的探討		
327	1980	6	16		散文	讓潮聲在營外喧嘩	葉瓦	
327	1980	6	18		散文	思君十二時辰	陳蝶	
327	1980	6	21		專欄(閒思錄)	父親那一代	黃潤岳	
327	1980	6	28		專訪	電影對話錄 訪問印度 名導演沙哲・雷	冬弘 譯	沙哲・雷=Satyajit Ray/サタジット・ レイ
327	1980	6	50		詩	吾妻不談政治	左手人	
327	1980	6	52		詩	哀歌	黃子	
327	1980	6	54		詩	l'oiseau	梁爾煦	l'oiseau/鳥
327	1980	6	56		詩	謝永就詩二首 一隻侏 儒/雌狐	謝永就	
327	1980	6	58		詩	無名戰士之詩	孟仲季 譯	
327	1980	6	61		小說	短促的周五	Isaac B. Singer 著;白水 譯	Isaac Bashevis Singer/アイザック・ バシェヴィス・シンガー;短促的周五 =Short Friday/短い金曜日
327	1980	6	70		小說	峇峇嫂	落葉	峇峇=baba/ババ
327	1980	6	74		小說	天空有鳥多好	屏尼	
327	1980	6	76		小說	只有天際的星星	李淮	
327	1980	6	79		小說	歐陽香	洪泉	
327	1980	6	116			風聲	辛棄文 輯	
327	1980	6	117			風箋		
327	1980	6	118			風訊	編輯室	
328	1980	7	0		圖片(封面)	Bernd Alois Zimmermann, Presence		
328	1980	7	4		小輯(沙特)	沙特(1946)	H. C. Bresson 攝	沙特=Jean Paul Sartre/ジャン＝ ポール・サルトル;Henri Cartier- Bresson/アンリ・カルティエ＝ブレッ ソン
328	1980	7	5		小輯(沙特)	蓋棺論定話沙特	李樂果	
328	1980	7	9		小輯(沙特)	「沙特否定了真理！」 荒謬劇鼻祖尤金・伊恩尼 斯哥訪談記	貝庚 譯	尤金・伊恩尼斯哥=Eugène Ionesco/ウージェーヌ・イヨネスコ
328	1980	7	12		詩	我是一隻小小的金絲雀	謝清	
328	1980	7	14		詩	詩巫	沈本愛	詩巫=Sibu/シブ(サラワク州)
328	1980	7	16		詩	一九四九年	艾文	
328	1980	7	18		小說	自助洗衣店	許友彬	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
328	1980	7		21	小説	我不死去	陳政欣	
328	1980	7		25	散文	小黑散文二篇 看電影/沙爹	小黑	沙爹=satay/サテー
328	1980	7		28	散文	瑣碎的心緒	陸永漢	
328	1980	7		32	專欄(閒思錄)	趙叔叔	黃潤岳	
328	1980	7		38	專欄(人間集)	白先勇	梅淑貞	
328	1980	7		41	專題(戲劇)	馬來女戲劇工作者 西蒂・法霞訪問記	Dinsman 訪問; 貝庚 譯	Dinsman/ディンスマン; 西蒂・法霞=Siti Fauziah Abdul Rahman/シ ティ・ファウジア・アブドゥル・ラー マン
328	1980	7		48	專題(戲劇)	「莫大姐」與台北女戲劇 學生漢娜・莫一席談	Michael Revzin 訪問; 張景與 譯	Michael Revzin; 漢娜・莫=Hannah More
328	1980	7		50	專題(戲劇)	抗議	Dinsman 著; 白水 譯	Dinsman/ディンスマン; 抗議 =Protes/抗議
328	1980	7		69	專題(戲劇)	這就是山	費無極	
328	1980	7		76	專題(戲劇)	神話向晚	李葉	
328	1980	7		79	專題(戲劇)	缺漏	Eugene Ionesco 著; 樂冰 譯	Eugene Ionesco/ウー ジェーヌ・イ ヨネスコ; 缺漏=The Gap
328	1980	7		86	專題(戲劇)	乾風(第一齣)	Johan Jaafar 著; 陳鴻洲 譯	Johan Jaafar/ジョ ハン・ジャア ファ ル; 乾風=Angin Kering/乾いた風
328	1980	7		100	專題(戲劇)	早期傳奇劇中的悲劇與 鬧劇 琵琶記與荆釵記 的比較	Cyril Birch 著; 賴瑞和 譯	Cyril Birch/シリ ル・バーチ
328	1980	7		132		風訊	編輯室	
329	1980	8		0	圖片(攝影)		柏嘉枏	
329	1980	8		4	小説	狂人之日	張貴興	
329	1980	8		15	小説	水流花落	魏斯	
329	1980	8		20	小説	沙穴	洪泉	
329	1980	8		34	詩	Last Spring	梅淑貞	
329	1980	8		36	詩	我必須	林燕何	
329	1980	8		37	散文	公羽介的散文	公羽介	
329	1980	8		40	散文	山窮水盡	陳蝶	
329	1980	8		42	專欄(人間集)	第一個五十年	梅淑貞	
329	1980	8		44	專欄(閒思錄)	技能科老師	黃潤岳	
329	1980	8		49	散文	拈來	莫邪	
329	1980	8		50	詩	航向南中國海	冷燕秋	
329	1980	8		52	詩	創痛	艾文	
329	1980	8		54	詩	人們	宇禾	
329	1980	8		55	專題(戲劇)	電視劇 幼吾幼以及人 之幼	樂冰	
329	1980	8		69	專題(戲劇)	曹禺・『王昭君』	張瑞星	
329	1980	8		72	專題(戲劇)	舞台上大師	張媚兒 譯	
329	1980	8		79	專題(戲劇)	你在這裏幹甚麼?	Tom Stoppard 著; 眉孃 譯	Tom Stoppard/ト ム・ストッパ ード
329	1980	8		82	專題(戲劇)	創作家巴特力・懷特	Satendra Nandan 著; 可樂 譯	Satendra Nandan/サ テン ドラ・ ナン ダン; 巴特力・懷特=Patrick White/パトリック・ホ ワ イト
329	1980	8		90	專題(戲劇)	伊恩尼斯哥的戲劇世界	秋鴻 譯	伊恩尼斯哥=Eugene Ionesco/ウ ジェ ー ヌ・イ ヨ ネ ス コ
329	1980	8		94	專題(戲劇)	印度舞台的傳統與現代	Shiv K. Kumar 著; 樂冰 譯	Shiv K. Kumar/シ ヴ・ K・ ク マ ール
329	1980	8		98	專題(戲劇)	馬來現代劇的發展	陳鴻洲	
329	1980	8		100	專題(戲劇)	乾風(第二齣)	Johan Jaafar 著; 陳鴻洲 譯	Johan Jaafar/ジョ ハン・ジャ ア フ ア ル; 乾風=Angin Kering/乾いた風
329	1980	8		117		風聲	辛棄文 輯	
329	1980	8		118		風訊	編輯室	
330	1980	9		0	圖片(攝影)		Chris Türmer	
330	1980	9		4	小説	彭悲之夜	尼昔	
330	1980	9		15	小説	墮落者	洪泉	
330	1980	9		30	小説	夜宴	何謹	
330	1980	9		36	書評	評『唐代文學論著集目』	賴瑞和	
330	1980	9		39	書評	妙善傳說的兩種新資料	賴瑞和	
330	1980	9		48	專欄(閒思錄)	我的外文老師	黃潤岳	
330	1980	9		54	專欄(人間集)	給寶寶的玫瑰	梅淑貞	
330	1980	9		56	散文	我的小屋	劉文敏	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
330	1980	9		58	散文	調景記	阿彦	
330	1980	9		60	散文	月明千里	陳蝶	
330	1980	9		62	詩	無產階級	梅淑貞	
330	1980	9		64	詩	發光的荷花	羅青	
330	1980	9		66	詩	睡蓮	黃牽衍	
330	1980	9		68	戲劇	乾風(第三齣)	Johan Jaafar 著; 陳鴻洲 譯	Johan Jaafar/ジョハン・ジャアファ ル;乾風=Angin Kering/乾いた風
330	1980	9		79	戲劇	質樸天真的意象塑造者 論葛拉斯的戲劇藝術	Martin Esslin 著; 李辛提 譯	Martin Esslin/マーティン・エスリン; 葛拉斯=Günter Grass/ギュンター・ グラス
330	1980	9		86	戲劇	水災(第一幕)	Günter Grass 著; 李孚齋 譯	Günter Grass/ギュンター・グラス; 水災=Hochwasser/洪水
330	1980	9		117		風聲	辛棄文 輯	
330	1980	9		118		風訊	編輯室	
331	1980	11		0	圖片(織畫)	月夜(織畫 1964年)	Marc Saint Saens	
331	1980	11		4	小說	北上羅莎娜	王每夫	
331	1980	11		14	小說	雄辯的魂	張貴興	
331	1980	11		30	小說	距離點	洪泉	
331	1980	11		41	小說	天堂之島	許友彬	
331	1980	11		49	小說	飛鴻踏雪泥	張瑞星	
331	1980	11		57	小說	杜賓的生命	Bernard Malamud 著;張媚兒 譯	Bernard Malamud/バーナード・ マラムッド;杜賓的生命=Dubin's Lives/ドゥービン氏の冬
331	1980	11		68	專欄(人間集)	傳記作者的生命	梅淑貞	
331	1980	11		71	專欄(閒思錄)	美之和她的書	黃潤岳	
331	1980	11		83	散文	天上人間	公羽介	
331	1980	11		88	評論	憤怒的王 評張貴興的 「怒梅」	眉孃	
331	1980	11		90	詩	妳, Pianissimo, Pianissimo, Pianissimo	W. F. Yoke 著; 無羽 譯	W. Frederick Yohe(YokeはYoheの 誤り);妳, Pianissimo, Pianissimo, Pianissimo=You/Pianissimo, Pianissimo, Pianissimo
331	1980	11		93	詩	寫不寫詩	宇禾	
331	1980	11		94	詩	鏡中人	梅淑貞	
331	1980	11		96	詩	底沙茹	冷燕秋	
331	1980	11		98	詩	秋風落葉詩	張瑞星	
331	1980	11		100	詩	江河	羅青	
331	1980	11		102	詩	一株等待	黃英俊	
331	1980	11		104	戲劇	水災(第二幕)	Günter Grass 著; 李孚齋 譯	Günter Grass/ギュンター・グラス; 水災=Hochwasser/洪水
331	1980	11		118		風訊	編輯室	
332	1980	11		0	圖片(攝影)	陳瑞獻像	Said Moyani	
332	1980	11		4	序畫展	生活藝術化与思想革 命觀	釋曇昕	
332	1980	11		6	序畫展	奇特・精密・嚴謹	姚拓	
332	1980	11		9	序畫展	書展口頭禪?	白垚	
332	1980	11		10	序畫展	十年不見瑞獻	李有成	
332	1980	11		12	瑞獻印談	瑞獻之印或内心刻石	陳瑞獻 印;戴文治 詩; 艾驪 譯	戴文治=Michel Deverge
332	1980	11		31	瑞獻印談	煤匠之佛道	Roland Drivon 著; 丘柳漫 譯	
332	1980	11		45	瑞獻印談	一個凡人的佛道	趙慕媛	
332	1980	11		58	瑞獻印談	讀瑞獻居士刻石的賞音	潘慧安	
332	1980	11		60	瑞獻印談	擺着石子回家	潘正鑄	
332	1980	11		73	瑞獻作品談	陳瑞獻的排筆功夫	完顏籍	
332	1980	11		76	瑞獻作品談	小千世界大塊文章	孟仲季	
332	1980	11		93	瑞獻作品談	枯木逢春 陳瑞獻的枯 筆人像畫	陳聲柱	
332	1980	11		102	瑞獻作品談	最大的自由	張瑞星	
332	1980	11		104	瑞獻這個人	一個平凡人 瑞獻,不 平凡的成就	王遜	
332	1980	11		107	瑞獻這個人	與鐘聲角力的行者	黃繼豪	
332	1980	11		110	瑞獻這個人	畫人陳瑞獻其人	張景雲	
332	1980	11		116	瑞獻這個人	瑞獻	梅淑貞	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
332	1980	11		118	瑞獻這個人	他心中有顆五彩鑽石	譚幼今	
332	1980	11		122	瑞獻這個人	陳瑞獻，一個永恆的行者	陳光裕	
332	1980	11		128	瑞獻作品談	瑞獻的詩與畫	顏祿	
332	1980	11		130	瑞獻作品談	Tan and the Black Panther with Blue Eyes	Michel Deverge	
332	1980	11		133	瑞獻這個人	Swie Hian the Man	Genevieve Mack	Genevieve Mack
332	1980	11		141	瑞獻作品談	PROTEUS or Art of the Night	Roland Drivon	
332	1980	11		148	瑞獻作品談	Chinese Style Painting of Tan Swie Hian	Maud Girard-Geslan	
332	1980	11		153		Notes on Tan Swie Hian		陳瑞獻 = Tan Swie Hian
332	1980	11		155		陳瑞獻簡歷		
332	1980	11		156		風訊	編輯室	
333	1980	12		4		二十五年話家常 為蕉風出版二十五年而寫	姚拓	
333	1980	12		7	專欄(閒思錄)	廿五年的回顧	黃潤岳	
333	1980	12		13		華嚴覺受 晚春旅日記	陳瑞獻	
333	1980	12		30		大排檔	小黑	
333	1980	12		32		蘇荷	公羽介	
333	1980	12		34	專欄(人間集)	公寓	梅淑貞	
333	1980	12		36	專欄(輕描集)	阿弟/酸/原可以/雲片糕	邁克	
333	1980	12		38		淺談神話與文學	李有成	
333	1980	12		46		羅倫斯與戲劇	Raymond Williams 著; 紫一思 譯	Raymond Williams/レイモンド・ウィリアムズ
333	1980	12		50		黑夜	許友彬	
333	1980	12		55		北回歸綫	張瑞星	
333	1980	12		62		足印	黃繼豪	
333	1980	12		64		瘦人記	葉誰	
333	1980	12		67		引魂	陳政欣	
333	1980	12		76		輸盤	川草	
333	1980	12		89		鹿港長巷	梅淑貞	
333	1980	12		90		詩二首 貓/所謂江湖	艾文	
333	1980	12		92		詩二首 遠渡/怨女	黃澤榮	
333	1980	12		94		奧德修斯 一九八一	宇禾	奧德修斯=Odysseus/オデュッセウス
333	1980	12		95		印之處女地 讀陳瑞獻印	郝毅民	
333	1980	12		118		風訊	編輯室	
334	1981	1		0	圖片(攝影)		水禾田	
334	1981	1		4		米活斯像	陳瑞獻畫	米活斯=Czeslaw Milosz/チェスワフ・ミウオシュ
334	1981	1		5		流放詩人	J. Atlas 著; 眉孃 譯	James Atlas/ジェイムズ・アトラス
334	1981	1		8		時代孤兒詩人	J. Brodsky 著; 張媚兒 譯	Joseph Brodsky/ヨシフ・ブロツキー
334	1981	1		10		米活斯速寫	方沙	米活斯=Czeslaw Milosz/チェスワフ・ミウオシュ
334	1981	1		15		米活斯詩譯 邂逅	梅淑貞 譯	米活斯=Czeslaw Milosz/チェスワフ・ミウオシュ
334	1981	1		16		米活斯詩譯 禮物/衰微/這麼少/閱讀/不是這樣/窗	孟仲季 譯	米活斯=Czeslaw Milosz/チェスワフ・ミウオシュ
334	1981	1		22		米活斯詩譯 一個貧窮的基督徒望着猶太人區/世界末日的歌	淮遠 譯	米活斯=Czeslaw Milosz/チェスワフ・ミウオシュ
334	1981	1		26		聽君一席話	黃美之	
334	1981	1		31	專欄(輕描集)		邁克	
334	1981	1		34	專欄(人間集)	晚唐詩	梅淑貞	
334	1981	1		36	專欄(閒思錄)	六遊尼加拉	黃潤岳	
334	1981	1		43		素描	陸永漢	
334	1981	1		46		守乙的情懷	劉放	
334	1981	1		50		雨	樂冰	
334	1981	1		52		馬來文學講座之十五 印尼近代文學作品(一)	陳鴻洲 譯	印尼=Indonesia/インドネシア
334	1981	1		62		桃花源	梅淑貞	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
334	1981	1		64		石在	張瑞星	
334	1981	1		66		或許我們都還沒有回來	黃澤榮	
334	1981	1		68		更真實的音樂	宇禾	
334	1981	1		69		雙重的人	陳欣政	
334	1981	1		80		流螢	冰點	
334	1981	1		84		朱雪蕊	辛葉	
334	1981	1		90		公園	洪泉	
334	1981	1		100		榴槤巷口的黃昏	白船	
334	1981	1		111		油	陳柏明	
334	1981	1		116		風聲	辛棄文 輯	
334	1981	1		118		風訊	編輯室	
335	1981	2		4		波赫士	張媚兒 譯	波赫士=Jorge Luis Borges/ホルヘ・ルイス・ボルヘス
335	1981	2		10		環墟	Jorge Luis Borges 著; 張系國 譯	Jorge Luis Borges/ホルヘ・ルイス・ボルヘス;環墟=Las ruinas circulares/円環の廢墟
335	1981	2		14		波赫士的『環墟』	張系國	Jorge Luis Borges/ホルヘ・ルイス・ボルヘス;環墟=Las ruinas circulares/円環の廢墟
335	1981	2		18		波赫士詩譯 自盡/我是/ 我的書/虎之金/無盡的玫瑰/流放	樂冰 譯	Jorge Luis Borges/ホルヘ・ルイス・ボルヘス
335	1981	2		24		波赫士詩譯 短歌行	婁易 譯	Jorge Luis Borges/ホルヘ・ルイス・ボルヘス
335	1981	2		26	專欄(人間集)	舊情人	梅淑貞	
335	1981	2		28	專欄(閒思錄)	金星法師	黃潤岳	
335	1981	2		32		馬來文學講座之十六 印 尼近代文學作品(二)	陳鴻洲 譯	印尼=Indonesia/インドネシア
335	1981	2		40		回鄉	陳政欣	
335	1981	2		46		誘惑	洪泉	
335	1981	2		67		初一與初二	Candy J.	
335	1981	2		79		冰點的散文	冰點	
335	1981	2		85		愛情	殷建波	
335	1981	2		86		M的告別	梅淑貞	
335	1981	2		88		這麼一種說法	陳強華	
335	1981	2		90		她對我嫣然一笑	飄貝零	
335	1981	2		102		中國的戲台與宮廷	W. L. Idema 著;賴瑞和 譯	Wilt L. Idema/ヴィルト・イデマ
335	1981	2		118		風訊	編輯室	
336	1981	3		4	專題(阿瑟・米勒)	推銷員與犯罪者 探討阿 瑟・米勒的戲劇世界	Michael J. Bandler 著; 張媚兒 譯	阿瑟・米勒=Arthur Miller/アー サー・ミラー
336	1981	3		18	專題(阿瑟・米勒)	米勒談話錄	白水 摘譯	
336	1981	3		31	專題(阿瑟・米勒)	悲劇的本質	米勒 著; 冬弘 譯	
336	1981	3		34	專題(阿瑟・米勒)	阿瑟・米勒主要著作	貝庚 譯	
336	1981	3		37	小說	暮	林月絲	
336	1981	3		45	小說	海鷗	李範宣	李範宣=Lee Beom Seon/イ・ボム ソン;海鷗=Seagull/かもめ
336	1981	3		56	小說	路	落葉	
336	1981	3		61	小說	貓・金翅雀及星星	比蘭利羅 著; 陳欣 譯	比蘭利羅=Luigi Pirandello/ルイ ジ・ピランデルロ;貓・金翅雀及星星 =The Cat, a Goldfinch, and the Stars/猫と鶉と星
336	1981	3		66	小說	大弟華生	冰點	
336	1981	3		76	評析	從陶潛的詩文看人際關係	郝毅民	
336	1981	3		84	詩	神山畫	荒野狼	神山=Mt. Kinabalu/キナバル山(サ バ州)
336	1981	3		90	詩	伊底帕斯夢魘	梅淑貞	
336	1981	3		92	詩	殘雪	賴敬文	
336	1981	3		94	詩	魚生粥	白船	
336	1981	3		95	詩	包青天傳奇	艾文	
336	1981	3		98	詩	露營手札	陳遠帆	
336	1981	3		100	詩	溺水的人	戴畏夫	
336	1981	3		101	散文	你是我的溫暖	季情	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
336	1981	3		104	散文	陳蝶的散文 I Love You To Death	陳蝶	
336	1981	3		106	散文	工作	樂冰	
336	1981	3		108	專欄(閒思錄)	我的家	黃潤岳	
336	1981	3		115	專欄(輕描集)	我手寫/如是篇	邁克	
336	1981	3		118	專欄(人間集)	十年一握	梅淑貞	
336	1981	3		120		風訊	編輯室	
337	1981	4		0	圖片(攝影)	東京明治寺的神道僧人	Werner Bischof	Werner Bischof/ワーナー・ビショフ;東京明治寺的神道僧人=Shinto priests in the court of the Meiji Temple, Tokyo
337	1981	4		5	專輯(湯婷婷)	美國文壇新秀華裔女作家湯婷婷	湯晏	
337	1981	4		13	專輯(湯婷婷)	湯婷婷談創作經驗	Timothy Pfaff 著;白水譯	
337	1981	4		23	專輯(湯婷婷)	小女人 湯婷婷訪問記	梅淑貞	
337	1981	4		26	專輯(湯婷婷)	金山上 淺評湯婷婷的『唐人』	Paul Gray 著;李範譯	
337	1981	4		28	專欄(人間集)	冷香	梅淑貞	
337	1981	4		31	專欄(閒思錄)	賢三叔	黃潤岳	
337	1981	4		36	論述	知我故來意,取琴爲我彈 居紐約,讀陶詩札記	郝毅民	
337	1981	4		45	論述	詩與散文	余光中	
337	1981	4		60	訪談	大馬華人文化協會主辦 第三屆「文學理論獎」得獎人謝川成	江城子 訪	
337	1981	4		70	散文	城中書	張樹林	
337	1981	4		73	詩	生日卡	林若隱	
337	1981	4		75	散文	倦望	若遠	
337	1981	4		76	散文	蝴蝶	小珏	
337	1981	4		78	詩	詩三首	黃澤榮	
337	1981	4		81	詩	北上	紫一思	
337	1981	4		82	詩	燭	大理石	
337	1981	4		84	詩	一種山蝶死亡	陳強華	
337	1981	4		86	詩	寒山無樹 無樹寒山	劉文敏	
337	1981	4		88	詩	波蘭當代詩人羅哲懷斯的詩	蔡桐譯	羅哲懷斯=Tadeusz Rozewicz/タデウシュ・ルジェヴィッチ
337	1981	4		96	小說	鴨年底事	林野	
337	1981	4		107	小說	太陽草	白船	
337	1981	4		115		風聲	編輯室	
337	1981	4		116		風箋		
337	1981	4		117		風訊	編輯室	
338	1981	5		0	圖片	夢荷	秦龍作	
338	1981	5		4	小說	枕中記	梅淑貞	
338	1981	5		13	詩	土族世傢 剪紙之聲/年畫 年話/版畫的話	沈穿心	
338	1981	5		20	專欄(輕描集)	播弄/燈/第三碗麵/牆	邁克	
338	1981	5		24		雷似痴詩二首 綻/相掌	雷似痴	
338	1981	5		26	詩	實巴荷來去	沈本愛	實巴荷=Spaoh/スパオ(サラワク州)
338	1981	5		27	專欄(閒思錄)	我所認識的吳太山先生	黃潤岳	
338	1981	5		36	小說	無名女人	湯婷婷 著/ 蔡桐譯	湯婷婷=Maxine Hong Kingston/マキシーン・ホン・キングストン
338	1981	5		48	散文	花飾	鄭雅化	
338	1981	5		50	詩	憤怒	陳遠帆	
338	1981	5		51	廣播劇	榮譽的背面	樂冰	
338	1981	5		59	詩	印尼詩人柔密歐・鄭作品 山道/詩力達峯上的詩情/ 嘉威聖山口詩四首	柔密歐・鄭	印尼=Indonesia/インドネシア;詩力達=Selecta/セレクトタ(インドネシア);嘉威=Kawi/カウィ(インドネシア)
338	1981	5		62	專欄(人間集)	白水仙與紅玫瑰	梅淑貞	
338	1981	5		66	詩	歸還	紫一思	
338	1981	5		67	論述	淺談唐宋代傳奇	師言	
338	1981	5		79	詩	事件	水緹	
338	1981	5		80	散文	瞥見	黃澤榮	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
338	1981	5		82	散文	英雄半在紅塵	陳蝶	
338	1981	5		85	論述	以宋子衡、菊凡爲例 略論馬華現代短篇小說的題材與表現	謝川成	
338	1981	5		97	小說	令人失望的冬天	冰點	
338	1981	5		105	論述	不同的說法 翻譯偶談	思果	
338	1981	5		114	詩	再出發二題 有一種情緒/我要爲他們寫詩	溫任平	
338	1981	5		117		風箋		
338	1981	5		118		風訊	編輯室	
339	1981	6		0	圖片(畫作)		趙少昂	
339	1981	6		4	小說	白虎記	湯婷婷 著; 蔡桐 譯	
339	1981	6		28	專欄(人間集)	那人卻在燈火闌珊處	梅淑貞	
339	1981	6		32	散文	夢境	落葉	
339	1981	6		34	散文	星月白鳥	張瑞星	
339	1981	6		35	詩	初嫁	張樹林	
339	1981	6		38	詩	La Maîtresse	張媚兒	La Maîtresse= 愛人
339	1981	6		40	小說	戲票	冰點	
339	1981	6		46	專欄(間思錄)	C. K. 毛	黃潤岳	
339	1981	6		50	詩	山林之夢	冬竹	
339	1981	6		53	小說	父喪	梅淑貞	
339	1981	6		63	詩	鳥與森林	沈穿心	
339	1981	6		75	論述	如何欣賞現代詩	謝川成	
339	1981	6		87	專欄(百年專欄)	飛臨長城腳下	鄭百年	
339	1981	6		93	散文	大江東去	張樹林	
339	1981	6		94	小說	金黃之路	白船	
339	1981	6		109	詩	橋與落日	陳強華	
339	1981	6		112	詩	沙之城市	陳強華	
339	1981	6		115		風聲	編輯室	
339	1981	6		118		風訊	編輯室	
340	1981	7		0	圖片(封面)	紅樓夢圖(贈梅)	劉旦宅	
340	1981	7		4	小說	枕中續記	梅淑貞	
340	1981	7		12	詩	三月·祭山	水緹	
340	1981	7		13	詩	肉粽	陳遠帆	
340	1981	7		14	論述	澈底自由中的道德辯論 淺論索爾貝婁的『擺盪的人』	李有成	索爾貝婁=Saul Bellow/ソール・ベロー; 擺盪的人=Dangling Man/宙ぶらりんの男
340	1981	7		23	詩	行程以外	白船	
340	1981	7		24	小說	牽依	落葉	
340	1981	7		31	專欄(人間集)	黑與白	梅淑貞	
340	1981	7		35	詩	我是枯乾底綠意	謝川成	
340	1981	7		36	詩	雪融	溫任平	
340	1981	7		38	小說	一夕·一夕	許友彬	
340	1981	7		43	論述	現代屈原的悲劇 論溫任平詩中航行意象與流放意識	謝川成	
340	1981	7		56	專欄(輕描集)		邁克	
340	1981	7		60	詩	嬰孩的眼	黃英俊	
340	1981	7		62	詩	Ma Fantaisie	張媚兒	Ma Fantaisie/私の空想
340	1981	7		63	專欄(百年專欄)	香港的山巒與海峽	鄭百年	
340	1981	7		70	詩	賴敬文詩作二首 美中的動亂/飛想	賴敬文	
340	1981	7		72	論述	明傳奇的一些關注和技巧	Cyril Birch 著; 賴瑞和 譯	Cyril Birch/シリル・バーチ
340	1981	7		101		讀『明傳奇的一些關注和技巧』	張敬	
340	1981	7		103	散文	霧散了	藍藍	
340	1981	7		107	散文	焚	鈞景	
340	1981	7		108	詩	懺悔	何樂良	
340	1981	7		110	散文	傾聽着詩的脈搏	陸永漢	
340	1981	7		114		風箋		
340	1981	7		115		風聲	編輯室	
340	1981	7		119		風訊	編輯室	
341	1981	8		4	小說	五四格律詩的傳統與馬華詩人一個抽樣研究	謝川成	
341	1981	8		11	詩	沉	葉遍舟	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
341	1981	8		12	專欄(人間集)	詭異世界	梅淑貞	
341	1981	8		14	小説	論司馬遷的文學觀	李有成	
341	1981	8		23	詩	現代詞兩闕	溫任平	
341	1981	8		24	詩	覆痕	禾癡	
341	1981	8		25	小説	闖入者	張媚兒 譯	
341	1981	8		30	詩	悲歌	陳遠帆	
341	1981	8		35	專欄(雨花隨筆)		郝毅民	
341	1981	8		41	散文	折城	言不盡	
341	1981	8		43	詩	父親	黃澤榮	
341	1981	8		45	專欄(百年專欄)	尋根的學會	鄭百年	
341	1981	8		50	散文	戲棚脚	葉蕾	
341	1981	8		55	詩	詩人・天空之路	戴畏夫	
341	1981	8		59	詩	月環	林若隱	
341	1981	8		62	專輯(黑澤明)	黑澤明專輯		黑澤明=Kurosawa Akira
341	1981	8		63	專輯(黑澤明)	黑澤明談「影武者」	蔡桐 譯	影武者=Kagemusha
341	1981	8		73	專輯(黑澤明)	日本電影泰斗 黑澤明	蔡桐 譯	
341	1981	8		77	專輯(黑澤明)	傀儡武士	方榮	
341	1981	8		81	專輯(黑澤明)	黑澤明作品底風格、技巧及其色彩觀	唐納・瑞奇 著; 曹永祥 譯	唐納・瑞奇=Donald Richie/ ドナルド・リチー
341	1981	8		95	專輯(黑澤明)	黑澤明作品系列	唐納・瑞奇 著; 曹永祥 譯	唐納・瑞奇=Donald Richie/ ドナルド・リチー
341	1981	8		97	專輯(黑澤明)	黑澤明作品簡介	唐納・瑞奇 著; 曹永祥 譯	唐納・瑞奇=Donald Richie/ ドナルド・リチー
341	1981	8		106	專輯(黑澤明)	日本電影重整旗鼓進軍國際市場	白水 譯	
341	1981	8		116		風箏		
341	1981	8		118		風訊	編輯室	
342	1981	10		4	詩	望月	沈穿心	
342	1981	10		5	專欄(百年專欄)	海外親情	鄭百年	
342	1981	10		10	詩	無題	劉文敏	
342	1981	10		11	詩	報訊	李宗舜	
342	1981	10		12	散文	The Night is Young	黃澤榮	
342	1981	10		13	小説	解脫	洪泉	
342	1981	10		43	詩	河流是第一聲問語	林若隱	
342	1981	10		45	散文	惆悵還依舊	湯米	
342	1981	10		50	專輯(黃繼豪劇作)	魔鬼與影子(三幕劇)	黃繼豪	
342	1981	10		67	專輯(黃繼豪劇作)	圈子與棍子(啞劇)	黃繼豪	
342	1981	10		69	專輯(黃繼豪劇作)	鍾與稱(啞劇)	黃繼豪	
342	1981	10		70	專輯(黃繼豪劇作)	夜讀(啞劇)	黃繼豪	
342	1981	10		71	專輯(黃繼豪劇作)	兩個囚禁者(啞劇)	黃繼豪	
342	1981	10		72	專輯(黃繼豪劇作)	走索者(啞劇)	黃繼豪	
342	1981	10		75	專輯(黃繼豪劇作)	自動售糖機	黃繼豪	
342	1981	10		76	詩	艾文詩兩首 放榜/那些印度人	艾文	
342	1981	10		79	詩	街	白船	
342	1981	10		81	散文	某個失香的錦囊	參商	目次では「某個失落的香囊」
342	1981	10		82	美術	范友卓的藝術	莊金秀	
342	1981	10		84	美術	一九八一純美展		
342	1981	10		93	美術	繪事視感十章	趙少昂	
342	1981	10		94	美術	「李家耀畫室」難產	正修	
342	1981	10		95	美術	新視覺的藝術	偉	
342	1981	10		96	美術	徐悲鴻不認野雞學校	劉庄	
342	1981	10		97	美術	楊善深旅行畫稿小記	黃乃羣	
342	1981	10		105	美術	想到、寫到	黃乃群	
342	1981	10		106	論述	談現代詩詮釋	謝川成	
342	1981	10		112	詩	瀑布/寫生	周清嘯	
342	1981	10		115	詩	唱曲	柔密歐・鄭	
342	1981	10		117	專欄	香港名作家 徐速先生逝世		
342	1981	10		119		風訊	編輯室	
342	1981	10		121	圖片(套色版畫)	漁村	梅創基	
342	1981	10		i	圖片(畫作)	馬六甲河畔	范友卓	
342	1981	10		ii	圖片(畫作)	馬六甲河畔	范友卓	
343	1981	11		4		風訊	編輯室	
343	1981	11		5	專欄(閒思錄)	「我」的自剖	黃潤岳	
343	1981	11		10	詩創作	是虛空還是真空 哀思徐速先生	柔密歐・鄭	
343	1981	11		13	散文	揚帆千里	林若隱	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
343	1981	11		14	論述	現代詩舉例	謝川成	
343	1981	11		35	詩創作	手掌	李宗舜	
343	1981	11		36	論述	六朝志怪與小說的誕生	Kenneth J. DeWoskin 著; 賴瑞和 譯	
343	1981	11		65	詩創作	秋詩	劉文敏	
343	1981	11		66	詩創作	陳遠帆詩二首	陳遠帆	
343	1981	11		68	專欄(百年專欄)	中央之國(一)	鄭百年	
343	1981	11		74	論述	《野市》的啓蒙母題研究	李有成	
343	1981	11		82	論述	野市	司馬中原	
343	1981	11		98	專輯(南洋美專馬來西亞校友美展)	南洋美術之父 林學大	莊子	
343	1981	11		102	專輯(南洋美專馬來西亞校友美展)	憶林學大校長	翁翼	
343	1981	11		103	專輯(南洋美專馬來西亞校友美展)	創造南洋風	林學大 遺作	
343	1981	11		120	專輯(南洋美專馬來西亞校友美展)	畫壇巡禮		
343	1981	11		ii	圖片	林學大書法		
344	1981	12		4		風訊	編輯室	
344	1981	12		5	小說	放逐者	梅淑貞	
344	1981	12		13	詩創作	世界沒有了聲音	黃英俊	
344	1981	12		15	專輯(本屆諾貝爾獎得主卡內提)	向20世紀挑戰的巨人 卡內提訪問記	Horst Bienek 訪問; 梁景峰 譯	伊萊爾斯·卡內提=Elias Canetti/ エリマス・カネッティ; Horst Bienek/ホルスト・ビーネク
344	1981	12		22	專輯(本屆諾貝爾獎得主卡內提)	得獎的背後	金恒煒	
344	1981	12		25	專輯(本屆諾貝爾獎得主卡內提)	生之焦慮與死的抗拒 卡 內提其人及其作品	鄭樹森	
344	1981	12		27	專輯(本屆諾貝爾獎得主卡內提)	卡內提小品精華	梁景峰/鄭臻/ 大山 譯	
344	1981	12		32	專輯(本屆諾貝爾獎得主卡內提)	卡內提素描		
344	1981	12		33	專輯(本屆諾貝爾獎得主卡內提)	盲目	卡內提	
344	1981	12		35	專輯(本屆諾貝爾獎得主卡內提)	「盲目」略論	崔文瑜	
344	1981	12		36	專輯(本屆諾貝爾獎得主卡內提)	卡內提談「論語」中的孔子	大山 譯	
344	1981	12		39	專輯(本屆諾貝爾獎得主卡內提)	橋屋醫生的廣島日記	伊萊爾斯·卡內提 著; 許國衡 譯	
344	1981	12		47	專輯(本屆諾貝爾獎得主卡內提)	卡內提作品出版年表		
344	1981	12		48	詩創作	(1) 據說詩人 (2) 僧	沙河	
344	1981	12		51	散文	玻璃	白船	
344	1981	12		52	詩創作	河的感受	柔密歐·鄭	
344	1981	12		54	專欄(百年專欄)	中央之國(二)	鄭百年	
344	1981	12		59	詩創作	詩魂	程可欣	
344	1981	12		61	散文	思情	藍瑩	
344	1981	12		62	詩創作	踏雪尋梅	張媚兒	
344	1981	12		64	專欄(閒思錄)	韋編三絕	黃潤岳	
344	1981	12		72	詩創作	月亮二題	似痴	
344	1981	12		74	詩創作	荒城一更夫	黃澤榮	
344	1981	12		75	詩創作	無臍之嬰	黃繼豪	
344	1981	12		84	詩創作	雲的自傳	陳似樓	
344	1981	12		85	論述	小說的人物	李喬	
344	1981	12		91	散文	生活	凌如浪	
344	1981	12		94	詩創作	祭典	沙浪	
344	1981	12		98	美術	版畫座談會	蕉風月刊主催	
344	1981	12		106	美術	版畫的性格和特色	梅創基	
344	1981	12		120	美術	畫壇巡禮		
344	1981	12		ii	圖片	日出	謝有錫	
345	1981	12		4		風訊	編輯室	
345	1981	12		5	小說	寂寞的女人	蕭秀卿	
345	1981	12		8	詩創作	逝/往事·三月後	吳緩慕	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
345	1981	12		10	詩創作	Solidarność/預言	風客	Solidarność/連帯
345	1981	12		13	專欄(百年專欄)	千里相思	鄭百年	
345	1981	12		18	評述	談牛郎織女在苗族傳說中的形象	蘇慶華	
345	1981	12		24	詩創作	守墓人	黃繼豪	
345	1981	12		25	詩創作	那兒是我們最終會去的地方	溫任平	
345	1981	12		26	詩創作	無言	方昂	
345	1981	12		27	小說	夏之挽歌	南伊	
345	1981	12		35	散文	最後一份午餐的話	楚楓	
345	1981	12		38	散文	長城與書	J. L. Borges 著; 孟仲季 譯	J. L. Borges/ホルヘ・ルイス・ボルヘス
345	1981	12		40	詩創作	軍旅生活三篇	卡夫	
345	1981	12		42	詩創作	鄭變詩兩首 森林/歸	鄭變	
345	1981	12		44	專欄(人間集)	尋找一片樂土	梅淑貞	
345	1981	12		46	詩創作	給時間/燈塔	周清嘯	
345	1981	12		48	評述	「岳陽樓記」探析	余崇生	
345	1981	12		53	詩創作	香火袋	沈穿心	
345	1981	12		63	散文	無題	藍瑩	
345	1981	12		64	散文	燃在心裏的一堆火	凌如浪	
345	1981	12		65	散文	天地與亡 兩不知之三	沈穿心	
345	1981	12		67	詩創作	屬於十月的	林若隱	
345	1981	12		69	小說	老人與鼠	徐植蔚	
345	1981	12		90	詩創作	情之篇	似痴	
345	1981	12		94	詩創作	無題	劉文敏	
345	1981	12		98	美術	日漸茁壯的吉隆坡美術學院	周清嘯	吉隆坡=Kuala Lumpur/ クアラルンプール
345	1981	12		120	美術	畫壇巡禮		
345	1981	12		121	圖片(油畫)	乞	張敬星	
345	1981	12		122	圖片(油畫)	漁村	黃玉峰	
345	1981	12		i	圖片(封面)	拉網	謝有錫	
345	1981	12		ii	圖片(版畫)	守船老人	黎農生	
346	1982	2		4		風訊	編輯室	
346	1982	2		5		梅淑貞訪問 自娛之外, 還望娛人	白船	
346	1982	2		22	詩創作	唐人街	張媚兒	
346	1982	2		24	專欄(人間集)	火與雪	梅淑貞	
346	1982	2		26	詩創作	我們的日子	高曉風	
346	1982	2		28	詩創作	十七的唱調	高曉風	
346	1982	2		29	論述	石柱敲響的迴音 談張瑞星詩中的主題	林添星	
346	1982	2		43	散文	一泓塘水亂荷浮	陳蝶	
346	1982	2		44	小說	中毒	林燕何	
346	1982	2		50	詩創作	不名記	白船	
346	1982	2		51	詩創作	說月	林若隱	
346	1982	2		52	專欄(百年專欄)	文化協會兩年	鄭百年	
346	1982	2		57	詩創作	陳強華詩兩首	陳強華	
346	1982	2		60	小說	單身女郎	劉玉蓮	
346	1982	2		63	論述	鑽石與石墨 詩為甚麼不能翻譯?	思果	
346	1982	2		69	散文	一雙蝶的雨季	程可欣	
346	1982	2		70	詩創作	相守如山水/登塔	周清嘯	
346	1982	2		72	散文	清晨的號角	風山泛	
346	1982	2		74	小說	威尼斯的漂鳥	公羽介	
346	1982	2		80	論述	「哈姆雷特」中的獨白	謝川成	
346	1982	2		87	詩創作	封筆之說	戴畏夫	
346	1982	2		91	風向	書生	談生	
346	1982	2		94		風箋		
346	1982	2		98	專輯(馬來西亞影藝協會)	談攝影藝術 馬來西亞影藝協會訪問記	周清嘯; 陳惜耀 攝影	
346	1982	2		120	美術	畫壇巡禮		
346	1982	2		121		爭先恐後	李軒民	
346	1982	2		122		日落	廖兆雄	
346	1982	2		ii	圖片(攝影)	得力助手	孔萬良	
347	1982	3		4		風訊	編輯室	
347	1982	3		5	專欄(人間集)	快樂的蝗	梅淑貞	
347	1982	3		7		作品兩章	艾文	
347	1982	3		9		由學院精神想起	賴敬文	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
347	1982	3		14		蟬の下午	林若隱	
347	1982	3		15		邂逅	張媚兒 譯	
347	1982	3		21		詩話楊牧	迅清	
347	1982	3		26		旅人十四行	楊牧	
347	1982	3		27	蕉風人物	「文協、華人社會及我的理想」 訪鄭良樹博士	蔡桐 訪	
347	1982	3		38	專欄(百年專欄)	國寶	鄭百年	
347	1982	3		43		冬天的詩	劉文敏	
347	1982	3		44		林懷民的「雲門舞集」集束、 西方舞蹈藝術精萃於一身	白水 譯	
347	1982	3		56		傾聽祖先的脚步聲 獻給「雲 門舞集」掌門林懷民先生	沈穿心	
347	1982	3		62		夜訊	白船	
347	1982	3		63		唐人街的小說世界	劉紹銘	
347	1982	3		78		無言	季情	
347	1982	3		89		祭青詩作四篇	祭青	
347	1982	3		91		走入樹林	陸永漢	
347	1982	3		92		獨吟	周清嘯	
347	1982	3		94	風向	德行	張生	
347	1982	3		98	美術	印度寫畫記	黃乃羣	
347	1982	3		101	美術	水墨畫的創作態度與觀念	黃乃羣	
347	1982	3		109	美術	獨創民族風格的水彩畫家	世珍	
347	1982	3		120	美術	畫壇巡禮		
347	1982	3		121	圖片	印度勝利塔	黃乃群	
347	1982	3		122	圖片	印度遺跡	黃乃群	
347	1982	3		i	圖片(封面)	尼泊爾速寫	黃乃群	
347	1982	3		ii	圖片	黛爾湖之舟	黃乃群	
348	1982	4		4		風訊	編輯室	
348	1982	4		5	風向	末日的論定	應氏女	
348	1982	4		6	小說	迂路	方禮年	目次では「迂迴」
348	1982	4		12	專欄(人間集)	雙城記	梅淑貞	
348	1982	4		14	散文	飛過千里	若遠	
348	1982	4		17	詩創作	雨中行	多泰	
348	1982	4		18	評述	評王拓的寫實小說「春牛圖」	冰點	
348	1982	4		29	專欄(百年專欄)	根的文化	鄭百年	
348	1982	4		34	詩創作	爺爺的匾	林若隱	
348	1982	4		36	專欄(閒思錄)	百年老路	黃潤岳	
348	1982	4		40	散文	草地	周清嘯	
348	1982	4		44	小說	彎彎的岸壁	姚拓	
348	1982	4		53	詩創作	浪遊四段	陳強華	
348	1982	4		58	詩創作	吾支無不勝的童年	李宗舜	
348	1982	4		60	評述	略論中國古代寓言故事的發 展及其對後世文學的影響	蘇慶華	
348	1982	4		68	評述	為甚麼比較?	李有成	
348	1982	4		78	特輯(小小說)	待墾地	彭志鳳	
348	1982	4		82	特輯(小小說)	生路	彭飛	
348	1982	4		83	特輯(小小說)	接任前夕	零夏冰	
348	1982	4		84	特輯(小小說)	拍照	戴畏夫	
348	1982	4		86	特輯(小小說)	不要說再見	李志明	
348	1982	4		87	特輯(小小說)	黃昏·老人	風入松	
348	1982	4		88	特輯(小小說)	罐頭	白船	
348	1982	4		90	特輯(小小說)	軒尼詩	岸沙	
348	1982	4		92	特輯(小小說)	魚	張媚兒	目次では著者名は「梅淑貞」
348	1982	4		94	特輯(小小說)	蓮	風山泛	
348	1982	4		96	特輯(小小說)	盲月	蔡桐	
348	1982	4		98	專輯(介紹香港畫家顧媚 與丁衍鏞作品回顧)	顧媚來吉隆坡開畫展了!!	編輯部	吉隆坡=Kuala Lumpur/ク アラルンプール
348	1982	4		109	專輯(介紹香港畫家顧媚 與丁衍鏞作品回顧)	丁衍鏞的畫 怪得可愛	姚拓	
348	1982	4		120	專輯(介紹香港畫家顧媚 與丁衍鏞作品回顧)	畫展消息		
348	1982	4		121		桃源	顧媚	
348	1982	4		122		秋調	顧媚	
348	1982	4		ii	圖片	翠谷	顧媚	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
349	1982	5		4		風訊	編輯室	
349	1982	5		6	風向		柳夢梅	
349	1982	5		7	詩創作	一名越南士兵在柬埔寨	戴畏夫	越南=Viet Nam/ベトナム; 柬埔寨=Cambodiaカンボジア
349	1982	5		10	評述	現代文學的特質與精神	謝川成	
349	1982	5		17	詩創作	風中	劉文敏	
349	1982	5		18	評述	中文語法修辭論集 清通與多姿	黃維樑	
349	1982	5		28	專欄(人間集)	風入長堤	梅淑貞	
349	1982	5		30	小說	秘密的奇跡	Jorge Luis Borges 著; 溫祥英 譯	Jorge Luis Borges/ホルヘ・ルイス・ボルヘス
349	1982	5		36	詩創作	拉笛夫作品二首	拉笛夫 著; 岸沙 譯	拉笛夫=Abdul Latiff Mohidin/アブドゥル・ラティフ・モヒディン
349	1982	5		41	散文	雲山千疊	楚楓	
349	1982	5		43	小說	走死運的人	姚拓	
349	1982	5		51		風聲	編輯室	
349	1982	5		52	詩創作	分	周清嘯	
349	1982	5		54	散文	山色常青	風山泛	
349	1982	5		57	詩創作	另一種聲音	林添星	
349	1982	5		58	專欄(百年專欄)	中央之國(三)	鄭百年	
349	1982	5		64		悄	秋離	
349	1982	5		65	散文	餘漬	山下眼	
349	1982	5		67	詩創作	誕生 給小純寫	荒禽	
349	1982	5		68	專欄(閒思錄)	華洋集	黃潤岳	
349	1982	5		79	散文	棕櫚・樹下	樂冰	
349	1982	5		83	詩創作	常青的綠園地	李宗舜	
349	1982	5		84	散文	月迷津渡	似痴	
349	1982	5		85	小說	沙丘山的遊戲	A. V. Suraweera 著; 李德全 譯	A. V. Suraweera/A・V・スラウィーラ
349	1982	5		97	專輯(胡德馨版畫)			
349	1982	5		99	專輯(胡德馨版畫)	一個成功畫家的畫像	永樂多斯	
349	1982	5		112	專輯(胡德馨版畫)	胡德馨版畫中的神仙	簡伯玉	
349	1982	5		119	專輯(胡德馨版畫)	胡德馨簡歷		
349	1982	5		121	圖片(版畫)		胡德馨	
349	1982	5		122	圖片(版畫)		胡德馨	
349	1982	5		i	圖片(版畫)	枯花	胡德馨	
349	1982	5		ii	圖片(版畫)		胡德馨	
350	1982	6		2	蕉風人物	訪柏楊	蔡桐	
350	1982	6		10	蕉風人物	柏楊著作表	蔡桐	
350	1982	6		11		冬竹作品 你是我沉鬱的思緒/憔悴	冬竹	
350	1982	6		12		評沈穿心的「望月」	謝川成	
350	1982	6		13		拜六禮拜的下午	水緹	
350	1982	6		14		王文興與西方小說	李有成	
350	1982	6		22	專欄(百年專欄)	師友記	鄭百年	
350	1982	6		25		謝川成詩作二篇	謝川成	
350	1982	6		27	專輯(瑪拉末)	瑪拉末的小說	劉紹銘	伯納・瑪拉末= Bernard Malamud/バーナード・マラムッド
350	1982	6		27		王文興與西方小說	李有成	
350	1982	6		30	專輯(瑪拉末)	魔桶	瑪拉末 著; 劉紹銘 譯	魔桶=The Magic Barrel/魔法の樽
350	1982	6		39	專輯(瑪拉末)	黑是我喜愛的顏色	風山泛 譯	
350	1982	6		44	專輯(瑪拉末)	瑪拉末的道德與藝術觀	Sheldon J. Hershinove 著; 阿鈞坦 譯	
350	1982	6		48		風訊	編輯室	
350	1982	6		48		辦公室的女孩	李宗舜	
350	1982	6		49	圖片(粉畫)	葡萄美酒	李海萍	
350	1982	6		50	圖片(油畫)	峇厘女郎	李海萍	峇厘=Bali/バリ(インドネシア)
350	1982	6		52	美術版	隱居了二十年的畫家 李海萍先生		
350	1982	6		58	美術版	我思、我寫、我畫	沈郁文	
350	1982	6		59	美術版	再談 讀沈郁文的水墨畫	新尚	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
350	1982	6		66	美術版	美術編者の話	美術版編者陳耀啓	
350	1982	6		i	圖片(油畫)	爪哇舞娘	李海萍	爪哇=Jawa/ジャワ(インドネシア)
350	1982	6		ii	圖片(油畫)	雲頂	李海萍	
351	1982	7		2	蕉風人物	訪余光中	蔡桐	
351	1982	7		10		結局	程可欣	
351	1982	7		11	蕉風人物	余光中 火浴	余光中	
351	1982	7		12	蕉風人物	余光中 心靈的探索	蔡桐 輯	
351	1982	7		15	詩創作	林若隱詩作三篇	林若隱	
351	1982	7		16	蕉風人物	余光中 雙手繆思	張媚兒	
351	1982	7		17	蕉風人物	余光中 現代詩的新動向	余光中	
351	1982	7		22	詩創作	夫妻之道	風客	
351	1982	7		23	蕉風人物	余光中散文摘錄	編輯室	
351	1982	7		25	專欄(閒思錄)	小賬	黃潤岳	
351	1982	7		26	詩創作	獨想	沉水	
351	1982	7		27	小小說	小小說兩篇 雪/一把木柄小刀	岸沙	
351	1982	7		29	專欄(人間集)	夜攤	梅淑貞	
351	1982	7		30	專欄(百年專欄)	師友記(二)	鄭百年	
351	1982	7		33	專輯(瑪拉末)	論瑪拉末短篇小說中的美國	Sheldon J. Hershinove 著; 張媚兒 譯	
351	1982	7		37	詩創作	感覺一二	陳強華	
351	1982	7		38	專輯(瑪拉末)	『房客』 人類的分裂自我	Sheldon J. Hershinove 著; 鳳來儀 譯	
351	1982	7		42	專輯(瑪拉末)	伯納·瑪拉末年表	編輯室	
351	1982	7		43	專輯(瑪拉末)	追尋新生的慾望 評瑪拉末的『杜賓的生命』	Sheldon J. Hershinove 著; 白水 譯	
351	1982	7		48	詩創作	懷念友人	李宗舜	
351	1982	7		48		風訊	編輯室	
351	1982	7		49	美術版			
351	1982	7		50	美術版	我國水彩名畫家張耐冬簡介		
351	1982	7		58	美術版	真摯情感流露筆端 記張冠福君水墨畫展	黃乃羣	
351	1982	7		65	圖片(水彩)	郊野	張耐冬	
351	1982	7		66	圖片(水彩)	晚霞	張耐冬	
351	1982	7		i	圖片(封面)	靜靜的早晨	張耐冬	
351	1982	7		ii	圖片	雲頂一角	張耐冬	
352	1982	8		2	蕉風人物	與詩人談詩 艾文訪談錄	陳遠帆	
352	1982	8		6	蕉風人物	艾文 總是這樣	艾文	
352	1982	8		7	蕉風人物	艾文作品表		
352	1982	8		8		河	小溪	
352	1982	8		9		進入一個新世界	溫任平	
352	1982	8		10		一隻新雞	林若隱	
352	1982	8		11		驚喜的星光	陳似樓	
352	1982	8		13		詩與歌的婚禮	程可欣	
352	1982	8		15		『黑澤明專輯』遺話	公羽介	黑澤明=Kurosawa Akira
352	1982	8		16		江湖遠	胡天任	
352	1982	8		17		介紹阿根廷詩人 珀蒂·德米粒	黃國彬 譯	珀蒂·德米粒=Ulysses Petit de Murat/ユリシース・プティ・デ・ムラート
352	1982	8		18		看着夜人走過	白船	
352	1982	8		19	專欄(百年專欄)	扶桑·漢學	鄭百年	
352	1982	8		21		夜餐	家毅	
352	1982	8		22	中文語法修辭論集	中文語法修辭論集之二 文字 清通與風格多姿	黃維樑	
352	1982	8		29		周望樺散文兩篇	周望樺	
352	1982	8		31		訪客	Punyakante Wijenaika 著; 李德全 譯	
352	1982	8		37	專欄(人間集)	長寂之前	梅淑貞	
352	1982	8		38		斜坡上的風景	落葉	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
352	1982	8	40			影涼	荒禽	
352	1982	8	41			追尋與妥協 評張瑞星的『北回歸線』	林添星	
352	1982	8	43			延伸的背影	楚楓	
352	1982	8	44			五年流離	朝旭	
352	1982	8	45			尋訪雪中的神	岸沙 譯	
352	1982	8	47			慚, 漸去	Michael Ma	
352	1982	8	48			陳遠帆詩作 柬埔寨	陳遠帆	柬埔寨=Cambodia/カンボジア
352	1982	8	48			風訊	編輯室	
352	1982	8	49	美術版		千重浪裏為飛鷗 談畫家潘寶鴻的作品	黃訂湘	
352	1982	8	57	美術版		覺醒的一代 鍾木池的水墨畫	黃乃群	
352	1982	8	64			牧野歸牛	鍾木池	
352	1982	8	65	圖片(封底)		月明樓雁圖	鍾木池	
352	1982	8	i	圖片(封面)		藍鷺	潘寶鴻	
352	1982	8	ii	圖片		林	鍾木池	
353	1982	9	2	蕉風人物		李宗舜 人造鑽石與文學	蔡桐	
353	1982	9	8	詩		李宗舜詩作 流年/新居	李宗舜	
353	1982	9	9			植樹者	白船	
353	1982	9	10	詩		從夜走回去	林若隱	
353	1982	9	10			狂夢	楚楓	
353	1982	9	11	詩		寂寞	周清嘯	
353	1982	9	11	詩		夜幕落在麥里芝	梅淑貞	麥里芝=MacRitchie (Reservoir)/マクリッチ(貯水池)
353	1982	9	12	專欄(百年專欄)		許雲樵教授印象記	鄭百年	
353	1982	9	14	詩		故人記	荒野狼	
353	1982	9	15	散文		早慧散文二篇	早慧	
353	1982	9	16	論述		中文語法修辭論集之三 文學的四大技巧	黃維樑	
353	1982	9	20			董農政詩作 退潮的歧途/放榜/等巴士的老人	董農政	
353	1982	9	21	極短篇		白玫瑰	郭近儀	
353	1982	9	21			現代詩座談會		
353	1982	9	33	詩		詩作兩首 購買命運/獨坐	謝川成	
353	1982	9	33			阿公	風客	
353	1982	9	34	極短篇		主角	劉文敏	
353	1982	9	35	專欄(人間集)		重訪巴比倫	梅淑貞	
353	1982	9	36			月迷津渡之(二)	似痴	
353	1982	9	37	小說		墜落的星	彭飛	
353	1982	9	41	詩		赤葉詩作 誰若能在/致詩人	赤葉	
353	1982	9	42	散文		車子行駛在夜深的路上	風山泛	
353	1982	9	44	專欄(閒思錄)		人就是人、就是人、就是人	黃潤岳	
353	1982	9	46	詩		與死神共舞之後	白船	
353	1982	9	46			風箏		
353	1982	9	47	風向		糖果	胡淵	
353	1982	9	47	風向		買「馬華文學」罐頭	李衛士	
353	1982	9	48	詩		鏡子	采凡音	
353	1982	9	48	詩		81年秋·盧森堡	風客	
353	1982	9	49	美術版		現代水墨畫之我見	呂介文	
353	1982	9	56	美術版		兒童繪畫的認識	謝有錫	
353	1982	9	65	圖片		濱海村落(二)	呂介文	
353	1982	9	66	圖片		濱海村落(一)	呂介文	
353	1982	9	i	圖片(封面)		山河頌	呂介文	
353	1982	9	ii	圖片		晨頌	呂介文	
354	1982	10	2	論述		林泠的詩	楊牧	
354	1982	10	6	詩		送行	林泠	
354	1982	10	7	論述		現代的抒情	馬莊穆	
354	1982	10	9	詩		故事	林泠	
354	1982	10	10	詩		合歡山	黃英俊	
354	1982	10	11	詩		下午無歌	丘滄浪	
354	1982	10	12	詩		山	艾洲	
354	1982	10	12	詩		古梅	溫瑞安	
354	1982	10	13	詩		讓位	李木真	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
354	1982	10		14	詩	桃花源	張錦忠	
354	1982	10		15	詩	啄木鳥	風客	
354	1982	10		15	詩	苦行者	葉遍舟	
354	1982	10		15	詩	雕龍梳子	林若隱	
354	1982	10		16	譯詩	他殺的那個人	哈代 著； 陳艾 譯	哈代=Thomas Hardy/ トーマス・ハーディ
354	1982	10		17	譯詩	海戀	馬士菲爾 著； 陳艾 譯	馬士菲爾=John Masefield/ ジョン・メイスフィールド
354	1982	10		18	詩	宛如十行	向陽	
354	1982	10		18	詩	曹明懿的詩 我立黃昏/我來訪你	曹明懿	
354	1982	10		19	詩	離傷	文嘉	
354	1982	10		19	詩	念	黃文心	
354	1982	10		20	詩	劉吉源的詩 那夜我在寫詩/問題詩人	劉吉源	
354	1982	10		21	詩	戴畏夫的詩 純粹之歌/禁獵區的獵人	戴畏夫	
354	1982	10		22	詩	鬧鐘	許友彬	
354	1982	10		22	詩	吳垠的詩 割草機・鏟泥機/歲月想時	吳垠	
354	1982	10		23	詩	曇花三哭	柔密歐・鄭	
354	1982	10		23	詩	何處是家鄉	劉文敏	
354	1982	10		25	詩	頌讚	飄貝零	
354	1982	10		27	詩	如何忘記/黃昏課後	周清嘯	
354	1982	10		28	詩	潘天生的詩 另一種潮聲/從唱盤想起	潘天生	
354	1982	10		29	詩	花與瓜	風山泛	
354	1982	10		29	詩	餘溫	方昂	
354	1982	10		30	詩	獨思	廖雁平	
354	1982	10		31	詩	守望	林葉	
354	1982	10		32	詩	李宗舜的詩 聽衆/等	李宗舜	
354	1982	10		33	詩	短詩七則	陳遠帆	
354	1982	10		34	詩	莊可揚的詩三首 窗之內外/掌/晚鐘	莊可揚	
354	1982	10		35	詩	投向	莊連	
354	1982	10		36	詩	黑暗總乘着夜來侵	梅淑貞	
354	1982	10		36	詩	子夜的雨水	林江楫	
354	1982	10		37	詩	釀一缸酒	程可欣	
354	1982	10		37	詩	錯誤	楊川	
354	1982	10		38	風向	怪誰？	草人	
354	1982	10		38	風向	寫詩，是悲哀的事	老杜	
354	1982	10		39	訪談	拉笛夫訪談錄	克明 譯	
354	1982	10		42	譯詩	拉笛夫詩作四首	拉笛夫 著； 溫志康 譯	拉笛夫=Abdul Latiff Mohidin/アブドゥル・ラティフ・モヒディン
354	1982	10		44	專欄 (百年專欄)	從日本的大專教育談起	鄭百年	
354	1982	10		46	專欄(人間集)	人際與鳥幻	梅淑貞	
354	1982	10		48		爲了一塊完整的三明治 跋「白鳥的幻」	張貴興	
354	1982	10		48		風訊	編輯室	
354	1982	10		49	美術版	余斯福其人其畫	鄭君	
354	1982	10		57	美術版	余斯福師匠畫展		
354	1982	10		ii	圖片	無花果/菊蝶	余斯福	
355	1982	11		2	小說	油麻菜籽	廖輝英	
355	1982	11		12	散文	湖邊的沈思	吳鳴	
355	1982	11		16	詩	還是行水	周清嘯	
355	1982	11		17	詩	河想兩首	陳強華	
355	1982	11		18	小說	傾慕者	溫瑞安	
355	1982	11		21	散文	短文兩章	董農政	
355	1982	11		21	詩	木偶	艾文	
355	1982	11		22	論述	文學與科學	謝川成	
355	1982	11		24	詩	夏天的由來	賴仁淙	
355	1982	11		25	詩	蝴蝶案	莫雅泉	
355	1982	11		25	詩	金河廣場	曠極洲	金河廣場=Sungei Wang Plaza/スンガイワン・プラザ (クアラルンプール)

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
355	1982	11		26	散文	死谷之春	黃美之	
355	1982	11		28	專欄(人間集)	星子山	梅淑貞	
355	1982	11		29	詩	金寶・一九八二・贈	陳川興	金寶=Kampar/カンパー(ペラ州)
355	1982	11		30	小説	水痕	林琵琶	
355	1982	11		33	散文	家書	方娥真	
355	1982	11		34	專欄(閒思錄)	靈及其他	黃潤岳	
355	1982	11		37	翻譯	B・華滋華斯	鄭可達 譯	華滋華斯=William Wordsworth/ ウィリアム・ワーズワース
355	1982	11		40	散文	三更離蟲記	江淨沙	
355	1982	11		42	詩	菊花	柔密歐・鄭	
355	1982	11		43	詩	短詩四首	吳垠	
355	1982	11		44	小説	倦航	柳晚亭	
355	1982	11		46	詩	懷古人兩首	文嘉	
355	1982	11		49	美術版	個性揮發的畫家 楊可均	謝有錫	
355	1982	11		58	美術版	畫壇的新生一代 九人聯展	謝有錫	
355	1982	11		65	圖片(水彩)	丁家奴漁船/馬六甲河畔	楊六南	丁家奴=Terengganu/トレンガヌ (州);馬六甲=Malacca/マラッカ (州)
355	1982	11		66	圖片(水彩)	大鐘樓/古蘭丹古屋	楊六南	古蘭丹=Kelantan/クランタン(州)
355	1982	11		i	圖片(油畫)	草原之夜	楊可均	
355	1982	11		ii	圖片(油畫)	夜月追憶	楊可均	
356	1982	12		2	小説	烟頭	江淨沙	
356	1982	12		6	專欄(閒思錄)	靈及其他	黃潤岳	
356	1982	12		9	散文	心語	胡阿圖	
356	1982	12		10	散文	山中	吳緩慕	
356	1982	12		11	詩	朝向一個結論	林江楫	
356	1982	12		12	小説	失去的草綠色	冰點	
356	1982	12		16	散文	月鏡	似痴	
356	1982	12		17	專欄(人間集)	石頭街夜雨在灑	梅淑貞	
356	1982	12		18	散文	恨雨	楚楓	
356	1982	12		19	小説	子欲養	荒野狼	
356	1982	12		23	散文	懷想一場雪	周清嘯	
356	1982	12		25	散文	之後	陳遠帆	
356	1982	12		26	詩	幻滅	林野	
356	1982	12		27	散文	葉河的散文	葉河	
356	1982	12		28	散文	詩的冤魂	莫雅泉	
356	1982	12		28	詩	更進一杯酒	秋子	
356	1982	12		29	專輯(一九八二年 諾貝爾文學獎)	馬奎斯之展	編輯室	馬奎斯=Gabriel García Márquez/ガブリエル・ガルシア＝ マルケス
356	1982	12		30	專輯(一九八二年 諾貝爾文學獎)	南美的熱帶叢林 一九八二 年諾貝爾文學得獎人馬奎斯 訪問記	張伯權/ 王杏慶	
356	1982	12		34	專輯(一九八二年 諾貝爾文學獎)	和世界一流作家爭短長 從 馬奎斯獲獎談拉丁美洲文學	劉知行	
356	1982	12		36	專輯(一九八二年 諾貝爾文學獎)	歷史・時間與愛 略論馬奎斯 「百年的孤寂」	蔡源煌	百年的孤寂=Cien años de soledad/百年的孤独
356	1982	12		38	專輯(一九八二年 諾貝爾文學獎)	我不再孤獨 略論馬奎斯「百 年的孤寂」	宋碧雲	百年的孤寂=Cien años de soledad/百年的孤独
356	1982	12		39	專輯(一九八二年 諾貝爾文學獎)	馬奎斯及其文學生涯	鄭臻	
356	1982	12		39	專輯(一九八二年 諾貝爾文學獎)	我的文學觀	馬奎斯	
356	1982	12		40	專輯(一九八二年 諾貝爾文學獎)	麻鷓之夜	馬奎斯 作; 張伯權 譯	麻鷓之夜=La noche de los alcaravanes/インチドリ之夜
356	1982	12		43	專輯(一九八二年 諾貝爾文學獎)	老樣子的一天	馬奎斯 作; 鄭樹森 譯	老樣子的一天=Un dia de estos/ 最近のある日
356	1982	12		44	專輯(一九八二年 諾貝爾文學獎)	蒙蒂爾的遺孀	馬奎斯 作; 薛興國 譯	蒙蒂爾的遺孀=La viuda de/ モン ティエルの未亡人
356	1982	12		47		風訊	編輯室	
356	1982	12		49	美術版	鐘正山 盡力糾正偏差	文禾	
356	1982	12		65	圖片	寫生	馬來西亞藝 術學院學生	
356	1982	12		66	圖片	春蠶自縛	馬來西亞藝 術學院學生	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
356	1982	12		i	圖片(封面)	電燈	馬來西亞藝術學院學生	
356	1982	12		ii	圖片	褲子	馬來西亞藝術學院學生	
357	1982	12		2	蕉風人物	以前, 藝術第一 現在, 生命第一 溫瑞安訪問記	后順	
357	1982	12		8	蕉風人物	再見	溫瑞安	
357	1982	12		10	蕉風人物	溫瑞安的著作		
357	1982	12		11	散文	水仙操	方娥真	
357	1982	12		16		合掌	莫雅泉	
357	1982	12		17	小說	滿帆風	江淨沙	
357	1982	12		19	散文	殘缺的龍頭	何謹	
357	1982	12		20	詩	燒香	周清嘯	
357	1982	12		20	詩	風雨同舟	李宗舜	
357	1982	12		21	散文	伊和她	陳姿	
357	1982	12		22	翻譯小說	問題	安・愛德 著; 白船 譯	安・愛德=Anne Elder/アン・エルダー
357	1982	12		25	散文	你我的遺憾	游文嘉	
357	1982	12		28	論述	初論小詩創作	林若隱	
357	1982	12		32	散文	葉河散文二章 傷逝的聲音/低沉的高音	葉河	
357	1982	12		33	專欄(人間集)	忍見朋輩作新鬼	梅淑貞	
357	1982	12		34	聯合報文學獎小說作品	決定	彭選賢	
357	1982	12		37	聯合報文學獎小說作品	第一封信	林央敏	
357	1982	12		40	聯合報文學獎小說作品	媽媽	袁瓊瓊	
357	1982	12		44	聯合報文學獎小說作品	寒雨	羅振昌	
357	1982	12		47		風訊	編輯室	
357	1982	12		49	美術版	砂勝越美術協會簡介		砂勝越=Sarawak/サラワク(州)
357	1982	12		65	圖片(水彩)	詩巫風景	蔡洪鐘	詩巫=Sibu/シブ(サラワク州)
357	1982	12		66	圖片(水彩)	文丹漁村	王毓雁	文丹=Buntal/ブントアル(サラワク州)
357	1982	12		i	圖片(水彩)	湖光山色	藍祥安	
357	1982	12		ii	圖片(水彩)	文丹漁村	蘭祥安	文丹=Buntal/ブントアル(サラワク州)
358	1983	2		2		給所有愛護蕉風的朋友 一張小卡片, 代表我們衷誠的祝		
358	1983	2		3	散文	賀年片	雨花	
358	1983	2		4	蕉風人物	以司馬遷的史筆寫中原人民的苦樂 司馬中原訪問記	李宗舜	
358	1983	2		8	散文	生物祭	司馬中原	
358	1983	2		11	散文	星星小語	樂冰	
358	1983	2		12	翻譯	大丈夫	Azdi 著; 稚魯 譯	Azdi=Abdul Aziz bin Dawi/ アブドゥル・アジズ・ダウィ
358	1983	2		18	散文	印象 吉隆坡	吳韋材	吉隆坡=Kuala Lumpur/クアラルンプール
358	1983	2		19	詩	浮羅交怡印象記	厚侗	浮羅交怡=Pulau Langkawi/ ランカウイ島(クダ州)
358	1983	2		20	敘事詩	浮游地獄篇	張錯	
358	1983	2		26	散文	老爸與車子	菊凡	
358	1983	2		27	詩	推窗	陳強華	
358	1983	2		28	小說	自沉	潛默	
358	1983	2		31	專欄(人間集)	要不要	梅淑貞	
358	1983	2		32	散文	石頭有話	郝毅民	
358	1983	2		33		咖啡座	潘天生	
358	1983	2		34	論述	諾貝爾文學獎後遺風波	劉知行	
358	1983	2		37	散文	葉河的散文 尾音/咫尺天涯	葉河	
358	1983	2		38	小說	龍亭曲	江淨沙	
358	1983	2		47		飛不出去的鳥	程可欣	
358	1983	2		49	美術版	我的老友 莊金秀	鍾正山	
358	1983	2		50	美術版	傳播美育種子的園丁 莊金秀	黃乃群	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
358	1983	2		65	圖片(彩墨)	雙魚/漁村	莊金秀	
358	1983	2		66	圖片(彩墨)	高山流水/出浴	莊金秀	
358	1983	2		i	圖片(彩墨)	年年有魚	莊金秀	
358	1983	2		ii	圖片(彩墨)	桃源村	莊金秀	
358	1983	2		ii	圖片(彩墨)	古蘭丹漁村		古蘭丹=Kelantan/クランタン(州)
359	1983	4		2	蕉風人物	星馬華文文學縱橫談 黃孟文博士訪問記	李宗舜	
359	1983	4		7	詩	戀	方昂	
359	1983	4		7	詩	城之絕唱	楊川	
359	1983	4		8	論述	郝達夫與一位奧地利朋友	金承藝	
359	1983	4		14	翻譯小說	獵山豬	荷西瓦康西羅斯 著; 溫威 譯	荷西瓦康西羅斯=José Vasconcelos/ホセ・バスコンセロス
359	1983	4		17	散文	留得殘荷聽雨聲	辛棄武	
359	1983	4		18	雜文	吳韋才的作品	吳韋才	
359	1983	4		20	翻譯小說	間諜故事	羅柏・席利 著; 陳欣 譯	羅柏・席利=Robert Shiller/ロバート・シラー
359	1983	4		26	散文	上山去	黃學海	
359	1983	4		28	詩	心情	周清嘯	
359	1983	4		29	散文	直叫人生死相隨	曠極洲	
359	1983	4		31	中篇小說	森珍	漠北羊	
359	1983	4		48		風訊	編輯室	
359	1983	4		49	美術版(83年巴生美展)	83年巴生美展	巴生藝術協會	巴生=Klang/クラン(スランゴール州)
359	1983	4		66	圖片(化合膠彩)	壽	鍾金鈞	
359	1983	4		66	圖片(版畫)	無題	潘國佑	
359	1983	4		i	圖片(水彩)	古唇	龍田詩	
359	1983	4		ii	圖片(水彩)	觀音廟	陳幹逸	
359	1983	4		ii	圖片(水彩)	喜瑪拉亞山下	譚紹賢	
360	1983	5		2	蕉風人物	以愛心灌溉文學花朵 菊凡訪問記	李宗舜	
360	1983	5		7	訪問/論述	詩的舞台	程可欣	
360	1983	5		11	訪問/論述	散文的欣賞與創作	楊牧	
360	1983	5		16	散文	忙裏偷閒	樂冰	
360	1983	5		18	散文	吳韋材的作品 給菲西安奴/紅塵/浮生	吳韋材	
360	1983	5		19	散文	阿Boy	楚楓	
360	1983	5		20	散文	更上層樓	陳姿	
360	1983	5		21	詩	未來的風暴	陳湮	
360	1983	5		22	詩	詩兩首 賦別/歲暮	黃英俊	
360	1983	5		23	詩	詩五首	楊川	
360	1983	5		25	詩	冬至	潛默	
360	1983	5		26	詩	陳強華的詩 最後寫的詩/禱詞	陳強華	
360	1983	5		27	詩	元宵	冬竹	目次では「鳳凰木」
360	1983	5		27	詩	平安夜	李宗舜	
360	1983	5		28	翻譯小說	介殼	黃尚萬 著; 溫其康 譯	
360	1983	5		32	詩	鳳凰木	徐一翔	目次では「元宵」
360	1983	5		33	小說	忍冬花	冰點	
360	1983	5		40	散文	氣候	蔡聯源	
360	1983	5		41	翻譯小說	最後的憤怒	柳晚亭	
360	1983	5		48		風訊	編輯室	
360	1983	5		49	美術版(甄祝良的藝術世界)	“釘”出來的藝術 銅雕藝術	謝有錫	
360	1983	5		49	美術版(甄祝良的藝術世界)	甄祝良的藝術世界	甄祝良	
360	1983	5		i	圖片(蠟染畫)	讓我們來餵你吧	甄祝良	
360	1983	5		ii	圖片(蠟染畫)	村民/漁村/中秋/少女與羣鳥	甄祝良	
361	1983	6		2	長篇連載小說	紅塵(一)	鍾瑜	
361	1983	6		13	專欄(雨花隨筆)	向白紙訴說	郝毅民	
361	1983	6		15		小說所引起的聲音與憤怒	Stephen Singular 著; 洪玫瑰 譯	Stephen Singular/ステファン・シングラー
361	1983	6		21	論述	論道德小說	John Gardner 著; 張媚兒 譯	John Gardner/ジョン・ガードナー
361	1983	6		26	小說	猴戲	張橫眉	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
361	1983	6		36	詩	致吾愛鍾	梅淑貞	
361	1983	6		36	詩	我們有好多話要說	林添星	
361	1983	6		37	散文	鳴鳥聲中雲出岫	柔密歐・鄭	
361	1983	6		37	詩	窗	蔡聯源	
361	1983	6		39	專欄(人間集)	讀『松枝集』	梅淑貞	
361	1983	6		40	詩	鄉居一日	潘天生	
361	1983	6		41		風箋		
361	1983	6		42		序友彬的書	張愛倫	
361	1983	6		43		寫在最後	瘦子	
361	1983	6		44		風聲	編輯室	
361	1983	6		46	風向			
361	1983	6		47	散文	寄箋	風山泛	
361	1983	6		48		風訊	編輯室	
361	1983	6		49	美術版(鄭浩千的藝術世界)	衣瓜索大瀑布的訪客鄭浩千	黃乃羣	
361	1983	6		50	美術版(鄭浩千的藝術世界)	我所認識的鄭浩千	張野波	
361	1983	6		52	美術版(鄭浩千的藝術世界)	江山爲助筆縱橫 記畫家鄭浩千	薛慧山	
361	1983	6		64	圖片(墨畫)	鄭浩千畫選		
361	1983	6		i	圖片(墨畫)	佛國紀遊	鄭浩千	
361	1983	6		ii	圖片(墨畫)	鄭浩千畫選	鄭浩千	
362	1983	7		i	圖片(彩墨畫)		黃崇禧	
362	1983	7		2	專輯(嘉化)	AGI的黃昏	小黑	嘉化=Abdul Ghafar Ibrahim/アブドゥル・ガファール・イブラヒム
362	1983	7		5	專輯(嘉化)	嘉化的詩中譯三首	許友彬 譯	
362	1983	7		6	專輯(嘉化)	說起嘉化	許友彬	
362	1983	7		7	專輯(嘉化)	詩要berber與yangyang	小黑 譯	
362	1983	7		10	專輯(嘉化)	勇敢的Abdul Ghafar Ibrahim	小黑	
362	1983	7		11	專輯(嘉化)	嘉化的詩原作三首	嘉化	
362	1983	7		15		失落的山徑	丁雲	
362	1983	7		18	專欄(雨花隨筆)	李白『月下神思』境界的分析	郝毅民	
362	1983	7		19		風箋		
362	1983	7		20	風向			
362	1983	7		21	詩	naciste para vivir en una isla	張錦忠	
362	1983	7		22	翻譯小說	贖罪	白水 譯	
362	1983	7		28	詩	杜宇聲中英詩對照兩首	杜宇聲	
362	1983	7		30	專欄(人間集)	讀『浮生六記』	梅淑貞	
362	1983	7		32	長篇連載小說	紅塵(二)	鍾瑜	
362	1983	7		47		風聲	編輯室	
362	1983	7		48		風訊	編輯室	
363	1983	8		i	圖片		龍田詩	
363	1983	8		2	論述	索爾貝婁早期小說中的神話研究	李有成	索爾貝婁=Saul Bellow/ソール・ベロー
363	1983	8		11	專欄(百年專欄)	人到老時情自多	鄭百年	
363	1983	8		12	詩	紅溪	柔密歐・鄭	
363	1983	8		13	散文	綴補	楚楓	
363	1983	8		14	風向			
363	1983	8		15	專欄(雨花隨筆)	珠圓玉潤	郝毅民	
363	1983	8		17	詩	死後的語言	黃英俊	
363	1983	8		18	專欄(閒思錄)	答梅淑貞書	黃潤岳	
363	1983	8		19	詩	廟的預言	蔡聯源	
363	1983	8		20	散文	點滴	黃學海	
363	1983	8		21		風箋		
363	1983	8		22	散文	水聲逝處	鍾玉醉	
363	1983	8		23	詩	臉色吟	郝毅民 譯	
363	1983	8		25	小說	山哭了	菊凡	
363	1983	8		27	詩	燈溫暖了夜	冬竹	
363	1983	8		28	專欄(人間集)	讀『海上花列傳』	梅淑貞	
363	1983	8		32	長篇連載小說	紅塵(三)	鍾瑜	
363	1983	8		47		風聲	編輯室	
363	1983	8		48		風訊	編輯室	
364	1983	9		2	小說	回鄉	小黑	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
364	1983	9		6	詩	老	艾文	
364	1983	9		7	風向			
364	1983	9		8	專欄(雨花隨筆)	寂寥風味	郝毅民	
364	1983	9		9	詩	珠石小商人	夏玉枚	
364	1983	9		10	小説	微笑	向晚	
364	1983	9		16	詩	莫邪	方昂	
364	1983	9		17	散文	夜旅	郝毅民	
364	1983	9		20		風箋		
364	1983	9		22	小説	角色	許友彬	
364	1983	9		23	詩	這兒沒有雪	林若隱	
364	1983	9		24	散文	故燒高燭照紅妝	柔密歐・鄭	
364	1983	9		26	散文	星期六下午	蔡聯源	
364	1983	9		27		風聲	編輯室	
364	1983	9		28	專欄(人間集)	讀『正紅旗下』	梅淑貞	
364	1983	9		32	長篇連載小説	紅塵(四)	鍾瑜	
364	1983	9		48		風訊	編輯室	
364	1983	9		49	美術版 (張大千張善子)	張大千的二哥張善子	北辰	
364	1983	9		50	美術版 (張大千張善子)	張大千的藝術生涯	中記	
364	1983	9		66	圖片(封底)	鍾馗	張大千	
364	1983	9		ii	圖片	峯頂猛虎獨立圖	張善子	
365	1983	10		2	小説	老人之死	許友彬	
365	1983	10		7	專欄(閒思錄)	韋庵老師	黃潤岳	
365	1983	10		8	散文	城	岸沙	
365	1983	10		9	論述	人人皆可為作家	姚拓	
365	1983	10		15	散文	消逝的痕	葉蕾	
365	1983	10		17	風向			
365	1983	10		18	專欄(雨花隨筆)	紅樓鏡影	郝毅民	
365	1983	10		19	詩	我之向日葵	鍾琿璣	
365	1983	10		20		風聲	編輯室	
365	1983	10		22	詩	電風扇	謝川成	
365	1983	10		22	詩	激情	黃英俊	
365	1983	10		23		風箋		
365	1983	10		24	小説	驚變日	源中映	
365	1983	10		28	專欄(人間集)	兩本蕭紅選集	梅淑貞	
365	1983	10		32	長篇連載小説	紅塵(五)	鍾瑜	
365	1983	10		48		風訊	編輯室	
365	1983	10		49	美術版(藝譚雙票友 鄭良樹博士, 李石華)	學術與繪畫治一爐的文人畫 讀鄭良樹兄山水畫後有感	姚拓	
365	1983	10		52	美術版(藝譚雙票友 鄭良樹博士, 李石華)	藝譚雙票友	鄭良樹	
365	1983	10		54	美術版(藝譚雙票友 鄭良樹博士, 李石華)	鄭良樹博士簡歷		
365	1983	10		ii	圖片	桃花艷麗如春日	李石華	
366	1983	11		2	小説	夢娜方的芳華	源中映	
366	1983	11		6	專欄(百年專欄)	血緣凝聚文化	鄭百年	
366	1983	11		8	風向			
366	1983	11		9	散文	凌晨思路	凌如浪	
366	1983	11		11	散文	冷雨中那暖暖眼神	黃子	
366	1983	11		12		風箋		
366	1983	11		13	專欄(雨花隨筆)	美國廿世紀中期詩人	郝毅民	
366	1983	11		15	譯詩	『海豚集』選詩	Robert Lowell 著; 郝毅民 譯	Robert Lowell/ロバート・ロウエル; 海豚集=The Dolphin/イルカ
366	1983	11		16	小説	水花	公羽介	
366	1983	11		19	專欄(閒思錄)	人的尺度	黃潤岳	
366	1983	11		20	詩	老去的人	禿橡	
366	1983	11		21	小説	何明/慢跑	小黑	
366	1983	11		22	詩	月圓風寒	冬竹	
366	1983	11		23	小小説	絕響	楚楓	
366	1983	11		24	散文	憂鬱的馬	蔡聯源	
366	1983	11		25	小説	金珠的故事	狂風沙	
366	1983	11		27		風聲	編輯室	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
366	1983	11		28	專欄(人間集)	大書、中書、小書	梅淑貞	
366	1983	11		32	長篇連載小説	紅塵(六)	鍾瑜	
366	1983	11		48		風訊	編輯室	
366	1983	11		49	美術版(南洋美專校友美展)	南洋美專校友第五屆美展	謝有錫	
366	1983	11		50	美術版(南洋美專校友美展)	南洋美專校友美展		
366	1983	11		66	圖片(彩墨)	水鄉	陳天送	
366	1983	11		i	圖片(水彩)	鴿	龔明金	
366	1983	11		ii	圖片(油畫)	靜物	陳麗珠	
367	1983	12		2	專輯(安東尼·白吉斯)	白吉斯畫像	陳瑞獻	安東尼·白吉斯=Anthony Burgess/アントニー・パー ジェス
367	1983	12		3	專輯(安東尼·白吉斯)	安東尼·白吉斯這名作家	白水仙 譯	
367	1983	12		6	專輯(安東尼·白吉斯)	白吉斯其人其書	白水 譯	
367	1983	12		12	專輯(安東尼·白吉斯)	談白吉斯的『世界新聞觀 止』與其他	完顏藉	世界新聞觀止=The End of the World News/世界終末 のニュース
367	1983	12		14	專輯(安東尼·白吉斯)	白吉斯訪問葛林	Anthony Burgess 著; 戴瑞嬌 譯	
367	1983	12		18	專輯(安東尼·白吉斯)	恩德比先生的內心	Anthony Burgess 著; 洪玫瑰 譯	恩德比先生的內心=Inside Mr. Enderby/エンダビー氏 の内側
367	1983	12		25	專欄(人間集)	作家的視景 兼談白吉斯	梅淑貞	
367	1983	12		26		風箋		
367	1983	12		27		風聲	編輯室	
367	1983	12		28	散文	從那個沙洞到這個沙洞	姚拓	
367	1983	12		29	詩	雁字一隻無	荒野狼	
367	1983	12		30	風向	青山不老, 綠水不斷	章俞美	
367	1983	12		31	風向	出書? 出書!	言友慧	
367	1983	12		32	長篇連載小説	紅塵(七)	鍾瑜	
367	1983	12		48		風訊	編輯室	
367	1983	12		49	美術版	歐遊歸來的畫家黃苗洋	■鐘	■=[石へんに國]
367	1983	12		55	美術版	新加坡畫家 唐近豪作品選		新加坡=Singapore/シン ガポール;唐近豪=Thang Kiang How
367	1983	12		59	美術版	樸實的鄉土畫家黃美	莊禱融	
367	1983	12		66	圖片(油畫)	船舶	黃美	
367	1983	12		i	圖片(封面)	早晨	黃苗洋	
367	1983	12		ii	圖片	廣場	黃苗洋	
368	1984	1		2	散文	歸鄉路	潘雨桐	
368	1984	1		6	詩	妥協	周清嘯	
368	1984	1		7	短篇小説	幽蘭	楊白	
368	1984	1		9	專欄(雨花隨筆)	杜詩心態窺測	郝毅民	
368	1984	1		11	詩	夜雨來訪	謝川成	
368	1984	1		12	讀書隨筆	張愛玲『惘然記』與序	公羽介	
368	1984	1		13	散文	回鄉之夜	鍾玉醉	
368	1984	1		14	專欄(百年專欄)	移民·愚民	鄭百年	
368	1984	1		16		風箋		
368	1984	1		17	散文	月亮·月亮	凌如浪	
368	1984	1		19	詩	子夜吟草	小川	
368	1984	1		20	論述	欣賞的起點 淺談現代詩 的直覺表現	林若隱	
368	1984	1		22		風聲	編輯室	
368	1984	1		23	散文	風雨客途人未到	陳婉容	
368	1984	1		24	專欄(閒思錄)	瘋子與神經病	黃潤岳	
368	1984	1		27	散文	鴉翻楓葉夕陽動	柔密歐·鄭	
368	1984	1		29	風向	只出好書	夏玉枚	
368	1984	1		29	風向	永遠的熱度	章俞美	
368	1984	1		30	專欄(人間集)	再談作家的視景	梅淑貞	
368	1984	1		31	長篇連載小説	紅塵(八)	鍾瑜	
368	1984	1		48		風訊	編輯室	
368	1984	1		49	美術版	新加坡現代畫會作品選		新加坡=Singapore/シンガ ポール
368	1984	1		ii	圖片	藍、白、灰	黃明宗	黃明宗=Wee Beng Chong

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
369	1984	2		2	中篇小説	解説	洪泉	
369	1984	2		10	詩	南北行	梅淑貞	
369	1984	2		11	專欄(百年專欄)	文人の書房	鄭百年	
369	1984	2		13	讀書隨筆	追尋到自由了嗎?	張錦忠	
369	1984	2		14	風向	一個讀者的話	阿以	
369	1984	2		14	風向	專欄熱?	阿迂	
369	1984	2		15	風向	質素的問題	言友慧	
369	1984	2		16	小小説	小小説兩則	蔡聯源	
369	1984	2		17	專欄(雨花隨筆)	杜詩心態窺測	郝毅民	
369	1984	2		19	詩	二胡	程可欣	
369	1984	2		20	短篇小説	月無痕	向晚	
369	1984	2		22	詩	一幅水墨畫	駱耀庭	
369	1984	2		23	散文	西風殘照漢家陵闕	黃子	
369	1984	2		24	專欄(閒思錄)	吾愛吾車	黃潤岳	
369	1984	2		25	詩	名字	方昂	
369	1984	2		26		風箏		
369	1984	2		27	譯詩	拉笛夫詩作二首	拉笛夫 著; 岸沙 譯	拉笛夫=Abdul Latiff Mohidin/ アブドゥル・ラティフ・モヒディン
369	1984	2		28		風聲	編輯室	
369	1984	2		29	專欄(人間集)	大小書兩本	梅淑貞	
369	1984	2		32	長篇連載小説	紅塵(九)	鍾瑜	
369	1984	2		48		風訊	編輯室	
369	1984	2		49	美術版(馬來西亞攝影名家張子良)	苦學成功的攝影名家張子良	陳明發	
369	1984	2		65	圖片(攝影)	丁加奴海濱風光	張子良	丁加奴=Terengganu/トレンガヌ(州)
369	1984	2		66	圖片(攝影)	一葉扁舟	張子良	
369	1984	2		i	圖片(攝影)	漁村即景	張子良	
369	1984	2		ii	圖片(攝影)	天真的孩子	張子良	
370	1984	3		2	短篇小説	潮濕的手	張貴興	
370	1984	3		6	詩	天冷	楊白	
370	1984	3		7	專欄(雨花隨筆)	杜詩心態窺測	郝毅民	
370	1984	3		9	詩	緣	周清嘯	
370	1984	3		10	中篇小説	解説(中)	洪泉	
370	1984	3		18	專欄(百年專欄)	悼念一位韓國學者 李徽教先生	鄭百年	
370	1984	3		20	風向	冤枉冤哉	唐仕恬	
370	1984	3		20	風向	大吃人間煙火	董立卓	
370	1984	3		21	風向	只有創作、沒有批評	阿以	
370	1984	3		22	專欄(閒思錄)	答早慧書	黃潤岳	
370	1984	3		24	詩	爬山	艾文	
370	1984	3		25	詩	燈/葉與年輪	駱耀庭	
370	1984	3		25	小小説	落第生	楚楓	
370	1984	3		26		風箏		
370	1984	3		27	短篇小説	夫妻倆	落葉	
370	1984	3		29	詩	夢中森林	張樹林	
370	1984	3		30		風聲	編輯室	
370	1984	3		31	專欄(人間集)	讀何書做何事	梅淑貞	
370	1984	3		32	長篇連載小説	紅塵(十)	鍾瑜	
370	1984	3		48		風訊	編輯室	
370	1984	3		49	美術版(郭大維的藝術)	郭大維的藝術	魏子雲	
370	1984	3		51	美術版(郭大維的藝術)	看郭大維畫蝦	姚拓	
370	1984	3		64	圖片(封底畫)	郭大維作品	郭大維	
370	1984	3		i	圖片(封面)	荷花	郭大維	
370	1984	3		ii	圖片	九如 棕櫚	郭大維	
371	1984	4		2	論述	月出驚山鳥 論現代詩中的物我關係	謝川成	
371	1984	4		8	專欄(雨花隨筆)	杜詩心態窺測	郝毅民	
371	1984	4		10	詩	時間	柔密歐・鄭	
371	1984	4		11	中篇小説	解説	洪泉	
371	1984	4		18	詩	冬天到處催趕我	若遠	
371	1984	4		19	專欄(閒思錄)	誰主浮沉	黃潤岳	
371	1984	4		20	詩	雨和街巷	楊白	
371	1984	4		21	短劇	水上的漿聲	蔡聯源	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
371	1984	4		23	風向	可憐「寫作人」	章俞美	
371	1984	4		23	風向	如何「做」個詩人	鄭暢元	
371	1984	4		24	散文	相思小屋	黃子	
371	1984	4		25	散文	星期天	廖雁平	
371	1984	4		26	散文	隨想之一/隨想之二	風客	
371	1984	4		27	散文	那月台北秋天	向晚	
371	1984	4		27	譯詩	記憶是你表心的敵人	拉笛夫 著;岸沙 譯	拉笛夫=Abdul Latiff Mohidin/アブドゥル・ラティフ・モヒディン
371	1984	4		28		風箋		
371	1984	4		29	散文	入山時的靈感	余中生	
371	1984	4		29	詩	冬・曉詩半首	張錦忠	
371	1984	4		30		風聲	編輯室	
371	1984	4		31	專欄(人間集)	名過其實乎?	梅淑貞	
371	1984	4		32	長篇連載小說	紅塵(十一)	鍾瑜	
371	1984	4		48		風訊	編輯室	
371	1984	4		49	美術版(程十髮的藝術生涯)	程十髮的藝術生涯	劉奇俊	
371	1984	4		66	圖片(封底畫)	終南聽簫飲酒圖	程十髮	
371	1984	4		i	圖片(封面)	索句	程十髮	
371	1984	4		ii	圖片	採菊仙人/瑤山小品/長春圖/少女與雙鹿	程十髮	
372	1984	5		2	專輯(威廉·勾鼎)	威廉·勾鼎畫像	陳瑞獻	威廉·勾鼎=William Golding/ウイリアム・ゴールドディング
372	1984	5		3	專輯(威廉·勾鼎)	威廉·勾鼎及其小說	婉孌	
372	1984	5		6	專輯(威廉·勾鼎)	威廉·勾鼎與『蒼蠅王』雜誌	瑾中	蒼蠅王=Lord of the Flies/蠅の王
372	1984	5		7	專輯(威廉·勾鼎)	「蒼蠅王」	William Golding 著;張錦忠 譯	蒼蠅王=Lord of the Flies/蠅の王
372	1984	5		8	專輯(威廉·勾鼎)	William Golding 作品年表	董代	
372	1984	5		9	專輯(威廉·勾鼎)	「教堂塔尖」選譯	威廉·勾鼎 著;張錦忠 譯	教堂塔尖=The Spire/尖塔 ザ・スパイア
372	1984	5		11	詩	流行歌曲	禿椽	
372	1984	5		12	論述	從語言學觀點看文學創作	陳應德	
372	1984	5		15	詩與曲	訪沙爹詩人原甸	杜宇聲	
372	1984	5		16	散文	悼黃思聰兄	姚拓	
372	1984	5		18	專欄(間思錄)	宗教與人生	黃潤岳	
372	1984	5		19	詩	廟	蔡聯源	
372	1984	5		20		風箋		
372	1984	5		21	專欄(兩花隨筆)	杜詩心態窺測	郝毅民	
372	1984	5		23	小小說	再來人	荒野狼	
372	1984	5		24	短篇小說	冷虎之夜	狂風沙	
372	1984	5		26	短評	不要冷言, 只要暖語	連毅方	
372	1984	5		26	風向	嚙齶是必要的	檀比涅	
372	1984	5		27	散文	遠方情	余中生	
372	1984	5		27	詩	踱步的神思	程可欣	
372	1984	5		28	詩	辭書私語	謝川成	
372	1984	5		29	散文	曉來山霽彩霞生	黃子	
372	1984	5		30	專欄(人間集)	樹與森林	梅淑貞	
372	1984	5		32	長篇連載小說	紅塵(十二)	鍾瑜	
372	1984	5		48		風訊	編輯室	
372	1984	5		49	美術版(溥心畬先生)	溥心畬先生年譜		
372	1984	5		50	美術版(溥心畬先生)	溥心畬先生的人格與畫格	徐復觀	
372	1984	5		51	美術版(溥心畬先生)	溥心畬自傳		
372	1984	5		66	圖片(封底畫)	觀音大士	溥心畬	
372	1984	5		ii	圖片	松林三老/太白詩意	溥心畬	
373	1984	6		2	中篇小說	黑蛇	張貴興	
373	1984	6		10	詩	歸去鳳凰鎮	潘雨桐	
373	1984	6		11	風向	我們要的是怎樣的散文?	宋武略	
373	1984	6		11	風向	文字是虛假的嗎?	李文裁	
373	1984	6		12	短篇小說	回首時	溫祥英	
373	1984	6		15	詩	照後鏡/生命的樹	重前	
373	1984	6		16	專欄(間思錄)	讀梅淑貞『讀何書做何事』後	黃潤岳	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
373	1984	6		17	詩	風將往哪一個方向吹	駱耀庭	
373	1984	6		18	散文	鋼骨森林	夏玉枚	
373	1984	6		19	短篇小説	白紅的婚事	落葉	
373	1984	6		22	專欄(雨花隨筆)	一九八四年文藝在美國的風向	郝毅民	
373	1984	6		23	散文	生之感覺・凋零	黃河影	
373	1984	6		24	短篇小説	畢業生	楚楓	
373	1984	6		27		風箋		
373	1984	6		28	散文	金馬崙	阿寶	金馬崙=Cameron/キャメロン(パハン州)
373	1984	6		28	散文	如果時光能倒流	程可欣	
373	1984	6		29		風聲	編輯室	
373	1984	6		30	專欄(人間集)	出版的困境	梅淑貞	
373	1984	6		32	長篇連載小説	紅塵(十三)	鍾瑜	
373	1984	6		48		風訊	編輯室	
373	1984	6		49	美術版	邢寶莊 中國水墨人物畫	邢寶莊	
373	1984	6		66	圖片(封底畫)	風蕭蕭兮易水寒	邢寶莊	
373	1984	6		i	圖片(封面)	群仙賀壽	邢寶莊	
373	1984	6		ii	圖片	財星高照	邢寶莊	
374	1984	7		2	蕉風人物	訪問洪泉 從陶藝到小説創作		
374	1984	7		11	論述	華裔馬來西亞文學	張錦忠	
374	1984	7		14	風向	開會熱與出席狂	連毅方	
374	1984	7		14	風向	此路往哪裡去?	甄應鳴	
374	1984	7		15	風向	文學批評	陳全興	
374	1984	7		16		風箋		
374	1984	7		17	中篇小説	黑蛇(中)	張貴興	
374	1984	7		24	詩	從握掌想起	淡瑩	
374	1984	7		25		風聲	編輯室	
374	1984	7		26	散文	Kota Darul Ehsan	凌如浪	Kota Darul Ehsan/ダルルエサン・アーチ(スランゴール州)
374	1984	7		27	詩	流水印像	鍾可斯	
374	1984	7		28	專欄(閒思錄)	五伯外公 裕祿堂人物之一	黃潤岳	
374	1984	7		29	詩	菓園	林添星	
374	1984	7		30	專欄(人間集)	蕉風	梅淑貞	
374	1984	7		32	長篇連載小説	紅塵(十四)	鍾瑜	
374	1984	7		48		風訊	編輯室	
374	1984	7		49	美術版	於無聲處聽驚雷 陳瑞獻水墨世界探溯	丘柳漫	
374	1984	7		66	圖片(封底畫)			
374	1984	7		i	圖片(封面)	巨竹		
374	1984	7		ii	圖片	鵝塘	陳瑞獻	
375	1984	8		2	專輯(大山脚作家)	金貴嬌的早晨	宋子衡	大山脚=Bukit Mertajam/ブキ・ムルタジャム(ペナン州)
375	1984	8		9	專輯(大山脚作家)	樹林	小黑	
375	1984	8		13	專輯(大山脚作家)	天公/等於零/做夢	艾文	
375	1984	8		14	專輯(大山脚作家)	樹的死亡	方昂	
375	1984	8		15	專輯(大山脚作家)	小鎮一婦人	菊凡	
375	1984	8		19	專輯(大山脚作家)	惡魔/日記/誓言	黃英俊	
375	1984	8		20	專輯(大山脚作家)	封閉	黃英俊	
375	1984	8		21	專輯(大山脚作家)	永遠的微笑	林月絲	
375	1984	8		22	專輯(大山脚作家)	逆流而上	陳政欣	
375	1984	8		26	專輯(大山脚作家)	薛志的午餐	葉蕾	
375	1984	8		29	專輯(大山脚作家)	迷失自己的幽魂	菊凡	
375	1984	8		31	專輯(大山脚作家)	魔	游牧	
375	1984	8		34	詩	雙黃月餅	張樹林	
375	1984	8		35	中篇小説	黑蛇(下)	張貴興	
375	1984	8		42	詩	樹	英培安	
375	1984	8		43	風向	台下一樣做騷	崔璋彌	
375	1984	8		43	風向	文人是乞丐?	馮友豐	
375	1984	8		44	專欄(雨花隨筆)	『十二月亮』讀後	郝毅民	
375	1984	8		45	詩	粉紅月 池塘	梅麗・奧立芙作;郝毅民譯	
375	1984	8		46	專欄(人間集)	我們的刊物	梅淑貞	
375	1984	8		48	長篇連載小説	紅塵(十五)	鍾瑜	
375	1984	8		64		風訊	編輯室	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
375	1984	8		65	美術版	我的水彩畫路程	黃乃羣	
375	1984	8		81	圖片(水彩)	峇厘梯田/兩中海港	黃乃羣	峇厘=Bali/バリ(インドネシア)
375	1984	8		82	圖片(封底畫)	埃及印象	黃乃羣	
375	1984	8		i	圖片(封面)	峇厘		
375	1984	8		ii	圖片(水彩)	伊士坦堡之冬/青雲亭	黃乃羣	
376	1984	9		2	短篇小說	風雨圖	季情	
376	1984	9		6	論述	馬來西亞華人文化協會霹靂州分會主辦 全國現代文學會議總結論		
376	1984	9		9	專欄(閒思錄)	死生之事	黃潤岳	
376	1984	9		11	散文	銀浦流雲學水聲	柔密歐・鄭	
376	1984	9		13	詩	雪山茶之夢幻	若遠	
376	1984	9		14	風向	文學使命	清逸	
376	1984	9		14	風向	選稿態度	陳全興	
376	1984	9		15	風向	大混混	何壁少	
376	1984	9		15	風向	如何做個快樂的文藝青年	鍾蕾呂	
376	1984	9		16	散文	溫暖的相握	冬竹	
376	1984	9		16	詩	應笑多情/淡水河	郝眉	
376	1984	9		17	詩	第一支華爾茲	程可欣	
376	1984	9		17	詩	來去	凡夜	
376	1984	9		17	詩	水仙頌	林添星	
376	1984	9		17	詩	最後的城	蔡聯源	
376	1984	9		18		風聲	編輯室	
376	1984	9		19	電影隨筆	『往事追憶錄』的電影版	公羽介	往事追憶錄=Remembrance of Things Past/失われた時を求めて
376	1984	9		22	散文	檳榔山上雨瀟瀟	陳應德	檳榔山=Penang Hill/ペナン・ヒル
376	1984	9		23	詩	久違了	流螢	
376	1984	9		24	論述	自捫脈搏, 抑或關心時代? 談馬華現代詩在取材方面的問題	藍啓元	
376	1984	9		25	論述	文化意識與創作題材	雷似痴	
376	1984	9		27	短篇小說	星	黃尚萬 著; 溫其康 譯	
376	1984	9		31	詩	驚喜/禪坐	余中生	
376	1984	9		32	專欄(人間集)	周報和學報	梅淑貞	
376	1984	9		34	長篇連載小說	紅塵(十六)	鍾瑜	
376	1984	9		47		風箋		
376	1984	9		48		風訊	編輯室	
376	1984	9		49	美術版(方寶玉畫作專輯)	我寫我妻「方寶玉」	余斯福	
376	1984	9		65	圖片	滿寒枝	方寶玉	
376	1984	9		66	圖片(封底畫)	細身輕/一日十掣與鳥爭啖	方寶玉	
376	1984	9		i	圖片(封面)	絲瓜鴨踪	方寶玉	
376	1984	9		ii	圖片	杞菊延年/翩翩翼啣喙音	方寶玉	
377	1984	10		2	蕉風人物	溫祥英訪談		
377	1984	10		11	論述	檢討「回首時」的手法	溫祥英	
377	1984	10		13	短篇小說	魂歸	落葉	
377	1984	10		15	詩	星的哲學	陳紹安	
377	1984	10		16	風向	對『蕉風』的回憶和建議	菊凡	
377	1984	10		17	風向	只看畫報	蘇珉珉	
377	1984	10		17	風向	謝謝各位的掌聲!	談如眉	
377	1984	10		18	專欄(閒思錄)	遙寄姚拓	黃潤岳	
377	1984	10		19	詩	感覺五首	林添星	
377	1984	10		20	短篇小說	祇是因爲寂寞	狂風沙	
377	1984	10		21	詩	河畔・浪語	小川	
377	1984	10		22	散文	看山歲月	黃子	
377	1984	10		24	小小說	小小說兩首 那天早上/抉擇	謝川成	
377	1984	10		25	詩	三法印	南子	
377	1984	10		26	散文	自殺	雨子	
377	1984	10		26	詩	躲在溫暖的外套裏	許子風	
377	1984	10		27	短篇小說	穿越時空的人	陳政欣	
377	1984	10		29	散文	暖陽	余中生	
377	1984	10		30	專欄(人間集)	一日工作十四時	梅淑貞	
377	1984	10		32	長篇連載小說	紅塵(十七)	鍾瑜	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
377	1984	10		47	詩	羨魚歌	辛吟松	
377	1984	10		47	詩	從端午走到中秋	卓雁凌	
377	1984	10		47	詩	貓的想法	風客	
377	1984	10		47	詩	垂釣/田野	晨若絮	
377	1984	10		48		風訊	編輯室	
377	1984	10		49	美術版(趙少昂先生的詩書畫)	少昂先生閱歷與畫風	歐豪年	
377	1984	10		66	圖片(封底畫)	長城暮雪	趙少昂	
377	1984	10		i	圖片(封面)	木棉一章	趙少昂	
378	1984	11		2	論述	麻雀雖小,五臟俱全 試論小說的特色	謝川成	
378	1984	11		10	短篇小說	黃昏昏黃	向晚	
378	1984	11		14	詩	相忘	周清嘯	
378	1984	11		15	散文	日子	岸若	
378	1984	11		15	詩	黑魔	駱耀庭	
378	1984	11		16	短篇小說	他來自湖裏	公羽介	
378	1984	11		18	詩	下午	楊川	
378	1984	11		18	詩	早城	蔡聯源	
378	1984	11		19	短篇小說	遺傳	荒野狼	
378	1984	11		21	風向	沒有文化的沃土	金在紋	
378	1984	11		21	風向	憤怒的大多數	童玉顏	
378	1984	11		22	短篇小說	多年後	無眉	
378	1984	11		25	詩	短片	化拾	
378	1984	11		26	詩	悲之旅	唐珉	
378	1984	11		26	詩	釣	傳承得	
378	1984	11		26	詩	蜘蛛網/別	蔡多泰	
378	1984	11		26	詩	我坐在河源	黃河影	
378	1984	11		27		風聲	編輯室	
378	1984	11		28	專欄(閒思錄)	無題	黃潤岳	
378	1984	11		30	專欄(人間集)	零汀洋上嘆零汀	梅淑貞	
378	1984	11		32	長篇連載小說	紅塵(十八)	鍾瑜	
378	1984	11		47		風箋		
378	1984	11		48		風訊	編輯室	
378	1984	11		49	美術版	從傳統水墨畫中求變	周清嘯	
378	1984	11		50	美術版	鍾正山人物畫中的趣味	姚拓	
378	1984	11		66	圖片(封底畫)	坐虎	鍾正山	
378	1984	11		i	圖片(封面)	玄天地之正位	鍾正山	
378	1984	11		ii	圖片	老梅	鍾正山	
379	1984	12		2	蕉風人物	韋暈訪談		
379	1984	12		4	詩	驚變	艾勇	
379	1984	12		5	專輯(杜魯福)	悼杜魯福		杜魯福=Francois Truffaut/フランソワ・トリュフォー
379	1984	12		6	專輯(杜魯福)	杜魯福的作品	公羽介	
379	1984	12		7	專輯(杜魯福)	消失的陽光	公羽介	
379	1984	12		8	專輯(杜魯福)	最後杜蘭	桑羽軍	
379	1984	12		9	專輯(杜魯福)	Le Dernier Maître	鍾蕾呂	
379	1984	12		10	專輯(杜魯福)	杜魯福遺事	方榮	
379	1984	12		11	專輯(杜魯福)	陽光陽光陽光	韻兒	
379	1984	12		12	專輯(杜魯福)	杜魯福	邁克	
379	1984	12		13	專輯(杜魯福)	綠房	牛忠	
379	1984	12		15	短篇小說	叔侄之間	菊凡	
379	1984	12		21		風聲	編輯室	
379	1984	12		22	風向	你真夠胆	韻兒	
379	1984	12		22	風向	過眼雲煙	牛忠	
379	1984	12		23	風向	妒忌心	顧金圃	
379	1984	12		23	風向	「優秀文化」	清逸	
379	1984	12		24	專欄(閒思錄)	四伯外公 裕祿堂人物之二	黃潤岳	
379	1984	12		25	詩	問	黃河影	
379	1984	12		25	詩	惘然九行/坦然九行	黃子	
379	1984	12		26	短篇小說	人格交易	陳政欣	
379	1984	12		30	詩	時間三題	謝川成	
379	1984	12		31	專欄(人間集)	西窗下	梅淑貞	
379	1984	12		32	長篇連載小說	茫茫夜(一)	鍾瑜	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
379	1984	12		48		風訊	編輯室	
379	1984	12		49	美術版	爲國爭光的 畫家覃業興	周清嘯	
379	1984	12		66	圖片(封底畫)	瀑布/雲山	覃業興	
379	1984	12		i	圖片(封面)	面對	覃業興	
379	1984	12		ii	圖片(水彩)	自然/生命	覃業興	
380	1985	1		2	論述	李綠園及其小說『歧路燈』	余崇生	
380	1985	1		4	詩	詩三首	戴畏夫	
380	1985	1		6	詩	詩與曲	杜宇聲	
380	1985	1		8	風向	讀『雙黃月餅』有感	清羣	
380	1985	1		8	風向	假文青	甄文仁	
380	1985	1		9	風向	何謂好編輯?	周懷瑜	
380	1985	1		10	散文	尾聲	黃子	
380	1985	1		11	詩	問卷錄	鍾可斯	
380	1985	1		12	散文	死	苑草	
380	1985	1		13	短篇小說	阿公的傷	小黑	
380	1985	1		17	詩	香水城/蝴蝶董	柔密歐・鄭	
380	1985	1		18	詩	醒醉之間	程可欣	
380	1985	1		19	小小說	逝	大浮	
380	1985	1		20	小小說	何事苦淹留	黃英俊	
380	1985	1		21	中篇小說	解圍	洪泉	
380	1985	1		28		風聲	編輯室	
380	1985	1		29	專欄(間思錄)	五伯外婆 裕祿堂人物之三	黃潤岳	
380	1985	1		30	詩	美麗與哀愁	方昂	
380	1985	1		31	專欄(人間集)	灰燼裏的火花	梅淑貞	
380	1985	1		32	長篇連載小說	茫茫夜(二)	鍾瑜	
380	1985	1		48		風訊	編輯室	
380	1985	1		49	美術版	自序	劉抗	
380	1985	1		50	美術版	我的父親 劉抗	劉太格	
380	1985	1		52	美術版	劉抗簡歷	劉抗	
380	1985	1		66	圖片(封底畫)	挑柴/新山街景	劉抗	
380	1985	1		i	圖片(封面)	東海岸漁舟	劉抗	
380	1985	1		ii	圖片	灘邊閑聊/馬六甲鐘樓	劉抗	馬六甲=Malacca/マラッカ(州)
381	1985	2		2	蕉風人物	錦忠的話		
381	1985	2		4	詩	致寫詩的T	張錦忠	
381	1985	2		5	散文	細說從頭	張錦忠	
381	1985	2		7	散文	百感交集說『學報』	姚拓	
381	1985	2		8	詩	平淡之間	楊川	
381	1985	2		9	論述	論小小說	林添星	
381	1985	2		13	電影隨筆	電影上的美術和文學聊想	公羽介	
381	1985	2		15	短篇小說	李姐	落葉	
381	1985	2		16	散文	笑	郝毅民	
381	1985	2		18	短篇小說	豆仔	狂風沙	
381	1985	2		20	散文	早餐桌上	楚楓	
381	1985	2		21	詩	心是一座森林	凡夜	
381	1985	2		22	風向	原諒自己?易事耳	高克毅	
381	1985	2		22	風向	最過癮的事	談如眉	
381	1985	2		23	短篇小說	霧號	Ray Bradbury 著;胡大浮 譯	Ray Bradbury/レイ・ブラッドベリ; 霧號=The Fog Horn/霧笛
381	1985	2		27	論述	一萬個世紀的孤寂	費無極	
381	1985	2		28		風聲	編輯室	
381	1985	2		29	專欄(間思錄)	四舅 裕祿堂人物之四	黃潤岳	
381	1985	2		30	詩	遲睡的好處	筆克	
381	1985	2		31	專欄(人間集)	大隱於市	梅淑貞	
381	1985	2		32	長篇連載小說	茫茫夜(三)	鍾瑜	
381	1985	2		48		風訊	編輯室	
381	1985	2		49	美術版	漫畫家翁翼	老莊	
381	1985	2		53	美術版	新加坡木刻畫選		
381	1985	2		59	美術版	水彩畫作品選		
381	1985	2		66	圖片(封底畫)	天福宮/甘榜(水彩)	吳承惠	甘榜=kampong/カンポン
381	1985	2		i	圖片(水彩)	新加坡河	劉培和	新加坡=Singapore/シンガポール
381	1985	2		ii	圖片(水彩)	新加坡河/風景	凌運鳳	新加坡=Singapore/シンガポール

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
382	1985	3		2	蕉風人物	王潤華訪談錄		
382	1985	3		6	短篇小説	雙城《初稿》	張錦忠	
382	1985	3		9	當期小説評述	《雙城》解讀	李高秋	
382	1985	3		10	詩	雨後一個夜餐聚	簡亞	
382	1985	3		10	詩	只爲	簡亞	
382	1985	3		10	詩	迷魂路	流螢	
382	1985	3		10	詩	鄉村的午色	晨若絮	
382	1985	3		10	詩	他們十五歲	溫庭堅	
382	1985	3		11	風向	讀書樂	胡大浮	
382	1985	3		11	風向	僮夫惡婦	康爾廉	
382	1985	3		12	論述	論現代詩的格律傾向	林江楫	
382	1985	3		22	中篇小説	解圍	洪泉	
382	1985	3		30	專欄(閒思錄)	空虛與永恆 答梅真讀友書	黃潤岳	
382	1985	3		31	詩	海岸以西	林若隱	
382	1985	3		32	長篇連載小説	茫茫夜(四)	鍾瑜	
382	1985	3		48		風訊	編輯室	
382	1985	3		49	美術版	謝有錫的畫路	一明	
382	1985	3		51	美術版	謝有錫作品	謝有錫	
382	1985	3		65	圖片	茶壺/守望/茶壺(陶藝)	謝有錫	
382	1985	3		66	圖片(封底畫)	鬥士/大盤(陶藝)	謝有錫	
382	1985	3		i	圖片(封面)	雲頂(水彩)	謝有錫	
382	1985	3		ii	圖片	拉網(油畫)/人體(油彩速寫)	謝有錫	
383	1985	4		2	蕉風人物	鍾瑜訪問		
383	1985	4		6	論述	馬華當代文學選(散文) 導論	張樹林	
383	1985	4		10	短篇小説	倫敦,一個晚上	楊艾琳	
383	1985	4		11	短篇小説	落色鈴的一天	區區	
383	1985	4		13	詩	詩人老去	辛吟松	
383	1985	4		14	風向	壓稿問題	陳全興	
383	1985	4		14	風向	如果時光倒流.....	楊如芙	
383	1985	4		15	風向	為甚麼	阿細	
383	1985	4		16	風聲	人間燈火 跋梅淑貞『人間集』	張錦忠	
383	1985	4		17	風聲	陳瑞獻序	陳瑞獻	
383	1985	4		18	專欄(雨花隨筆)	文藝與情慾	郝毅民	
383	1985	4		21	中篇小説	解圍	洪泉	
383	1985	4		28	論述	張愛玲(旅夜書懷篇)	張錦忠	
383	1985	4		30	專欄(閒思錄)	鄭振中先生二三事	黃潤岳	
383	1985	4		32	長篇連載小説	茫茫夜(五)	鍾瑜	
383	1985	4		48		風訊	編輯室	
383	1985	4		49	美術版	其偉 其人·其畫·其事	徐訏	
383	1985	4		50	美術版	畫壇的老巫師 劉其偉	林惺嶽	
383	1985	4		52	美術版	劉其偉作品	劉其偉	
383	1985	4		66	圖片(封底畫)		劉其偉	
383	1985	4		ii	圖片	我·妻·我們的寶貝	劉其偉	
384	1985	6		2	專輯(三十周年紀念)	蕉風創刊詞		
384	1985	6		3	專輯(三十周年紀念)	老驥伏櫪,壯心不已!	姚拓	
384	1985	6		5	專輯(三十周年紀念)	為蕉風的壯成祝福	柔密歐·鄭	
384	1985	6		6	專輯(三十周年紀念)	一封信	白堊	
384	1985	6		8	專輯(三十周年紀念)	蕉風三十年	郝毅民	
384	1985	6		9	專輯(三十周年紀念)	引以為榮	川谷	
384	1985	6		10	專輯(三十周年紀念)	三十年蕉風	黃潤岳	
384	1985	6		11	詩	香港	荒野狼	
384	1985	6		12	短篇小説	金黃色的美酒	溫祥英	
384	1985	6		14	詩	分別	風客	
384	1985	6		14	詩	無題	方昂	
384	1985	6		15	短篇小説	秀梅之死	陳政欣	
384	1985	6		20	論述	詩與詩人的職責 讀劉克襄詩集『漂鳥的故鄉』	林添星	
384	1985	6		25	專欄(閒思錄)	無車一身輕	黃潤岳	
384	1985	6		27	論述	鍾嶸論「味」	李有成	
384	1985	6		29	詩	詩已蒙塵	水緹	
384	1985	6		30	短篇小説	瘋狂畫家梵谷的生與死	向晚	
384	1985	6		32	詩	長篇短笛	鍾可斯	
384	1985	6		32	詩	破鏡重圓	水緹	
384	1985	6		33	專欄(雨花隨筆)	文藝與情慾(二)	郝毅民	
384	1985	6		36	長篇小説	解圍(完)	洪泉	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
384	1985	6		43	詩	山中	楊川	
384	1985	6		43	詩	遊子	莊松華	
384	1985	6		44	風向	能否加設詩之頁	重前	
384	1985	6		44	風向	訴說	雪愛	
384	1985	6		45	短篇小說	沒有馬戲團的小丑	楚楓	
384	1985	6		47	長篇連載小説	茫茫夜(六)	鍾瑜	
384	1985	6		64		風訊	編輯室	
384	1985	6		65	美術版	我的繪畫題材	賴耀發	
384	1985	6		66	美術版	賴耀發的乾筆水彩畫		
384	1985	6		67	美術版	擅長乾筆水彩的畫家 賴耀發	劉其偉	
384	1985	6		74	美術版	賴耀發的另一面 濕筆水彩	周清嘯	
384	1985	6		81	圖片(幹筆水彩)	愁息/小樹	賴耀發	
384	1985	6		82	圖片(幹筆水彩)	後巷	賴耀發	
384	1985	6		i	圖片(水彩)	早晨的榮耀	賴耀發	
384	1985	6		ii	圖片(幹筆水彩)	綽約	賴耀發	
385	1985	7		2	短篇小說	七年情	江鳥	
385	1985	7		4	詩	大人不見	風客	
385	1985	7		5	短篇小說	棄婦	無眉	
385	1985	7		10	短篇小說	豬門怨	落葉	
385	1985	7		12	風向	漂亮	張明明	
385	1985	7		12	風向	一點感想	東馬一讀者	東馬=East Malaysia/東マレーシア
385	1985	7		13	論述	當代文學批評	Lawrence Lipking 作; 張錦忠 譯	Lawrence Lipking/ローレンス・リップキング
385	1985	7		24	專欄(雨花隨筆)	文藝與情慾(三)	郝毅民	
385	1985	7		26	散文	公羽介文章二則	公羽介	
385	1985	7		27	散文	自圓其說	方昂	
385	1985	7		28	詩	愛之歌	Ted Hughes 作; 張錦忠 譯	Ted Hughes/テッド・ヒューズ; 愛之歌=Crow/カラス
385	1985	7		29	專欄(閒思錄)	大後方	黃潤岳	
385	1985	7		32	長篇連載小説	茫茫夜(七)	鍾瑜	
385	1985	7		48		風訊	編輯室	
385	1985	7		49	美術版	開始走向創作道路的龔明金	鍾錫金	
385	1985	7		51	美術版	龔明金作品	龔明金	
385	1985	7		65	圖片	龔明金蠟染畫選	龔明金	
385	1985	7		66	圖片(封底畫)	龔明金水彩畫選	龔明金	
385	1985	7		i	圖片(水彩)	牆角上	龔明金	
385	1985	7		ii	圖片油畫	村野景色	龔明金	
386	1985	8		2	短篇小說	逝者	李有成	
386	1985	8		8	短篇小說	沙漠之旅	唐珉	
386	1985	8		19	短篇小說	遲到的覺悟	江鳥	
386	1985	8		20	短篇小說	銀花這女病人	狂風沙	
386	1985	8		24	短篇小說	春蓮	狂風沙	
386	1985	8		26	短篇小說	離婚記	荒野狼	
386	1985	8		28	短篇小說	小鎮歸來	飛簷	
386	1985	8		30	散文	家毅手記	家毅	
386	1985	8		32	風向	刪改文章	陳全興	
386	1985	8		32	風向	賈寶玉	白雪梅	
386	1985	8		33	風向	收心養性	徐慕暖	
386	1985	8		33	風向	洪翔美	顏天詞	
386	1985	8		34	電影	淚洒電影院	公羽介	
386	1985	8		36	電影	卓別林的教訓	公羽介	卓別林=Charles Chaplin/チャールズ・チャップリン
386	1985	8		37	詩	離情	柔密歐・鄭	
386	1985	8		38	詩	寫詩或者睡覺	張錦忠	
386	1985	8		39	專欄(雨花隨筆)	文藝與情慾(四)	郝毅民	
386	1985	8		42	長篇連載小説	茫茫夜(八)	鍾瑜	
386	1985	8		48		風訊	編輯室	
386	1985	8		49	美術版	南洋風格的展望	佚名	
386	1985	8		50	美術版	南洋風格美展		
386	1985	8		65	圖片	峇厘女郎/峇厘情趣	鍾泗濱	峇厘=Bali/バリ(インドネシア)
386	1985	8		66	圖片(封底畫)	和平	朱慶光	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
386	1985	8		i	圖片(封面)	達亞女孩	鄭志道	
386	1985	8		ii	圖片	咖啡攤/雞蛋花樹下	陳宗瑞	
387	1985	9		2	風向	我們需要怎樣的《蕉風》	彬靈	
387	1985	9		2	風向	風度	李劍平	
387	1985	9		3	風向	大家一起來讀書	阿董	
387	1985	9		3	風向	每況愈下的文字	聞以風	
387	1985	9		4	論述/隨筆	洞兒與不見 這些人那些影片	許書瑜	
387	1985	9		8	論述/隨筆	兒童文學筆記	葛列	
387	1985	9		12	散文	散文三則	張愛倫	
387	1985	9		14	散文	訣	千林	
387	1985	9		18	散文	春簡·候鳥心情	張錦忠	
387	1985	9		21	散文	湖之面貌	徐流	
387	1985	9		22	詩	將息	黃學海	
387	1985	9		24	詩	每週一我必著黑白	徐流	
387	1985	9		25	詩	台北即興	房樹華	
387	1985	9		26	詩	仲夏夜微笑	林森	
387	1985	9		27	詩	拇指組詩 聯想第六隻	謝永就	
387	1985	9		28	小說	慶功雞尾酒	鄭百年	
387	1985	9		33	小說	沙漠之旅	唐珉	
387	1985	9		40		風聲	克驥	
387	1985	9		40		風箋		
387	1985	9		41	長篇連載小說	茫茫夜(九)	鍾瑜	
387	1985	9		48		風訊	編輯室	
387	1985	9		49	美術版	風格獨特的水彩畫家劉培和	劉奇俊	
387	1985	9		52	美術版	實力派水彩畫家劉培和	式岩	
387	1985	9		56	美術版	喜愛航海的水彩畫家劉培和	劉其偉	
387	1985	9		65	圖片(水彩畫)	清晨的古堡	劉培和	
387	1985	9		66	圖片(水彩畫)	汕頭舊屋	劉培和	
387	1985	9		i	圖片(水彩)	河畔老屋	劉培和	
387	1985	9		ii	圖片(水彩)	橋	劉培和	
388	1985	10		2		稿例	編輯室	
388	1985	10		3		風訊	編輯室	
388	1985	10		4	小說	我們三個	房樹華	
388	1985	10		6	小說	電話	朵拉	
388	1985	10		8	風向	一個標示符號的問題	張錦忠	
388	1985	10		10	風向	期待一種標示中文片名的特殊符號	李幼新	
388	1985	10		12	風向	不僅形式而已(大學小品)	黃維樑	
388	1985	10		13	專欄(雨花隨筆)	文藝與情慾(續完)	郝毅民	
388	1985	10		26	散文	昨天你走過一座橋	也流	
388	1985	10		27	散文	希望我是健忘的	渺羣傲	著者名はこの号以外では「渺群傲」
388	1985	10		28	散文	走在陽光耀眼的街頭	許子風	
388	1985	10		30	詩	稻草人	莊亞	
388	1985	10		31	詩	離歌	張少城	
388	1985	10		32	詩	譯詩四首 回憶中的一段筆記/在火光中/彷彿最末一次/記憶	Jihaty Abadi/Adi Muara/ Lee Keok Chih/T. Alias Taib 著;宋橋 譯	
388	1985	10		34	論述	《金瓶梅》中的現實社會	魏子雲	
388	1985	10		42	長篇連載小說	茫茫夜(全書完)	鍾瑜	
388	1985	10		57	美術版	熱愛自然風光的水彩畫家張樹齡	郁人	
388	1985	10		73	圖片(水彩)	椰林/螃蟹	張樹齡	
388	1985	10		74	圖片(水彩)	鄉村景色/河畔/河畔/村景	張樹齡	
388	1985	10		i	圖片(封面)		張樹齡	
388	1985	10		ii	圖片(水彩)	花	張樹齡	
389	1985	11		2		稿例	編輯室	
389	1985	11		3		風訊	編輯室	
389	1985	11		4	散文·隨筆	玫瑰下午	公羽介	
389	1985	11		5	散文·隨筆	日光魔	公羽介	
389	1985	11		6	散文·隨筆	吃一餐	胡一菊	
389	1985	11		8	散文·隨筆	隔離	莊若	
389	1985	11		10	散文·隨筆	詩話	張少城	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
389	1985	11		11	散文・隨筆	夏間・讀書心情	許書瑜	
389	1985	11		14	散文・隨筆	恐龍	胡大浮	
389	1985	11		15	小說	唐璜	陳瑞獻	
389	1985	11		16	小說	誰要是相信墨德蘭的話.....	菊凡	
389	1985	11		23	小說	解圍	洪泉	
389	1985	11		31	詩	層/防波堤	吳垠	
389	1985	11		32	詩	不妨妄想一想	林家顏	
389	1985	11		34	詩	陳強華藍色詩集	陳強華	
389	1985	11		36	藝術	舞之饗宴 訪舞劇《唐璜》 的策劃人員	吳啓基	
389	1985	11		38	藝術	求索之舞 林飛仙的舞劇 《唐璜》	醉半杯	
389	1985	11		40	論述	請替文藝鬆鬆綁 替它拆 拆圍籬	完顏籍	
389	1985	11		44	論述	中西比較文學初涉	張錦忠	
389	1985	11		49	美術版	大馬潮人書畫介紹		
389	1985	11		66	圖片(油畫)	市集/春又歸/靜物/人物	陳惜耀/葉逢儀/鍾 木池/謝惠載	
389	1985	11		i	圖片(封面)	新加坡河	黃益舜	新加坡=Singapore/シンガポール
389	1985	11		ii	圖片(水彩)	山居	余榮興	
389	1985	11		ii	圖片(油畫)	同泰昌	謝玉謙	
390	1985	12		2		稿例	編輯室	
390	1985	12		3		風訊	編輯室	
390	1985	12		4	詩	把詩還給生活	離石	
390	1985	12		6	詩	柔密歐・鄭詩三首 格言/ 美麗的擦肩而過/小食攤	柔密歐・鄭	
390	1985	12		8	詩	我要找一個風水先生	徐流	
390	1985	12		9	小說	解脫	Jack Vance 著; 李漁夫 譯	Jack Vance/ジャック・ヴァンス; 解脫=Coup de Grace/とどめの 一撃(クー・ド・グラス)
390	1985	12		19	小輯(西蒙)	西蒙與他的小說	Germaine Brée 著; 顏滿堂 譯	克洛德・西蒙=Claude Simon/ ロード・シモン;Germaine Brée/ ジェルメヌ・ブレ
390	1985	12		22	小輯(西蒙)	西蒙作品集評	唐鍾文 譯	
390	1985	12		24	小輯(西蒙)	新舊小說的區別, 結構主 義者如是說	Jonathan Culler 著; 張錦忠 譯	Jonathan Culler/ジョナサン・カ ラー
390	1985	12		26	小輯(西蒙)	評西蒙的《法薩爾戰役》	Thomas Bergin 著; 張玉芳 譯	Thomas Bergin/トーマス・バー ギン;法薩爾戰役=La bataille de Pharsale/ファルサロスの戦い
390	1985	12		27	散文	深焦	黃雪艷	
390	1985	12		30	散文	罐頭魚	林家顏	
390	1985	12		31	散文	善女子	林家顏	
390	1985	12		32	散文	當你走時我不再留你	渺群傲	
390	1985	12		34	散文	傍晚時回到鎮上	林森	
390	1985	12		36	散文	凌晨一時出發	程可欣	
390	1985	12		38	小說	沙灘	宋起聽	
390	1985	12		40	小說	枯魚	洪泉	
390	1985	12		44	小說	不明	雨子	
390	1985	12		46	美術版	威爾斯對於我們	公羽介	威爾斯=Orson Welles/オーソン・ ウェルズ
390	1985	12		49	美術版	鋼筆水彩畫家 許少輝	陳惜耀	
390	1985	12		55	美術版	畫家作品介紹		
390	1985	12		66	圖片(封底畫)		許少輝	
390	1985	12		i	圖片(封面)		許少輝	
390	1985	12		ii	圖片	星洲舊景	許少輝	星洲=Singapore/シンガポール
391	1986	5		1		風訊	編輯室	
391	1986	5		2	詩	西瑪戀歌	陳強華	
391	1986	5		5	詩	也流二首 張望/鳥的思想	也流	
391	1986	5		6	詩	徐流詩三首	徐流	
391	1986	5		8	短篇小說	夫妻	狂風沙	
391	1986	5		10	短篇小說	紅劫	許友彬	
391	1986	5		17	散文	那張臉	梅淑貞	
391	1986	5		18	散文	朋友詩人	林森	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
391	1986	5		20	散文	我愛波比莉	徐流	
391	1986	5		22	散文	愛情之歌	向晚	
391	1986	5		24	專題(拉丁美洲文學)	一點點拉丁美洲文學	張弢	
391	1986	5		25	專題(拉丁美洲文學)	四十年代以後的小說	D. P. Gallagher 作; 曾慧 譯	
391	1986	5		28	專題(拉丁美洲文學)	帕斯 墨西哥的良心	Mark J. Kurlansky 作; 黎昂 譯	Mark J. Kurlansky/マーク・カー ランスキー;帕斯=Octavio Paz/オクタビオ・パス
391	1986	5		30	專題(拉丁美洲文學)	空等一場	Gabriela Mistral 作; 阿沅 譯	Gabriela Mistral/ガブリエラ・ ミストラル
391	1986	5		31	專題(拉丁美洲文學)	唱出真正拉丁美洲女性的 聲音	Fernando Alegria 作; 阿沅 譯	
391	1986	5		32	專題(拉丁美洲文學)	死前之愛	Gabriel Garcia Marquez 作; 韻兒 譯	Gabriel Garcia Marquez=ガ ブリエル・ガルシア=マルケス; 死前之愛=Muerte constante más allá del amor/愛のかな たの不変の死
391	1986	5		36	專題(拉丁美洲文學)	他的名字叫加比多	William Kennedy 作; 蘇馨 譯	
391	1986	5		43	專題(拉丁美洲文學)	拉丁美洲新小説	Robert J. Clements 作; 唐鍾文 譯	
391	1986	5		45	專題(拉丁美洲文學)	小資產家	Roberto Arlt 作; 陳政欣 譯	Roberto Arlt/ロベルト・アル ルト
391	1986	5		48	專題(拉丁美洲文學)	巴勃羅・聶魯達詩五首	紫一思 譯	巴勃羅・聶魯達=Pablo Neruda/パブロ・ネルーダ
391	1986	5		50	專題(拉丁美洲文學)	蛇廟	Pablo Neruda 作; 屏尼 譯	Pablo Neruda/パブロ・ネルーダ
391	1986	5		51	專題(拉丁美洲文學)	夜騎士的生活、文學、 夢 波赫士訪問記	Mark Childress/ Charles C. McNair, Jr. 作;宋橋 譯	Mark Childress/マーク・チ ルドレス;鶴治・路易・波赫士 =Jorge Luis Borges/ホルヘ・ ルイス・ボルヘス
391	1986	5		54	專題(拉丁美洲文學)	讀其文,不知其人, 可乎?	張錦忠	
391	1986	5		55	專題(拉丁美洲文學)	比較「不朽者」與艾署 特的「荒原」	Joseph Rosenblum 作; 方敏 譯	艾署特=T. S. Eliot/T・S・エ リオット;荒原=The Waste Land/荒地
391	1986	5		57	專題(拉丁美洲文學)	南美洲的文學瑰寶	Selden Rodman 作; 沙禽 譯	Seldon Rodman/セルデン・ ロッドマン
391	1986	5		60	專題(拉丁美洲文學)	波洛弟博士報告書	Jorge Luis Borges 作; 應長天 譯	Jorge Luis Borges/ホルヘ・ル イス・ボルヘス;波洛弟博士報告 書=El informe de Brodie/ブ ロディーの報告書
391	1986	5		63	專題(拉丁美洲文學)	評《波洛弟博士報告書》	Edward Weeks 著; 顏滿堂 譯	Edward Weeks/エドワード・ ウィークス;波洛弟博士報告書 =El informe de Brodie/ブ ロディーの報告書
391	1986	5		64	專題(拉丁美洲文學)	收場白	D. P. Gallagher 著; 大理 譯	
391	1986	5		65	專題(拉丁美洲文學)	宮殿	Jorge Luis Borges 著; 沙禽 譯	Jorge Luis Borges/ホルヘ・ル イス・ボルヘス
391	1986	5		66	圖片(封底畫)	偉大的提諾齊托蘭	黎維拉	黎維拉=Diego Rivera/ディエ ゴ・リベラ;偉大的提諾齊托蘭 =The Great Tenochtitlan/テ ノチティトランの偉大な都市
391	1986	5		i	圖片(封面)	偉大的提諾齊托蘭	黎維拉	黎維拉=Diego Rivera/ディエ ゴ・リベラ;偉大的提諾齊托蘭 =The Great Tenochtitlan/テ ノチティトランの偉大な都市
392	1986	6		1	編輯筆記	春風吹遍百花開	編者	
392	1986	6		2	人物言談	與今富正巳教授談馬華 文學	花城 記錄	今富正巳=Imatomi Masami
392	1986	6		4	一紙亂墨	蹊・太師椅・煬帝與瓊花	完顏藉	
392	1986	6		5	虎年讀虎詩	猛虎	William Blake 作; 徐誌摩 譯	William Blake/ウィリアム・ブ レイク;猛虎=The Tyger/虎 布萊克=William Blake/ウィ リアム・ブレイク;波赫士=Jorge Luis Borges/ホルヘ・ルイス・ ボルヘス
392	1986	6		5	虎年讀虎詩	虎兒!虎兒!熊熊爨亮 布萊克與波赫士的虎詩	離石	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
392	1986	6		6	古典文學	古典文學的情人 神話、傳說	鄭百年	
392	1986	6		8	西洋文學節記	屠龍手貝爾武甫(介紹一首英國古代的英雄史詩)	張錦忠	貝爾武甫=Beowulf/ベーオウルフ
392	1986	6		10	語文閑談	從不通順不簡潔談起	公孫無忌	
392	1986	6		12	說書評書	穿過時光甬道的亮麗正文	張瑞星	
392	1986	6		13	說書評書	一顆新苗	阿沅	
392	1986	6		13	說書評書	水味花聲的詩意	范爾康	
392	1986	6		14	電影	光影透孤寂	公羽介	
392	1986	6		16	藝術天地	圖騰的藝術化 龍	鄭百年	
392	1986	6		18		讀者、作者、編者		
392	1986	6		22	一點點文學史料	《蕉風》創刊號	張錦忠	
392	1986	6		23	文學理論	讀鮑爾溫的自傳作品	李有成	鮑爾溫=James Baldwin/ジェイムズ・ボールドウィン
392	1986	6		29	古典文學	杜詩心態窺測(前言)	郝毅民	
392	1986	6		32	藝術天地	一個畫家的變 看陳源興的畫	許友彬	
392	1986	6		34	小說	武師	Mochtar Lubis 著, 宋橋 譯	Mochtar Lubis/モフタル・ルビス
392	1986	6		37	小說	基利斯	夏瑪	
392	1986	6		40	小說	我把鏡框帶了來	渺群傲	
392	1986	6		42	小說	是日下午	朶拉	
392	1986	6		44	小說	舊和淡	阿顏	
392	1986	6		47	詩	而一般人都來不及	紙紙	
392	1986	6		48	詩	徐流詩二首	徐流	
392	1986	6		49	詩	那年我回到馬來西亞	陳強華	
392	1986	6		50	詩	山影水聲	黃學海	
392	1986	6		51	詩	拇指組詩	謝永就	
392	1986	6		52	詩	雲林記行	軟牛	
392	1986	6		54	散文	胡一菊小記	胡一菊	
392	1986	6		56	散文	親切寒風	葉坦	
392	1986	6		57	散文	歲月把你的眼睛染成藍	林森	
392	1986	6		60	散文	淡出	李國七	
392	1986	6		62	新葉小品	倦鳥知返	楚楓	
392	1986	6		62	新葉小品	真的沒有情緒	靈續兒	
392	1986	6		63	新葉小品	隣家有女	林秋月	
392	1986	6		63	新葉小品	窗	晨若絮	
392	1986	6		63	新葉小品	塵土在他們身上	黃河影	
392	1986	6		64	文藝專題	麵包薄荷糖	果船	
392	1986	6		65	文藝專題	虎兒金光	Jorge Luis Borges 著; 離石 譯	Jorge Luis Borges/ホルヘ・ルイス・ボルヘス
392	1986	6		65	文藝專題	旅人	鱷圖	
392	1986	6		66	圖片(版畫)	虎	吳昊	
393	1986	7		1	編輯筆記	記丁玲	編者	
393	1986	7		2		稿例	編輯室	
393	1986	7		3	人物言談	和公羽介聊天	韻兒	
393	1986	7		6	一紙亂墨	塗龍點睛	完顏藉	
393	1986	7		8	天涯書	住, 在48之1號3樓, 雲和街	胡大浮	
393	1986	7		10	電影	忍與殺	公羽介	
393	1986	7		12	西洋文學節記	波赫士的虎詩虎文	Jorge Luis Borges 著; 離石 譯	波赫士=Jorge Luis Borges/ホルヘ・ルイス・ボルヘス
393	1986	7		13	西洋文學節記	夢虎	Jorge Luis Borges 著; 離石 譯	波赫士=Jorge Luis Borges/ホルヘ・ルイス・ボルヘス; 夢虎=Dreamtigers/夢の虎
393	1986	7		13	西洋文學節記	波赫士格虎	離石	波赫士=Jorge Luis Borges/ホルヘ・ルイス・ボルヘス
393	1986	7		14	古典文學	最古老的散文 《尚書》	鄭百年	
393	1986	7		16	語文閑談	請寫純正文	公孫無忌	
393	1986	7		18	說書評書	譚郎儂梅錄	張錦忠	
393	1986	7		18	說書評書	書與城市: 閱讀與顧視	張瑞星	
393	1986	7		19	說書評書	牀上的思想空間	莊若	
393	1986	7		20	說書評書	《新鮮人》出版了	佚名	
393	1986	7		20	說書評書	《椰子屋系列·男仔心》面市	佚名	
393	1986	7		20	說書評書	星座文學獎選集:《遲水》	佚名	
393	1986	7		21		讀者、作者、編者		

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
393	1986	7		22	浮生記	敬業與樂業	湯米	
393	1986	7		24	古典文學	杜甫的家世與幼年薰陶	郝毅民	
393	1986	7		32	讀書錄	畫家自英歸來	許友彬	
393	1986	7		34	大學	思前想後	旭龍	
393	1986	7		34	大學	戒指	依凡	
393	1986	7		34	大學	想家	徐一翔	
393	1986	7		35	大學	隔膜	水冷	
393	1986	7		35	大學	露天茶座一夜	程可欣	
393	1986	7		35	大學	蒲公英	林若隱	
393	1986	7		36	新葉小品	同在車廂	風客	
393	1986	7		36	新葉小品	心情十二分清	靈續兒	
393	1986	7		37	新葉小品	後愛到魚	阿魚	目次では「從愛到魚」
393	1986	7		37	新葉小品	洗碗	化拾	
393	1986	7		37	新葉小品	蜻蜓甚麼也沒說	化拾	
393	1986	7		38	新葉小品	魔鏡傳奇	徐流	
393	1986	7		42	新葉小品	也流的小品	也流	
393	1986	7		44	新葉小品	桂花樹	胡一菊	
393	1986	7		45	新葉小品	新年	雨子	
393	1986	7		45	新葉小品	好男人	周怡	
393	1986	7		46	新葉小品	風店	飛簷	
393	1986	7		47	新葉小品	努力地生活	渺群傲	
393	1986	7		48	新葉小品	陳強華詩二首 和Blue的電影記憶/每句不滿都是愛	陳強華	
393	1986	7		50	新葉小品	林家顏詩二首 我們原本想當國王	林家顏	
393	1986	7		52	新葉小品	獅子	Christoph Meckel 作; 溫日晴 譯	Christoph Meckel/クリストフ・メッケル
393	1986	7		54	新葉小品	十年人事	朵拉	
393	1986	7		57	新葉小品	琴鍵上的手	黃振國	
393	1986	7		58	新葉小品	陌生的島/鳥	李爾	
393	1986	7		60	新葉小品	腳步聲	胡一菊	
393	1986	7		64	文藝專題	星期天	林家顏	
393	1986	7		65	文藝專題	從俗記	胡大浮	
393	1986	7		66	圖片(封底畫)		鄭傳安	
393	1986	7		i	圖片(封面)		鄭傳安	
394	1986	8		1	編輯筆記	六月發生的事	編者	
394	1986	8		3	西洋文學節記	筆記R.L.S.	離石	Robert Lovis Stevenson/ロバート・ルイス・スティーヴンソン
394	1986	8		5	西洋文學節記	盲彪	Jorge Luis Borges 著; 離石 譯	Jorge Luis Borges/ホルヘ・ルイス・ボルヘス
394	1986	8		5	西洋文學節記	史蒂文生	Jorge Luis Borges 著; 離石 譯	Jorge Luis Borges/ホルヘ・ルイス・ボルヘス; 史蒂文生=Robert Lovis Stevenson/ロバート・ルイス・スティーヴンソン
394	1986	8		5	西洋文學節記	顧均正	離石	
394	1986	8		6	浮生記	這種溫暖	歐芙伶	
394	1986	8		7	浮生記	青春不悔	伯督	
394	1986	8		8	一紙亂墨	時光, 請留步	完顏藉	
394	1986	8		10	語文閑談	略談幾本語文書	公孫無忌	
394	1986	8		12	說書評書	楊牧的中年世界	軟牛	
394	1986	8		13	說書評書	冷/記憶/梁秉鈞	張瑞星	
394	1986	8		13	說書評書	本事	楊牧	
394	1986	8		14	說書評書	送唐娜與唐納	梁秉鈞	
394	1986	8		15	說書評書	除夕	梁秉鈞	
394	1986	8		16	說書評書	資訊錄	編者	
394	1986	8		17		讀者、作者、編者		
394	1986	8		18	電影	本地戲院半翹知多少	公羽介	
394	1986	8		22	文學史料	馬來西亞獨立後馬華文學的發展	姚拓	
394	1986	8		30	意境	四則	編者	
394	1986	8		31		稿例	編輯室	
394	1986	8		32	讀藝錄	水火相容 法國畫家莫鳳	陳瑞獻	莫鳳=Jean-Jacques Morvan/ジャン=ジャック・モルヴァン

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
394	1986	8		36	大學城	面具	雲龍	
394	1986	8		37	大學城	憩在睫毛的間的幽意	子桑鹿	
394	1986	8		38	新葉小品	意外	阿細	
394	1986	8		38	新葉小品	只是想你	美雨子	
394	1986	8		39	新葉小品	聯想貓	阿胡	
394	1986	8		39	新葉小品	寄瑪莎亞女子	伊海安	
394	1986	8		39	新葉小品	心遺落在哪裏	也流	
394	1986	8		40	短篇小說	恬靜的一天	唐祖怡	
394	1986	8		44	散文	靠港的時刻	矣像	
394	1986	8		45	散文	景物	阿細	目次では「景像」
394	1986	8		46	散文	一架舊鋼琴	阿怡	
394	1986	8		48	短篇小說	徐流的小說二篇 死林/ 星星人是我的愛	徐流	
394	1986	8		51	詩作	徐流詩二首 一隻蝶/始 與終	徐流	
394	1986	8		52	詩作	風客詩三首	風客	
394	1986	8		54	詩作	城裏的一張臉	冬竹	
394	1986	8		55	詩作	午夜日記	王祖安	
394	1986	8		56	詩作	明天會更好	紙紙	
394	1986	8		57	詩作	心邈邈，需此一山	謝永就	
394	1986	8		58	短篇小說	失足	張雁每	
394	1986	8		60	散文	關於 Monologue	黃雪艷	
394	1986	8		62	散文	遠寄天涯	程可欣	
394	1986	8		64	文藝專題	日課	莫鳳 作;陳瑞獻 譯	莫鳳=Jean-Jacques Morvan/ ジャン=ジャック・モルヴァン
394	1986	8		66	圖片(封底畫)	牆之記憶	莫鳳	莫鳳=Jean-Jacques Morvan/ ジャン=ジャック・モルヴァン
394	1986	8		i	圖片(封面)	低潮	莫鳳	莫鳳=Jean-Jacques Morvan/ ジャン=ジャック・モルヴァン
395	1986	9		1	編輯筆記	「人悄悄，簾外月朧明」	編者	
395	1986	9		3	小輯(書與讀書)	書與讀書的文章 過眼記	張愛倫	
395	1986	9		4	小輯(書與讀書)	三書記	胡大浮	
395	1986	9		6	小輯(書與讀書)	借你這本書看看，不介意 吧？	Roger Rosenblatt 作;吳惠珍 譯	Roger Rosenblatt/ロジャー・ ローゼンブラット
395	1986	9		8	小輯(書與讀書)	談書的書刊	唐書眉	
395	1986	9		10	小輯(書與讀書)	藏書票・藏書印	阿東	
395	1986	9		11		讀者、作者、編者		
395	1986	9		12	古典文學	謝靈運山水詩的外觀模式	周昭明	
395	1986	9		14	西洋文學節記	我不曾在意圍牆	Emily Dickinson 著; 郝毅民 譯	Emily Dickinson/エミリー・ディ キンソン
395	1986	9		14	西洋文學節記	詩話「我不曾在意圍牆」	郝毅民	
395	1986	9		15	西洋文學節記	而空氣屬於我們	Jorge Guillén 作; 離石 譯	Jorge Guillén/ホルヘ・ギリェン
395	1986	9		15	西洋文學節記	歸岸的詩	離石	
395	1986	9		16	說書評書	年輕的抒情方式 評《成 長中的六字輩》	阿沅	
395	1986	9		16	說書評書	哀矜而從容的敘事 評李 永平《吉陵春秋》	北草	
395	1986	9		17	說書評書	樹與旅途與陳政欣	許書香	
395	1986	9		18	語文閑談	甚麼是句子	公孫無忌	
395	1986	9		20	電影	十大選擇漸失餘地	公羽介	
395	1986	9		22	浮生記	沙粒世界	胡大浮	
395	1986	9		24	天涯書	城市季節	風起	
395	1986	9		25	天涯書	從容之樂	家毅	
395	1986	9		26	人物言談	我從來不欺騙讀者！ 艾 薩克・辛格訪問記	Katha Pollitt 訪問; 張錦忠 譯	Katha Pollitt/カーター・ポ リット;艾薩克・辛格=Isaac Bashevis Singer/アイザック・ バシェヴィス・シンガー
395	1986	9		30	童話	艾薩克・辛格童話三篇 烏節和他的女兒貧窮	艾薩克・辛格 作; 李容慧 譯	烏節和他的女兒貧窮=Utzel and His Daughter Poverty/ウ ツェルと娘のピン子
395	1986	9		32	童話	艾薩克・辛格童話三篇 鏡子風波	艾薩克・辛格 作; 李容慧 譯	鏡子風波=The Mirror/鏡
395	1986	9		33	童話	艾薩克・辛格童話三篇 愚人村的雪	艾薩克・辛格 作; 李容慧 譯	愚人村的雪=The Snow in Chelm/ヘルムの雪

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
395	1986	9		35	詩作	龍發堂	林建國	
395	1986	9		36	詩作	膠林村裏的閒思賦格	王祖安	
395	1986	9		38	詩作	泥土手記及其他	鍾可斯	
395	1986	9		40	詩作	漂泊與大地	Philippe Denis 作; 張期 譯	Philippe Denis/フィリップ・デニス
395	1986	9		42	短篇小說	主宰迷行者	王先念	
395	1986	9		46	短篇小說	爛仔正傳	魚骨	
395	1986	9		54	短篇小說	沉屍	洪泉	
395	1986	9		56	散文	緣	渺群傲	
395	1986	9		58	散文	故鄉的雲	向晚	目次では「故郷の雲」
395	1986	9		60	散文	好像很喜歡回到從前	陳邦家	
395	1986	9		62	新葉篇	關於時間、感情這回事	陳佑然	
395	1986	9		62	新葉篇	大熱天	林魂青	
395	1986	9		62	新葉篇	你向水綠如是	林樞	
395	1986	9		64	文藝專題	海灘	David St. John 作; 房樹華 譯	
395	1986	9		66	圖片(封底畫)	舊金山灣之航	John Wagner 攝影	
395	1986	9		i	圖片(封面)		Eguiguren 拍攝	
396	1986	10		1	編輯筆記	關於編輯的芝麻綠豆	編者	
396	1986	10		2	人物言談	小說與政治之間 台灣 小說家張系國訪問記	張錦忠	
396	1986	10		5	人物言談	訪張系國始末	洪泉	
396	1986	10		7	西洋文學節記	米蘭・昆德拉《笑忘書》	離石	米蘭・昆德拉=Milan Kundera/ミラン・クンデラ;笑忘書=Le livre du rire et de l'oubli/笑い忘却の書
396	1986	10		8	西洋文學節記	哈謝克與《好兵帥克》	離石	哈謝克=Jaroslav Hasek/ヤロスラフ・ハセク;好兵帥克=The Good Soldier Švejk/兵士シュヴェイクの冒険
396	1986	10		10	一紙亂墨	且看下回分解	完顏藉	目次では「且聽下回分解」
396	1986	10		13		讀者、作者、編者		
396	1986	10		14	浮生記	隨筆三則	胡大浮	
396	1986	10		16	語文閑談	標點符號	公孫無忌	
396	1986	10		18	說書評書	讀者反應或耳朵反應 評《鬍子有臉》	阿沅	
396	1986	10		20	讀藝錄	讀陳瑞獻近作	張錦忠	
396	1986	10		24	古典文學	鍾嶸其人及《詩品》	郝毅民	
396	1986	10		28	電影	關於藝術節、電影節、 電影會	公羽介	
396	1986	10		30	小輯(兒童詩)	明信片和插畫家	陳國錦	
396	1986	10		32	小輯(兒童詩)	小孩書	阿濱	
396	1986	10		33	小輯(兒童詩)	我有一隻小毛驢	張莉萍	
396	1986	10		34	小輯(兒童詩)	借童話溫舊夢	胡書羽	
396	1986	10		34	小輯(兒童詩)	妖魔怪獸	小魯	
396	1986	10		35	小輯(兒童詩)	辛格為《山羊茲拉特》 言的序	辛格	辛格=Isaac Bashevis Singer/アイザック・バシェヴィス・シンガー;山羊茲拉特=Zlateh die Geiss/やぎと少年
396	1986	10		35	小輯(兒童詩)	天空打開的時候(艾薩克・辛格作)	艾薩克・辛格 著; 李容慧 譯	艾薩克・辛格=Isaac Bashevis Singer/アイザック・バシェヴィス・シンガー
396	1986	10		38	童話	重生	徐流	
396	1986	10		42	新葉篇	記憶	阿胡	
396	1986	10		42	新葉篇	兩夜/取名	也流	
396	1986	10		42	新葉篇	對先生	惠明	
396	1986	10		43	新葉篇	悠閒	張葉	
396	1986	10		43	新葉篇	高興	李美琴	
396	1986	10		43	新葉篇	做夢	國建	
396	1986	10		44	詩作	寂寞小品 給筱珺	林金城	
396	1986	10		45	詩作	黃廣青詩二首	黃廣青	
396	1986	10		46	詩作	大選日的一天	王祖安	
396	1986	10		48	詩作	紙紙詩三首	紙紙	
396	1986	10		50	散文	林金城散文二則 一筆 勾銷/軌外之約	林金城	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
396	1986	10		52	短篇小説	走在風中的日子	陳墨	
396	1986	10		58	短篇小説	床上墳	洪泉	
396	1986	10		62	短篇小説	淡淡日記	渺群傲	
396	1986	10		64	文藝專題	畫海	林金城	
396	1986	10		66	圖片(封底畫)	陳瑞獻近作選	陳瑞獻	
397	1986	11		1	編輯筆記		編輯室	
397	1986	11		2	人物言談	大學生與文學創作 馬大同 學座談會	羅麗容	
397	1986	11		10	西洋文學節記	蘭尼爾的奮鬥	陳墨	蘭尼爾=Sidney Lanier/シド ニー・ラニア
397	1986	11		12	古典文學	鍾嶸其人及《詩品》(二)	郝毅民	
397	1986	11		18	電影	殺夫風景	陳文瑞	
397	1986	11		20	電影	電影會十一月演什麼?	公羽介	
397	1986	11		21		稿例	編輯室	
397	1986	11		22	說書評書	女人寫女人	葉圖	目次では「女人談女人」
397	1986	11		22	說書評書	才開始	阿羅	
397	1986	11		23	說書評書	只能有怨嗎?	如實	
397	1986	11		24	意境	四則	編輯室	
397	1986	11		25		讀者、作者、編者		
397	1986	11		26	浮生記	過程/錯失/懣	簡真	
397	1986	11		26	浮生記	遊離者的故事	胡大浮	
397	1986	11		28	一紙亂墨	八卦拳三部曲	完顏藉	
397	1986	11		32	天涯書	和爸爸聊天/唐人在唐人街	貓兒	
397	1986	11		34	小説	疲倦的馬	商晚筠	
397	1986	11		40	小説	末日二篇 太陽爆炸/沒有天 空的地方	徐流	
397	1986	11		42	童話	艾薩克・辛格童話二篇 銀湯 匙生小孩/拍賣山羊	艾薩克・辛格 著; 李容慧 譯	艾薩克・辛格=Isaac Bashevis Singer/アイザック・バシエヴィ ス・シンガー
397	1986	11		49	散文	走向	也流	
397	1986	11		50	散文	林樞的散文	林樞	
397	1986	11		53	散文	距離到底是甚麼	渺群傲	
397	1986	11		54	新葉篇	涉海小鎮的童年	原野人	
397	1986	11		54	新葉篇	也算快樂	蘇于則	
397	1986	11		54	新葉篇	鴿之死	陳佑然	
397	1986	11		55	新葉篇	來一場豪雨	迦晨	
397	1986	11		55	新葉篇	當雲流過	羅韻琴	
397	1986	11		56	小輯(兒童詩)	編前編後話	韻兒	
397	1986	11		56	小輯(兒童詩)	翻譯後的話	儂子	
397	1986	11		57	小輯(兒童詩)	給瑞香	化拾	
397	1986	11		57	小輯(兒童詩)	只要我長大	陳全興	
397	1986	11		57	小輯(兒童詩)	放風箏	林雲龍	
397	1986	11		58	小輯(兒童詩)	娃娃	朱旭龍	
397	1986	11		58	小輯(兒童詩)	玩具	水冷	
397	1986	11		58	小輯(兒童詩)	糖果	陳全興	
397	1986	11		58	小輯(兒童詩)	風/雲與陽光	羅麗琴	
397	1986	11		59	小輯(兒童詩)	錢不見了	朱旭龍	
397	1986	11		59	小輯(兒童詩)	小明明的信	林若隱	
397	1986	11		60	小輯(兒童詩)	一個真故事	Michael Rosen 著;韻兒 譯	Michael Rosen/マイケル・ロー ゼン
397	1986	11		60	小輯(兒童詩)	柵欄	Roger McGough 著; 儂子 譯	Roger McGough/ロジャー・マ クグー
397	1986	11		61	小輯(兒童詩)	打鼾/煩擾	Michael Rosen 著;韻兒 譯	Michael Rosen/マイケル・ロー ゼン
397	1986	11		61	小輯(兒童詩)	世上最難做的事/翻看舊照片	Michael Rosen 著;儂子 譯	Michael Rosen/マイケル・ロー ゼン
397	1986	11		62	小輯(兒童詩)	韻兒譯詩八首 預告/雨/誰/ 天空裏有多少個太陽/如果是 冬天/小種子/爹,給我講個故 事/數瘋子	韻兒 譯	
397	1986	11		64	文藝專題	花園月好	胡一菊	
397	1986	11		64	文藝專題	蜜月	蘇雪青	
397	1986	11		67	圖片	潮	陳其寬	
397	1986	11		68	圖片(封底畫)	花園	陳文偉(八歲)	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
397	1986	11		68	圖片(封底畫)	吃咖喱	陳文偉(八歲)	
397	1986	11		68	圖片(封底畫)	宴會	瑪麗莎(七歲)	
397	1986	11		i	圖片(封面)	於此,我寄以希望	黃曼滋	
398	1986	12		2		濟慈 其人其事瑣錄	陳墨	
398	1986	12		4		內行的心情·外行的看法 馬 華文學的發展方向	黃潤岳	
398	1986	12		6		中國文學的大同世界 記西德 的國際中文大學會議	黃維樑	
398	1986	12		12	文學理論	詩的自覺	楊煉	
398	1986	12		16	小輯(楊煉)	小照·詩選·及其他	編者	
398	1986	12		18	古典文學	鍾嶸其人及《詩品》	郝毅民	
398	1986	12		24		浮生記	張別古	
398	1986	12		26	電影街	四個電影節	公羽介	
398	1986	12		28	讀藝錄	繪畫淺談	簡真	
398	1986	12		29	讀藝錄	郭秀洙的詩話	編者	
398	1986	12		30	讀藝錄	郭秀洙印象記	韻兒	
398	1986	12		31	說書評書	只說喜不喜歡	阿胡	
398	1986	12		31	說書評書	也算新人	佚名	
398	1986	12		32		讀者、作者、編者		
398	1986	12		33	小說	最初的夢魘	朶拉	
398	1986	12		40		零餘者	商晚筠	
398	1986	12		44		春和夏	程可欣	
398	1986	12		45	大學城	對話	化拾	
398	1986	12		45	大學城	騙局	水泠	
398	1986	12		45	大學城	傷 給獄中朋友	泰霖	
398	1986	12		45	大學城	中午的街道	林添拱	
398	1986	12		46	新葉篇	只有我和我心知道	大余	
398	1986	12		46	新葉篇	奢侈	葉十秀	
398	1986	12		47	新葉篇	女友	阿胡	
398	1986	12		47	新葉篇	夜情	葉圖	
398	1986	12		47	新葉篇	姐	貓兒	
398	1986	12		48	詩	寺鐘曳鳴	謝永就	
398	1986	12		49	詩	阿細詩二首	阿細	
398	1986	12		50	詩	類似內省經驗	陳強華	
398	1986	12		51	詩	傳承得詩二首	傳承得	
398	1986	12		52	詩	鄭雨和詩二首	鄭雨和	
398	1986	12		53	詩	會議側記	王祖安	
398	1986	12		54		童年雜憶	劉紹銘	
398	1986	12		56		我不相信破鏡重圓	李國七	
398	1986	12		58		白牙	阿細	
398	1986	12		62	文藝專題	也無風雨 也無晴	陳墨	
398	1986	12		66	圖片(膠彩)		郭秀洙	
399	1987	1		1	編輯筆記		編者	
399	1987	1		2	西洋文學節記	二八佳人 艾慧娜	陳墨	目次では「廿八佳人」
399	1987	1		4	古典文學	鍾嶸其人及其《詩品》	郝毅民	
399	1987	1		12	戲曲	散談戲	邁克	
399	1987	1		15	一紙亂墨	大理石譜成的長恨歌與漿聲舫 影裏的納金湖 北天竺快餐式 之旅	完顏藉	
399	1987	1		22	電影	到大馬出外景	公羽介	
399	1987	1		24	電影	參加電影會看好戲	公羽介	
399	1987	1		25	讀藝錄	最豐厚的色彩 雪裏花的繪畫 世界	簡真	雪裏花=Sharifah Fatimah Syed Zubir/シャリファ・ファ ティマ・サイド・ズビル
399	1987	1		26	讀藝錄	記一頓晚餐	韻兒	
399	1987	1		28	人物言談	純粹的自然 訪雪裏花	簡真	雪裏花=Sharifah Fatimah Syed Zubir/シャリファ・ファ ティマ・サイド・ズビル
399	1987	1		30	說書評書	也談萍水相逢	簡真	
399	1987	1		31	說書評書	書呆子的書	阿安	
399	1987	1		31	說書評書	文學批評	阿胡	
399	1987	1		32	天涯書	心牆	蘇眉	
399	1987	1		34	小說	洪泉極短篇	洪泉	
399	1987	1		38	小說	季嫵	商晚筠	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
399	1987	1		42	散文	卡普晶娜・咖啡鄉愁的錯覺	商晚筠	
399	1987	1		45	散文	鄉棄	炎復陽	
399	1987	1		46	散文	家貧莫論親	劉紹銘	
399	1987	1		49	散文	羽歆散文二則 風/玻璃球	羽歆	
399	1987	1		50	散文	冷霧翻飛	子桑鹿	
399	1987	1		52	散文	三哥	無眉	
399	1987	1		54	散文	邁克散文六則 星雨/感恩節/聖誕櫥窗/聖誕樹/舊日曆/巴卡狄	邁克	
399	1987	1		56	散文	聞笛	阿細	
399	1987	1		59	新葉篇	守夜	也流	
399	1987	1		59	新葉篇	一陣雨	李國七	
399	1987	1		59	新葉篇	飛揚的髮	林樞	
399	1987	1		60	新葉篇	小窗口	蘇于則	
399	1987	1		60	新葉篇	日子	張寶瓊	
399	1987	1		60	新葉篇	矛盾	李國七	
399	1987	1		61	詩	林若隱詩二首 花樹街道/遠行	林若隱	
399	1987	1		62	詩	傅承得詩二首 難題/叛變	傅承得	
399	1987	1		63	詩	家室樂	方昂	
399	1987	1		64	文藝專題	王祖安詩二首 城市流言/楓	王祖安	
399	1987	1		66	圖片(膠彩)	翠綠/自然之光/綠光	雪裏花	雪裏花=Sharifah Fatimah Syed Zubir/シャリファ・ファティマ・サイド・ズビル
399	1987	1		99	附頁	errata		
399	1987	1		i	圖片(膠彩)	像一片陽光	雪裏花	雪裏花=Sharifah Fatimah Syed Zubir/シャリファ・ファティマ・サイド・ズビル
400	1987	2		1	編輯筆記		編者	
400	1987	2		2	人物言談	劉紹銘印象	王祖安	
400	1987	2		4	人物言談	期待中的藍色詩人 陳強華印象・訪談錄	韻兒	
400	1987	2		8	讀藝錄	讀詩會 陳強華返馬後的作品		
400	1987	2		12	論述	都是因為這個時代 陳強華近期詩作試探	傅承得	
400	1987	2		16	浮生記	自譴譔老	姚拓	
400	1987	2		19	浮生記	女子的哀愁	胡瑞蔭	
400	1987	2		20	一紙亂墨	雨	完顏藉	
400	1987	2		22	電影	誰的損失? 日本大使館的電影活動	公羽介	
400	1987	2		24	電影	電影會 二月份節日簡介	公羽介	
400	1987	2		25	新書廣告	寄泊站/馬大散文集	編輯室	
400	1987	2		26	說書評書	賈平凹:不描白不描	邁克	
400	1987	2		27	說書評書	收保得最好的秘密	邁克	
400	1987	2		28	天涯書	貓兒散文三則 伊是完美/生日/達斯汀・赫夫曼	貓兒	達斯汀・赫夫曼=Dustin Hoffman/ダスティン・ホフマン
400	1987	2		30	小說	洪泉極短篇	洪泉	
400	1987	2		32	小說	熊	阿細	
400	1987	2		37	小說	蝴蝶結	商晚筠	
400	1987	2		42	新葉篇	在馬大	陳全興	
400	1987	2		42	新葉篇	新年	葉十秀	
400	1987	2		42	新葉篇	教室的窗外	韻航	
400	1987	2		43	新葉篇	帶著叮嚀歸來	羽歆	
400	1987	2		43	新葉篇	年終稿	陳佑然	
400	1987	2		44	散文	朋友是熟的好	劉紹銘	
400	1987	2		46	散文	伊海安散文二則 黑運當頭/警鐘響了	伊海安	
400	1987	2		48	散文	夜	廖城	
400	1987	2		50	散文	阿其散文二則 浣景的心緒/星期一・陳創然的一天	阿其	
400	1987	2		52	散文	宋書啓的散文 睡一覺再說吧/故事	宋書啓	
400	1987	2		54	散文	感情日記	李國七	
400	1987	2		55	散文	這模樣的十九	渺群傲	
400	1987	2		56	散文	我十七歲	小爾	
400	1987	2		57	散文	週末	楚楓	
400	1987	2		58	詩	馬六甲的舊城門	子桑鹿	馬六甲=Malacca/マラッカ(州)
400	1987	2		59	詩	蘇旗華詩四首 舊港/標本/素描/基督教堂	蘇旗華	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
400	1987	2		60	詩	三更有夢書當枕	黃學明	
400	1987	2		61	詩	生命 在茫與覺之間	李敬德	
400	1987	2		62	詩	歲末小詩 有情波動	張錦忠	
400	1987	2		63	詩	秋天的事 致可欣	林若隱	
400	1987	2		64	文藝專題	醞酵爲了成形	陳強華	
400	1987	2		66	圖片(封底畫)	像一片陽光	雪裏花	399号の表紙画像を再掲
400	1987	2		i	圖片(封面)	綠色風景	雪裏花	
401	1987	3		1	編者筆記		編者	
401	1987	3		2	人物言談	黃潤岳座談會點滴	韻兒	
401	1987	3		9	古典文學	評高適論「少年行」的藝術心理形象(上)	郝毅民	
401	1987	3		14	西洋文學節記	薪傳	陳墨	
401	1987	3		16	西洋文學節記	惠特曼與《草葉集》	姜晉久	惠特曼=Walt Whitman/ウォールト・ホイットマン;草葉集=Leaves of Grass/草の葉
401	1987	3		18	電影	中味洋片伴新春	公羽介	
401	1987	3		19	電影	切莫錯過廣島	公羽介	廣島=Hiroshima/広島
401	1987	3		20	浮生記	爸爸的菜園/捐腎	胡瑞蔭	
401	1987	3		21	浮生記	浮生	王廣仁	
401	1987	3		22	說書評書	透視人性的書	阿胡	
401	1987	3		22	說書評書	茶與咖啡	張錦忠	
401	1987	3		22	說書評書	《愛妻》	李恆逸	
401	1987	3		23	說書評書	告訴夢去	韻兒	
401	1987	3		24		讀者、作者、編者		
401	1987	3		26	天涯書	路德斯	貓兒	
401	1987	3		28		稿例	編者	
401	1987	3		29	小說	禮拜日下午	阿細	
401	1987	3		36	小說	洪泉極短篇	洪泉	
401	1987	3		38	小說	星期天	巴爾加斯·羅薩著 著; 陳政欣 譯	馬利奧·巴爾加斯·羅薩=Mario Vargas Llosa/マリオ・バルガス・リョサ;星期天=On Sunday/日曜日
401	1987	3		47	散文	十一月的秋天	陳偉賢	
401	1987	3		48	散文	西風的季節	韻航	
401	1987	3		49	散文	不是白蛇傳	加愛	
401	1987	3		50	散文	邁克散文小輯	邁克	
401	1987	3		56	新葉篇	冲淡	阿曼	
401	1987	3		56	新葉篇	姐姐	阿圖	
401	1987	3		56	新葉篇	等	迦晨	
401	1987	3		57	新葉篇	雜感	王強百	
401	1987	3		57	新葉篇	只是愛	美雨子	
401	1987	3		57	新葉篇	早上/年輕的夜	也流	
401	1987	3		58	詩	黃廣青詩三首 教師一日/廚房事件/寂靜	黃廣青	
401	1987	3		59	詩	總之,考官	龍川	
401	1987	3		60	詩	叮嚀	陳秀玲	
401	1987	3		61	詩	那一件事	鄭變	
401	1987	3		62	詩	傳承得詩三首 一生/行程/夜馳	傳承得	
401	1987	3		64	文藝專題	第七天	方昂	
401	1987	3		65	文藝專題	夥計	王祖安	
402	1987	4		1	編者筆記	假作真時真亦假	編者	
402	1987	4		2	人物言談	李昂、陳艾妮座談會記要	瓊瑪	
402	1987	4		11	浮生記	上山	胡寶珠	
402	1987	4		12	西洋文學節記	生生死死:如影隨形	陳墨	
402	1987	4		14	古典文學	評高適論「少年行」的藝術心理形象(中)	郝毅民	
402	1987	4		18	棋藝	衣帶漸寬終不悔		
402	1987	4		20	天涯書	倫敦看野眼	邁克	
402	1987	4		24	天涯書	重逢	胡興榮	
402	1987	4		26	電影	影話二則	李天保	
402	1987	4		28	電影	例牌和特餐	公羽介	
402	1987	4		29	新書廣告	寄泊站	編輯室	
402	1987	4		30	小說	等	阿細	
402	1987	4		34	小說	洪泉極短篇	洪泉	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
402	1987	4		37	小説	絶響	凌如浪	
402	1987	4		40	詩	傳承得詩二首 寄二弟承積/舊照	傳承得	
402	1987	4		41	詩	黃廣青詩三首 妝藝游行/拜年記/行香子	黃廣青	
402	1987	4		42	詩	宋書啓詩二首 後巷的菊/夢	宋書啓	
402	1987	4		43	詩	危機	陳佑然	
402	1987	4		44	詩	美國土著文學作品選譯	Caroll Arnett/ Gogisgi 作; 李有成 譯	
402	1987	4		46	新葉篇	這麼說	欣希雅	
402	1987	4		46	新葉篇	劍魂	李敬德	
402	1987	4		46	新葉篇	回鄉	邱福春	
402	1987	4		47	新葉篇	八六年杪記錄	海安	
402	1987	4		47	新葉篇	新春	劍客	
402	1987	4		48	大學城	火車蟲	潘碧華	
402	1987	4		50	大學城	靜燃的火焰	鍾石均	
402	1987	4		51	大學城	美麗是個傳神的字眼	鍾玉醉	
402	1987	4		52	大學城	我家的貓和狗	懷石濠	
402	1987	4		54	大學城	馬大校園	羅麗琴	
402	1987	4		55	大學城	神話	阿草	
402	1987	4		56	大學城	老爸與我	涵以林	
402	1987	4		57	大學城	四季之二	程可欣	
402	1987	4		59	散文	今夜星城的星空不亮	炎復陽	星城=Singapore/シンガポール
402	1987	4		60	散文	邁克的散文	邁克	
402	1987	4		62	散文	時君緣散文四則 蛾/蟻/心事/湖邊	時君緣	
402	1987	4		64	文藝專題	阿其散文二則 你走在路上/雨下得很大	阿其	
403	1987	5		1	編者筆記	瑣言碎語	編者	
403	1987	5		2	人物言談	創造奇跡的許友彬	林添拱	
403	1987	5		6	西洋文學節記	聖誕老人的原貌	邁克	
403	1987	5		8	戲曲	二度梅	邁克	
403	1987	5		9	天涯書	寄給外甥的一封信	姚拓	
403	1987	5		13	天涯書	台北最後一個春季	陳秋雲	
403	1987	5		14	古典文學	評高適論「少年行」的藝術心理形象(下)	郝毅民	
403	1987	5		19	古典文學	說五柳先生傳	楊逋	
403	1987	5		22		讀者、作者、編者		
403	1987	5		24	電影	奧斯卡 看不到和不想看	公羽介	
403	1987	5		27	電影	至少看兩次	公羽介	
403	1987	5		28	小説	獄長	許友彬	
403	1987	5		30	小説	華氏九十二度	小黑	
403	1987	5		33	小説	伊尼斯社的母親	卡斯狄羅 作; 陳政欣 譯	亞·卡斯狄羅=Abelardo Castillo/ アベラルド・カステイージュ
403	1987	5		37	童話	沙漠裏的不死鳥	余廣達	
403	1987	5		39	詩	山, 本想再說	謝永就	
403	1987	5		40	詩	王潤華詩輯 尋道記	王潤華	
403	1987	5		42	詩	化粧舞會	王廣仁	
403	1987	5		43	詩	果陀果陀三首 壇與壇主/觀照/石城禁語	果陀	
403	1987	5		44	大學城	一扇人生	郭蓮花	
403	1987	5		46	大學城	我進圖書館	張允秀	
403	1987	5		48	大學城	橋上行	陳全興	
403	1987	5		48	大學城	階前	林若隱	
403	1987	5		49	大學城	化拾詩三首 開顏的夜/長龍記/玫瑰之凋謝	化拾	
403	1987	5		50	新葉篇	折盡垂楊/浮生事	伊海安	
403	1987	5		50	新葉篇	銅鈕扣	向陽	
403	1987	5		50	新葉篇	生日快樂	也流	
403	1987	5		51	新葉篇	寫作	王強百	
403	1987	5		51	新葉篇	偶遇	知了	
403	1987	5		51	新葉篇	公主失蹤了	顏錦財	
403	1987	5		52	散文	一籃小白菊	渺少棠	
403	1987	5		56	散文	玫瑰褪了艷紅	凌如浪	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
403	1987	5		58	散文	唐唐・棠棠	韻航	
403	1987	5		60	散文	我只是心情不好	思星兒	
403	1987	5		62	散文	橋	大夢	
403	1987	5		63	散文	印度風味	林家顏	
403	1987	5		64	文藝專題	半邊井	林金城	
404	1987	6		1	編輯筆記	只有努力	編者	
404	1987	6		2	人物言談	誰不重視長篇小說？		
404	1987	6		11	人物言談	更年期的菊凡	小黑	
404	1987	6		12	浮生記	情/小螢	胡寶珠	
404	1987	6		13	天涯書	趙珊	蘇眉	
404	1987	6		14	讀藝錄	戴德津投入陶藝與雕塑創作	木子	
404	1987	6		17	說書評書	韋暈的小說	陳蘭	
404	1987	6		20	說書評書	《電影沉思集》的一種讀法	張錦忠	
404	1987	6		22	電影	第十一屆香港國際電影節	牛忠	
404	1987	6		24	電影	聲光色影之旅 《戀戀風塵》/《好事不出門》/《成瀨巳喜男》/《其後》	拾一果	成瀨巳喜男=Naruse Mikio
404	1987	6		29	電影	無情的時刻/浪蕩乾坤	邁克	
404	1987	6		32	電影	秋天的離別	公羽介	
404	1987	6		33	詩	前緣	余驀然	
404	1987	6		34	詩	望鄉	炎復陽	
404	1987	6		35	詩	醫生筆記	陳全興	
404	1987	6		36	詩	李國七詩二首 那天我靠港進城/散戲	李國七	
404	1987	6		38	詩	邱碧茵詩二首 定/露珠	邱碧茵	
404	1987	6		38	詩	書與信	關渡	
404	1987	6		39	詩	塵僧詩二首 紅塵·袈裟/禪悟	塵僧	
404	1987	6		41	詩	孤寂四題	王廣仁	
404	1987	6		43	詩	在偏遠的地球上	鍾可斯	
404	1987	6		44	詩	再見艾略特再見現代 pie	張錦忠	艾略特=T. S. Eliot/ T · S · エリオット
404	1987	6		46	小說	生病	雨子	
404	1987	6		48	小說	困境	陳政欣	
404	1987	6		53	散文	皇后的頭銜	葉蕾	
404	1987	6		54	散文	遠岸有夢	子桑鹿	
404	1987	6		56	散文	伊海安散文五則	伊海安	
404	1987	6		58	散文	李國七散文二則 寄給美麗的一串鄉愁/日子	李國七	
404	1987	6		60	散文	洛陽三月	宋書啓	
404	1987	6		61	散文	某個喜歡送別的女孩子	邱碧茵	
404	1987	6		62	新葉篇	雨絲	韻航	
404	1987	6		62	新葉篇	不寄的信	蘭芝	
404	1987	6		62	新葉篇	傍晚	玻璃子	
404	1987	6		63	新葉篇	畫窗的人	阿奇	
404	1987	6		63	新葉篇	他	楊柳	
404	1987	6		64	文藝專題	蘇旗華的散文和詩 真實/紫色還那麼膽小/詩三首	蘇旗華	
404	1987	6		66	圖片(封底畫)	馬來西亞藝術學院學生作品		
404	1987	6		i	圖片(封面)	馬來西亞藝術學院學生作品		
405	1987	7		1	編輯筆記	寫文學注入人文色彩	編者	
405	1987	7		2	特輯	看看黃春明、陳映真和戴天	妹頭	
405	1987	7		11	特輯	戴天詩作小輯		
405	1987	7		14	特輯	打蒼蠅	黃春明	
405	1987	7		20	特輯	趙爾平	陳映真	
405	1987	7		34	論述	《大同世界小說選》馬來西亞區編選前言		
405	1987	7		39	散文	童年今昔	劉紹銘	
405	1987	7		40	散文	舊地舊人舊事	潘碧華	
405	1987	7		42	散文	程可欣的散文二則 下雨的早晨/日子絮語——給T.K.	程可欣	
405	1987	7		46	散文	拉一把絃音	乙風	
405	1987	7		48	散文	阿細的散文五則 灰/懶/最近/探與尋/每一個晚上	阿細	
405	1987	7		52	散文	四四方方一口窗	吳緩慕	
405	1987	7		53	散文	旁觀者	泉花子	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
405	1987	7		54	新葉篇	收信寫信等信	王慕瑞	
405	1987	7		54	新葉篇	無私	李繼林	
405	1987	7		55	新葉篇	雨中想	蘇小小	
405	1987	7		55	新葉篇	信	方八	
405	1987	7		55	新葉篇	一束心情	夢孩	
405	1987	7		56	詩	寫詩	黃遠雄	
405	1987	7		57	詩	考生的話	陳佑然	
405	1987	7		58	詩	戲班丑角	岩沐	
405	1987	7		59	詩	塵僧詩二首 佛像/出纏	塵僧	
405	1987	7		60	詩	掌中戲	林傑洛	
405	1987	7		61	詩	余蕙然詩二首 散髮記/涉水	余蕙然	
405	1987	7		62	文藝專題	鞠蕙如的散文二則 未完篇... 86/5.1.這日...	鞠蕙如	
405	1987	7		64	文藝專題	泗向潮水	奧德修·伊利提斯 作;鄭樹森譯	奧德修·伊利提斯 =Odysseus Elytis/オデュッ セアス・エリティス
405	1987	7		66	文藝專題	陽光是一打美麗的顏色筆	鄭雨和	
405	1987	7		66	圖片(版畫)	夕陽	齋藤清	齋藤清=Saito Kiyoshi;夕 陽=Sunset
405	1987	7		i	圖片(油畫)	花	Ivan Rabuzin	Ivan Rabuzin/イワン・ラ ブジン
406	1987	8		1	編輯筆記	編後補綴	編者	
406	1987	8		2	人物言談	梁文福一步一步來	林添星	
406	1987	8		6	人物言談	試寫梁文福	韻兒	
406	1987	8		8	戲曲	過年	邁克	
406	1987	8		10	讀藝錄	陳瑞獻藝術的成長歷程	張夏幃	
406	1987	8		13	讀藝錄	讀陳瑞獻畫雜記	黃蒙田	
406	1987	8		14	古典文學	女性的傳統	楊逵	
406	1987	8		18	說書評書	翻譯·隨筆·序跋 林以亮新書書話	張錦忠	
406	1987	8		21	浮生記	水土不服/喜見陽光	胡寶珠	
406	1987	8		22	天涯書	賢遜先生	黃惠晴	
406	1987	8		24	西洋文學節記	譯佛洛斯特小詩三首	郝毅民	佛洛斯特=Robert Frost/ ロバート・フロスト
406	1987	8		26		讀者、作者、編者		
406	1987	8		29	電影	電影會雜感	公羽介	
406	1987	8		30	電影	《北京故事》觀後感兩篇 其一	蘇玉春	
406	1987	8		31	電影	《北京故事》觀後感兩篇 其二	戴麗芬	
406	1987	8		32		風聲《大同世界小說選》目錄	編輯室	
406	1987	8		33	詩	問答	葉則蕾/鐘可斯	
406	1987	8		34	詩	逆流的水	秀玲	
406	1987	8		35	詩	馬大記事	林若隱	
406	1987	8		36	詩	屈原·五百萬種聲音	林添拱	
406	1987	8		37	詩	王廣仁詩二首 麻省/鴿子	王廣仁	
406	1987	8		38	詩	馬來西亞離騷	陳強華	
406	1987	8		40	新葉篇	說給你聽	朱朱	
406	1987	8		41	新葉篇	懷鄉	高泓	
406	1987	8		41	新葉篇	朋友	心意	
406	1987	8		41	新葉篇	楊桃	葉子	
406	1987	8		41	新葉篇	流行	彤泱	
406	1987	8		42	新葉篇	喜夜	裳海	
406	1987	8		42	新葉篇	生命/俠僧對話	李敬德	
406	1987	8		43	新葉篇	記得	阿胡	
406	1987	8		43	新葉篇	喝咖啡	早優	
406	1987	8		43	新葉篇	相見	張小宋	
406	1987	8		43	新葉篇	心痛	顏錦財	
406	1987	8		44	散文	馬巧雲的散文二則 快樂精靈	馬巧雲	
406	1987	8		46	散文	炎復陽散文二則 日子/心情	炎復陽	
406	1987	8		48	散文	朱散君散文二則 那年的事/回鄉	朱散君	
406	1987	8		50	散文	林若隱的散文二則 呵草長了/貓頭鷹	林若隱	
406	1987	8		52	散文	大余散文三則 憤怒一番/髮指/惑	大余	
406	1987	8		54	散文	風滿三月	子桑鹿	
406	1987	8		57	散文	爭	陳碧芳	
406	1987	8		58	散文	阿細的散文 山之豹	阿細	
406	1987	8		61	散文	談話記錄	何素薇	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
406	1987	8		62	散文	你在你自己的房裏	阿其	
406	1987	8		63	文藝專題	螢火聖誕	鍾可斯	
406	1987	8		65	文藝專題	郊外	顧城	
406	1987	8		i	圖片(封面)	酒明山谷	陳瑞獻	
407	1987	9		1	編輯筆記	編後補綴	編者	
407	1987	9		2	人物言談	陳慧樺訪談錄	祖安	
407	1987	9		8	天涯書	前緣	邁克	
407	1987	9		10	他山之石	當代・台灣年輕詩人・夏宇	張錦忠	
407	1987	9		12	浮生記	雲水閒話	塵僧	
407	1987	9		14	說書評書	機智、幽默的文字魅力	張小宋	
407	1987	9		16	說書評書	小小的波希米亞	韻兒	
407	1987	9		17	說書評書	散文阿盛	凌如浪	
407	1987	9		18	浮生記	假日	楊逋	
407	1987	9		20	意境	心城	祁殷	
407	1987	9		20	意境	真實	方心	
407	1987	9		21	意境	物慾	張文	
407	1987	9		21	意境	死亡	南白	
407	1987	9		22		讀者、作者、編者		
407	1987	9		24	論述	鏡裏鏡外 談商晚筠的「蝴蝶結」	曹淑娟	
407	1987	9		27	電影	電檢怨	公羽介	
407	1987	9		28	電影	二葉一花	公羽介	
407	1987	9		31	詩	無題	方昂	
407	1987	9		32	詩	小事	風客	
407	1987	9		33	詩	山，他們俯耳說些甚麼？	謝永就	
407	1987	9		34	詩	黃廣青的詩二首 戀愛/信仰	黃廣青	
407	1987	9		35	詩	與月亮相對	艾文	
407	1987	9		36	詩	楊雪詩三首 沉默/給時間/情書	楊雪	
407	1987	9		38	小說	插花	丁雲	
407	1987	9		41	散文	換潮	泉花子	
407	1987	9		42	散文	朱散君的散文二則 不問別後的日子/記憶	朱散君	
407	1987	9		44	散文	三則李國七的散文 想起雜誌 外兩篇	李國七	
407	1987	9		47	散文	藍鳥	穎盈然	
407	1987	9		48	散文	母親	唐多加	
407	1987	9		50	散文	吳緩慕散文三則 小花貓/一雙拖鞋	吳緩慕	
407	1987	9		52	散文	兩則阿細的散文 薔薇是伊/窗前	阿細	
407	1987	9		55	散文	昏暮的繆思	韻航	
407	1987	9		56	散文	小爾的散文五則 不能了 外四篇	小爾	
407	1987	9		60	新葉篇	參商遇	馬俊國	
407	1987	9		61	新葉篇	窗前/睡蟲	方八	
407	1987	9		62	新葉篇	七則極短篇	伊海安	
407	1987	9		62	新葉篇	假期/開學	李狄雄	
407	1987	9		63	新葉篇	女子	夏綠蒂	
407	1987	9		63	新葉篇	阿弟	木子	
407	1987	9		64	讀藝錄	楊可均其人其畫	符致珊	
407	1987	9		66	圖片(封底畫)	金沙灘/花	楊可均	
407	1987	9		i	圖片(封面)	河畔	楊可均	
408	1987	10		1	編輯筆記	編後補綴	編者	
408	1987	10		2	人物言談	衣上酒痕詩裏字 雨夜訪傅承得	散髮生	
408	1987	10		6	其人其事	傅生承得	方昂	
408	1987	10		8	詩	雨夜/山雨欲來/浴火的前身	傅承得	
408	1987	10		16	浮生記	記我的母親	姚拓	
408	1987	10		18	雲水閒話	自救	塵僧	
408	1987	10		20	天涯書	書簡三封		
408	1987	10		22	說書評書	誰解病中味	邁克	
408	1987	10		24	古典文學	看寶、黛、釵三人的結局	楊逋	
408	1987	10		28	電影	英瑪褒曼一二	公羽介	英瑪褒曼=Ingmar Bergman/イングマール・ベルイマン
408	1987	10		31	小說	楊之瓶集	白船	
408	1987	10		36	小說	血緣/合境平安	陳政欣	
408	1987	10		40	小說	奴英的抉擇	黃澤榮	
408	1987	10		42	小說	問題	商晚筠	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
408	1987	10		44	詩	有時候是如此的	阿七	
408	1987	10		45	詩	心裏有個故鄉，叫做昔日	梁文福	
408	1987	10		47	詩	王廣仁的詩三首	王廣仁	
408	1987	10		48	散文	前方有風浪 給雲簡	炎復陽	
408	1987	10		50	散文	陳偉賢散文二則 換季/島城少年的心事	陳偉賢	
408	1987	10		52	散文	吳緩慕散文二則 壓在書扉裏的心情/ 青春檔案	吳緩慕	
408	1987	10		56	新葉篇	想飛的心情	葉秋雲	
408	1987	10		57	新葉篇	少女的心事	阿軒	
408	1987	10		58	新葉篇	夜讀	也流	
408	1987	10		58	新葉篇	故事	楊柳	
408	1987	10		58	新葉篇	李狄雄詩三首 盼/美麗/夢	李狄雄	
408	1987	10		59	新葉篇	小點的散文二則 假期計劃/愁和亂	小點	
408	1987	10		60	文藝專題	山下眼的散文 紫傘花樹下輕掠過的影/ 悼樹一棵/早的優	山下眼	
408	1987	10		65	文藝專題	山下眼的詩 只為那日	山下眼	
408	1987	10		ii	圖片(版畫)	會津柳津只見川	齋藤清	齋藤清 = Saito Kiyoshi ; 會津柳津只見川 = Tadami River, Aizu Yanaizu
409	1987	11		1	編輯筆記	不是突擊檢查	編者	
409	1987	11		2	人物言談	作者小測驗	編輯室	
409	1987	11		16	雲水閒話	實相及其他	塵僧	
409	1987	11		18	專欄(亂彈集)	白頭閑話	黃潤岳	
409	1987	11		20	意境	究竟和誰好? /命耶?非也!	楊逵	
409	1987	11		21	意境	諷刺	辰手	
409	1987	11		21	意境	甜美的夢境	梁亮	
409	1987	11		22	說書評書	為了找尋那圓滿的結局	許友彬	
409	1987	11		24		讀者、作者、編者		
409	1987	11		26	電影	Bamba, Bamba.....	公羽介	
409	1987	11		28	新葉篇	莎比琳的散文二則 上華文課/學院生 涯點滴	莎比琳	
409	1987	11		29	新葉篇	日記	阿丁	
409	1987	11		29	新葉篇	舞	靈犀	
409	1987	11		29	新葉篇	老房子	顏錦財	
409	1987	11		30	新葉篇	想念	阿月	
409	1987	11		30	新葉篇	想家	乙風	
409	1987	11		30	新葉篇	寫詩	李狄雄	
409	1987	11		30	新葉篇	結束	龐漢傑	
409	1987	11		31	新葉篇	路燈	陳新	
409	1987	11		31	新葉篇	鈔票	李繼林	
409	1987	11		31	新葉篇	四四方方	顏錦財	
409	1987	11		33	詩	的確，這就是愛情	馬巧雲	
409	1987	11		35	詩	異鄉人語	炎復陽	
409	1987	11		36	詩	李敬德詩二首 陶器造型	李敬德	
409	1987	11		37	詩	李國七詩二首 石礁群/早晨	李國七	
409	1987	11		38	詩	沙啞娜拉	林清水	沙啞娜拉 = sayonara
409	1987	11		38	詩	書桌	呂育陶	
409	1987	11		39	詩	阿奇詩二首 承諾/因果	阿奇	
409	1987	11		40	詩	給S	阿長	
409	1987	11		41	詩	王廣仁詩二首 墓園/夏末聞蟬	王廣仁	
409	1987	11		43	詩	詩廿行(四首)	黃遠雄	
409	1987	11		44	小說	甜言蜜語	小黑	
409	1987	11		51	散文	楚楓散文二則 一個夢鄉/我的家	楚楓	
409	1987	11		52	散文	悠悠天地	周金亮	
409	1987	11		53	散文	沉澱後醒來	泉花子	
409	1987	11		54	散文	小爾散文五則 阿梨叔的女兒/遇着/殘 缺人/大哥/愛詩	小爾	
409	1987	11		57	散文	歸去來兮	海楓	
409	1987	11		58	散文	懷石濠散文二則 深秋楓紅我登臨/日 子就這樣過去了	懷石濠	
409	1987	11		62	散文	夜深的時候	宋書啓	
409	1987	11		63	散文	伊海安散文三則 今日很快樂/像個孩 子/我來探你	伊海安	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
409	1987	11		64	文藝專題	斷章.....	山下眼	
409	1987	11		66	圖片(封底畫)	競豔	齋藤清	齋藤清=Saito Kiyoshi; 競豔=Beauty Contest
409	1987	11		i	圖片(封面)	眼	齋藤清	齋藤清=Saito Kiyoshi; 眼=The Eye
410	1987	12		1	編輯筆記	驀然回首	編者	
410	1987	12		2	小輯(當代蘇聯移民詩人及其作品)	另一個時空	G. S. Smith 著; 沙禽 譯	
410	1987	12		8	小輯(當代蘇聯移民詩人及其作品)	一九八〇年五月廿四日	Joseph Brodsky 作; 紫一思 譯	Joseph Brodsky/ヨシフ・ブロツキー
410	1987	12		8	小輯(當代蘇聯移民詩人及其作品)	Ex Voto 給 Jonathan Aaron	Joseph Brodsky 作; 紫一思 譯	Joseph Brodsky/ヨシフ・ブロツキー
410	1987	12		9	小輯(當代蘇聯移民詩人及其作品)	挽歌	Joseph Brodsky 作; 王祖安 譯	Joseph Brodsky/ヨシフ・ブロツキー
410	1987	12		9	小輯(當代蘇聯移民詩人及其作品)	直率	Yevgeny Yevtushenko 作; 王祖安 譯	Yevgeny Yevtushenko/エフゲニー・エフトウシェンコ
410	1987	12		10	小輯(當代蘇聯移民詩人及其作品)	旅居美國	Levloseff 作; 紫一思 譯	
410	1987	12		10	小輯(當代蘇聯移民詩人及其作品)	噢,我可憐的歐洲	Natalya Gorbanevskaya 作; 紫一思 譯	Natalya Gorbanevskaya/ナタリア・ゴルバネフスカヤ
410	1987	12		11	小輯(當代蘇聯移民詩人及其作品)	反面英雄	Eduard Limonov 作; 王祖安 譯	Eduard Limonov/エドワルド・リモノフ
410	1987	12		11	小輯(當代蘇聯移民詩人及其作品)	夜讀米洛茲	Levloseff 作; 紫一思 譯	
410	1987	12		12	小輯(當代蘇聯移民詩人及其作品)	不斷的脫離和放棄	海倫・班妮迪 著; 莫昭平 譯	約瑟夫・布羅斯基=Joseph Brodsky/ヨシフ・ブロツキー
410	1987	12		16	小輯(當代蘇聯移民詩人及其作品)	布洛斯基與諾羅素對話錄(節錄)	劉鐵虎 譯	
410	1987	12		17	書話	我讀《七十五年詩選》	張光達	
410	1987	12		18	書話	四季	和羌	
410	1987	12		21	書話	放出擠在雞籠裏的思想	和羌	
410	1987	12		23	論述	文學批評之公權力?	陳慧樺	
410	1987	12		24	專欄(亂彈集)	終極與永恆	黃潤岳	
410	1987	12		26	雲水閒話	歇下提起 外兩篇	塵僧	
410	1987	12		28	電影	電影會等着你, 看好片請趁早。	公羽介	
410	1987	12		30	電影	解結《漢娜姐妹》觀影記錄	高石	漢娜姐妹=Hannah And Her Sisters/ハンナとその姉妹
410	1987	12		31	新葉篇	阿婆	張光達	
410	1987	12		32	新葉篇	狂想	楞小子	
410	1987	12		33	新葉篇	爸爸	小君	
410	1987	12		33	新葉篇	唯我獨尊	惠冀徐	
410	1987	12		34	新葉篇	花	小珊	
410	1987	12		34	新葉篇	期待	儂儂	
410	1987	12		35	新葉篇	鬱 給我的朋友 L	漫漫	
410	1987	12		35	新葉篇	想見姚拓	嚴射	
410	1987	12		36	小說	彎彎的岸壁	姚拓	
410	1987	12		42	詩	變調的童聲	余驀然	
410	1987	12		42	詩	一九八七年正要過完的時候	林若隱	
410	1987	12		46	詩	果陀詩八首	果陀	
410	1987	12		48	詩	病中苦吟	陵旭	
410	1987	12		49	詩	小鎮車站	梁文福	
410	1987	12		50	詩	周清嘯詩二首 心情/曾經	周清嘯	
410	1987	12		51	詩	董農政詩二首 詩人回營/巷子不曾回答	董農政	
410	1987	12		51	詩	十三行	關渡	
410	1987	12		52	散文	伊海安散文五則 在天空地下外四章	伊海安	
410	1987	12		54	散文	看到一隻麻雀	阿其	
410	1987	12		55	散文	散文二則 阿Cat/手的聯想	月蓮	
410	1987	12		56	散文	阿里山	莊雪航	
410	1987	12		57	散文	海隔兩岸	吳緩慕	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
410	1987	12		58	散文	李雙散文二則 看畫/3+3顆汽水蓋	李雙	
410	1987	12		60	散文	毛毛蟲	小爾	
410	1987	12		61	散文	感情記錄/一把紅傘	何素薇	
410	1987	12		62	散文	等待再次出發	李國七	
410	1987	12		63	散文	蒼松散文二則 吃魚肉/友人來訪	蒼松	
410	1987	12		64	文藝專題	信	阿細	
410	1987	12		65	文藝專題	White Lily	蘇旗華	
410	1987	12		65	文藝專題	溫暖我心	蘇眉	
410	1987	12		66	圖片(封底畫)	積木	蘇旗華	
411	1988	2		1	編輯筆記	隔海的聯繫	編者	
411	1988	2		2	論述	略談「解構主義」	張錦忠	
411	1988	2		4	專欄(亂彈集)	「好了歌」原來如此	黃潤岳	
411	1988	2		8	雲水閒話	困擾 外二章	塵僧	
411	1988	2		10	說書評書	驚見《小艾》	邁克	
411	1988	2		11	說書評書	貯藏	邁克	
411	1988	2		12	說書評書	捨長就短	張光達	
411	1988	2		12	說書評書	鐘乳石	白靈	
411	1988	2		14		讀者、作者、編者		
411	1988	2		18	電影	八七年電影院觀影記錄	驢皮	
411	1988	2		22	電影	戲院外的觀影回顧	公羽介	
411	1988	2		25	電影	最後伊甸 《文明之旅》觀影筆記	高石	文明之旅 = The Mosquito Coast/モスキート・コースト
411	1988	2		26	電影	新片佳作齊出籠	公羽介	
411	1988	2		28	特輯(砂勝越)	略談欣賞現代詩的幾項難題	武聰	
411	1988	2		34	特輯(砂勝越)	文學瞭望剖記四則	羅胡	
411	1988	2		39	特輯(砂勝越)	一樣擁有過	梁放	
411	1988	2		40	特輯(砂勝越)	勉之散文四則 日子一/日子二/紅豆/紙灰/歲暮	勉之	
411	1988	2		42	特輯(砂勝越)	峯想	林武聰	
411	1988	2		43	特輯(砂勝越)	心硬成一塊壽板	又敘	
411	1988	2		44	特輯(砂勝越)	哭鄉	黃澤榮	
411	1988	2		45	特輯(砂勝越)	蛻	林湮	
411	1988	2		46	特輯(砂勝越)	靜區	呂禪	
411	1988	2		47	特輯(砂勝越)	年齡	方秉達	
411	1988	2		48	特輯(砂勝越)	翩翩靈兮	林武聰	
411	1988	2		49	特輯(砂勝越)	吾鄉的美敦書	魯夫	
411	1988	2		50	特輯(砂勝越)	謝永就詩二首 叢綠的山/心樹三株	謝永就	
411	1988	2		52	特輯(砂勝越)	問號	林顏	
411	1988	2		53	特輯(砂勝越)	夢裏嫣然	李翟	
411	1988	2		54	特輯(砂勝越)	思	夢揚	
411	1988	2		55	特輯(砂勝越)	星期日晌午	勉之	
411	1988	2		56	特輯(砂勝越)	淡情記	林慕紅	
411	1988	2		58	特輯(砂勝越)	獵	林顏	
411	1988	2		60	特輯(砂勝越)	秩序	勉之	
411	1988	2		62	特輯(砂勝越)	牆	林夏濃	
411	1988	2		65	特輯(砂勝越)	黃河影的短篇小說	黃河影	
411	1988	2		66	特輯(砂勝越)	半節胡.....	鞠藥如	
411	1988	2		69	新葉篇	一封信	純純	
411	1988	2		70	新葉篇	季候鳥	宇流	
411	1988	2		70	新葉篇	雜感三則 長大/生日/她	方啓	
411	1988	2		70	新葉篇	悠悠小品三則 書/音樂/寫作	悠悠	
411	1988	2		70	新葉篇	假期	飄零	
411	1988	2		71	新葉篇	聖誕	阿雲	
411	1988	2		71	新葉篇	親愛的M	米米西	
411	1988	2		72	新葉篇	雜記	雲水帆	
411	1988	2		72	新葉篇	女孩	白與藍	
411	1988	2		72	新葉篇	原來	方家若	
411	1988	2		73	新葉篇	印象記	阿歡	
411	1988	2		73	新葉篇	等	韻航	
411	1988	2		73	新葉篇	女子	漫子	
411	1988	2		73	新葉篇	黃小珉詩五首	黃小珉	
411	1988	2		74	新葉篇	踩在夜晚的那條街道	阿肯	
411	1988	2		74	新葉篇	離愁	春桂	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
411	1988	2		75	實里閣/敦拉薩中學華文學會作品	黎明前後	阿肯	實里閣=Selekoh(ペラ州); 敦拉薩中學=Sekolah Menengah Kebangsaan Tun Abdul Razak/トゥン・アブドゥ ル・ラザク中等学校
411	1988	2		75	實里閣/敦拉薩中學華文學會作品	我哭了	王秀欣	
411	1988	2		76	實里閣/敦拉薩中學華文學會作品	我們曾經	美雨下	
411	1988	2		76	實里閣/敦拉薩中學華文學會作品	轉變	綉馨	
411	1988	2		77	實里閣/敦拉薩中學華文學會作品	一個悲劇	思帆	
411	1988	2		77	實里閣/敦拉薩中學華文學會作品	冬的緬想	瀟淋浙	
411	1988	2		78	文藝專題	南與東的加法	鄭采燮	
411	1988	2		80	文藝專題	金魚是金魚	許友彬	
411	1988	2		80	文藝專題	年的悸動	辛吟松	
411	1988	2		82	圖片(封底畫)	描在魚的額頭上的花紋	蘇旗華	
412	1988	3		1	編輯筆記	叛逆與自由	編者	
412	1988	3		2	人物	漁村來的叛逆少年	李永樂	
412	1988	3		6	讀藝錄	巍巍絕頂日滿峯	趙慕媛	
412	1988	3		12	讀藝錄	論吳冠中	陳瑞獻	
412	1988	3		14	古典文學	兩情若是久長時	黃學明	
412	1988	3		16	論述	痠弦談詩	葉苗	
412	1988	3		21	戲曲	再談戲	邁克	
412	1988	3		22	專欄(亂彈集)	連續集、日曆牌和大觀園	黃潤岳	
412	1988	3		24	雲水閒話	真理・智慧・永恆	塵僧	
412	1988	3		26	說書評書	一本詩評書	張光達	
412	1988	3		28	散文	假期手記/城裏的	宋書啓	
412	1988	3		30	散文	安顏谷散文二則 刺鳥/婚紗	安顏谷	
412	1988	3		32	散文	情書	家曼	
412	1988	3		33	散文	一面說話一面想起	伊海安	
412	1988	3		34	散文	蘇簡樂散文五則	蘇簡樂	
412	1988	3		36	散文	人間物語	陵旭	
412	1988	3		38	散文	阿細散文四則	阿細	
412	1988	3		40	散文	搭船	潘碧華	
412	1988	3		42	散文	永恆的愛	張嫦好	
412	1988	3		43	散文	草莓散文二則 朋友的女友/好冷的夜	草莓	
412	1988	3		44	新葉篇	燕子	陳鐘銘	
412	1988	3		45	新葉篇	風中寄語	予暖	
412	1988	3		46	新葉篇	晨步	月貝凡	
412	1988	3		46	新葉篇	如果	馬俊國	
412	1988	3		46	新葉篇	陶	顏錦財	
412	1988	3		47	新葉篇	歡樂	胡青	
412	1988	3		47	新葉篇	花季	水靈	
412	1988	3		47	新葉篇	魚和流水	陳坦和	
412	1988	3		48	詩	我的頭髮	方昂	
412	1988	3		49	詩	今我來思	楊雪	
412	1988	3		50	詩	陳全興詩三首 夜雨來襲/在風中/心 情一二	陳全興	
412	1988	3		52	詩	鄭采燮詩三首 故事/大眾情人	鄭采燮	
412	1988	3		53	詩	喬梓詩四首 辯論前夕/在星夜闊別/ 樹/漁人	喬梓	
412	1988	3		54	詩	說了不再寫詩、又寫詩	林金城	
412	1988	3		56	筆記小說	書寫的人與無盡的書寫	張錦忠	
412	1988	3		57	圖片(封底畫)	舌頭的鮮花四首	蘇旗華	
412	1988	3		i	圖片(油畫)	苗圃	吳冠中	
413	1988	4		1	編輯筆記	窗	編者	
413	1988	4		2	專輯(菲華文學)	菲華新文學	施穎洲	
413	1988	4		8	專輯(菲華文學)	雨夜	莎士	
413	1988	4		13	專輯(菲華文學)	天涯	施約翰	
413	1988	4		20	專輯(菲華文學)	義山	施穎洲	
413	1988	4		24	專輯(菲華文學)	紅塵中的美絕	莊良有	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
413	1988	4		26	專輯(菲華文學)	修屋記情	莎士	
413	1988	4		29	專輯(菲華文學)	一張照片	莊垂明	
413	1988	4		30	專輯(菲華文學)	樹的信仰	林泉	
413	1988	4		31	專輯(菲華文學)	水仙	雲鶴	
413	1988	4		32	專輯(菲華文學)	千島	和權	
413	1988	4		33	專輯(菲華文學)	木匠	謝馨	
413	1988	4		34	專輯(菲華文學)	馬尼拉之晨	月曲了	馬尼拉=Manila/マニラ (フィリピン)
413	1988	4		35	電影	野性撩人	公羽介	
413	1988	4		36	專欄(亂彈集)	學究天人	黃潤岳	
413	1988	4		38	雲水閒話	充實・生活・理想	塵僧	
413	1988	4		40	新葉篇	斷腸時	乙風	
413	1988	4		40	新葉篇	如菊	胡平	
413	1988	4		40	新葉篇	貓	慕雅眉	
413	1988	4		41	新葉篇	顏菜風小品二則 夜晚/溫度計	顏菜風	
413	1988	4		42	散文	只緣身在此山中	鍾可斯	
413	1988	4		45	散文	逝世	李天保	
413	1988	4		46	散文	花落如雨	張滿堂	
413	1988	4		48	散文	清醒時他叫我耶穌	李國七	
413	1988	4		50	散文	韻航散文二則 流浪/天天天藍	韻航	
413	1988	4		51	散文	八八年乾杯	楚楓	
413	1988	4		52	童話	自己延續的故事	徐流	
413	1988	4		57	文藝專題	菜園禪意	戴文治	戴文治=Michel Deverge
413	1988	4		58	圖片(封底畫)	臨摹	佚名	
414	1988	5		1	編輯筆記	風範不朽	編者	
414	1988	5		2	特輯(梁實秋與沈從文紀念)	豈有文章驚海內	梁實秋	
414	1988	5		6	特輯(梁實秋與沈從文紀念)	梁實秋的札記 清秋瑣記	梁實秋	
414	1988	5		8	特輯(梁實秋與沈從文紀念)	梁實秋談創作 作文的三個階段	梁實秋	
414	1988	5		9	特輯(梁實秋與沈從文紀念)	不同文化撞擊下的沈從文	凌宇	
414	1988	5		12	特輯(梁實秋與沈從文紀念)	沈從文的短篇小說 靜	沈從文	
414	1988	5		16	特輯(梁實秋與沈從文紀念)	沈從文談創作 給志在寫作者	沈從文	
414	1988	5		18	雲水閒話	出家	塵僧	
414	1988	5		20	專欄(亂彈集)	書與畫	黃潤岳	
414	1988	5		23	說書評書	餘韻	邁克	
414	1988	5		24		讀者、作者、編者		
414	1988	5		27	專輯(鬼)	說鬼	無邪	
414	1988	5		30	專輯(鬼)	蓬萊閣的蚱蜢	菊凡	
414	1988	5		35	專輯(鬼)	女鬼	游牧	
414	1988	5		36	專輯(鬼)	不歸路	兩川	
414	1988	5		40	專輯(鬼)	空棺之魂	丁雲	
414	1988	5		44	專輯(鬼)	夢鬼	朶拉	
414	1988	5		46	專輯(鬼)	撞邪	唐多加	
414	1988	5		48	專輯(鬼)	鬼故事四則	李敬德	
414	1988	5		49	詩	還淚	淡瑩	
414	1988	5		50	詩	和日子閒聊(外一章)	呂育陶	
414	1988	5		52	詩	困惑(童詩)	文愷	
414	1988	5		53	新葉篇	低泣	吟康	
414	1988	5		53	新葉篇	哀與美	山靈	
414	1988	5		53	新葉篇	就說	有魚	
414	1988	5		53	新葉篇	她	佩霞	
414	1988	5		53	新葉篇	淡	滿堂	
414	1988	5		53	新葉篇	頭髮	顏錦財	
414	1988	5		54	新葉篇	如幻集 志願/戀愛/琉璃/花落我心	馬俊國	
414	1988	5		56	散文	處女的玫瑰香	阿里谷	
414	1988	5		59	散文	之間	林金城	
414	1988	5		62	散文	刺客	喬梓	
414	1988	5		64	文藝專題	人羣(城市詩之一)	宋琳	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
414	1988	5		65	文藝專題	城市夜歌(城市詩之二)	李彬勇	
415	1988	6		1	編輯筆記	現代的傳統婦女	編者	
415	1988	6		2	人物言談	女性的自覺 廖輝英座談會紀實		
415	1988	6		13	讀者・作者・編者	關於後現代主義與解構主義	陳慧樺	
415	1988	6		14	古典文學	爾獨何辜限河梁 曹丕《燕歌行》賞析	黃學明	
415	1988	6		16	雲水閒話	平淡及其他	塵僧	
415	1988	6		18	說書評書	王潤華的花樹 評《秋葉行》	陳慧樺	
415	1988	6		20	說書評書	皇子們都不遠 閒話《星籟》	張光達	
415	1988	6		22	電影	末代皇帝及其他(座談會)		末代皇帝=The Last Emperor/ラストエンペラー
415	1988	6		31	電影	末代皇帝	方榮	末代皇帝=The Last Emperor/ラストエンペラー
415	1988	6		32	電影	震驚	梅淑貞	
415	1988	6		32	電影	隔	有房出租	
415	1988	6		33	電影	東方之玫瑰	韻兒	
415	1988	6		34	電影	外片的異相情調	公羽介	
415	1988	6		36	小說	火刑	陳政欣	
415	1988	6		46	作者的話	「火刑」背後	陳政欣	
415	1988	6		47	新葉篇	年輕的一生	月蓮	
415	1988	6		47	新葉篇	不變	盛輝	
415	1988	6		47	新葉篇	星期天	宋書啓	
415	1988	6		48	新葉篇	童年的天空	葉秋雲	
415	1988	6		50	散文	膠園與棕櫚樹的樂土	林婷婷	
415	1988	6		52	散文	留不住的.....	岩沐	
415	1988	6		54	散文	小爾散文二則 看太陽/他的心	小爾	
415	1988	6		56	詩	南遊寄	余玉書	
415	1988	6		57	詩	野渡少人客 爲烏敏島而作	董農政	烏敏島=Pulau Ubin/ウビン島(シンガポール)
415	1988	6		58	詩	小詩三首	黃廣青	
415	1988	6		59	詩	小詩兩首	李國七	
415	1988	6		60	詩	茶與酒及其他	傅承得	
415	1988	6		62	詩	支撐睡意寫詩 外一首	陳強華	
415	1988	6		64	詩	孤寂四題	王廣仁	
415	1988	6		65	詩	散文詩兩首	張光達	
416	1988	7		1	編輯筆記	信念	編者	
416	1988	7		2	人物言談	訪柔密歐・鄭	王祖安	
416	1988	7		5	詩	柔密歐・鄭詩二首 給蘇東坡/羅望子	柔密歐・鄭	
416	1988	7		6	散文	茶海/旱季之外	柔密歐・鄭	
416	1988	7		10	雲水閒話	同圓種智	塵僧	
416	1988	7		12	報導文學	邊境拾餘	楊逋	
416	1988	7		17	天涯書	回家	美凌	
416	1988	7		18	說書評書	交流的漩渦	郝毅民	
416	1988	7		20	說書評書	主觀典範下的設計	林傑洛	
416	1988	7		21	戲曲	點點緋紅留扇上	邁克	
416	1988	7		22	讀藝錄	瑰麗繽紛的夢幻境界	黃撫塵	
416	1988	7		24	電影	近期美國影片的轉向	公羽介	
416	1988	7		26	小輯(新加坡詩人作品)	家居詩末兩首	郭永秀	
416	1988	7		28	小輯(新加坡詩人作品)	衝突 外一首	文愷	
416	1988	7		29	小輯(新加坡詩人作品)	天梯	王潤華	
416	1988	7		30	小輯(新加坡詩人作品)	舞女花	淡瑩	
416	1988	7		31	小輯(新加坡詩人作品)	詩兩首	董農政	
416	1988	7		32	小輯(新加坡詩人作品)	踏屍論者的獨白	蕭勇	
416	1988	7		33	小輯(新加坡詩人作品)	荒謬詩兩首	謝清	
416	1988	7		34	小輯(新加坡詩人作品)	江山半壁	伍木	
416	1988	7		35	小輯(新加坡詩人作品)	聖陶沙古砲前留影	希尼爾	聖陶沙=Sentosa/セントサ(シンガポール)
416	1988	7		36	詩	八月十五的晚上	顏永安	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
416	1988	7		38	小説	劍客之死	黃錦樹	
416	1988	7		44	新葉篇	典禮	水手	
416	1988	7		44	新葉篇	謝謝	盛輝	
416	1988	7		44	新葉篇	雨	楊敏	
416	1988	7		45	新葉篇	冷	繡紫韻	
416	1988	7		45	新葉篇	邱碧茵小品二則	邱碧茵	
416	1988	7		46	散文	一世	唐多加	
416	1988	7		48	散文	給爸爸的信	小爾	
416	1988	7		49	散文	阿細散文二則	阿細	
416	1988	7		50	散文	哀痛	流舒	
416	1988	7		51	散文	不是日記	加愛	
416	1988	7		52	散文	魚骨印章	蘇旗華	
416	1988	7		58	圖片(封底畫)	宇宙與我	黃苗洋	
416	1988	7		i	圖片(封面)	宇宙與我	黃苗洋	
417	1988	8		1	編輯筆記	第二屆華文文學大同世界國際會議	編者	
417	1988	8		2	人物言談	從新加坡河到世界屋脊 訪王金城	黃金城	新加坡 = Singapore/シンガポール
417	1988	8		5	讀藝錄	陽光燦照的風景 王金成的水彩畫境	黃撫塵	
417	1988	8		6	古典文學	江有汜	楊逵	
417	1988	8		8	浮生記	相逢	雲俊豪	
417	1988	8		9		讀者、作者、編者		
417	1988	8		10	雲水閒話	宗教與戰爭	塵僧	
417	1988	8		12	說書評書	譯介波赫士問題舉隅	張錦忠	波赫士 = Jorge Luis Borges/ホルヘ・ルイス・ボルヘス
417	1988	8		15	說書評書	王文興的藝術 評《書與影》	林傑洛	
417	1988	8		16	說書評書	為了一個夢 評《憤怒的葡萄》	張光達	
417	1988	8		18	天涯書	畫家與她的家 外二題	貓爾	
417	1988	8		20	電影	親近老將新秀	公羽介	
417	1988	8		23	詩	戲酒	方昂	
417	1988	8		24	詩	暴走	林傑洛	
417	1988	8		25	詩	在博物館	王鏗	
417	1988	8		26	詩	看畫記	林若隱	
417	1988	8		28	新葉篇	旅店	阿業	
417	1988	8		28	新葉篇	放羊的孩子	嚴敏倫	
417	1988	8		29	新葉篇	自由	方八	
417	1988	8		30	新葉篇	不回家	阿旌	
417	1988	8		31	新葉篇	吉隆坡	阿愨	吉隆坡 = Kuala Lumpur/クアラルンプール
417	1988	8		31	新葉篇	靜夜書三篇	黃菊含	
417	1988	8		32	小説	球賽/打架	盛輝	
417	1988	8		35	小説	傳說	洪泉	
417	1988	8		37	小説	朋友的朋友	雨子	
417	1988	8		40	小説	河的第三岸	基馬列斯・羅沙著； 陳政欣譯	基馬列斯・羅沙 = Joao Guimaraes Rosa/ジョアン・ギマランエス = ローザ
417	1988	8		43	散文	黑水牛	小爾	
417	1988	8		44	散文	情人收	加愛	
417	1988	8		44	散文	這一輩子	鍾可斯	
417	1988	8		45	散文	心情筆記	陳偉賢	
417	1988	8		46	散文	阿細小品四則	阿細	
417	1988	8		47	散文	另一種蓮想	莊松華	
417	1988	8		48	散文	他	夏宇舒	
417	1988	8		50	散文	穎盈然散文三則 麗娥/灰/我在想	穎盈然	
417	1988	8		52	散文	我一步一步的走向自然山水	王潤華	
417	1988	8		54	散文	雲遊/多少恨	邁克	
417	1988	8		58	圖片	後院/西藏人家	王金成	
417	1988	8		i	圖片(封面)	加德滿都市中心	王金成	
418	1988	9		1	編輯筆記	評論文字的匱乏	編者	
418	1988	9		2	論述	王潤華詩作中的禪氣	宋永毅	
418	1988	9		4	論述	當代小説的幾個潮流	馬森	
418	1988	9		8	浮生記	從前我住的地方	黃惠晴	
418	1988	9		10	古典文學	逝者如斯夫？	楊逵	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
418	1988	9		14	雲水閒話	下雨及其他	塵僧	
418	1988	9		16	讀藝錄	寂寥風味 張天中近期水彩風貌	黃撫塵	
418	1988	9		18	電影	夕陽無限好 《太陽帝國》影話	方榮	太陽帝國=Empire of the Sun/太陽の帝国
418	1988	9		19	電影	比蜜還甜 《太陽帝國》影話	阿梅	太陽帝國=Empire of the Sun/太陽の帝国
418	1988	9		20	電影	簡介和囉囉交待	公羽介	
418	1988	9		23	詩	蝴蝶	方昂	
418	1988	9		23	詩	夜的主題	游川	
418	1988	9		24	詩	詩三首	傳承得	
418	1988	9		25	詩	秋和秋聲	王廣仁	
418	1988	9		26	詩	詩兩首	陳強華	
418	1988	9		28	詩	浮生記 外二首	李國七	
418	1988	9		30	詩	拉笛夫詩作三首	拉笛夫 著; 盛輝 譯	拉笛夫=Abdul Latiff Mohidin/アブドゥル・ラティフ・モヒディン
418	1988	9		32	新葉篇	別離絮語	阿瑞	
418	1988	9		33	新葉篇	祖母	雲霞虹	
418	1988	9		34	新葉篇	砍樹	馬俊國	
418	1988	9		34	新葉篇	莊雪航小品二則	莊雪航	
418	1988	9		35	新葉篇	中六手記	淨微	
418	1988	9		36	散文	守住一片燦爛	陳偉賢	
418	1988	9		38	散文	過意不去	楚楓	
418	1988	9		39	散文	櫻花春簡	雲俊豪	
418	1988	9		40	散文	黃瓜而苦瓜及其他	阿細	
418	1988	9		44	散文	加愛散文四則 假期生活 外三篇	加愛	
418	1988	9		46	童話	旅程	徐流	
418	1988	9		48	小說	山查拉	鞠藥如	
418	1988	9		54	小說	工作和情人/不明	雨子	
418	1988	9		58	圖片(水彩)	塞納河風光/六馬路的後巷	張天中	
418	1988	9		i	圖片(封面)	窗外	張天中	
419	1988	10		1	編輯筆記	穿越五四	編者	
419	1988	10		2	論述	寫實兼寫意 馬新留台作家初論(上)	陳慧樺	
419	1988	10		12	雲水閒話	塵僧的雲水閒話 根本/看透/腿疼	塵僧	
419	1988	10		14	說書評書	《城市人》與城市詩	曹雋	
419	1988	10		15	論述	小說的敘事觀點	蔡源煌	
419	1988	10		20	天涯書	金髮女郎	艾浠汎	
419	1988	10		22	電影	電影週的回顧	公羽介	
419	1988	10		24	電影	暴力諷刺娛樂	莊若	
419	1988	10		26	詩	何士德詩作三首	何士德 著; 徐天就 譯	何士德=Rob Kuster
419	1988	10		28	詩	聽雪	希尼爾	
419	1988	10		30	詩	熊倪現象	郝毅民	
419	1988	10		32	詩	這一輯是關於愛的	林若隱	
419	1988	10		34	詩	鳳凰花期	王廣仁	
419	1988	10		35	新葉篇	八	石得莉	
419	1988	10		35	新葉篇	小品二則 相見/那一天	土方	
419	1988	10		36	小說	街角	商晚筠	
419	1988	10		47	散文	爲了怕遺忘	小爾	
419	1988	10		50	散文	盛輝散文二則 輾過心靈/那一片埋着記憶的海灘	盛輝	
419	1988	10		52	散文	在樂聲中成長	郭永秀	
419	1988	10		54	散文	散文四則 彎角彎/一個人/在房裏 kilikalak/大海	加愛	
419	1988	10		56	散文	黃錦樹散文二則 果中之王/死	黃錦樹	
419	1988	10		58	圖片(版畫)	影	齋藤清	齋藤清=Saito Kiyoshi
419	1988	10		i	圖片(版畫)	牛奶	齋藤清	齋藤清=Saito Kiyoshi
420	1988	11		1	編輯筆記	觀念的澄清	編者	
420	1988	11		2	論述	寫實兼寫意 馬新留台作家初論(下)	陳慧樺	
420	1988	11		13		讀者、作者、編者		
420	1988	11		14	專欄(亂彈集)	漁家逐水愛山青	黃潤岳	
420	1988	11		16	雲水閒話	開創/人生/建設	塵僧	
420	1988	11		18	論述	虛構與敘事	蔡源煌	
420	1988	11		20	論述	遇至、情至、詩至 納納詩談之一	柔密歐·鄭	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
420	1988	11		24	電影	髮裏暗藏男孩	蘇旗華	
420	1988	11		26	專輯(馬華作家 1 兩川)	一窩的熾熱(側寫)	小黑	
420	1988	11		29	專輯(馬華作家 1 兩川)	寫作三十年(自述創作歷程)	兩川	
420	1988	11		29	專輯(馬華作家 1 兩川)	兩川作品錄	兩川	
420	1988	11		30	專輯(馬華作家 1 兩川)	紅樹林的鷹(小說)	兩川	
420	1988	11		33	專輯(馬華作家 1 兩川)	蒼蠅王(寓言)	兩川	
420	1988	11		34	專輯(馬華作家 1 兩川)	遠方的來信(小說)	兩川	
420	1988	11		38	專輯(馬華作家 1 兩川)	追尋(小說)	兩川	
420	1988	11		41	專輯(馬華作家 1 兩川)	蛇王(寓言)	兩川	
420	1988	11		42	專輯(馬華作家 1 兩川)	旁觀側寫 評兩川寫「追尋」的 敘事觀點	式平	
420	1988	11		43	詩	詩二首 巴黎車站/萌	潘正鐳	
420	1988	11		44	詩	生活札記	鍾可斯	
420	1988	11		44	詩	無題	方昂	
420	1988	11		45	詩	傷風/魚	阿細	
420	1988	11		46	散文	唐多加散文三則 打烊之後/再 見再見/水的藍	唐多加	
420	1988	11		48	散文	伊海安小品六則	伊海安	
420	1988	11		50	散文	潮聲·潮聲·還是潮聲	柔密歐·鄭	
420	1988	11		52	散文	城市交響樂	碧雲	
420	1988	11		53	新葉篇	另一端	盛輝	
420	1988	11		53	新葉篇	父愛	慕雲	
420	1988	11		53	新葉篇	作風	淨微	
420	1988	11		54	新葉篇	屋後的馬來甘榜	江佳偉	甘榜=kampong/カンボン
420	1988	11		55	文藝專題	吃在義大利	邁克	
420	1988	11		58	圖片(版畫)	疏林	胡德馨	
420	1988	11		i	圖片(版畫)	茅屋	胡德馨	
421	1988	12		1	編輯筆記	馬富茲二三事	編者	馬富茲=Naguib Mahfouz/ナ ギーブ・マフフーズ
421	1988	12		2	專輯(馬富茲)	阿拉伯小說與社會變革(論述)	Halim Barakat 著; 紫一思 譯	馬富茲=Naguib Mahfouz/ナ ギーブ・マフフーズ
421	1988	12		7	專輯(馬富茲)	馬富茲的《開羅三部曲》	Francis Xavier Paz 著;沙禽節 譯	開羅三部曲=The Cairo Trilogy/カイロ三部作
421	1988	12		12	專輯(馬富茲)	一個奇跡(短篇小說)	馬富茲 著; 林燕何 譯	
421	1988	12		16	專輯(馬富茲)	快樂的人(短篇小說)	馬富茲 著; 許友彬 譯	
421	1988	12		19	專輯(馬富茲)	「快樂的人」及其他 譯後有感	許友彬	
421	1988	12		20	專輯(馬富茲)	罕沙和警察(短篇小說)	馬富茲 著;白水 譯	
421	1988	12		23	讀藝錄	談素描	張天中	
421	1988	12		24	專欄(亂彈集)	西風起兮雪飛來	黃潤岳	
421	1988	12		26	雲水閒話	深廣/淡然/方向	塵僧	
421	1988	12		28	詩	是這風還記得吧/夜/星星	張光前	
421	1988	12		30	詩	郭永秀詩二首 琥珀/晚餐時間	郭永秀	
421	1988	12		32	詩	登高 外三首	柔密歐·鄭	
421	1988	12		34	詩	一百年後我原來	呂育陶	
421	1988	12		36	詩	樂器譜 短詩三首	王鏗	
421	1988	12		37	詩	菊花魂	王廣仁	
421	1988	12		38	詩	愛情1988	張光達	
421	1988	12		39	詩	悄然走過	莊松華	
421	1988	12		40	新葉篇	隱瞞	郁帆	
421	1988	12		40	新葉篇	聯想	回回	
421	1988	12		41	新葉篇	關懷	雲翔	
421	1988	12		41	新葉篇	堅強	愁憶	
421	1988	12		42	散文	一夜聽雨	林婷婷	
421	1988	12		44	散文	神話	雨子	
421	1988	12		46	散文	阿附	加愛	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
421	1988	12		48	散文	是這樣的寂寞	凌如浪	
421	1988	12		51	散文	馬尼拉記事	李國七	馬尼拉=Manila/マニラ (フィリピン)
421	1988	12		52	散文	阿細散文 吹及其他	阿細	
421	1988	12		56	散文	兆	林金城	
421	1988	12		58	圖片(封底畫)	一個從沒上演的戲劇	鄭傳安	
421	1988	12		i	圖片(封面)	老人和他的戰爭故事	鄭傳安	
422	1989	1		2	編輯桌上	放寬胸懷	編者	
422	1989	1		3	論述	從現代主義到後現代主義	蔡源煌	
422	1989	1		7	說書評書	心愛的書	施穎洲	
422	1989	1		10	說書評書	有容乃大 寫在《世界中文 小說選》之前	劉紹銘	
422	1989	1		11	說書評書	關於《世界中文小說選》	平命	
422	1989	1		12	專欄(亂彈集)	四大皆空	黃潤岳	
422	1989	1		14	讀藝錄	西方人看鄭傳安的畫	炎命	
422	1989	1		16	詩	漢樂逸詩四首	漢樂逸 著; 漢樂逸/徐天就 譯	漢樂逸=Lloyd Haft/ロ イド・ハフト
422	1989	1		18	詩	杜甫 外三首	柔密歐・鄭	
422	1989	1		20	新葉篇	給小弟	若小翔	
422	1989	1		21	新葉篇	代溝	淨微	
422	1989	1		21	新葉篇	花	吳梅如	
422	1989	1		22	新葉篇	逸渺軒	若小翔	
422	1989	1		22	新葉篇	你愛我嗎?	林靈希	
422	1989	1		24	散文	回家	加愛	
422	1989	1		25	散文	阿細小品三則	阿細	
422	1989	1		26	散文	上山	李國七	
422	1989	1		28	小說	七時曼哈頓見	阿宿	
422	1989	1		32	小說	貓戀	鞠藥如	
422	1989	1		58	圖片(封底畫)	鬨鬧的新年	鄭傳安	
422	1989	1		i	圖片(封面)	龍年	鄭傳安	
422	1989	1		ii	期首詩	燈蛾	謝清	
423	1989	2		2	編輯桌上	會有人聽見	編者	
423	1989	2		3	回響	關於「評論匱乏」之我見	潘亞暉	
423	1989	2		4	說書評書	陳政欣與他自己的決裂	式命	
423	1989	2		7	說書評書	我看《兩子》	危十	
423	1989	2		7	說書評書	《演劇者》登場	甬永	
423	1989	2		8	雲水閒話	雲/水/閒/話	塵僧	
423	1989	2		10	讀藝錄	楊志章的筆底乾坤	方昂	
423	1989	2		12	專輯(馬華作家2 洪泉)	看洪泉走過的陶藝路	水眞立早	
423	1989	2		16	專輯(馬華作家2 洪泉)	三隻手的人	黃金城	
423	1989	2		18	專輯(馬華作家2 洪泉)	初讀洪泉的《傳說》	羊炎	
423	1989	2		20	專輯(馬華作家2 洪泉)	傳說8804	洪泉	
423	1989	2		22	專輯(馬華作家2 洪泉)	傳說8805	洪泉	
423	1989	2		24	專輯(馬華作家2 洪泉)	傳說8806	洪泉	
423	1989	2		27	專輯(馬華作家2 洪泉)	傳說8807	洪泉	
423	1989	2		29	專輯(馬華作家2 洪泉)	傳說8808	洪泉	
423	1989	2		31	專輯(馬華作家2 洪泉)	傳說8809	洪泉	
423	1989	2		34	專輯(馬華作家2 洪泉)	傳說8810	洪泉	
423	1989	2		38	專輯(馬華作家2 洪泉)	傳說8811	洪泉	
423	1989	2		39	專輯(馬華作家2 洪泉)	傳說8812	洪泉	
423	1989	2		41	新葉篇	黑	石得莉	
423	1989	2		41	新葉篇	李雙散文二則	李雙	
423	1989	2		42	散文	實在	兩子	
423	1989	2		44	散文	毅肥肥	余秀眞	目次では「肥毅毅」
423	1989	2		46	散文	那夜的感情	李雙	
423	1989	2		47	散文	散文二則	尼瑪哈	
423	1989	2		48	讀書筆記	爆炸以後	蘇旗華	
423	1989	2		50	通俗劇	通俗劇二則 男/女	林傑洛	
423	1989	2		52	詩	天天蛋炒飯	程可欣	
423	1989	2		53	詩	爲甚麼?	郝毅民	
423	1989	2		54	詩	王總詩兩首	王總	
423	1989	2		55	詩	桃李的躍動	張光達	
423	1989	2		56	詩	鍊金術的兩個(戀愛)符號	蘇旗華	
423	1989	2		57	詩	天使學第二法則	蘇旗華	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
423	1989	2		58	圖片(封底畫)	花園	洪泉	
423	1989	2		i	圖片(封面)		楊志章	
423	1989	2		ii	期首詩	白鳥	方昂	
424	1989	3		2	編輯桌上	腳踏實地	編者	
424	1989	3		3		風箋		
424	1989	3		4		風,也聽見 沙,也聽見 記余光 中來馬大中文系一席談	編輯室	
424	1989	3		9	專欄(清涼集)	緣起	爾然	
424	1989	3		10	專欄(亂彈集)	喜樂與平安	黃潤岳	
424	1989	3		12		無規矩不足以成方圓 略論鄭明 嫻現代散文類型論	火宿	
424	1989	3		17	說書評書	文字圍城之進出	張錦忠	
424	1989	3		21	說書評書	荒誕の旅情	林傑洛	
424	1989	3		24	電影	威尼斯道德故事	邁克	
424	1989	3		26	小說	英治吾妻	亞藍	
424	1989	3		37	小說	無死徒刑	盛輝	
424	1989	3		40	小說	死寂的午後	葉利·依克拉希 著;馬羅譯	葉利·依克拉希 = Walid Ikhlassi
424	1989	3		42	新葉篇	記憶一角	辛束	
424	1989	3		43	新葉篇	流過的花季	辛鷗	
424	1989	3		44	散文	德樹	余秀真	
424	1989	3		46	散文	加愛散文三則 送機/說甚麼/二哥	加愛	
424	1989	3		48	散文	宋書啓散文七則	宋書啓	
424	1989	3		50	詩	陳強華的詩 繼續做愛/告訴你失 業的況味	陳強華	
424	1989	3		52	詩	黃遠雄的詩 心事/驅車北上/路	黃遠雄	
424	1989	3		54	詩	天使的化學/童畫	蘇旗華	
424	1989	3		56	圖片(封底畫)		梵谷	
424	1989	3		i	圖片(封面)		梵谷	
424	1989	3		ii	期首詩	秋夜作	張錦忠	
425	1989	4		2	編輯桌上	文學的路	編者	
425	1989	4		3	回響	也談評論文字的匱乏	謝川成	
425	1989	4		5	論述	前路難尋知己	謝川成	
425	1989	4		11	說書評書	平心靜氣讀金庸	劉紹銘	
425	1989	4		22	說書評書	藏書	林傑洛	
425	1989	4		23	專欄(清涼集)	善生	爾然	
425	1989	4		24	專欄(亂彈集)	欲與天公試比高	黃潤岳	
425	1989	4		26	天涯書	這場夢后	貓爾	
425	1989	4		28	天涯書	倫敦戀情	莊良有	
425	1989	4		30	電影	影評三則 軌道廿九/淹溺三六九 /前程似錦	家毅	軌道廿九=Track 29/トラック 29;淹溺三六九=Drowning by Numbers/數に溺れて;前程似 錦=High Hopes/ハイ・ホープス キングス・クロスの気楽な人々
425	1989	4		33	電影	戰鬥機情意綜	林雲龍	
425	1989	4		36	新葉篇	太子哥哥	惠龔徐	
425	1989	4		38	詩	消遣記	鍾可斯	
425	1989	4		39	詩	橫街記	林若隱	
425	1989	4		40	詩	王維的佛緣	郝毅民	
425	1989	4		42	詩	傳承得的詩	傳承得	
425	1989	4		44	詩	越洋電話	謝馨	
425	1989	4		45	詩	聲音的後面	月曲了	
425	1989	4		46	小說	畫像	雨川	
425	1989	4		50	散文	星星索	盛輝	星星索 = Sing Sing So
425	1989	4		52	散文	弟弟發生車禍	加愛	
425	1989	4		54	散文	邁克散文 流韻/未嫁時/插曲/ 舞者/流水/分外明/汗顏/回頭草 /三藩市的秋	邁克	
425	1989	4		ii	期首詩	城市的進行	呂育陶	
426	1989	5		2	編輯桌上	交流	編者	
426	1989	5		3		風箋 二月號《蕉風》的錯誤/ 「貓戀」作者的反應	林傑洛/鞠藥如	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
426	1989	5		4	回響	赤裸的事	洪泉	
426	1989	5		5	專輯(馬華作家3方昂)	語近情遙	張光達	
426	1989	5		8	專輯(馬華作家3方昂)	一幅倒掛的抽象畫	謝川成	
426	1989	5		12	專輯(馬華作家3方昂)	無題/簷滴	方昂	
426	1989	5		13	專輯(馬華作家3方昂)	皮膚/赤裸的人	方昂	
426	1989	5		14	專輯(馬華作家3方昂)	鴿/湖	方昂	
426	1989	5		15	專輯(馬華作家3方昂)	蟬/抽象畫	方昂	
426	1989	5		16	專輯(馬華作家3方昂)	四脚獸的話/看Rambo	方昂	
426	1989	5		17	專輯(馬華作家3方昂)	某星球的博物院/落葉	方昂	
426	1989	5		18	專輯(馬華作家3方昂)	危地馬拉農夫的臉	方昂	
426	1989	5		19	專輯(馬華作家3方昂)	遺	方昂	
426	1989	5		20	專輯(馬華作家3方昂)	森林之歌	方昂	
426	1989	5		21	專輯(馬華作家3方昂)	贈書	方昂	
426	1989	5		22	專輯(馬華作家3方昂)	迴聲	方昂	
426	1989	5		23	專輯(馬華作家3方昂)	吉隆坡導遊的話	方昂	吉隆坡=Kuala Lumpur/ クアラルンプール
426	1989	5		24	專輯(馬華作家3方昂)	扔石頭	方昂	
426	1989	5		25	專輯(馬華作家3方昂)	火戀	方昂	
426	1989	5		26	專輯(馬華作家3方昂)	真人	小黑	
426	1989	5		28	專欄(亂彈集)	冬之晨	黃潤岳	
426	1989	5		30	專欄(清涼集)	根機	爾然	
426	1989	5		31	電影	Le Passage	黑鼻純	
426	1989	5		34	電影	和你談電影 手足情未了 從雷文談起	夏紹華	手足情未了=Rain Man/ レインマン
426	1989	5		36	新葉篇	晴	林靈希	
426	1989	5		37	新葉篇	雲一樣的女郎	黃惠晴	
426	1989	5		38	外國小說選譯	河水的聲音	Janet Shepperson 著; 林燕何 譯	
426	1989	5		42	小說	天倫圖	曾希邦	
426	1989	5		45	小說	一個下午	夏紹華	
426	1989	5		50	散文	最靜的寂寞	程可欣	
426	1989	5		51	散文	整個下午	張圓圓	
426	1989	5		52	散文	很久很久以前的那一次海浴	炎復陽	
426	1989	5		54	散文	余秀真小品四則 賽跑/演 說的人/操步走/圖書館	余秀真	
426	1989	5		56	詩	翁華強詩四首 我的老師說 /斷掌書/花的遺書	翁華強	
426	1989	5		57	詩	我愛你 永遠	翁華強	
426	1989	5		ii	期首詩	站在門口的牛奶瓶	周粲	
427	1989	6		2	編輯桌上	攜手邁進	編者	
427	1989	6		3		風箋		
427	1989	6		4	座談會	當今馬華文學的趨向 《蕉 風》作者座談會		
427	1989	6		11	詩歌賞析	淺談「選舉」	方昂	
427	1989	6		12	人物	蘇珊·宋妲	張錦忠	蘇珊·宋妲=Susan Sontag/ スーザン・ソントグ
427	1989	6		13	書評	試探和搜索	張光達	
427	1989	6		15	專欄(清涼集)	建樓	爾然	
427	1989	6		16	專欄(亂彈集)	古玩	黃潤岳	
427	1989	6		18	新葉篇	這樣	石得莉	
427	1989	6		19	新葉篇	古井	楊敏	
427	1989	6		20	新葉篇	女孩	草莓	
427	1989	6		20	新葉篇	魚和馬	淡水魚	
427	1989	6		21	新葉篇	相思是一筆流水賬	葉還	
427	1989	6		21	新葉篇	靈犀	林靈希	
427	1989	6		23	散文	雨季	楊錦龍	
427	1989	6		24	散文	執子之手	程可欣	
427	1989	6		26	散文	給C.C.	張圓圓	
427	1989	6		27	散文	喝啤酒	加愛	
427	1989	6		28	散文	貓爾小品四則	貓爾	目次では「散文五則」
427	1989	6		31	散文	回家	余廣達	
427	1989	6		32	小說	踏在草尖上的脚	鞠藥如	
427	1989	6		45	微型小說	狗夜吠	溫祥英	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
427	1989	6		46	小説	鴛鴦譜	曾希邦	
427	1989	6		49	詩	華族樂器	何曉義	
427	1989	6		50	詩	繼續造愛 強華結婚前夕作	方昂	
427	1989	6		52	詩	宋書啓 詩三首	宋書啓	
427	1989	6		54	詩	讀禪宗公案	周燦	
427	1989	6		55	詩	憂患	艾文	
427	1989	6		57	詩	詩癮	盛輝	
427	1989	6		ii	期首詩	德士司機	李宗舜	
428	1989	7		2	編輯桌上	重視本地作品	編者	
428	1989	7		3	特輯(「貓戀」談論)	供証 關於「貓戀」	曾希邦	
428	1989	7		5	特輯(「貓戀」談論)	我看「貓戀」	溫祥英	
428	1989	7		10	特輯(「貓戀」談論)	「貓戀 章三」解讀	羊炎	
428	1989	7		11	特輯(「貓戀」談論)	我讀「貓戀」	郭詩寧	
428	1989	7		13	特輯(「貓戀」談論)	貓戀爲何	小黑	
428	1989	7		14	特輯(「貓戀」談論)	浮光掠影 試評「貓戀」	懷石濠	
428	1989	7		17	評論	何倫巴特的正文理論	蘇燦雲	何倫巴特=Roland Barthes/ロラン・バルト
428	1989	7		26	評論	山水有清音	潘亞暉	
428	1989	7		31	專欄(亂彈集)	一個女人和十二個男人	黃潤岳	
428	1989	7		34	專欄(清涼集)	生死	爾然	
428	1989	7		36	小説	傳說	洪泉	
428	1989	7		38	小説	亞南的十五歲	雨川	
428	1989	7		41	小説	像月光一樣微弱	盛輝	
428	1989	7		43	小説	斟情記	邁克	
428	1989	7		45	散文	小心蛀牙	黑鼻純	
428	1989	7		46	散文	課室是一本厚厚的詩集	馬俊國	
428	1989	7		49	散文	阿姨的二三事	葉秋雲	
428	1989	7		52	散文	父親	張圓圓	
428	1989	7		53	散文	黑	葉還	
428	1989	7		54	詩	黃昏	小曼	
428	1989	7		54	詩	Lone Pine	方昂	
428	1989	7		55	詩	那副五四的眼鏡/海魂	傅承得	
428	1989	7		56	詩	魚與蝸牛	夏紹華	
428	1989	7		57	詩	聽琴	林泉	
428	1989	7		59	附錄	貓戀	鞠药如	畢卡索=Pablo Picasso/パブロ・ピカソ
428	1989	7		i	圖片(封底畫)	男人與女人	畢卡索	畢卡索=Pablo Picasso/パブロ・ピカソ
428	1989	7		ii	期首詩	未結束前我在台上開一場露天演唱會	林若隱	
429	1989	8		2	編輯桌上	假如是畫廊	編者	
429	1989	8		3	回響	另一枝美麗的花	炎復陽	
429	1989	8		4	評論	一隅的回聲 台灣文評側議	潘亞暉	
429	1989	8		10	評論	現代的取經者	張光達	
429	1989	8		13	專欄(清涼集)	調琴	爾然	
429	1989	8		14	專欄(亂彈集)	富貴如花	黃潤岳	
429	1989	8		16	小輯(大山脚文風社)	算命的老人	紀湘怡	大山脚=Bukit Mertajam/ブキ・ムルタジャム(ペナン州)
429	1989	8		17	小輯(大山脚文風社)	寫給鄉愁	紀湘怡	
429	1989	8		18	小輯(大山脚文風社)	紅塵心事	郭詩寧	
429	1989	8		19	小輯(大山脚文風社)	生命	海楓	
429	1989	8		19	小輯(大山脚文風社)	我不能專心	采韻	
429	1989	8		20	散文	寫給卉卉	阿里谷	
429	1989	8		22	散文	關於杜鵑花及九重葛	曾秋華	
429	1989	8		24	散文	再回去	潘碧華	
429	1989	8		26	散文	啊,這一片土地,雲和月	懷石濠	
429	1989	8		26	詩	大轟炸中	黃錦樹	
429	1989	8		28	散文	竹浪聲中見真情	郭永秀	
429	1989	8		31	散文	夏季七月一日・晴	貓爾	
429	1989	8		32	小説	今天我不回來吃	盛輝	
429	1989	8		34	小説	潮州花旦	雲俊豪	
429	1989	8		37	小説	快樂寡婦圓舞曲	李天葆	
429	1989	8		53	詩	創世記	艾山	
429	1989	8		54	詩	DNA的瓦解	倪青	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
429	1989	8		55	詩	恐龍與超人	蘇旗華	
429	1989	8		57		大轟炸中	未名	
429	1989	8		58	圖片(封底畫)		瑪麗・羅帕遜	瑪麗・羅帕遜=Mary Robertson/ メアリー・ロバートソン
429	1989	8		i	圖片(封面)		瑪麗・羅帕遜	瑪麗・羅帕遜=Mary Robertson/ メアリー・ロバートソン
429	1989	8		ii	期首詩	淺薄的規則	陳強華	
430	1989	9		2	編輯桌上	好文章	編者	
430	1989	9		3	詩歌賞析	吳岸的「寂寞」	方昂	
430	1989	9		4	古典文學	寒山子其人與其詩	繼程	
430	1989	9		9	專欄(清涼集)	無記	爾然	
430	1989	9		10	書話	和字紙聊天	蘇旗華	
430	1989	9		16	專欄(亂彈集)	宗教的情操	黃潤岳	
430	1989	9		17	小說	晚來風急	兩川	
430	1989	9		25	小說	再賣一套	葉蕾	
430	1989	9		26	小說	夕照	曾希邦	
430	1989	9		34	小品文	一定不會錯	朵拉	
430	1989	9		35	小說	樹	黃錦樹	
430	1989	9		39	書訊	陳雪風的《無葉的果實》	謝雲雨	
430	1989	9		40	小說	走味	唐多加	
430	1989	9		42	散文	雲想	夏紹華	
430	1989	9		46	新葉篇	我班的班長	阿碧	
430	1989	9		47	新葉篇	家	穿風	
430	1989	9		49	詩	周清嘯詩二首 他在燈下 苦讀/帶妳去.....。	周清嘯	
430	1989	9		50	詩	那個老人	張光達	
430	1989	9		51	詩	黃錦樹詩二首 六月十日 在台北/回鄉偶書	黃錦樹	
430	1989	9		52	詩	血,已經看不到 贈溫瑞安	張國治	
430	1989	9		53	詩	古典的經驗	郝毅民	
430	1989	9		54	詩	自你走後	王志堃	
430	1989	9		55	散文	痛	阿細	
430	1989	9		58	圖片(封底畫)		喬治・哈京斯	喬治・哈京斯=George Harkins/ ジョージ・ハーキンス
430	1989	9		i	圖片(封面)		喬治・哈京斯	喬治・哈京斯=George Harkins/ ジョージ・ハーキンス
430	1989	9		ii	期首詩	琉璃時光	李宗舜	
431	1989	10		2	編輯桌上	一股熱誠	編者	
431	1989	10		3	專輯(馬華作家4 李宗舜)			
431	1989	10		4	專輯(馬華作家4 李宗舜)	與繆思第二次蜜月 側寫 李宗舜	周清嘯	
431	1989	10		7	專輯(馬華作家4 李宗舜)	詩人的天空	李宗舜	
431	1989	10		7	專輯(馬華作家4 李宗舜)	有女同車	李宗舜	
431	1989	10		8	專輯(馬華作家4 李宗舜)	相見在雨季	李宗舜	
431	1989	10		8	專輯(馬華作家4 李宗舜)	啞巴	李宗舜	
431	1989	10		9	專輯(馬華作家4 李宗舜)	等	李宗舜	
431	1989	10		10	專輯(馬華作家4 李宗舜)	病榻上	李宗舜	
431	1989	10		11	專輯(馬華作家4 李宗舜)	登高	李宗舜	
431	1989	10		12	專輯(馬華作家4 李宗舜)	蜂	李宗舜	
431	1989	10		13	專輯(馬華作家4 李宗舜)	侏儒	李宗舜	
431	1989	10		14	專輯(馬華作家4 李宗舜)	茨廠街的背影	李宗舜	茨廠街=Petaling Street/プタリ ン通り(クアラルンプール)
431	1989	10		15	專輯(馬華作家4 李宗舜)	時間	李宗舜	
431	1989	10		15	專輯(馬華作家4 李宗舜)	節日	李宗舜	
431	1989	10		16	專輯(馬華作家4 李宗舜)	家	李宗舜	
431	1989	10		17	專輯(馬華作家4 李宗舜)	賠償	李宗舜	
431	1989	10		17	專輯(馬華作家4 李宗舜)	蚯蚓	李宗舜	
431	1989	10		18	專輯(馬華作家4 李宗舜)	賭	李宗舜	
431	1989	10		19	專輯(馬華作家4 李宗舜)	錯失	李宗舜	
431	1989	10		20	專輯(馬華作家4 李宗舜)	我還活着	李宗舜	
431	1989	10		21	專輯(馬華作家4 李宗舜)	誰來伴我	李宗舜	
431	1989	10		22	專輯(馬華作家4 李宗舜)	詩印象	蘇黑	
431	1989	10		24	專輯(馬華作家4 李宗舜)	走出象牙塔,走入生活中	周清嘯	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
431	1989	10		30	專輯(馬華作家4 李宗舜)	從出世/入世看李宗舜	陳慧樺	
431	1989	10		35	專輯(馬華作家4 李宗舜)	自我與假面	張光達	
431	1989	10		38	專輯(馬華作家4 李宗舜)	多想跨出去	李宗舜	
431	1989	10		40	專欄(清涼集)	信念	爾然	
431	1989	10		41	小說	原籍	施約翰	
431	1989	10		50	專欄(亂彈集)	一隻野貓	黃潤岳	
431	1989	10		52	新葉篇	蚊子	李雙	
431	1989	10		53	新葉篇	可怕	阿愨	
431	1989	10		53	新葉篇	想你	爾爾	
431	1989	10		54	散文	跑道歲月	郭永秀	
431	1989	10		56	散文	一樹黃燦依然靜默	陳偉賢	
431	1989	10		60	散文	走出感受	柔密歐・鄭	
431	1989	10		64	散文	經驗	唐多加	
431	1989	10		ii	期首詩	花樹	張光達	
432	1989	11		2	編輯桌上	編後散記	編者	
432	1989	11		3	詩歌賞析	愛情童話	陳強華	
432	1989	11		3	詩歌賞析	陳強華的一吻	方昂	
432	1989	11		5	論述	談「創作」與「批評」的基本論點	羅門	
432	1989	11		8	論述	鍛接的鋼 論現代詩中古典素材的運用	鄭明嫻	
432	1989	11		21	特輯(山打根文藝協會)	我失去一顆戒指	水眉	山打根=Sandakan/サンダカン(サバ州)
432	1989	11		22	特輯(山打根文藝協會)	萬水千山	佳燕	
432	1989	11		23	特輯(山打根文藝協會)	山居	郝眉	
432	1989	11		24	特輯(山打根文藝協會)	水精/風箏	允書	
432	1989	11		25	特輯(山打根文藝協會)	旅者	洪流沙	
432	1989	11		26	特輯(山打根文藝協會)	母・女	無眉	
432	1989	11		31	特輯(山打根文藝協會)	死囚	何國崧	
432	1989	11		34	專欄(清涼集)	牧羊	爾然	
432	1989	11		35	專欄(亂彈集)	宗教情操	黃潤岳	
432	1989	11		36	小說	傳說 雨水伯	洪泉	
432	1989	11		38	小說	沒有人認識的人	盛輝	
432	1989	11		42	科幻短篇	微笑的代價	夏紹華	
432	1989	11		47	詩	柔密歐・鄭詩二首 我絕對不行/空酒瓶	柔密歐・鄭	
432	1989	11		48	詩	盛輝詩四首	盛輝	
432	1989	11		50	詩	火光	張光達	
432	1989	11		51	詩	島之眠	梁文福	
432	1989	11		52	詩	書齋寫意	何暉義	
432	1989	11		53	詩	留痕	簡簡	
432	1989	11		53	詩	感覺記	李國七	
432	1989	11		54	詩	玄駝詩二首 山幽/草嶺	玄駝	
432	1989	11		56	散文	相依為命	阿宿	
432	1989	11		58	散文	樹	加愛	
432	1989	11		59	散文	夢有翅膀	吳緩慕	
432	1989	11		60	散文	許諾	郭勉之	
432	1989	11		62	散文	只是一尾魚	醉蝶	
432	1989	11		63	散文	大余散文四則 色相/你儂我儂/空失責/故人	大余	
432	1989	11		66	圖片(封底畫)		亨利・馬蒂斯	亨利・馬蒂斯=Henri Matisse/アンリ・マティス
432	1989	11		i	圖片(封面)		亨利・馬蒂斯	亨利・馬蒂斯=Henri Matisse/アンリ・マティス
432	1989	11		ii	期首詩	古道行	玄駝	
433	1989	12		2	編輯桌上	國內國外	編者	
433	1989	12		3	回響	從《蕉風》看馬華作品的風味	潘亞暉	
433	1989	12		6	專輯(馬華作家5 艾文)	稀有品種 側寫艾文	小黑	
433	1989	12		8	專輯(馬華作家5 艾文)	所謂讀書人	艾文	
433	1989	12		9	專輯(馬華作家5 艾文)	榴槤・皮球	艾文	
433	1989	12		10	專輯(馬華作家5 艾文)	天地悠悠	艾文	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
433	1989	12		11	專輯(馬華作家5 艾文)	在高速公路	艾文	
433	1989	12		12	專輯(馬華作家5 艾文)	那條街	艾文	
433	1989	12		13	專輯(馬華作家5 艾文)	遊熱水井記	艾文	
433	1989	12		13	專輯(馬華作家5 艾文)	蝴蝶之死	艾文	
433	1989	12		14	專輯(馬華作家5 艾文)	游泳的哲學	艾文	
433	1989	12		15	專輯(馬華作家5 艾文)	普渡	艾文	
433	1989	12		16	專輯(馬華作家5 艾文)	玉樓春	艾文	
433	1989	12		17	專輯(馬華作家5 艾文)	鳥	艾文	
433	1989	12		18	專輯(馬華作家5 艾文)	缸中魚	艾文	
433	1989	12		18	專輯(馬華作家5 艾文)	填表	艾文	
433	1989	12		19	專輯(馬華作家5 艾文)	烏雲	艾文	
433	1989	12		19	專輯(馬華作家5 艾文)	日蝕	艾文	
433	1989	12		20	專輯(馬華作家5 艾文)	實里達蓄水池	艾文	實里達=Seletar/セレタル(シンガポール)
433	1989	12		21	專輯(馬華作家5 艾文)	星洲雙林寺	艾文	星洲=Singapore/シンガポール
433	1989	12		22	專輯(馬華作家5 艾文)	樹林中的鳥	艾文	
433	1989	12		23	專輯(馬華作家5 艾文)	從博物院出來	艾文	
433	1989	12		24	專輯(馬華作家5 艾文)	中秋	艾文	
433	1989	12		25	專輯(馬華作家5 艾文)	讀詩筆記	方昂	
433	1989	12		29	專輯(馬華作家5 艾文)	暈黃跳躍的燈火 再談艾文	張光達	
433	1989	12		33	專輯(馬華作家5 艾文)	後果永遠不為我們着想的 我讀艾文的二十首詩	謝川成	
433	1989	12		39	專輯(馬華作家5 艾文)	與艾文問答錄	艾文	
433	1989	12		41	書評	笑忘書	林傑洛	
433	1989	12		44	散文	第二滴血	劉紹銘	
433	1989	12		48	專欄(亂彈集)	象牙塔	黃潤岳	
433	1989	12		50	專欄(清涼集)	僧團	爾然	
433	1989	12		51	散文	文學院中庭的那棵榕樹	未名	
433	1989	12		52	散文	那三月的花季	阿里谷	
433	1989	12		54	散文	貓	水眉	
433	1989	12		55	小說	傳說 野狗	洪泉	
433	1989	12		58	電影	相見歡	邁克	
433	1989	12		64	電影	恭喜, 侯孝賢	邁克	
433	1989	12		66	圖片(封底畫)		亨利·摩爾	亨利·摩爾=Henry Moore/ヘンリー・ムーア
433	1989	12		i	圖片(封面)		亨利·摩爾	亨利·摩爾=Henry Moore/ヘンリー・ムーア
433	1989	12		ii	期首詩	流蘇	未名	
434	1990	2		3	回響	重生的李宗舜	菊凡	
434	1990	2		5	回響	一點意見	方昂	
434	1990	2		6	回響	現代詩的語言問題	張光達	
434	1990	2		8	評述	好書必須用「心」讀	姚拓	
434	1990	2		10	評述	云誰之思 涕泗滂沱	鄭百年	
434	1990	2		16	評述	台灣新時代小說家	林耀德	
434	1990	2		25	專欄(亂彈集)	抗衡的文化	黃潤岳	
434	1990	2		28	專欄(蛙鳴集)	牆頭上的小紅花	姚拓	
434	1990	2		30	專欄(清涼集)	世出世間	爾然	
434	1990	2		33	散文	帽子的心事	郝毅民	
434	1990	2		36	散文	圖騰樹上的意象	王潤華	
434	1990	2		40	散文	桃紅柳綠待如何	邁克	
434	1990	2		42	散文	玫瑰園	心水	
434	1990	2		44	散文	生命還有故鄉	林武聰	
434	1990	2		47	散文	六月末, 一抹微風吹進我心窗	陳偉賢	
434	1990	2		48	小說	站和躺	洪泉	
434	1990	2		55	小說	裸舞	柔密歐·鄭	
434	1990	2		56	小說	那雙鐮子	艾利	
434	1990	2		59	詩	愛情/等	泉花子	
434	1990	2		61	詩	鄭廟之眺	未名	
434	1990	2		62	詩	在海上	盛輝	
434	1990	2		62	詩	給詩/風	黃小珉	
434	1990	2		63	詩	風景	李國七	
434	1990	2		63	詩	城市之死	瑋城	
434	1990	2		64	詩	佛偈四首	塵僧	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
434	1990	2		65	詩	櫥窗	張光達	
434	1990	2		66	圖片(封底畫)		陳瑞獻	
434	1990	2		i	圖片(封面畫)		陳瑞獻	
434	1990	2		ii	期首詩	太陽	方昂	
435	1990	4		2	編輯桌上	天長地久	編者	
435	1990	4		3	風箋	給編者的信		
435	1990	4		4	詩歌賞析	李宗舜的琉璃时光	方昂	
435	1990	4		5	專欄(蛙鳴集)	瞎扯穿衣	姚拓	
435	1990	4		7	專欄(亂彈集)	神而明之	黃潤岳	
435	1990	4		9	專欄(清涼集)	宗教权威	尔然	
435	1990	4		11	散文	柏克萊印象	淡莹	
435	1990	4		12	散文	把黑夜带回家	淡莹	
435	1990	4		13	散文	求解	李忆着	
435	1990	4		14	散文	換一個版本	程可欣	
435	1990	4		17	人物	他正年輕,不過七十頗有餘	瓊琳	
435	1990	4		20	評述	作家不可輕易托孤	劉紹銘	
435	1990	4		23	評述	悲秋的传统與衍變	陳鵬翔	
435	1990	4		36	詩	夜讀	謝宏	
435	1990	4		37	詩	樂靈/類似吉卜賽	玄駝	
435	1990	4		38	詩	小詩八首		
435	1990	4		39	詩	老店	盛輝	
435	1990	4		39	詩	都城傳說	楊錦龍	
435	1990	4		40	詩	燃灰	庄魂	
435	1990	4		40	詩	答案	呂育陶	
435	1990	4		41	詩	一座城市的筆記	夏紹華	
435	1990	4		42	小說	時已晚	鞠樂如	
435	1990	4		i	圖片(封面畫)		鄭傳安	
435	1990	4		ii	期首詩	末路	王祖安	
436	1990	6		2	編輯桌上	点将		
436	1990	6		3	風箋	海外來鴻		
436	1990	6		4	評述	讀溫瑞安《山河錄》	鄭明嫻	
436	1990	6		6	評述	傷樹	黃錦樹	
436	1990	6		8	評述	刀請你不要屠	溫瑞安	
436	1990	6		9	評述	小說世界的奧妙	司馬中原	
436	1990	6		14	評述	橫渡神州鐵公鷄	劉紹銘	
436	1990	6		20	電影	電影就是文學就是雷內	張錦忠	雷內=Alain Resnais/ アラン・レネ
436	1990	6		23	電影	散戲	阿細	
436	1990	6		24	專欄(蛙鳴集)	不知自量	姚拓	
436	1990	6		26	專欄(清涼集)	寓言與神話	尔然	
436	1990	6		28	散文	印象里的吉隆坡	胡宝珠	吉隆坡=Kuala Lumpur/ クアラ Lumpur
436	1990	6		30	散文	西廂記	范鴻英	
436	1990	6		33	散文	山居絮語	阿里谷	
436	1990	6		36	散文	都只為風月情濃	林焯	
436	1990	6		38	詩	黃遠雄的詩	黃遠雄	
436	1990	6		42	詩	柔密歐·鄭的詩	柔密歐·鄭	
436	1990	6		44	小說	傳說 何少英	洪泉	
436	1990	6		46	小說	虎清蘭的鴛鴦紙鸞	李恆義	
436	1990	6		65	詩	某节日	鄭變	
436	1990	6		i	圖片(封面畫)		余广达	
436	1990	6		ii	期首詩	骨董	林煥彰	
437	1990	8		2	編輯桌上	編余記事	編者	
437	1990	8		3	風箋	曉帆/陳瑞獻/黃潤岳/黃維樑的來信		
437	1990	8		6	風訊	陳若曦和蕉風諸友相見歡		
437	1990	8		8	風訊	訪沈登恩談文學與出版		
437	1990	8		9	評述	必也正名乎	Susan Rubin Suleiman 著; 張錦忠 译	Susan Rubin Suleiman/スーザン・ス レイマン
437	1990	8		22	評述	文學的普遍性	張光達	
437	1990	8		24	專欄(蛙鳴集)	暴殄天物 破壞自然	姚拓	
437	1990	8		28	專欄(亂彈集)	重讀冰心的詩	黃潤岳	
437	1990	8		31	專欄(清涼集)	創世神話	尔然	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
437	1990	8		34	专栏(香江随笔)	吐露港高速公路	鄭百年	
437	1990	8		37	散文	蕃薯粥	黃美之	
437	1990	8		38	散文	固本和德士	黃維樑	
437	1990	8		40	散文	散文二則 寂寞夜晚/三十岁的心情	楚枫	
437	1990	8		41	散文	书	加爱	
437	1990	8		42	诗	菲律宾游踪之一 百胜滩组曲	郭永秀	
437	1990	8		44	诗	我知道	陈全兴	
437	1990	8		45	诗	捌玖拾遺	杨川	
437	1990	8		46	诗	诗二首 长廊尽头/荒凉四月	刘珩	
437	1990	8		47	诗	居住在河岸的第七个弯	李国七	
437	1990	8		48	诗	大宝森	黃戈二	
437	1990	8		48	诗	我眼中的海	杨平	
437	1990	8		49	诗	诗二首 爱情湖/给蕉风	柔密欧·郑	
437	1990	8		50	诗	小小的巢 二帖	未名	
437	1990	8		52	诗	诗二首 莲/子夜以后	张光前	
437	1990	8		53	小说	爱的小巢	温祥英	
437	1990	8		55	小说	新婚戒律	方晶	
437	1990	8		57	小说	卜二頭	曾采	
437	1990	8		60	小说	站线青春	吴缓慕	
437	1990	8		65	诗	岁月	方昂	
437	1990	8		i	图片(封面画)	待扇少女	丁雄泉	
437	1990	8		ii	期首诗	日历 写给股票族和人间	张国治	
438	1990	10		2	编辑桌上	杂货店?	编者	
438	1990	10		3	风笺	来函照登	黃潤岳	
438	1990	10		4	专栏(蛙鳴集)	得理不饶人	姚拓	
438	1990	10		6	专栏(亂彈集)	旧诗漫谈	黃潤岳	
438	1990	10		9	专栏(香江随笔)	香港的脉搏	鄭百年	
438	1990	10		12	专栏(清凉集)	天堂·地狱	尔然	
438	1990	10		15	小说	花田错	李天葆	
438	1990	10		25	小说	天使,你的死亡是飞翔	夏绍华	
438	1990	10		38	风讯	叶维廉会晤本地文友		
438	1990	10		40	风讯	与焮弦在饭桌边谈文学		
438	1990	10		46	风讯	吉隆坡的幸会	郝毅民	吉隆坡=Kuala Lumpur/ クアラランプール
438	1990	10		48	散文	人生令人着迷的地方	刘绍铭	
438	1990	10		54	评述	在「美丽童年」掩盖下的浓重乡愁	王振科	
438	1990	10		59	诗	老树/大树	张光前	
438	1990	10		60	诗	榴槤/癡	静心	
438	1990	10		61	诗	棉絮/雨来了雨去了	柔密欧·郑	
438	1990	10		62	诗	圆月夜/ARGUE(阿Q)	泉花子	
438	1990	10		63	诗	那只猫惹起的诗	曾柏生	
438	1990	10		63	诗	夏日·孤独	杨平	
438	1990	10		64	诗	诗人之死	方昂	
438	1990	10		64	诗	不传教可以吗	李国七	
438	1990	10		65	诗	阿拉廷神灯	茜茜丽亚	
438	1990	10		65	诗	幽魂	七月	
438	1990	10		ii	期首诗	在瓜拉丁加奴海边	郑变	瓜拉丁加奴=Kuala Terengganu/クアラトレ ンガヌ(トレンガヌ州)
439	1990	12		2	编辑桌上	看《蕉风》长大的人	编者	
439	1990	12		3	风笺	来函照登	何立伟	
439	1990	12		4	专栏(蛙鳴集)	眨眼已近古稀	姚拓	
439	1990	12		6	专栏(亂彈集)	从《人间词话》中的境界谈起	黃潤岳	
439	1990	12		9	专栏(香江随笔)	古今多少事	鄭百年	
439	1990	12		12	专栏(清凉集)	宇宙无限	尔然	
439	1990	12		15	诗歌赏析	思君令人老 轩车来何迟	鄭百年	目次では「轩车来何处」
439	1990	12		21	评述	从《大马诗选》看女诗人的风格趋向	张光达	
439	1990	12		28	小说	良宵	何立伟	
439	1990	12		34	小说	恩爱夫妻	方晶	
439	1990	12		36	散文	玫瑰花车与乐队	黃美之	
439	1990	12		38	散文	康乃馨的色泽	刘珩	
439	1990	12		40	散文	大处着眼,小处采光,认识姚拓	郝毅民	
439	1990	12		52	散文	微雨·馨绿·红砖路	圆羽	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
439	1990	12		56	第六步诗坊同仁作品集	几个点, 关于第六步诗坊	舒羽寒	
439	1990	12		57	第六步诗坊同仁作品集	走来一个城	雅隽	
439	1990	12		58	第六步诗坊同仁作品集	困境	舒羽寒	
439	1990	12		58	第六步诗坊同仁作品集	梦中鼓	潘碧华	
439	1990	12		59	第六步诗坊同仁作品集	仰卧, 看一幅图	玮城	
439	1990	12		60	第六步诗坊同仁作品集	手势	夏绍华	
439	1990	12		61	第六步诗坊同仁作品集	佳期	张嫦好	
439	1990	12		62	诗	方浪舟诗三首	方浪舟	
439	1990	12		63	话画	追求真理的一群	谢有锡	
439	1990	12		65	诗	日历	郑变	
439	1990	12		i	图片(封面画)	追忆	林莲珠	
439	1990	12		ii	期首诗	小提琴手	方昂	
440	1991	2		2	编辑桌上	编后话	编者	
440	1991	2		3	专辑(第七届大马旅台文学奖)	Y教授(小说组主奖)	廖宏强	
440	1991	2		12	专辑(第七届大马旅台文学奖)	惊骇的蛹(散文组主奖)	陈俊华	
440	1991	2		17	专辑(第七届大马旅台文学奖)	缩影 日子与诗(新诗组主奖)	黄盛监	
440	1991	2		18	专栏(蛙鸣集)	啊!世界原来如此美好	姚拓	
440	1991	2		20	专栏(香江随笔)	山海经和香港	郑百年	
440	1991	2		24	专栏(清凉集)	他力与自力	尔然	
440	1991	2		27	小说	尼米亚城的狮子	胡宝珠 译	
440	1991	2		41	小说	铁墓	东瑞	
440	1991	2		45	诗	感觉	郭永秀	
440	1991	2		46	诗	画廊之外	李敬德	
440	1991	2		48	诗	实验场所	遨游	
440	1991	2		48	诗	深秋	张光前	
440	1991	2		49	诗	阿卜诗二首 脉/喜	阿卜	
440	1991	2		49	诗	年谱	燕何	
440	1991	2		50	诗	为若隐和激荡而做的笔录	李国七	
440	1991	2		51	散文	淡莹(我的)二则 我的星期天/ 我的写作习惯	淡莹	
440	1991	2		54	散文	拾遗记	阿细	
440	1991	2		62	散文	童年	陈瑞麟	
440	1991	2		65	散文	父亲	七筐子	
440	1991	2		i	图片(封面画)	玫瑰无因由而开	陈瑞猷	
440	1991	2		ii	期首诗	给时间 逝者如斯	郑变	
441	1991	4		2	编辑桌上	文章背面/更正	编者	
441	1991	4		3	专栏(蛙鸣集)	羞耻之心	姚拓	
441	1991	4		5	专栏(香江随笔)	椰风蕉雨送旧情	郑百年	
441	1991	4		8	专栏(亂彈集)	冰心文章	黄润岳	
441	1991	4		11	小说	暴风眼	商晚筠	
441	1991	4		33	小说	空	东瑞	
441	1991	4		35	诗	近秋时分/秋分近时	杨平	
441	1991	4		36	诗	一月某日之怔忡	黄锦树	
441	1991	4		37	诗	柔密欧·郑的诗 圆/扁/那年我 在梭罗和日惹	柔密欧·郑	梭罗=Solo/ソロ(インドネシア); 日惹=Yogyakarta/ジョグジャカルタ(インドネシア)
441	1991	4		40	诗	波罗蜜	黄戈二	
441	1991	4		40	诗	幸会	郝毅民	
441	1991	4		41	书话	是阿嘉莎情结吧	胡宝珠	阿嘉莎=Agatha Christie/アガサ・クリスティ
441	1991	4		42	书话	神话和儿歌里的玄机	胡宝珠	
441	1991	4		48	诗歌赏析	你若无心我便休	育龙	
441	1991	4		52	散文	随缘小品	继程	
441	1991	4		64	散文	余温	马俊国	
441	1991	4		i	图片(封面画)		陈瑞猷	
441	1991	4		ii	期首诗	进化论	方昂	
442	1991	6		2	编辑桌上	写在[陈瑞猷专辑]之前	编者	
442	1991	6		3	专辑(陈瑞猷)(评介)	陈瑞猷印象	余秋雨	
442	1991	6		6	专辑(陈瑞猷)(评介)	假如他是吹笛手	孟斐弘 著; 许友彬 译	孟斐弘=Bernard de Montferrand/ ベルナール・ド・モンフェラン

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
442	1991	6		7	专辑(陈瑞献)(评介)	他是一个特殊的例子	牛忠	
442	1991	6		9	专辑(陈瑞献)(评介)	新加坡外一章 陈瑞献	迈克·里察逊; 许友彬译	迈克·里察逊=Michael Richardson
442	1991	6		11	专辑(陈瑞献)(评介)	他或在彩虹示现处	潘正鏞	
442	1991	6		13	专辑(陈瑞献)(寓言)	寓言三十则	陈瑞献	目次では「寓言十三则」
442	1991	6		16	专辑(陈瑞献)(翻译)	南山集 咏尸利阿仑那查拉山八节	哈希著; 陈瑞献 辑译	哈希=Ramana Maharshi/ラマナ・マハルシ;咏尸利阿仑那查拉山八节=Eight Stanzas to Sri Arunachala/シュリー・アルナーチャラへの八連の詩
442	1991	6		18	专辑(陈瑞献)(翻译)	南山集 静虑自己	柴坦雅著; 陈瑞献 辑译节	柴坦雅=Yati Nitya Chaitanya
442	1991	6		24	专辑(陈瑞献)(翻译)	南山集 十四行诗二首 涅槃/内地风光	奥罗频度著; 陈瑞献 辑译	奥罗频度=Sri Aurobindo Ghose/オーロピンド・ゴース
442	1991	6		24	专辑(陈瑞献)(翻译)	南山集 禅定篇章	克利尸那穆地著; 陈瑞献 辑译	克利尸那穆地=Jiddu Krishnamurti/ジッドウ・クリシュナムルティ
442	1991	6		30	专辑(陈瑞献)(翻译)	完美之窗	赵无极著; 陈瑞献译	
442	1991	6		31	专辑(陈瑞献)(书法)	陈瑞献书法小展	陈瑞献	
442	1991	6		32	专辑(陈瑞献)(书法)	陈瑞献书法 永在於中国现代碑林	陈瑞献	
442	1991	6		33	专辑(陈瑞献)(画作)	画作	陈瑞献	
442	1991	6		41	专辑(陈瑞献)(诗)	陈瑞献诗作五首	陈瑞献	
442	1991	6		44	专辑(陈瑞献)(评论)	论吴冠中	陈瑞献	
442	1991	6		45	专辑(陈瑞献)(评论)	序《天界》	陈瑞献	
442	1991	6		47	专辑(陈瑞献)(评论)	八木穗	陈瑞献	
442	1991	6		48	专辑(陈瑞献)(评论)	马有勇	陈瑞献	
442	1991	6		49	专辑(陈瑞献)(评论)	裸说	陈瑞献	
442	1991	6		50	专辑(陈瑞献)(评论)	藤黄	陈瑞献	
442	1991	6		51	专辑(陈瑞献)(简历)	陈瑞献简历	陈瑞献	
442	1991	6		54	专栏(蛙鳴集)	长平之战与海湾战争	姚拓	
442	1991	6		57	专栏(亂彈集)	东方智慧的结晶:易经	黄润岳	
442	1991	6		58	专栏(清凉集)	强权与正义	尔然	
442	1991	6		60	专栏(香江随笔)	恶习难改	鄭百年	
442	1991	6		62	散文	孩童的歌唱	黄美之	
442	1991	6		63	散文	致S书简	陈金泉	
442	1991	6		64	小说	裘	东瑞	
442	1991	6		66	小说	鱼	林锦	
442	1991	6		67	诗	寄赠	田思	
442	1991	6		67	诗	新春诗抄	年紅	
442	1991	6		67	诗	宴会	邀游	
442	1991	6		68	诗	返本 原点/写实 表现/进化 虚无	李敬德	
442	1991	6		68	诗	家	蔡庆福	
442	1991	6		68	诗	风情画	杨锦龙	
442	1991	6		69	诗	鱼眼村	弥生	
442	1991	6		69	诗	夏日炎炎	杨川	
442	1991	6		70	诗	家居诗束鸟鸣	郭永秀	
442	1991	6		70	诗	去年的一场雪	游以飘	
442	1991	6		71	诗	伊沙的诗 虚构的乡村/黄泥戒指	伊沙	
442	1991	6		72	诗	柔密欧·郑的诗 Telok Bayur/酒与我	柔密欧·郑	Telok Bayur/テロックバユル(インドネシア)
442	1991	6		74	图片(水墨画)	异空	陈瑞献	
442	1991	6		i	图片(水墨画)	黑豹	陈瑞献	
443	1991	8		2	编辑桌上	喜新念旧	编者	
443	1991	8		3	风笺	来函照登	小黑	
443	1991	8		4	风讯	这还是头一遭	许友彬	
443	1991	8		5	专访	于是莫言说	许友彬	
443	1991	8		9	论述	典律之争与文学教育	李有成	
443	1991	8		14	人物	介绍艾丽丝·华尔克	李有成	艾丽丝·华尔克=Alice Walker/アリス・ウォーカー

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
443	1991	8		18	翻译	一九五五	艾丽丝·华尔克 著；李有成 译	艾丽丝·华尔克=Alice Walker/アリス・ウォーカー；一九五五=Nineteen-Fifty-Five/1955年
443	1991	8		27	散文	火车情结	黄美之	
443	1991	8		30	专栏(清凉集)	苦与自在	尔然	
443	1991	8		32	专栏(香江随笔)	守着北面的山水	鄭百年	
443	1991	8		34	散文	入夜时分	夏绍华	
443	1991	8		37	散文	你家墙里 那棵芒果树	曾采	
443	1991	8		39	小说	泣犬	鞠药如	
443	1991	8		49	小说	纯文学	金力明	
443	1991	8		51	小说	无凭	艾利	
443	1991	8		54	诗	流落	周轻啸	
443	1991	8		54	诗	陈氏书院	李宗舜	
443	1991	8		55	诗	生命	柔密欧·郑	
443	1991	8		55	诗	卧轨自杀的诗人	方昂	
443	1991	8		56	诗	与生命对话	莊松华	
443	1991	8		57	诗	龙舟	黄戈二	
443	1991	8		58	诗	银丝与小孩	刘国寄	
443	1991	8		60	诗	雨季冥思	林惠洲	
443	1991	8		60	诗	寒蝉凄切	杨平	
443	1991	8		61	诗	而诗是唯一的信仰	尼雅	
443	1991	8		61	诗	枪决	林宣崇	
443	1991	8		61	诗	小诗三首	刘育龙	
443	1991	8		62	诗	冢	黄锦树	
443	1991	8		64	散文诗	散文诗三则	严炎	
443	1991	8		66	图片(油画)	水仙	陈瑞献	
443	1991	8		ii	图片	堕落天使	李恒义	
444	1991	10		1	编辑人语	文学是一种事业	小黑	
444	1991	10		2	评介·访谈	莫哈末·哈芝沙列 第六位国家文学奖得奖人	碧澄	莫哈末·哈芝沙列=Mohammad Haji Salleh/ムハンマド・サレー
444	1991	10		6	评介·访谈	莫哈末译诗一束		莫哈末=Mohammad Haji Salleh/ムハンマド・サレー
444	1991	10		12	评介·访谈	跨越时空的设计者 专访林耀德	何暉义	
444	1991	10		18	小说	降头	林间	
444	1991	10		22	小说	七月的盛宴	雨川	
444	1991	10		28	散文	狩猎阳光	杨池	
444	1991	10		34	文坛省思	误读指南 马华文字怎样变？	骆耀庭	
444	1991	10		36	散文	考验的时空	李国七	
444	1991	10		38	专栏(香江随笔)	无中生有	鄭百年	
444	1991	10		40	专栏(清凉集)	外在与内涵	尔然	
444	1991	10		42	诗	林过诗小辑(引言 陈瑞献)	林过	
444	1991	10		48	诗	诗三首	柔密欧·郑	
444	1991	10		49	诗	我们的徒步旅行计划	张光达	
444	1991	10		50	诗	无题	杨平	
444	1991	10		51	诗	诗两首	方家若	
444	1991	10		52	诗	非连续性情诗	何韩义	
444	1991	10		53	诗	抽象画展	李敬德	
444	1991	10		54	诗	怯场	回流	
444	1991	10		54	诗	子弹	方昂	
444	1991	10		55	书评	夕阳山外山 评洪泉的《欧阳香》	唐林	
444	1991	10		61	书评	大锅	沈洪泉	
444	1991	10		63	书评	枯荣	沈洪泉	
444	1991	10		65	彩色文章	烟云	阿卜	
444	1991	10		i	图片(封面)	割草工人	Toya	
444	1991	10		ii	彩色文章	美中不足	林金城	
445	1991	12		1	编辑人语	更长、更远的行列	编者	
445	1991	12		2	文坛省思	迫切的工作	陈应德	
445	1991	12		4	特辑(女作家卷)	多窗的岁月	碧枝	
445	1991	12		7	特辑(女作家卷)	台北西门町即景 八十年代印象	李彩琴	
445	1991	12		8	特辑(女作家卷)	买卖	唐珉	
445	1991	12		13	特辑(女作家卷)	生命无题	郭诗宁	
445	1991	12		14	特辑(女作家卷)	弹弹唱唱	艾斯	
445	1991	12		18	特辑(女作家卷)	化石的心	徐凌慧	
445	1991	12		20	特辑(女作家卷)	让	北淡云	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
445	1991	12		23	特辑(女作家卷)	我拥有半片阳光	佩韦	
445	1991	12		25	散文	双杨	姚拓	
445	1991	12		33	散文	用花岗石筑城	何乃健	
445	1991	12		35	小说	周末下午五点高渊路上	雨川	
445	1991	12		40	小说	给好女孩的礼物	Nadine Gordimer 著; 奕羚 译	Nadine Gordimer/ナディーン・ ゴードイマー; 给好女孩的礼物 =A Present for a Good Girl
445	1991	12		47	诗	飞的联想	张永修	
445	1991	12		48	诗	歌吟在和平东路	陈慧桦	
445	1991	12		49	专栏(清凉集)	沉思	尔然	
445	1991	12		51	专栏(香江随笔)	挤车记	郑百年	
445	1991	12		53	专辑(柔密欧·郑)		柔密欧·郑	
445	1991	12		62	专辑(柔密欧·郑)	诗是对自己同情	柔密欧·郑	
445	1991	12		65	彩色文章	武昌街 惦记周梦蝶	李宗舜	
445	1991	12		i	图片(水墨画)	自然韵律	谢忞宋	
445	1991	12		ii	彩色文章	月光小夜曲 家居诗束	郭永秀	
446	1992	2		1	编辑人语	文学奖与新人	编者	
446	1992	2		2	文坛省思	编者的职责	菊凡	
446	1992	2		8	专辑(客联小说奖得 奖作品)	郑增寿(第一名)	黄锦树	
446	1992	2		8	专辑(客联小说奖得 奖作品)	评审报告	许友彬	
446	1992	2		18	专辑(客联小说奖得 奖作品)	子夜(第三名)	寒黎	
446	1992	2		36	专辑(客联小说奖得 奖作品)	最后的开麦拉(优胜奖)	芦苇	
446	1992	2		48	专辑(客联小说奖得 奖作品)	夜, 啊长长的夜(优胜奖)	张永众	
446	1992	2		59	新锐	展翅就另一片苍穹	傅承得	
446	1992	2		60	新锐	寻猫启事	杨嘉仁	
446	1992	2		61	新锐	诗人	柯志明	
446	1992	2		62	新锐	剑的传说	周若涛	
446	1992	2		63	新锐	小诗三首	刘吉祥	
446	1992	2		64	新锐	候鸟	周若鹏	
446	1992	2		65	彩色文章	荒林	刘奇奴	
446	1992	2		i	图片(手制纸艺术品)	Batu Ferringhi	周登明	周登明=Chew Teng Beng; Batu Ferringhi/バトゥ・フェリ ンギ(ペナン州)
446	1992	2		ii	彩色文章	时光	心笛	
447	1992	4		1	编辑人语	好!		
447	1992	4		2	文坛省思	中年作家	方昂	
447	1992	4		5	专辑(客联小说奖得 奖作品)	被遗忘的武士(第一名)	廖宏强	
447	1992	4		16	专辑(客联小说奖得 奖作品)	窑头火亮着(第三名)	雨川	
447	1992	4		28	专辑(客联小说奖得 奖作品)	九命猫(优胜奖)	陈美芬	
447	1992	4		38	专辑(客联小说奖得 奖作品)	板桥上(优胜奖)	驼铃	
447	1992	4		49	专辑(客联小说奖得 奖作品)	双料蝴蝶(优胜奖)	庄魂	
447	1992	4		63	新锐	邱琲钧诗六首 投保/愈 后/理由/幻/复印/选择	邱琲钧	
447	1992	4		65	彩色文章	散沙诗潮	林金城	
447	1992	4		i	图片(油画)	新生系列	王耀麟	
447	1992	4		ii	彩色文章	榴槿说	郑变	
448	1992	6		1	编辑人语	听听, 那寂静的声音	编者	
448	1992	6		2	文坛省思	九十年代马华文学展望	云里风	
448	1992	6		4	书评	评苏伟真的两部近作	李有成	目次では「评苏伟真的两部近作」
448	1992	6		8	书评	反熟悉观念的设计 打开 夏绍华诗文的一道锁	张光达	
448	1992	6		12	散文	旅美杂感	姚拓	
448	1992	6		23	散文	救救天才	曹苓	
448	1992	6		26	人物	第13位“东南亚写作奖” 得奖人 基哈地·阿巴地	碧澄	基哈地·阿巴地 = Jihaty Abadi

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
448	1992	6		35	专栏(香江随笔)	香港人的情结	鄭百年	
448	1992	6		37	专栏(清凉集)	与大家闲聊个人的写作	尔然	
448	1992	6		39	散文	无情不似多情苦	林婷婷	
448	1992	6		41	散文	守候	叶勤	
448	1992	6		43	散文	门里门外	苏清强	
448	1992	6		45	诗	淡淡的	心笛	
448	1992	6		46	诗	停电/贬值	田思	
448	1992	6		47	新锐	生活猎影/失发记/拼图/忆紫	卢佛宝	
448	1992	6		49	新锐	游戏/单调/膨胀/逃犯	葛锦华	
448	1992	6		51	小说	咸水芭事件	郑可达	
448	1992	6		58	小说	绵绵细雨	卡蒂嘉·哈欣 作; 澳兰译	卡蒂嘉·哈欣=Khadijah Hashim/ カディジャ・ハシム
448	1992	6		65	彩色文章	唐茶	黄戈二	
448	1992	6		i	图片(水彩)	鸽子的草场	杨浙麟	
448	1992	6		ii	彩色文章	化石鱼	张永修	
449	1992	8		1	编辑人语	在快乐中前进	编者	
449	1992	8		2	文坛省思	走向世界的条件	驼铃	
449	1992	8		4	诗	水劫	沙河	
449	1992	8		5	诗	风的微言	林宣崇	
449	1992	8		6	诗	望元宵	小曼	
449	1992	8		7	诗	江干	田思	
449	1992	8		8	诗	红绿灯	张光前	
449	1992	8		9	诗	观世	李敬德	
449	1992	8		10	诗	骨骼学	陈全兴	
449	1992	8		11	诗	我只好在心底流浪	柔密欧·郑	
449	1992	8		12	童话与童诗	詹姆斯·瑟伯的现代寓言	李彩琴译	詹姆斯·瑟伯=James Thurber/ ジェイムズ・サーバー
449	1992	8		18	童话与童诗	年紅童话三则 猴子的话/白鳄鱼/黄色孩儿	年紅	
449	1992	8		21	童话与童诗	小鼠鹿与狐狸	冰谷	
449	1992	8		26	童话与童诗	小雨滴	碧枝	
449	1992	8		28	童话与童诗	明天依然灿烂	雅波	
449	1992	8		33	童话与童诗	童诗, 擦亮儿时的记忆!	梁志庆	
449	1992	8		38	童话与童诗	深夜/爆竹/云朵	草风	
449	1992	8		39	童话与童诗	三百个小朋友	林煥彰	
449	1992	8		42	童话与童诗	回家的路	连哲宁	
449	1992	8		43	童话与童诗	成功路上	郭屏桦	
449	1992	8		44	童话与童诗	生日礼物(新锐)	焕仪	
449	1992	8		48	童话与童诗	星球本色(新锐)	吕文玺	
449	1992	8		49	童话与童诗	糖果危机(新锐)	柯朝阳	
449	1992	8		50	散文	隔世灵魂	林幸谦	
449	1992	8		55	散文	从李辰东教授的诗经研究谈起	黄润岳	
449	1992	8		58	专栏(清凉集)	专业宗教师	尔然	
449	1992	8		61	专栏(情缘集)	玩命	姚拓	
449	1992	8		63	彩色文章	双坡勘纪事	潘雨桐	
449	1992	8		i	图片(封面)	In quest of the last dream	陈素芬	
449	1992	8		ii	彩色文章	和从前一样	陈强华	
450	1992	10		1	编辑人语	双月刊的“历史价值”	编者	
450	1992	10		2	散文	百胜滩	刘百达	
450	1992	10		10	散文	神光普照	邝玉翎	
450	1992	10		13	散文	酒情	碧枝	
450	1992	10		16	散文	无愧一心难	心水	
450	1992	10		17	散文	无求乃乐也	心水	
450	1992	10		18	散文	愿意被说服	刘静娟	
450	1992	10		20	散文	争一个大荷包蛋	刘静娟	
450	1992	10		22	散文	期待文学强人	黄维樑	
450	1992	10		25	散文	一语两制	刘绍铭	
450	1992	10		27	诗	高速公路	小曼	
450	1992	10		28	诗	松	张永修	
450	1992	10		29	诗	回忆像尘埃飞起	陈天赐	
450	1992	10		30	诗	忧郁像喷泉涌起不歇	陈天赐	
450	1992	10		31	诗	文明的兽	沙河	
450	1992	10		32	诗	夜听鼯声	方昂	
450	1992	10		33	诗	细雨/训导 一片芦苇	唐捐	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
450	1992	10		34	诗	有人被家门吐出	唐捐	
450	1992	10		34	诗	散文诗五首	唐捐	
450	1992	10		35	评介	唐捐诗中的“意识网”	陈慧桦	
450	1992	10		38	评介	一部浸润民族文化精神的佳作 喜读傅承得的散文集《等一棵树》	潘亚瞰	
450	1992	10		41	专栏(清凉集)	刹那·永恒	尔然	
450	1992	10		44	小说	怎样才能写好一篇小说	雨川	
450	1992	10		47	小说	悲剧重演	查威亚·莫哈末娜作; 水草译	查威亚·莫哈末娜=Zawiyah Mohd Noh/ザウィヤ・モハ マド・ノー
450	1992	10		53	小说	失去的寻梦园(上)	祁风	
450	1992	10		62	新锐童话	树林的入侵者	许志明	
450	1992	10		63	新锐童话	家家与雄雄	颜立晶	
450	1992	10		64	彩色小说	坭做的鸟窝	洪泉	
450	1992	10		i	图片(Acrylic)	司马南系列	张协成	
450	1992	10		ii	彩色诗	梳发	方昂	
451	1992	12		1	编辑人语	在沈默中	编者	
451	1992	12		2	小说	Noo Duit Gang 诗人方昂的问题	方昂	
451	1992	12		4	小说	Noo Duit Gang 小说家温祥英的回信	温祥英	
451	1992	12		7	小说	Noo Duit Gang	温祥英	
451	1992	12		17	小说	邻居之死	徐家祯	
451	1992	12		23	小说	失去的寻梦园(下)	祁风	
451	1992	12		36	诗	回乡偶诗	陈大为	
451	1992	12		39	诗	伊沙诗三首 幻影/半夜鸡叫/夜行者	伊沙	
451	1992	12		41	诗	因为轮回,所以我爱你	邱琲钧	
451	1992	12		42	诗	女儿红	傅承得	
451	1992	12		43	诗	李恒义的诗 芭蕉/戏子	李恒义	
451	1992	12		44	诗	逃荒	林惠洲	
451	1992	12		45	评论	从沙河的(水劫)谈起	张光达	
451	1992	12		47	评论	痛苦的美 宋子衡小说集《冷场》解读	王振科	
451	1992	12		52	专栏(清凉集)	体验以外的	尔然	
451	1992	12		54	专栏(香江随笔)	从前线归来	郑百年	
451	1992	12		56	散文	文学的音乐性	黄维樑	
451	1992	12		60	散文	雪梨弦韵	黄美之	
451	1992	12		62	散文	叶蕾散文二篇 三轮车/罗哩车	叶蕾	
451	1992	12		i	图片(胶彩画)	自然节奏	张培业	
451	1992	12		ii	彩色散文	人人有一把尺	刘静娟	
452	1993	2		1	编辑人语	长者的风范		
452	1993	2		2	专辑(方北方)	用针车缝书	古情	
452	1993	2		4	专辑(方北方)	马来西亚知名华文作家方北方	文瀚	
452	1993	2		6	专辑(方北方)	华人说良心话	方北方	
452	1993	2		17	专辑(方北方)	通过文学改造亚洲人的精神	方北方	
452	1993	2		20	专辑(方北方)	教授卖书	方北方	
452	1993	2		21	专辑(方北方)	吐泻症流行	方北方	
452	1993	2		22	专辑(方北方)	抓丁	方北方	
452	1993	2		23	专辑(方北方)	在嘉陵江上	方北方	
452	1993	2		24	专辑(方北方)	疏散	方北方	
452	1993	2		25	专辑(方北方)	方北方创作年表	方北方	
452	1993	2		28	专辑(方北方)	侧写方北方	傅承得	
452	1993	2		31	专栏(香江随笔)	战国时代	郑百年	目次では「郑良树」
452	1993	2		33	散文	圣人不会生气	刘静娟	
452	1993	2		35	散文	心里有一座山	林高	
452	1993	2		39	散文	云思集	游牧	
452	1993	2		41	散文	养小鸡	碧枝	
452	1993	2		43	小说	浮岛记事	阿细	
452	1993	2		55	小说	脸脸!	回流	
452	1993	2		57	诗	给鹰	叶明	
452	1993	2		58	诗	给海	叶明	
452	1993	2		59	诗	碑石	张光前	
452	1993	2		60	诗	午后	刘国寄	
452	1993	2		61	诗	海浴	张永修	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
452	1993	2		62	诗	冥想	钟顺庆	
452	1993	2		63	诗	夕阳/晚暮	李恒义	
452	1993	2		64	诗	渡客	陈醉	
452	1993	2		65	专辑(方北方)	拓荒播种	方北方	
452	1993	2		i	图片(胶彩)	缤纷形象(一)	丘瑞河	
452	1993	2		ii	专辑(方北方)	热带雨季(散文)	方北方	
453	1993	4		1	编辑人语	阿,小说!		
453	1993	4		2	评介	翻译 文学的出口工业	刘绍铭	
453	1993	4		6	评介	幸运的旅人 从另一角度看第世界第三诗人瓦科特	陈长房	瓦科特=Derek/デレック・ウォルコット
453	1993	4		11	专栏(情缘集)	孤陋寡闻	姚拓	
453	1993	4		16	散文	破茧	钟怡雯	
453	1993	4		20	散文	店员一天	钟可斯	
453	1993	4		23	散文	点枝香烟给你烧	心水	
453	1993	4		26	散文	泥山 梦	徐流	
453	1993	4		27	散文	含泪的感激	北淡云	
453	1993	4		28	散文	笑,美的延伸	刘静娟	
453	1993	4		30	专栏(清凉集)	宗教污染	尔然	
453	1993	4		32	诗	40击	李敬德	
453	1993	4		38	诗	树林	李敬德	
453	1993	4		39	诗	时序	李敬德	
453	1993	4		40	诗	三称火凤凰	李敬德	
453	1993	4		41	诗	心经注	李敬德	
453	1993	4		45	诗	醉酒	陈醉	
453	1993	4		46	诗	有人连连掉入水里	陈天赐	
453	1993	4		47	诗	早餐小记	张永修	
453	1993	4		48	诗	某高楼窗子鸟瞰甲市	张永修	
453	1993	4		49	诗	记Payong Cafe 女主人	张永修	
453	1993	4		50	诗	走廊	杨川	
453	1993	4		51	诗	林海雪原	秦林	
453	1993	4		52	诗	给口拙者	陶宗令	
453	1993	4		53	诗	梅雨中的情绪及其他	莫宏伟	
453	1993	4		54	诗	组屋诗抄	叶明	
453	1993	4		58	诗	童话考古	陈大为	
453	1993	4		60	诗	夜步台北	柔密欧·郑	
453	1993	4		61	诗	台北,你陪我一段	柔密欧·郑	
453	1993	4		62	诗	华文会议	柔密欧·郑	
453	1993	4		63	诗	音乐盒小丑/童年	李恒义	
453	1993	4		64	诗	误时	张惠思	目次では「张惠诗」
453	1993	4		65	彩散文	她和我及其他	刘汉	
453	1993	4		i	图片(水彩)	花香四溢	陈昌孔	
453	1993	4		ii	彩散文	骑椅子的人	刘汉	
454	1993	6		1	编辑人语	十一点的阳光	编者	
454	1993	6		2	专辑(陈强华诗)	太太回娘家	陈强华	
454	1993	6		4	专辑(陈强华诗)	摇篮曲	陈强华	
454	1993	6		5	专辑(陈强华诗)	父亲	陈强华	
454	1993	6		6	专辑(陈强华诗)	和遽变的文字	陈强华	
454	1993	6		7	专辑(陈强华诗)	甦醒的雕塑	陈强华	
454	1993	6		8	专辑(陈强华诗)	翻阅旧作	陈强华	
454	1993	6		10	专辑(陈强华诗)	地下道	陈强华	
454	1993	6		11	专辑(陈强华诗)	考题	陈强华	
454	1993	6		12	专辑(陈强华诗)	泪雨	陈强华	
454	1993	6		13	专辑(陈强华诗)	体积庞大的梦	陈强华	
454	1993	6		14	专辑(陈强华诗)	松脱的水龙头	陈强华	
454	1993	6		15	专辑(陈强华诗)	回文体的生活	陈强华	
454	1993	6		16	专辑(陈强华诗)	结构简单的爱	陈强华	
454	1993	6		17	专辑(陈强华诗)	摄影进行曲	陈强华	
454	1993	6		18	专辑(陈强华诗)	你可以和我说话	陈强华	
454	1993	6		19	专辑(陈强华诗)	暴雨	陈强华	
454	1993	6		20	专栏(他山之石)	文学之真	杨现	
454	1993	6		22	专栏(他山之石)	马华文学 马大中文系扮演什么角色?	杨现	
454	1993	6		25	书评	由黄昏星到李宗舜 《诗人的天空》读后	姚拓	
454	1993	6		27	访问	坐听杨平一席话	李宗舜	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
454	1993	6		31	散文	一片胶叶	章钦	
454	1993	6		33	散文	修竹赋	鄯玉翎	
454	1993	6		36	散文	脾气小情绪	刘静娟	
454	1993	6		38	散文	表达自己	刘静娟	
454	1993	6		40	散文	东方文化或将随经济而当红	黄维樑	
454	1993	6		42	专栏(清凉集)	回忆·当下·心愿	尔然	
454	1993	6		44	专辑(新声代)	行踪/雨季	陈全兴	
454	1993	6		46	专辑(新声代)	程琪童年的某一天	陈雨颜	
454	1993	6		48	专辑(新声代)	水母	盛辉	目次では著者名は「马盛辉」
454	1993	6		51	专辑(新声代)	木手杖	董志健	
454	1993	6		54	专辑(新声代)	追悼	方家若	
454	1993	6		55	专辑(新声代)	狂热的战争	赵少杰	
454	1993	6		56	专辑(新声代)	与厂×へ对话	邱排钧	
454	1993	6		59	专辑(新声代)	春闲赋	寒黎	
454	1993	6		60	专辑(新声代)	消失	张惠思	
454	1993	6		61	专辑(新声代)	井与花	张惠思	
454	1993	6		62	诗	空寂的庭院/庙/旧书摊/夜半醒来的感觉	沙河	
454	1993	6		i	图片	吉隆坡美术学院学生作品		吉隆坡 =Kuala Lumpur/クアラランブル
454	1993	6		ii	专辑(陈强华诗)	陈强华的【前中年时期】		
455	1993	8		5	专辑(韦晷)	小记黄昏镇	韦晷	
455	1993	8		12	专辑(韦晷)	“儒林外史”的人物造型	韦晷	
455	1993	8		14	专辑(韦晷)	韦晷的生活及写作经历	李锦宗	
455	1993	8		20	专辑(韦晷)	韦晷何以获得马华文学奖	胡笳	
455	1993	8		22	专辑(韦晷)	韦晷的另一支笔	陈雪风	
455	1993	8		23	专辑(韦晷)	我看《使徒行传外记》	驼铃	
455	1993	8		29	专栏(他山之石)	二十一世纪前夕灿烂的马来文化	杨现	
455	1993	8		32	散文	魂火	刘汉	
455	1993	8		33	散文	资历 曾经18岁	刘静娟	
455	1993	8		35	散文	石缝间的蒲公英	佩韦	
455	1993	8		36	散文	紫心香蕉	鄯玉翎	
455	1993	8		37	散文	绮年玉貌·活死人·好莱坞	李彩琴	
455	1993	8		41	评论	文学的危机和生机	黄维樑	
455	1993	8		45	评论	马华文学与文化属性 以独立前若干文学活动为例	张锦忠	
455	1993	8		57	诗页	雄鸡之鸣	杨志刚	
455	1993	8		58	诗页	恐惧之战	赵少杰	
455	1993	8		59	诗页	童诗六首	吴震寰	
455	1993	8		61	诗页	孤寂录/回忆录	杨川	
455	1993	8		62	诗页	四周, 我们仿佛是存在的幽灵	张光前	
455	1993	8		63	诗页	小诗七首	张光前	
455	1993	8		64	诗页	方向	张光达	
455	1993	8		65	编辑人语	珍惜作家的贡献	编者	
455	1993	8		i	图片(封面)	蓝色的屋顶	李强	
455	1993	8		ii	专辑(韦晷)	长城三颂	韦晷	目次では著者名は「沙耶」
456	1993	10		5	专辑(林幸谦)	孤独之幻	林幸谦	
456	1993	10		7	专辑(林幸谦)	赤道线上	林幸谦	
456	1993	10		13	专辑(林幸谦)	生命的风格	林幸谦	
456	1993	10		17	专辑(林幸谦)	往事墓园	林幸谦	
456	1993	10		20	专辑(林幸谦)	生命启示录	林幸谦	目次では著者名は「陈慧桦」
456	1993	10		23	专辑(林幸谦)	歌讴生命的凄绝美吗?	陈慧桦	
456	1993	10		26	专辑(林幸谦)	生命郁结的诠释者 评《隔世灵魂》	陈慧桦	
456	1993	10		28	散文	四十二个年头的这一天	薛洛	
456	1993	10		30	散文	蓬山此去	白垚	
456	1993	10		31	散文	平凡中走完她不平凡的一生——记丁珉大嫂二三事	姚拓	
456	1993	10		34	散文	我自己	刘静娟	
456	1993	10		36	小说	康大楼下停车场入口处	雨川	
456	1993	10		42	小说	廿四叔叔	徐家祯	
456	1993	10		53	评论	陈政欣创作简论	徐永龄	
456	1993	10		62	专栏(他山之石)	灿烂的灯光照在他身上	杨现	
456	1993	10		64	编辑人语	留台学生与马华文学		
456	1993	10		65	编辑人语	麻将·脸谱	马盛辉	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
456	1993	10		ii	专辑(林幸谦)	月在海上	林幸谦	
457	1993	12		4	专辑(姚拓)	打虎英雄	姚拓	
457	1993	12		12	专辑(姚拓)	我眼中的姚拓	沈安琳	
457	1993	12		16	专辑(姚拓)	雅致自然的姚拓散文	潘亚敏	
457	1993	12		19	专辑(姚拓)	姚拓小说里的三个世界	陈鹏翔	
457	1993	12		33	专辑(姚拓)	姚拓的文学历程	李锦宗	
457	1993	12		37	评论	作家与幻想	佛洛伊德 作; 陈健宏译	佛洛伊德=Sigmund Freud/ジークムント・ フロイト
457	1993	12		42	小说	啊,小说!	叶明	
457	1993	12		48	小说	骑鲇	陶宗令	
457	1993	12		52	散文	绝战心情备忘录	刘育龙	
457	1993	12		54	诗	谎言	陈天赐	
457	1993	12		55	诗	醉猫	邱琲钧	
457	1993	12		56	诗	往事/微笑的树	邱琲钧	
457	1993	12		57	诗	流浪者/Forever	李国七	
457	1993	12		58	诗	恋后/草原	李国七	
457	1993	12		59	诗	石榴花号记事	李国七	
457	1993	12		60	诗	影子自嘲/心蚀	雨青	
457	1993	12		61	回响	迟迟交不出的成绩 向马大中文系学生 进言	余月美	
457	1993	12		64	编辑人语	暖流	编者	
457	1993	12		65	诗	摇滚乐	吕育陶	
457	1993	12		i	图片(水墨画)	我的小妹・冬	孔维克	
457	1993	12		ii	专辑(姚拓)	“臭味相投”说三哥	姚拓	
458	1994	2		1	专辑(蕉风38年)	闲笔说《蕉风》	姚拓	
458	1994	2		5	专辑(蕉风38年)	《蕉风》与马华文学 一个读者心目中的 《蕉风》	王振科	
458	1994	2		9	专辑(蕉风38年)	蕉风扬起马华文学旗帜(1955-1993)	马■	■=[山かんむりに仑]
458	1994	2		20	专辑(蕉风38年)	《蕉风》讲座会与活动记实	林李	
458	1994	2		24	专辑(蕉风38年)	文学盛宴的最后一道菜	佩韦	
458	1994	2		25	专辑(蕉风38年)	相聚自是有缘	灵子	
458	1994	2		28	专辑(蕉风38年)	喜见姚老	灵子	
458	1994	2		29	专辑(蕉风38年)	文学活动之后的怀想	碧枝	
458	1994	2		30	专辑(蕉风38年)	《蕉风》三十八年史料展	双木	
458	1994	2		33	专辑(蕉风38年)	马华文学摇篮 《蕉风》欢庆38岁 姚 拓数前尘	练葵芳	
458	1994	2		37	诗	南方 关于水牛和犁耙的记忆	啸巷	
458	1994	2		38	诗	墙/傻壶/梦系	刘汉	
458	1994	2		39	诗	2.00pm以后的办公室里/夜晚,我从女 友家回来/闲逛,如老了的调子	泉花子	
458	1994	2		40	诗	隐题诗	柔密欧・郑	
458	1994	2		41	专栏	千年树文	尔然	
458	1994	2		43	散文	书和书以外的一些事情	吴震震	
458	1994	2		44	散文	金银岛	盛辉	
458	1994	2		45	散文	邮包	心水	
458	1994	2		47	散文	皓齿难存	心水	
458	1994	2		49	散文	无情何妨有义	刘静娟	
458	1994	2		51	散文	自信	刘静娟	
458	1994	2		52	散文	鱼鸚之歌	梁绮云	
458	1994	2		54	散文	遥远	林惠洲	
458	1994	2		55	小辑(新加坡作家)	打捞	梁钺	新加坡=Singapore/ シンガポール
458	1994	2		56	小辑(新加坡作家)	温泉浴	南子	
458	1994	2		57	小辑(新加坡作家)	记忆在下次约会时,夭折/艳阳歌	寒石	
458	1994	2		58	小辑(新加坡作家)	星语/玉皇顶	周粲	
458	1994	2		59	小辑(新加坡作家)	九婆养猪	张挥	
458	1994	2		61	小辑(新加坡作家)	植物二章	林锦	
458	1994	2		63	小辑(新加坡作家)	花布伞	怀鹰	
458	1994	2		64	小辑(新加坡作家)	路	林高	
458	1994	2		65	小辑(新加坡作家)	蕉风38岁		
458	1994	2		ii	专辑(蕉风38年)	知音	黄昏星	
459	1994	4		1	编辑人语	多媒体艺术家	编者	
459	1994	4		2	专号(陈瑞献)	陈瑞献简介	编者	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
459	1994	4		5	专号(陈瑞献)	《陈瑞献选集》序	季羨林	
459	1994	4		8	专号(陈瑞献)	从小岛到大洲陆	陈瑞献	
459	1994	4		10	专号(陈瑞献)	中国湖北徐锋给新加坡潘正镭的一封信	徐锋	新加坡=Singapore/シンガポール
459	1994	4		12	专号(陈瑞献)	天道酬勤、美轮美奂 记《陈瑞献选集》在上海发行	乐美勤	
459	1994	4		22	专号(陈瑞献)	自我真我, 坐石孵蛋 祝贺“陈瑞献五卷选集”的出版	吴昌基	
459	1994	4		26	专号(陈瑞献)	陈瑞献艺术创作的优势问题	陈昊苏	
459	1994	4		27	专号(陈瑞献)	陈瑞献艺术的成长历程	张夏韩	
459	1994	4		34	彩页(化石雕)	三世		33ページと34ページの間にカラー4ページ
459	1994	4		34	彩页(化石雕)	石在		33ページと34ページの間にカラー4ページ
459	1994	4		34	彩页(油画)	蜂鸟次元		33ページと34ページの間にカラー4ページ
459	1994	4		34	彩页(油画)	咒巾(2)		33ページと34ページの間にカラー4ページ
459	1994	4		34	彩页(摄影)	陈瑞献藝術館		
459	1994	4		34	彩页(摄影、局部)	心棋		33ページと34ページの間にカラー4ページ
459	1994	4		34	彩页(胶彩)	接着是最深地底跳动过来的热		33ページと34ページの間にカラー4ページ
459	1994	4		34	彩页(胶彩)	日出·想像		33ページと34ページの間にカラー4ページ
459	1994	4		40	专号(陈瑞献)	我看陈瑞献艺术馆及其他	王振晏	
459	1994	4		44	专号(陈瑞献)	亲观陈瑞献竹刷走心棋	梁启奕	
459	1994	4		46	专号(陈瑞献)	人性普露士 从陈瑞献小说《白盾》谈起, 泛议其他	潘亚瞰	
459	1994	4		51	专号(陈瑞献)	白盾	陈瑞献	
459	1994	4		57	专号(陈瑞献)	论诗的起源与陈瑞献诗	张锦忠	
459	1994	4		61	专号(陈瑞献)	陈瑞献60至90年代诗选刊	陈瑞献	
459	1994	4		i	图片(油画)	菩提心动		
459	1994	4		ii	专号(陈瑞献)	白马	格拉 著; 陈瑞献 译	格拉=Alvaro Guerra/ アルバロ・ゲラ
460	1994	6		1	编辑人语	犀鸟·文风	编者	
460	1994	6		2	专辑(砂朥越作者)	姆禄山组诗	田思	姆禄山=Gunung Mulu/ グヌン・ムル(サラワク州)
460	1994	6		5	专辑(砂朥越作者)	尼亚石洞探足	蓝波	尼亚石洞=Niah Cave/ ニア洞窟(サラワク州)
460	1994	6		6	专辑(砂朥越作者)	塞/苦瓜	梦羔子	
460	1994	6		7	专辑(砂朥越作者)	沈庆旺诗五首 浓浓酸酸涩涩的故乡酒	沈庆旺	
460	1994	6		13	专辑(砂朥越作者)	露珠儿	谢永就	
460	1994	6		14	专辑(砂朥越作者)	历史	李笙	
460	1994	6		16	专辑(砂朥越作者)	白云深处	房汉佳	
460	1994	6		20	专辑(砂朥越作者)	天地悠悠	顺子	
460	1994	6		30	专辑(砂朥越作者)	焉知舞者之于舞乎? 沈庆旺(加威安都)的表现与局限	石问亭	加威安都=gawai antu/ ガワイ・アントゥ
460	1994	6		38	散文	宛如观音	刘静娟	
460	1994	6		39	散文	仿如理行李	刘静娟	
460	1994	6		40	散文	曾经与你相遇 记一老石磨	灵子	
460	1994	6		41	散文	肥猪扑满	邝玉翔	目次では著者名は「邝玉翔」
460	1994	6		42	专栏(清凉集)	出离心为世间善法之根本	尔然	
460	1994	6		44	评论	略谈中国大陆文坛对马华文学的研究	钦鸿	
460	1994	6		51	诗	冰雕/晚年	邱琲钧	
460	1994	6		52	诗	净土以及其它 给现代人	杨平	
460	1994	6		56	诗	生命之舞	碧枝	
460	1994	6		56	诗	生命之舞	碧枝	
460	1994	6		56	诗	时间轴	杨川	
460	1994	6		57	诗	蚕	吴震寰	
460	1994	6		57	诗	葬礼	张光达	
460	1994	6		58	诗	黄远雄诗十二首	黄维樑	
460	1994	6		65	诗	缀连	李敬德	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
460	1994	6		i	图片(水墨画)	渔唱	张道兴	
460	1994	6		ii	专辑(砂勝越作者)	都市的清明	田思	砂勝越=Sarawak/サラワク(州)
461	1994	8		1	编辑人语	好文章的光芒	编者	
461	1994	8		2	散文	镜子	王振科	
461	1994	8		4	散文	在澳洲南部各小港逗留的日子	李国七	
461	1994	8		9	散文	致P	林迟	
461	1994	8		11	散文	梦,到底有什么颜色?	寒黎	
461	1994	8		19	散文	我有一只壁虎	刘汉	
461	1994	8		22	散文	椰雨缠绵	黄美之	
461	1994	8		27	散文	北面的山水	郑百年	
461	1994	8		29	散文	浓烟烈火	雨川	
461	1994	8		30	散文	蝉声蛙鸣	雨川	
461	1994	8		31	评介	沃尔科特 加勒比海最伟大的诗人	陈鹏翔	沃尔科特=Derek Walcott/デレック・ウォルコット
461	1994	8		35	评介	终究是一场人间因缘 张曼娟《缘起不灭》读后感	灵子	
461	1994	8		37	诗	回流诗二首	回流	
461	1994	8		38	诗	李敬德诗二首	李敬德	
461	1994	8		39	诗	方路诗四首	方路	
461	1994	8		40	诗	张永修诗三首	张永修	
461	1994	8		41	诗	黄丽诗二首	黄丽诗	
461	1994	8		42	诗	王国雄诗二首	王国雄	
461	1994	8		43	诗	入梦	王德志	
461	1994	8		44	诗	老树/枯树	刘瑞金	
461	1994	8		45	诗	是不是调味品	周擎宇	
461	1994	8		46	诗	原来跳动是一件很累的事	赵少杰	目次では著者名は「赵少杰」
461	1994	8		47	诗	照亮深谷的名字	蔡欣	
461	1994	8		48	诗	夫妻二题	方昂	
461	1994	8		49	诗	航	余月美	
461	1994	8		50	诗	修改旧作	叶明	
461	1994	8		51	诗	紫雨	张惠思	
461	1994	8		52	回响	写给姚拓的信	张惠思	
461	1994	8		54	小说	胶林深处	黄锦树	
461	1994	8		i	图片(胶彩画)	窗外	张培业	
461	1994	8		ii	彩色文章	那片绿色的土地 马来西亚散记	王振科	
462	1994	10		1	编辑人语	争取读者	编者	
462	1994	10		2	散文	如梦令	林幸谦	
462	1994	10		6	散文	故园与忧郁的深林	林幸谦	
462	1994	10		10	散文	魔幻人生	林幸谦	
462	1994	10		15	散文	观星乐	回流	
462	1994	10		18	散文	朋友与盐	刘静娟	目次では著者名は「刘月娟」
462	1994	10		20	散文	玉兰	尼雅	
462	1994	10		22	散文	老李	徐家祯	
462	1994	10		35	散文	马来西亚文化风景	何启治	
462	1994	10		48	诗	美猴王	陈大为	
462	1994	10		49	诗	重考记	盛辉	
462	1994	10		50	诗	夜坠	张惠思	
462	1994	10		51	诗	悸	沙河	
462	1994	10		52	诗	沙滩	沙河	
462	1994	10		53	诗	下班时刻	叶明	
462	1994	10		54	诗	人生二题	叶明	
462	1994	10		55	诗	变形的脸及其他	王德志	
462	1994	10		56	诗	我瞎了	赵少杰	目次では著者名は「赵少杰」
462	1994	10		57	诗	三部曲	周擎宇	
462	1994	10		58	诗	是非题/填词	余月美	
462	1994	10		59	诗	或许还是太早	王国雄	
462	1994	10		60	小说	古兰谱	凌鼎年	
462	1994	10		61	小说	马戏班	李国七	
462	1994	10		65	封底内页	寓言五则	陈瑞献	
462	1994	10		i	图片(水墨画)	角落	李蒹葭	
462	1994	10		ii	彩色文章	寓言五则	陈瑞献	
463	1994	12		1	编辑人语	李敬德诗展		
463	1994	12		2	评论	思考、思想与想象力	陈慧桦	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
463	1994	12		10	评论	民族失根の反思 白先勇の民族忧患意识	林幸谦	
463	1994	12		16	李敬德诗展	半生小记	李敬德	
463	1994	12		18	李敬德诗展	世事	李敬德	
463	1994	12		19	李敬德诗展	赌徒	李敬德	
463	1994	12		20	李敬德诗展	猎影	李敬德	
463	1994	12		23	李敬德诗展	静夜思	李敬德	
463	1994	12		25	李敬德诗展	诗五首	李敬德	
463	1994	12		26	李敬德诗展	空间局限	李敬德	
463	1994	12		27	李敬德诗展	七情年华	李敬德	
463	1994	12		29	李敬德诗展	光的掠影	李敬德	
463	1994	12		32	李敬德诗展	都市不净观	李敬德	
463	1994	12		33	李敬德诗展	精神分裂梦游症	李敬德	
463	1994	12		34	李敬德诗展	世事的拾荒者	沈洪全	
463	1994	12		38	李敬德诗展	空门封不住的文学灵气 李敬德印象记	小曼	
463	1994	12		41	李敬德诗展	诗(不评)后感想	刘汉	
463	1994	12		42	散文	传奇(之一)	郑百年	
463	1994	12		45	散文	传奇(之二)	郑百年	
463	1994	12		48	专栏(清凉集)	加法与减法	尔然	
463	1994	12		51	散文	聚墨痕	邝玉翎	
463	1994	12		53	散文	山歌	甫道山	
463	1994	12		54	诗	马来西亚,一九九三年的回返	李国七	
463	1994	12		55	诗	芝加哥	李国七	
463	1994	12		56	诗	城	李国七	
463	1994	12		57	诗	阿米巴	回流	
463	1994	12		57	诗	古庙	林惠洲	
463	1994	12		58	诗	迁居	黄■胜	■=[日へんに韦]
463	1994	12		59	诗	摩诃萨埵	陈大为	
463	1994	12		60	诗	我快活的唱一首歌	赵少杰	目次では著者名は「赵少杰」
463	1994	12		61	诗	入梦	邱琲钧	
463	1994	12		62	诗	芭菇	田思	
463	1994	12		63	小说	捉甲鱼的秘密	凌鼎年	
463	1994	12		64	小说	打赌	凌鼎年	
463	1994	12		65	彩色文章	想要写诗的心情	柔密欧·郑	
463	1994	12		i	图片(水墨画)		白磊	
463	1994	12		ii	彩色文章	你不再撑的伞 张着我的梦	柔密欧·郑	
464	1995	2		3	编辑人语	九五心情	编者	
464	1995	2		4	寓言	寓言五则	陈瑞献	
464	1995	2		5	诗	我在夜里醒来	吴震寰	
464	1995	2		6	诗	认错	李国七	
464	1995	2		7	评论	漫谈马华文学走向世界	钦鸿	
464	1995	2		10	评论	群丑连环画 雅波的《谁在黑雾里熄灯》	唐林	
464	1995	2		13	评论	魏萌小说《鲁素英》之(出走与启悟问题的研究)	石问君	
464	1995	2		25	评论	流亡的悲怆 白先勇小说中的放逐主题	林幸谦	
464	1995	2		28	评论	论罗门的诗歌理论	陈鹏翔	
464	1995	2		40	散文	一场带着走的孤寂	方路	
464	1995	2		44	散文	无天无地	心水	
464	1995	2		46	散文	食皇帝蟹	心水	
464	1995	2		47	散文	释明珠和尚	心水	
464	1995	2		50	散文	豆腐颂	梁绮云	
464	1995	2		52	小辑(柔密欧·郑)	手稿	柔密欧·郑	
464	1995	2		53	小辑(柔密欧·郑)	生态	柔密欧·郑	
464	1995	2		54	小辑(柔密欧·郑)	是你,悄悄把我的梦拉走	柔密欧·郑	
464	1995	2		54	小辑(柔密欧·郑)	搭九龙地铁到中环找你	柔密欧·郑	
464	1995	2		55	小辑(柔密欧·郑)	爱情不在意错误	柔密欧·郑	
464	1995	2		55	小辑(柔密欧·郑)	爱情也有感激的泪水	柔密欧·郑	
464	1995	2		56	小辑(柔密欧·郑)	镜/岛	柔密欧·郑	
464	1995	2		57	微型小说	布尔(微型小说)二则 生活习惯/故友重逢	布尔	
464	1995	2		60	微型小说	别那么驴了	羊君	
464	1995	2		61	微型小说	厚手、皮薄和AB	陶宗令	
464	1995	2		65	彩色文章	心灵笈记/散文心情	灵子	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
464	1995	2		66	彩色文章	河	林惠洲	
464	1995	2		i	图片(水彩)	鲜花和鱼	林焕彰	
464	1995	2		ii	彩色文章	神的断代史	陈大为	
465	1995	4		3	编辑人语	有所期待	编者	
465	1995	4		4	散文	要识桃源此处寻	张先瑞	
465	1995	4		16	散文	我相思的城	李国七	
465	1995	4		18	散文	在水一方	秦林	
465	1995	4		20	诗	许志明诗二首 台上台下/周日晨	许志明	
465	1995	4		21	诗	三名女子	欧宗敏	
465	1995	4		24	专页(王德志)	自我介绍	王德志	
465	1995	4		25	专页(王德志)	自问自答	王德志	
465	1995	4		28	专页(王德志)	交通灯/寂寞的早晨	王德志	
465	1995	4		29	专页(王德志)	寻索出口/屋外幻想	王德志	
465	1995	4		30	专页(王德志)	地球的行动艺术/画面追踪	王德志	
465	1995	4		31	专页(王德志)	城市笔记/灰色丛林	王德志	
465	1995	4		32	专页(王德志)	星期五·剪头发/可不可以说	王德志	
465	1995	4		33	专页(王德志)	摇滚/画画	王德志	
465	1995	4		34	专页(王德志)	遗落城市的速度	王德志	
465	1995	4		35	专页(王德志)	中学时期	王德志	
465	1995	4		36	专页(王德志)	死亡边界/电梯慢慢升上	王德志	
465	1995	4		37	专页(王德志)	疯子	王德志	
465	1995	4		38	专页(王德志)	晚宴/骑电单车	王德志	
465	1995	4		39	专页(王德志)	我思故我在(札记69条)	王德志	
465	1995	4		45	专页(王德志)	芝麻开门	王德志	
465	1995	4		46	评论	生机与危机并存 浅论马来西亚华文文学的现状和前景	岳玉杰	
465	1995	4		52		文艺短讯		
465	1995	4		53	评论	论马来西亚华文文学的本土特色	黄万华	
465	1995	4		60	微型小说	药渣	沈祖连	
465	1995	4		61	微型小说	关于修改《西游记》的意见	张记书	
465	1995	4		62	微型小说	防不胜防	连哲宁	
465	1995	4		63	彩色文章	流水寄情	许心伦	
465	1995	4		66	彩色文章	掌声	叶明	
465	1995	4		i	图片(彩墨)	鹅群	赖瑞龙	
465	1995	4		ii	彩色文章	泥山的最后一只狃狃	雨川	
466	1995	6		3	编辑人语	剧本创作	编者	
466	1995	6		4	评论	朝向脱轨的路 马华后现代诗举例	张光达	
466	1995	6		8	评论	论姚拓小说的喜剧效果	刘秋得	
466	1995	6		13	评论	精神与生态系统	鲁枢元	
466	1995	6		19	诗	十四行诗六首	杨平	
466	1995	6		25	诗	因为赶不及94年的列车	光胤	
466	1995	6		26	诗	绳	苑草	
466	1995	6		26	诗	天与地	傅家慧	
466	1995	6		27	散文	繁华的图腾	林幸谦	
466	1995	6		32	散文	诸神的童话	林幸谦	
466	1995	6		33	散文	心灵的隔与不隔 评《繁华的图腾》	陈芳明	
466	1995	6		34	散文	黄土高原上的大傻瓜	郑良树	
466	1995	6		38	电影剧本	黑水驿站(上)	潘雨桐	
466	1995	6		66	彩色文章	明天起你就来上课	于青	
466	1995	6		i	图片(彩墨)	丁家奴海岸	黄乃群	丁家奴=Terengganu/トレンガヌ(州);馬六甲=Malacca/マラッカ(州)
466	1995	6		ii	彩色文章	名画风波	凌鼎年	
467	1995	8		3	编辑人语	本地文学读物	编者	
467	1995	8		4	诗	鸿沟	傅家慧	
467	1995	8		5	诗	兰域海滩	心水	
467	1995	8		6	诗	信心城堡	光胤	
467	1995	8		7	电影剧本	黑水驿站(下)	潘雨桐	
467	1995	8		26	小说	阿白	雨川	
467	1995	8		29	小说	然后.....	于宁	
467	1995	8		30	评论	两种文化背景下的海外华文微型小说	王振科	
467	1995	8		37	评论	写实的与诡异的想象 年红和陈政欣的极短篇	陈鹏翔	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
467	1995	8		41	评论	大马旅台文学の星空 九〇年代前期 (1990-1994)	黄■胜	■=[日へんに韦]
467	1995	8		53	散文	快乐的地板	刘静娟	
467	1995	8		55	散文	过客的命运	林幸谦	
467	1995	8		57	散文	山洪暴发的时候	黄美之	
467	1995	8		60	散文	兔儿神和双花庙	徐家祯	
467	1995	8		64	散文	寂寞宫	王德志	
467	1995	8		65	彩色文章	偷窥的乐趣	丁威仁	
467	1995	8		66	彩色文章	惑	孟沙	
467	1995	8		i	图片(封面)	紫色的夜空(水彩)	王春鑫	
467	1995	8		ii	彩色文章	岁月停格	刘静娟	
468	1995	10		3	编辑人语	生机勃勃的微型小说	编者	
468	1995	10		4	评论	陈强华诗的启示	余月美	
468	1995	10		9	评论	他仍属于河洛这片土地 姚拓创作简论之一	黄万华	
468	1995	10		14	评论	诗化的微型小说叙述文本 小议于青的《明天你就来上课》	刘海涛	
468	1995	10		16	评论	西方理论的反思	张锦忠	
468	1995	10		18	评论	方兴未艾的小小说 中国当代小小说文坛扫描	凌鼎年	目次では「中国当代小小说文坛扫描」
468	1995	10		35	诗	牧行歌	丁威仁	
468	1995	10		36	散文	惟有真情堪跋涉 序华雁散文集《万水千山若是情》	田思	
468	1995	10		39	散文	灯火隐隐情迢迢 怀念的土油灯	华雁	
468	1995	10		41	散文	河的风景	顺子	
468	1995	10		44	散文	月到中秋	雨川	
468	1995	10		45	散文	魔鬼的诱惑	心水	
468	1995	10		46	散文	芬芳在他乡	水菱	
468	1995	10		47	小说	石头记	徐继慧	
468	1995	10		49	小说	我身后的彩带	刘育龙	
468	1995	10		50	小说	U型转弯口	刘育龙	
468	1995	10		51	小说	南洋SIN氏第四代祖屋出卖草志	希尼尔	
468	1995	10		53	专栏	传奇(之三)	郑百年	
468	1995	10		55	专栏	世界华文儿童文学资料馆正式对外开放		
468	1995	10		56	专栏	无常	尔然	
468	1995	10		58	小辑(张玮栩)	唱歌	张玮栩	
468	1995	10		59	小辑(张玮栩)	悼念	张玮栩	
468	1995	10		60	小辑(张玮栩)	括号以后的心情	张玮栩	
468	1995	10		63	小辑(张玮栩)	属于个人的爱恋感觉	张玮栩	
468	1995	10		66	彩色文章	蒲公英	张玮栩	
468	1995	10		i	图片(彩墨)	傲立	王文芳	
468	1995	10		ii	彩色文章	误闯中国	黄晔胜	
469	1995	12		1	编辑人语	文学事	编者	
469	1995	12		3	专辑(林幸谦)	《金锁记》的典型叙述 儒家疯女及其压抑符号的解读	林幸谦	
469	1995	12		17	专辑(林幸谦)	水仙子的神话 弱智者的内心独白	林幸谦	
469	1995	12		21	专辑(林幸谦)	阅读的欲望	林幸谦	
469	1995	12		22	专辑(林幸谦)	小女的国界	林幸谦	目次では「小女的国度」
469	1995	12		23	专辑(林幸谦)	年轻的岁月	林幸谦	
469	1995	12		24	专辑(林幸谦)	幻象	林幸谦	
469	1995	12		25	专辑(林幸谦)	蝶	林幸谦	
469	1995	12		26	专辑(林幸谦)	读诗	林幸谦	
469	1995	12		27	专辑(林幸谦)	禁忌	林幸谦	
469	1995	12		28	专辑(林幸谦)	放逐	林幸谦	
469	1995	12		29	专辑(林幸谦)	往事	林幸谦	
469	1995	12		30	专辑(林幸谦)	漂泊	林幸谦	
469	1995	12		31	专辑(林幸谦)	尊严	林幸谦	
469	1995	12		32	专辑(林幸谦)	女人的雨	林幸谦	
469	1995	12		33	专辑(林幸谦)	岁月的谜底	林幸谦	
469	1995	12		35	散文	呼唤	孔维克	
469	1995	12		37	散文	艺术不朽	心水	
469	1995	12		39	散文	微型小说二则 听来的糗事/木屐	小华	
469	1995	12		42	评论	一个正在搜寻心声的美术工作者	Tan Joo Lee 作;蔡长璜译	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
469	1995	12		46	评论	艺术时空的重建与改造 当代小说叙述技巧论三题	刘海涛	
469	1995	12		51	评论	王润华 华文诗与文化相对论	章亚昕	
469	1995	12		56	评论	后现代的冷热风景	陈慧桦	
469	1995	12		58	评论	写在读者心版上的人格芬芬 论马华诗人田思及其诗作	朱立立	
469	1995	12		65	专辑(林幸谦)	最初	林幸谦	
469	1995	12		66	专辑(林幸谦)	征服	林幸谦	
469	1995	12		i	图片(水彩)	雪景	陈昌孔	
469	1995	12		ii	彩色文章	婚后	林幸谦	
470	1996	2		3	编辑人语	怀念老朋友	编者	
470	1996	2		4	评论	椰风蕉雨话诗坛 从十年蕉风看当代马华诗坛	岳玉杰	
470	1996	2		15	评论	微型小说同海外华人社会	黄万华	
470	1996	2		21	散文	山居杂忆序	徐家祯	
470	1996	2		24	散文	婚礼	高诵芬	
470	1996	2		29	散文	冬邮	林清	
470	1996	2		32	散文	故乡的夜面	李清山	
470	1996	2		34	散文	爸爸	李元昆	
470	1996	2		36	散文	难过 怀柔密欧·郑	秦林	
470	1996	2		38	诗	The End 悼叶明	李敬德	
470	1996	2		42	诗	张玮栩短诗五首	张玮栩	
470	1996	2		45	诗	童诗	黄德志	
470	1996	2		48	小说	照相	戴涛	
470	1996	2		49	小说	黄世仁打官司	凌鼎年	
470	1996	2		51	专辑(方路)	行程和角落	方路	
470	1996	2		54	专辑(方路)	小镇同伴	方路	
470	1996	2		57	专辑(方路)	抒情及字	方路	
470	1996	2		62	专辑(方路)	半亩	方路	
470	1996	2		66	彩色文章	情事三题	叶明	
470	1996	2		i	图片(封面)	At a Glance	戴淑贤	
470	1996	2		ii	彩色文章	惊愕三帖	林锦	
471	1996	4		1	编辑人语	给他鼓励	编者	
471	1996	4		3	读者·编者	擒凶记 远方的来函	陈海清	
471	1996	4		7	散文	鞠药如散文三篇	鞠药如	
471	1996	4		10	散文	李清山散文二篇	李清山	
471	1996	4		14	散文	野兰香	许心伦	
471	1996	4		18	散文	小镇的新年	周若涛	
471	1996	4		23	散文	弦外之音	邝玉翎	
471	1996	4		26	散文	人生之秋	梁绮云	
471	1996	4		28	散文	沉渣及其他	雨雨	
471	1996	4		30	散文	画语	刘二刚	
471	1996	4		32	诗	归乡	林惠洲	
471	1996	4		33	诗	施拉达的日记	周若涛	施拉达的日记=Le Journal de Zlata/ズラータの日記
471	1996	4		35	诗	孩子, 即使哭也不要流泪	周若涛	
471	1996	4		36	诗	探望	赵少杰	
471	1996	4		37	诗	天空记	赵少杰	
471	1996	4		38	诗	安静, 之所以没有什么	赵少杰	
471	1996	4		39	诗	第101梦境	张玮栩	
471	1996	4		40	诗	山庄偶得	彼岸	
471	1996	4		41	诗	听歌/自述	李国七	
471	1996	4		42	评论	青年学人的光荣与梦想 读孙建江《二十世纪中国儿童文学导论》	吴然	
471	1996	4		45	评论	学术的激情与学人的使命	徐鲁	
471	1996	4		48	评论	从“当代”到诗“选”《马华当代诗选(1990-1994)》	陈大为	
471	1996	4		52	评论	繁花·撕裂之痛·镀金的框	蔡长璜	
471	1996	4		55	评论	《我们要活着回去》观后感	周若涛	我们要活着回去=Alive/生きてこそ
471	1996	4		57	小说	我等到鱼儿也死了	希尼尔	
471	1996	4		59	小说	我们的年少岁月	杨系明	
471	1996	4		65	彩色文章	归家	赵少杰	
471	1996	4		66	彩色文章	萤	刘汉	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
471	1996	4		i	图片(油画)	造化何其灵巧将其不可思议的古远的每条皱纹藏在玫瑰,紫罗兰以及晨露之下	陈瑞献	
471	1996	4		ii	彩色文章	夏之晨	林惠洲	
472	1996	6		1	编辑人语	本地色彩	编者	
472	1996	6		3	评论	神思与沉思 论诗人、学者陈慧桦的创作道路	宋永毅	
472	1996	6		11	评论	谈梁放的小说	彭志恒	
472	1996	6		17	评论	华文教师 推动华文文学发展的重要角色	蔡师仁	
472	1996	6		22	诗	周若鹏诗七首	周若鹏	
472	1996	6		27	诗	求职启事	回流	
472	1996	6		28	诗	死在梦里	林俊欣	
472	1996	6		29	诗	芫荽	一下	
472	1996	6		30	诗	仿佛一尾蛇	吴震寰	
472	1996	6		31	小说	象征	吴尔芙 著; 陈美龄译	吴尔芙=Virginia Woolf/ ヴァージニア・ウルフ
472	1996	6		34	诗	模仿	胡利欧·柯达萨 著; 纪大伟译	胡利欧·柯达萨=Julio Cortazar/フリオ・コルタサル
472	1996	6		37	诗	公园之延续	胡利欧·柯达萨 著; 洪凌译	胡利欧·柯达萨=Julio Cortazar/フリオ・コルタサル
472	1996	6		39	诗	梦	李国七	
472	1996	6		41	诗	凤凰旗袍	孙琪	
472	1996	6		46	诗	三叔	凌鼎年	
472	1996	6		48	诗	猫事	凌鼎年	
472	1996	6		50	诗	将军与亭尉	凌鼎年	
472	1996	6		52	散文	黑色幽默手记	王德志	
472	1996	6		56	散文	寻常巷陌	张先瑞	
472	1996	6		59	散文	姐姐!亲爱的姐姐! 病逝一周周年纪念	余虹	
472	1996	6		62	散文	柏杨与香华的来信	柏杨/香华	
472	1996	6		64	彩色文章	在南京路上	秦林	
472	1996	6		66	彩色文章	彩色影子	回流	
472	1996	6		i	图片(封面)	换季	杨雷	
472	1996	6		ii	彩色文章	辞别	张光达	
473	1996	8		1	编辑人语	文学评论缺乏	编者	
473	1996	8		3	散文	故乡蛇	碧枝	
473	1996	8		6	散文	只有家如故	孙琪	
473	1996	8		8	散文	铲除疚意	心水	
473	1996	8		10	散文	雨解	胡金伦	
473	1996	8		15	文坛掌故	郁达夫情书之谜	李远荣	
473	1996	8		18	评论	马华新诗的新形象 《马华当代诗选》扫描	黄梁	
473	1996	8		26	评论	对《诗选》扫描的几点说明	陈大为	
473	1996	8		29	评论	姚拓创造的民族文化内蕴	黄万华	
473	1996	8		35	评论	谈小黑的小说	彭志恒	
473	1996	8		46	小说	杀猴	张记书	
473	1996	8		47	诗	葬礼三宗	夏韶华	
473	1996	8		49	专辑(沙河)	夜食集的潮声	沙河	
473	1996	8		50	专辑(沙河)	赶在日落之前 横越东西大道	沙河	
473	1996	8		51	专辑(沙河)	下午茶的暖度	沙河	
473	1996	8		52	专辑(沙河)	夜色与爱情	沙河	
473	1996	8		53	专辑(沙河)	婴(一)/婴(二)/婴(三)	沙河	
473	1996	8		56	专辑(沙河)	灾场/蝴蝶标本	沙河	
473	1996	8		57	专辑(沙河)	每扇开向阳光的窗户	沙河	
473	1996	8		58	专辑(沙河)	刺青	沙河	
473	1996	8		59	专辑(沙河)	舞(一)/舞(二)	沙河	
473	1996	8		61	专辑(沙河)	风景/退休的计划	沙河	
473	1996	8		62	专辑(沙河)	河上冥想/宴	沙河	
473	1996	8		63	专辑(沙河)	诗人之孕	沙河	
473	1996	8		64	专辑(沙河)	风的行踪	沙河	
473	1996	8		65	专辑(沙河)	古渡夕阳斜	沙河	
473	1996	8		66	专辑(沙河)	有一座岛	沙河	
473	1996	8		i	图片(封面)	七九河开	崔海	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
473	1996	8		ii	彩色文章	恋	杨康	
474	1996	10		1	编辑人语	期待	编者	
474	1996	10		3	第九届大马旅台现代文学奖	得奖名单/评审团名单		
474	1996	10		4	第九届大马旅台现代文学奖	散文组终审实纪	林雪白/魏永晟	
474	1996	10		8	第九届大马旅台现代文学奖	早熟的文本(散文组首奖)	陈耀宗	
474	1996	10		11	第九届大马旅台现代文学奖	给你(散文组佳作奖)	陈雪薇	
474	1996	10		16	第九届大马旅台现代文学奖	山的记忆(散文组佳作奖)	沈意祥	
474	1996	10		19	第九届大马旅台现代文学奖	花之旅(散文组佳作奖)	杨丽芳	
474	1996	10		21	第九届大马旅台现代文学奖	小说组终审实纪	林雪白/魏永晟	
474	1996	10		25	第九届大马旅台现代文学奖	拾荒者的梦想(小说组优秀奖)	黄俊麟	
474	1996	10		38	第九届大马旅台现代文学奖	阿福嫂(小说组优秀奖)	莫德厚	
474	1996	10		48	第九届大马旅台现代文学奖	人(小说组优秀奖)	王经意	
474	1996	10		52	第九届大马旅台现代文学奖	圆圈的回归(小说组优秀奖)	邱美蓉	
474	1996	10		56	第九届大马旅台现代文学奖	现代诗组终审实纪	林雪白/魏永晟	
474	1996	10		60	第九届大马旅台现代文学奖	零三一七流水账(新诗组佳作奖)	陈雪薇	
474	1996	10		64	第九届大马旅台现代文学奖	记忆在黑暗中构筑废墟(新诗组佳作奖)	孙松荣	
474	1996	10		66	第九届大马旅台现代文学奖	1996(新诗组首奖)	陈耀宗	
474	1996	10		i	图片(封面)	无怨的春天	黄伟	
474	1996	10		ii	彩色文章	父亲的手	陈伟德	
475	1996	12		1	编辑人语	吴岸的特色	编者	
475	1996	12		3	专辑(吴岸)	知性与感性之旅,本土色彩与时代的缩影 评吴岸的诗	李国七	
475	1996	12		12	专辑(吴岸)	我行吟在婆罗洲山水间 为威海《人与大自然 环境文学研讨会》而写	吴岸	婆罗=Borneo/ボルネオ
475	1996	12		19	专辑(吴岸)	灯 赠释继程法师/无题三首	吴岸	
475	1996	12		20	专辑(吴岸)	会馆里的遗像	吴岸	
475	1996	12		21	专辑(吴岸)	八月十五日	吴岸	
475	1996	12		22	专辑(吴岸)	无题/古瓮	吴岸	
475	1996	12		23	专辑(吴岸)	鉴评		目次では著者名は「张默、潇潇」
475	1996	12		24	评论	“江湖”与“剑” 武侠小说的两个重要符征	陈大为	
475	1996	12		31	评论	正邪之辩 《笑傲江湖》对武侠陈规的颠覆	陈大为	
475	1996	12		38	诗	无奈 至诗人李宗舜	杨康	
475	1996	12		39	诗	星图 写给病中的曾秉昌	杨康	
475	1996	12		40	诗	我生命和其意义中的一道转弯处	许世强	
475	1996	12		41	诗	晨起三首	林惠洲	
475	1996	12		43	诗	童谣,永远的山色	方路	
475	1996	12		49	小说	旧照片	胡金伦	
475	1996	12		58	散文	寻索	孙天心	
475	1996	12		63	散文	二记锦鲤	凌江月	
475	1996	12		65	彩色文章	雨季	许裕全	
475	1996	12		66	彩色文章	守护的神	吴岸	
475	1996	12		i	图片(封面)	荫	孙骥	
475	1996	12		ii	彩色文章	请顺手关门	许世强	
476	1997	2		1	编辑人语	敞开心胸	编者	
476	1997	2		3	散文	存在于你我和它们之间的选择	黄国华	
476	1997	2		10	散文	暗中	唐捐	
476	1997	2		15	散文	窗外	郝誉翔	
476	1997	2		21	散文	寻魂	林志豪	
476	1997	2		26	散文	Some Memos	陈其骏	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
476	1997	2		31	散文	王映霞谈与郁达夫离婚真相	李远荣	
476	1997	2		37	散文	歌钟在在 悼念陈洛汉先生	刘戈	目次では「歌声在在」
476	1997	2		45	散文	坐“羊车”小计	白舒荣	
476	1997	2		45		這一天	劉戈 詞； 陳洛漢 曲	
476	1997	2		48	小说	论西汉设置河西四郡的历史意义及其他	希尼尔	
476	1997	2		51	诗	天真的猫	杨康	
476	1997	2		52	诗	水晶飞雁	杨川	
476	1997	2		53	诗	琉璃奔马	杨川	
476	1997	2		54	诗	海岛边缘	李国七	
476	1997	2		55	诗	浮生寄	李国七	
476	1997	2		56	诗	雨中眺望	流逸	
476	1997	2		57	诗	误返原点	林俊欣	
476	1997	2		58	诗	伪纪元/光, 在自言自语	杨嘉仁	
476	1997	2		59	诗	在我住的城	杨嘉仁	
476	1997	2		60	诗	曾经想过 给Mui	邱瑞河	
476	1997	2		61	诗	人隔两地	丘瑞河	
476	1997	2		62	诗	三角形心跳纪事	许世强	
476	1997	2		63	诗	黑色日记/时光记录	王德志	
476	1997	2		65	彩色文章	阴影	林俊欣	
476	1997	2		66	彩色文章	手心	丘瑞河	
476	1997	2		i	图片(油画)	Spring Pasture	郑木奎	
476	1997	2		ii	彩色文章	绝响	杨康	
477	1997	4		1	编辑人语	共同耕耘	编者	
477	1997	4		3	小辑(砂勝越五作者)	读书二三事	石觉天	
477	1997	4		5	小辑(砂勝越五作者)	活着	林离	
477	1997	4		8	小辑(砂勝越五作者)	蜚蜚	蓝波	
477	1997	4		11	小辑(砂勝越五作者)	哀乐中年	田思	
477	1997	4		13	小辑(砂勝越五作者)	山水有价	田思	
477	1997	4		15	小辑(砂勝越五作者)	母亲的忌日	田思	
477	1997	4		16	小辑(砂勝越五作者)	蒲公英的眼神	田思	
477	1997	4		18	小辑(砂勝越五作者)	梦回小镇	顺子	
477	1997	4		26	散文	花树	陈慧桦	
477	1997	4		31	散文	窗内窗外的鸟声	陈慧桦	
477	1997	4		35	散文	代价	一介	
477	1997	4		38	散文	希望的兰花	碧枝	
477	1997	4		39	散文	旷	郝眉	
477	1997	4		41	诗	杨平诗小引	痙弦	
477	1997	4		43	诗	拜石	杨平	
477	1997	4		44	诗	途中	杨平	
477	1997	4		45	诗	岛屿记事/Chicago某天	李国七	
477	1997	4		46	诗	巴拿马记事	李国七	
477	1997	4		47	诗	掩耳, 不是为了盗铃	林俊欣	
477	1997	4		48	诗	遗忘	林俊欣	
477	1997	4		49	诗	巴士搭客	王德志	
477	1997	4		50	诗	影子	王德志	
477	1997	4		51	诗	下午的每一天/日子	王德志	
477	1997	4		52	诗	时代 百货公司	王德志	
477	1997	4		53	诗	乌节路/思念	曹伟	
477	1997	4		54	诗	深夜的时候 别后	林惠洲	
477	1997	4		55	论文	刘禹锡的散文成就	林水椽	
477	1997	4		65	彩色文章	道情	杨平	
477	1997	4		66	彩色文章	摇晃的纸鸢	碧枝	
477	1997	4		i	图片(封面)	郊景	谭智勇	
477	1997	4		ii	彩色文章	补衣	林惠洲	
478	1997	6		1	编辑人语	大胆求新、言之有物	编者	
478	1997	6		3	论述	历史文本的影像化 余秋雨散文的叙事策略	钟怡雯	
478	1997	6		12	论述	谈黄锦树与钟怡雯的文学语言美	莫泽明	
478	1997	6		17	诗	观雪	心水	
478	1997	6		18	诗	1996成人童话之玻璃鞋	刘育龙	
478	1997	6		19	小说	蓓蓓1	戴涛	
478	1997	6		21	小说	游过夜色	夏绍华	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
478	1997	6		37	专辑(台湾新生代诗)	暗中三首	唐捐	
478	1997	6		39	专辑(台湾新生代诗)	音乐与精神	唐捐	
478	1997	6		41	专辑(台湾新生代诗)	秋之十行	纪小样	
478	1997	6		42	专辑(台湾新生代诗)	我轻轻卸下我的乳房	纪小样	
478	1997	6		43	专辑(台湾新生代诗)	今夜,我把月光握成一块玉	陈宛茜	
478	1997	6		45	专辑(台湾新生代诗)	我和我的影子	陈宛茜	
478	1997	6		46	专辑(台湾新生代诗)	蛇之圆舞曲1	陈则良	
478	1997	6		48	专辑(台湾新生代诗)	蛇之圆舞曲2	陈则良	
478	1997	6		50	专辑(台湾新生代诗)	家族	刘季陵	
478	1997	6		54	专辑(台湾新生代诗)	睡前(五首之二)	孙梓评	
478	1997	6		56	专辑(台湾新生代诗)	女巫店地图	林佳靖	
478	1997	6		59	专辑(台湾新生代诗)	脚的着地方式	郑顺聪	
478	1997	6		60	专辑(台湾新生代诗)	副作用	许逸亭	
478	1997	6		61	专辑(台湾新生代诗)	吊钟	杨宗翰	
478	1997	6		62	专辑(台湾新生代诗)	假装	陈雅恭	
478	1997	6		63	专辑(台湾新生代诗)	变色的鱼书 悼西汉哀帝之死	叶宜欣	
478	1997	6		65	彩色文章	我突然悲起你	杨康	
478	1997	6		66	彩色文章	台湾新生代诗专辑 小序	陈大为	
478	1997	6		i	图片(封面)		叶逢仪	
478	1997	6		ii	彩色文章	星光牧场	刘育龙	
479	1997	8		1	编辑人语	攀登埃非勒斯峰	编者	
479	1997	8		3	评论	中国当代文坛现况 从独白到复调的质变	钟怡雯	
479	1997	8		19	评论	赏诗说诗 赏黄昏星的抒情诗	杨康	
479	1997	8		26	评论	叶慈之后第一人 奚尼驱魔的文学艺术	陈长房	叶慈=William Butler Yeats/W·B·イエイツ;奚尼=Seamus Heaney/シェイマス・ヒーニー
479	1997	8		36	诗	殇	奚尼著;陈长房译	奚尼=Seamus Heaney/シェイマス・ヒーニー
479	1997	8		39	诗	童诗四首	杨康	
479	1997	8		41	诗	错过	李充胤	
479	1997	8		42	诗	迷宫	纪小样	
479	1997	8		43	诗	谎	纪小样	
479	1997	8		44	诗	与蛇的排练	林则良	
479	1997	8		46	小说	相逢恨晚	杨韵如	
479	1997	8		47	小说	疤	张记书	
479	1997	8		49	小说	棋道	张记书	
479	1997	8		51	散文	邻居	淳于雁	
479	1997	8		55	散文	我成了牺牲品,你能坐视不理吗?	柯大宝	
479	1997	8		65	彩色文章	舞在金鱼缸	黎紫书	
479	1997	8		66	彩色文章	惩罚	奚尼著;陈长房译	奚尼=Seamus Heaney/シェイマス・ヒーニー
479	1997	8		i	图片(封面)	泉	张继铭	
479	1997	8		ii	彩色文章	狐恋	唐捐	
480	1997	10		1	编辑人语	年轻有为	编者	
480	1997	10		3	专辑(陈大为)	从本体到现象 论罗门的存在思考	陈大为	
480	1997	10		17	专辑(陈大为)	罗门都市文本的“雄浑”气象	陈大为	
480	1997	10		27	专辑(陈大为)	海图	陈大为	
480	1997	10		31	专辑(陈大为)	柱子	陈大为	目次では「柱子」
480	1997	10		35	评论	主体生命的觉醒 莫言小说中肉体与欲望的合理性逆转	钟怡雯	
480	1997	10		46	诗	孔子(隐题诗)	周若涛	
480	1997	10		48	诗	无诗/酒树	周若涛	
480	1997	10		49	诗	年代	林俊欣	
480	1997	10		50	诗	再梦另一种轸念的模式	林俊欣	
480	1997	10		51	散文	雕刻刀	周若涛	
480	1997	10		52	散文	果树	林俊欣	
480	1997	10		54	散文	倾城前书	林俊欣	
480	1997	10		58	散文	双岛行 马布岛—西巴丹岛 无尽的海天	郝盾	马布=Mabul/マブール(サバ州);西巴丹=Sipadan/シバダン(サバ州)

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
480	1997	10		65	彩色文章	火车	翁弦尉	
480	1997	10		66	专辑(陈大为)	拐杖	陈大为	
480	1997	10		i	图片(封面)	渔村	陈昌孔	
480	1997	10		ii	彩色文章	记忆式	林健文	
481	1997	12		1	编辑人语	向大家敬礼	编者	
481	1997	12		3	专辑(翠园)	孩子们长大了	翠园	
481	1997	12		5	专辑(翠园)	谈收集照片的乐趣	翠园	
481	1997	12		7	专辑(翠园)	听喇叭声有感	翠园	
481	1997	12		9	专辑(翠园)	凤凰箫	翠园	
481	1997	12		14	专辑(翠园)	怎样才算是老	翠园	
481	1997	12		16	专辑(翠园)	听台湾作家谈出书	翠园	
481	1997	12		18	专辑(翠园)	闪闪金表	翠园	
481	1997	12		20	专辑(翠园)	未名湖与北大	翠园	
481	1997	12		22	专辑(翠园)	北京的大观园	翠园	
481	1997	12		24	专辑(翠园)	奠 为母亲逝世而作	翠园	
481	1997	12		26	专辑(翠园)	相交十年 我写彭校长	李忆着	
481	1997	12		28	专辑(刘育龙)	扑满	刘育龙	
481	1997	12		30	专辑(刘育龙)	相思树语	刘育龙	
481	1997	12		31	专辑(刘育龙)	战书	刘育龙	
481	1997	12		34	专辑(刘育龙)	群英夺刀录(节录)	刘育龙	
481	1997	12		36	专辑(刘育龙)	阿塔托路的魔法箱	刘育龙	
481	1997	12		38	专辑(刘育龙)	白菊	刘育龙	
481	1997	12		40	专辑(刘育龙)	复制生物乐园	刘育龙	
481	1997	12		43	专辑(刘育龙)	最后的银河列车	刘育龙	
481	1997	12		45	专辑(刘育龙)	穿越时空的情怀 评刘育龙的科幻小说创作	黄飞	
481	1997	12		49	专辑(刘育龙)	实境的虚拟与引渡 谈刘育龙的微型小说	希尼尔	
481	1997	12		53	专辑(刘育龙)	矮人的化妆师 试评处理小文体的几种技艺	夏绍华	
481	1997	12		57	专辑(刘育龙)	我的微型思索	刘育龙	
481	1997	12		60	散文	墙上的云	郝眉	
481	1997	12		62	彩色文章	面试	孟沙	
481	1997	12		66	彩色文章	角色群	林幸谦	
481	1997	12		i	图片(封面)	秋韵	熊兴元	
481	1997	12		ii	彩色文章	消息	张光达	
482	1998	2		1	编辑室报告			
482	1998	2		2	蕉风信箱			
482	1998	2		3	蕉风人物	当文学碰上道德 夜访林建国、黄锦树	林春美	
482	1998	2		13	蕉风记忆	蕉风旧事 学报当年	白垚	
482	1998	2		17	姚拓自传	童年时光 懵懂快乐	姚拓	
482	1998	2		24	创作	罗记铁铺	雨川	
482	1998	2		36	创作	美的屁股	鞠药如	
482	1998	2		50	创作	借一借你的眼睛	庄华兴	
482	1998	2		51	创作	答非所问	庄华兴	
482	1998	2		53	创作	山水对话	张光达	
482	1998	2		54	创作	Tossa de Mar/序一个夏	邱珩钧	
482	1998	2		55	创作	三月奥克拉荷马有雪	杨川	
482	1998	2		56	创作	距离/生活絮语	刘育龙	
482	1998	2		57	创作	妻从山里回来	张永修	
482	1998	2		58	创作	青红皂白	叶啸	
482	1998	2		59	创作	另类疯鼠	张美增	
482	1998	2		60	文学异见	文学研究的道义暨其他	张景云	
482	1998	2		63	文学异见	回归文学 无声的马华文学运动	黄锦树	
482	1998	2		66	新人馆	记忆遗漏的梦呓	房斯倪	
482	1998	2		68	新人馆	猫哭	刘富良	
482	1998	2		69	新人馆	邦咯岛之夜/七夕	许通元	邦咯=Pangkor/パン コール(ペラ州)
482	1998	2		70	新人馆	守城	莫泽明	
482	1998	2		71	新人馆	倒影/火车/少年的梦	曹伟	
482	1998	2		72	新人馆	等待	李颂义	
482	1998	2		73	新人馆	取暖/眼睛	黄淑莉	
482	1998	2		74	新人馆	花展	阿耶	
482	1998	2		75	新人馆	梯子	路加	
482	1998	2		76	新人馆	赶赴	英卡	
482	1998	2		77	新人馆	2月14日·动物园	翁弦尉	
482	1998	2		80	新人馆	占卜	林健文	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
482	1998	2		81	新人馆	潮流	林健文	
482	1998	2		82	创作	夜路之禽	林惠洲	
482	1998	2		i	图片(摄影)	芭蕉系列2	李丽娟	
483	1998	4		1	编辑室报告			
483	1998	4		2	专辑(梁放)	梁放简介		
483	1998	4		3	专辑(梁放)	生活的一切比什么艺术都丰富 纸上谈梁放	庄华兴	
483	1998	4		7	专辑(梁放)	盾上隐约的星辉 梁放散文中 展现的睿思	何乃健	
483	1998	4		12	专辑(梁放)	伪君子报仇二十年不晚 试论 (房客)	刘育龙	
483	1998	4		15	专辑(梁放)	有关婆罗洲森林的两种说法	林建国	婆罗=Borneo/ボルネオ
483	1998	4		38	专辑(梁放)	葡萄成熟时	梁放	
483	1998	4		42	专辑(梁放)	喂, 你可是进化了	梁放	
483	1998	4		44	专辑(梁放)	来自心灵深处	梁放	
483	1998	4		46	专辑(梁放)	梁放主要得奖记录		
483	1998	4		47	创作	未赴的酒约	小曼	
483	1998	4		48	创作	芒刺	黄锦树	
483	1998	4		53	新人馆	有一年, 我留学/美好生活	张玮栩	
483	1998	4		54	新人馆	远游/赠券/半夜场	周擎宇	
483	1998	4		55	新人馆	意识	林健文	
483	1998	4		56	新人馆	纪念日	翁弦尉	
483	1998	4		57	新人馆	A国度抢劫档案	柴可夫	
483	1998	4		58	新人馆	牛顿v.s. 爱因斯坦	房斯倪	牛顿=Isaac Newton/アイザック・ニュートン; 爱因斯坦=Albert Einstein/アルベルト・アインシュタイン
483	1998	4		59	新人馆	寂寞是一口窗/思念/窗的三部曲	刘富良	
483	1998	4		60	新人馆	单思/距离	曹伟	
483	1998	4		60	新人馆	天书	张惠凤	
483	1998	4		61	新人馆	真正的平凡	陈思铭	
483	1998	4		62	文学异见	21世纪的马来西亚国家文学	Sohaimi Abdul Aziz 著; 蓝十三 译	Sohaimi Abdul Aziz/ソハイミ・アブドゥル・アジズ
483	1998	4		68	声色涂鸦	异乡叙事/移民论述 论/述罗卓瑶的《秋月》之后	张锦忠	
483	1998	4		74	姚拓自传	少年时代 黯淡无光	姚拓	
483	1998	4		80	文坛传真	南院马华文学馆4月成立	陈思铭	
483	1998	4		81	蕉风记忆	蕉风旧事 学报当年(2)	白垚	
483	1998	4		84	蕉风记忆	忆本刊首届编委	中青	
483	1998	4		87	蕉风记忆	亭亭山上松 关于《蕉风》	陈瑞献	
483	1998	4		88	蕉风信箱			
483	1998	4		89	蕉风记忆	43年蕉风掠影		
483	1998	4		90		Titanic	小曼	Titanic/タイタニック
483	1998	4		ii	图片(摄影)	芭蕉系列3	李丽娟	
484	1998	6		2	编辑室报告			
484	1998	6		4	诗专号(诗作)	甘地颂	陈瑞献	
484	1998	6		7	诗专号(诗作)	古楼诗抄	陈瑞献	
484	1998	6		8	诗专号(诗作)	小雨点的歌谣	何乃健	
484	1998	6		11	诗专号(诗作)	固体世代/遗留/暴晒	杨嘉仁	
484	1998	6		12	诗专号(诗作)	大河退水/凤仙	蔡羽	
484	1998	6		13	诗专号(诗作)	在城市里	郭煜	
484	1998	6		14	诗专号(诗作)	群居者	吕育陶	
484	1998	6		15	诗专号(诗作)	Platinum/麻黄荆冕	房斯倪	
484	1998	6		16	诗专号(诗作)	最佳包袱/细雨/想写信给你	周擎宇	
484	1998	6		17	诗专号(诗作)	星星的心事	林武聪	
484	1998	6		18	诗专号(诗作)	飞机与森林	王润华	
484	1998	6		20	诗专号(诗作)	逛超级市场	宋飞龙	
484	1998	6		21	诗专号(诗作)	锤	田思	
484	1998	6		22	诗专号(诗作)	葬礼	林健文	
484	1998	6		23	诗专号(诗作)	在鳧鱼繁殖的季节	林健文	
484	1998	6		24	诗专号(诗作)	恋人	翁弦尉	
484	1998	6		27	诗专号(诗作)	等待	张玮栩	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
484	1998	6		28	诗专号(诗作)	90°转角	张玮栩	
484	1998	6		29	诗专号(诗作)	白蛾	陈柔	
484	1998	6		30	诗专号(诗作)	禁区/午约	李宗舜	
484	1998	6		31	诗专号(诗作)	未题	杨康	
484	1998	6		32	诗专号(诗作)	怎么说	梦扬	
484	1998	6		33	诗专号(诗作)	冷奴	小曼	
484	1998	6		34	诗专号(诗作)	酒盗	小曼	
484	1998	6		35	诗专号(诗作)	泥香	晨露	
484	1998	6		36	诗专号(诗作)	最佳报复	陈强华	
484	1998	6		37	诗专号(诗作)	刺鸟	刘育龙	
484	1998	6		39	诗专号(诗作)	秘密/周末/失眠	邱琲钧	
484	1998	6		40	诗专号(诗作)	少年女媧	白垚	
484	1998	6		41	诗专号(诗作)	巴厘海印象	张永修	巴厘=Bali/バリ(インドネシア)
484	1998	6		42	诗专号(诗作)	青山绿水	叶啸	
484	1998	6		43	诗专号(诗作)	茅草	张光达	
484	1998	6		44	诗专号(诗作)	落寞速写	黄铨贵	
484	1998	6		44	诗专号(诗作)	风筝	柴可夫	
484	1998	6		45	诗专号(诗作)	山楼夕照/夜读/理发	铁冬青	
484	1998	6		46	诗专号(诗作)	我什么都是 都不是	王德龙	
484	1998	6		46	诗专号(诗作)	最后一夜/陌生	许通元	
484	1998	6		47	诗专号(诗作)	睡梦天堂/与夜对话/沉船曲	刘富良	
484	1998	6		48	诗专号(诗作)	农夫	李寿章	
484	1998	6		49	诗专号(诗作)	水壶/顽童1/顽童2	许志明	
484	1998	6		50	诗专号(诗作)	给思念穿鞋/因为你是榕树/距离	海辛	
484	1998	6		51	诗专号(诗作)	致亲密爱人	邓海明	
484	1998	6		52	诗专号(诗作)	理想温度	李颂义	
484	1998	6		52	诗专号(诗作)	独居闲情	巫群香	
484	1998	6		53	诗专号(诗作)	海边落日	林惠洲	
484	1998	6		53	诗专号(诗作)	午夜风起	傅承得	
484	1998	6		54	诗专号(诗作)	凯里尔·安华诗选二首	晴川译	凯里尔·安华=Chairil Anwar/ ハイリル・アンワル
484	1998	6		55	诗专号(寻找诗人有奖游戏)	参赛表格		
484	1998	6		57	诗专号(寻找诗人有奖游戏)	换季	诗人编号1	執筆者当て(正解は邱琲钧)
484	1998	6		57	诗专号(寻找诗人有奖游戏)	生日	诗人编号2	執筆者当て(正解は陈强华)
484	1998	6		58	诗专号(寻找诗人有奖游戏)	我们曾在那里	诗人编号3	執筆者当て(正解は翁兹尉)
484	1998	6		58	诗专号(寻找诗人有奖游戏)	步上红毯	诗人编号4	執筆者当て(正解は宋飞龙)
484	1998	6		58	诗专号(寻找诗人有奖游戏)	飞船	诗人编号5	執筆者当て(正解は张永修)
484	1998	6		59	诗专号(寻找诗人有奖游戏)	我的亚答屋小学	诗人编号6	執筆者当て(正解は王润华)
484	1998	6		60	诗专号(寻找诗人有奖游戏)	1997年生活曲线图	诗人编号7	執筆者当て(正解は张玮栩)
484	1998	6		60	诗专号(寻找诗人有奖游戏)	梵录	诗人编号8	執筆者当て(正解は房斯倪)
484	1998	6		61	诗专号(寻找诗人有奖游戏)	梦幻花园	诗人编号9	執筆者当て(正解は张光达)
484	1998	6		62	诗专号(寻找诗人有奖游戏)	如厕者	诗人编号10	執筆者当て(正解は吕育陶)
484	1998	6		62	诗专号(寻找诗人有奖游戏)	双螺旋之舞	诗人编号11	執筆者当て(正解は杨嘉仁)
484	1998	6		63	诗专号(寻找诗人有奖游戏)	吃饱饭人民的宣言	诗人编号12	執筆者当て(正解は林健文)
484	1998	6		64	诗专号(寻找诗人有奖游戏)	巨港空难“纪实”	诗人编号13	執筆者当て(正解は刘育龙)
484	1998	6		64	诗专号(寻找诗人有奖游戏)	流星	诗人编号14	執筆者当て(正解は何乃健)
484	1998	6		65	诗专号(寻找诗人有奖游戏)	致选举委员会	诗人编号15	執筆者当て(正解は李宗舜)
484	1998	6		65	诗专号(寻找诗人有奖游戏)	彼岸	诗人编号16	執筆者当て(正解は小曼)
484	1998	6		66	诗专号(诗社)	天狼星詩社	程可欣	
484	1998	6		72	诗专号(诗社)	星座詩社	梦扬	
484	1998	6		74	诗专号(诗社)	金石詩社	陈政欣	
484	1998	6		76	诗专号(诗社)	第六步詩坊	潘碧华	
484	1998	6		78	诗专号(诗社)	魔鬼俱樂部	卢佛宝/ 周擎宇	
484	1998	6		84	诗专号(诗论)	乡愁诗, 中国性与现代主义	张光达	
484	1998	6		90	诗专号(诗掌故)	现代诗的前侏罗纪	白垚	
484	1998	6		92	文学异见	中国影响论与马华文学	张锦忠	
484	1998	6		97	诗专号(诗作)	九八政治记事(上集)	郑云城	
484	1998	6		98	诗专号(诗作)	盛春广场	邱琲钧	
484	1998	6		ii	图片(摄影)	芭蕉系列4	李丽娟	
485	1998	8		1	编辑室报告			

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
485	1998	8		2	蕉风信箱			
485	1998	8		4	特辑(马来文学界的华裔作家)	擅用马来文写作的华裔作者	碧澄	
485	1998	8		10	特辑(马来文学界的华裔作家)	长屋声响 Jong Chian Lai 的短篇小说评介	祝家丰	Jong Chian Lai = 田江来
485	1998	8		14	特辑(马来文学界的华裔作家)	吁叹千遍 Lim Swee Tin 的人道主义书写初探	庄华兴	Lim Swee Tin = 林瑞汀
485	1998	8		20	特辑(马来文学界的华裔作家)	生命、生活与人道 访问 Lim Swee Tin	庄华兴	Lim Swee Tin = 林瑞汀
485	1998	8		27	特辑(马来文学界的华裔作家)	我家的老人们/怀念/茅草湖	Lim Swee Tin 著; 庄华兴 译	
485	1998	8		28	特辑(马来文学界的华裔作家)	少年血气	Awang Abdullah 著; 蓝十三 译	Awang Abdullah/ アワン・アブドゥラー
485	1998	8		28	特辑(马来文学界的华裔作家)	在雅加达mercantile club 看自画像	Lim Swee Tin 著; 庄华兴 译	
485	1998	8		29	特辑(马来文学界的华裔作家)	最后一季	Jong Chian Lai 著; 刘敬文 译	
485	1998	8		34	特辑(马来文学界的华裔作家)	拆堡	Jong Chian Lai 著; 王俊魁 译	
485	1998	8		44	创作	普通男人	许梦生	
485	1998	8		50	创作	伦敦玫瑰, 最后一个盛夏	程可欣	
485	1998	8		50	创作	归依	杨际光	
485	1998	8		51	创作	拉萨 sayang	李敬德	目次では著者名は 「释开御」
485	1998	8		52	创作	饮酒诗	张永修	
485	1998	8		53	新人馆	摧	惠婉	
485	1998	8		53	新人馆	清晨阅报	洁翎	
485	1998	8		54	新人馆	回家/不要怀疑	周擎宇	
485	1998	8		54	新人馆	记忆/股市	莫泽明	
485	1998	8		55	新人馆	家乡的感觉	阿达	
485	1998	8		55	新人馆	迷惑/乌托邦	曹伟	
485	1998	8		56	蕉风人物	『内』有乾坤 访问鲁枢元教授	林春美	
485	1998	8		60	蕉风人物	当代中国文坛五大“板块”	鲁枢元	
485	1998	8		62	蕉风人物	永远在 永远不在 读朱天 心的(古都)	黄锦树	
485	1998	8		67	姚拓自传	十年军旅 西南东北(上)	姚拓	
485	1998	8		72	蕉风记忆	学生周报, 学友会, 蕉风和 我(上)	苍松	
485	1998	8		76	寻找诗人有奖游戏	成绩揭晓		
485	1998	8		77	寻找诗人有奖游戏	得奖者名单		
485	1998	8		78	寻找诗人有奖游戏	成绩解读		
485	1998	8		79	寻找诗人有奖游戏	诗乐园		
485	1998	8		81		冯今松的水墨画	陈瑞献	
485	1998	8		82		裸朗	傅兴汉	
485	1998	8		i	图片(封面)		李丽娟	
485	1998	8		ii	图片(摄影)	芭蕉系列5	李丽娟	
486	1998	10		1	编辑室报告			
486	1998	10		2	蕉风信箱			
486	1998	10		3	蕉风信箱	喜见蕉风换新颜	王振科	
486	1998	10		4	特辑(文学批评之必要)	在文学的灰色地带 访张光 达与刘育龙	林春美	
486	1998	10		13	特辑(文学批评之必要)	文学批评因缘, 或往事追忆录	张锦忠	
486	1998	10		18	特辑(文学批评之必要)	小小众玩艺 文学批评	唐林	
486	1998	10		21	特辑(文学批评之必要)	探险队的向导 我对文学批 评的浅见	何乃健	
486	1998	10		23	特辑(文学批评之必要)	批评之必要, 专业之必要, 书写之必要	黄锦树	
486	1998	10		25	特辑(文学批评之必要)	风雪中的炭火 陈雪风文学 批评的“炭火”意味	叶啸	
486	1998	10		29	特辑(文学批评之必要)	在解体与沉默之间	翁弦尉	
486	1998	10		33	特辑(文学批评之必要)	某些问题	庄若	
486	1998	10		34	创作	单人床	李笙	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
486	1998	10		35	创作	催眠曲	李笙	
486	1998	10		36	创作	盛夏之歌/毕业	辛金顺	
486	1998	10		37	创作	早晨一场雨后, 有水滴声.....	夏绍华	
486	1998	10		38	创作	祭姊坟	柏杨	
486	1998	10		39	创作	拉萨sayang(下)	李敬德	
486	1998	10		42	创作	情書救語文	刘绍铭	
486	1998	10		43	创作	飞翔啊, 飞翔	杨际光	
486	1998	10		45	创作	母与子	廖宏强	
486	1998	10		46	创作	败家子	廖宏强	
486	1998	10		48	新人馆	午夜我在半真实世界看你	林健文	
486	1998	10		49	新人馆	失约	林健文	
486	1998	10		50	新人馆	街角度/在电话亭读童话	柴可夫	
486	1998	10		51	新人馆	岛屿手记	章昕	
486	1998	10		55	新人馆	詭計	许通元	
486	1998	10		56	新人馆	情色小说之写作	黃俊麟	
486	1998	10		61	文学外景	玉蘭花·影	黄锦树	
486	1998	10		68	文本马华	哭泣的菊花瓣	陈应德	
486	1998	10		70	姚拓自传	十年军旅 西南东北(下)	姚拓	
486	1998	10		75	蕉风记忆	蕉风旧事 学报当年(3) 现实主义的蕉风	白垚	
486	1998	10		78	蕉风记忆	学生周报, 学友会, 蕉风和我(下)	苍松	
486	1998	10		81	创作	情节	辛金顺	
486	1998	10		82	新人馆	后抒情詩/純真的虚構度數	张惠思	
486	1998	10		ii	图片(摄影)	芭蕉系列6	李丽娟	
487	1998	12		1	编辑室报告			
487	1998	12		2	蕉风信箱			
487	1998	12		4	特辑 (陶窑与小说——雨川)	千秋事业稻梁谋	林春美	
487	1998	12		6	特辑 (陶窑与小说——雨川)	没有意会 只靠言传 谈雨川专辑 小说及写作心态	菊凡	
487	1998	12		10	特辑 (陶窑与小说——雨川)	书写困难 困难意识 / 困难的书写	黄锦树	
487	1998	12		13	特辑 (陶窑与小说——雨川)	赤裸的窑火与绿林 试论雨川近十年的小说	庄华兴	
487	1998	12		22	特辑 (陶窑与小说——雨川)	老屋	雨川	
487	1998	12		31	特辑 (陶窑与小说——雨川)	林火	雨川	
487	1998	12		32	特辑 (陶窑与小说——雨川)	郑增寿, 你在哪里?	雨川	
487	1998	12		40	特辑 (陶窑与小说——雨川)	解读一篇小说	雨川	
487	1998	12		45	创作	拉萨sayang(续篇)	李敬德	
487	1998	12		46	创作	农曲	辛金顺	
487	1998	12		47	创作	小镇/小站	辛金顺	
487	1998	12		48	创作	在台北	李笙	
487	1998	12		49	创作	奔向芒果树	黄锦树	
487	1998	12		50	创作	在美国做皮匠	杨际光	
487	1998	12		55	新人馆	魔鬼诗篇	富良	
487	1998	12		56	新人馆	短诗五首	张惠思	
487	1998	12		57	新人馆	盒子/椅子	杨嘉仁	
487	1998	12		58	新人馆	街灯/竹/哭泣或者忘记	曹伟	
487	1998	12		59	新人馆	文字地图	李洁翎	
487	1998	12		61	新人馆	葬	莫泽明	
487	1998	12		62	文学外景	柏乐杰《顿呼组曲》中的音乐与寂静	陈鹏翔	柏乐杰=Edward Dickinson Blodgett/ディキンソン・プロジェクト
487	1998	12		71	蕉风记忆	蕉风旧事 学报当年(4) 从舞台剧到电影	白垚	
487	1998	12		74	姚拓自传	流浪香港 何去何从	姚拓	
487	1998	12		81	创作	茅草	张光达	
487	1998	12		82	创作	看F.Yamrus摄影	张永修	Franc Yamrus
487	1998	12		i	摄影		菊凡	
487	1998	12		ii	图片(摄影)	芭蕉系列7	李丽娟	

号	年	月	日	頁	記事種別	記事	作者・訳者	備考
488	1999	2		0	图片(封面)	休刊特大号		
488	1999	2		1	编辑室报告	我在蕉风休刊的最后日子	林春美	
488	1999	2		2	休刊特稿	蓄足精力 再次奔驰 蕉风暂时休刊启事	蕉风编委会编辑 和顾问们同启	
488	1999	2		4	休刊特稿	那些旧事, 无端的	张锦忠	
488	1999	2		6	休刊特稿	蕉风六记	许友彬	
488	1999	2		8	休刊特稿	梦里相思	梅淑贞	
488	1999	2		9	蕉风信箱			
488	1999	2		10	特辑(孤舟神话)	无人驾驭的航线	许维贤	
488	1999	2		14	特辑(孤舟神话)	世纪末的航向 网上访孤舟神话数员	林春美	
488	1999	2		19	特辑(孤舟神话)	为美与痛苦服役 评工大孤舟神话工作室作品	周锦聪	
488	1999	2		22	特辑(孤舟神话)	未竟之章 读工大文友的诗文散记	刘青龙	
488	1999	2		24	特辑(孤舟神话)	一簇奇花异卉 我读《本城花展》	张光达	
488	1999	2		27	特辑(孤舟神话)	你相信我了.....	石头	
488	1999	2		28	特辑(孤舟神话)	失落的天使恋城	梁靖芬	
488	1999	2		30	特辑(孤舟神话)	桌	胡锦涛	
488	1999	2		31	特辑(孤舟神话)	如果我打电话给你/我不會再写信给你了	素素	
488	1999	2		32	特辑(孤舟神话)	另一种方式	许通元	
488	1999	2		33	特辑(孤舟神话)	雨夜下进行的一场电影	许通元	
488	1999	2		34	特辑(孤舟神话)	海市蜃楼	林健文	
488	1999	2		35	特辑(孤舟神话)	和你相约看三文鱼的午夜	林健文	
488	1999	2		36	特辑(孤舟神话)	for Alice/拥有/时光隧道/三部曲/棋局/安西山	林健文	
488	1999	2		39	特辑(孤舟神话)	旧日	南雁子	
488	1999	2		39	特辑(孤舟神话)	海风来叩访	路加	
488	1999	2		40	特辑(孤舟神话)	如厕书	翁弦尉	
488	1999	2		41	特辑(孤舟神话)	梦航线	翁弦尉	
488	1999	2		42	特辑(孤舟神话)	离异/那时	房斯倪	
488	1999	2		43	创作	危急梯的倒影	沈洪全	
488	1999	2		53	创作	旧家的火	黄锦树	
488	1999	2		66	创作	一块钱的慈悲	廖宏强	
488	1999	2		68	创作	车祸	雨川	
488	1999	2		70	创作	风水	黄维樑	
488	1999	2		71	创作	当你迷信蚊虫能飞善迁的本能.....	龚伟成	
488	1999	2		72	创作	乡	白点	
488	1999	2		73	创作	童诗三首	宋飞龙	
488	1999	2		73	创作	某夜十二时	邱琲钧	
488	1999	2		74	创作	人生	辛金顺	
488	1999	2		76	创作	想起父亲	李国七	
488	1999	2		76	创作	梦幻诗坊	林武聪	
488	1999	2		77	创作	跬	钟怡雯	
488	1999	2		81	创作	赤心	郝眉	
488	1999	2		82	创作	寂寞	葛格	
488	1999	2		83	新人馆	交错	刘汉	
488	1999	2		84	新人馆	考试, 图书馆与联想	小健	
488	1999	2		86	新人馆	辞梦书	章昕	
488	1999	2		89	新人馆	审判/爱情/真相/海洛因	王伟基	
488	1999	2		90	新人馆	y2k 端午	柴可夫	
488	1999	2		90	新人馆	想家	淑莉	
488	1999	2		91	新人馆	隐形问题	阿租	
488	1999	2		91	新人馆	底片	黄泽明	
488	1999	2		92	新人馆	自杀的狗	曾翎龙	
488	1999	2		93	新人馆	灵魂金属化前的嘶喊	刘富良	
488	1999	2		94	新人馆	故校	巫群香	
488	1999	2		95	文本马华	现代性与文化属性 论60、70年代马华现代诗的时代性质	张光达	
488	1999	2		109	文学外景	散步到他方	黄锦树	
488	1999	2		112	文学异见	信手三章	刘富良	
488	1999	2		115	姚拓自传	编辑生涯 白驹过隙	姚拓	
488	1999	2		119	附录	姚拓著作年表及得奖一览表		
488	1999	2		121		文字同行	黄远雄	

執筆者一覧

山本 博之 (YAMAMOTO Hiroyuki)

Center for Southeast Asian Studies, Kyoto University

京都大学東南アジア地域研究研究所准教授。専門は東南アジア地域研究／メディア研究。研究テーマは、マレー世界の政治文化、アジアの災害対応、混成アジア映画、地域研究方法論。著書に『脱植民地化とナショナリズム——英領北ボルネオにおける民族形成』（東京大学出版会、2006年）、編著書に『マレーシア映画の母 ヤスミン・アフマドの世界——人とその世界、継承者たち』（英明企画編集、2019年）などがある。

篠崎 香織 (SHINOZAKI Kaori)

Department of International Relations, The University of Kitakyushu

北九州市立大学外国語学部教授。専門はマレーシア地域研究。マラヤ地域（マレーシア半島部とシンガポール）の華人社会を中心に、マレーシア地域の政治・文化・歴史を研究。著書に『プラナカンの誕生——海峡植民地ペナンの華人と政治参加』（九州大学出版会、2017年）がある。

谷垣 真理子 (TANIGAKI Mariko)

Department of Area Studies, Graduate School of Arts and Sciences, The University of Tokyo

東京大学大学院総合文化研究科教授。博士（学術）。専門は地域文化研究。研究テーマは現代香港論、華南研究。編著に『変容する華南と華人ネットワーク』（風響社、2014年、共編）、『戦後日本の中国研究と中国認識——東大駒場と内外の視点』（風響社、2018年、共編）、*Colonial Legacies and Contemporary Studies of China and Chineseness : Unlearning Binaries, Strategizing Self* (co-edited, Singapore: World Scientific, 2020)、*Japan and Asia: Business, Political and Cultural Interactions* (Tokyo: Springer, 2022)。「国際研究プロジェクト『華南研究の創出』」にて第4回（2014年度）地域研究コンソーシアム賞 研究企画賞を受賞。

舂谷 鋭 (MASUTANI Satoshi)

Department of Culture and Tourism Studies, College of Tourism, Rikkyo University

立教大学観光学部交流文化学科教授。主な専門は、観光文学研究と東南アジア、特にマレーシアなど島嶼部の華人文学研究。「サイノフォン」と呼ばれるようになったマレーシア華語系華人文学(馬華文学)を、1990年代初頭以来、作者のオーラルヒストリーから翻訳まで手がけていて、現地でもよく知られている。主な共著に『東南アジア文学への招待』(2001年、段々社)、『シンガポールを知るための65章』(2021年、明石書店)など。

及川 茜 (OIKAWA Akane)

中国語圏の近世から同時代までの文学研究を行っている。マレーシア中国語文学に関する論考に「華語語系文学の輪郭と展望」(奈倉京子編著『中華世界を読む』、東方書店、2020年)、「屋根を直さないこと——黄錦樹の創作におけるマラヤ共産党とその穴」(『マレーシア研究』7号、2019年)など。

CIRAS Discussion Paper No.108

篠崎 香織・舛谷 鋭・山本 博之 編著

蕉風・椰雨・犀鳥声

——冷戦期の東アジア・東南アジアにおける華語出版ネットワーク

発行……2022年3月

発行者……京都大学東南アジア地域研究研究所

京都市左京区吉田下阿達町46 〒606-8501

電話: 075-753-7302 FAX: 075-753-9602

DTP・印刷……英明企画編集株式会社